

# 朝見遺跡（第3・4・6次）発掘調査報告

—松阪市和屋町・立田町—

〈第2分冊：遺物編〉

2020（令和2）年3月

三重県埋蔵文化財センター





縄文土器 第6次調査3756



縄文土器 第6次調査4088



灰釉陶器 第6次調査3649



付着物のある土器 第6次調査1990・1889



八花鏡 第6次調査1190



# 例 言

1. 本書は、三重県松阪市和屋町・立田町に所在する朝見遺跡（第3・4・6次）の発掘調査報告書である。
2. 本書は、全二分冊からなる。二分冊の構成は、第1分冊が「遺構・木製品・分析編」、第2分冊が「遺物編」である。
3. 本書で報告する発掘調査は、平成24・25・27年度高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区）に伴うもので、三重県教育委員会が文化庁からの国庫補助金を得て一部を負担し、その他を三重県農林水産部から執行委任を受けて実施した。
4. 発掘調査の体制等は第1分冊に記し、現地調査終了後の報告書作成作業等は下記による。  
〔平成30年度〕  
担当者 主任 渡辺和仁  
〔令和元年度〕  
担当者 課長 穂積裕昌 主幹 中村法道 主査 森川常厚
5. 本書の文責は目次及び文末に記し、遺物図版の作成は渡辺、遺物の写真撮影及び第2分冊の編集は森川が行った。
6. 現地における発掘調査や整理作業、そして本書の作成にあたっては、地元である松阪市和屋町・立田町の方々をはじめ、下記の個人・機関・団体にご指導・ご協力をいただいた。記して感謝いたしたい（以下、五十音順、敬称略）。  
石田由紀子、今西敏典、岡田憲一、小田裕樹、小野映介、金田明大、狭川真一、神野 恵、田部剛士、田村陽一、早野浩二、間渕 創、丸山真史、山藤正敏、山本直人、朝見上土地改良区、立田町自治会、松阪市教育委員会、三重県総合博物館、三重県農林水産部、三重県松阪農林事務所、和屋町自治会
7. 本書が扱う発掘調査の資料や出土遺物は、三重県埋蔵文化財センターが保管している。
8. 本書で用いた方位は座標による北である。
9. 本書で用いた土色は、小山正忠・竹原秀雄（編）1997『新版標準土色帖』（19版）日本色研事業株式会社に拠る。
10. 本書では、以下のように遺構の略記号表記を使用している。  
SB：掘立柱建物 SA：柱列 SE：井戸 SK：土坑 SX：墓・埋設土器  
SD：溝 SR：流路 SZ：道路状遺構・落ち込み・性格不明遺構 Pit：柱穴・小穴

## 目 次 <第2分冊：遺物編>

VIII. 範囲確認調査出土遺物	(森川常厚)	1
IX. 第3次調査出土遺物	( 〃 )	4
X. 第4次調査出土遺物	( 〃 )	5
XI. 第6次調査出土遺物		6
(1) 1区	(森川常厚)	6
(2) 2区	( 〃 )	16
(3) 3区	( 〃 )	52
(4) 4区	( 〃 )	56
(5) 5区	( 〃 )	56
(6) 6区	( 〃 )	61
(7) 7区	( 〃 )	62
(8) 8区	( 〃 )	63
(9) 9区	( 〃 )	63
(10) 10区	( 〃 )	90
(11) 11区上層	( 〃 )	91
(12) 11区下層	(穂積裕昌)	120
(13) 12区	(森川常厚)	151
(14) 13区	( 〃 )	167
(15) 14区	( 〃 )	169
XII. 結語		284
(1) 縄文時代	(穂積裕昌)	284
(2) 集落	(森川常厚)	288
(3) S D 611001	( 〃 )	292

# 挿 図 目 次

第1図	範囲確認調査出土遺物実測図……………	2	第38図	第6次調査2区出土遺物実測図㉔……………	44
第2図	第3次調査出土遺物実測図……………	4	第39図	第6次調査2区出土遺物実測図㉕……………	45
第3図	第4次調査出土遺物実測図……………	5	第40図	第6次調査2区出土遺物実測図㉖……………	46
第4図	第6次調査1区出土遺物実測図①……………	7	第41図	第6次調査2区出土遺物実測図㉗……………	47
第5図	第6次調査1区出土遺物実測図②……………	8	第42図	第6次調査2区出土遺物実測図㉘……………	49
第6図	第6次調査1区出土遺物実測図③……………	9	第43図	第6次調査2区出土遺物実測図㉙……………	50
第7図	第6次調査1区出土遺物実測図④……………	10	第44図	第6次調査2区出土遺物実測図㉚……………	51
第8図	第6次調査1区出土遺物実測図⑤……………	11	第45図	第6次調査2区出土遺物実測図㉛……………	53
第9図	第6次調査1区出土遺物実測図⑥……………	12	第46図	第6次調査3区出土遺物実測図①……………	54
第10図	第6次調査1区出土遺物実測図⑦……………	14	第47図	第6次調査3区出土遺物実測図②……………	55
第11図	第6次調査1区出土遺物実測図⑧……………	15	第48図	第6次調査4区出土遺物実測図……………	56
第12図	第6次調査1区出土遺物実測図⑨……………	16	第49図	第6次調査5区出土遺物実測図①……………	57
第13図	第6次調査2区出土遺物実測図①……………	17	第50図	第6次調査5区出土遺物実測図②……………	58
第14図	第6次調査2区出土遺物実測図②……………	18	第51図	第6次調査5区出土遺物実測図③……………	59
第15図	第6次調査2区出土遺物実測図③……………	19	第52図	第6次調査5区出土遺物実測図④……………	60
第16図	第6次調査2区出土遺物実測図④……………	20	第53図	第6次調査5区出土遺物実測図⑤……………	61
第17図	第6次調査2区出土遺物実測図⑤……………	21	第54図	第6次調査6区出土遺物実測図①……………	62
第18図	第6次調査2区出土遺物実測図⑥……………	22	第55図	第6次調査6区出土遺物実測図②……………	63
第19図	第6次調査2区出土遺物実測図⑦……………	23	第56図	第6次調査7・8区出土遺物実測図……………	64
第20図	第6次調査2区出土遺物実測図⑧……………	24	第57図	第6次調査9区出土遺物実測図①……………	65
第21図	第6次調査2区出土遺物実測図⑨……………	26	第58図	第6次調査9区出土遺物実測図②……………	66
第22図	第6次調査2区出土遺物実測図⑩……………	27	第59図	第6次調査9区出土遺物実測図③……………	67
第23図	第6次調査2区出土遺物実測図⑪……………	28	第60図	第6次調査9区出土遺物実測図④……………	68
第24図	第6次調査2区出土遺物実測図⑫……………	29	第61図	第6次調査9区出土遺物実測図⑤……………	69
第25図	第6次調査2区出土遺物実測図⑬……………	30	第62図	第6次調査9区出土遺物実測図⑥……………	70
第26図	第6次調査2区出土遺物実測図⑭……………	31	第63図	第6次調査9区出土遺物実測図⑦……………	71
第27図	第6次調査2区出土遺物実測図⑮……………	32	第64図	第6次調査9区出土遺物実測図⑧……………	72
第28図	第6次調査2区出土遺物実測図⑯……………	33	第65図	第6次調査9区出土遺物実測図⑨……………	73
第29図	第6次調査2区出土遺物実測図⑰……………	35	第66図	第6次調査9区出土遺物実測図⑩……………	74
第30図	第6次調査2区出土遺物実測図⑱……………	36	第67図	第6次調査9区出土遺物実測図⑪……………	75
第31図	第6次調査2区出土遺物実測図⑲……………	37	第68図	第6次調査9区出土遺物実測図⑫……………	76
第32図	第6次調査2区出土遺物実測図⑳……………	38	第69図	第6次調査9区出土遺物実測図⑬……………	77
第33図	第6次調査2区出土遺物実測図㉑……………	39	第70図	第6次調査9区出土遺物実測図⑭……………	78
第34図	第6次調査2区出土遺物実測図㉒……………	41	第71図	第6次調査9区出土遺物実測図⑮……………	79
第35図	第6次調査2区出土遺物実測図㉓……………	42	第72図	第6次調査9区出土遺物実測図⑯……………	80
第36図	第6次調査2区出土遺物実測図 ・X線画像……………	43	第73図	第6次調査9区出土遺物実測図⑰……………	81
第37図	第6次調査出土鏡復元想定図……………	43	第74図	第6次調査9区出土遺物実測図⑱……………	82
			第75図	第6次調査9区出土遺物実測図⑲……………	83

第76図	第6次調査9区出土遺物実測図⑳	84	第100図	第6次調査11区上層遺構面	
第77図	第6次調査9区出土遺物実測図㉑	85		出土遺物実測図⑱	109
第78図	第6次調査9区出土遺物実測図㉒	86	第101図	第6次調査11区上層遺構面	
第79図	第6次調査9区出土遺物実測図㉓	87		出土遺物実測図⑲	110
第80図	第6次調査10区出土遺物実測図①	88	第102図	第6次調査11区上層遺構面	
第81図	第6次調査10区出土遺物実測図②	89		出土遺物実測図⑳	111
第82図	第6次調査10区出土遺物実測図③	90	第103図	第6次調査11区上層遺構面	
第83図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図㉑	112
	出土遺物実測図①	91	第104図	第6次調査11区上層遺構面	
第84図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図㉒	113
	出土遺物実測図②	92	第105図	第6次調査11区上層遺構面	
第85図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図㉓	114
	出土遺物実測図③	94	第106図	第6次調査11区上層遺構面	
第86図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図㉔	115
	出土遺物実測図④	95	第107図	第6次調査11区上層遺構面	
第87図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図㉕	116
	出土遺物実測図⑤	96	第108図	第6次調査11区上層遺構面	
第88図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図㉖	117
	出土遺物実測図⑥	97	第109図	第6次調査11区上層遺構面	
第89図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図㉗	118
	出土遺物実測図⑦	98	第110図	第6次調査11区上層	
第90図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図	119
	出土遺物実測図⑧	99	第111図	第6次調査11区下層	
第91図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図①	121
	出土遺物実測図⑨	100	第112図	第6次調査11区下層	
第92図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図②	122
	出土遺物実測図⑩	101	第113図	第6次調査11区下層	
第93図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図③	123
	出土遺物実測図⑪	102	第114図	第6次調査11区下層	
第94図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図④	124
	出土遺物実測図⑫	103	第115図	第6次調査11区下層	
第95図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図⑤	125
	出土遺物実測図⑬	104	第116図	第6次調査11区下層	
第96図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図⑥	126
	出土遺物実測図⑭	105	第117図	第6次調査11区下層	
第97図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図⑦	127
	出土遺物実測図⑮	106	第118図	第6次調査11区下層	
第98図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図⑧	128
	出土遺物実測図⑯	107	第119図	第6次調査11区下層	
第99図	第6次調査11区上層遺構面			出土遺物実測図⑨	129
	出土遺物実測図⑰	108			



第120図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑩	130	第135図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑮	148
第121図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑪	132	第136図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑯	150
第122図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑫	133	第137図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑰	151
第123図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑬	134	第138図	第6次調査12区出土遺物実測図①	152
第124図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑭	135	第139図	第6次調査12区出土遺物実測図②	153
第125図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑮	136	第140図	第6次調査12区出土遺物実測図③	154
第126図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑯	138	第141図	第6次調査12区出土遺物実測図④	156
第127図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑰	140	第142図	第6次調査12区出土遺物実測図⑤	157
第128図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑱	141	第143図	第6次調査12区出土遺物実測図⑥	159
第129図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑲	142	第144図	第6次調査12区出土遺物実測図⑦	160
第130図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑳	143	第145図	第6次調査12区出土遺物実測図⑧	161
第131図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉑	144	第146図	第6次調査12区出土遺物実測図⑨	162
第132図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉒	145	第147図	第6次調査12区出土遺物実測図⑩	163
第133図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉓	146	第148図	第6次調査12区出土遺物実測図⑪	164
第134図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉔	147	第149図	第6次調査12区出土遺物実測図⑫	165
			第150図	第6次調査13区出土遺物実測図①	166
			第151図	第6次調査13区出土遺物実測図②	168
			第152図	第6次調査14区出土遺物実測図①	170
			第153図	第6次調査14区出土遺物実測図②	171
			第154図	第6次調査14区出土遺物実測図③	172
			第155図	口縁部列点文・垂下隆帯 ・横長J字沈線関連資料	285
			第156図	外面短沈線・刺突文関連資料	287
			第157図	2区平安時代中期 ～後期遺構配置図	289
			第158図	2区鎌倉時代遺構配置図	290
			第159図	家野遺跡主要遺構配置図	291
			第160図	S D 611001遺物出土位置及び数量	292

## 写真図版

巻頭図版	縄文土器 第6次調査3756
	縄文土器 第6次調査4088
	灰釉陶器 第6次調査3649
	付着物のある土器
	第6次調査1990・1889
	八花鏡 第6次調査1190

### 範囲確認調査

写真図版 1	……………
第3次調査	
写真図版 1	……………
第4次調査	
写真図版 1	……………

第6次調査

写真図版2	縄文土器	写真図版29	土師器皿
写真図版3	縄文土器	写真図版30	土師器皿
写真図版4	縄文土器	写真図版31	土師器高杯
写真図版5	縄文土器	写真図版32	土師器蓋・鉢・壺
写真図版6	縄文土器	写真図版33	土師器甕
写真図版7	縄文土器	写真図版34	土師器甕・鍋・竈
写真図版8	縄文土器	写真図版35	口ク口土師器・黒色土器 ・製塩土器
写真図版9	縄文土器	写真図版36	須恵器蓋・杯・壺
写真図版10	縄文土器	写真図版37	須恵器隄・甕
写真図版11	縄文土器	写真図版38	灰釉陶器・緑釉陶器
写真図版12	縄文土器	写真図版39	山茶椀
写真図版13	縄文土器	写真図版40	山茶椀
写真図版14	縄文土器	写真図版41	山茶椀
写真図版15	縄文土器	写真図版42	青磁・陶器・土製品
写真図版16	縄文土器	写真図版43	瓦
写真図版17	縄文土器	写真図版44	土錘
写真図版18	縄文土器	写真図版45	記号
写真図版19	縄文土器	写真図版46	記号
写真図版20	弥生土器	写真図版47	墨書
写真図版21	弥生土器	写真図版48	墨書
写真図版22	台付甕	写真図版49	石鏃・剝片
写真図版23	土師器椀・壺	写真図版50	石錘
写真図版24	土師器椀	写真図版51	石錘
写真図版25	土師器杯	写真図版52	敲石
写真図版26	土師器杯	写真図版53	碁石・砥石・台石等
写真図版27	土師器杯	写真図版54	金属器・金属製品・鉄滓
写真図版28	土師器杯		

## 目 次

第1表	範囲確認調査出土遺物観察表	3
第2表	第3次調査出土遺物観察表	4
第3表	第4次調査出土遺物観察表	5
第4表	第6次調査出土土器・土製品観察表	174
第5表	第6次調査出土石器・石製品観察表	280

## Ⅷ. 範囲確認調査出土遺物

縄文時代から室町時代までの多様な時期の遺物が出土しているが、平安時代から鎌倉時代にかけての遺物が目立つ。

**縄文土器** 1は波状口縁で2条の沈線が施される。赤味の強い色調であるが、磨滅が激しい。38は体部の小片で、1と同様に沈線が施されるが、沈線以下に条線がみえる。両者とも中期末から後期のものと思われる。

**弥生土器** 29は壺、14と30は高杯の脚部である。29は瓢壺の部類と思われるが、口縁部の内傾は弱く直口壺にちかい形態である。内面にはヘラミガキが認められるものの外面にはハケメが残り、ヘラミガキ調整が施された確証はない。高杯は両者とも3方向に透孔を設けるもので、弥生終末期<sup>①</sup>まで降る。

**土師器** 3・7・31は杯、16は皿で、律令期でも平安時代に降る<sup>②</sup>ものと思われるが、7は器壁が厚く最も古相を示す。内面に横方向のヘラミガキと思われる痕跡があるが明確ではない。いずれにしても、底部外面が未調整ではあるものの丁寧に仕上げられたものである。

4・5・8・18・23～26・32・34・35は甕、9は甗、17・33は鍋である。23～25はS字状口縁台付甕である。24は口縁部の刺突文が確認できず、25は口縁部の外傾が進んでいる。4・5・8・18・26・32・34・35は律令期の甕であるが、4は口縁端部外面に明瞭な面をもち、頸部も厚く古相を示す。他のものは口縁端部を内に巻き込むか、その傾向をみせるものである。8・26では体部外面下半にヘラケズリが認められ、これらの甕は4を除き、律令期でも平安時代に降る<sup>③</sup>ものであろう。

口縁部片が多く、形態の不明なものが多いが、5・8は頸部の締りが弱い形態で把手が付く可能性がある。8は図示よりも丸底にちかい可能性もある。

鍋は、室町時代後半にまで降る<sup>④</sup>もので、図示した遺物のなかで最も後出のものである。

**ロクロ土師器** 図示できたものは21のみである。底部片のため全体の形状は不明であるが、一応、椀としておく。

**須恵器** 2は杯、6は甕、12は壺であるが、いずれも小片である。2は高台を付けないものであるが、底部外面をロクロケズリで調整する。6の外面は、ロクロナデによりタタキ痕が消されている。

**山茶椀** 10・11・13・15・19・27・28があるが、いずれも小片で全体の形状は不明である。幅は広いが、比較的しっかりした高台を付けるものが多い。28は細く高い高台であるが、胎土、仕上げ等は山茶椀と相違ない。11・13の内面は平滑に摩耗しており、硯に利用された可能性もある。

**青磁** 20のみで、椀と思われるが、外面に蓮弁文等は認められない。

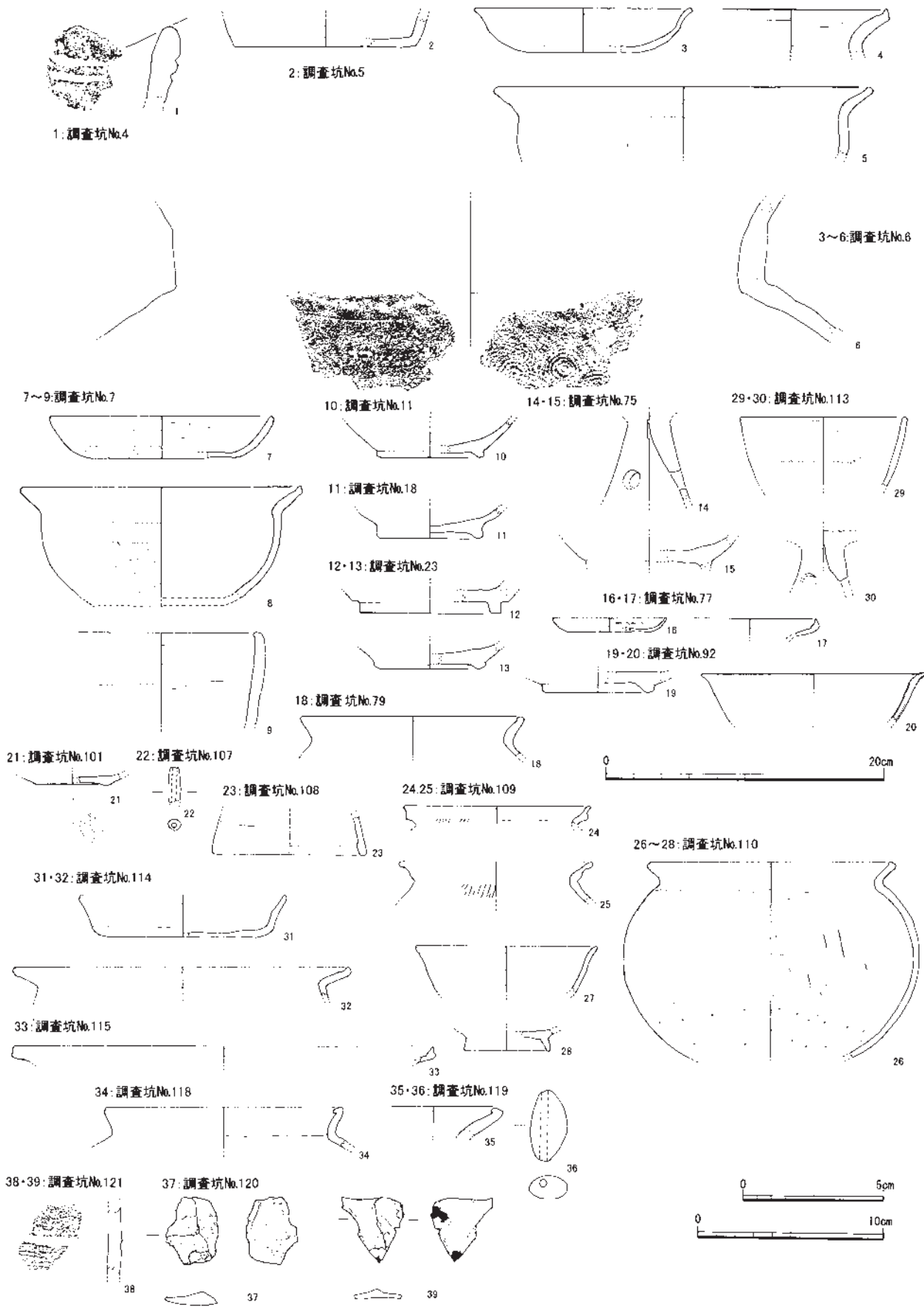
**土製品** 36の土錘のみである。

**剥片** 37はチャート、39はサヌカイトの剥片であるが、両者とも二次調整はみられない。

(森川)

### [ 註 ]

- ① 伊勢湾岸弥生社会シンポジウムプロジェクト『伊勢湾岸域の後期弥生社会』2011. 11. 20
- ② 斎宮歴史博物館『斎宮跡発掘調査報告Ⅰ』平成13年3月31日
- ③ 前掲②に同じ
- ④ 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Mie history vol. 1』1990. 5



第1図 範囲確認調査出土遺物実測図(1:4、1・38=1:3、37・39=1:2)

第1表 範囲確認調査出土遺物観察表

番号	実測番号	遺構	出土位置	器種器形	法量 (cm)			調整技法の特徴	色調	胎土	焼成	残存度	備考
					口径	器高	その他						
1	1-1	—	平成25年度 試掘坑No.4	縄文土器 深鉢	—	—		ナデ、沈線2条	7.5YR6/4にぶい橙	2mmの砂粒 多含	良好	口縁部小片	波状口縁
2	1-2	—	平成25年度 試掘坑No.5	須恵器 杯	—	—	底径 13.0	底部外面ロクロズリ、他はロ クロナデ	N8/0灰白	1mmの砂粒 含	良好	底部1/12残	
3	1-3	—	平成25年度 試掘坑No.6	土師器 杯	15.2	3.1		底部外面未調整	7.5YR7/6橙	1.5mmの砂 粒含	良好	底部1/12残	
4	1-5	—	平成25年度 試掘坑No.6	土師器 甕	—	—		ヨコナデ	7.5YR7/4にぶい橙	2mmの砂粒 含	良好	口縁部小片	口縁部内面にハケメ が残る
5	1-4	—	平成25年度 試掘坑No.6	土師器 甕	26.6	—		外面ハケメ、内面ナデ	7.5YR8/2灰白	1mmの砂粒 含	良好	口縁部2/12残	口縁部内面にハケメ が残る
6	2-1	—	平成25年度 試掘坑No.6	須恵器 甕	—	—	頸部径 42.2	外面ロクロナデ、内面同心円文	N7/0灰白	3mmの砂粒 含	良好	頸部1/12残	タタキ痕をロクロナ デで消す
7	2-2	—	平成25年度 試掘坑No.7	土師器 杯	15.8	3.0		外面未調整、内面ヘラミガキ	5YR7/6橙	1mmの砂粒 含	良好	口縁部2/12残	
8	3-2	—	平成25年度 試掘坑No.7	土師器 甕	19.8	—		外面上半ハケメ、下半ヘラズリ、 内面ナデ	2.5YR6/8橙	2mmの砂粒 含	良好	頸部2/12残	
9	3-1	—	平成25年度 試掘坑No.7	土師器 甕	—	—		ハケメ	10YR8/2灰白	1mmの砂粒 含	良好	口縁部小片	
10	3-3	—	平成25年度 試掘坑No.11	山茶碗	—	—	高台径 6.8	ロクロナデ	N8/0灰白	1mmの砂粒 含	良好	底部3/12	
11	3-4	—	平成25年度 試掘坑No.18	山茶碗	—	—	高台径 7.2	ロクロナデ	N8/0灰白	1mmの砂粒 含	良好	底部6/12	内面摩耗
12	3-6	—	平成25年度 試掘坑No.23	須恵器 壺	—	—	高台径 10.0	ロクロナデ	5Y7/1灰白	1mmの砂粒 含	良好	底部3/12	
13	3-5	—	平成24年度 試掘坑No.23	山茶碗	—	—	高台径 7.0	ロクロナデ	5Y7/1灰白	1.5mmの砂 粒含	良好	底部3/12	内面摩耗
14	2-3	—	平成24年度 試掘坑No.75	弥生土器 高杯	—	—	脚基部 3.0	外面横線+ヘラミガキ?、内面 絞痕	5YR7/6橙	1mmの砂粒 含	良好	脚基部完存	透孔3方、磨減が激 しい
15	2-8	—	平成24年度 試掘坑No.75	山茶碗	—	—		ロクロナデ	N8/0灰白	2mmの砂粒 含	良好	底部5/12	
16	2-5	—	平成24年度 試掘坑No.77	土師器 皿	8.0	1.1		底部外面未調整	5YR7/6橙	1mmの砂粒 含	良好	2/12	
17	2-6	—	平成24年度 試掘坑No.77	土師器 鍋	—	—		ヨコナデ	10YR7/3にぶい黄橙	1.5mmの砂 粒含	良好	口縁部小片	
18	2-2	—	平成24年度 試掘坑No.79	土師器 甕	15.6	—		外面ハケメ、内面ナデ	10YR8/2灰白	1.5mmの砂 粒含	良好	口縁部1/12	
19	2-9	—	平成24年度 試掘坑No.92	山茶碗	—	—	高台径 7.4	ロクロナデ	N8/0灰白	1mmの砂粒 含	良好	底部3/12	
20	2-7	—	平成24年度 試掘坑No.92	青磁 碗	15.8	—		ロクロナデ	N8/0灰白、(釉) 5GY7/1明オリープ灰	精良	良好	口縁部1/12	
21	2-4	土坑	平成24年度 試掘坑No.101	ロクロ土師器 碗	—	—	底径 5.1	ロクロナデ	7.5YR8/4浅黄橙	2mmの砂粒 含	良好	底部2/12	
22	2-12	溝	平成24年度 試掘坑No.107	土錘	0.9	残長 2.5		ナデ	7.5YR8/4浅黄橙	1mmの砂粒 含	良好	7/12以下	残存重1.56g
23	1-5	旧河道	平成24年度 試掘坑No.108	土師器 甕	—	—	脚径 11.7	ナデ	7.5YR7/4にぶい橙	1mmの砂粒 含	良好	脚台1/12	
24	1-4	溝	平成24年度 試掘坑No.109	土師器 甕	13.2	—		ヨコナデ	10YR7/3にぶい黄橙	1mmの砂粒 含	良好	口縁部1/12	S字状口縁台付甕
25	2-1	溝	平成24年度 試掘坑No.109	土師器 甕	13.6	—		外面ハケメ、内面ナデ	7.5YR7/4にぶい橙	2mmの砂粒 含	良好	口縁部3/12	S字状口縁台付甕
26	1-1	溝	平成24年度 試掘坑No.110	土師器 甕	17.1	—		外面上半ハケメ、内面上半工具 ナデ、内外面下半ヘラズリ	7.5YR8/4浅黄橙	1mmの砂粒 含	良好	7/12	
27	2-10	溝	平成24年度 試掘坑No.110	山茶碗	12.8	—		ロクロナデ	N8/0灰白	1mmの砂粒 含	良好	口縁部1/12	
28	2-11	溝	平成24年度 試掘坑No.110	山茶碗	—	—	高台径 6.0	ロクロナデ	N8/0灰白	1.5mmの砂 粒含	良好	底部1/12	
29	1-3	溝	平成24年度 試掘坑No.113	弥生土器 壺	11.8	—		外面ハケメ、内面ヘラミガキ	7.5YR7/6橙	1mmの砂粒 含	良好	口縁部1/12	瓢壺
30	1-2	溝	平成24年度 試掘坑No.113	弥生土器 高杯	—	—	脚基部 3.0	外面ヘラミガキ、内面絞痕	7.5YR5/8明赤褐	1mmの砂粒 含	良好	脚基部3/12	透孔3方、磨減が激 しい
31	3-2	土坑	平成24年度 試掘坑No.114	土師器 杯	14.6	3.0		底部外面ナデ	7.5YR6/6橙	0.5mmの赤 色粒含	良好	口縁部1/12	
32	3-3	土坑	平成24年度 試掘坑No.114	土師器 甕	23.8	—		ハケメ	5YR6/6橙	0.5mmの砂 粒含	良好	口縁部1/12	
33	3-4	溝	平成24年度 試掘坑No.115	土師器 鍋	30.0	—		ヨコナデ	10YR6/3にぶい黄橙	精良	良好	口縁部1/12	
34	3-1	溝	平成24年度 試掘坑No.118	土師器 甕	16.8	—		ヨコナデ	10YR7/2にぶい黄橙	精良	良好	口縁部1/12	
35	3-5	溝	平成24年度 試掘坑No.119	土師器 甕	—	—		ヨコナデ	7.5YR7/4にぶい橙	精良	良好	口縁部小片	
36	3-7	溝	平成24年度 試掘坑No.119	土錘	2.7	長 4.6		ナデ	10YR6/1褐灰	1mmの砂粒 含	良好	完形	重21.0g
37	3-9	—	平成24年度 試掘坑No.120	剥片	幅 1.85	長 2.4	厚 0.5	—	N4/0暗オリープ灰	チャート	—	完形	重2.18g
38	3-6	土坑	平成24年度 試掘坑No.121	縄文土器 深鉢	—	—		外面沈線+ナデ、条線、内面ナ デ	10YR6/4にぶい黄橙	1mmの砂粒 多含	良好	体部小片	
39	3-8	土坑	平成24年度 試掘坑No.121	剥片	幅 2.2	長 2.3	厚 0.35	—	7.5Y5/1灰	サヌカイト	—	完形	重1.49g

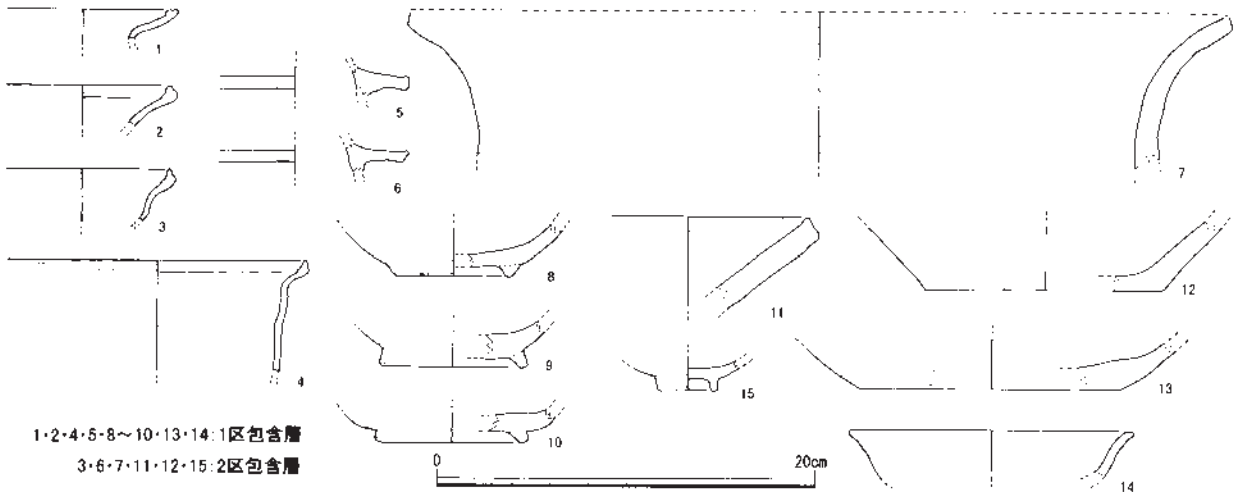
## IX. 第3次調査出土遺物

1～6は土師器、7は須恵器、8～13は陶器、14・15は施釉陶器であるが、全て小片で全体の形状が明確なものはない。中世のものが大半であるが、14・15は近世に降る。1～4は鍋であるが、口縁端部の形態は1と他者では異なる。他者は第4段階で16世紀に降ると思われるが、1は若干遡るものであろうか。8～10は山茶碗で、9・10は内面が平滑に摩耗している。11～13は鉢で、11・12は捏鉢と思われ、片口が付く可能性があり、両者は同一個

体かも知れない。13は前者とは異なり、色調や質感が山茶碗と類似しており、同様に内面は平滑に摩耗している。墨痕状の黒変もみられ、硯に転用されたものであろう。15の内面は若干氷割文状になる。(森川)

### 【註】

- ① 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Mie history vol. 1』1990. 5



第2図 第3次調査出土遺物実測図(1:4)

第2表 第3次調査出土遺物観察表

番号	実測番号	遺構	出土位置	器種器形	法量 (cm)		調整技法の特徴	色調	胎土	焼成	残存度	備考
					口径	器高 その他						
1	2-3	—	A区包含層	土師器 鉢	—	—	ヨコナデ	7.5Y7/4浅黄	0.5mmの砂粒若干含	良好	口縁部小片	
2	2-4	—	A区包含層	土師器 鉢	—	—	ヨコナデ	10YR7/3にぶい黄橙	2mmの砂粒若干含	良好	口縁部小片	
3	2-5	—	B区包含層	土師器 鉢	—	—	ヨコナデ	10YR6/3にぶい黄橙	1mmの砂粒若干含	良好	口縁部小片	外面に炭化物付着
4	2-7	SD93	A区	土師器 鉢	—	—	外面未調整、内面ナデ	10YR4/2灰黄褐	0.5mmの砂粒若干含	良好	口縁部小片	外面に炭化物付着
5	2-9	—	A区包含層	土師器 羽釜	—	—	ヨコナデ	10YR8/3にぶい黄橙	1～2mmの砂粒少量含	良好	口縁部小片	
6	2-8	—	B区包含層	土師器 羽釜	—	—	ヨコナデ	2.5Y8/2灰白	1～2mmの砂粒少量含	良好	口縁部小片	
7	1-1	—	B区包含層	須恵器 甕	43.4	—	ロクロナデ	7.5Y7/1灰白	1mmの砂粒若干含	良好	口縁部1/12以下	
8	1-2	—	A区包含層	山茶碗	—	高台径 6.4	ロクロナデ	5Y8/1灰白	0.5mmの砂粒若干含	良好	底部3/12	高台に糊痕
9	1-3	—	A区包含層	山茶碗	—	高台径 7.8	ロクロナデ	5Y8/1灰白	1mmの砂粒若干含	良好	底部3/12	内面摩耗
10	1-4	—	A区包含層	山茶碗	—	高台径 8.2	ロクロナデ	2.5Y8/1灰白	精良	良好	底部3/12	内面摩耗
11	2-6	—	B区包含層	陶器 鉢	—	—	外面未調整、内面ナデ	10YR6/2灰黄褐	2mmの砂粒若干含	良好	口縁部小片	
12	2-2	—	B区包含層	陶器 鉢	—	底径 12.4	外面未調整、内面ナデ	5YR6/4にぶい橙	1mmの砂粒少量含	良好	底部1/12	
13	1-5	—	A区包含層	陶器 鉢	—	底径 13.6	外面ロクロケズリ	5Y8/2灰白	1mmの砂粒若干含	良好	底部1/12	内面摩耗
14	2-1	—	A区包含層	施釉陶器 碗	15.0	—	ロクロナデ	5Y7/2灰白 5Y7/3浅黄(釉)	精良	良好	口縁部1/12	灰釉
15	1-6	—	B区包含層	施釉陶器 碗	—	高台径 3.2	ロクロナデ	5Y7/1灰白 7.5Y8/2灰白(釉)	精良	良好	底部8/12	灰釉

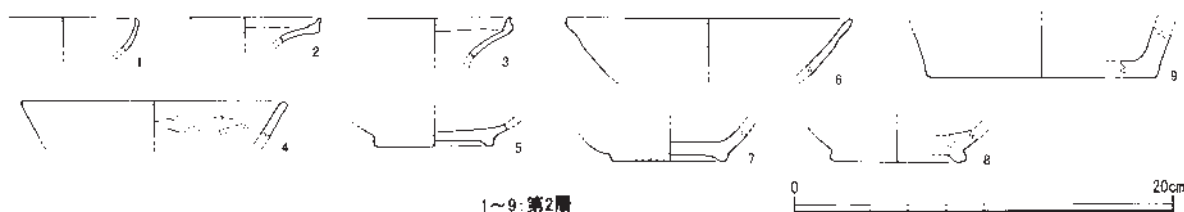
## X. 第4次調査出土遺物

図示できたものも全て小片であり、全体の形状が明確なものはない。1は口縁端部が尖り気味の土師器の皿である。口径は不明であるが、器高は2cm以上に達するものと思われ、この種の皿としては器壁も厚い。これらから13世紀後半のもの<sup>①</sup>であろう。2・3は土師器の鍋で、口縁端部の形状から第4段階、室町時代後半以降に降る。4は黒色土器A類である。杯としたが、椀の可能性もある。内面のヘラミガキは単純な横方向である。5は灰釉陶器の椀であるが、内面に別個体片が癒着する。6～8は山茶椀である。6の口縁部は外反が殆ど無く、7の高台も潰れ気味である。この両者は皿段階に降り13世紀前後<sup>③</sup>、8

はやや遡るものと思われる。また、7の底部内外面には炭または煤と思われる黒色物が付着するが、内面に使用痕はなく、硯への転用は考え難い。9は陶器の底部片で、壺としておく。(森川)

### [註]

- ① 新田 洋「三重県における古代末～中世にかけての土器様相」『マージナル No.9』1988.10
- ② 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Mie history vol. 1』1990. 5
- ③ 藤沢良裕『瀬戸古窯跡群Ⅰ』瀬戸市歴史民俗資料館 1982



第3図 第4次調査出土遺物実測図(1:4)

第3表 第4次調査出土遺物観察表

番号	実測番号	遺構	出土位置	器種 器形	法 量 (cm)			調整技法の特徴	色 調	胎土	焼成	残存度	備 考
					口径	器高	その他						
1	1-7	—	旧耕作土	土師器 皿	—	—		ナデ	10YR7/3黄橙	精良	良好	口縁部小片	
2	1-9	—	旧耕作土	土師器 鍋	—	—		ヨコナデ	10YR7/2にぶい黄橙	精良	良好	口縁部小片	
3	1-8	—	旧耕作土	土師器 鍋	—	—		ヨコナデ	10YR3/1黒褐	精良	良好	口縁部小片	
4	1-4	—	黄灰色粘土	黒色土器 杯	13.8	—		内面ヘラミガキ	5Y4/1灰	精良	良好	口縁部2/12	A類
5	1-2	—	旧耕作土	灰釉陶器 椀	—	—	高台径 6.0	底部外面未調整	2.5Y7/2灰黄	精良	良好	底部完存	内面に重ね焼き痕
6	1-5	—	旧耕作土	山茶椀	15.0	—		ロクロナデ	7.5Y7/1灰白	精良	良好	口縁部1/12	
7	1-1	—	旧耕作土	山茶椀	—	—	高台径 5.3	底部外面未調整	5Y7/1灰白	精良	良好	底部7/12	高台に穀殻痕。内面に煤付着。
8	1-3	—	旧耕作土	山茶椀	—	—	高台径 6.6	ロクロナデ	5Y7/1灰白	精良	良好	底部1/12	
9	1-6	—	旧耕作土	陶器 壺	—	—	底径 11.8	ロクロナデ	5YR6/6橙	0.5mmの砂粒含	良好	底部1/12	常滑

## Ⅹ. 第6次調査出土遺物

第6次調査からは、平安時代を中心に多量の遺物が出土している。また、一部では下層調査を行い、沖積地ではあるものの、比較的まとまった縄文土器の出土があった。

以下の文章において土師器の杯皿類の分類及び年代は、古代のものは齋宮跡<sup>①</sup>、中世においては新田氏<sup>②</sup>、中世の鍋は伊藤氏<sup>③</sup>、山茶椀については藤澤氏<sup>④</sup>によっている。

### (1) 1区

#### 1. S E 61012出土遺物 (第4図)

比較的まとまった出土があった。1～14は土師器、15・16は灰釉陶器、17～22は山茶椀、23は陶器で甕の体部片、24・25は土錘、26は平瓦である。

土師器皿には口径7～9cm、器高1～1.5cmの小型のもの(1～5)と口径11～15cm、器高2～3cmの大型のものがある。6・8は古相を示し、杯とすべきかも知れない。7も口径や器高が大きく、やや古相を示す。底部外面に墨痕状の痕跡があり、墨書の可能性がある。9は口縁端部の形態が10・11と異なり第Ⅰ期後半、10・11は第Ⅱ期またはその直前と思われ13世紀後半のものと思われる。土師器鍋の口縁端部の形態はいずれも第1段階に収まり、13世紀前後か。

山茶椀の高台は低く潰れた形状で、17の口縁端部の外反も弱い。これらから第Ⅲ段階に収まるものと思われ、13世紀前後と考えられる。なお、22の底部外面には墨書があるが、判読できない。

#### 2. S E 61013出土遺物 (第4・5図)

多くの遺物が出土しているが、完形またはそれにちかいものはない。27～54は土師器、55～70は製塩土器で他の器種と比べ多数出土している。71は須恵器の頸部で平瓶かも知れない。72は須恵器甕の体部片、73は敲石である。

土師器には杯・皿類と甕・甑等がある。27～38は杯、39は椀とした。31・32・37の口縁部は直線状に立ちあがり、椀にちかい形態である。特に32は33と共に黄茶色を呈し、粗製椀の系列であろうか。

27～30・36・37の口縁部は外反するが、29のみは端部を摘み上げる。底部外面の調整は未調整を主とするが、38はヘラケズリを施し、内面に放射暗文を施す。放射暗文は32・37にもみられるが、幅が広く、荒い。40～42は皿、43・44は杯か皿の区別が困難な底部片であるが、両者とも墨書がある。これらの杯・皿類は、やや時期幅はあるものの齋宮跡第Ⅱ期第Ⅲ段階、9世紀後半を中心とする一群である。

45～50は甕、51・52は底部片で明確ではないが、齋宮跡で鉢とされるもの<sup>⑤</sup>であろうか。甑の底部の可能性も残る。

#### 3. S E 61017出土遺物 (第5図)

74～76は土師器の杯、77は土師器の甕、78はロクロ土師器の椀、79は須恵器の甕、80は平瓦片である。76は椀にちかい形態であるが、赤褐色を呈する。74の底部外面がヘラケズリで調整されるものの75とともに第Ⅱ期第3段階前後と思われるが、齋宮跡第Ⅲ期から登場するロクロ土師器がある。

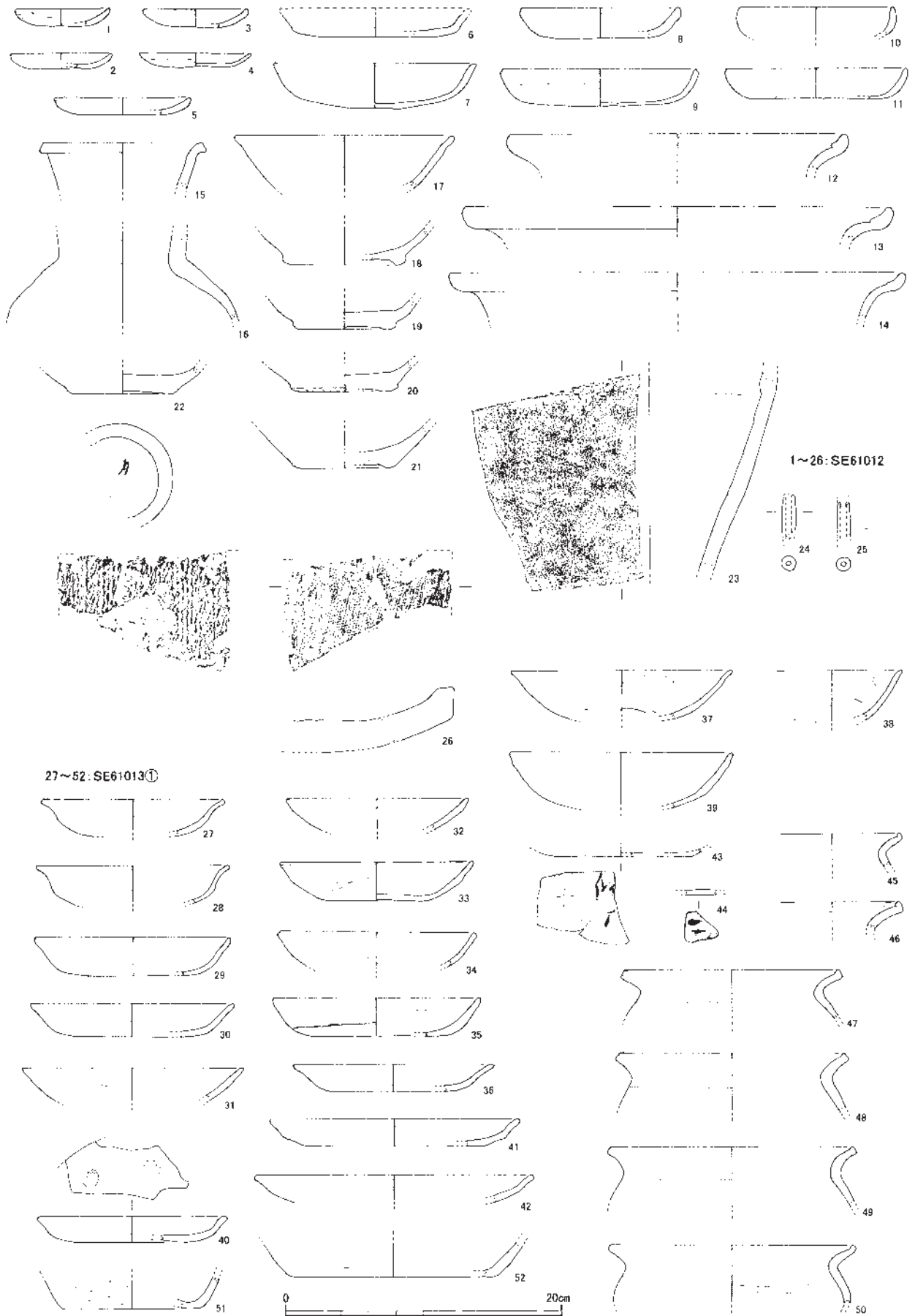
#### 4. S E 61032出土遺物 (第5図)

81は広口壺の口縁部で、内側上端面と外側の縁帯に文様を施している。文様は、櫛による刺突列点で描いており、さらに小さな円形浮文を施している。82は甕の脚台で端部の折り返しは明瞭になり始めている。83～91は土師器の皿、92・93は鍋である。83は赤褐色を呈し、小型で他の皿と比べ異質である。他の口径は10～12cm、器高2.3～2.7cmを測り、A4類、13世紀末～14世紀前半のものか。鍋は両者で口縁端部が異なるが、92は第3段階と思われ、土師器皿の年代観と齟齬はない。

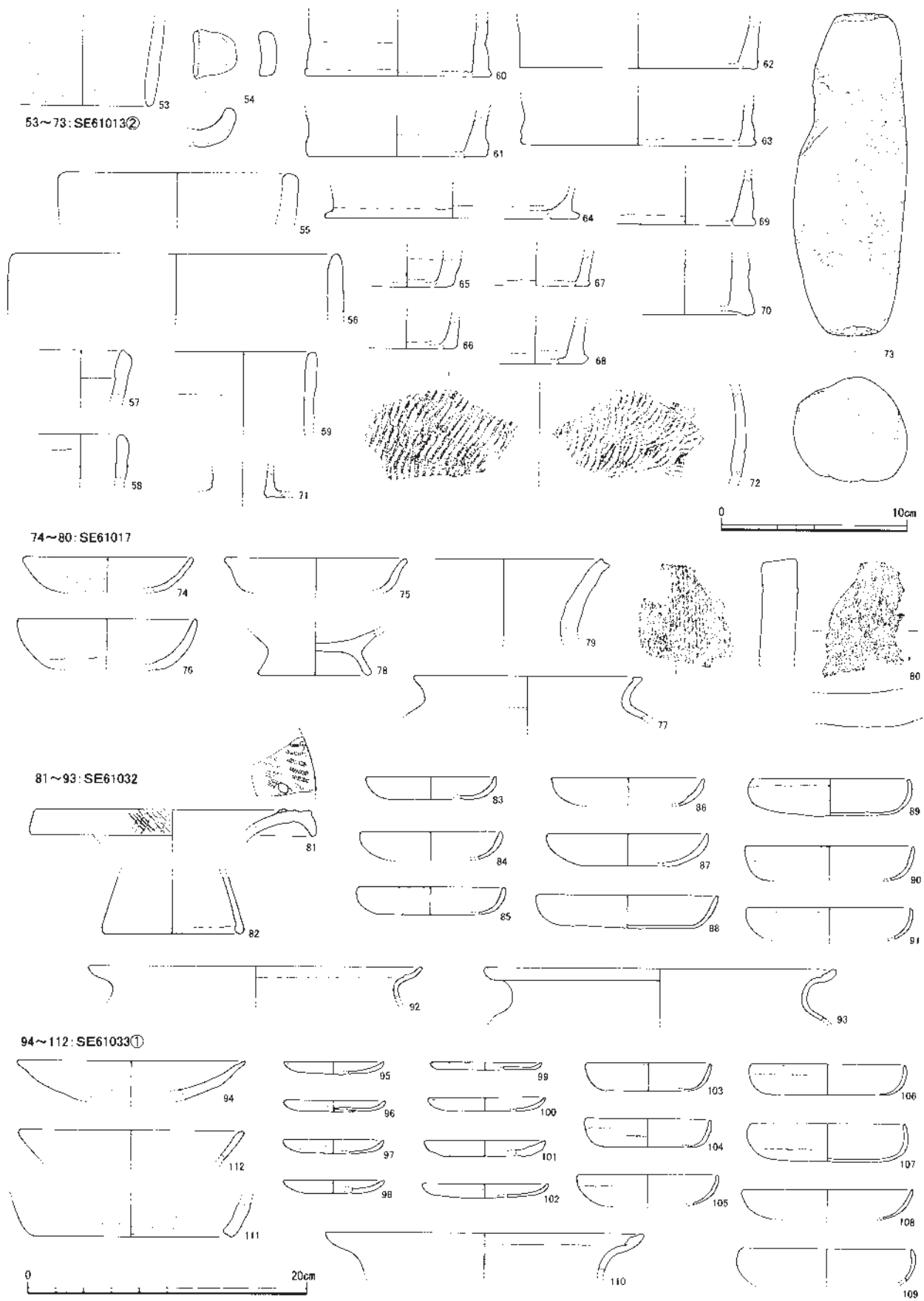
#### 5. S E 61033出土遺物 (第5・6図)

94は口縁部が直線的に外方へ延びる。外面をヘラケズリで調整するが、土師器の高杯であろうか。95～109は土師器の皿である。皿には口径7～9cm、器高1cm以下の小型のもの、口径9～14cm、器高2～2.7cmの大型のものがある。前者はB3～B4、後者はA3～A4類と考えられ、13世紀後半から14世紀前半となる。110の土師器鍋も第2段階Cで同様な時期である。





第4図 第6次調査1区出土遺物実測図①(1:4)



第5図 第6次調査1区出土遺物実測図②(1:4、73=1:3)

111 は土師器の甑、112 はロクロ土師器、113 は山茶碗、115 も同質の鉢、114 は陶器の壺である。111～113・115 は 94 とともに混入とすべきであろう。

6. SK61005 出土遺物 (第6図)

116・117 は土師器の碗、118 は鍋、119・120 は山茶碗である。山茶碗は低く扁平な高台を付け、第Ⅲ段階で13世紀、土師器鍋は第1段階で12世紀後半から13世紀前半とされる。その結果、土師器碗は混入とせざるを得ない。

7. SK61016 出土遺物 (第6図)

121 は土師器の杯、122 は皿、123 は甕、125 は土錘である。124 は須恵器としたが、中世以降の陶器かも知れない。121 は外面をヘラミガキで調整する奈良時代前半に遡るもので、123 も同様であろう。122 はA6類、15世紀まで降る可能性もあり、前二者とは大きな時期差がある。

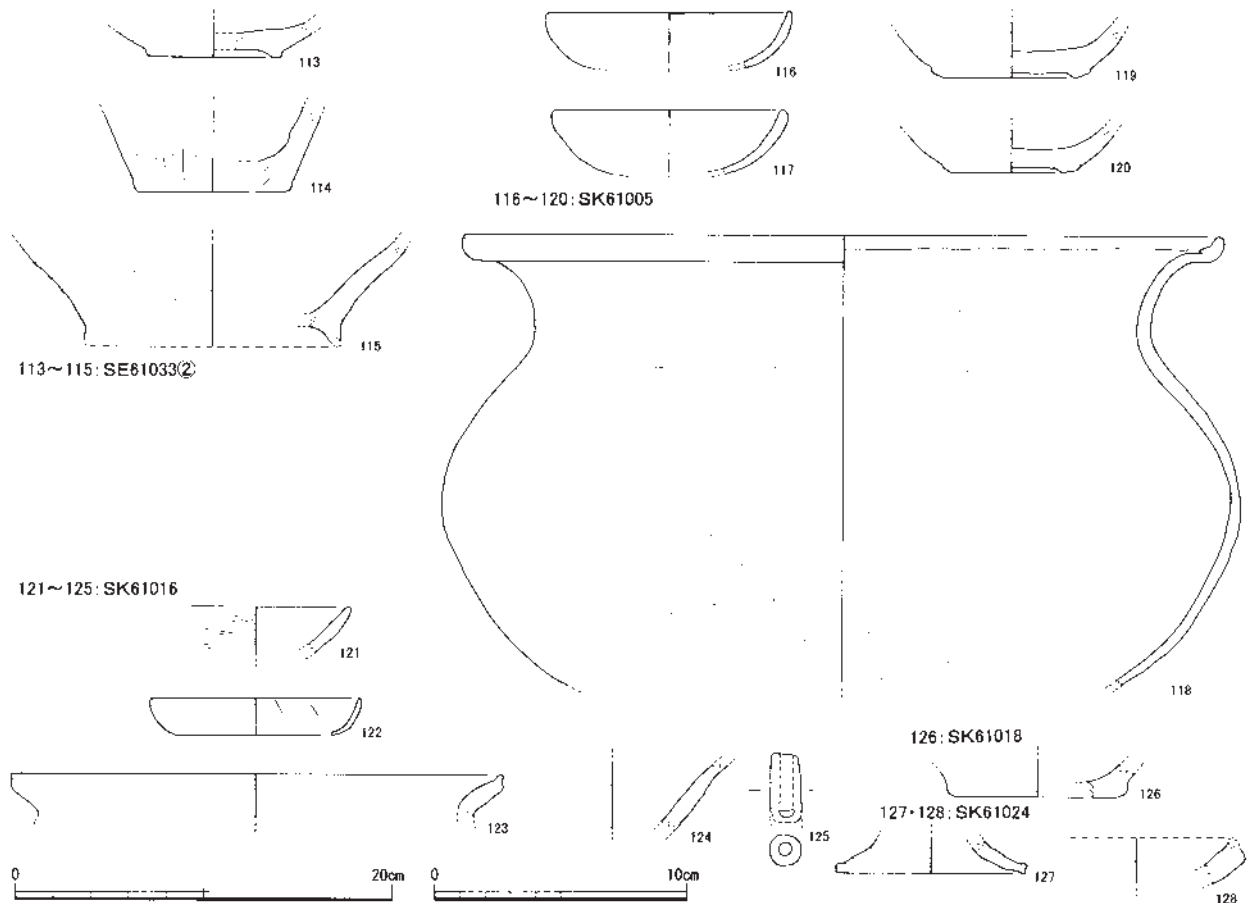
8. SD61001 出土遺物 (第7図)

土師器、製塩土器等、比較的まとまった出土があったが、全て小片である。

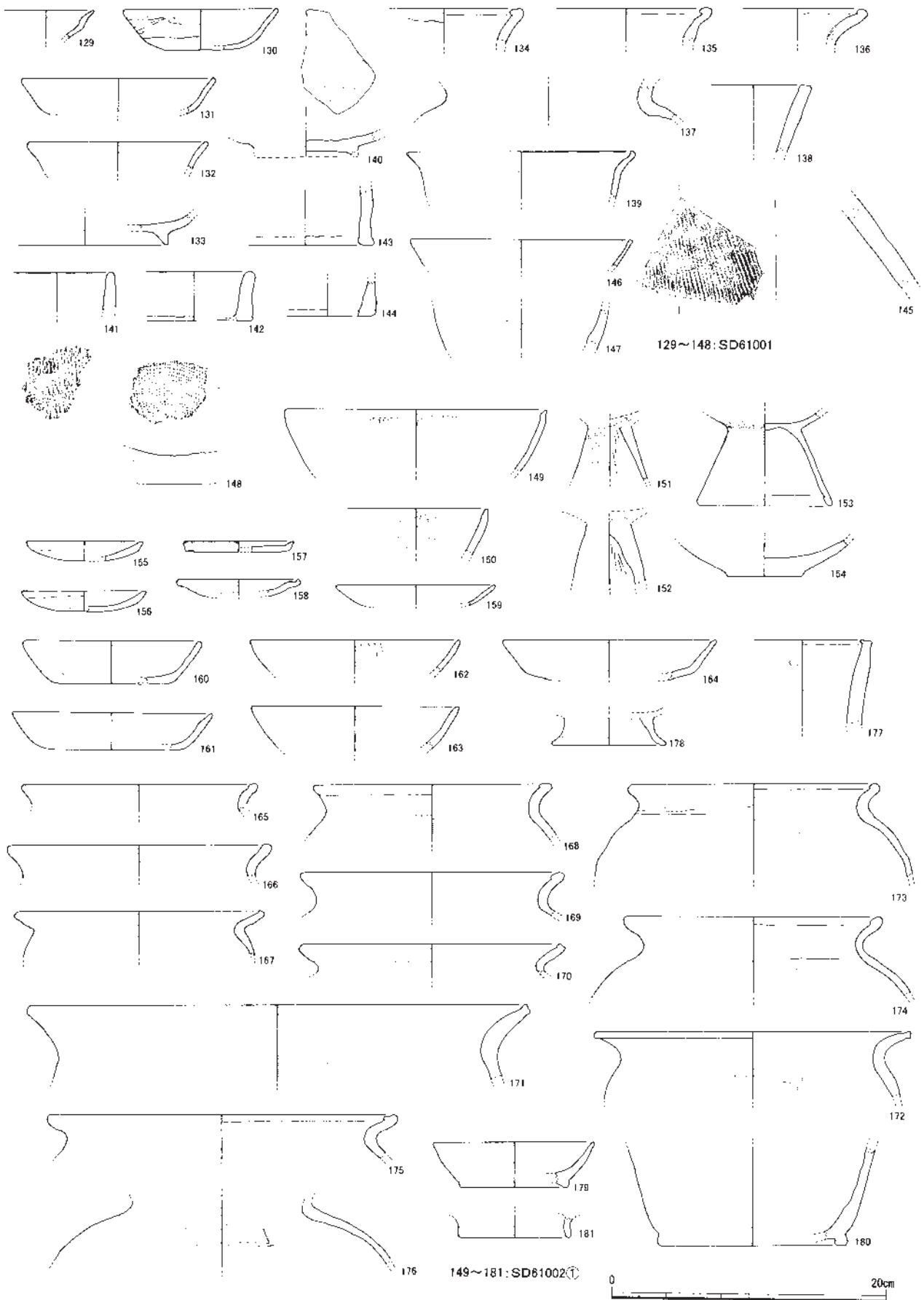
129～139 は土師器で、129～132 は杯、133 は碗、134～137 は甕、138 は甑、139 は赤褐色を呈し、比較的器壁が薄い精緻な土器である。一応、鉢としておく。杯はそれぞれ様相が異なり、130 は外面をヘラミガキで調整する。129 は口縁端部がおおしく外反するが、他は顕著でない。ヨコナデの範囲も広く、130 を除き、斎宮跡第Ⅱ期第2段階～第3段階に相当するものと思われ、土師器甕の口縁端部は全て内に巻き込む形状を呈する。したがって、これらは9世紀後半の時期が与えられそうである。

140 はロクロ土師器で、底部外面に糸切痕を残す。しかし内面は比較的幅の広いヘラミガキが施される特異なものである。

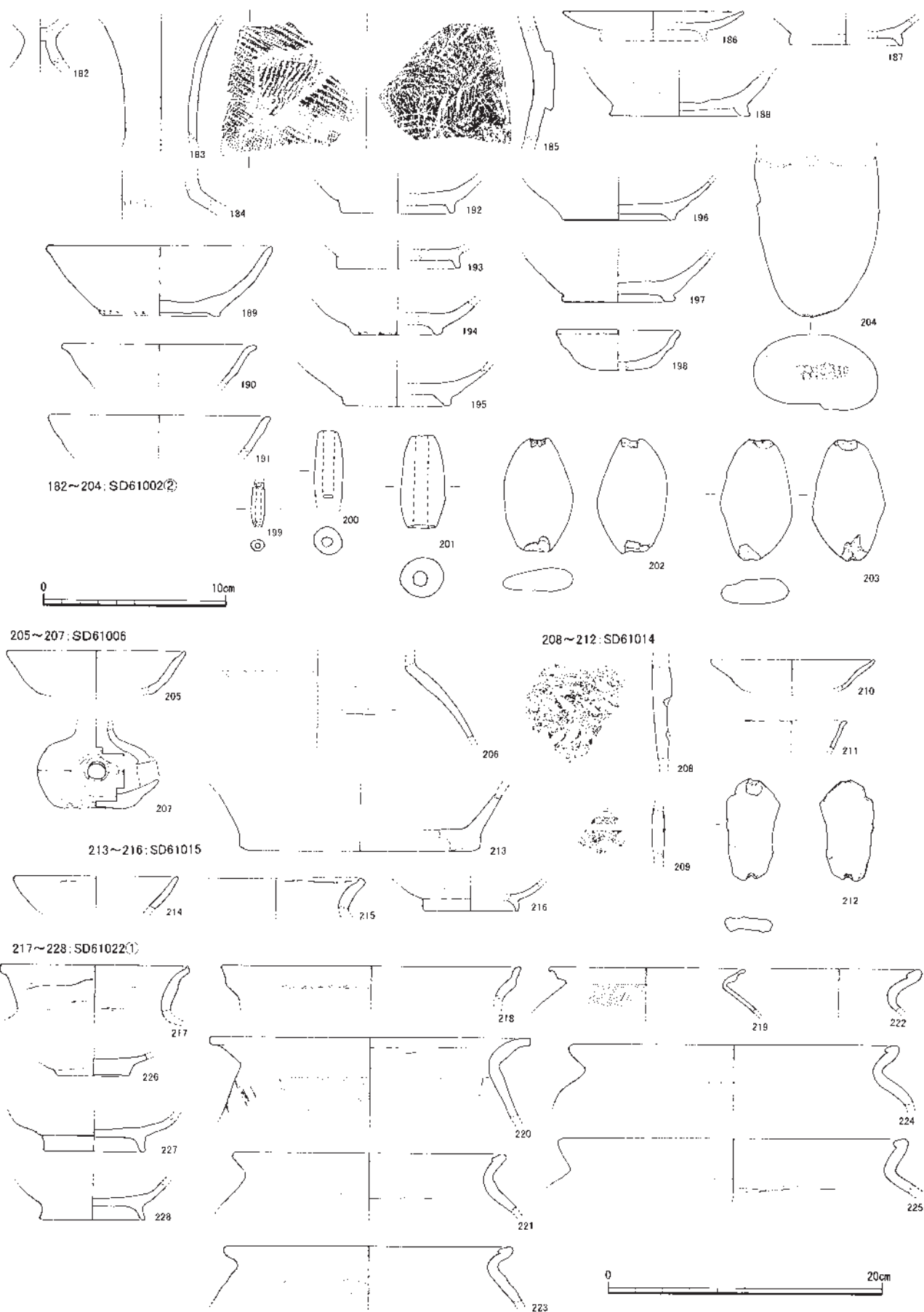
141～144 は製塩土器、145 は須恵器甕の体部片、146・147 は灰釉陶器の碗・壺であるが、碗の施釉は確認できず、一部を漬け掛けしているものと思われる。148 は平瓦片であるが、須恵質に還元焼成される。



第6図 第6次調査1区出土遺物実測図③(1:4、126=1:3)



第7図 第6次調査1区出土遺物実測図④(1:4)



第8図 第6次調査1区出土遺物実測図⑤(1:4、202~204・208・209・212=1:3)

9. SK61002出土遺物 (第7・8図)

土師器、須恵器、山茶椀、土錘、石錘等、各時代の多様な遺物が混在する。

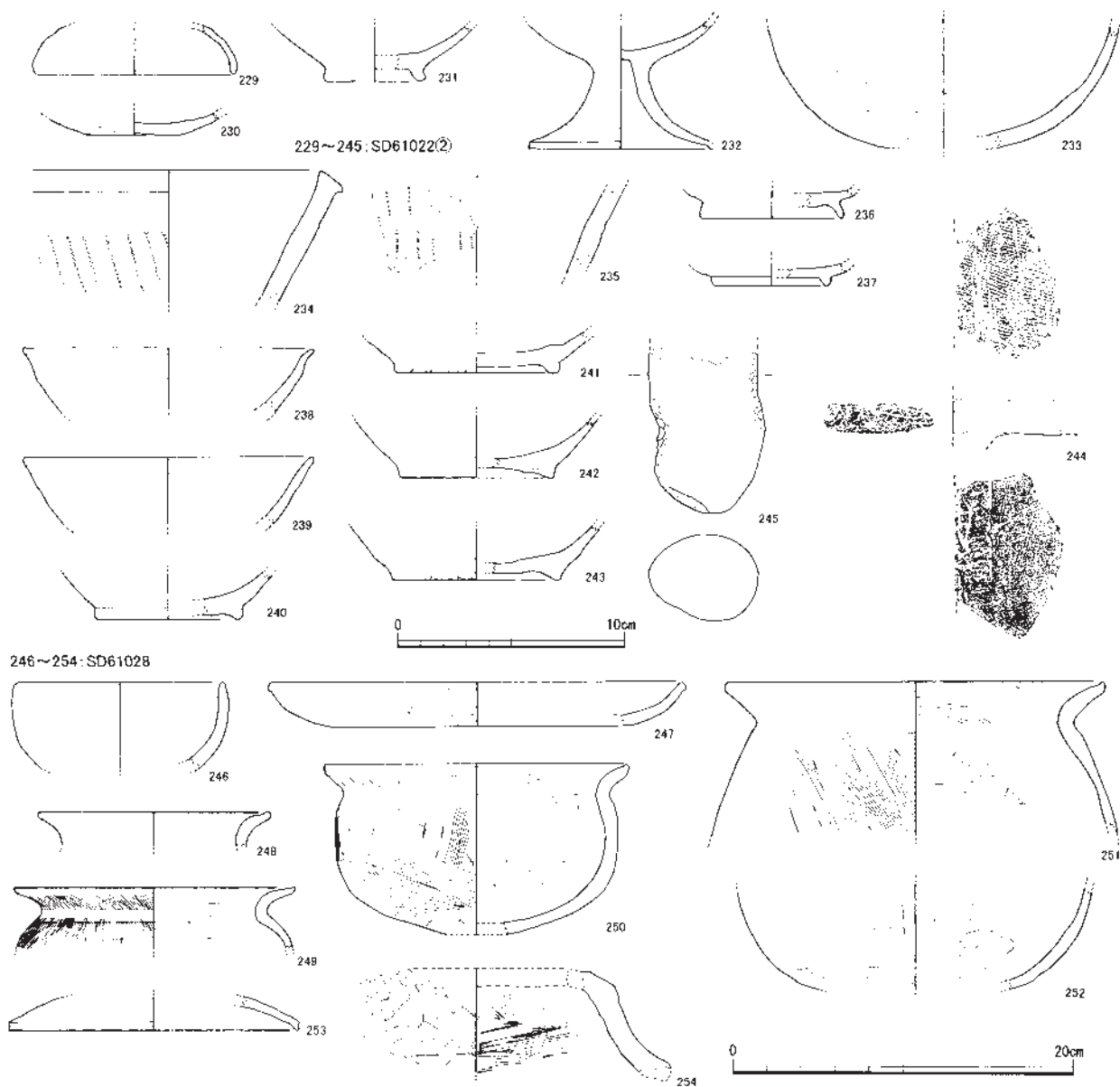
149～151・154は弥生土器としておくが、土師器に降る可能性がある。151には櫛描の横線文ではなく、ヘラ状の鋭利な工具による横方向の荒いヘラミガキ状の痕跡がある。153はおそらくS字状口縁台付甕の脚部、152は土師器の高杯としたが、図示したものよりも脚が開く可能性がある。

155～159は土師器の皿で全て小型のものである。157はコースター状の皿で、その口径から平安京<sup>⑥</sup>では12世紀とされる。158は「て」字状口縁皿で、

11世紀代でよくみられ、やや先行するものか。159は器壁が薄く、室町時代まで降る可能性がある。

160～164は土師器の杯で、皿より遡る時期である。162・163には放射暗文が認められる。165～176は土師器の甕である。口縁端部外面に面をもつものと内に巻込むものがあるが、後者が主体である。外面のハケメは省略が進み、「て」字状口縁皿と同様な時期であろう。

177は土師器の甑、178はロクロ土師器であるが小片のため全体の形状は不明である。181～185は須恵器であるが、181は杯としているものの短頸壺の口縁部片の可能性もある。185は甕の体部片であ



第9図 第6次調査1区出土遺物実測図⑥(1:4、245=1:3)

るが、別個体片が粘着している。

186～188は灰釉陶器、179・189～197は山茶碗、180は同質の鉢としたが壺の可能性もある。198も山茶碗で、小碗と思われるが、底部は成形時から手を加えられておらず、不安定なものとなっている。193は山茶碗としたが、灰釉陶器にちかい質である。これらの山茶碗の高台は比較的高く、198も皿とするよりは碗形態であることから第Ⅱ段階までに収まり、12世紀末までのものであろう。

199～201は土錘、202・203は石錘、204は敲石である。201は表面に弱いカキメを施す丁寧な仕上げである。

#### 10. S K61002出土遺物（第8図）

図示できたものは205の土師器杯、206の土師器甕、207の須恵器甗である。205の口縁部は外反するが、端部は内傾する傾向を残している。第Ⅱ期第3段階あたりで、9世紀後半か。206の外面は、S字状口縁台付甕を連想させるような荒く深いハケメが施される特異なものである。

#### 11. S K61014出土遺物（第8図）

208は縄文土器の小片で隆帯直下に羽状の刺突文を施す。209も縄文土器の小片であるが、2条の平行沈線が確認できる。210は土師器の杯、211は灰釉陶器碗の小片、212は石錘である。210は器壁が薄くヨコナデの範囲も狭いことから斎宮跡第Ⅱ期第4段階、10世紀前半としておく。

#### 12. S K61015出土遺物（第8図）

214は土師器の杯、215は甕、216は灰釉陶器の碗である。214は杯としたが、色調が黄茶色にちかく、粗製碗の系列かも知れない。215の口縁部は比較厚く端部を内に巻込む傾向がみられない。また、216は三日月形の高台を付ける。これらから両者の時期は9世紀中頃～後半の時期が与えられる。

#### 13. S D61022出土遺物（第8・9図）

217は土師器の壺としたが、雑な仕上げで甕とすべきかも知れない。

218・219はS字状口縁台付甕であるが、218には櫛による弱い刺突が巡る。刺突後に右下方に引く傾向があるが、押し引きというほどではない。219には刺突文は無く、口縁部の外傾も進んでいる。

220～225は土師器の甕であるが、220を除き口

縁端部を内に巻込む。外面のハケメも省略され、指頭圧痕が目立つ。

226～228は碗であるが、228は明らかにロクロ土師器であるのに対し、227はロクロ製とは思えない。226はロクロ土師器の形態ではあるものの、底部外面の様子はロクロ回転が感じられない。

229は須恵器の蓋、230は杯としたが壺底部の可能性もある。232は高杯、233は壺または鉢の底部、234・235は甕の口縁部小片で、両者とも櫛状工具による刺突列点文で装飾する。

236・237は灰釉陶器の底部片で、231も陶器の底部片であるが、灰釉陶器かどうかは不明である。238～243は山茶碗で、口縁端部は外反傾向にあり、高台は比較的高い。第Ⅱ段階に収まるものもあれば、一部は第Ⅲ段階まで降る様相を見せ、12世紀後半から13世紀前半の一群であらう。

245は敲石、244は陶質に焼成された軒平瓦であるが、瓦頭部が離脱している。

#### 14. S D61028出土遺物（第9図）

246は器高が高く、半球状を呈する土師器碗、247は土師器皿として図示しているが、おそらく高杯であらう。248～252は土師甕、253は須恵器蓋、254は土製品の竈で移動式のものである。

甕の口縁は、248を除き端部外面に面をもつ。248を含め、頸部から口縁部下部の器壁も厚く、古相を示す。しかし、250・252には範囲は狭いものの底部外面にヘラケズリもみられ、当地方としては新しい要素であるが、斎宮跡では飛鳥時代にも報告例<sup>⑦</sup>がある。253の須恵器蓋は口縁端部の屈曲がみられず、奈良時代でも前半<sup>⑧</sup>に位置付けられそうである。247の外面はヘラケズリ調整されており、246の法量も大きいことから、これらの一群は奈良時代前半を降らないものとして良いであらう。

#### 15. S R61008出土遺物（第10図）

図示できたものは土師器の高杯（255）、壺（256）のみである。いずれも小片で、256の仕上げは雑なもので、甕かも知れない。

#### 16. S R61009出土遺物（第10図）

縄文時代から古墳時代の遺物が混在するが、全て小片で、詳細は不明である。257は縄文土器の口縁部小片、258は弥生終末期<sup>⑨</sup>の高杯、259～261は土

師器である。260は壺または高杯の口縁部、259は脚端部の折り返しが明瞭となっており、S字状口縁台付甕でも新しい部類であろう。

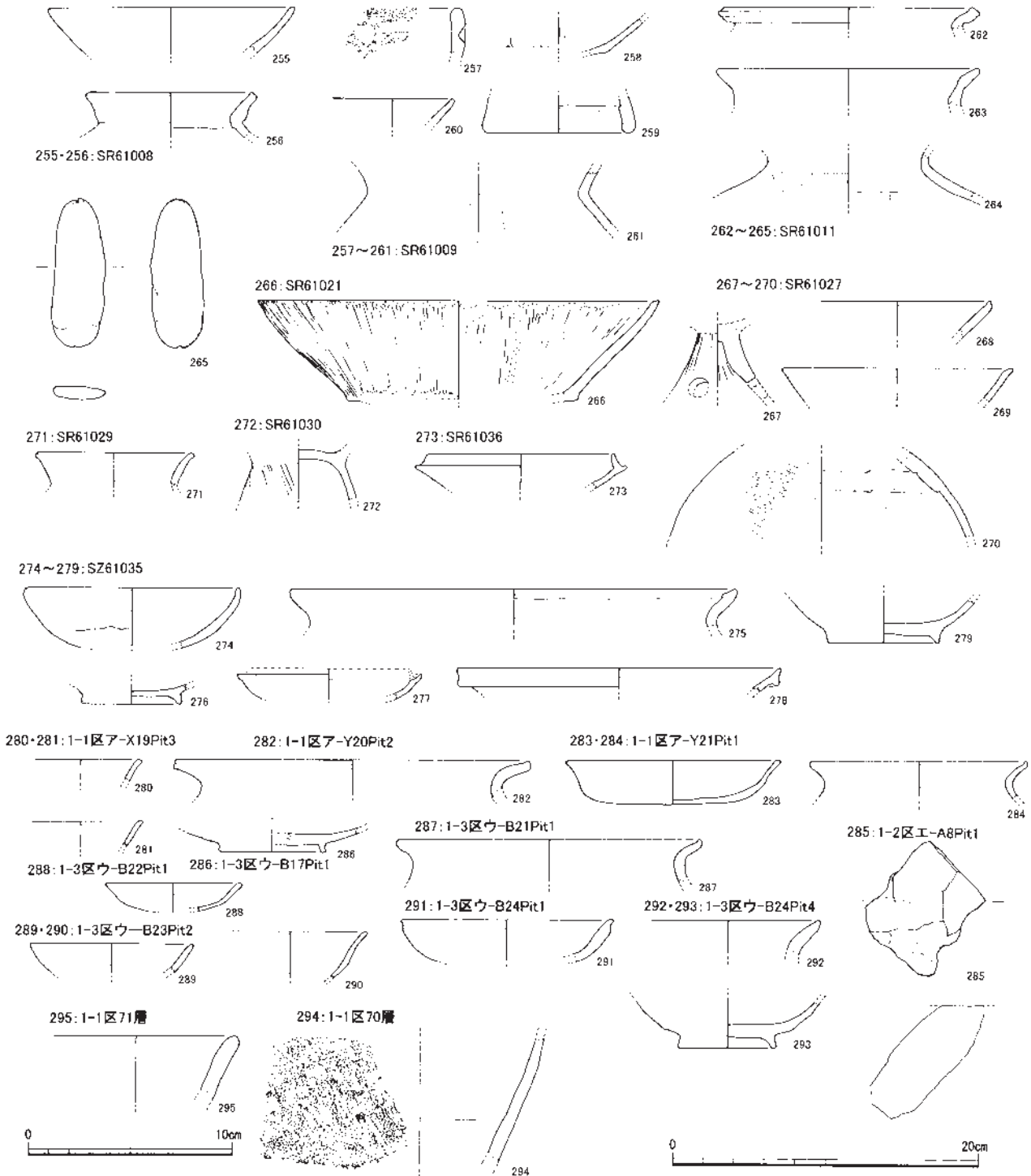
17. S R 61011出土遺物 (第10図)

図示できたものは265の石錘を除き、全て小片である。263・264は土師器の壺で古式土師器であろうか。262はS字口縁台付甕であるが、口縁部の屈

曲は退化している。

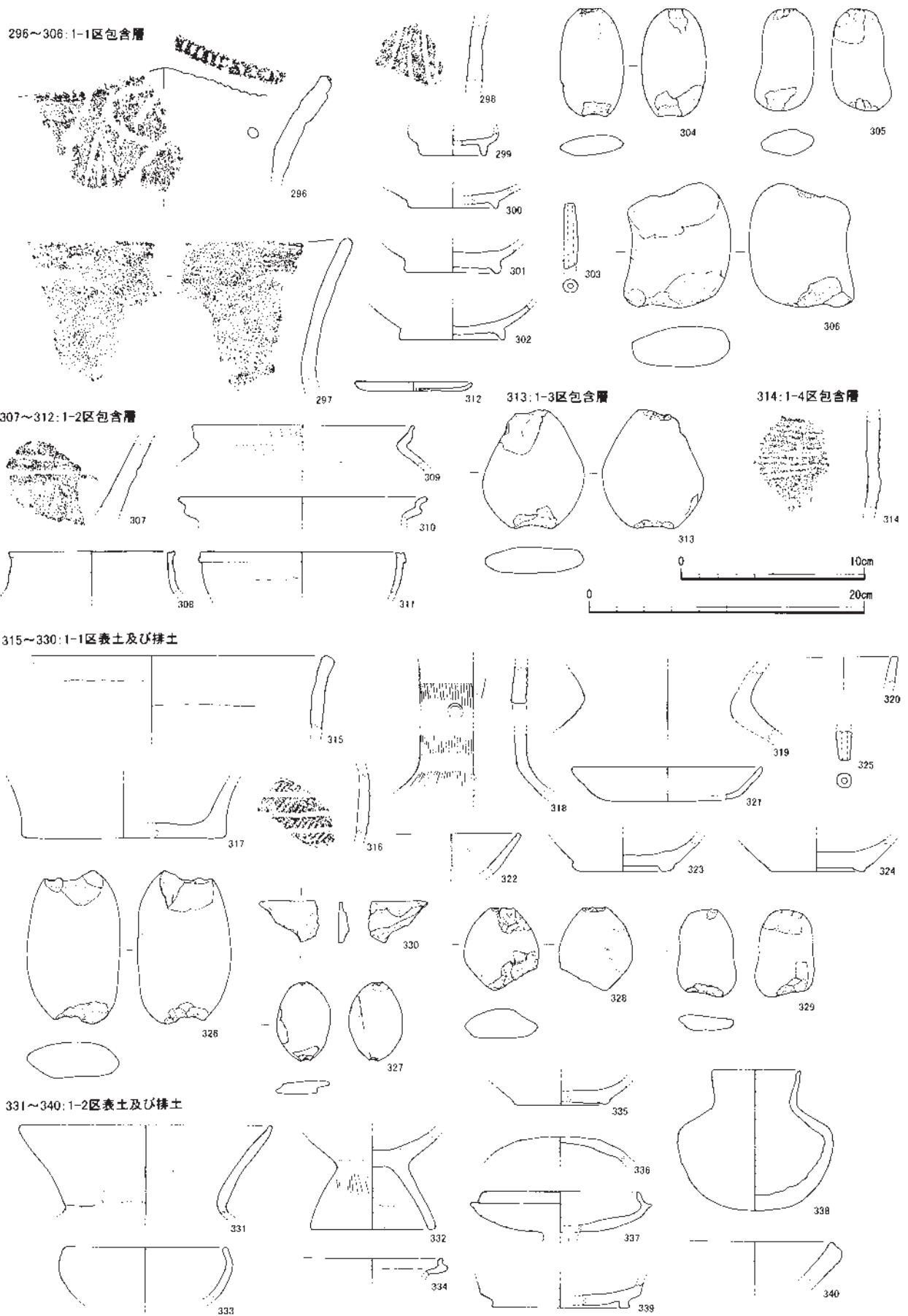
18. S Z 61035出土遺物 (第10図)

274は土師器の粗製椀、275は土師器の鍋、276は黒色土器A類の椀、277・278は須恵器、279は山茶椀で、古墳時代から平安時代末頃までの遺物が混在する。全て小片であり、詳細は不明である。

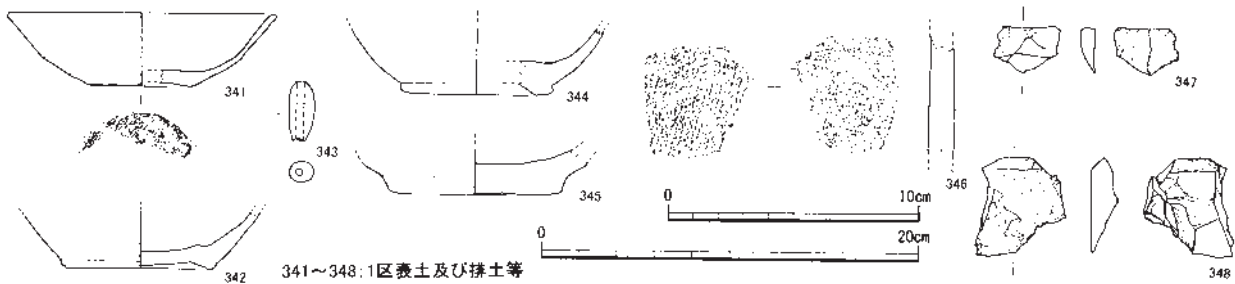


第10図 第6次調査1区出土遺物実測図⑦(1:4、257・265・285・294・295=1:3)





第11図 第6次調査1区出土遺物実測図⑧(1:4、296~298・304~307・313~317・326~330=1:3)



第12図 第6次調査1区出土遺物実測図⑨(1:4, 345~348=1:3)

### 19. その他土坑出土遺物 (第6図)

126は縄文土器の底部片、127は須恵器の高杯、128は陶器の鉢であるが、いずれも小片である。128は捏鉢の口縁部と思われ、おそらく常滑産であろう。

### 20. その他小穴出土遺物 (第10図)

土師器には280・282～284・287・288・291・292がある。280は杯としたが、壺の口縁部片かも知れない。289・293はロクロ土師器、281・286・290は灰釉陶器で、286・290は不明確ながら、ハケ塗されているようである。285は研磨痕があるため磨石としたが、被熱痕もある。

### 21. その他自然流路出土遺物 (第10図)

273は須恵器の杯、他のものは弥生土器から古式土師器に属するものである。266・267は高杯、270・271は壺、272は甕である。270は体部から頸部にかけての粘土紐の積み上げが明瞭に残る。268・269は小片のため詳細が不明確で、壺または高杯の口縁部であろう。

### 22. 包含層他出土遺物 (第10・11・12図)

多種・多様な遺物が出土しているが、石錘の出土が目立つ。

294～298・307・314～317・320・346は縄文土器である。316は縄文に多条の沈線を巡らし、296・298・307は沈線のみで描く。346は燃糸文で内面はヘラケズリ、295・320と同様に赤茶色を呈する。294・297・314は無文であるが、294はヘラケズリ、314は二枚貝による条痕が顕著である。

309・310・318・319・331・332は弥生時代終末から古墳時代初頭にかけてのものである。309・310はS字状口縁台付甕であるが、310は刺突文がなく、口縁部の外傾が進んでいる。332も脚台であるが、

両者よりも古相を示す。318は弥生土器の高杯で、2段以上の横線文と脚径に比べて小径の透孔を設ける。319・331は壺で、319は頸基部に横線文を施し、331は口縁部までヘラミガキが及んでいる。

308・311・312・321・333・334は土師器で、308は羽釜、312は皿、321は杯、334は鍋である。311は特異な形状を呈する。赤褐色を呈し比較的器壁が薄い。全体からの印象は律令期の後半であるが、中世にまで降るかも知れない。一応、鉢としておく。333は赤褐色を呈する古墳時代の椀である。

322は黒色土器、335・341はロクロ土師器、303・325・343は土錘、336～339は須恵器、299・300は灰釉陶器で、299は耳皿と思われる。301・302・323・324・342・344は山茶椀であるが、301・302は精緻な胎土である。324・344の内面は平滑に摩耗している。340は陶器の小片であるが、常滑産の捏鉢と思われる。

304・305・306・313・326・327・328・329は石錘、330・347・348は剥片である。石錘は両端を打ち欠くものであるが、327は切目である。

## (2) 2区

### 1. 掘立柱建物柱穴出土遺物 (第13図)

374は赤褐色を呈するが、縄文土器の体部片で条線を施す。367・382は弥生時代終末～古墳時代初頭にかけての高杯の小片である。367に施される横線は太く深いものである。

349～355・357・358・361・368・375・377・379・381は土師器、364・365・369はロクロ土師器である。土師器には杯(352・353・354・355・358)、皿(368・381)、甕(350・351・357・361・375・377・379)、甑(349)

がある。杯の底部をヘラケズリするものではなく、354は口縁部ヨコナデ範囲の縮小も進む。甕は全て口縁部の小片であるが、端部を内に巻込むものはない。杯よりも古相を示すものが多い。

356・359・360・362・370・378・380は須恵器、363・372は灰釉陶器、373は山茶椀、366・371は土錘、376は石錘である。362は還元不良で酸化焼成している。灰釉陶器は両者とも口縁端部が外反し、明瞭ではないが、内側に灰釉をハケ塗する。

## 2. SE62002出土遺物 (第14図)

大小の土師器皿と山茶椀が良好に共伴している。なお、409は丸瓦であるが、酸化焼成したものである。

383は土師器の皿で底部外面にヘラケズリを施す。384は大型の杯であるが、ヨコナデの範囲は相当縮小している。385は粗製椀と思われ、383とともに前代からの混入であろう。386～396は土師器の皿で、大型のもの(386・387)と小型のもの(388～396)がある。大型のものは口径11～13cm程度、

小型のものは6～9cmと一様でないが、概ねA3及びB3類に比定でき、13世紀中頃とされる。

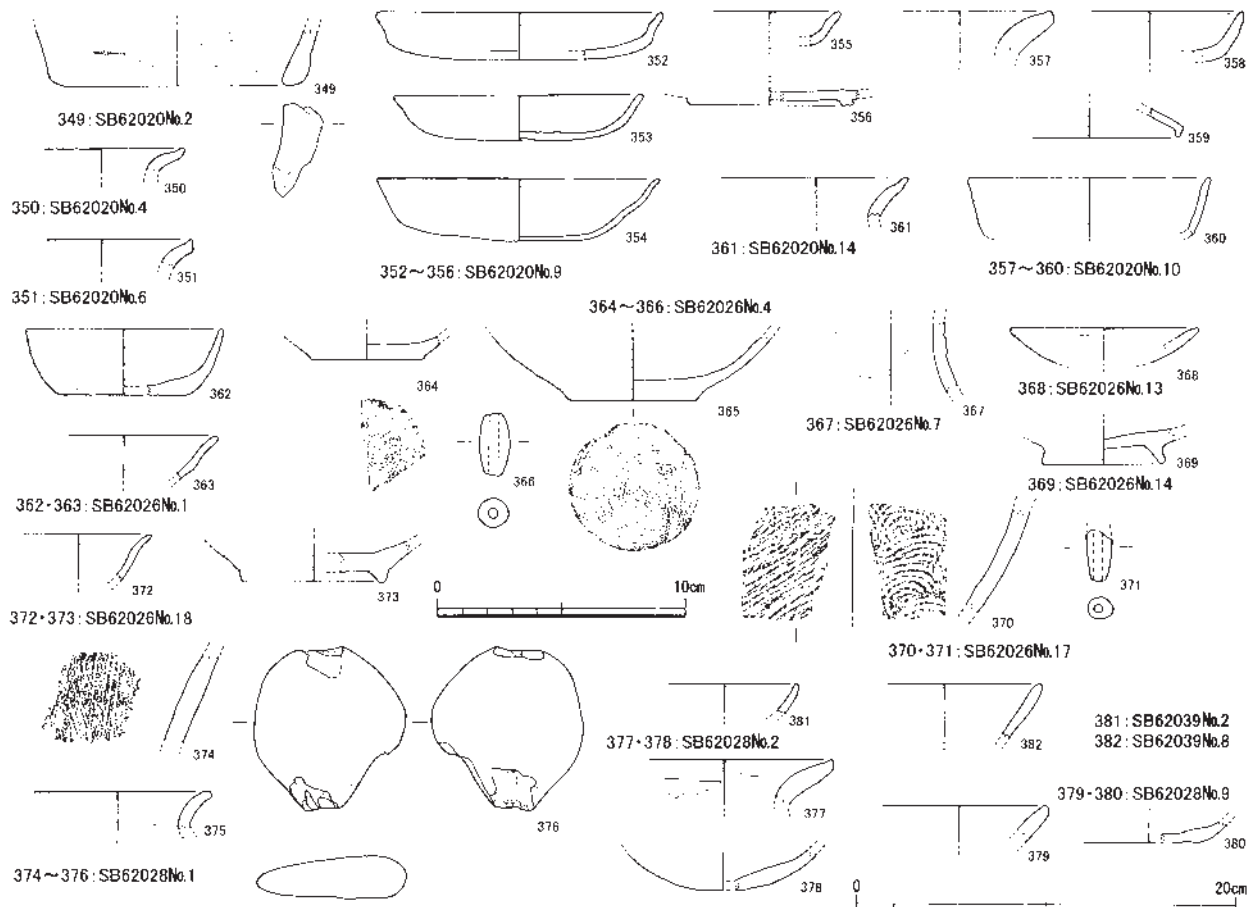
397・398は土師器の鍋、399はロクロ土師器、400は黒色土器である。399は胎土精良で精緻な仕上げである。400は小片のため明確ではないが、B類と思われる。

401～408は山茶椀である。407・408は皿であるが両者とも高台を設けない。406の高台は完全に剥離しており、401もその大半が剥離している。高台の残存しているものも低く扁平なもので、雑に貼り付けられる。これらから第Ⅲ段階第6形式相当と考えられるが、401は体部が直線的になり第7形式まで降る。したがってこれらの時期は13世紀前半から中頃に想定される。

## 3. SE62013出土遺物 (第14～16図)

山茶椀を中心に多数の遺物が出土しているが、全体の形状が明確なものは少ない。

410～413は土師器の皿である。口径6～8cmの小型のもの(410・411・413)と口径9.6cmの大型



第13図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4、374・376=1:3)

のもの(412)があるが、器高に対して口径が小さく特異な形態を呈する。

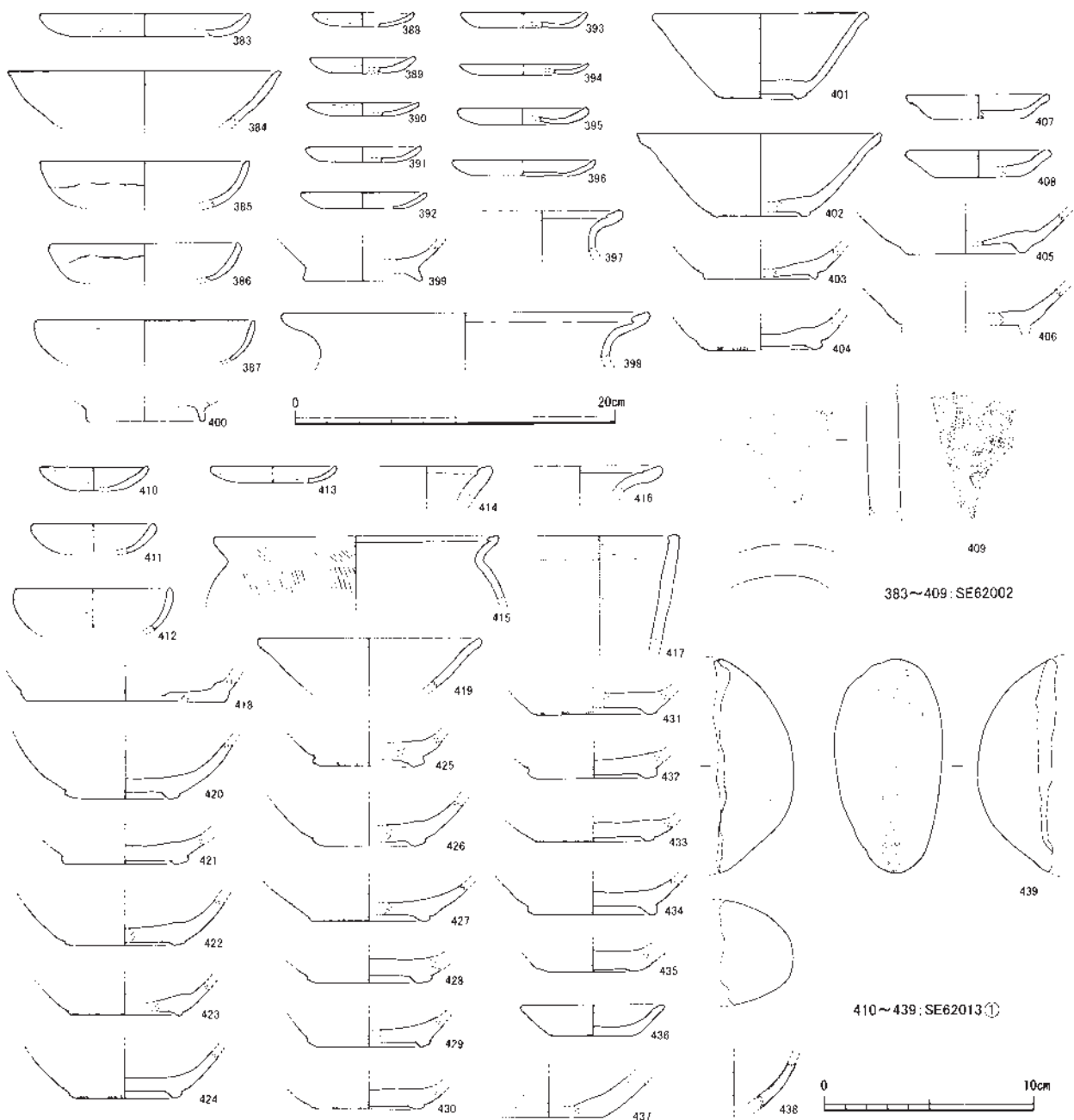
414～416は土師器の甕であるが、いずれも口縁端部を内に巻込み、416は最も後出で鍋と呼ぶべきものである。417は甑の小片、418は灰釉陶器としたが、山茶椀質にちかい。底部外面をロクロケズリで平滑にしているが、高台が付けられた形跡はない。

419～436は山茶椀であるが、いずれも高台は扁平なものである。436は皿形態であるが、高台は

付けられない。421と436には内面全面に炭化物が付着しており硯に転用されたものであろう。なお、435は高台を痕跡程度に削り取っている。これらの山茶椀は第Ⅲ段階第6形式相当で、13世紀前半のものである。

438は青磁椀の小片、439は敲石であるが、磨石としても利用されている。

なお、S E 62013の底部ちかくの壁面層から縄文土器の深鉢440～444が出土している。いずれも



第14図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4、439=1:3)

全体の形状を復元できるほどの大型の破片である。440～442は深鉢で同一個体の可能性があり、無文で貝殻による条痕が施される。443と444も同一個体の可能性があり、やはり無文の深鉢である。条痕の後、ヘラミガキを施している。

4. SE62015出土遺物 (第17図)

土師器杯・甕、黒色土器、灰釉陶器が共伴している。

445は無文の縄文土器で、条痕が施される。446は土師器の高杯であるが、外面の縦方向のナデにより、面取状になる。

り、面取状になる。

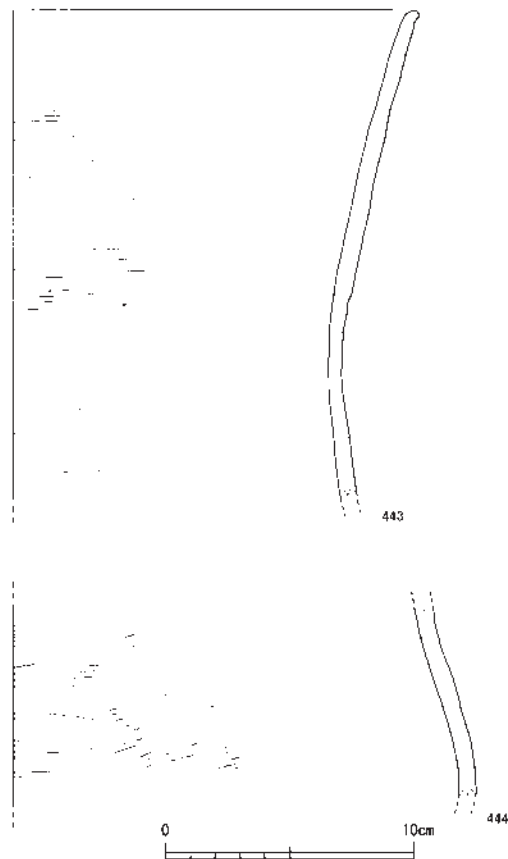
447～454・456・457は土師器の杯、455は杯と同様な形態を呈するが、粗製椀の系譜上にあるものと考えられる。杯は、口縁部が大きく外反するもの(447～450・454)と外反が弱いもの(451～453・456・457)があるが、外面の調整は未調整で指頭圧痕が目立つものも多い。457のようにヨコナデの範囲が縮小しているものもある。前者は斎宮跡第Ⅱ期第4段階、後者は同等か第Ⅲ期まで降るかどうか。いずれにしても10世紀中頃の時期が与えられる。



440～442: SE62013②基盤層(17層)

第15図 第6次調査2区出土遺物実測図③(1:3)

443・444・SE62013③基盤層(17層)



第16図 第6次調査2区出土遺物実測図④(1:3)

458～469は土師器の甕、470～472は鉢である。甕は463が古相を示すほかは、口縁端部を内に巻込み、ハケメも荒い縦方向のもので、杯と年代的齟齬はない。466は平底の鉢状に図化しているが、素直に長胴甕とした方が良くもしいない。469も平底の甕の底であるが、長胴甕の底で、丸味が不足しているものと考えられる。465と469の外面には焼成前に「×」の記号が刻まれる。鉢は形状の明確なものは471のみで、470は底部が剥離しているものの平底になるものと考えられる。472は甕を倒立させたような特異な形態である。脚の形態はこの時期の甕の口縁部と酷似する。底部を欠損するため、甕状に穿孔をもつ可能性も捨てきれない。また、脚としたが、これを口縁部とし、頸部内面を故意に狭めた甕の可能性もある。ここでは無難に、斎宮跡S K 2650出土の高台の付く大型の鉢Bの系譜としておく。

473・474は黒色土器で両者ともA類であるが、外面もヘラミガキで調整する。475は製塩土器、

476は小片ではあるが、移動式の竈、477～479は須恵器である。477は蓋としたが杯かも知れず、478は外面下端を一周だけロクロケズリを行う。

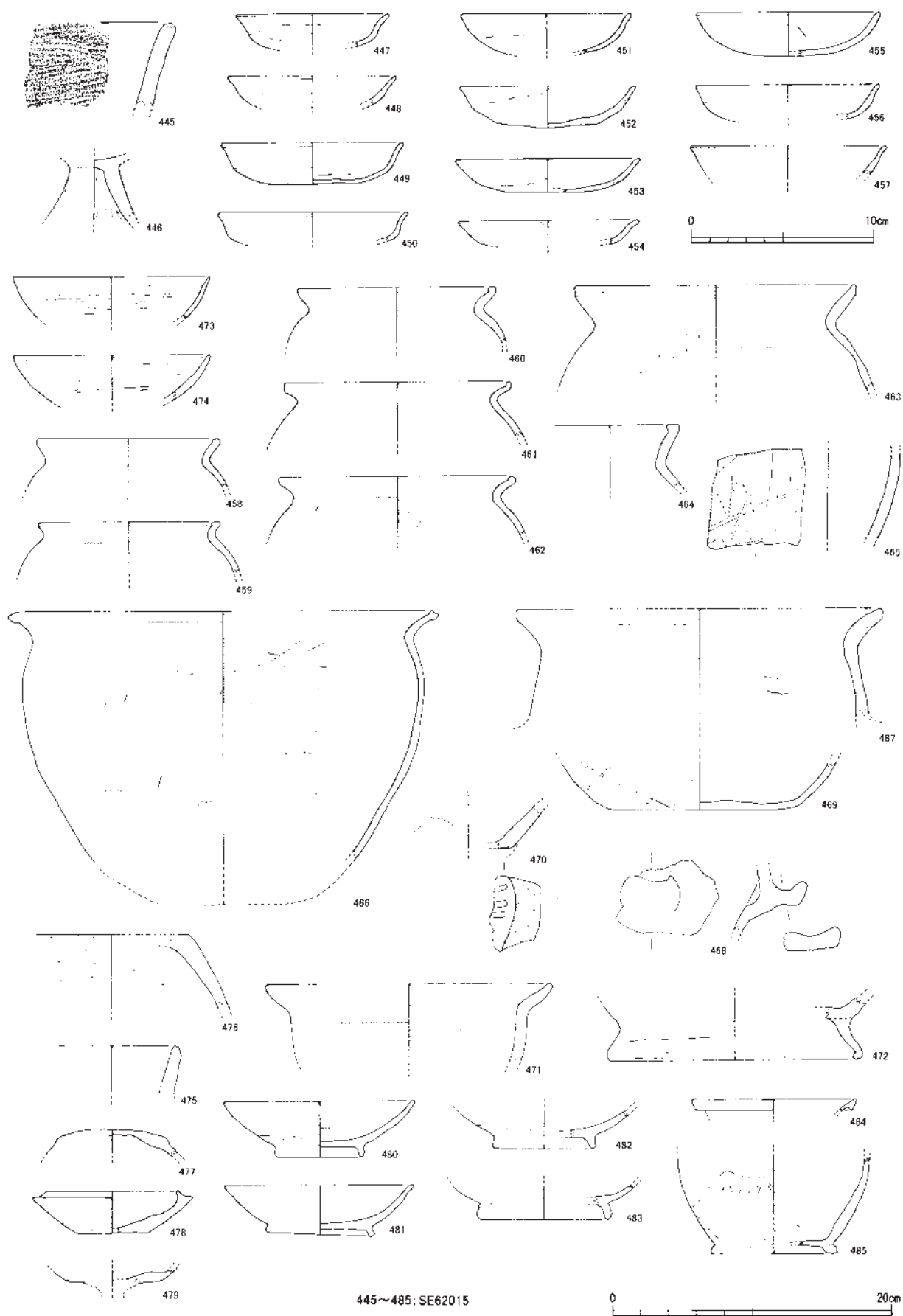
480～485は灰釉陶器で、480～483は椀、484・485は壺である。480は薄く不明確であるが、灰釉をハケ塗するものと考えられ、483も同様ハケ塗である。481は高台の形態は三日月状を残すが、非常に雑に貼り付けられており、山茶椀にちかい質感である。自然釉が掛り不明確だが、漬け掛けと思われる。このように灰釉陶器の一部は猿投のO-53窯式を遡ることができず、土師器杯との年代観にほぼ合致する。

485の体部には浅い多条凹線状の窪みがあるが、意図したものかどうかは不明である。

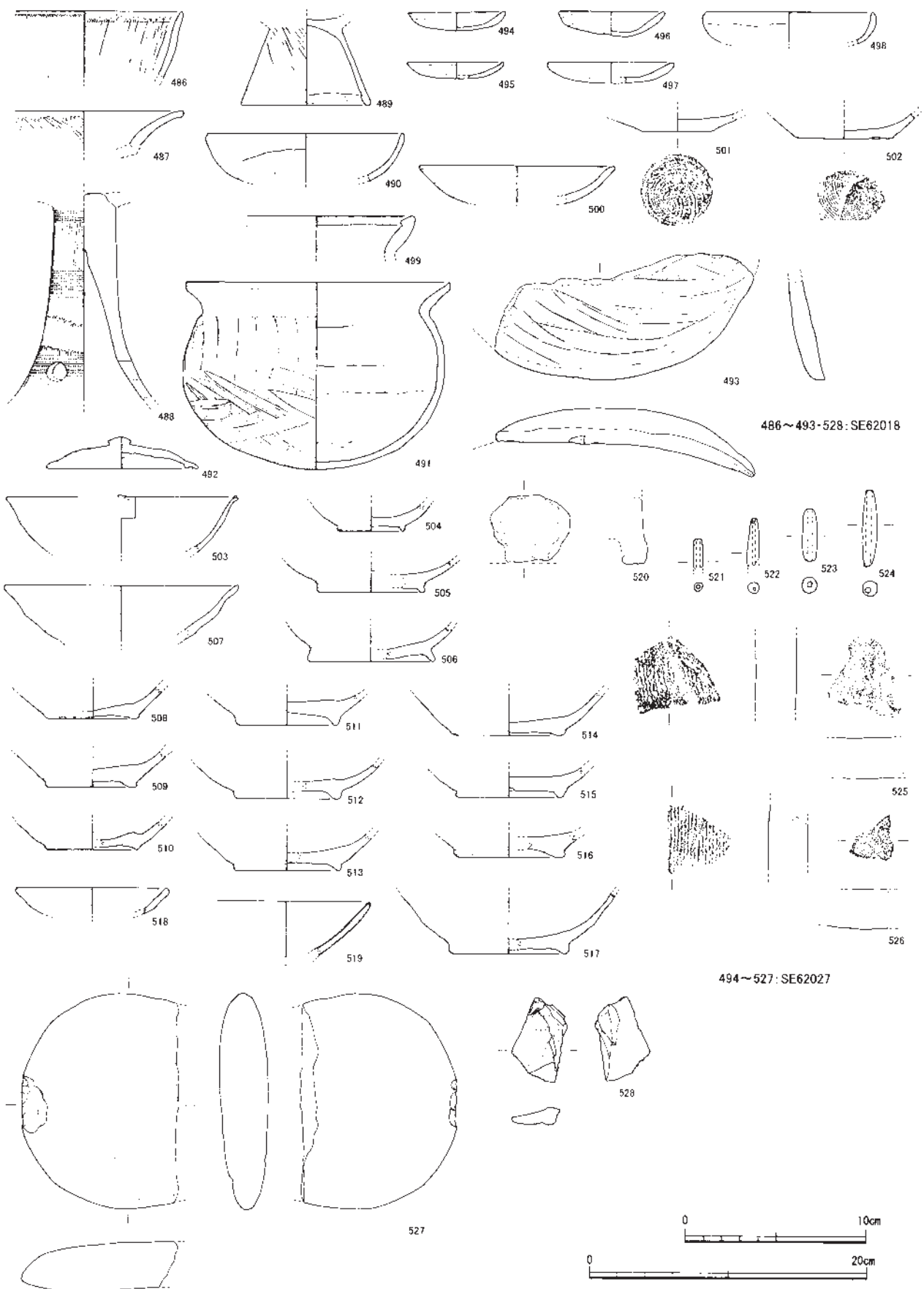
##### 5. SE62018出土遺物(第18図)

弥生土器、土師器、須恵器等が出土しているが、混入が多い。

486～488は弥生土器、489は古式土師器に降る。488以外は掘形出土で、井戸の存続時期とは大きく



第17図 第6次調査2区出土遺物実測図⑤(1:4、445=1:3)



第18図 第6次調査2区出土遺物実測図⑥(1:4, 527・528=1:3)



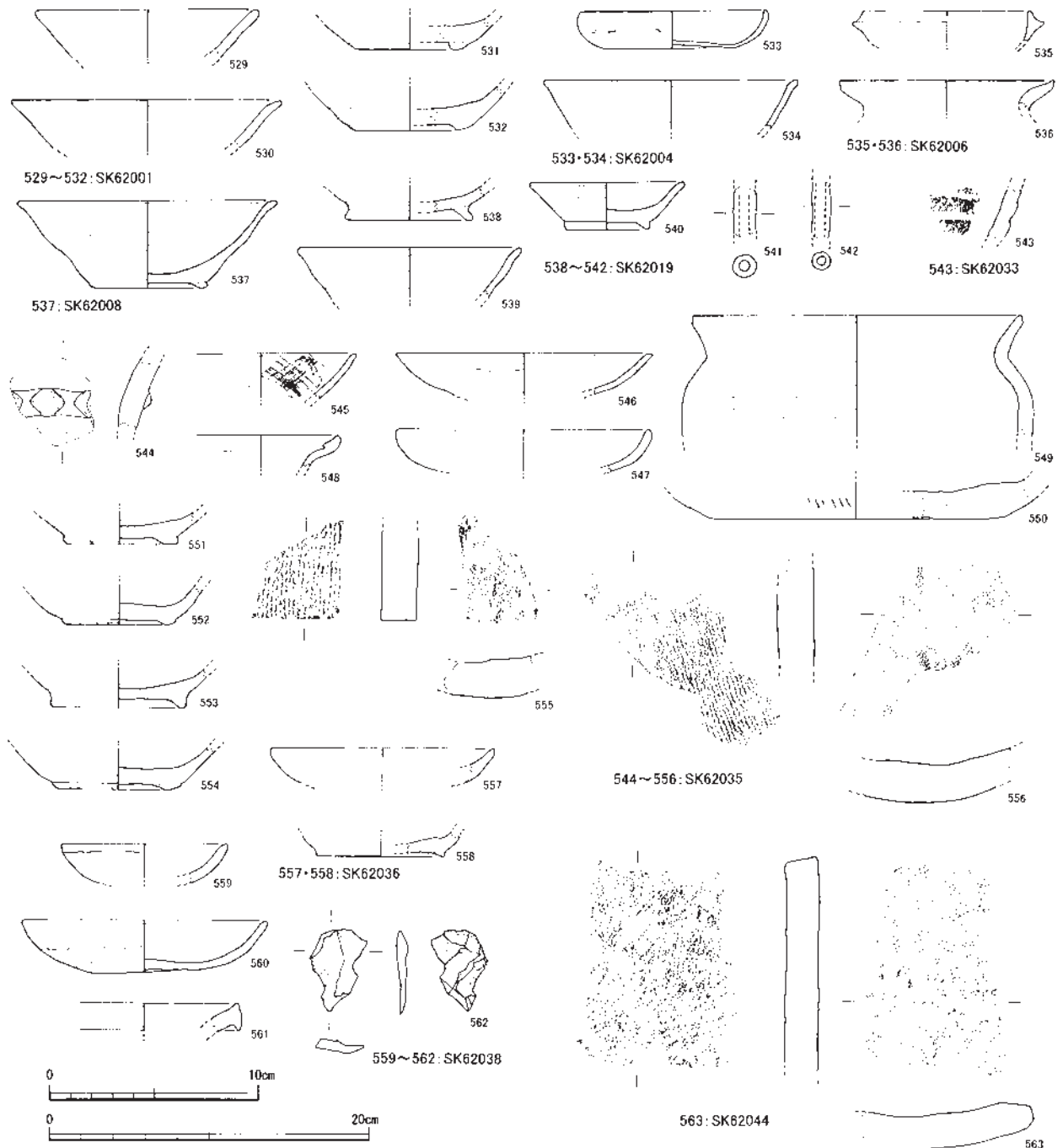
時期が異なる。

490は粗製椀、491は土師器甕、493は移動式竈の底部片と思われ、528はRFである。491は全体の形状が明確な甕で、口縁端部外面に面を残すが、頸部と体部の接合部の肥厚は顕著でない。外面は下半までハケメで調整し、ヘラケズリは用いていない。粗製椀490は器高がやや低くなっている。この両者は斎宮跡第I期に収まるものと考えられ、8世紀後半あたりであろうか。

### 6. SE62027出土遺物 (第18図)

494～498は土師器皿であるが、498は大型、他は小型のものである。小型のものは法量が不揃いで、B1類からB2類にちかいものまであり、12世紀後半から13世紀初頭までの幅がある。大型の498は口径13cmでA3類、13世紀中頃から後半になり、小型のものと差がある。

500～503はロクロ土師器であるが、500・501は内面が黒斑状に黒変している。503～506は灰釉陶



第19図 第6次調査2区出土遺物実測図⑦(1:4、543・544・562=1:3)

器であるが、灰釉の状況は明確でない。口縁部の外反は弱く、高台も断面台形を呈している。503には弱い輪花が認められる。

507～518は山茶椀で、518は皿、他は椀である。全体の形状が明確なものはないが、低く粗雑な高台を貼り付け、508・513には粉殻痕がある。したがって、第Ⅲ段階に相当するものと思われ、12世紀末～13世紀中頃の時期が与えられている。なお、511・514の底部内面は使用のため平滑になっている。

520は土師質で器壁が厚く、鉢等の体部最下端の可能性もあるが、下端部が段を成して肥厚しており違和感がある。一応、不明土製品としておく。521～524は土錘、525・526は平瓦片、527は敲石である。平瓦の内外面の調整は同じだが、525が酸化焼成しているのに対し、526は還元焼成である。

### 7. S E 62001出土遺物 (第19図)

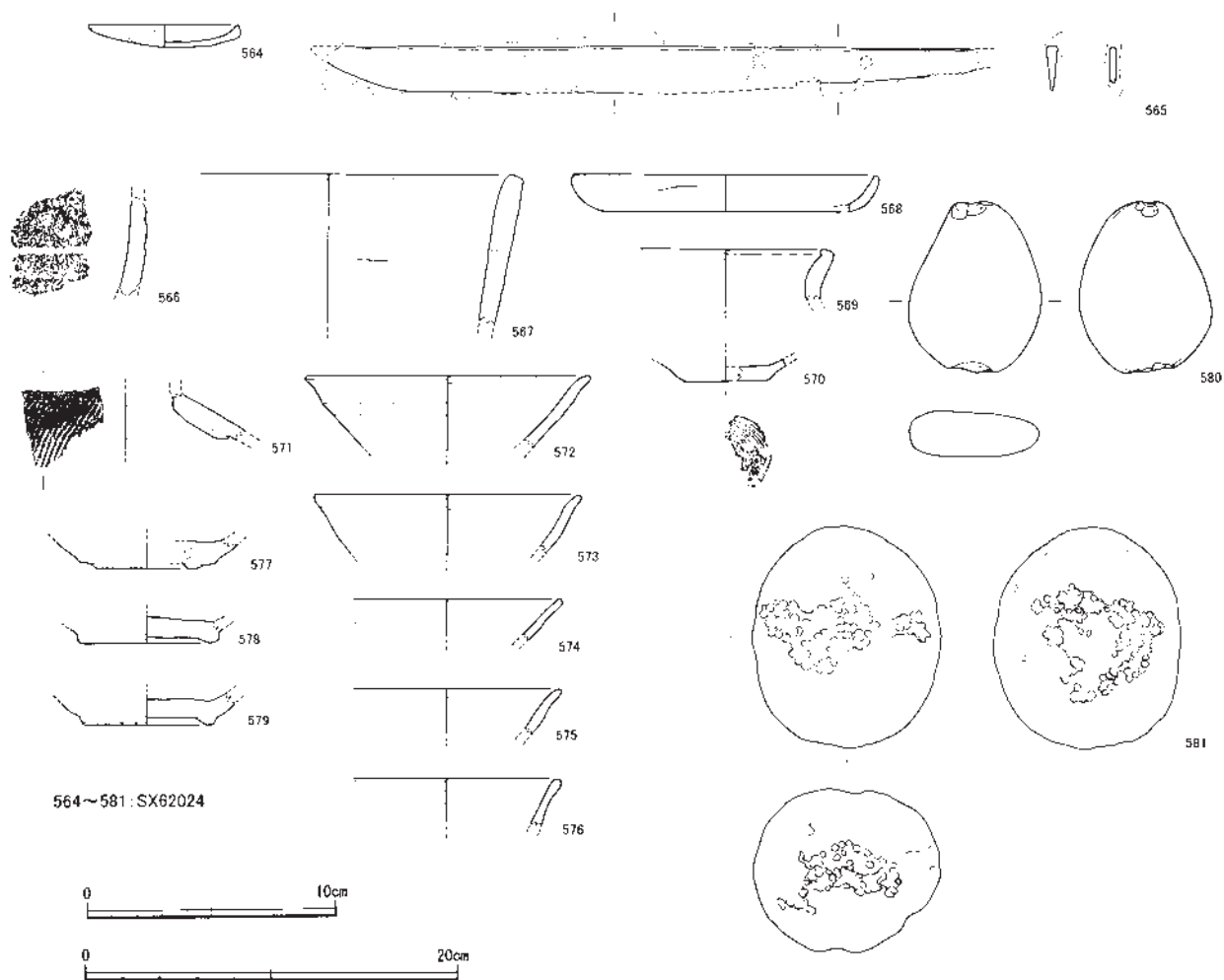
図示したものは山茶椀のみである。530は口縁端部に若干外反の名残があるが、529は直線的である。531・532の高台は低く潰れたものである。これらの山茶椀は第Ⅲ段階に該当し、13世紀前半あたりか。

### 8. S K 62004出土遺物 (第19図)

533は土師器皿、534は山茶椀である。土師器皿533赤味が残る色調であるが、内弯する口縁部で口径が11.5cmで口径の縮小が進んでいる。A4類に入るものと考えられ、14世紀降る。したがって、山茶椀は混入である。

### 9. S K 62006出土遺物 (第19図)

535は須恵器の杯、536は土師器の甕である。535は受部をもつ杯であるが、受部が短く違和感がある。須恵器としたが、酸化焼成でしかも軟質に焼けており、土師器とした方が良いかもしれない。いずれに



第20図 第6次調査2区出土遺物実測図⑧(1:4、565～567・580・581=1:3)

しても、この形状は7世紀代であり、小片ではあるが、土師器甕も同様であろう。

#### 10. S K 62008出土遺物 (第19図)

図示できたものは537の山茶碗のみである。口縁端部は僅かに外反するが、高台は低い。第Ⅲ段階第5型式で12世紀末頃か。

#### 11. S K 62019出土遺物 (第19図)

538は灰釉陶器の碗としたが、山茶碗質にちかい。539は山茶碗、540は山茶碗の小碗、541・542は土錘である。小碗の存在から第Ⅱ段階であるが、539の口縁部の外反は痕跡程度であるため、第Ⅲ段階第6型式の13世紀初頭あたりまで降らざるを得ない。

#### 12. S K 62033出土遺物 (第19図)

図示できたものは縄文土器片の543のみである。小片であるが、2条の沈線が確認できる。

#### 13. S K 62035出土遺物 (第19図)

544は赤茶色を呈し、縄文晩期の突帯文土器深鉢が壺の形態を呈したものである。突帯上の刻目は整ったものである。

545～548は土師器で545は杯、546・547は皿、548は鍋である。杯は格子状の暗文を施すもので古相を示す。546の口縁部は内湾しないが、ヨコナデの範囲はかなり縮小している。547は厚手ではあるが、内湾する口縁部である。土師器鍋は第1段階に相当し、12世紀後半から13世紀前半あたりで、土師器皿の時期と合致するものとして良いであろう。

549は須恵器の壺、550は陶器の甕か壺の底部、551～554は山茶碗である。山茶碗の高台は553を除き、低く形の乱れたものである。第Ⅲ段階に相当し、13世紀前半のものと思われ、土師器の時期と合致する。552～554の底部内面は平滑に摩耗しており、使用の痕跡と思われる。

555・556は平瓦の小片である。両者とも酸化焼成している。

#### 14. S K 62036出土遺物 (第19図)

557は土師器の皿としたが、赤褐色を呈し、古墳時代の壺の口縁部とした方が良いかもしれない。558は山茶碗であるが、高台は低く潰れたものである。第Ⅲ段階で13世紀前半のものと思われる。

#### 15. S K 62038出土遺物 (第19図)

559・560は土師器の皿、561は須恵器の壺、562

はチャートの剥片である。土師器皿は指頭圧痕が目立つものである。560の口径は13cm程度であるが、器壁が厚く、12世紀中頃として良いであろうか。

#### 16. S K 62044出土遺物 (第19図)

図示できたものは平瓦の小片563のみである。酸化焼成されたものであるが、風化が進み調整が不明確である。

#### 17. S X 62024出土遺物 (第20図)

木棺墓から出土したもので、564・565は棺内に埋納されたもの、他は567が土坑外の出土である他は掘形埋土出土で、石器を除き小片である。棺内の埋納遺物には他に、図示できなかった漆碗や烏帽子がある。

565は鉄製の刀子で木質部が残存する。564は土師器皿であるが、漆と一体化している。小型の皿で口径8cm、B1類とすれば、12世紀末までか。568も土師器皿であるが、口縁部が内湾気味になっている。A2類あたりで13世紀初頭以降。572～579は山茶碗であるが、高台は低く潰れたものである。口縁端部が外反するものも、その名残を止める程度である。第Ⅲ段階第6型式前後と思われ、13世紀初頭あたりで、土師器皿との齟齬は少ない。

566・567は縄文土器で、566は赤茶色を呈し、沈線が確認できる。一方、567は無文で不明確ではあるが、ヘラミガキで調整される。569は口縁端部に内に巻込む土師器の甕、570はロクロ土師器の皿、571は須恵器甕の小片、580は石錘、581は敲石で、580は両端を打ち欠く。

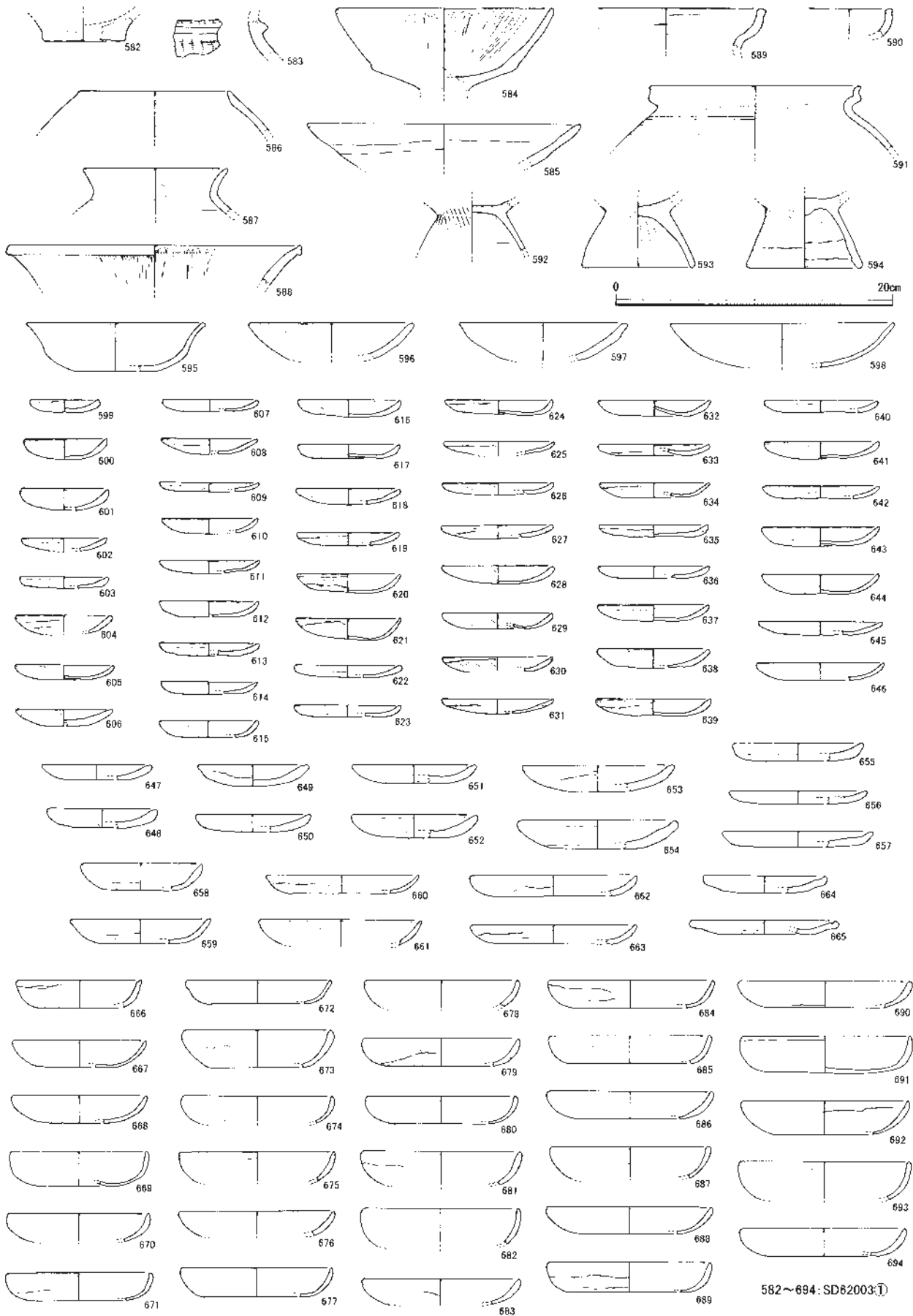
#### 18. S D 62003出土遺物 (第21～28図)

土師器の皿・鍋、山茶碗を中心に弥生土器から青磁・石錘まで多種多様な遺物が多量に出土している。

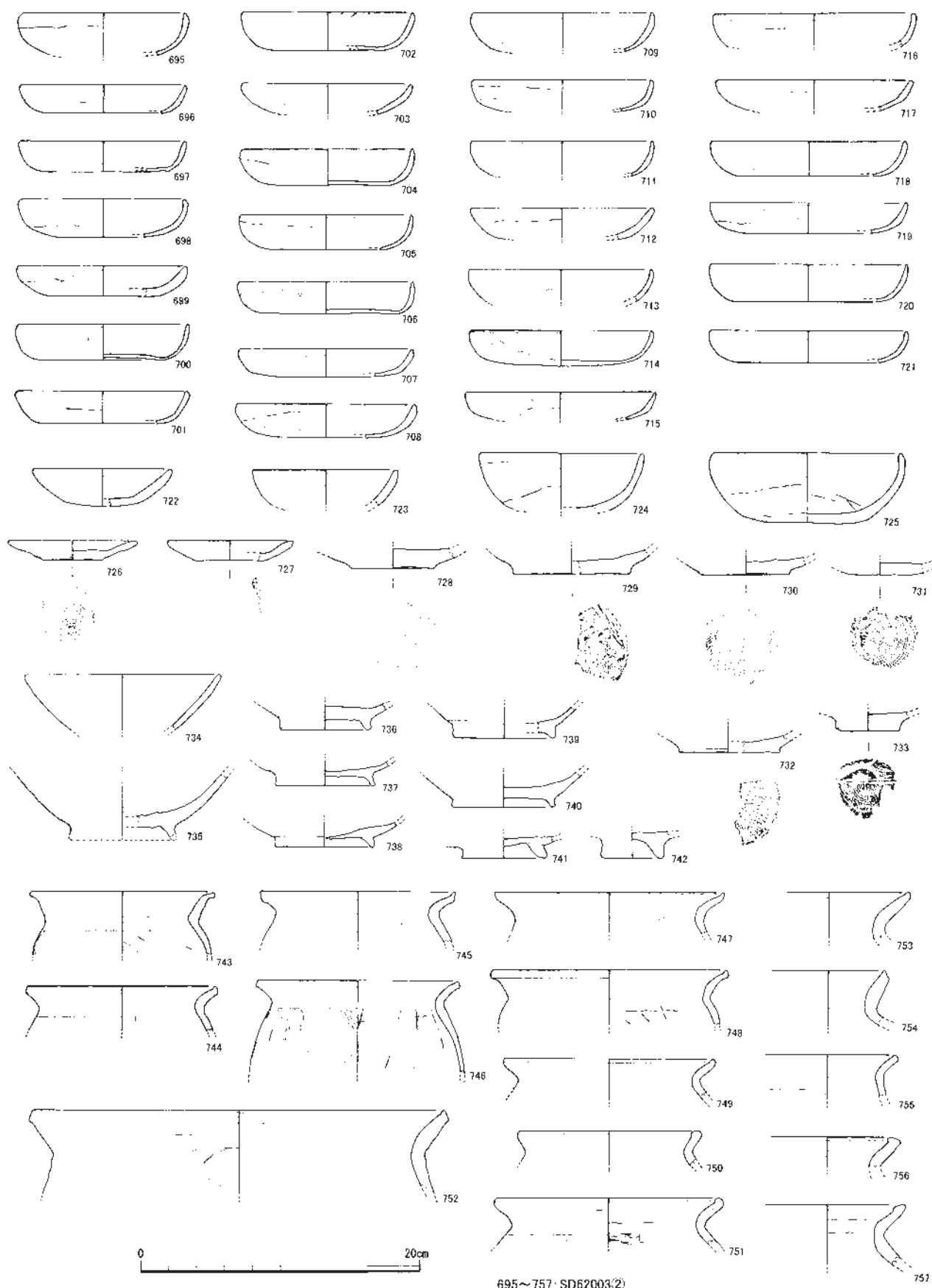
582～594は弥生時代から古墳時代初頭にかけてのものとしたが、585は粗製で、土師器の大型皿または杯とすべきであろう。590も小片のため不明確で、奈良時代の土師器皿の可能性もあるが、口縁端部の形状に違和感があり、受口口縁をもつ壺とした。

595は土師器の杯で底部外面は未調整である。596～598は粗製碗の系譜にあるものと考えられるが、器高が低く皿状を呈する。

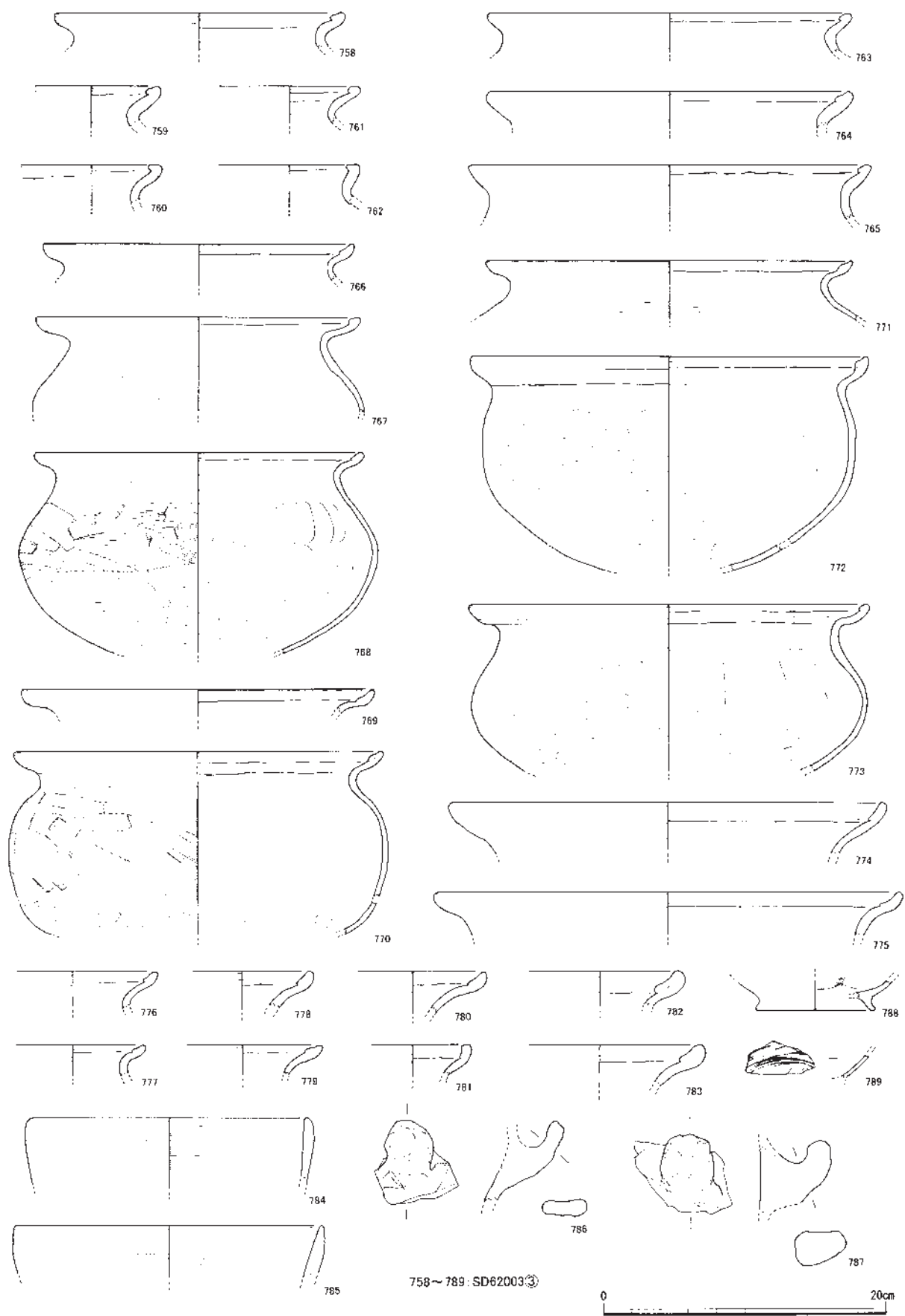
599～721は土師器の皿で、599～646は小型のもの、666～721は大型のものである。小型のもの



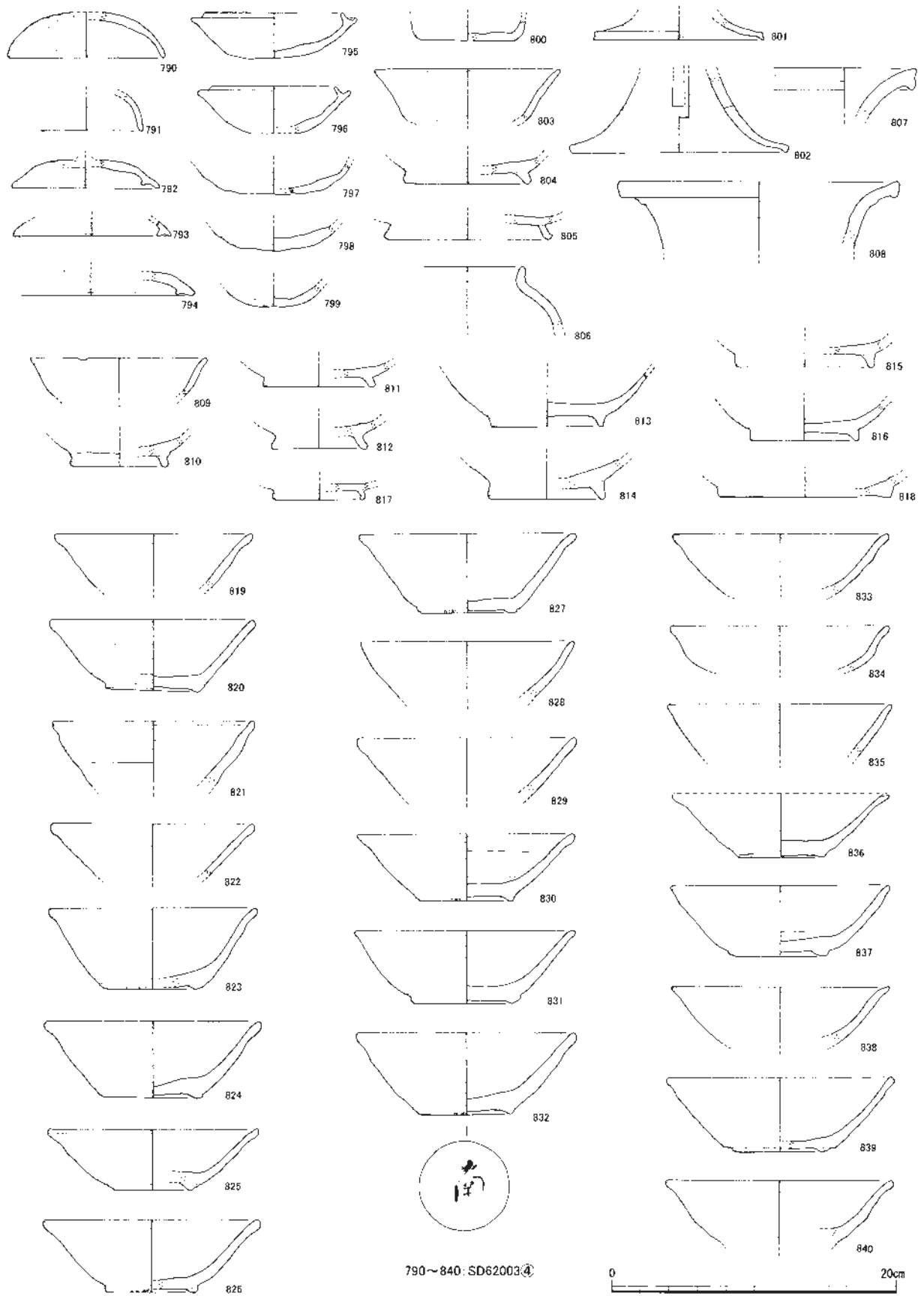
第21図 第6次調査2区出土遺物実測図⑨(1:4)



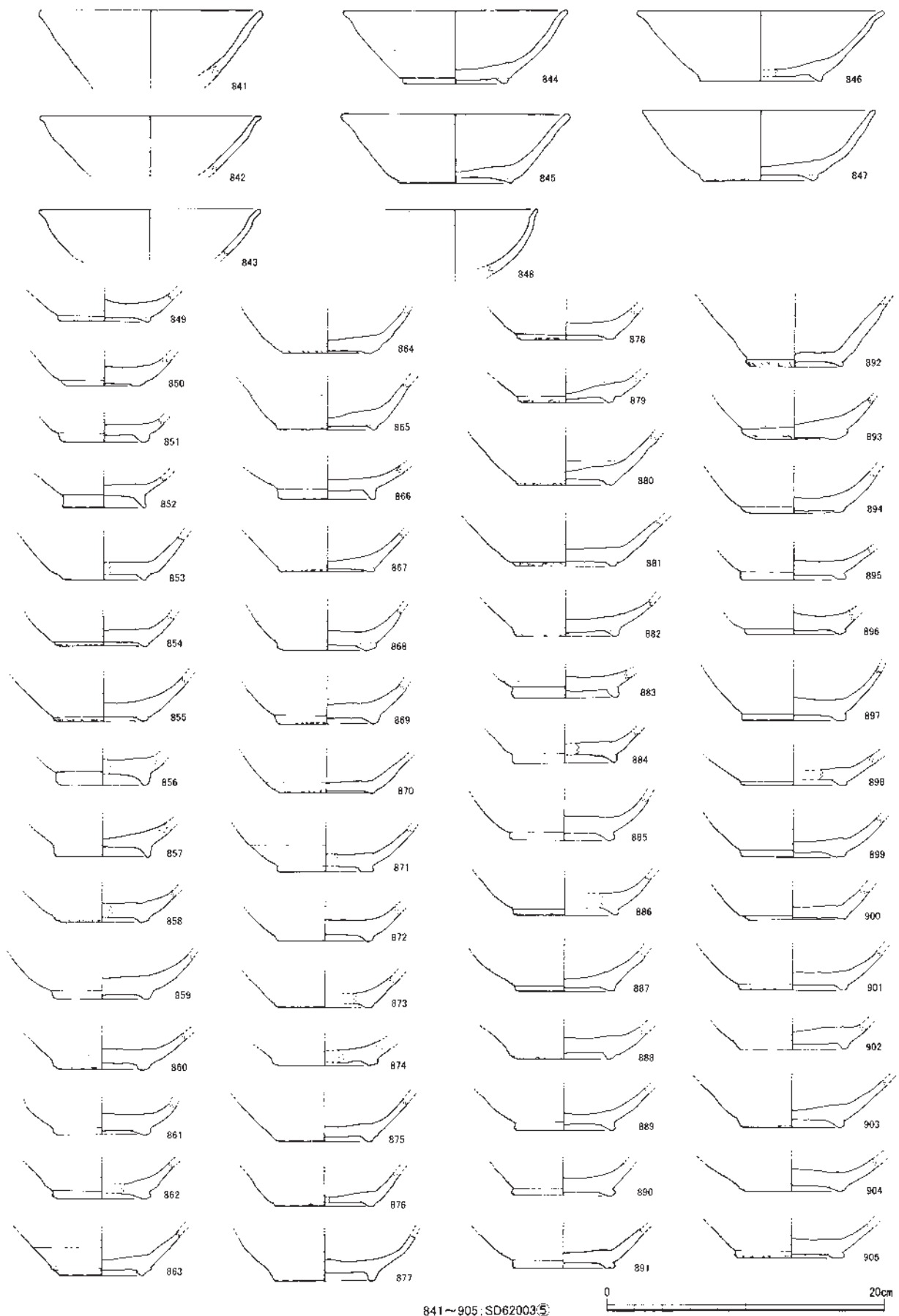
第22図 第6次調査2区出土遺物実測図⑩(1:4)



第23図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4)

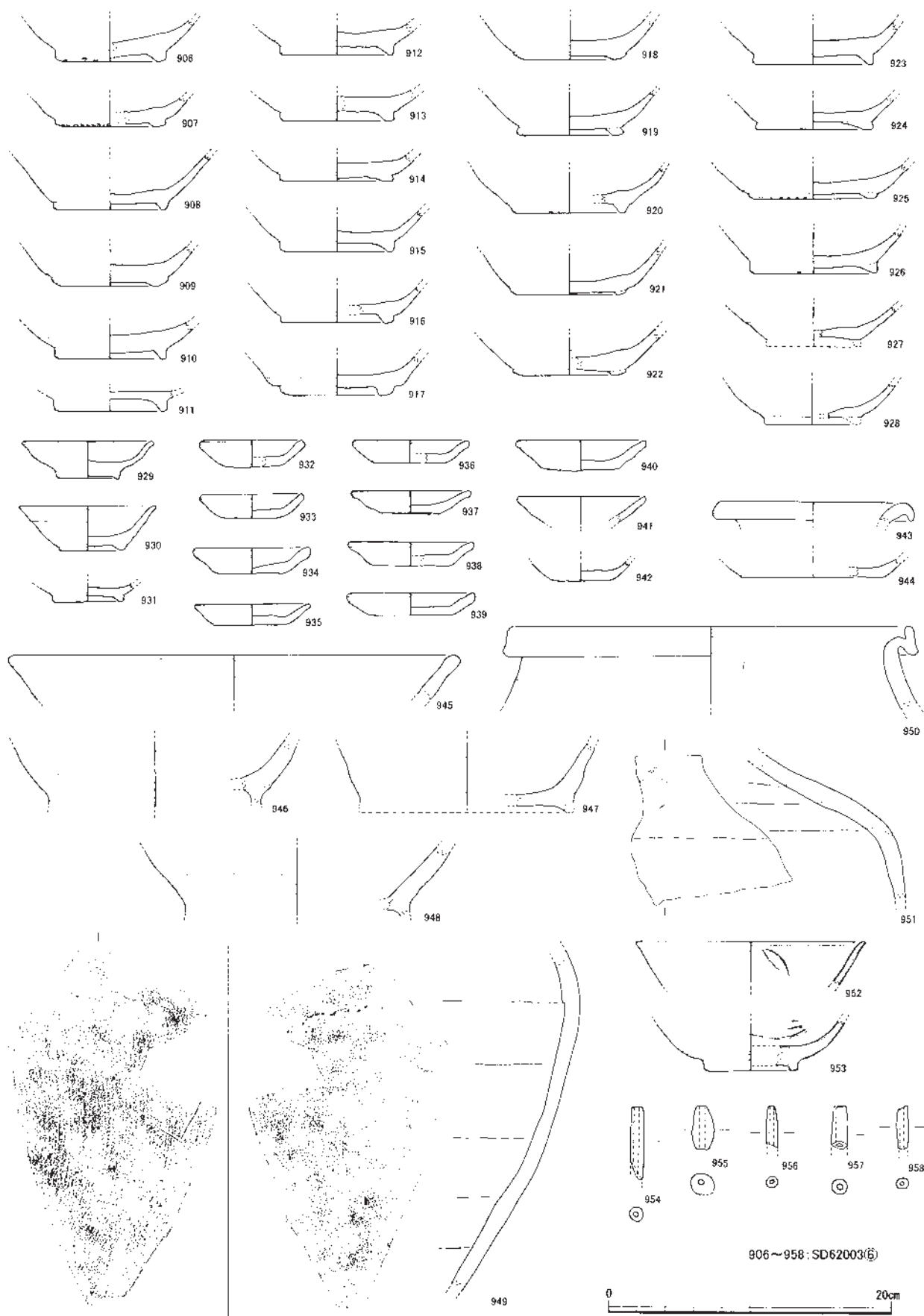


第24図 第6次調査2区出土遺物実測図⑫(1:4)

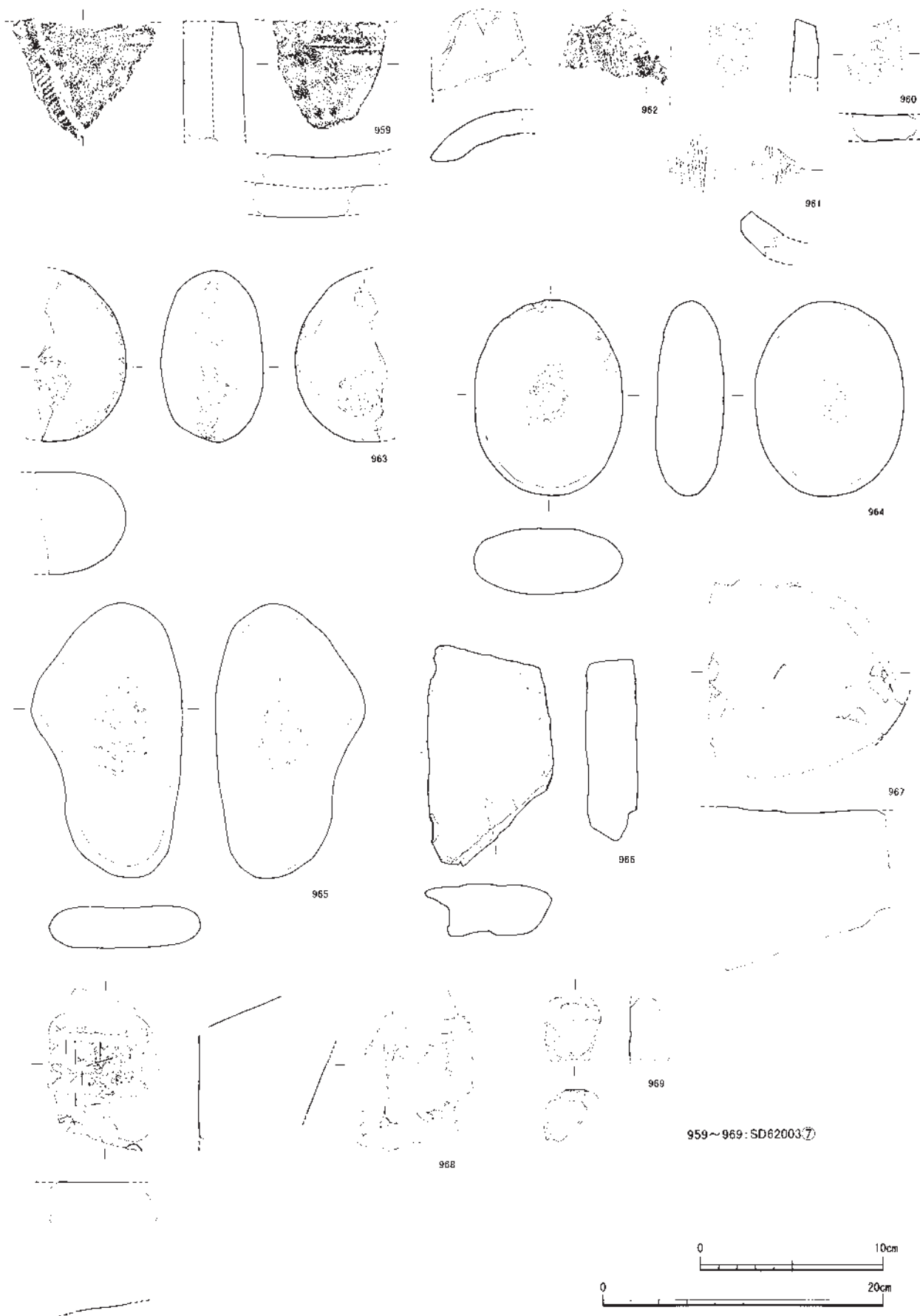


第25図 第6次調査2区出土遺物実測図⑬(1:4)





第26図 第6次調査2区出土遺物実測図⑭(1:4)



第27図 第6次調査2区出土遺物実測図⑮(1:4、963~969=1:3)

は口径7～8cm、器高1～1.5cmのものが多く、B3～B4類、大型のものは口径11～12cm、器高2cm前後のものが多く、口縁端部が内弯気味で端部が尖る。これらからA3～A4類となり、大小の皿は13世紀の後半で一致する。647～657も小型の皿であるが、既述したものより器壁が厚く、時期的に遡るものである。658～663は大型のものの変形と考えられ、時期差のないもの、664・665は「て」字口縁皿で時期的に遡るものである。

724・725は粗製椀で前代からの混入、722・723も粗製椀と同質に見えるが、前述した小型皿(647～657)より、さらに遡る土師器皿であろう。

726～740はロクロ土師器であるが、底部片が多く、椀と皿の識別は困難である。741・742も同様な器形であるが、底部の糸切痕等、ロクロ回転を示すものは確認できず、土師器の椀か皿としておく。

743～756は土師器の甕、757～783は同じ系統であるが鍋と呼称しておく。甕の口縁端部は、外面をもつものが多く、前代からの混入と思われるが、750・751・756は内に巻込む様相をみせる。鍋は口縁端部を内に巻込むもので、巻込んだ上端のヨコナデが弱いものと強く凹面を呈するものがある。第1段階から第2段階までのもので、12世紀後半から14世紀初頭頃に収まり、既述した土師器皿と共伴

と考えて良さそうである。

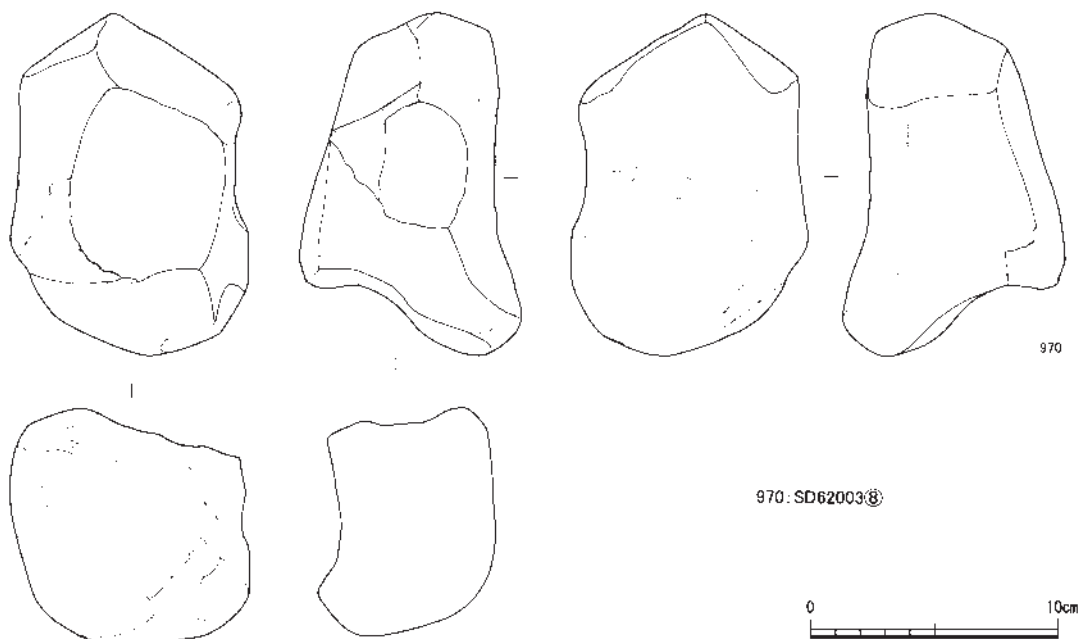
784・785は土師器の甑、786・787は甑等の把手、788は黒色土器A類の椀で、内面に連結輪状のヘラミガキを施す。789は当地域では出土が稀な瓦器椀の小片である。

790～794は須恵器の蓋、796～799・804・805は杯で、蓋には半球状の形態のものと宝珠つまみが付くと思われるものがある。杯は、丸味を残す底部をもつものが多い。804・805は高台が付くが小片のため不明確な部分も多い。804は椀を連想する高台形態、805は細く高い高台で、律令期の杯と比べ異質である。なお、797は酸化焼成している。

800・803は須恵器の椀、801・802は高杯、806・808は須恵器の壺であるが、807は陶器の壺である。

809～818は灰釉陶器としたが、811・814・815は山茶椀質にちかく、817は須恵器質にちかい。いずれも灰釉の状態は不明確である。813・816は山茶椀で散見されるような底部内面に使用による研磨が認められる。

819～928は山茶椀、929～931は山茶椀の小椀、932～942は皿であるが、848は陶器とすべき椀である。山茶椀は底部片が多くを占めるが、高台は低く潰れたものである。全体の形状が明確なものも、口縁端部の外反は弱く体部も直線的になっている。



第28図 第6次調査2区出土遺物実測図⑧(1:3)

小椀は口径・器高ともに縮小している。皿は扁平な形態ではあるが、器高1.5cm以上を保っている。これらから、小椀がやや先行するものの、第Ⅲ段階第6型式～第7型式となり、13世紀前半から中頃とすることができる。832の底部外面には「南」と墨書され、837・847・880・890の内面は使用により研磨されている。また、940・942の内面には漆状の付着物がある。

943は陶器の壺、944～948は山茶椀質の鉢、950・951は常滑の甕、949も陶器の甕である。951の肩部には焼成前にヘラによる記号が刻まれるが、自然釉で埋没している。

952・953は青磁椀で、両者とも龍泉窯系で内面に文様を描く。954～958は土錘、959～961は平瓦、962は丸瓦である。959は合わせた粘土板の一部が剥離しており、この状況から軒平瓦の顎の部分かもしれない。960のみ酸化焼成である。

963～965 敲石、966は一部に研磨痕があり、磨石の可能性がある。967は破片のため不明確であるが台石、968～970 砥石である。

このように、混入遺物は多いものの13世紀の土師器皿、鍋、山茶椀が中心である。しかし、実年代としては、山茶椀が土師器皿よりも若干遡る状況である。

#### 19. S D 62007出土遺物 (第29図)

971は小片のため図化も不正確な部分があるかも知れない。一応、土師器の鉢としたが、類例の少ない器形となった。粗製椀の可能性もある。

972は土師器の高杯、973・974は皿である。皿は器高1cm程度まで低くなっており、口径も8cmまで縮小している。B5類とし、14世紀後半まで降るか。975～978は土師器の甕、979・980は鍋である。甕は口縁端部の外に面をもつものであるが、面は不明瞭である。鍋は口縁端部を内に巻込み、上端に強いヨコナデを施すもので、第1段階、13世紀前半までのものである。

981は須恵器の蓋、982～985は山茶椀、986は山茶椀の皿である。山茶椀の高台は低く潰れたもので第Ⅲ段階に相当するが、982は高台の無い第Ⅳ段階のものと同様な質感を呈する。他のものも高台の一部が剥離しているものもあり、第Ⅲ段階第7型式か

ら第Ⅳ段階第8型式で、13世紀後半の時期が与えられる。987は陶器の壺としたが、山茶椀質である。

988・989は青磁であるが、988は高台をもたない。989には蔓草系の文様を施し、龍泉窯系のものである。

この様に、鎌倉時代の遺物が中心であるが、土師器皿・鍋・山茶椀では実年代に差がある。特に皿は室町時代に降る様相を見せる。この様な差は、溝の埋没経過を示すのかも知れない。

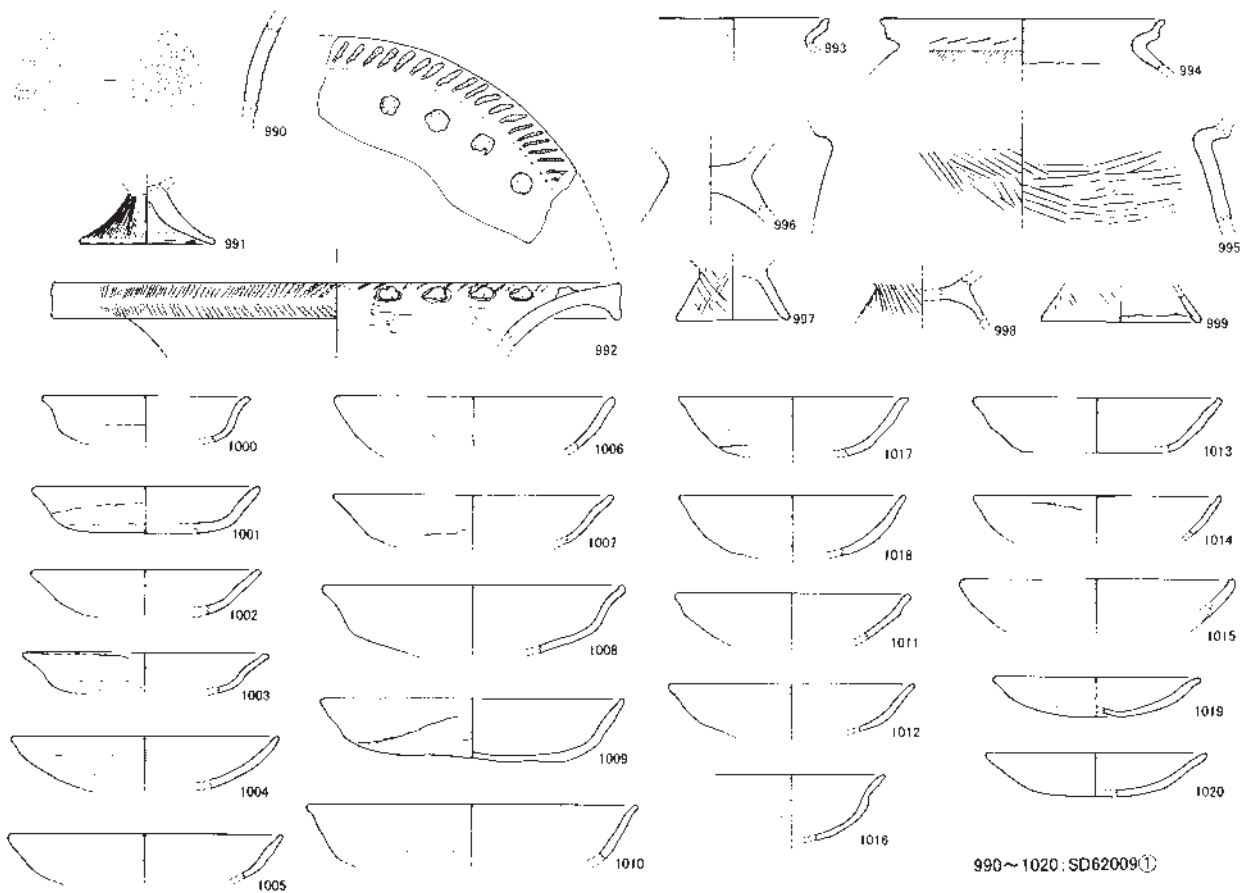
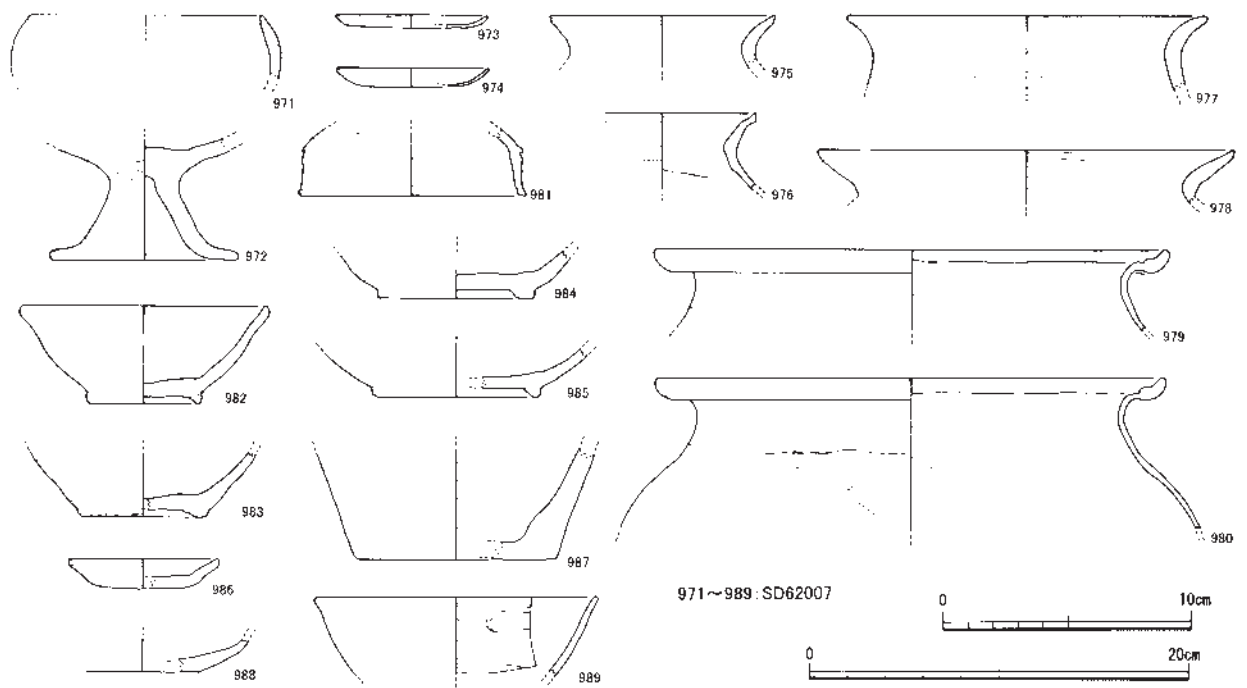
#### 20. S D 62009出土遺物(第29～33図)

多種・多様な遺物が出土しているが、弥生時代から平安時まで時期幅がある。

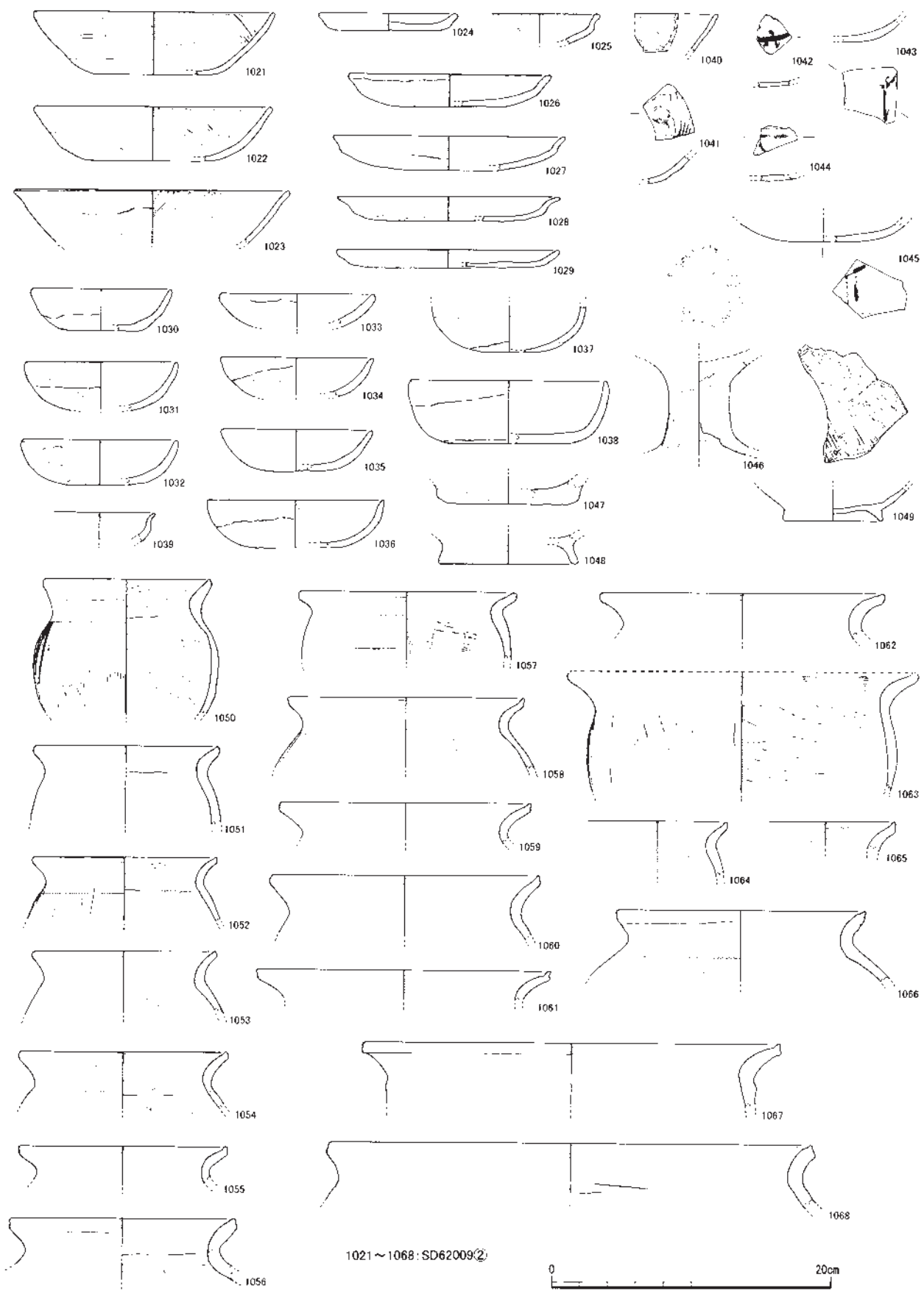
990は無文の深鉢の体部片、991は弥生土器で、短い脚である。壺の脚としておく。992は弥生土器の広口壺で、櫛による刺突や浮文で装飾される。993～999は弥生時代終末期から古墳時代にかけての甕であるが、997は赤い発色で、ヘラミガキはないものの比較的丁寧な仕上げのため壺の脚としておく。993は受口状の口縁部をもつものであるが磨滅が激しく、外面の刺突文は不明確である。S字状口縁台付甕994にも刺突状の痕跡があるが、体部調整時のハケメ工具のあたりとした方が良いであろう。995も受口の口縁部をもつ甕と思われるが、厚い器壁でハケメは浅い幅の広いものである。

1000～1018・1021～1023・1025・1039・1040・1045は土師器の杯、1019・1020・1024・1027～1029は皿、1041～1044は小片のため不明であるが、杯か皿の底部である。杯には内面に暗文を施す深いものと、外面未調整で口縁部のヨコナデが縮小したものが多し。他にも外面未調整であるものの口縁部が外反するものも若干あり、前者と時期的には同じと考えて良いであろう。ただし、1021は外面にもヘラミガキが施されており、さらに遡る可能性もある。後者は、指頭圧痕が目立ち、口縁部は直線的で、椀にちかい形態である。1019・1020は皿としたが、同様な形態で口径が縮小したものである。大小2種の皿で構成される中世の様相の萌芽とみられ、この一群は第Ⅲ期第1段階以降で、10世紀後半とすることができる。1028の底部外面には線刻があるとしたが、故意のものかどうか微妙である。

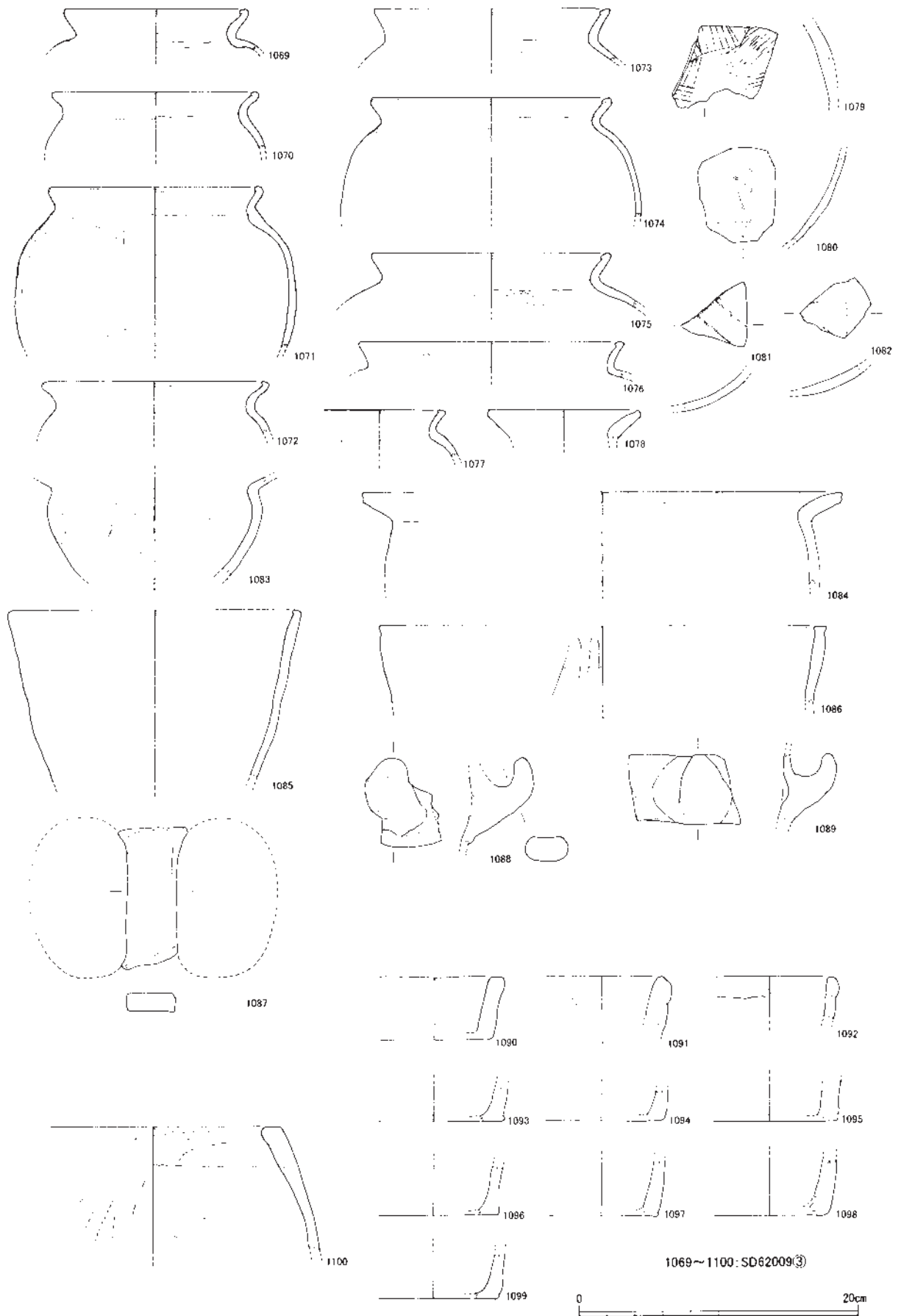
1030～1038は粗製椀で、1032の外面には焼成前



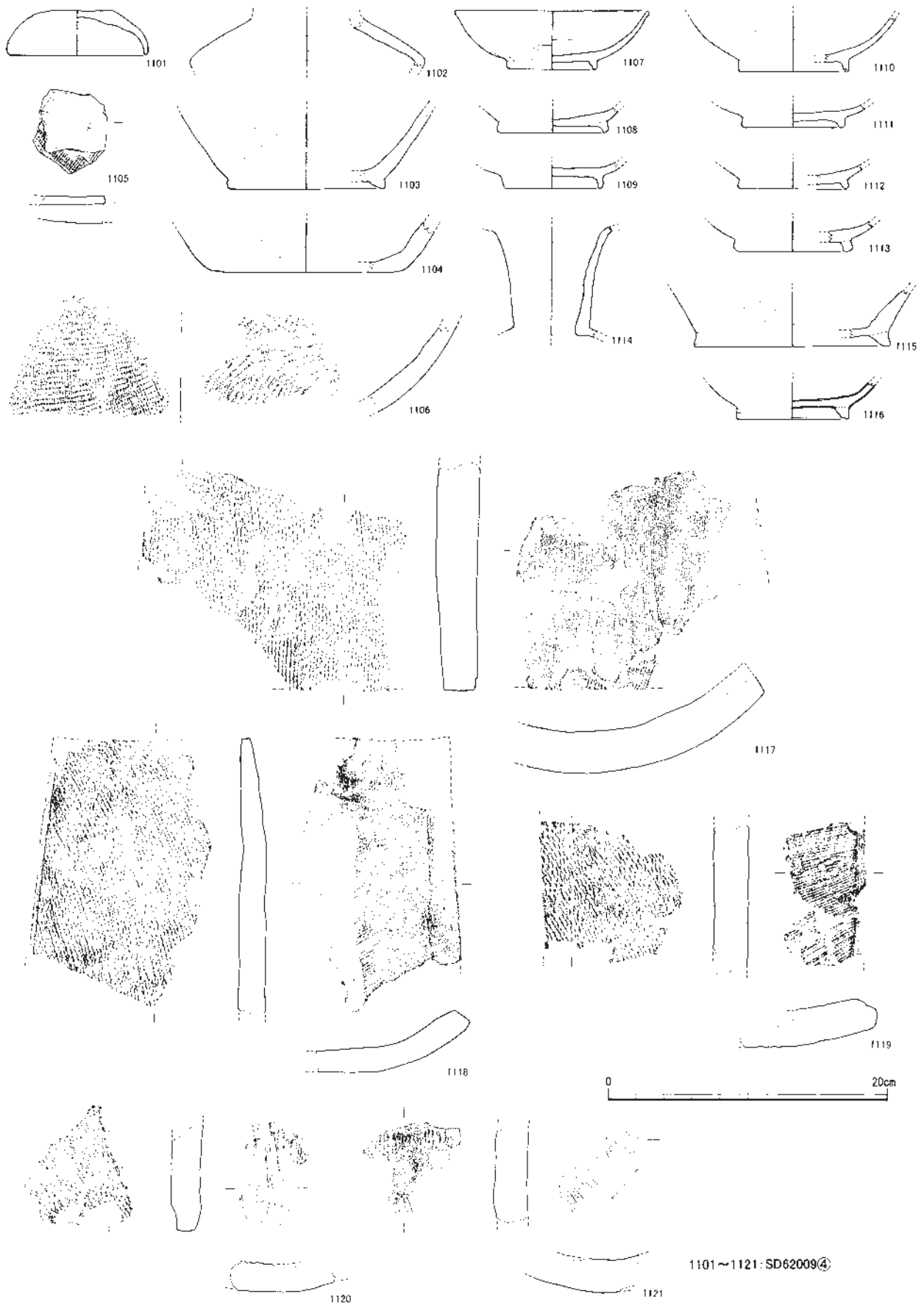
第29図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4、990=1:3)



第30図 第6次調査2区出土遺物実測図⑩(1:4)



第31図 第6次調査2区出土遺物実測図⑨(1:4)



第32図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4)



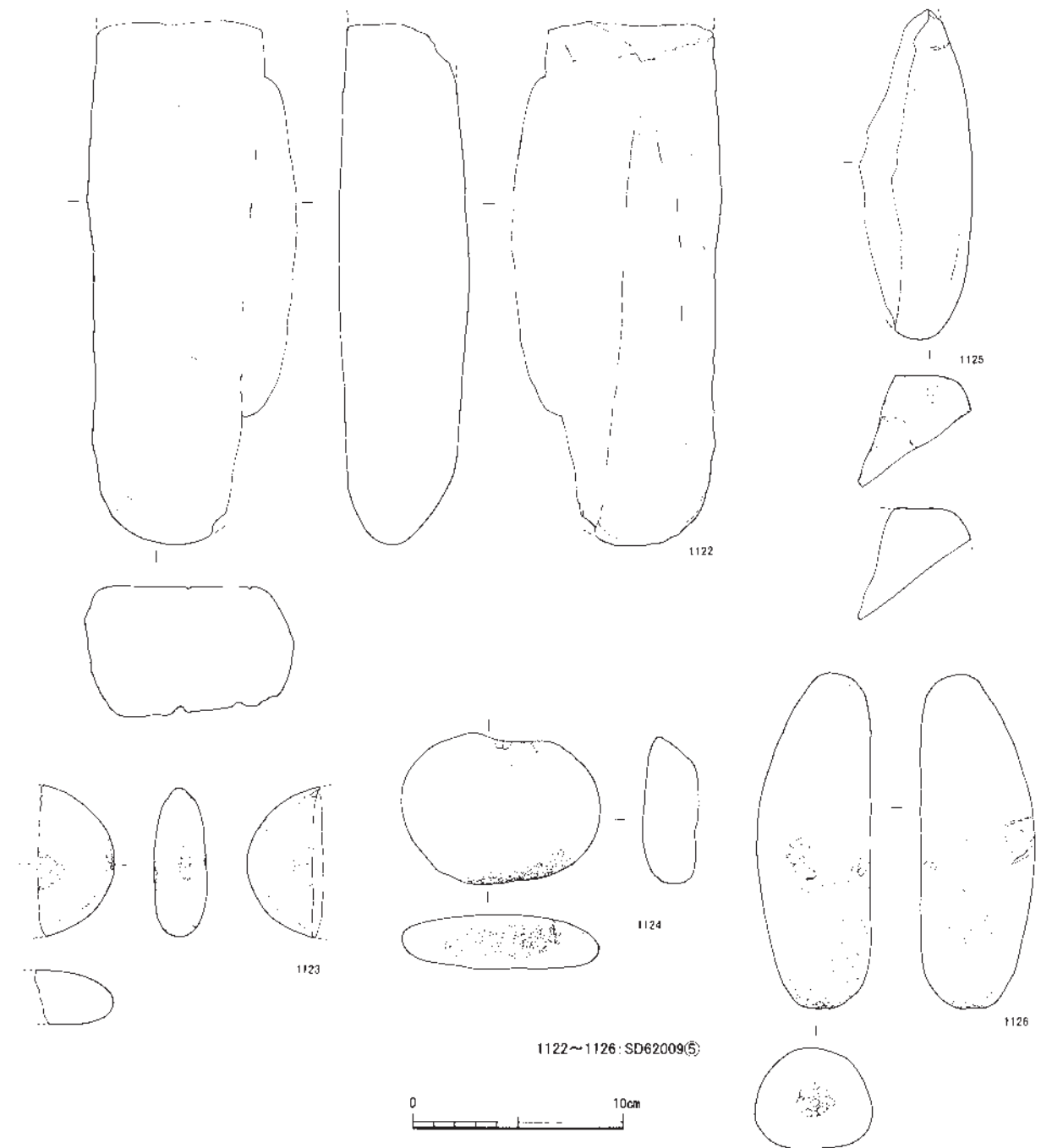
に刻まれた弧状の深い沈線が2条ある。しかし、記号と即断できない。

1046は土師器の高杯、1047は陶器の壺底と思われるが、陶器にしては軟質の焼成である。1048は土師器椀、1049は黒色土器の椀でA類である。

1050～1084は土師器の甕、1085～1087は甌、1088・1089は甌等の把手である。甕には口縁外面に面をもつものと、口縁部を内に巻込むものがある。

前者の中には奈良時代前期以前にまで遡る古相を示すものもある。後者は、ハケメが縦方向で荒いものや調整範囲が縮小しているものもあり、10世紀後半とした土師器杯の一群と共伴するものであろう。

1079は土師器甕の体部片であるが、粘土の接合部が一部剥離したものである。接合面に刻みを入れ、密着に寄与している。1080～1082は記号が記される。いずれも焼成前にヘラ状工具により施されている。



第33図 第6次調査2区出土遺物実測図㉑(1:3)

1090～1099は製塩土器であるが、いずれも小片である。1100は移動式の竈としたが、甕の体部下半片の可能性も捨てきれない。

1101・1102・1104～1106は須恵器で、1101は蓋、1102は長径壺の肩部、1104は平瓶の底部か。1106は甕の体部片、1105は甕の体部片に蓋の口縁部片が釉着している破片である。

1103・1115は陶器壺の底部、1107～1114は灰釉陶器、1116は緑釉陶器である。灰釉陶器のうち、1107は浸け掛け、1108はハケ塗であるが、他は確認できない。1116は軟質で濃緑色を呈し、内面にトチンの痕跡が明瞭である。

1117～1121は平瓦の小片、1123・1124・1126は敲石、1125も敲石であるが磨石としても使用されているようである。1122は不明確ながら砥石とした。瓦は全て酸化焼成のもので、1117は一枚作りのようである。

#### 21. S D 62014出土遺物 (第34～37図)

1127～1137は土師器の皿で、1127～1129は小型、他は大型のものである。大型のものは13cm程度で、口縁部の内弯は弱く、A3類で13世紀後半のものとするができる。ただし、1130・1132・1137は器壁が厚く、口縁部の内弯傾向がみられず、12世紀に遡る。小型のものは口径8cm未満、1.2cm程度で大型のものに対応した時期である。

1138は土師器の甕、1139～1150は土師器の鍋である。鍋の口縁端部は内に巻込むが、その形態に差があり、(仮)A段階(1139・1146・1147)から第2段階(1145・1150)までであるが、多数を占めるのは第1段階(1140・1141・1143・1144・1148・1149)である。時期は13世紀前半の時期が与えられている。

1151は灰釉陶器の椀、1152～1187は山茶椀である。山茶椀の高台は低く形の乱れたものが多く、比較的高く整った高台の1171においても、その過半が剥離するほど雑な貼り付けである。体部も直線的で口縁端部の外反も僅かである。1186は小椀であるが高台は無く、1187の皿も高台を意識した様子はない。これらから第Ⅲ段階第6型式相当で、13世紀前半の時期が与えられている。1152・1165・1166・1173・1182の内面は使用により研磨されている。

1188は土錘、1189は平瓦、1190は青銅鏡で、小片ではあるものの八花鏡になるものと思われる。

この様に、土師器皿・鍋・山茶椀がまとまって出土している。土師器皿には時期幅があり、混入遺物を含むものであるが、鎌倉時代の共伴遺物が中心である。しかし、実年代においては、土師器皿がやや降る時期が与えられている。

#### 22. S D 62017出土遺物 (第38～39図)

1191・1192は壺であるが、縄文土器晩期の深鉢の系譜にあるもので、縄文から弥生時代への変換期のものである。一応、縄文土器の壺としておく。両者とも刻目を有する突帯を巡らす。磨滅が激しく不明確ではあるが、1192の外面には条痕が施されているようにも見える。1193～1195は弥生土器の壺の小片と思われ、多条の沈線が巡る。1196は壺の肩部で横線と山形文で装飾する。1197・1198は壺の口縁部で1197の口縁部には穿孔がある。1199・1200は甕の脚台で、1200はS字状口縁台付甕で古墳時代初頭に降る。

1201・1202は土師器の杯で、ヨコナデは口縁部の上半に施される。斎宮跡第Ⅱ期第4段階から第Ⅲ期第1段階で10世紀のものか。203・204は土師器の粗製椀で杯よりも遡る時期のものであろう。

1205～1219は土師器の甕であるが、杯よりも古相を示すものが多い。口縁端部外面に面をもち、頸部が肥厚するものもある。1206は口縁端部を内に巻込み、ハケメも縦方向で若干他のものより荒く、杯と同様な時期のものであろう。外面に焼成前に刻まれた沈線のあるものが散見される。何らかの記号と思われるが、1218は文様にちかいものである。

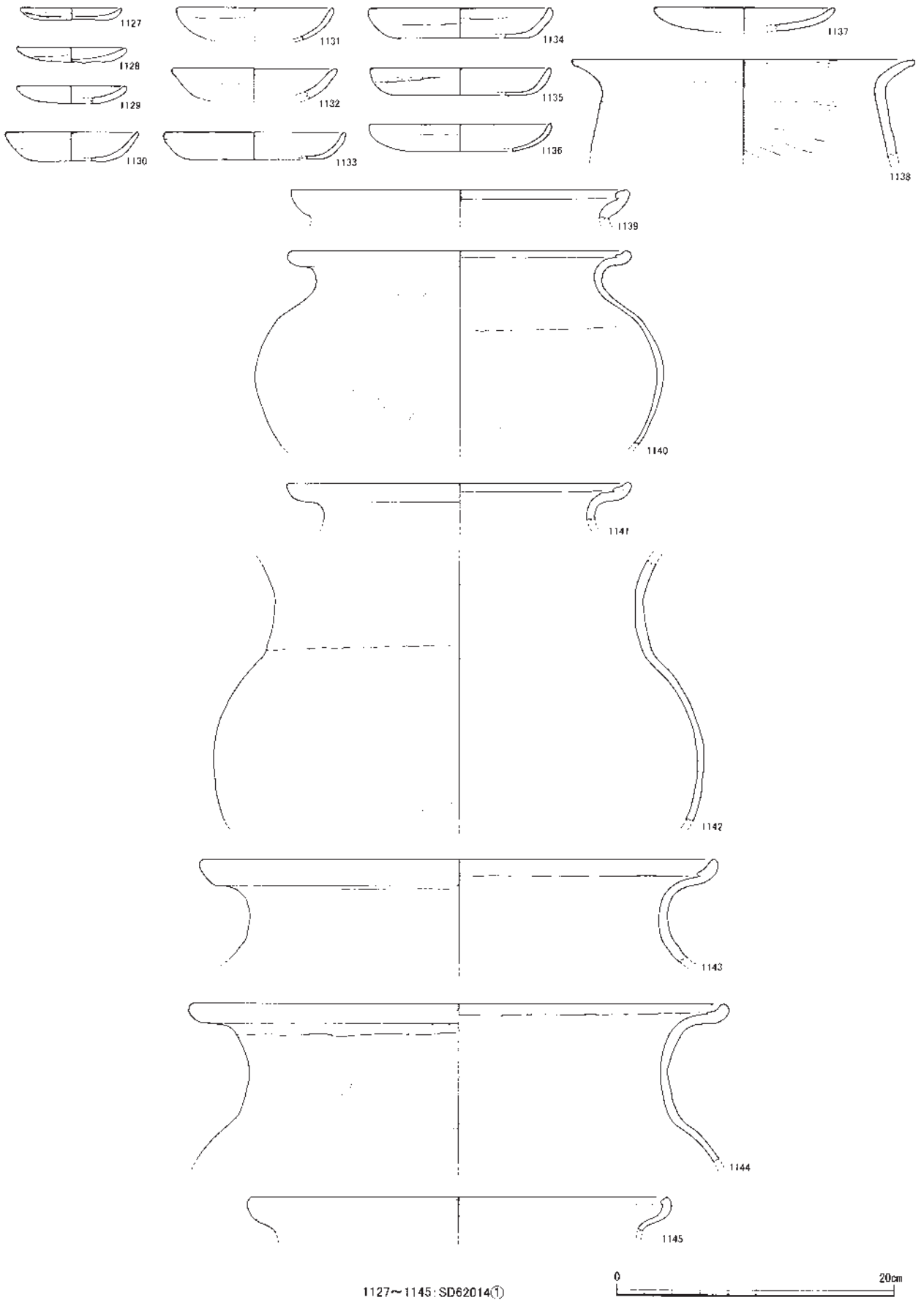
1220は須恵器の杯、1221・1223は壺、1222は提瓶である。1223は短頸壺としたが長径壺の可能性もある。

1224は土製品としたが、用途は不明である。粘土塊を掌上で押し広げて成形したように見える。しかし、製品として意識したものが疑問が残る。

1225は剥片であるが、打製石斧の未成品かも知れない。1226は砥石である。

#### 23. S D 62022出土遺物 (第39図)

弥生時代終末期から古墳時代初頭にかけての遺物であるが、1230は不明確ではあるものの縄文土器



第34図 第6次調査2区出土遺物実測図㉔(1:4)

の可能性もある。1231～1233は壺、1227は高杯、1228～1230は甕である。1227は内外面を丁寧なヘラミガキで調整する。1234は剥片であるが、打製石斧の未成品の可能性もある。

24. S D 62025出土遺物 (第39～41図)

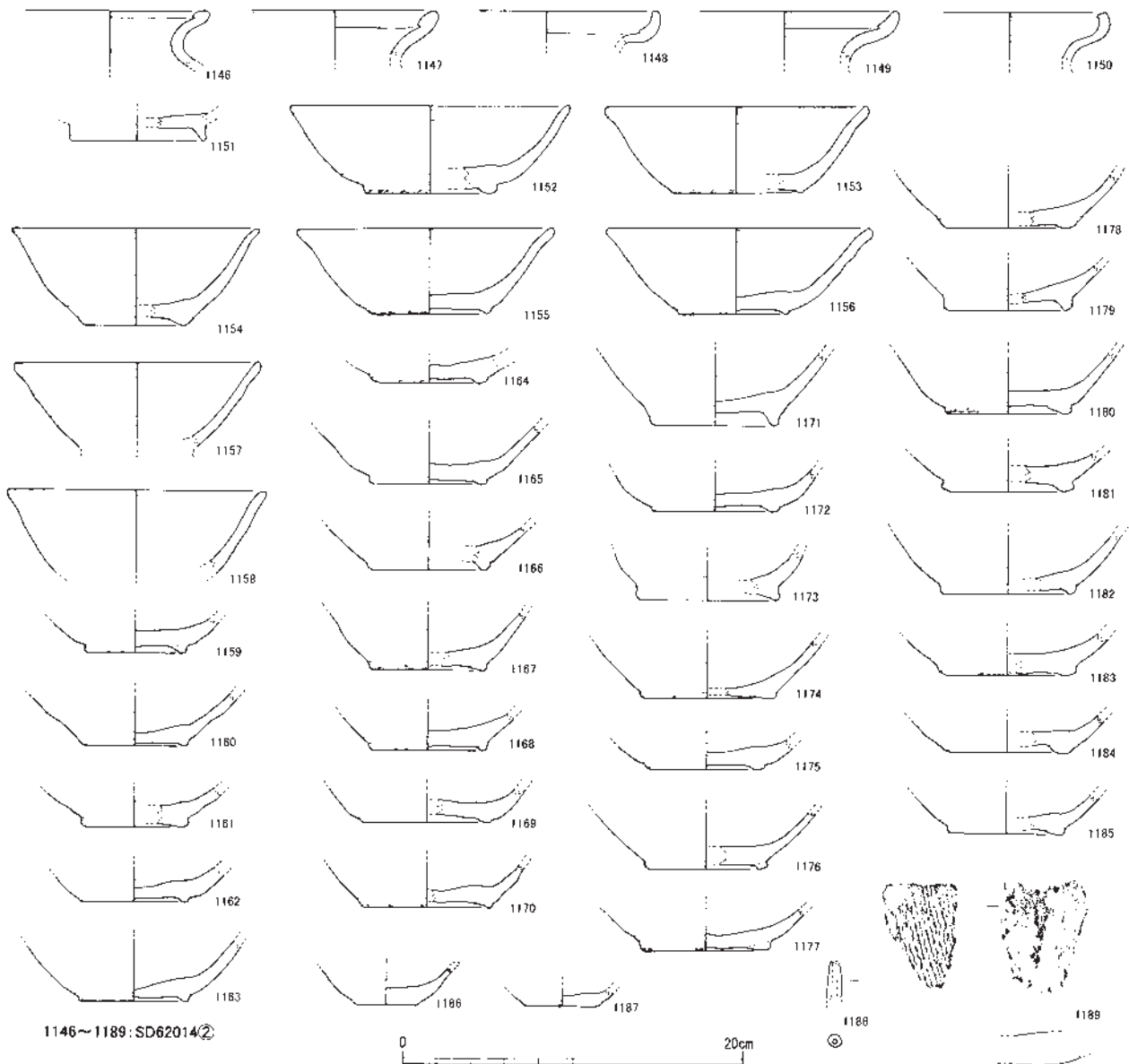
土師器皿、山茶碗を中心として多種・多様な遺物が出土している。

1235～1238は縄文土器の小片である。1235・1236は無文で、1236には縦方向の条線が確認できる。一方、1237・1238は弯曲する多条の沈線で文様が描かれ、1238は渦巻状を呈する。

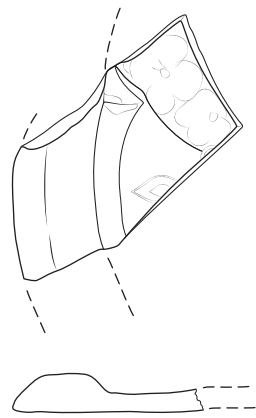
1239・1240は土師器の杯で、1239には内面に暗文、

外面をヘラミガキで調整しているようにも見える。1240は口縁端部が外反するが、ヨコナデは底部近くにまで及んでいる。1243は小片のため杯と皿の見分けがつかないが、外面をヘラケズリ、内面に暗文を施す古相のものである。

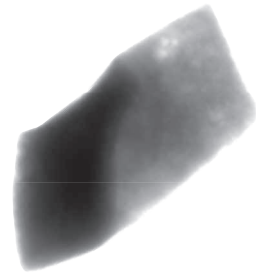
1241・1242・1244～1260は土師器の皿であるが、1241・1242は他のものより古相を示し、既述した杯と連動するものである。1250は半球状の形態に図化しているが、歪があり、本来は一般的な皿の形態を呈するものと思われる。後述のものより一時期古いものであろう。他のものは大型のものと小型のものに分かれる。大型のものは口径が不揃いである



第35図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4)



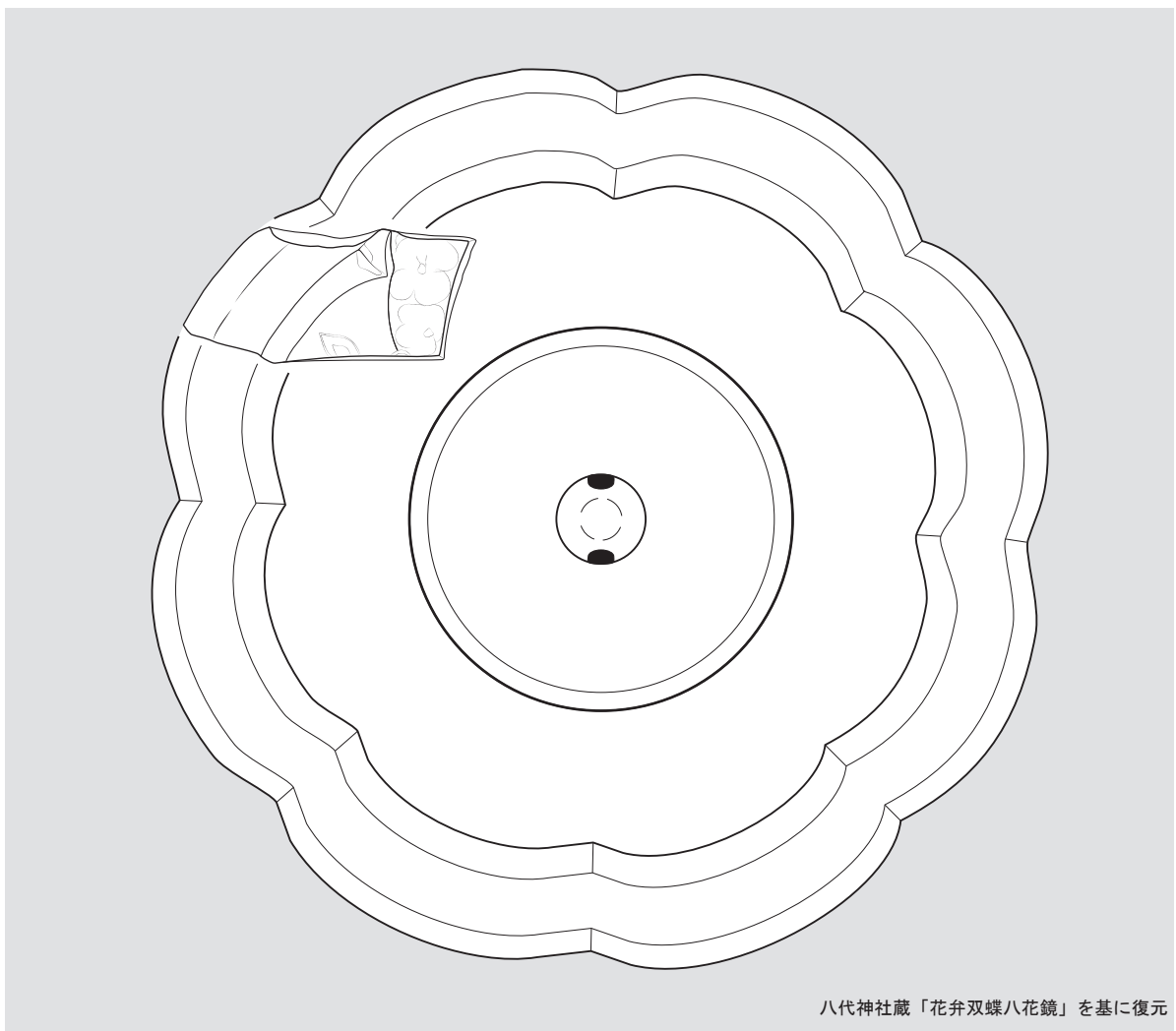
1190 : SD62014③



三重県総合博物館撮影



第36図 第6次調査2区出土遺物実測図・X線画像(1/1)

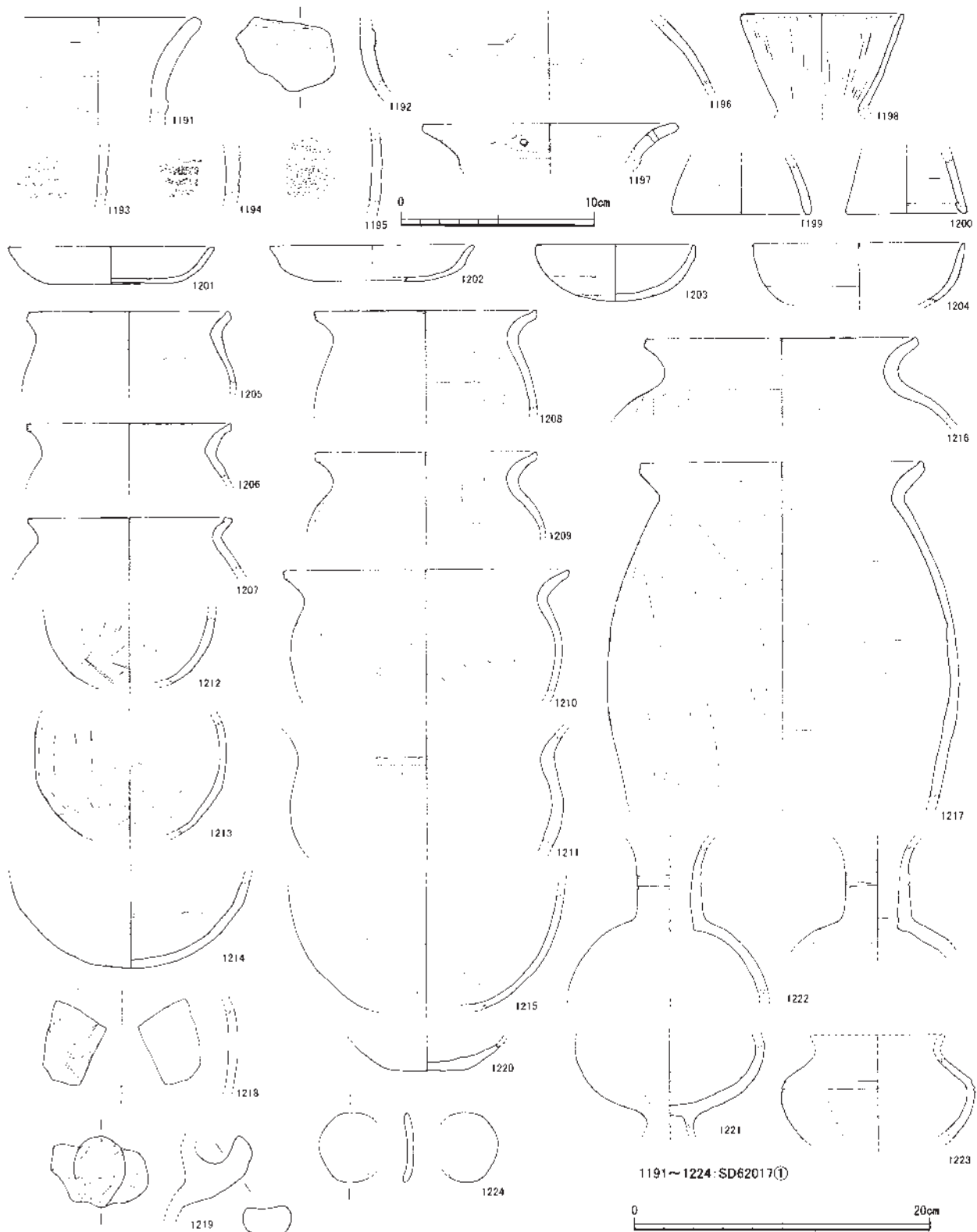


八代神社蔵「花卉双蝶八花鏡」を基に復元

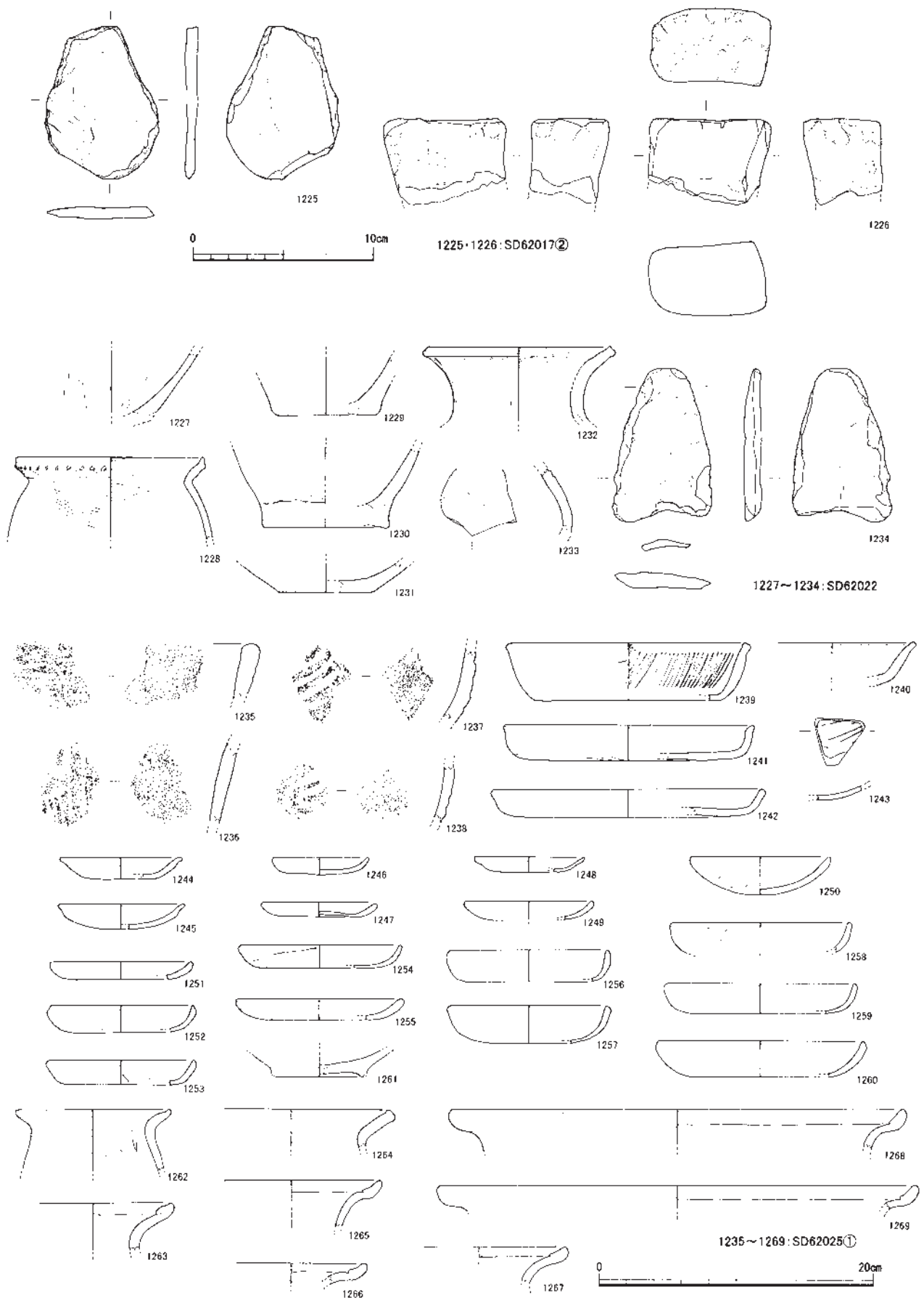
第37図 第6次調査出土鏡復元想定図(1/1)

が、11cm 以上のものが多く、口縁部は内弯するものの器壁はやや厚い。A 4 類にちかい A 3 類と考えられ、13 世紀後半、小型のものもそれに連動するものと思われる。

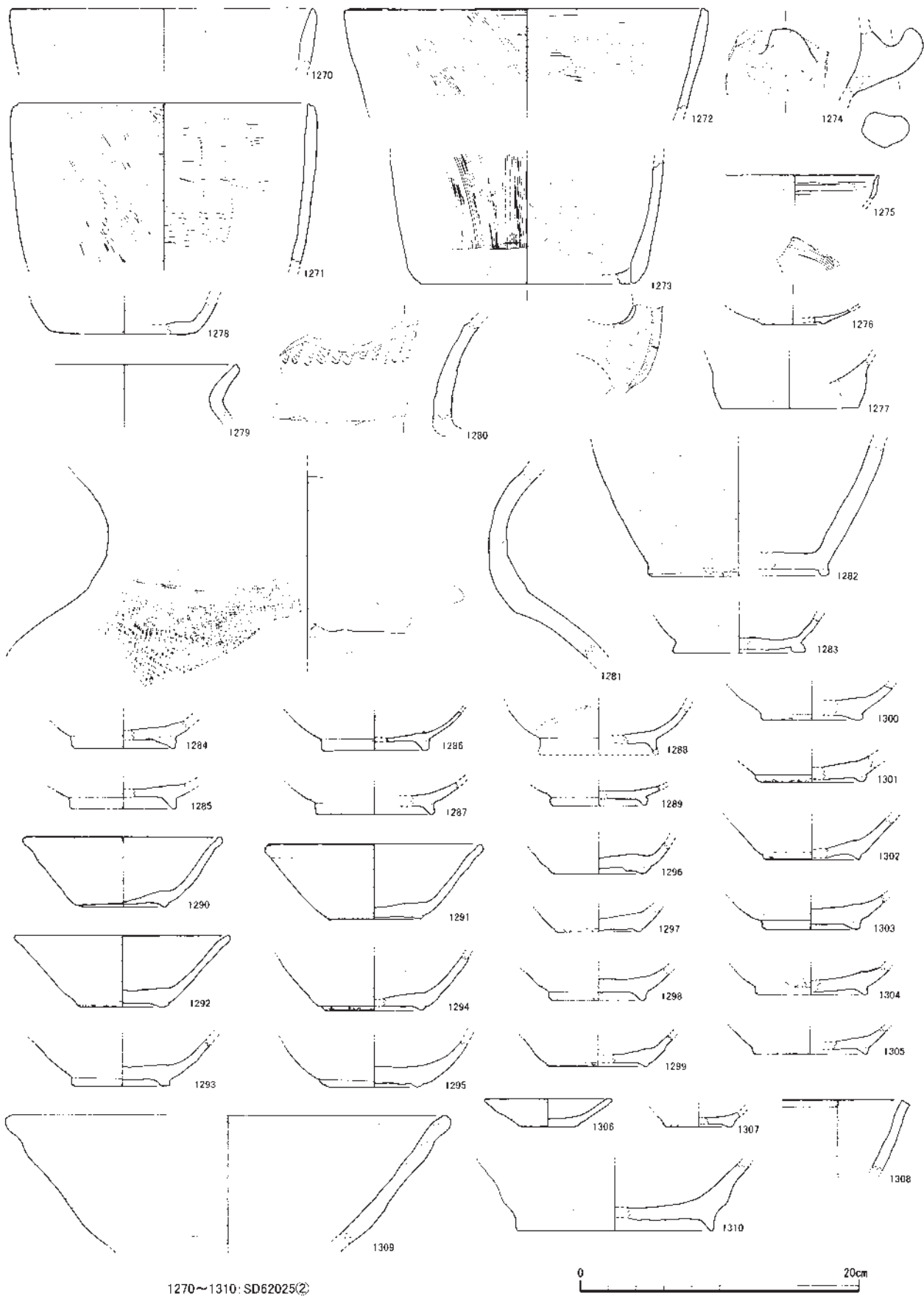
1261 はロクロ土師器の椀、1262・1264 は土師器の甕、1263・1265～1269 は鍋としておく。鍋は内に巻込んだ口縁端部上端を強いヨコナデにより窪ませたもので、第 1 段階、12 世紀後半から 13 世紀前



第38図 第6次調査2区出土遺物実測図④(1:4、1193～1195・1224=1:3)

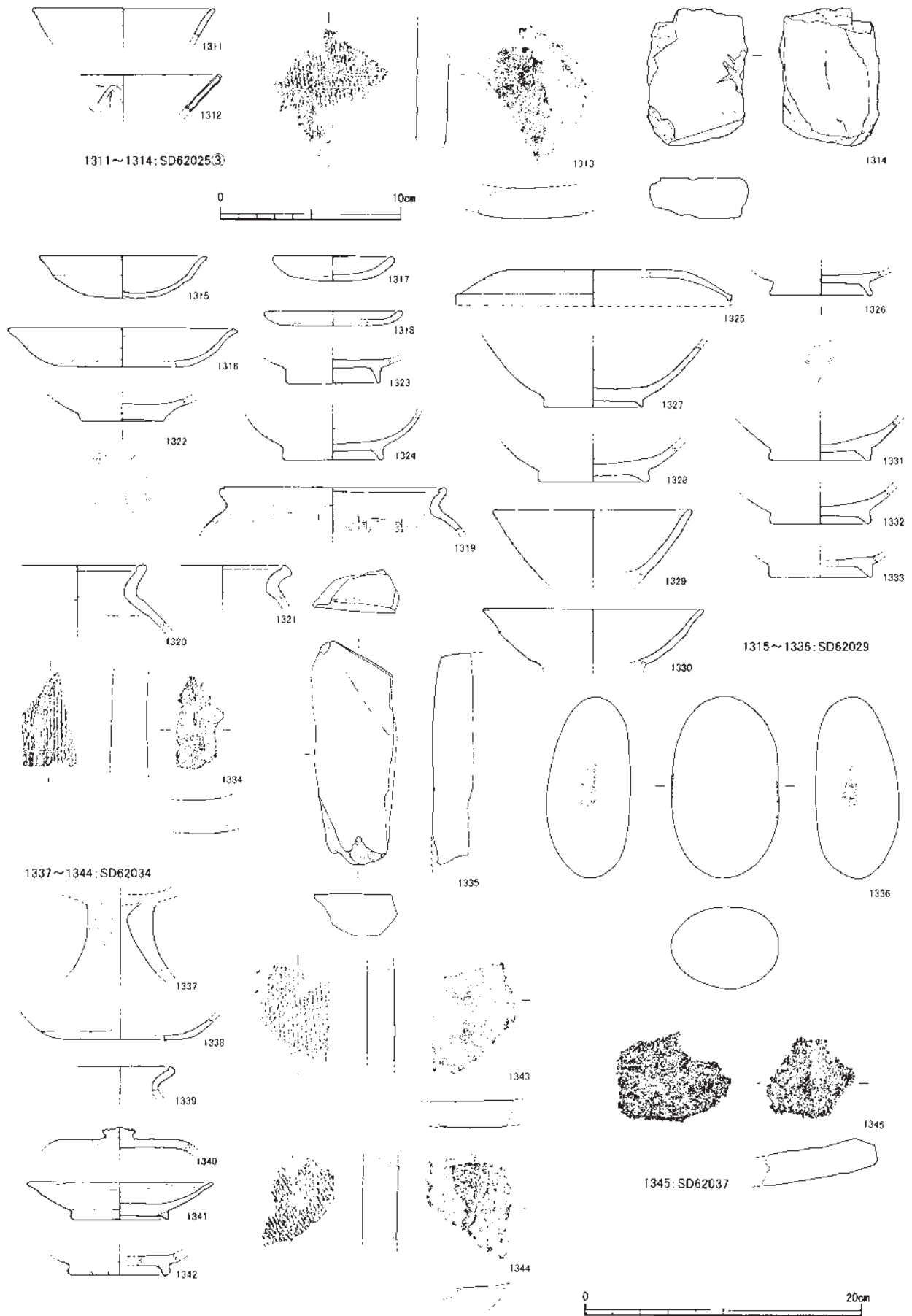


第39図 第6次調査2区出土遺物実測図㉕(1:4、1225・1226・1234~1238=1:3)



第40図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4)





第41図 第6次調査2区出土遺物実測図⑦(1:4、1314・1335・1336=1:3)

半の時期が与えられている。

1270～1273は土師器の甑、1274は1272の把手の可能性のあるもの、1275・1276は当地域では出土例の稀な瓦器である。1273の底部外面下端ちかくのハケメがナデにより消される境界線付近に、横方向の浅い横線がある。横線はヘラ状工具によると思われ、直線的に巡る。一部ではそれに並行する同様な沈線もあり、2条となるが、上段のものは途切れがちである。調整としての効果はなく、その意図は不明である。

1277は製塩土器としたが、弥生時代以前の壺か甕の底部の可能性もある。1278は須恵器の杯、1279～1281は甕としたが、1280・1281は灰釉陶器にちかい質感である。1281の外面のタタキはL字またはU字状を呈する稀なものである。内面の充て道具をタタキ具に転用した可能性がある。

1284～1289は灰釉陶器であるが、1284は灰釉陶器として荒い仕上げで質感も悪い。1285・1288の内面は使用により磨滅している。

1290～1305は山茶椀、1306は皿、1307は小椀である。椀の高台は低く、形の乱れたものが多い。体部も直線的で口縁端部の外反は痕跡程度である。皿は高台を若干意識した底部で、1307の小椀も存在する。これらから、皿や小椀が古い要素を残すものの第3段階第6型式、13世紀前半の時期が与えられている。

1308～1310は陶器の鉢としたが、1308は灰釉陶器にちかい質感、他は山茶椀質である。1311は白磁の椀、1312は外面に蓮弁文を施す青磁の椀、1313は酸化焼成の平瓦片、1314は磨石の可能性はある。

#### 25. S D 62029出土遺物 (第41図)

1315・1316は土師器の杯とした。1316は皿としてもよい器形だが、もう少し器高が高くなる可能性がある。両者とも指頭厚痕が目立つ。1317・1318は土師器の小型皿で、口径8cmを上回り器壁も厚い。B1類を降らないもので12世紀後半の時期が与えられる。

1319～1321は土師器の甕で、いずれも口縁端部を内に巻込む傾向にある。1322～1324はロクロ土師器で、1323を除き赤味の強い発色である。特に1324は明赤茶色を呈し、ロクロ土師器としては異

常に赤い。

1325は須恵器の蓋、1326～1328は灰釉陶器で、灰釉陶器は使用により内面が磨滅しているものが多い。

1329～1333は山茶椀、1334は平瓦、1335は砥石、1336は敲石である。山茶椀の高台は比較的高く整った形態のものである。口縁端部は外反するものと直線状のものがある。これらから第Ⅱ段階第4型式の後半のものと思われ、土師器の小型皿と同様に12世紀後半と考えられる。

#### 26. S D 62034出土遺物 (第41図)

1337は土師器の高杯であるが、外面をヘラケズリするものの顕著な面取に至っていない。1338は土師器の皿、1339は土師器の甕、1341は灰釉陶器の皿、1342は椀、1343・1344は赤味の強い発色の平瓦片である。

1341の灰釉は浸け掛けで、底部外面未調整であることから折戸53号窯式<sup>13</sup>、土師器皿も指頭厚痕が目立つことから概ね斎宮跡第Ⅱ期第4段階以降と考えられ、10世紀を遡らないものと考えられる。

#### 27. S D 62037出土遺物 (第41図)

図示できたものは平瓦の小片のみであるが、磨滅が激しく、調整等は不明確である。

#### 28. S D 62041出土遺物 (第42図)

1346は土師器の高杯、1347は甕、1348は甑等の把手、1349は須恵器の壺、1350～1352は山茶椀である。山茶椀の高台は1350を除き、低く扁平なものである。第Ⅲ段階に相当するもので、概ね13世紀のものであろう。1351の底部内面は使用により研磨されており、墨痕もあることから硯に転用されたものと考えられる。

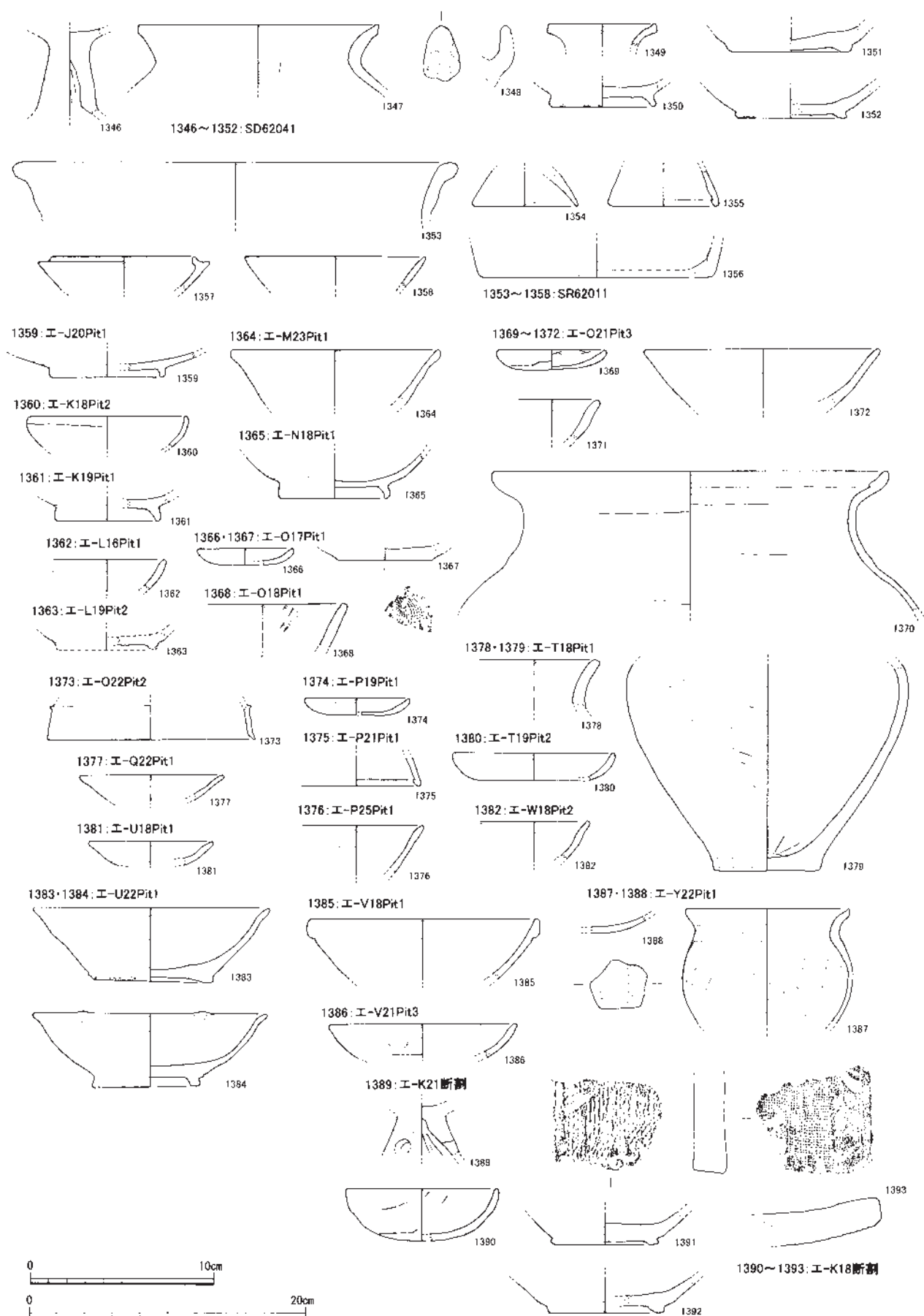
#### 29. S D 62011出土遺物 (第42図)

1353は縄文土器の深鉢である。口縁端部を肥厚させているが、無文である。1354は土師器壺の脚、1355は甕の台、1356は土師器ではあるが、器種は不明である。一応、甑の小片としておく。1357・1358は須恵器の杯であるが、1357は受部をもつ。

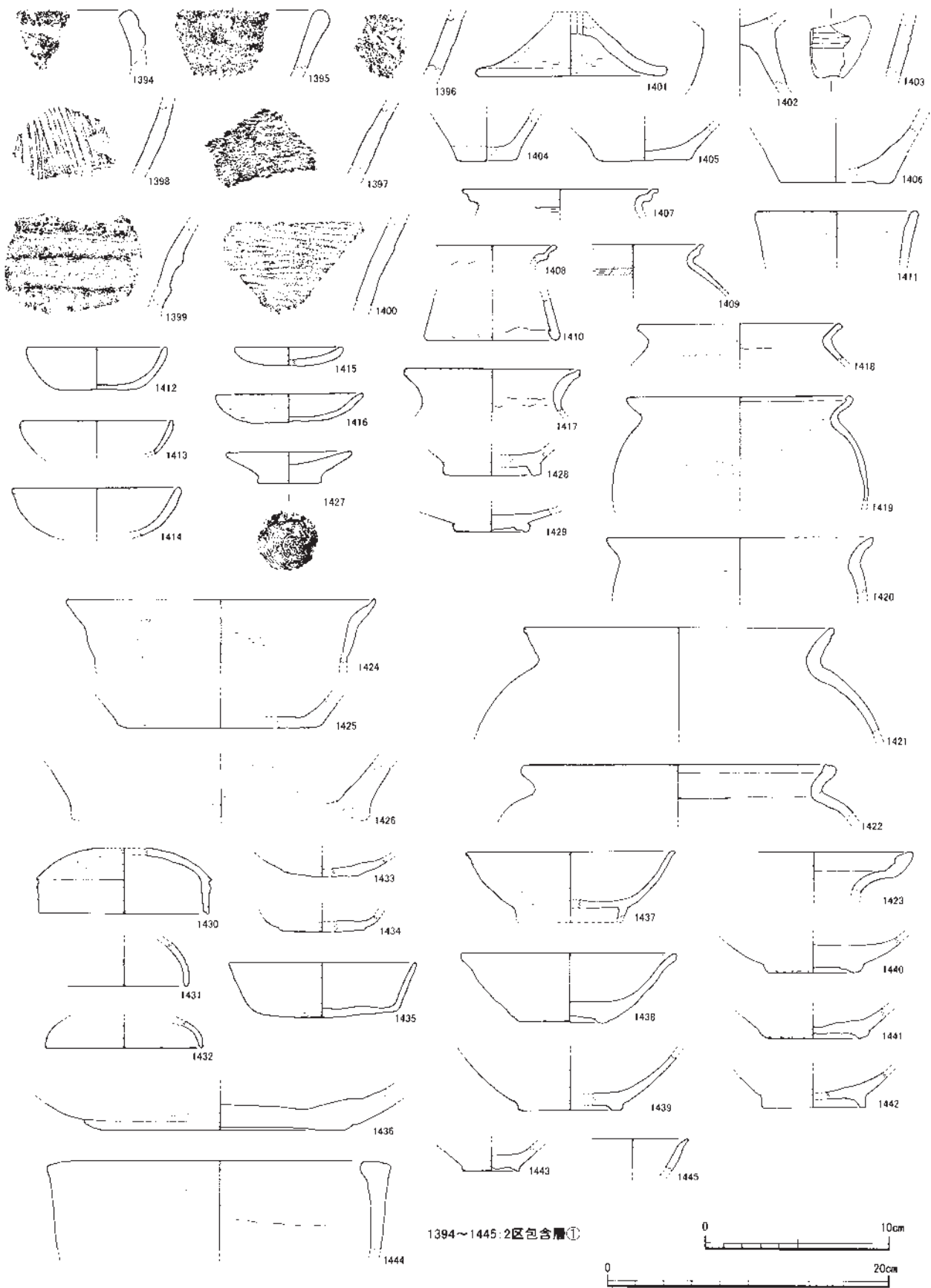
#### 30. 小穴出土遺物 (第42図)

1379は口縁部を欠損しているものの弥生土器の壺と思われる。幅の広いヘラミガキで調整する。

土師器には1360、1362、1366、1368、1369、



第42図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4、1353=1:3)



第43図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4、1394~1400・1403=1:3)

1370、1374、1375、1378、1380、1381、1387、1388があるが、1378は古墳時代の壺、1362・1368は杯で1368には放射暗文が施される。1360・1366・1369・1374・1380・1381は皿であるが、大型のものと小型のものに分かれる。大型のものの口縁部は内弯しており、大型・小型を問わず外面の指頭圧痕が目立つ。ただし、1381は小型ではあるが均整のとれた器形で、ロクロ土師器の可能性もある。1370・1375・1387・1388は甕であるが、1375は台付甕、1387は口縁端部が外に面をもつもの、1370は端部を内に巻込むものである。1388は底部の小片であるが、焼成前に刻まれた直線状の記号がある。

ロクロ土師器には1363・1367・1377があり、黒色土器にはA類の1386がある。椀としたが杯の可能性もある。

灰釉陶器には1359、1361、1365があるが、1359・

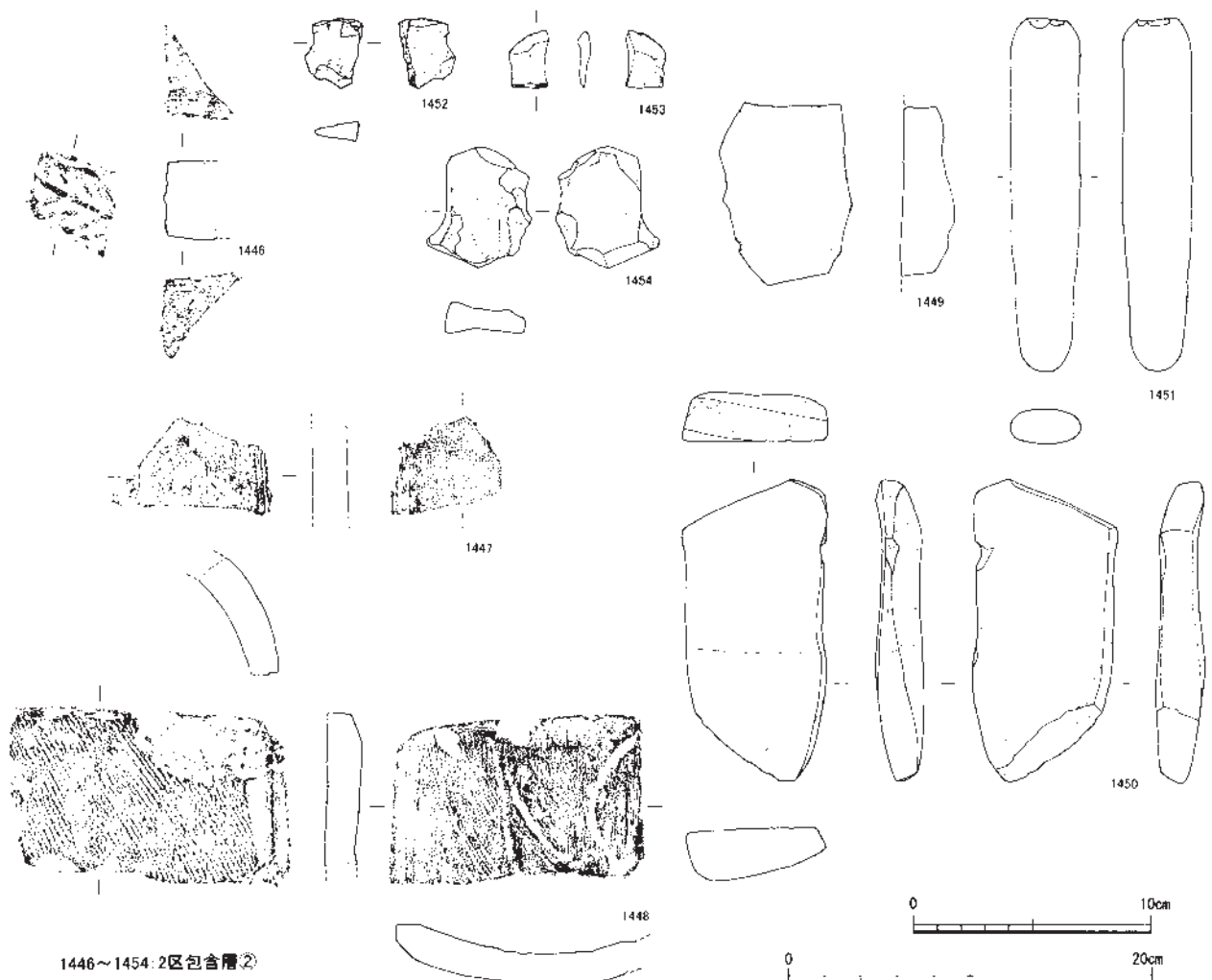
1365が三日月高台を呈し、底部外面をロクロケズリで調整するのに対し、1361は三日月高台ではあるが、底部外面は未調整である。

山茶椀には1364・1371・1372・1376・1382～1384があり、1385は白磁である。1384は4～5箇所輪花を設ける。

### 31. 包含層他出土遺物（第42～44図）

1394～1400は縄文土器の深鉢であるが、いずれも小片である。1394・1395は口縁部片で1394は複数の沈線を巡らす様である。1395は無文であるが、口縁端部を外に折り返すことにより肥厚させている。1396・1397は磨滅のため不明確であるが、前者は刺突、後者は縄文を施している様である。1399は低い隆帯を2条、1398・1399は条痕を施すが、1398は幅の広いもので強く施し、条線状になっている。

1401～1406は弥生土器、1389も弥生終末期の高



第44図 第6次調査2区出土遺物実測図③(1:4、1449～1454=1:3)

杯としておく。1401は蓋であるが、天井部に孔があり、焼成前に設けられている。

土師器には1390・1407～1425がある。1407～1409はS字状口縁台付甕で口縁部は外傾している。1410も脚台と思われるが、端部の折り返しは明瞭である。1411は壺の口縁部として図化しているが、口縁部とするには外面の調整が雑で、脚台の可能性はある。1420は口縁端部が外に面をもつ土師器甕であるが、体部内外面ともに、ハケメが認められない。内面には工具痕があるため、ハケメを形成しない新しい工具であった可能性がある。外面は工具痕が摩滅したものかも知れない。1424・1425は確証はないが、甕としておく。1390・1412・1414は粗製の椀である。

1427～1429はロクロ土師器であるが、1428はロクロの使用痕が不明確である。1429の高台の貼り付けはロクロ土師器としては非常に雑なものである。

1430～1435は須恵器、1437は灰釉陶器、1391・1392・1438～1443は山茶椀、1445は硬質の緑釉陶器である。1431は還元不良のためか暗茶色を呈する。

1426・1436は確証はないものの陶器の甕の底とした。1444も陶器としたが、酸化焼成にちかい。火入等の鉢であろうか。

1393・1448は平瓦、1447は丸瓦、1446は軒平瓦で唐草文を施す。1449・1450は砥石、1451敲石、1452は楔形石器、1453・1454剥片である。

### 32. 表土他出土遺物 (第45図)

土師器(1455～1457)、須恵器(1458・1459)、灰釉陶器(1460)、山茶椀(1461)、瓦(1462～1465)、石器(1466～1468)があるが、全体の形状が明確なものはない。

土師器甕1456の外面は、ハケメを施すが、ヘラケズリを残す荒いものである。このヘラケズリは口縁部に及んでいる。瓦には平瓦と丸瓦があるが、1465のみ還元焼成である。石器も全て一部を欠損しているが、1466は敲石、1467は磨石である。1468は確証はないが台石としておく。

## (3) 3区

### 1. S D 63001 出土遺物 (第46図)

1470～1477は土師器、1478は山茶椀であるが、1478は均質で灰釉陶器にちかい。椀として図化し

ているが、灰釉陶器皿の口縁部の可能性もある。

土師器皿には小型のもの大型のものがあり、小型のものは口径7.5～7.7cmのものと口径9cmのものに分かれる。大型のものは器壁が厚いものの器高が減じており、A2類にちかい形態である。これに対応する小型皿は口径7～8cmとされている。多少の齟齬はあるものの、これらの時期は13世紀前後として良いであろう。なお、1470の口縁部は、この時期としては丁寧にヨコナデされており、1473は全面黒斑状で焼成不良品である。

### 2. オール3 Pit 2 出土遺物 (第46図)

小穴から土師器の杯・甕が比較的まとまって出土している。

1492～1494は土師器の杯であるが、1492は大きく外反する口縁部で底部との境が明瞭である。他のものは皿にちかい形態をとり、ほぼ完形で出土している1492が古相を示す。1495～1497は甕であるが、口縁部を内へ巻込む傾向が萌芽している。ハケメも縦方向の荒いものである。

これらは斎宮跡第Ⅱ期第4段階から第Ⅲ期第1段階に相当するものと思われ、10世紀中頃のものとしてされる。

### 3. オール3 Pit 2 出土遺物 (第46図)

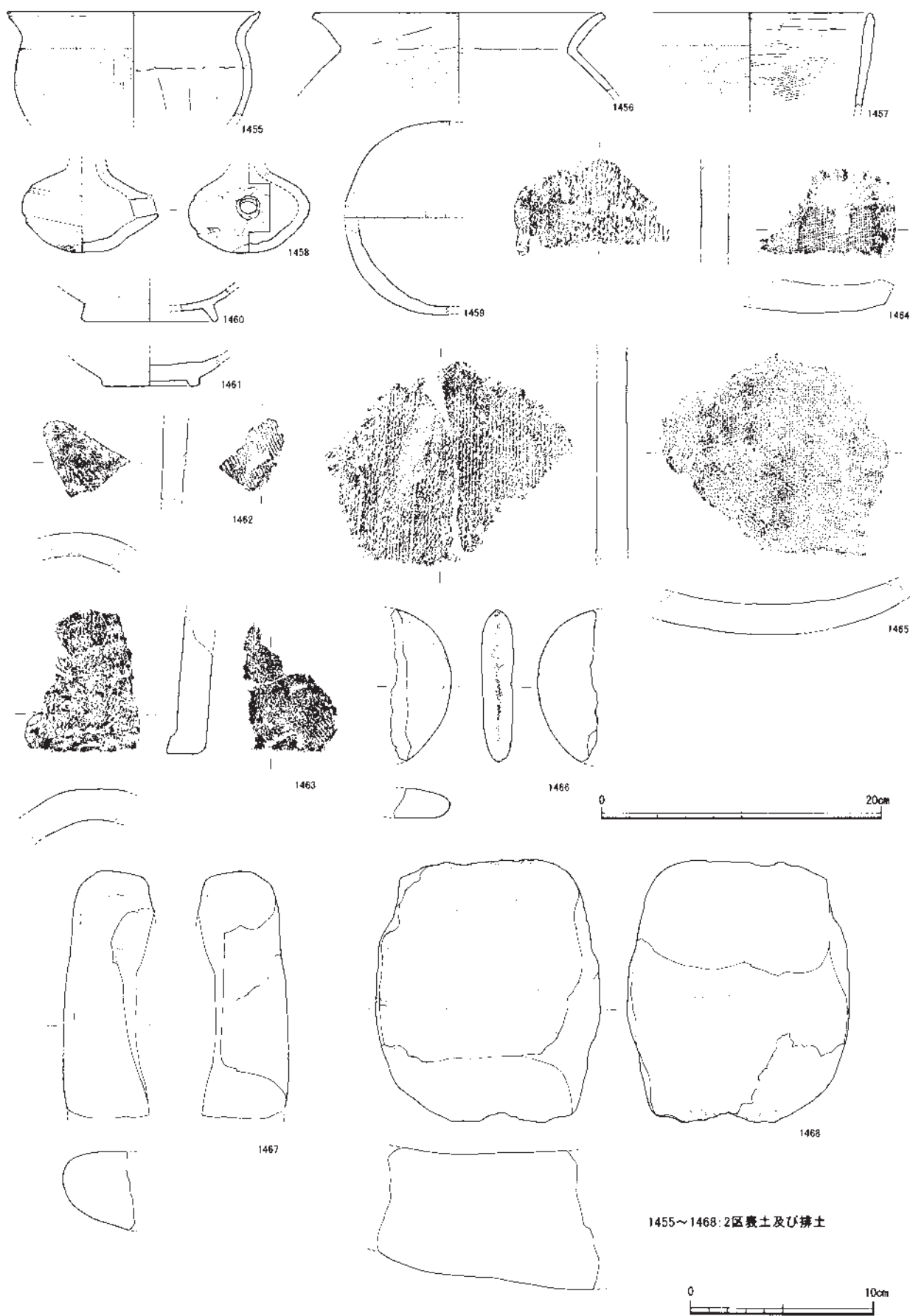
小穴から土師器の皿と甕が共伴している。1505～1507は土師器の皿で、全て口径8～9cm、器高1.1cmの小型のものである。器高が減じているものの比較的器壁は厚く、B2～B3類に相当するものと思われ、13世紀代とされる。1508・1509は甕であるが、口縁端部を内に巻き込み、外面のハケメは省略されている。ハケメが省略されるのは10世紀後半以降とされ、口縁端部の形態から12世紀中頃以降には降れない。小型皿は単純な器形のため特徴がとらえ難いこともあり、小型皿を少し古く見た方が良いかも知れない。

### 4. その他遺構出土遺物 (第46・47図)

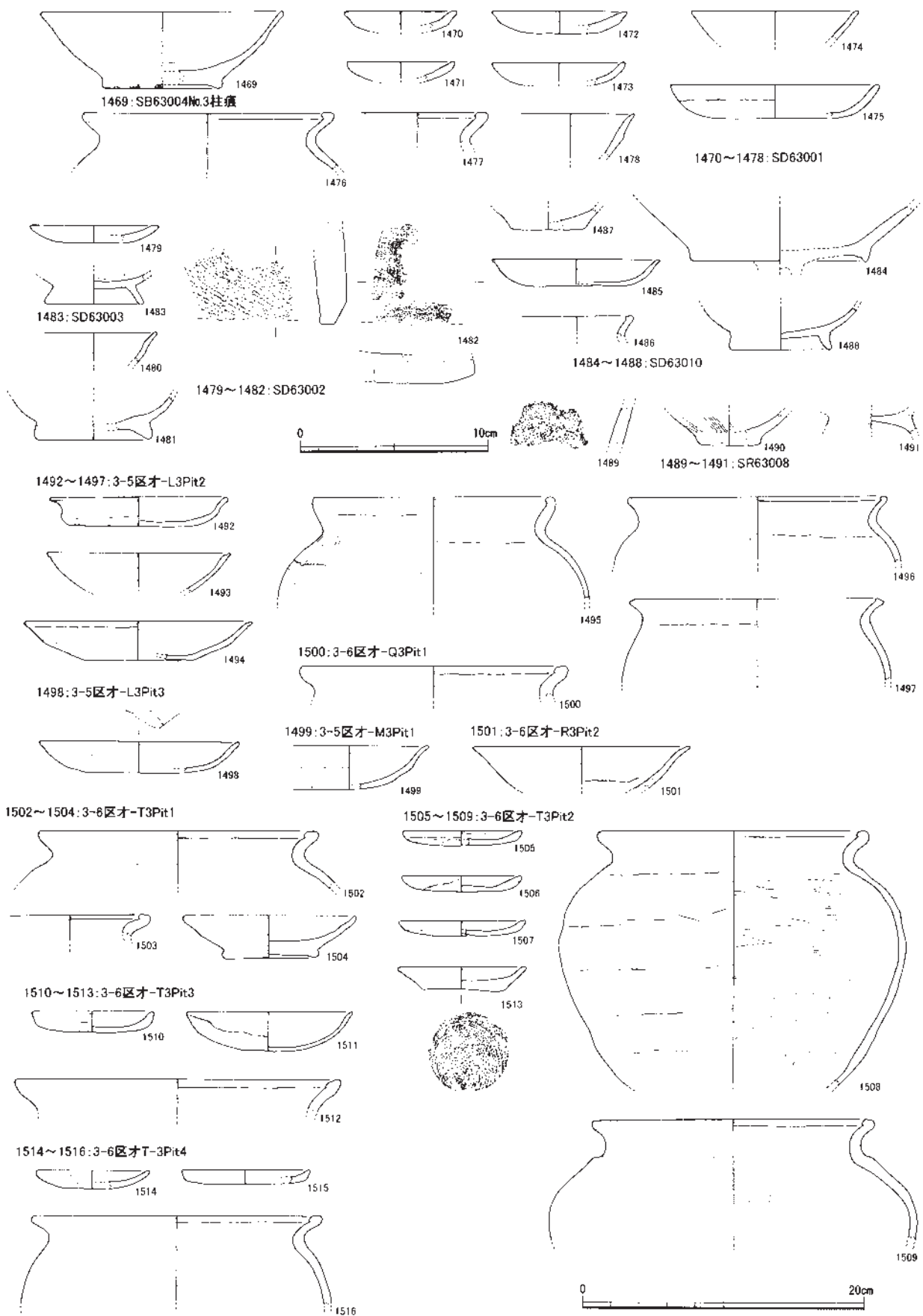
土師器の皿、甕または鍋、山茶椀等が出土している。

1498の内面には焼成前に刻まれた線刻がある。

1488は山茶椀としたが、均質で高台も高い。灰釉陶器とすべきかも知れない。1504は形態的には灰釉陶器であるが、山茶椀質である。高台も底部外



第45図 第6次調査2区出土遺物実測図③(1:4、1466~1468=1:3)



第46図 第6次調査3区出土遺物実測図①(1:4、1489=1:3)



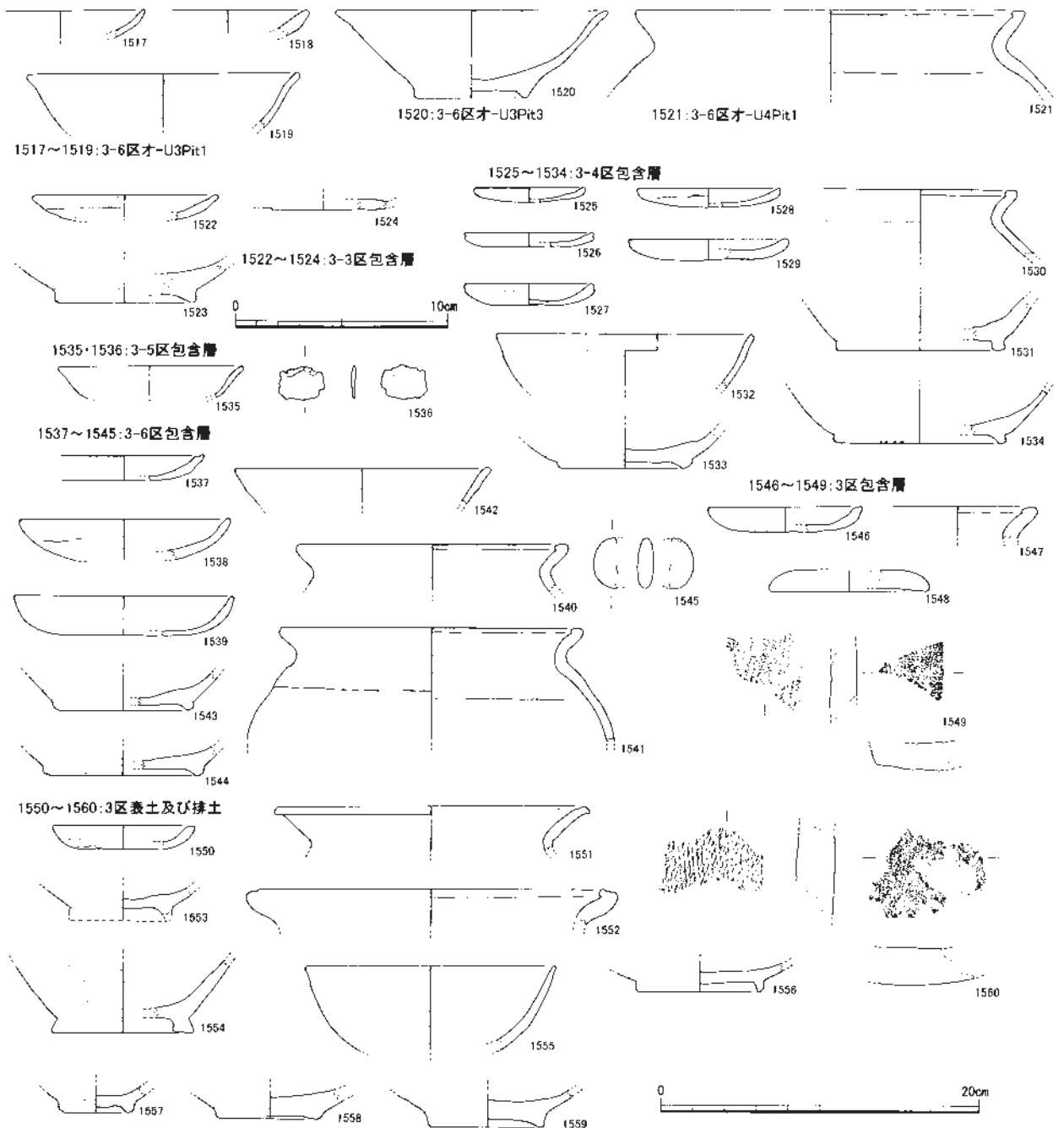
端に雑に貼り付けている。なお、1520の口縁部内面には炭化物の付着があるが、底部外面も同様である。したがって、使用時のものではなく、埋没環境の影響で付着したものであろう。

5. 包含層出土遺物 (第47図)

土師器皿・甕、山茶碗等がある。1524は山茶碗の皿としたが、須恵質に焼成されている。逆に、1531は須恵器の壺としたが、中世の陶器を思わせる。1533の内面には炭化物が付着しており、1534

は使用のためか平滑に摩耗している。

特殊な遺物も出土しており、1545は半裁されたように欠損しているが、非常に平滑に研磨されたものである。形態や色調から基石の黒石としておく。1548も欠損しているため、全体の形状は不明であるが円盤状を呈するものと思われる。土師質で若干皿状を呈する向きもある。皿か蓋とすることも可能であるが、そうした場合は器壁が異常に厚くなるため、一応、粘土板としておく。



第47図 第6次調査3区出土遺物実測図②(1:4、1536・1545=1:3)

6. 表土他出土遺物 (第47図)

土師器皿・甕、山茶椀等がある。1554は須恵器の壺としたが、やや還元不良である。1556は灰釉陶器で、内面に灰釉を厚くハケ塗りする。1555も灰釉陶器としたが、椀形態を呈しており、前述のものより後出である。

(4) 4区

第48図に示したとおり、縄文土器、土師器の杯・甕、山茶椀等が出土しているものの、いずれも小片である。まとまった出土は無いが、縄文土器が目立つ。

縄文土器には1565・1571・1574・1582～1586があるが、口縁部片は無文が多い。口縁部片で施文が確認できるものは1574と1582で、1574は波状口縁の磨消縄文か。1582は、外面に隆帯とそれを際立たせる効果をもつ沈線、口唇部内面に深い沈線を施している。体部片では、1571が磨消縄文、1586は屈曲部に低い隆帯、1565は磨滅のため不明確で

あるが、矢羽根文のようである。

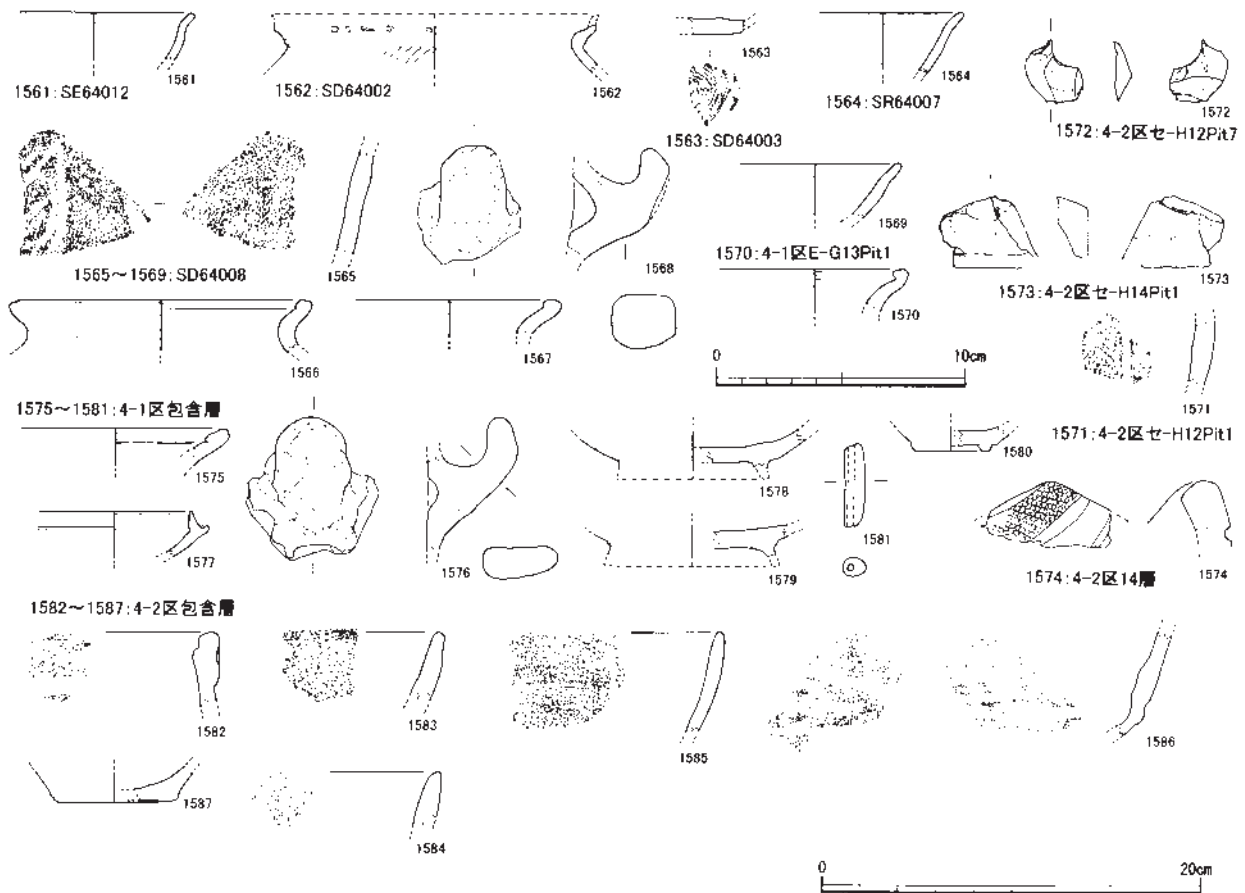
(5) 5区

1. SB65014出土遺物 (第49図)

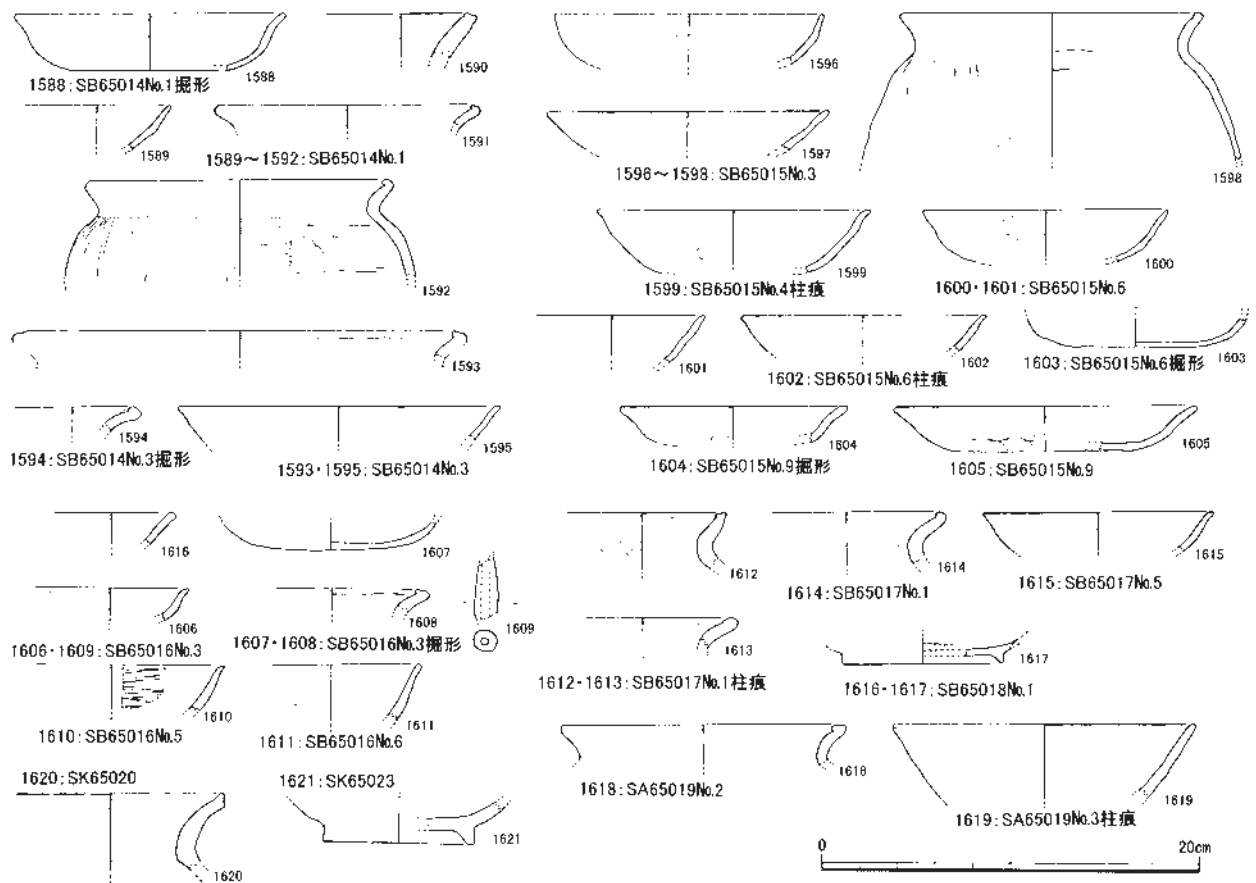
No.1柱穴及びNo.3柱穴から出土したものを図化した。土師器の杯(1588・1589)、甕(1590～1594)、灰釉陶器の椀(1595)がある。杯の口縁端部は外反しており、ヨコナデ範囲も口縁部の半分以下になっている。甕の口縁端部も若干内に巻込む傾向を見せ、外面のハケメは単純な縦方向施ある。これらから斎宮跡第Ⅱ期第4段階相当と考えられ、10世紀前半頃とされる。

2. SB65015出土遺物 (第49図)

各柱穴から比較的多くの遺物が出土している。図示したものは、1598が土師器の甕の他は土師器の杯である。杯は外面に指頭圧痕が目立ち、口縁部のヨコナデがかなり縮小しているものも多い。甕は、体部外面にハケメを残すが、体部上半に限定されている。これらは斎宮跡第3期第1段階相当で10世



第48図 第6次調査4区出土遺物実測図(1:4、1565・1571～1574・1582～1586=1:3)



第49図 第6次調査5区出土遺物実測図①(1:4)

紀後半としておくが、S B 65014 出土のものと同接した時期であろう。

### 3. S B 65016 出土遺物 (第49図)

土師器杯(1606・1607)、甕(1608)、黒色土器(1610)、灰釉陶器(1611)、土錘(1609)がある。

1607の外には指頭圧痕が目立つが、1606はナデで調整され、器形も古相を示す。黒色土器はA類であるが、外面の指頭圧痕がやや目立つ。灰釉陶器は浸け掛けである。小片が多く時期の特定は困難であるものの、これらの特徴からS B 65015と近接した時期と思われる。

### 4. S D 65007 出土遺物 (第50図)

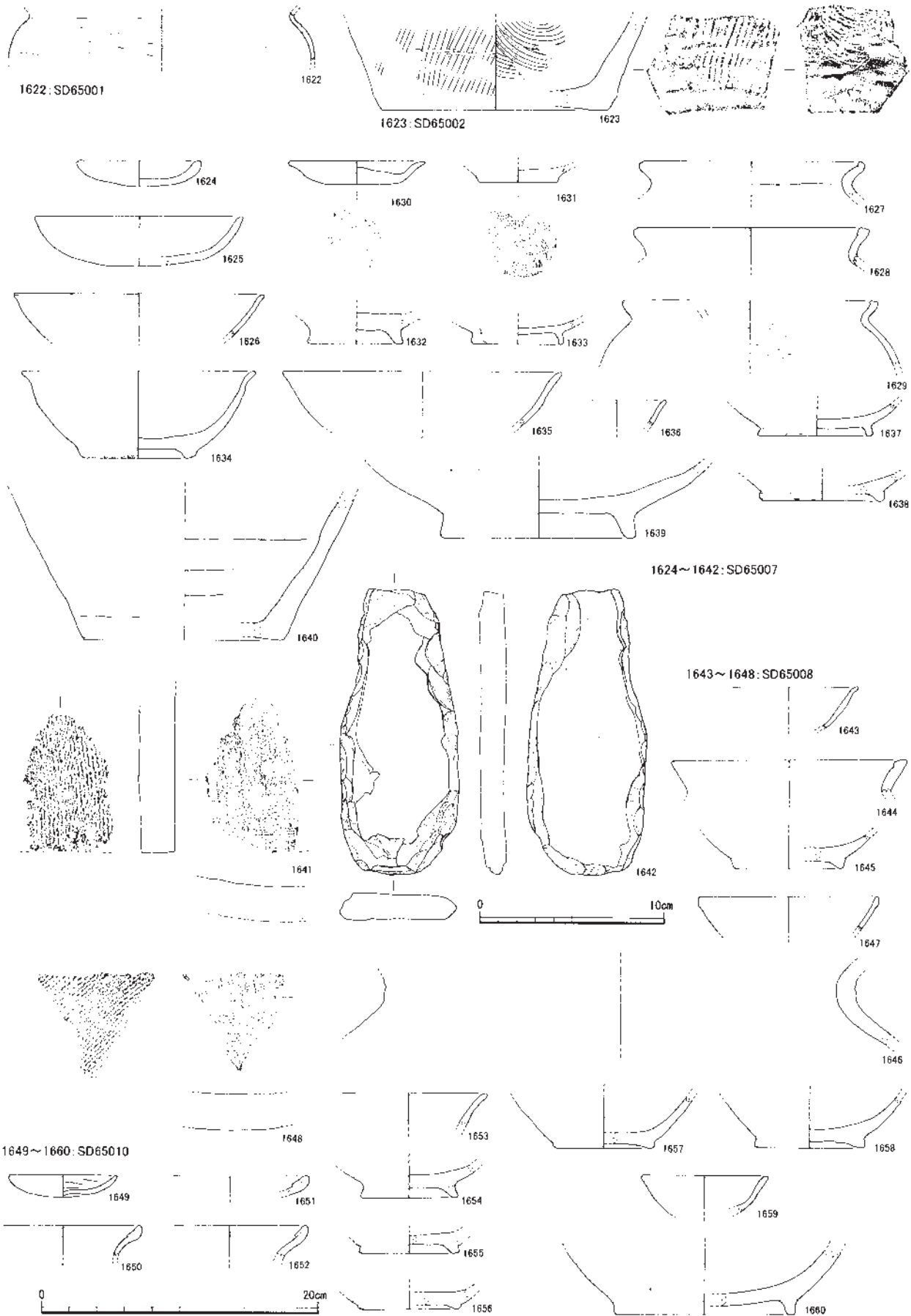
土師器(1624~1629)、ロクロ土師器(1630~1632)、灰釉陶器(1633・1636・1637)、山茶碗(1634・1635・1638)、陶器(1639・1640)、瓦(1641)、打製石斧(1642)がある。

土師器の杯皿類は指頭圧痕が目立ち口縁部のヨコナデはかなり縮小している。甕は口縁端部を内に巻込む傾向にある。ロクロ土師器としたものの内、

1632は雑な高台の貼り付けで、ロクロの使用が確認し難いが、微かに糸切痕がみえる。灰釉陶器は三日月高台または比較的高い高台をもち、1637はロクロケズリで調整する。1636も灰釉陶器としたが、山茶碗の可能性もある。山茶碗は比較整った高台をもち、口縁端部は外反することから第2段階第3型式~第4型式に相当するものと考えられる。12世紀前半とされ、既述した土師器皿や甕よりかなり後出のものとなる。陶器としたものの内、1640は壺か甕か判断に苦しむが、外面の仕上げも荒いことから甕としておく。

### 5. S D 65008 出土遺物 (第50図)

1643は土師器の杯、1644は甕、1645は山茶碗、1646は陶器の甕、1647は白磁碗、1648は平瓦の小片である。1643は指頭圧痕が目立ち、口縁部のヨコナデは縮小している。器壁も薄い。1644の口縁端部は内に巻込む傾向を見せる。斎宮跡第Ⅲ期まで降ることは可能であるが、山茶碗は11世紀まで遡ることは困難である。



第50図 第6次調査5区出土遺物実測図②(1:4、1642=1:3)

#### 6. S D 65010出土遺物 (第50図)

土師器と山茶椀を図化した。1649は土師器の小型皿、1650～1652は鍋、1653～1659は山茶椀、1660は山茶椀質の大型椀で、鉢としておく。

土師器鍋は折返した口縁端部上面をヨコナデにより窪ませるもので第Ⅰ段階、12世紀後半から13世紀の時期が与えられている。山茶椀の高台は、比較的整った形状のものとは低く扁平なものが混在する。1659は小椀の形態をとる。これらから第Ⅱ段階から第Ⅲ段階にかけてのものと考えられ、土師器鍋と概ね対応する時期である。

1649の内面には工具痕が多数認められる。小型皿であるのに内面のナデを工具で行った結果と思われる、荒い仕上げと言わざるを得ない。1658と1660の内面は使用のために磨滅している。

#### 7. S D 65011出土遺物 (第51図)

土師器甕と鉄製品を図化した。1661は口縁端部外面に面をもち端部を摘み上げる。頸部から体部にかけて器壁が肥厚しており、律令期の土師器甕としては古相を示す。飛鳥から奈良時代前半の時期が与えられ、1664もこれに共伴する鉄先であろう。

#### 8. S D 65024出土遺物 (第51図)

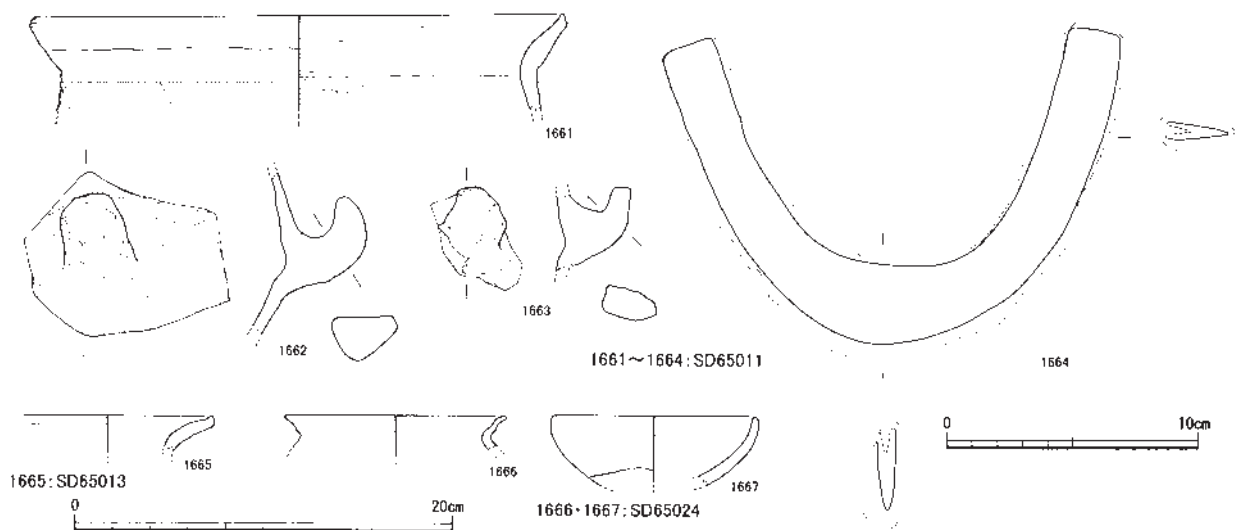
土師器甕と土師器椀を図示した。土師器甕はS字状口縁台付甕である。刺突文は無く、口縁部の外傾が進んでおりC類と考えられる。土師器椀もこれと同様な時期として良いであろう。

#### 9. S Z 65004出土遺物 (第52図)

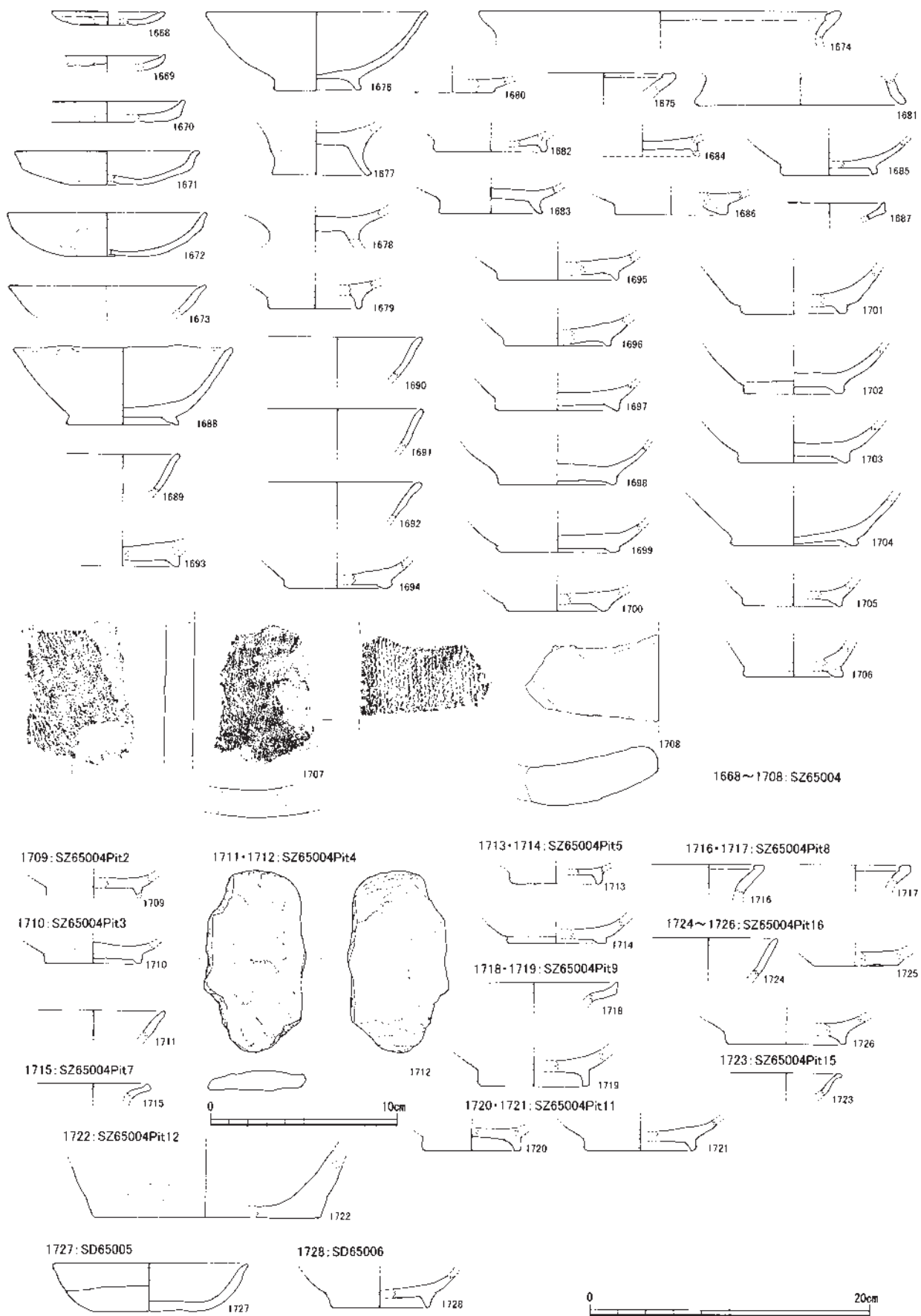
土師器皿や山茶椀、ロクロ土師器等がある。1668～1672は土師器皿で、1673は杯とすべきものである。皿は口径14cmのものと8cmのものに分かれる。それぞれA1類とB1類に相当し、12世紀とされる。1676～1680はロクロ土師器であるが、1677はロクロの使用痕が明確でない。1680は黒斑状となり、焼成やや不良である。1670は畿内で見られるコースター状の形状のものにちかい形態であるが、口縁端部の仕上げは異なる。いずれにしても受け皿として機能したものであろう。

1682～1687・1690は灰釉陶器としたが、1690は山茶椀にちかい質である。底部片のため、灰釉の状況は確認できないが、1687は唯一の口縁部で、内外面に灰釉が厚く掛る。1691～1705は山茶椀で、1706の壺も山茶椀質である。1695・1697・1703は灰釉陶器にちかい質感のものである。口縁部に輪花を残すものから潰れた高台を雑に貼り付けるものまで時期幅がある。口縁部のヨコナデが強く、外反気味のものも多く、高台も比較的整ったものが多い。したがって、概ね第Ⅱ段階の後半あたりと考えられ、时期的に土師器皿と一致する。なお、1700・1701は暗茶色を呈し還元不良かも知れない。

1674・1675は土師器の甕、1681は脚として図化しているが、陶器壺の口縁部の可能性がある。1707・1708は平瓦の小片で、前者は酸化焼成、後者は還元焼成である。



第51図 第6次調査5区出土遺物実測図③(1:4、1664=1:3)



第52図 第6次調査5区出土遺物実測図④(1:4、1712=1:3)

## 10. その他遺構出土遺物 (第 49 ~ 53 区)

土師器、黒色土器、灰釉陶器、山茶椀、陶器が出土しているが、小片が多く、1727 以外は全体の形状が不明である。灰釉陶器と山茶椀は両者の識別が困難なものも散見される。1623 は陶器としたが、外面並行タタキ、内面同心円文という須恵器で多用される手法である。1710 は山茶椀であるが、底部近くの外面にハケメ状の痕跡がある。

## 11. 包含層等出土遺物 (第 53 区)

1740 は土師器の杯、1741・1745 は土師器の甕、1742 はロクロ土師器、1743 は須恵器の蓋、1744 は山茶椀である。1744 の内面は使用のため平滑に摩耗している。

## (6) 6 区

### 1. S D 66004 出土遺物 (第 54 区)

1751 は弥生土器または土師器の壺脚、1752 は杯としておくが、椀とすべきかも知れない。その場合でも粗製椀ではなく精製で、高杯の可能性も捨てきれない。1753 は粗製椀で半球状の形態を呈する。1754 ~ 1757 は土師器の甕で、1757 は甕の把手かも知れない。口縁端部外面に面をもつが、頸部の肥厚は顕著ではない。

### 2. S D 66007 出土遺物 (第 54 区)

土師器甕と山茶椀を図化した。土師器甕の口縁端部は内に巻込む傾向をみせるが、山茶椀と同時期ま

では降れない。1759 のハケメは線刻状の鋭利なもので、体部調整と一連の行為で口縁部まで及んでいる。山茶椀のうち 1760 の高台は低く潰れたものであり、第 III 段階で 13 世紀まで降る。

### 3. S D 66008 出土遺物 (第 54 区)

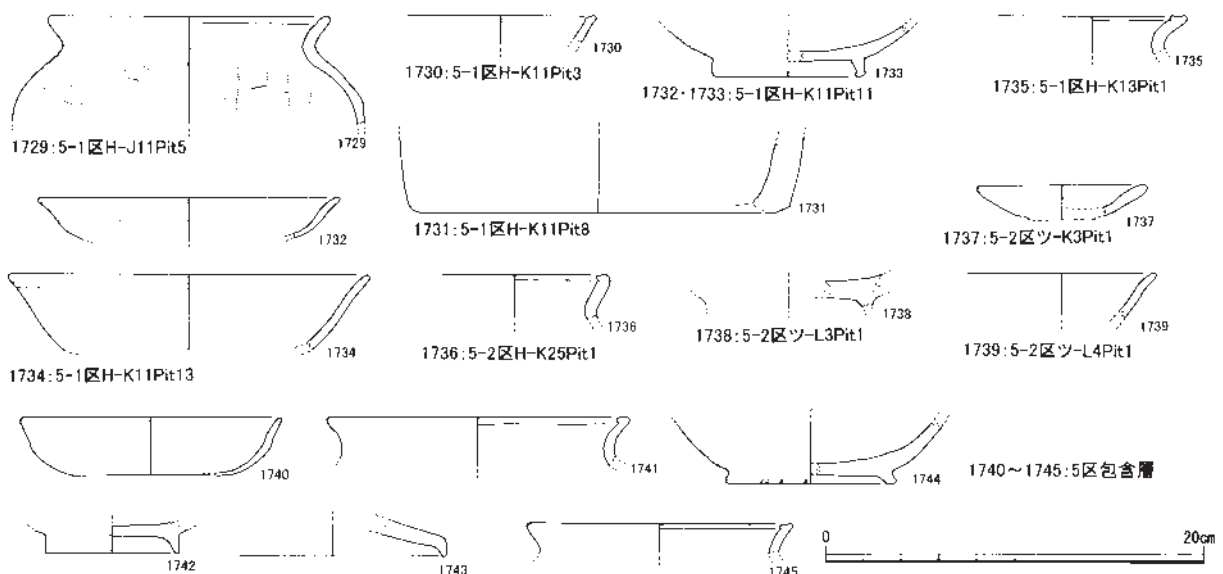
土師器杯 (1762・1763)、甕 (1764 ~ 1766)、土錘 (1767) を図化した。土師器杯は、口縁部のヨコナデ範囲が縮小を始めており、外面未調整である。1762 は口縁端部が外反する。甕は口縁端部を内に巻込む傾向をみせ、1766 は外面のハケメも簡略化している。これらは、斎宮跡第 II 期第 4 段階 ~ 第 III 期第 2 段階に相当するものと考えられ、10 世紀から 11 世紀前半までのものであろう。

### 4. S D 66013 出土遺物 (第 54 区)

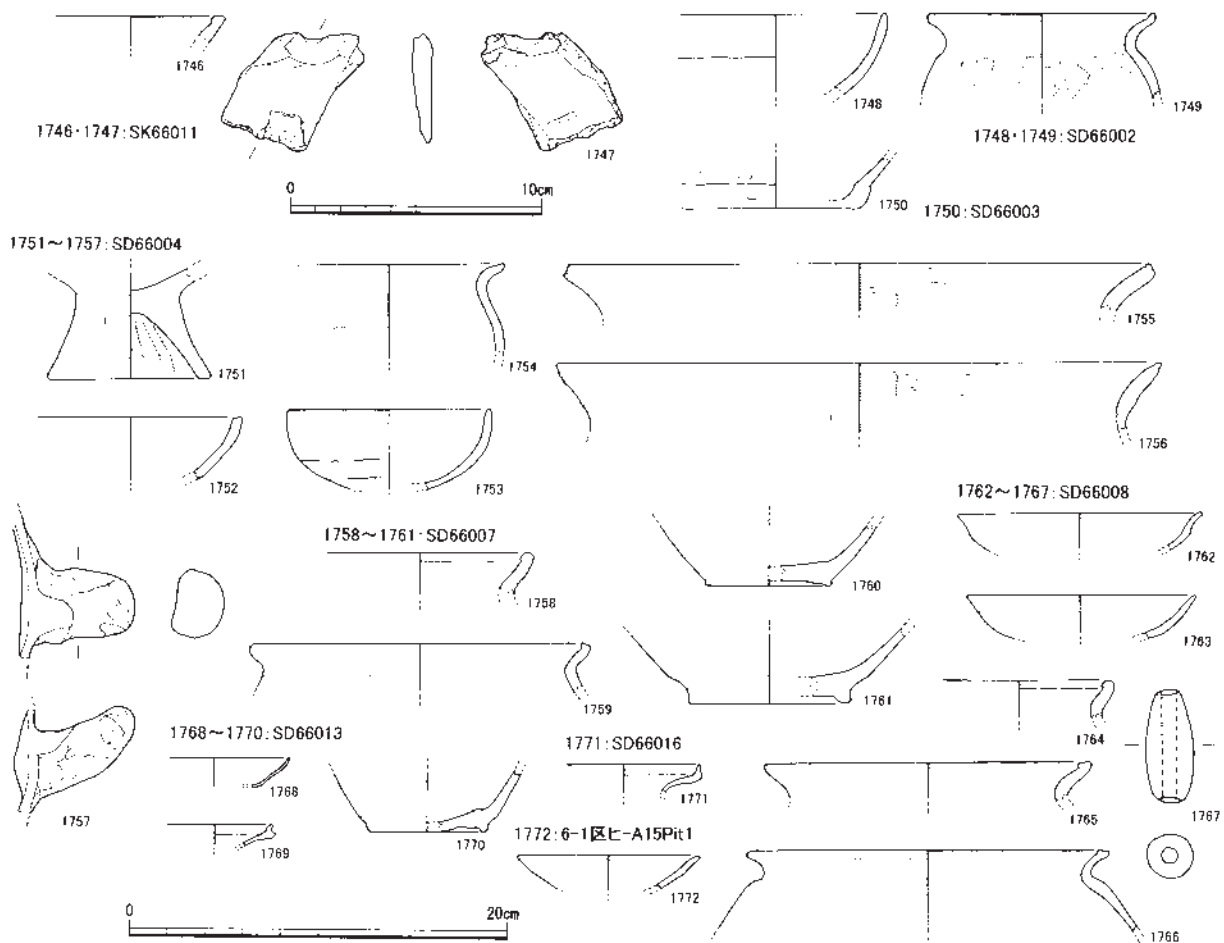
土師器皿 (1768)・鍋 (1769)、山茶椀 (1770) を図化した。皿は器壁が薄く、弱く屈曲する口縁部をもち C 3 類とすることができる。鍋は、口縁端部の断面が三角形状を呈する第 4 段階で、両者とも 15 世紀後半から 16 世紀のもので一致する。

### 5. その他遺構出土遺物 (第 54 区)

土師器皿・甕・鍋、サヌカイトの剥片等が出土しているが、土器は全て小片で、口径をはじめ全体の形状が不正確なものも多い。1748 は椀として図化しているが皿の可能性が、1772 は図示したものより口径が大きい可能性がある。1750 は土師器であるが、一応、鉢としておく。外面には工具痕が残り、



第53図 第6次調査5区出土遺物実測図⑤(1:4)



第54図 第6次調査6区出土遺物実測図①(1:4, 1747=1:3)

底部が体部下端を外から包み込むように接合している。内部の接合面は、指により削り取るように深くナデ付けている。

6. 包含層他出土遺物 (第55図)

1773・1790は弥生土器で、1773は壺の口縁部としたが、内面にヘラミガキ調整があることもあり、高杯の可能性もある。波状文を施すが、外面にはハケメを残す。1774は土師器まで降る高杯か壺の脚である。

1775は土師器の粗製椀であるが、内面に放射暗文を施している。1791・1792は土師器の皿であるが、1791はもう少し器高が高い可能性がある。1792は指頭圧痕が目立つが、1791は丁寧にナデられている。1776～1782・1793・1794は土師器の甕または甑である。口縁端部は外に面をもち器壁の厚いものと内に巻き込み器壁の薄いものがある。また、1793は受口状の口縁部をもち、当地域では出土例の少な

いものである。

1796は黒色土器、1797は製塩土器、1786～1788・1802・1803は土錘である。1783は酸化焼成しているが須恵器の甕で、他に須恵器として1798・1799がある。1800・1801は灰釉陶器、1784・1785は施釉陶器で釉は両者とも灰釉である。1804は軒平瓦であるが、瓦当面は剥離している。剥離面には接合を補助するためか、斜行の隆線が施されている。

(7) 7区

出土遺物が少なく小片が多いが、土師器皿・甕、須恵器、灰釉陶器、山茶椀等があり、出土器種については他の調査区と同様である。

1813は須恵器の壺としているが、小片からの図化のため体部の立ち上がりがもう少し急角度かもしれない。あるいは、須恵質であるが、中世の陶器の可能性もある。1814～1816は灰釉陶器としたが、



山茶椀にちかい質感である。1816の内面は使用のためか摩耗している。1823は土師器の杯としたが、口径が図より大きい可能性がある。

### (8) 8区

出土遺物が少なく、5点の図化に止まる。土師器と須恵器で、1826は底部外面をヘラケズリで調整し、奈良時代に遡る土師器皿である。1825も古相を示し、1827を除き奈良時代のものであろう。他の調査区と異なり、平安時代のもものが少ない。

### (9) 9区

#### 1. S D 69001出土遺物 (第57図)

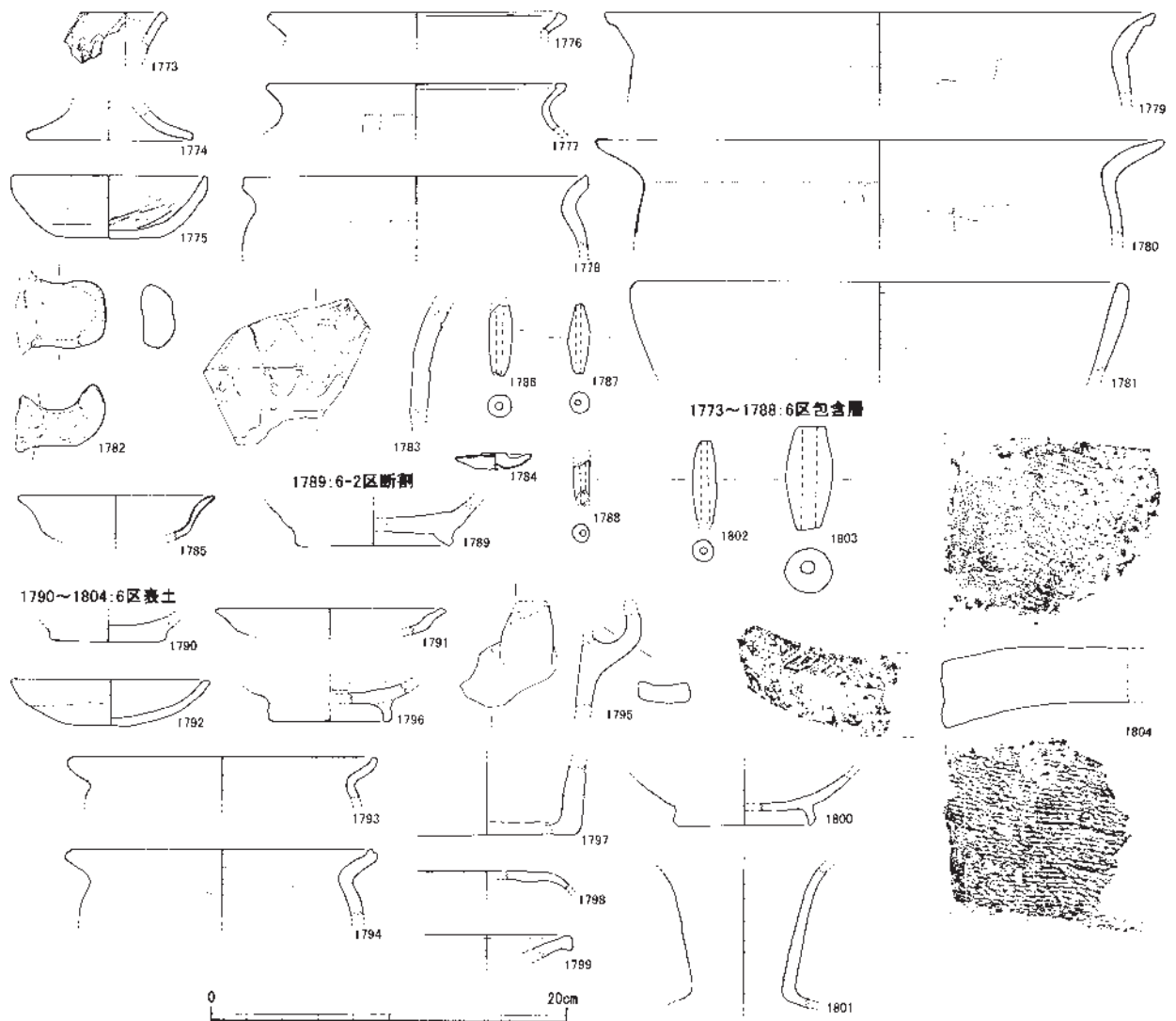
土師器(1830~1834)、灰釉陶器(1835~1838)、山茶椀(1839~1843)、陶器(1844・1845)、土錘(1846)、

瓦(1847)、銭貨(1848)がある。

土師器には皿と鍋があり、皿は口径11cmで口縁端部が内傾を始めていることからA4類で、14世紀前後、鍋の口縁端部は内に巻込まれ第1段階で13世紀前後の時期が与えられている。

山茶椀は全て高台をもつ。低いが、形態は比較的整っており、第Ⅲ段階でも前半か。13世紀前後となり、土師器鍋と一致する。なお、灰釉陶器を含め1835・1839・1843の内面は使用のためか摩耗している。

陶器1844は白色の胎土であるものの陶器で、透明釉を施す。器形は不明であるが、皿としておく。土錘はその大半が黒斑状で、焼成不良品である。平瓦の小片1847は硬質に還元焼成されている。1848は北宋銭の『天聖元宝』である。



第55図 第6次調査6区出土遺物実測図②(1:4)

## 2. S D 69003出土遺物 (第 57 図)

ロクロ土師器 (1850)、黒色土器 (1851)、灰釉陶器 (1852・1853)、山茶椀 (1854 ~ 1857)、平瓦 (1858) がある。

1853 は小片のため不明確であるが、灰釉陶器の瓶とした。底部のロクロケズリは体部下端にまで及んでいる。山茶椀の口縁部は外反を残し、高台も比較的整っている。第Ⅲ段階前半のものと考えられ、13 世紀前後の時期が与えられる。1857 の内面は使用のためか摩耗しており、平瓦凸面の縄タタキは間隔を空けて施されている。

## 3. S D 69008出土遺物 (第 57 図)

土師器 (1864)、ロクロ土師器 (1865)、灰釉陶器 (1866 ~ 1868)、山茶椀 (1869 ~ 1872)、青磁椀 (1873)、不明土製品 (1874) がある。

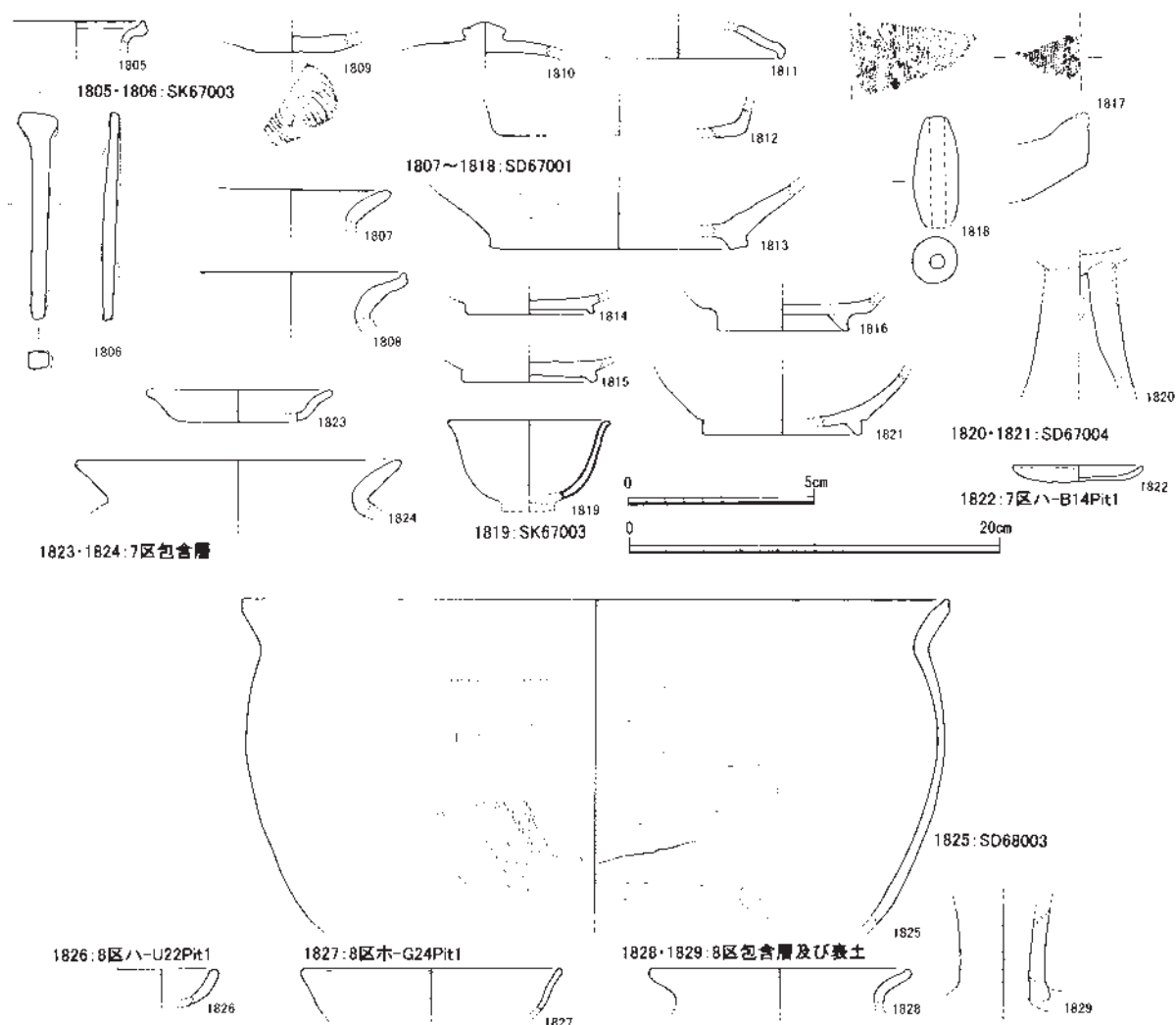
灰釉陶器は底部外面をロクロケズリで調整する古相のものであるが、1868 は糸切痕が明瞭で、ロクロケズリは体部下端の一周のみである。山茶椀の内、1869・1870 は整った高い高台をもつのに対し、1871・1872 は低く潰れたものである。前者の内面は使用のためか摩耗している。一方、1871 の内面全面には墨が薄く付着しているが、摩耗は認められない。両者は時期差があるが、後出とされる後者は第Ⅲ段階で 13 世紀前後と考えられる。

1874 は不明土製品としたが、粗製の小型容器かも知れない。

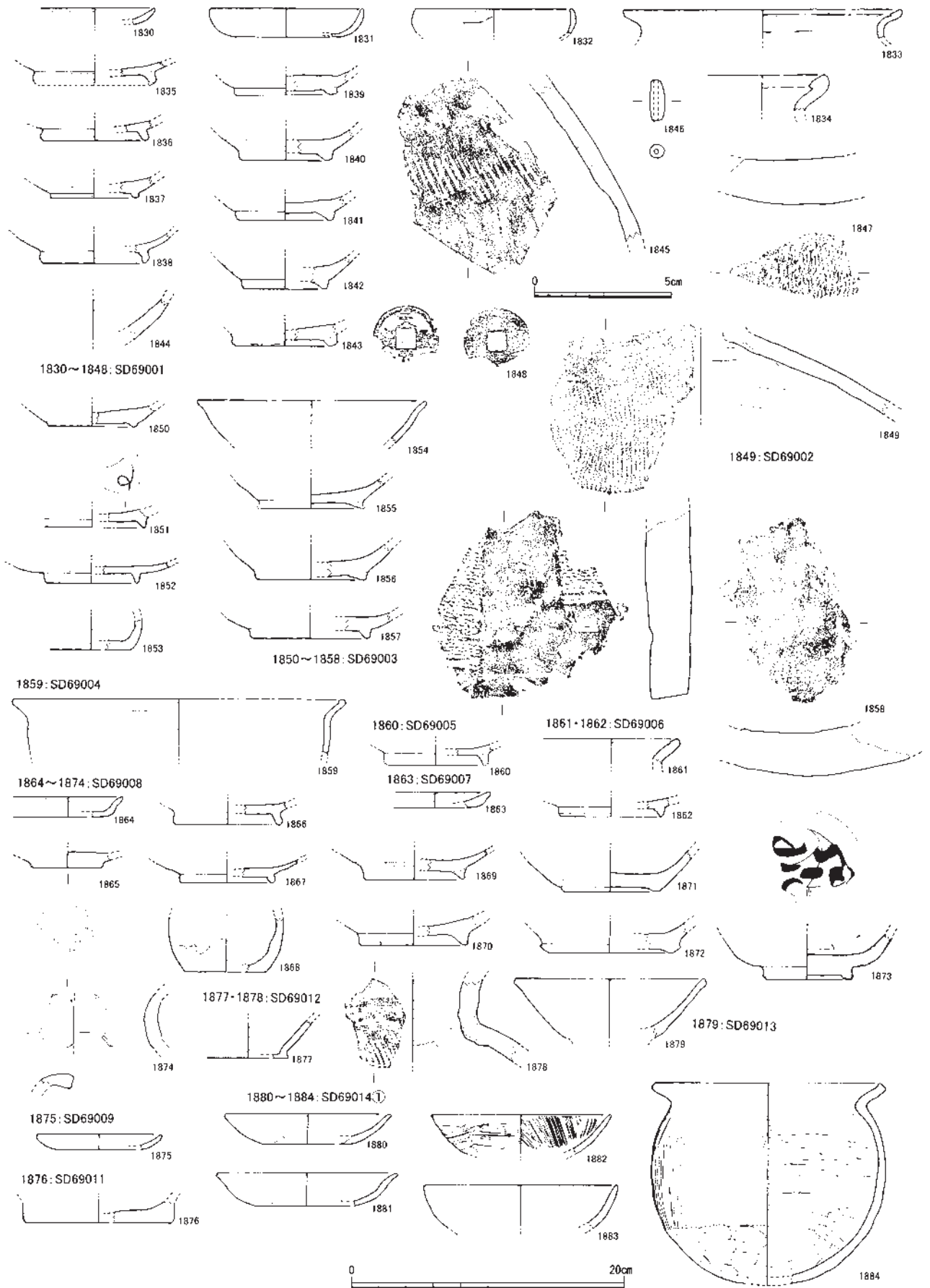
## 4. S D 69014出土遺物 (第 57・58 図)

土師器 (1880 ~ 1886)、須恵器壺 (1887)、灰釉陶器椀 (1888)、山茶椀 (1889) がある。

土師器には杯・椀と甕・鍋がある。杯 1882 と粗



第56図 第6次調査7・8区出土遺物実測図(1:4、1806=1:2)



第57図 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4、1848=1:2)

製椀 1883 は古相を示すが、1880・1881 は外面に指頭圧痕を残し、口縁端部が若干外反する。斎宮跡第Ⅱ期第4段階相当と考えられ、甕 1184 とも矛盾しない。時期は 10 世紀前半となる。一方、小片ではあるが、土師器鍋はそれより降る。さらに山茶椀も出土しており、比較的高い整った高台をもつものの第Ⅱ段階、12 世紀を遡ることは困難である。なお、1889 の内面には淡くベンガラが付着する。

### 5. S D 69016 出土遺物 (第 58 図)

土師器 (1890～1893)、須恵器甕 (1894・1913)、灰釉陶器 (1895～1897)、山茶椀 (1898～1908)、緑釉陶器椀 (1909)、青磁椀 (1910)、瓦 (1911・1912) がある。

土師器は全て皿で、口径 7 cm の小型のものと 12 cm の大型のものがある。A 3 類から A 4 類の内に含

まれるもので、小型のものもそれに対応すると考えられる。13 世紀後半の時期が与えられている。

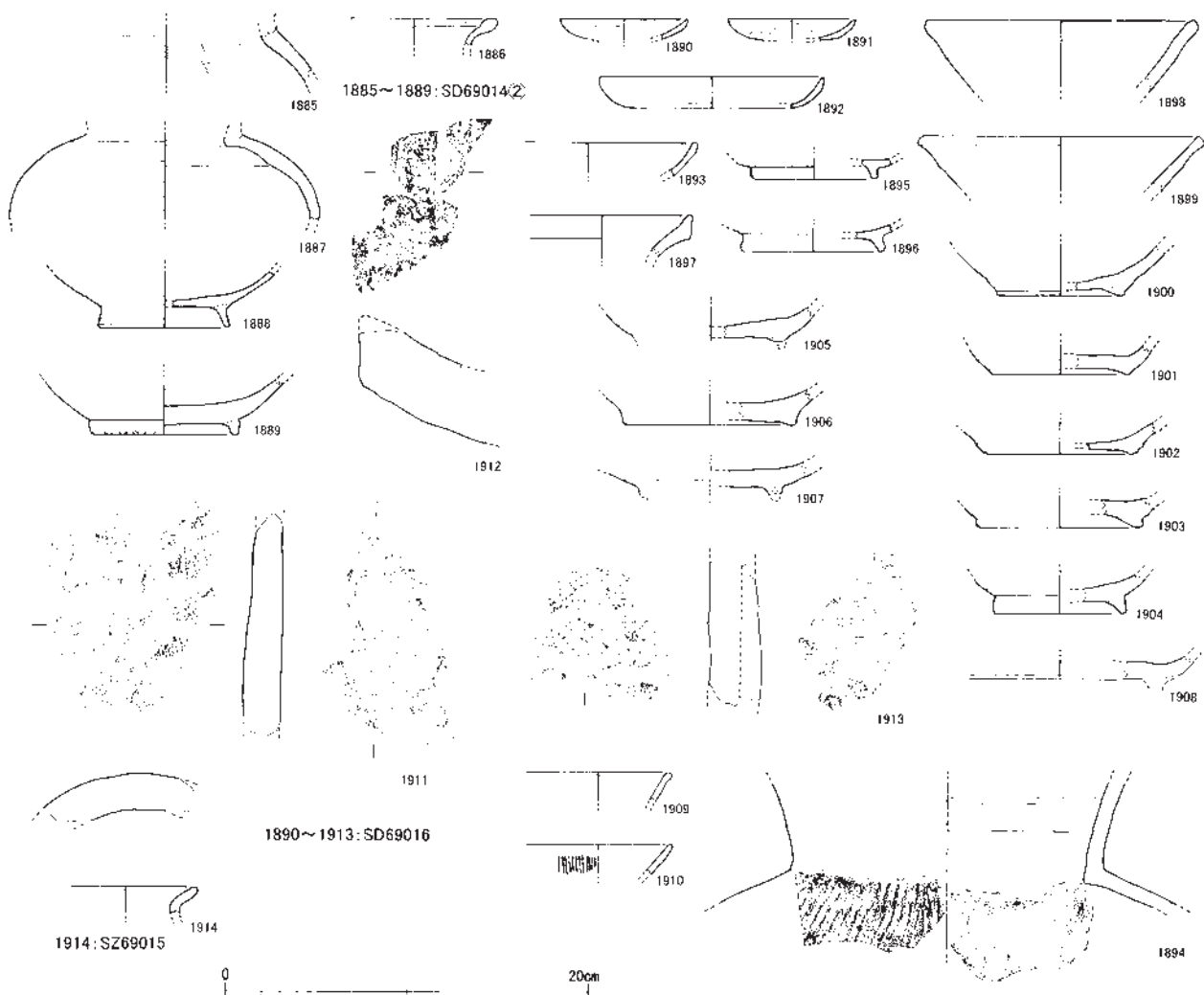
山茶椀の口縁端部に外反は見られない。高台は低く扁平なものが多く、部分的に欠落しているものも散見される。第Ⅲ段階第 7 型式に相当し、13 世紀中頃の時期が与えられている。

須恵器甕 1894 内面の充具痕は、浅く細い同心円である。1913 は 2 個体が粘着した体部片で、外側同士が密着している。

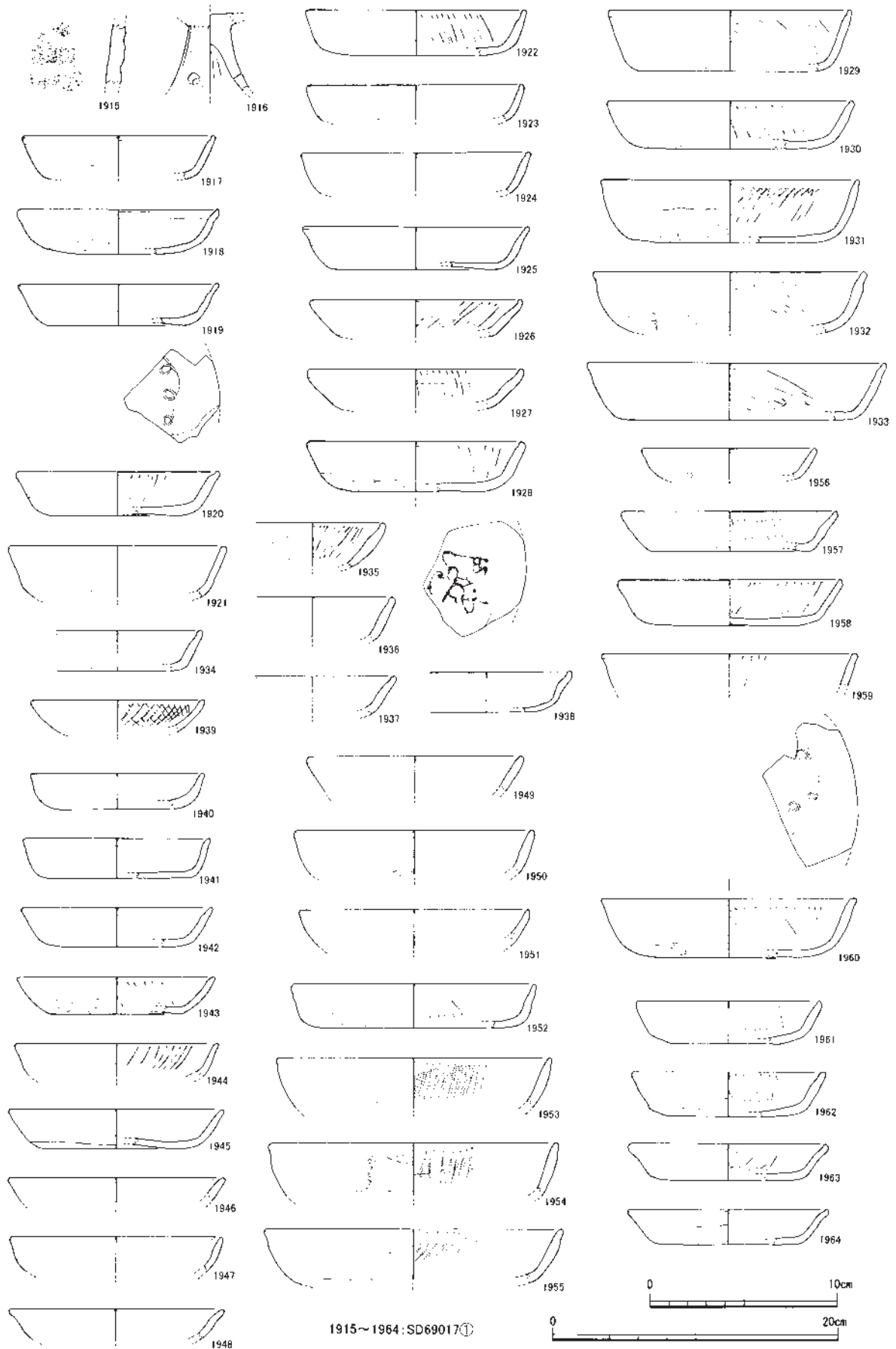
### 6. S D 69017 出土遺物 (第 59～69 図)

土師器の杯皿類を中心に多量の遺物が出土している。

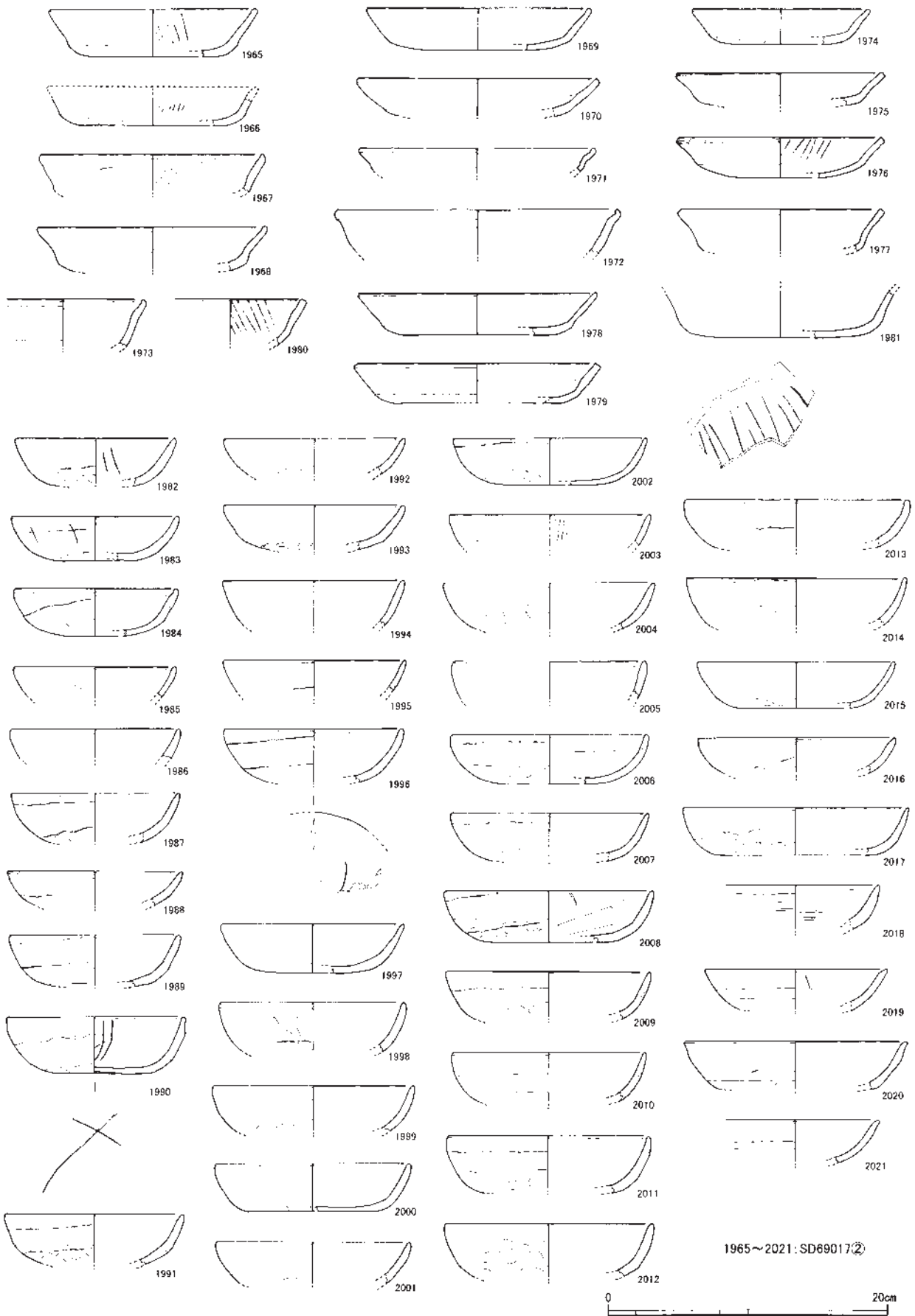
1915 は縄文土器の小片で、沈線が 2 条確認できる。1916 は弥生時代終末期から古墳時代にかけての高杯で、3 方に透孔を設ける。



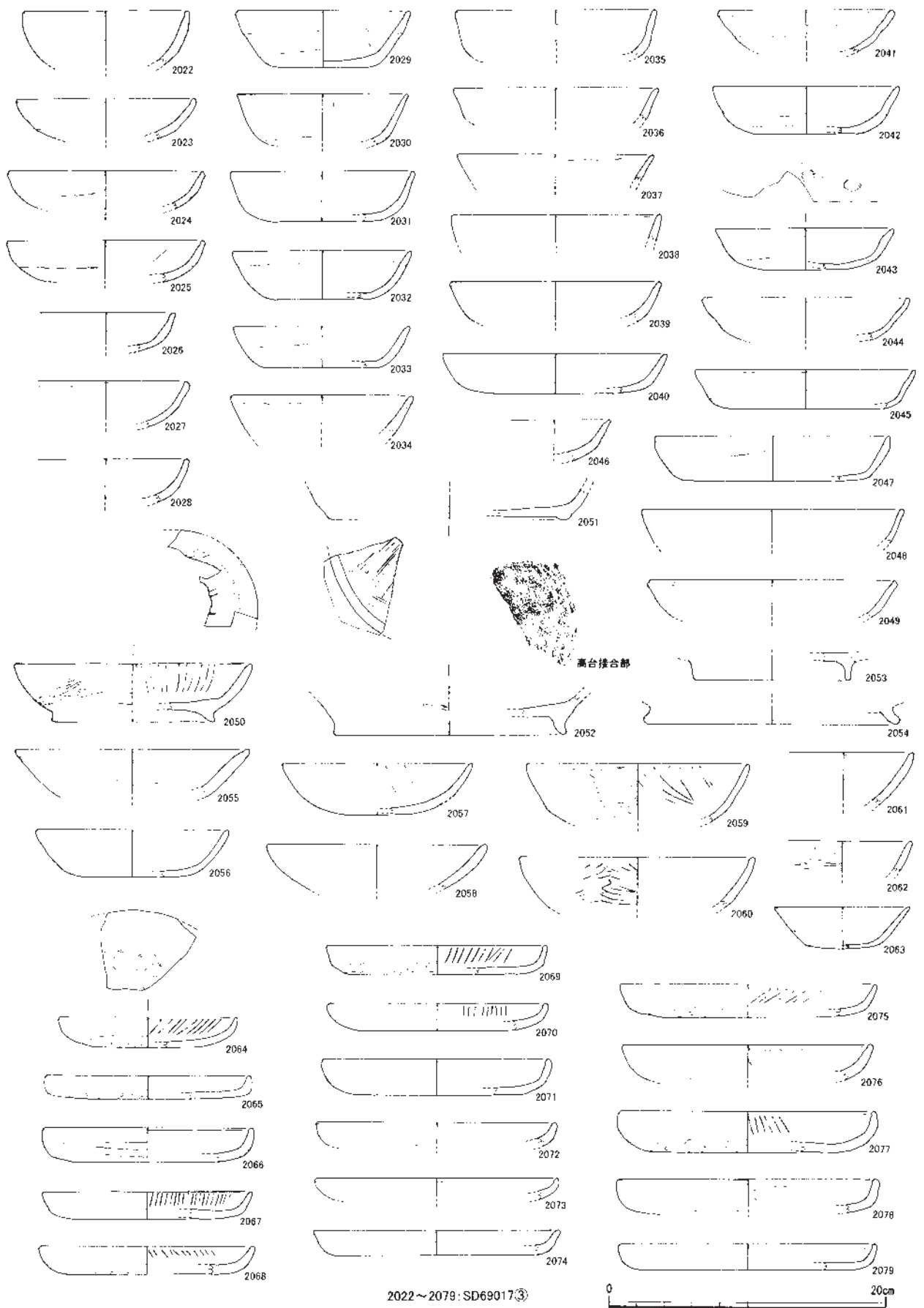
第 58 図 第 6 次調査 9 区出土遺物実測図②(1:4)



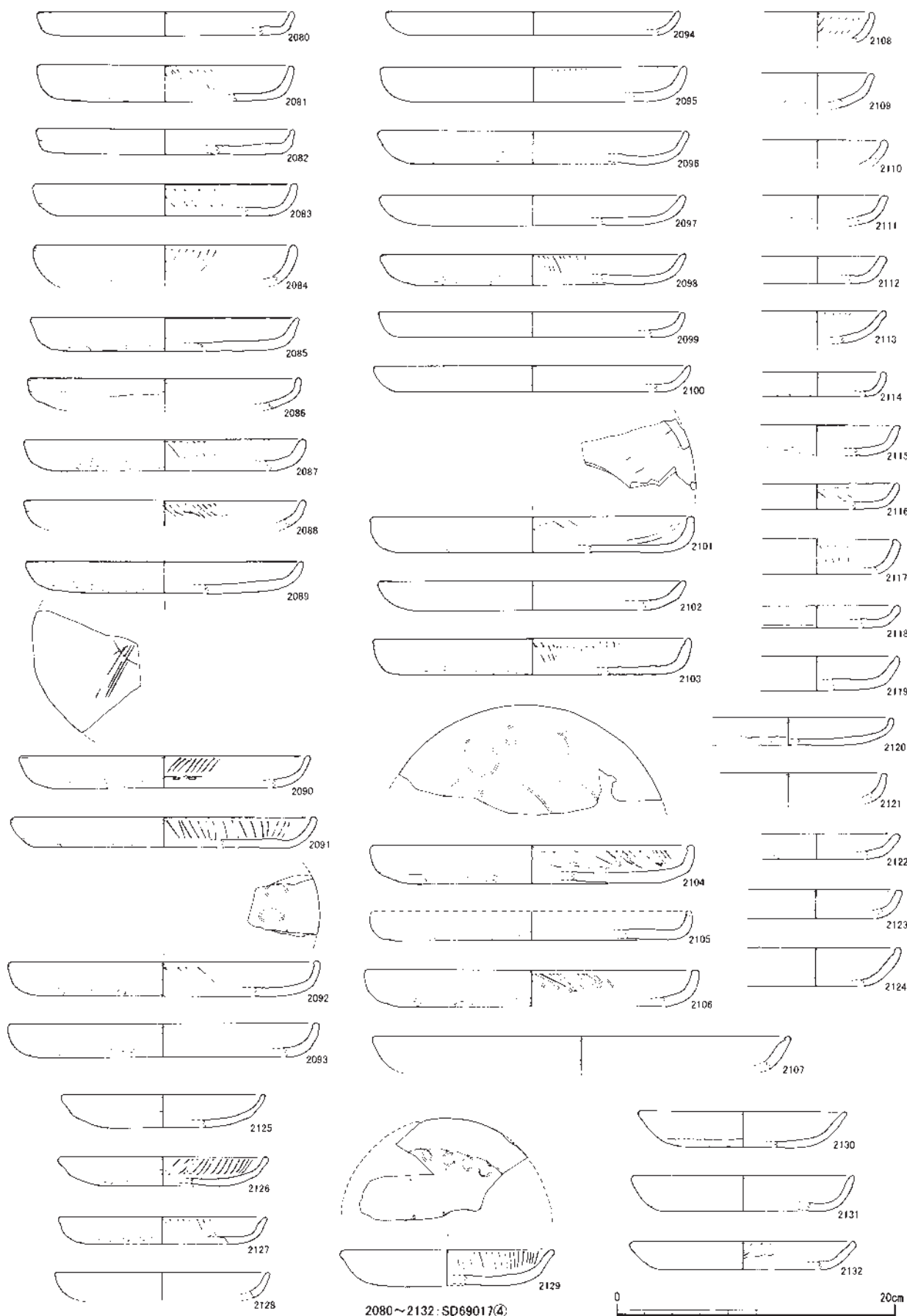
第59図 第6次調査9区出土遺物実測図③(1:4、1915=1:3)



第60図 第6次調査9区出土遺物実測図④(1:4)

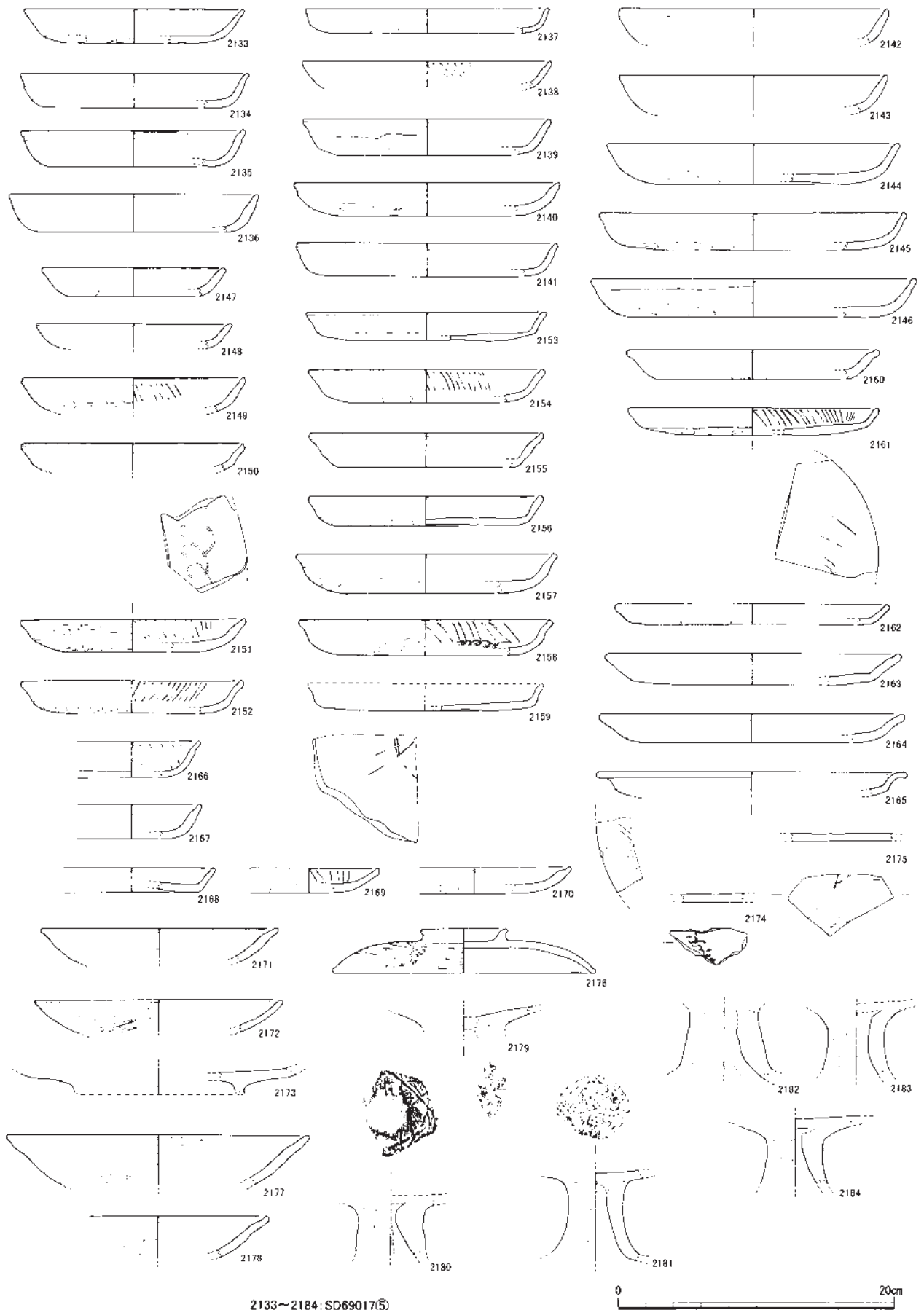


第61図 第6次調査9区出土遺物実測図⑤(1:4)



第62図 第6次調査9区出土遺物実測図⑥(1:4)





第63図 第6次調査9区出土遺物実測図⑦(1:4)

1917～1981・2034・2036～2039・2041～2043・2045～2049は土師器の杯で、大半が赤褐色を呈する精製のものであるが、2036～2039・2041～2042・2045～2049は粗製椀にちかい質感のものである。2038と粗製椀とした2003が同一個体である可能性もあり、小片での両者の識別が困難となっている。精製のもは放射暗文やラセン暗文を施すものも多く、放射暗文の間隔はやや粗い。なかには格子状に放射暗文を施すものもみられる。底部外面の調整はヘラケズリ、ナデ、未調整のものが混在する。外面にヘラミガキを施すものは稀で、殆どはヨコナデである。1953～1955の口縁部内面はハケメ調整が残る特異なもので、その上に放射暗文が粗く施される。1928の底部外面には墨痕があるが、文字かどうかを含めて不明である。また、1981の底部外面には板圧痕がある。最も古相を示す1954等は斎宮跡第I期まで遡らせることも可能であろうが、器高が減じているものが多い。口縁部の屈曲状況から斎宮跡第II期第2段階まで降るものも多く、暗文の状況とも齟齬がない。したがって、これらの杯は奈良時代後半から平安時代前半までに収まるものである。

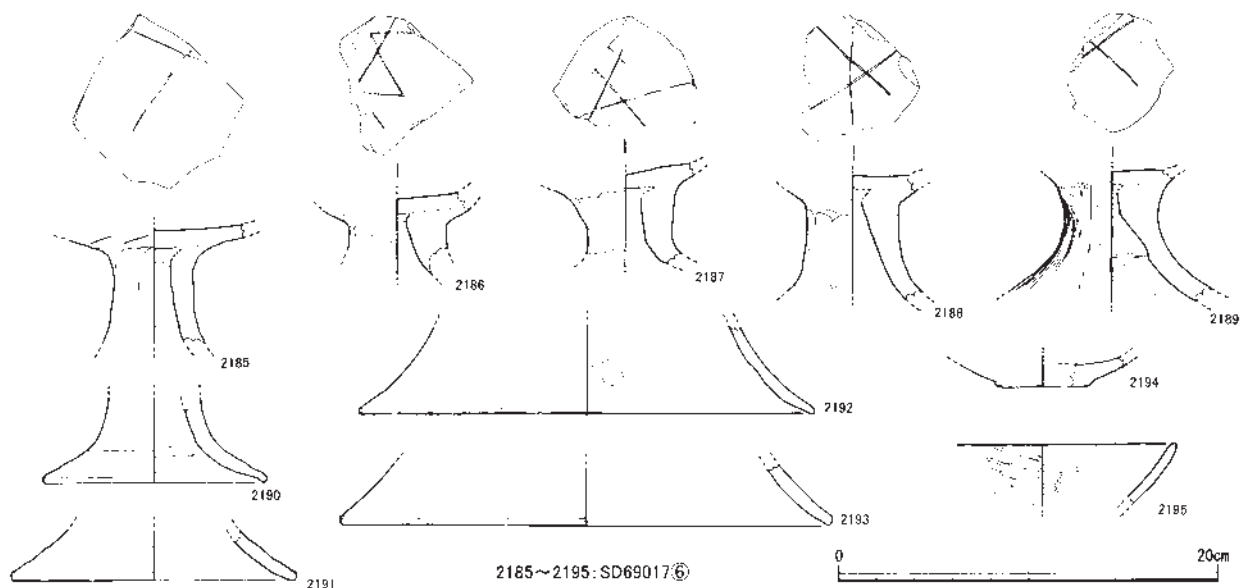
2050～2054は高台をもつ杯で、2055も欠損しているものの高台が付くものと考えられる。全体的に高台のないものより調整が丁寧なものが多く、ヘラミガキが目立つ。しかし、内面の放射暗文は高台の無いものと同様な様相で、時期差のないものと思わ

れる。2051は杯としたが、底部外面にヘラミガキがみられる。高台も異常に低く、削り取られたようにも見え、別の用途に使用されたものかも知れない。

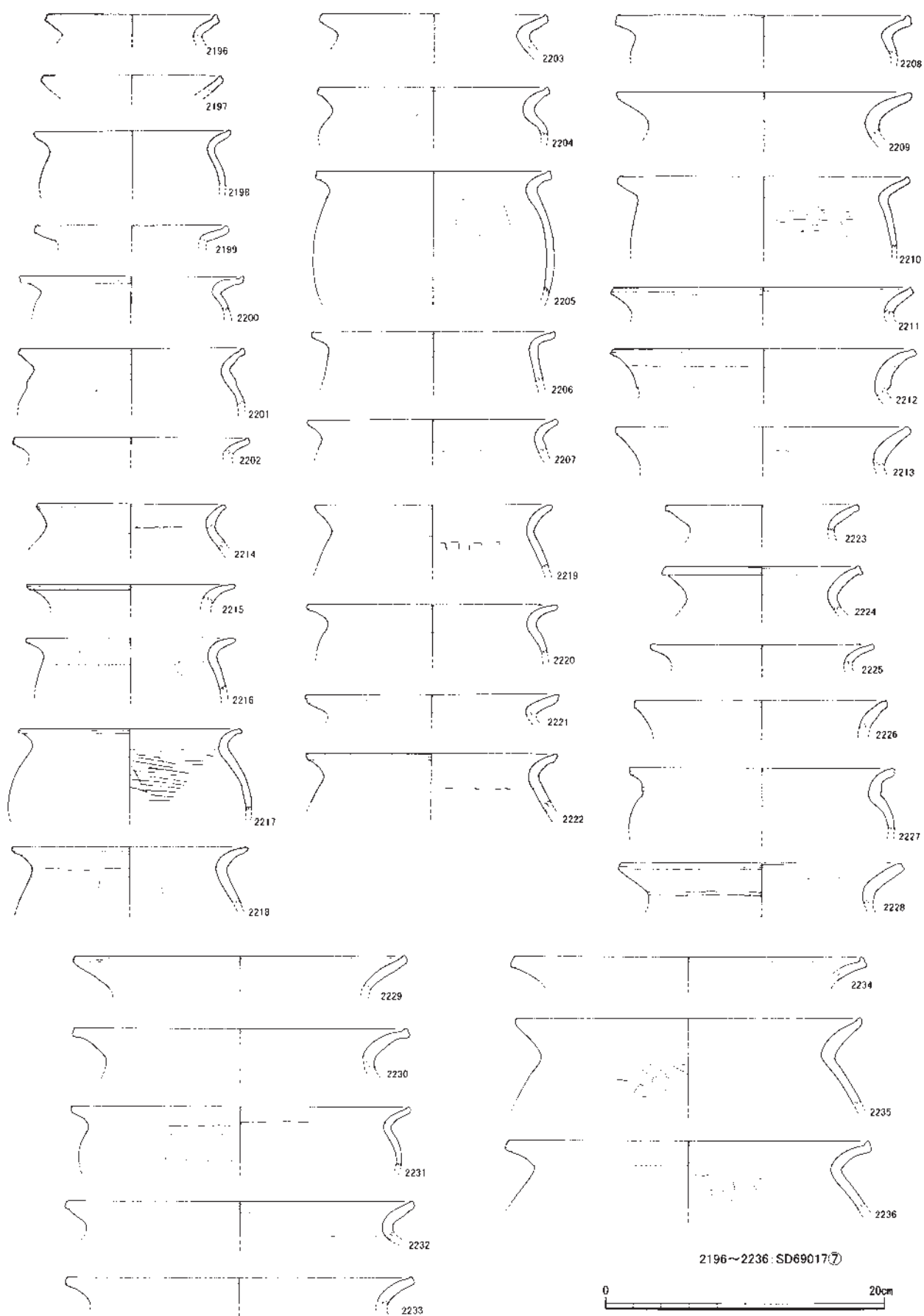
1982～2033・2035・2044は粗製椀である。2044は杯としてもよい器形であるが、粗製椀の質感のためここで扱う。内面・外面を問わず、工具痕が残るものも多く、線刻かどうか迷うものもある。1982の内部には並行線の線刻があり、焼成後に施された可能性がある。1990は底部外面に×の記号を記し、内面にも並行線がある。しかし既述したように内面のもは工具痕かも知れず、1987・1997も同様である。また、2003には放射暗文が施されるとしたが、僅かな痕跡程度で、疑問も残る。これらの粗製椀に2022を除き、半球状を呈するものは無い。器高が減じており、杯の時期と齟齬は無い。

2057～2063は精製の椀としたが、杯との識別が困難なものもある。2056も器高が下がり杯の形状を呈しているが、ここで扱う。ヘラミガキ調整や放射暗文を施すものが多いが、放射暗文は疎らなものである。2058は磨滅のためヘラミガキが確認できなかったが、本来はヘラミガキで調整されているものと考えられる。2063は器壁が薄く小型の特異な形状である。調整も外面未調整であるが、赤褐色を呈し、粗製椀の系譜ではないものと考えられる。

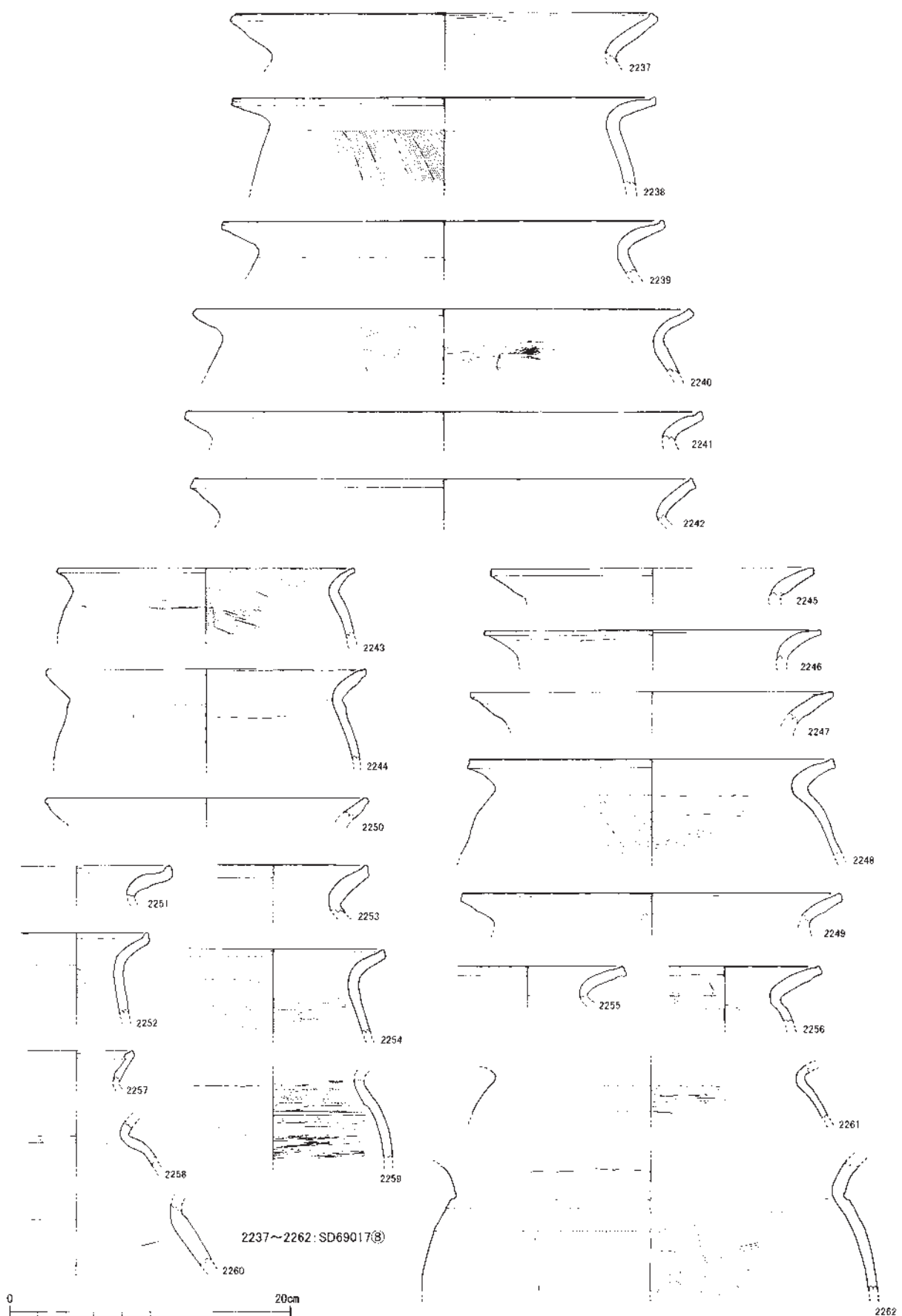
2064～2162・2166～2175は土師器の皿としたが、杯や高杯との識別が困難なものもある。口縁部が内



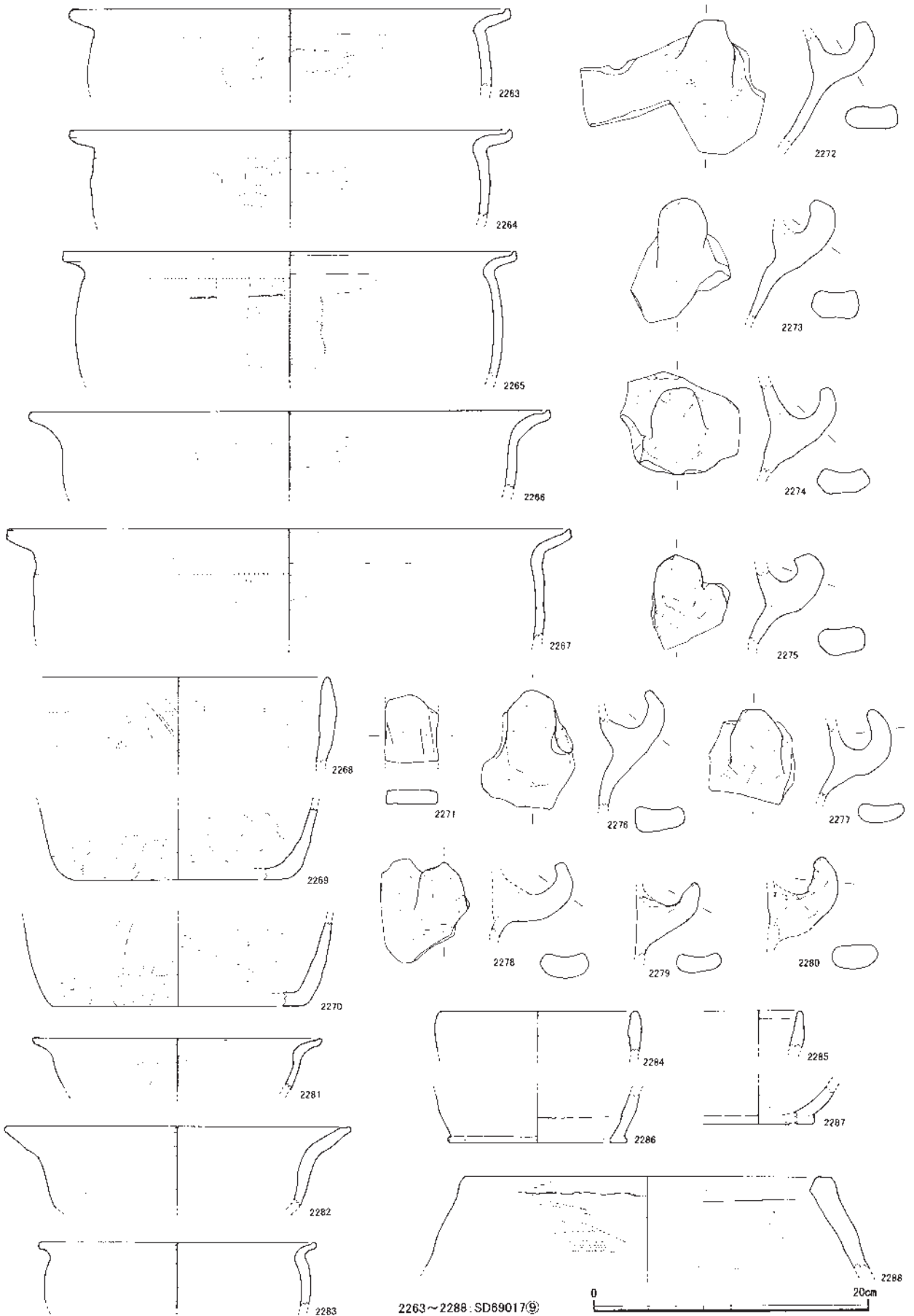
第64図 第6次調査9区出土遺物実測図⑧(1:4)



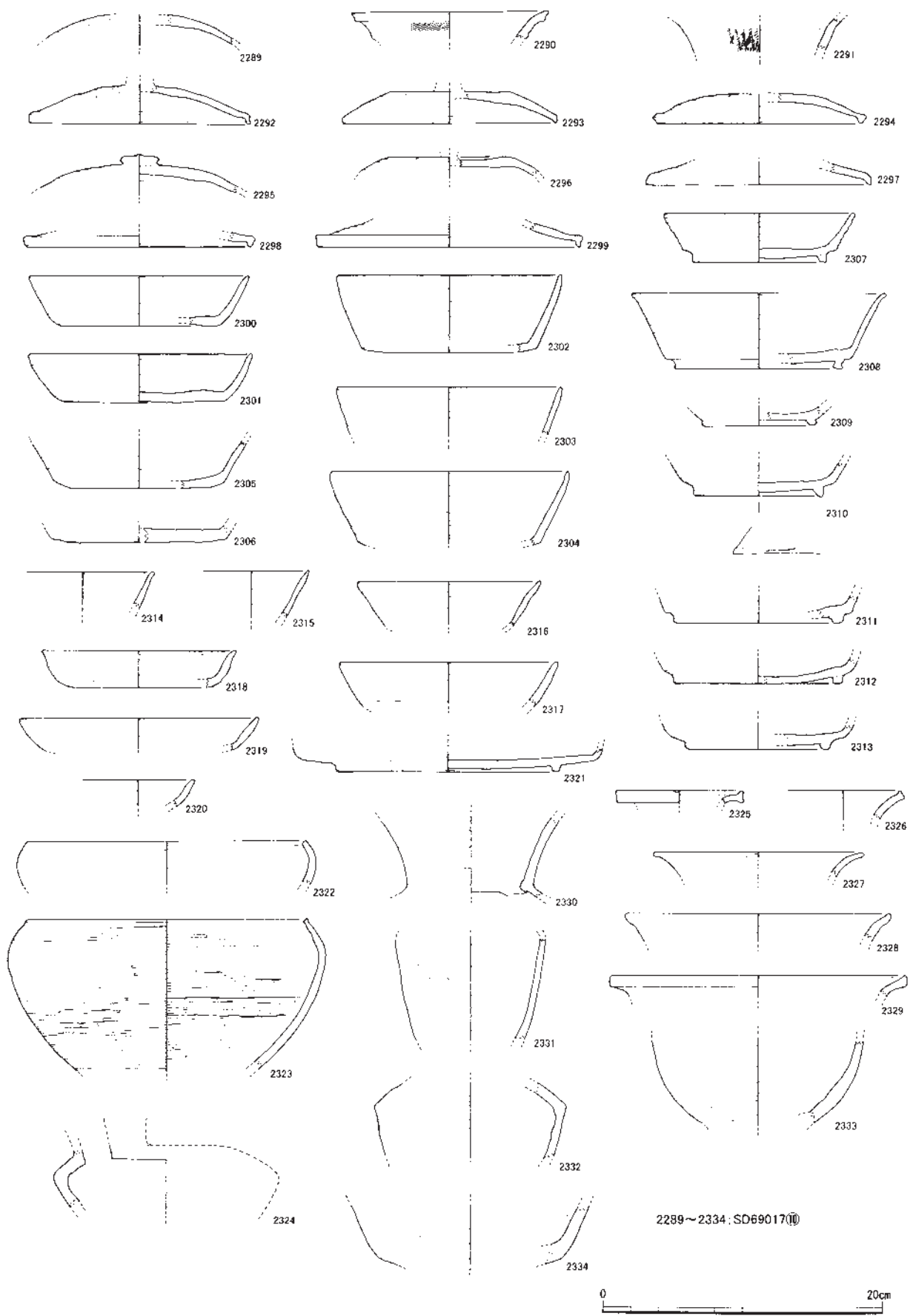
第65図 第6次調査9区出土遺物実測図⑨(1:4)



第66図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)



第67図 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4)



第68図 第6次調査9区出土遺物実測図⑫(1:4)

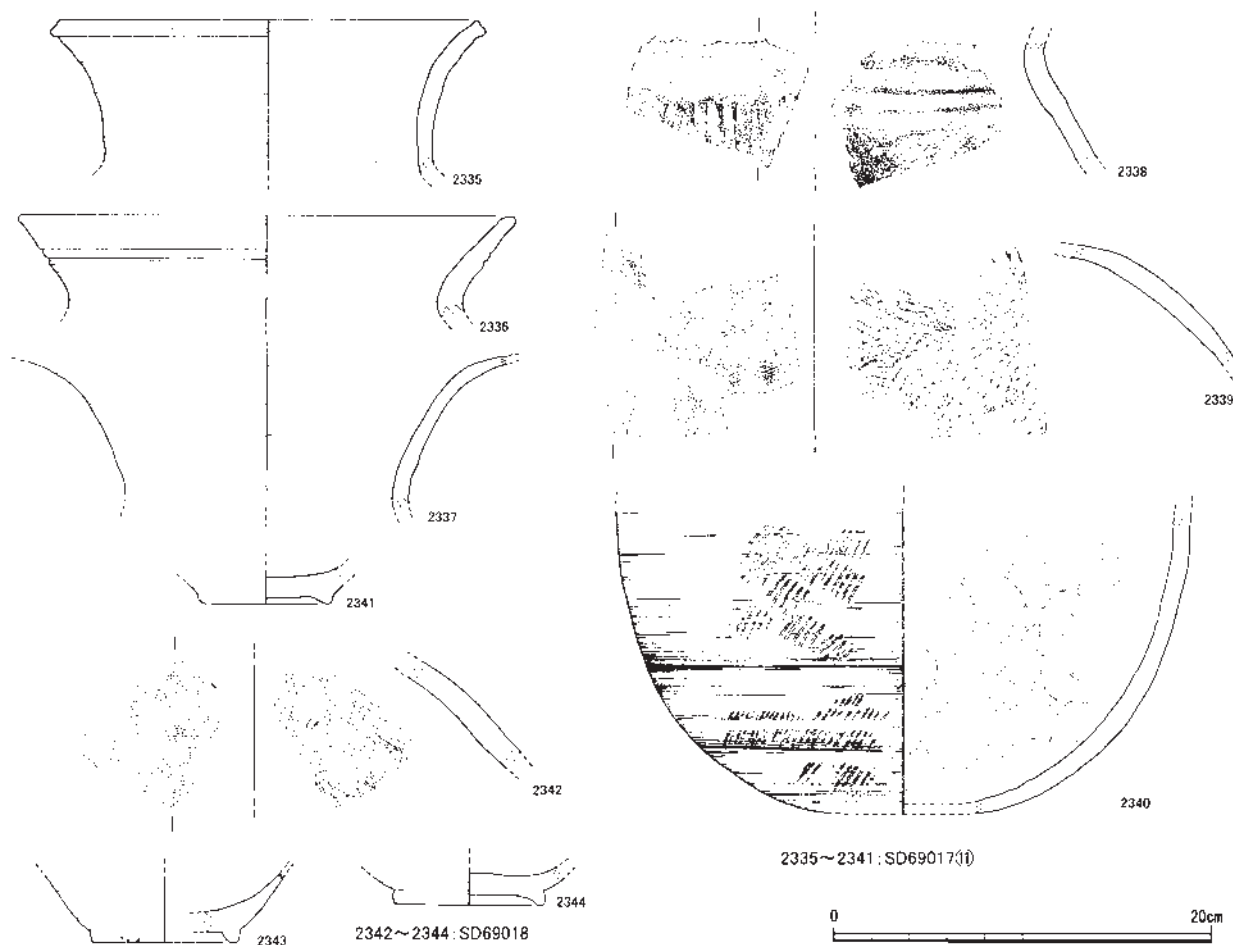
弯気味のものが多く、端部を丸く肥厚させるものもある。底部外面をヘラケズリで調整するものが大半である。放射暗文を施すものも目立つが、杯と同様に粗いものである。形態的には斎宮跡第Ⅱ期まで降ることが困難なものも多いが、暗文の状況から第Ⅱ期第1段階までの幅を考慮すべきかもしれない。2125は器壁が薄く、底部外面未調整で他のものより後出である。2174の底部外面には墨書があるが、判読できない。線刻のあるものも多いが、2161のものは記号というよりは工具痕のようである。そうした場合でも、ヘラケズリ方向とは異なり、いかなる事情でこの沈線が刻まれたのかは不明である。2101も類似のもので、底部からの並行線が口縁部に及んでいる。線刻は深いもので、工具痕とは異なり、明らかに故意に線刻している。2175は焼成後に刻まれた幾何学的な線刻であるが、2089・2159のものは浅く弱いもので、判然としないが焼成前に刻まれており、これも工具痕とすべきかも知れない。

2176は土師器の蓋で、ヘラケズリの後、丁寧にヘラミガキを施している。

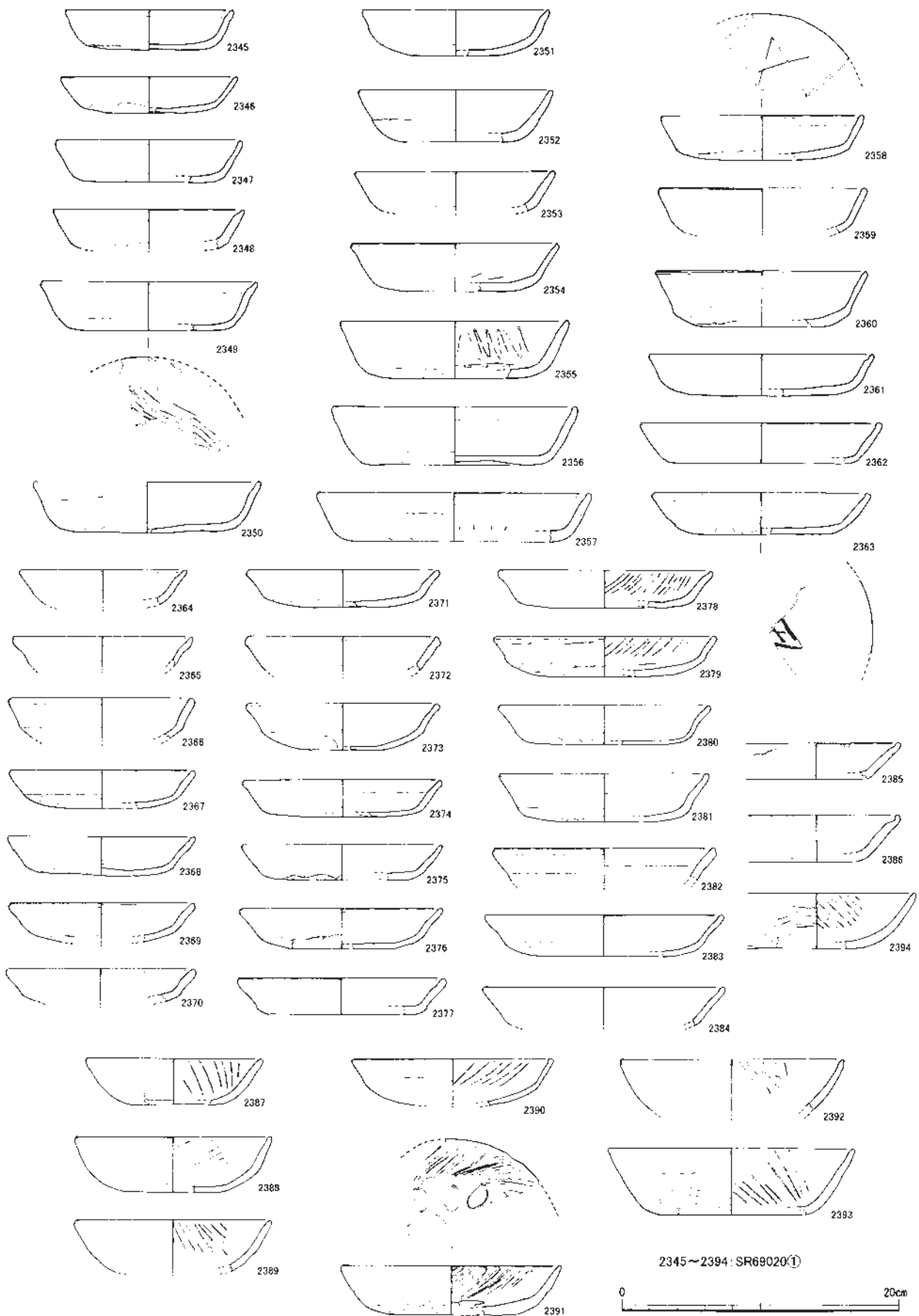
2163～2165・2177～2191は土師器の高杯、2192・2193も疑問は残るものの高杯としておく。脚は短脚でヘラケズリにより面取りされるが、2182は強いナデ、2189はハケメで同様な効果を求めている。長脚のものがないため斎宮跡第Ⅱ段階までは降れない。杯底部に幾何学的な線刻のあるものが多くみられる。焼成後、鋭利な工具で刻まれたものと思われる。

2194はロクロ土師器、2195は黒色土器A類の杯である。2194は明らかに後出のもので混入であろう。

2196～2267・2283は土師器の甕であるが、口縁部片が多く、全体の形状が明確なものはない。口縁端部外面に面をもつものと丸く収めるものが混在する。前者においても端部の面は緩慢なものが大半である。ただし、2253等のように口縁下部から頸部が肥厚する古相を示すものも散在する。2257は唯

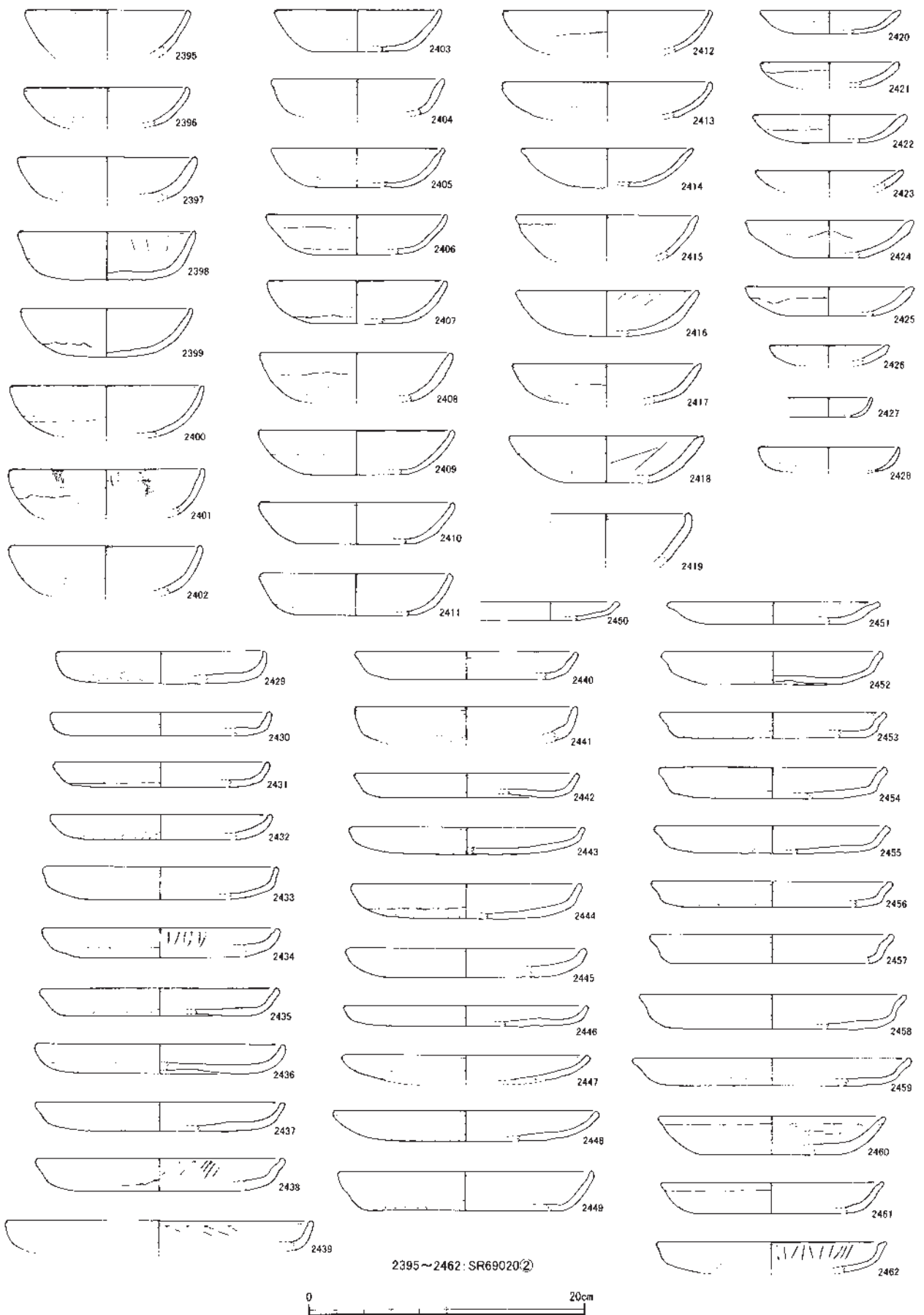


第69図 第6次調査9区出土遺物実測図⑬(1:4)



第70図 第6次調査9区出土遺物実測図⑭(1:4)





第71図 第6次調査9区出土遺物実測図⑮(1:4)

一口縁端部が内に巻込むもので、器壁も薄い。前述のロクロ土師器と同様な時期であろう。2261も口縁部を欠損しているが、体部のハケメが縦方向の粗いもので、他のものより後出である。2205の外面にはハケメがみられず、体部は凹凸に富む。僅かに工具痕も見えなくもないが、簡単な調整で済ませている。2232は体部外面にヘラケズリが認められ、斎宮跡第Ⅱ期の特徴を示している。2260は器壁が厚く、外面のハケメもない。質感も他のものと異なり、甕とするに違和感のあるものである。

2268～2271は土師器の甑で、2272～2280は甕・鍋の把手の可能性を含むものの甑のものとしておく。2281・2282は土師器の鉢、2284～2287は製塩土器、2288は移動式竈の小片である。

2289～2340は須恵器、2343は山茶碗で混入である。2289・2292～2299は蓋で、全て宝珠摘みの付くものである。唯一形状が確認できる2295は扁平な摘みである。2300～2318・2320は杯で、高台の無いものと高台の付くものがある。底部内面の調整は、前者が回転ヘラ切りのままの未調整、後者はロクロケズリで整えている。2310の底部外面には焼成後に刻まれた若干弯曲した沈線がある。2319・2321は皿で、2321は高台をもつ。2322・2323は鉄

鉢であるが、2323の外表面はロクロケズリの後、ヘラミガキを施している。ヘラミガキについても、持ち替えの痕跡はなく、ロクロを使用していたようである。ただし、ヘラミガキが若干蛇行しており、ロクロの回転速度はヘラケズリ時に比べて遅いものである。このヘラミガキは内面にも施されている。2324・2330は平瓶としたが、2330は白色にちかい発色で、灰釉陶器の壺の可能性もある。2325～2329・2331～2334は壺、2335～2340は甕であるが、口縁部の小片については識別の困難なものもある。

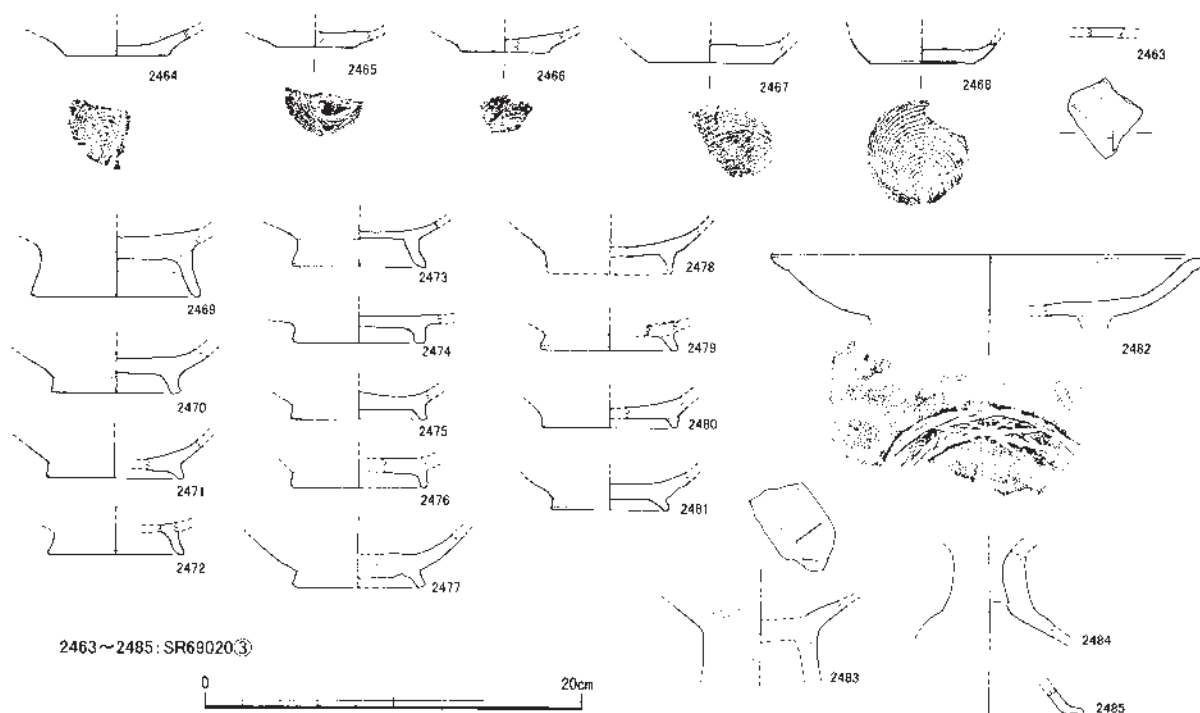
#### 7. S D 69018出土遺物 (第69図)

須恵器甕(2342)と山茶碗(2343・2344)があり前者は混入である。須恵器甕の内面は、工具ナデを疎らに施す。工具ナデはハケメ状を呈しており、疎らなために充具痕が多く残る。山茶碗は、2344が若干雑な部分があるものの比較的高く整った高台を有する。第Ⅱ段階第4型式以降で、12世紀後半から13世紀あたりのものとしておく。

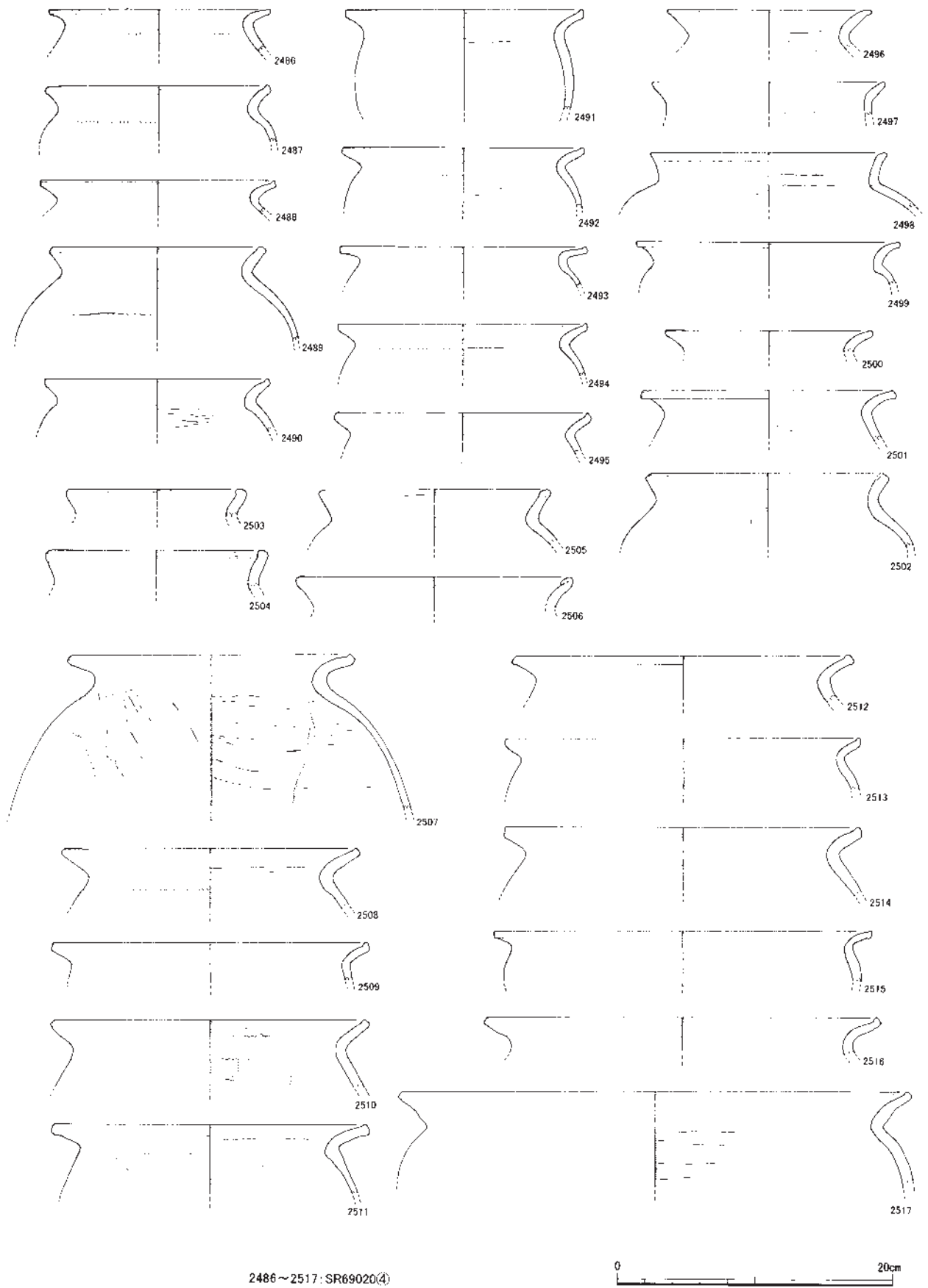
#### 8. S R 69020出土遺物 (第70～77図)

平安時代の土師器が多量に出土しているが、山茶碗等も一定量ある。

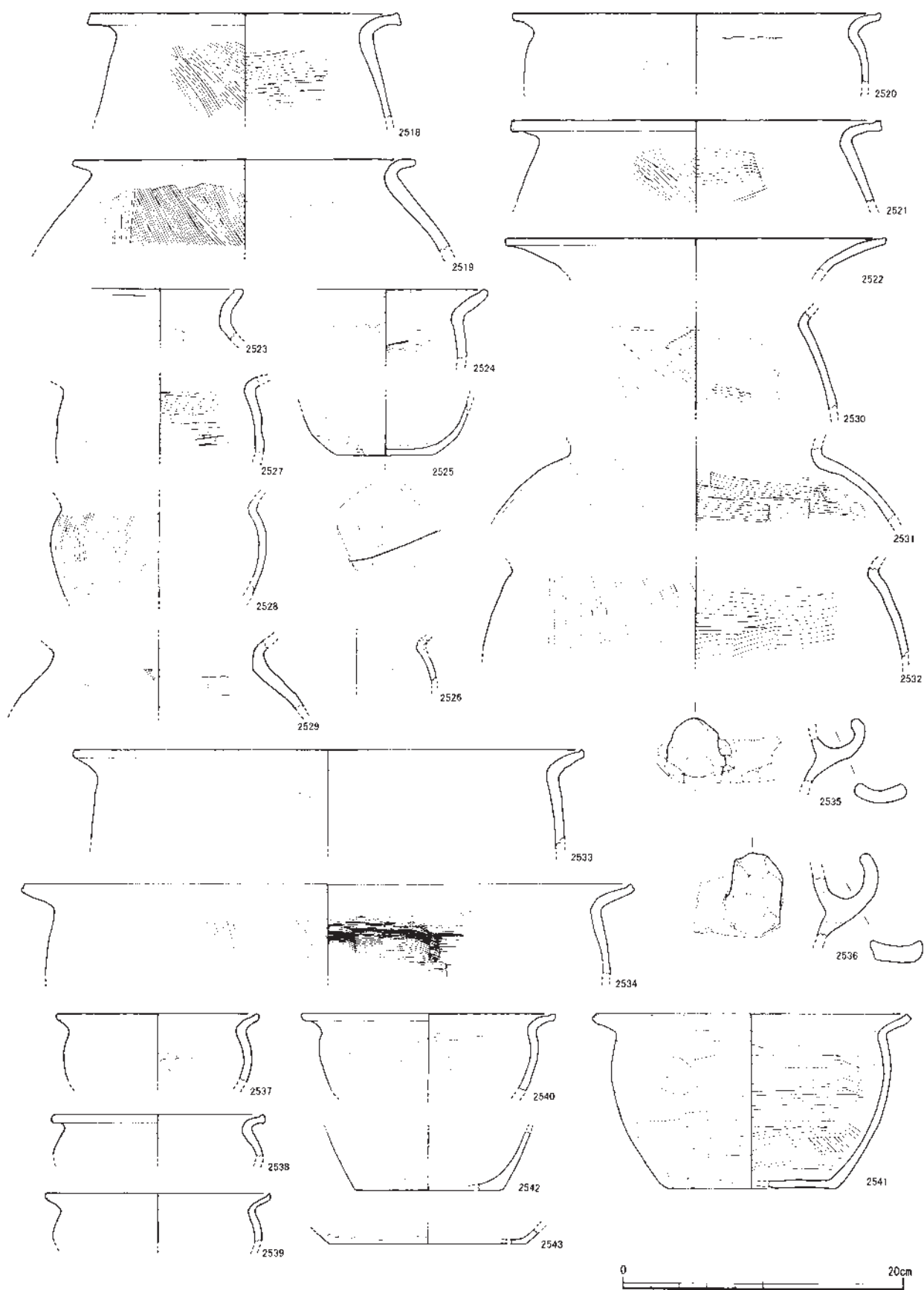
2345～2351・2353～2393は土師器の杯であるが、2387～2390・2392・2393は口径に対し器高が高く、



第72図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)

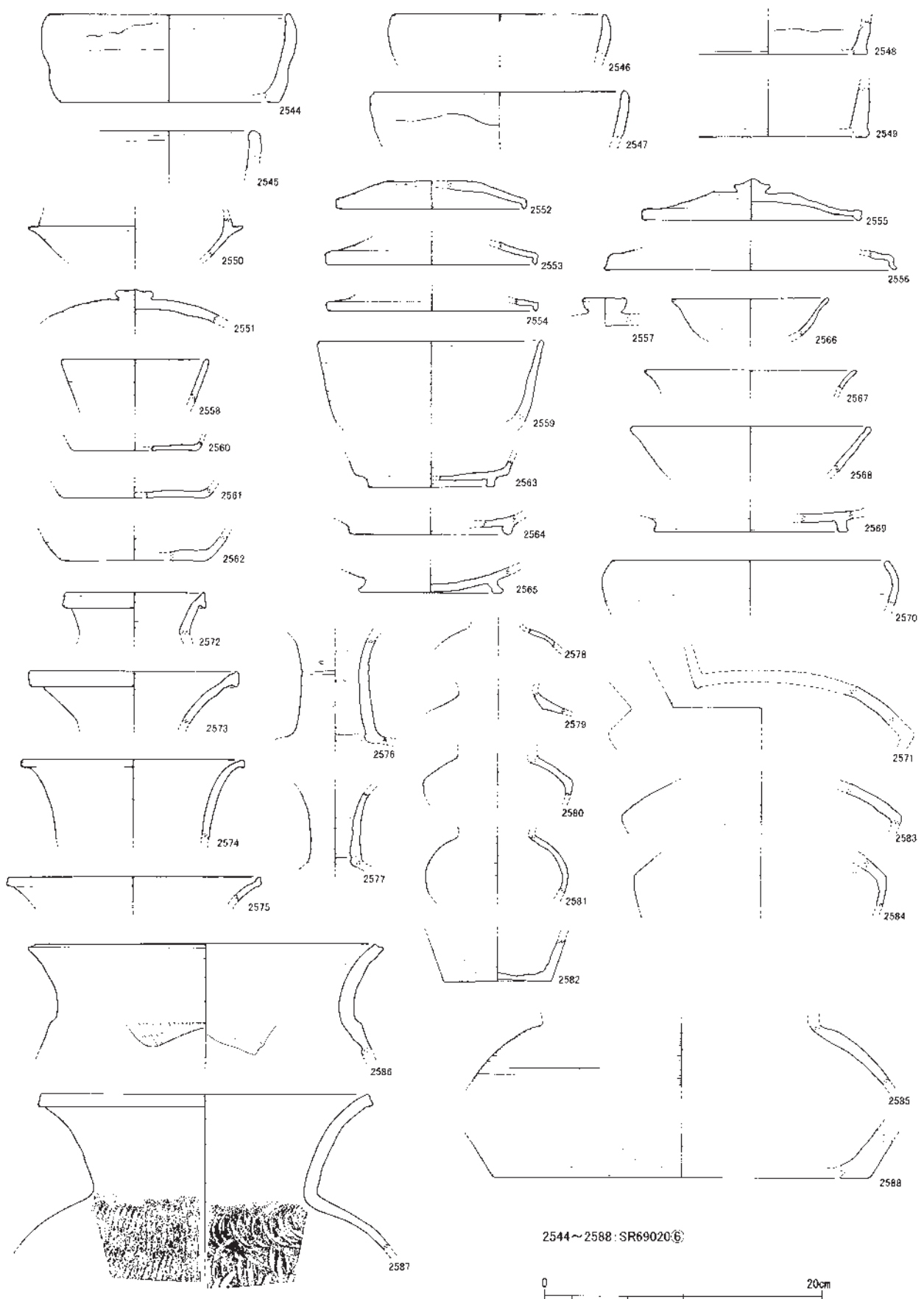


第73図 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4)



2518~2543: SR69020(5)

第74図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)



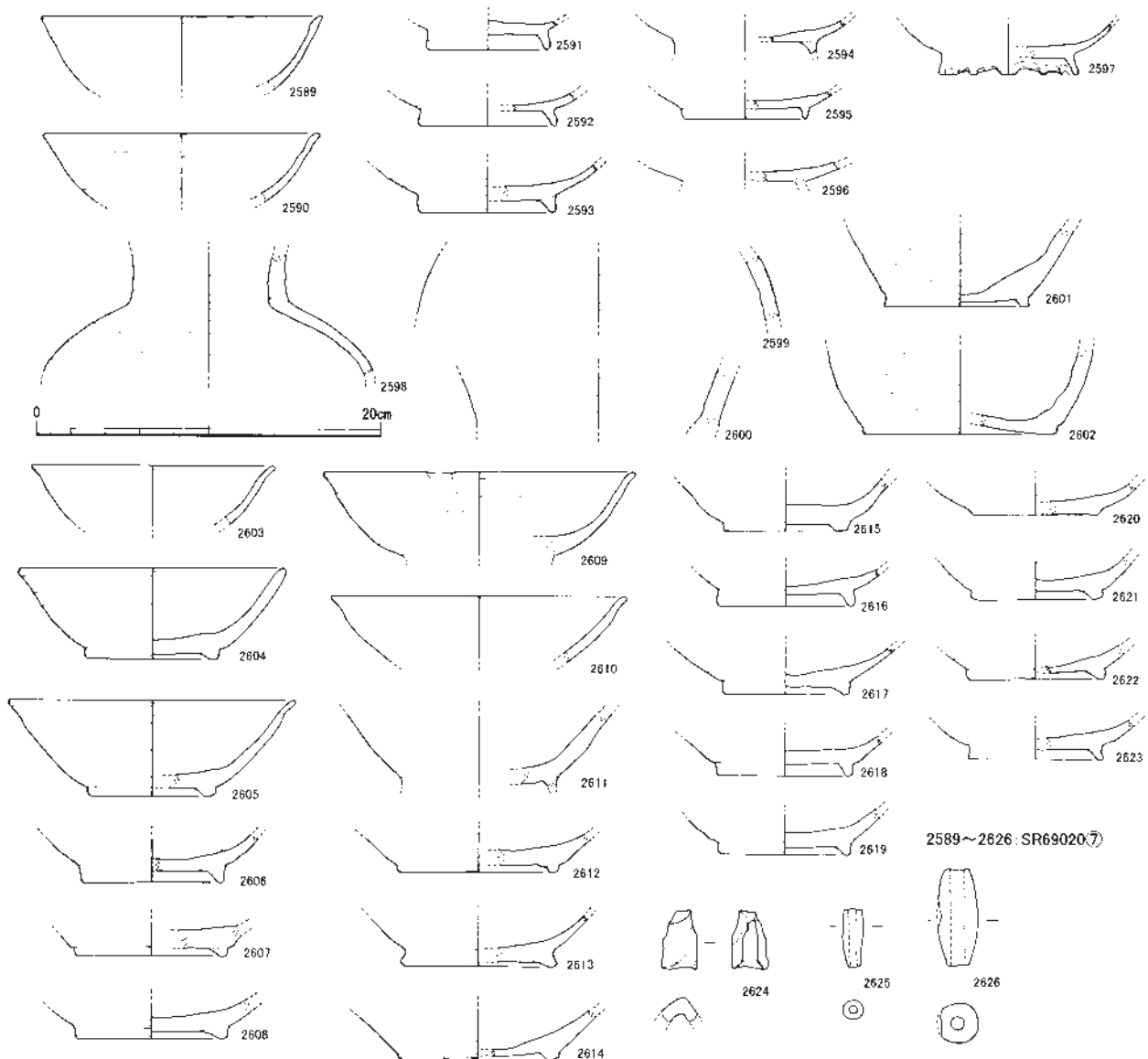
第75図 第6次調査9区出土遺物実測図⑨(1:4)

椀にちかい形態である。2394も同様な可能性があり、2391は器高が減じているが、この範疇でとらえた方が良いかもしれない。暗文を施すものも散見されるが、間隔の疎らなものが多い。2357の暗文は乾燥不十分であったためか、線刻状である。椀型形態のものに外面をヘラケズリするものがあり、他のものはナデまたは未調整である。口縁部が外反するも端部は直立または内傾する特徴的な形態を示すものも多く、斎宮跡第Ⅱ期第1段階前後に想定できる。2394の底部外面には浅いハケメ状の痕跡があるが、板状工具によりナデを施した痕跡と思われる。他にも外面に弱い工具痕状の痕跡をもつものがある。2358の内面には焼成後に刻まれた線刻がある。

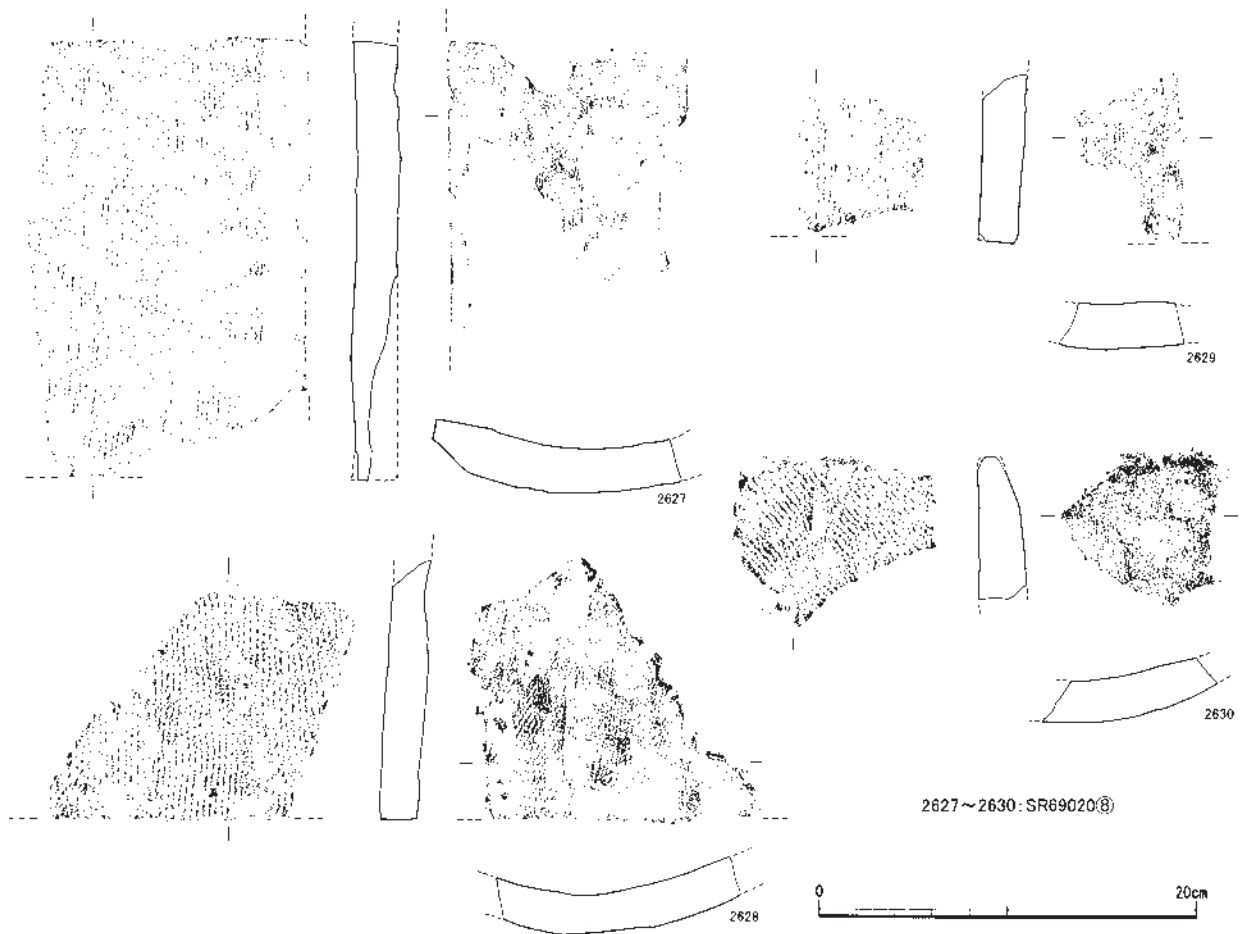
おそらく五芒星を描いたものと思われる。

2352・2395～2419は粗製椀であるが、2402・2403～2405・2419は赤褐色を呈し、形態も杯にちかい。特に2405は杯として扱う方が良いかもしれない。内面に工具痕が認められるものが散見され、2416は粗製ではあるものの暗文が認められる。

2420～2459・2461～2463は土師器の皿で、2420～2428は口径12cm以下の小型のものである。大型のものは口径15～20cm程度で、口縁部は内弯気味のものと同外反するが端部は直立または内傾するものがある。底部外面をヘラケズリするものもあるが、大半のものは未調整である。また、放射暗文を施すものも散見される。これらは、既述した杯と同様な



第76図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)



第77図 第6次調査9区出土遺物実測図㉑(1:4)

時期のものと考えられる。2463の底部外面には墨書があるが、小片のこともあり判読できない。一方、小型のものは平安時代末期以降に降るものである。

2482～2485は土師器の高杯、2460は黒色土器A類の杯、2464～2481はロクロ土師器である。2460は、外面をヘラケズリで調整するようであるが、磨滅のため不明確である。2483の杯底部には焼成後に刻まれた線刻がある。

2497・2522・2531は土師器の壺と思われる。古墳時代からの混入であろう。

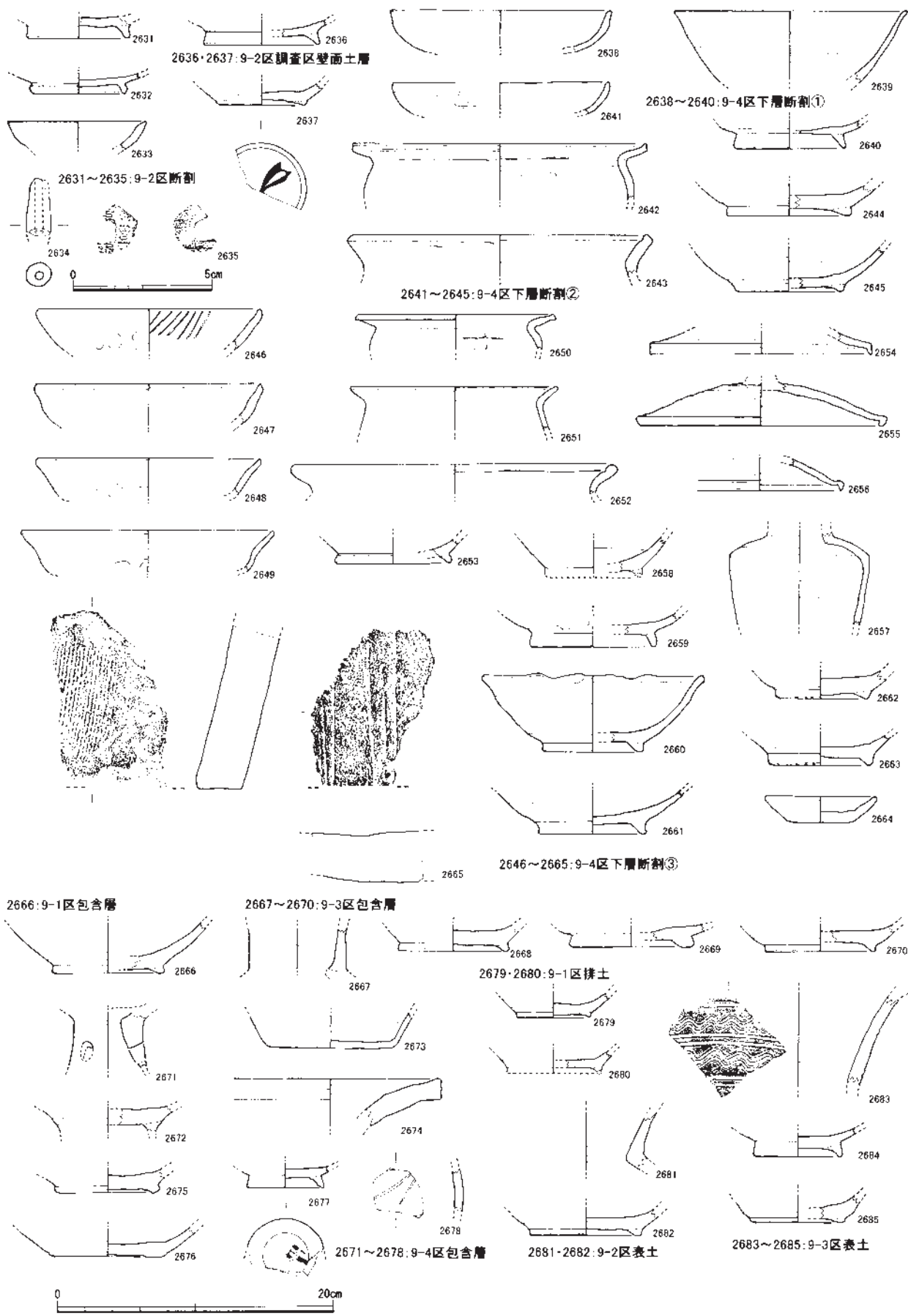
2486～2496・2498～2521・2523～2539は土師器の甕である。全体の形状が明確なものはなく、口縁部片を主に図化している。口縁端部外面に面をもつものと面が不明瞭または内に巻込む傾向を見せるものがある。内外面をハケメで調整するが、後者は縦方向の粗いハケメまたは磨滅もあるものの非常に浅く弱いハケメ、一部にはハケメが確認できないものもある。2523は口縁部と体部の境に棒状工具に

よる強いナデを一周施している。2525の底部外面には線刻があるが、浅く弱いもので記号としての意図があるものかどうか怪しい。

2535・2536は甕の把手としておく。2540～2543は平底の鉢であるが、調整は甕と共通する。2544～2549は製塩土器、2568はロクロ土師器である。

2550～2565・2569は須恵器の杯・皿・蓋類である。焼成不良のためか、淡灰茶色を呈する軟質のものが散見される。蓋は全て宝珠摘みをもつものであるが、杯には受部をもつもの、高台の無いもの、高台のあるものがある。高台の無いものの底部外面は、ロクロケズリで調整するものとロクロナデのものがある。2570は須恵器の鉢、2571は平瓶、2572～2585は須恵器の壺であるが、2574・2582は灰釉陶器である。2588は焼成やや不良で、灰釉陶器の可能性を残すが、須恵器の壺としておく。

灰釉陶器は、前述したものの他に2566・2567・2589～2602がある。ただし、2593・2594は山茶碗質、



第78图 第6次調査9区出土遺物実測図②(1:4、2635=1:2)



逆に2601は須恵器としても違和感はない。2597は高台を故意に打ち欠いている。打ち欠き箇所は高台全周に及ぶものの部分的で、打ち欠く意図は不明である。

2603～2623は山茶碗であるが、2603は口縁端部が外反し、灰釉陶器にちかい質感である。他のものも2604を除き、口縁端部が外反し、2609には雑ながら輪花が施されている。底部片についても、比較的高い整った高台をもつものが大半であるが、2620は高台とは思えないほど低い。2611は焼成不良で磨滅も進み、山茶碗とする確証がない。体部壁も厚く、灰釉陶器が須恵器の壺かも知れない。底部内面が使用により平滑に磨滅しているものも多い。これらの山茶碗は第Ⅱ段階のものが多いが、一部に第Ⅲ段階のものがあり、13世紀前後まで降る。

2624は不明の土製品である。不整形ではあるが、円筒状を呈するようにも見える。何かの把手または異形の土錘であろうか。2625・2626は土錘、2627～2630は瓦である。瓦は全て平瓦で、縄タタキ等成形・調整は同じである。

#### 9. その他遺構出土遺物 (第57・58図)

縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗が出土している。1859は土師器の甕であるが、平底の鉢になる可能性もある。1877は特異な器形であるが、須恵器の鉢の底部としておく。

#### 10. 包含層等出土遺物 (第78・79図)

2671は弥生土器の高杯で、円形の透孔を施す。

2646～2649は土師器の杯である。2646には放射暗文が施される。2647・2648は外反する口縁部で端部を上方に摘み上げるが、2649はその行為が弱く

器壁も薄い。2638・2641は土師器の皿である。2641は中世の器形を呈するが、色調は赤褐色で律令期の土師器杯の質感である。2638も同様な質感であるが、口縁部のヨコナデは範囲を縮小している。2642・2643・2650～2652土師器甕である。いずれも口縁部片であるが、2652は口縁端部を内に巻込む。

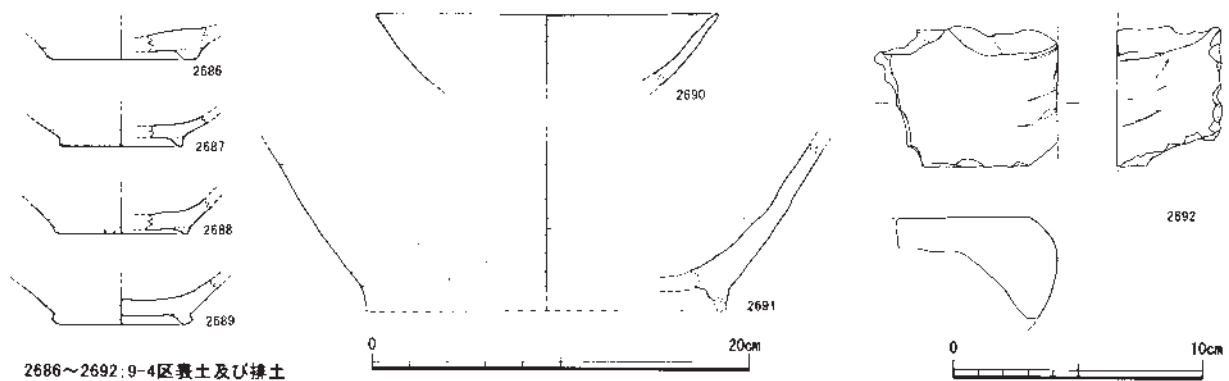
2631・2653・2672・2687はロクロ土師器碗とした。全て底部の小片で、ロクロの使用を確認できないものもあるが、形状からロクロ土師器と判断した。

2654～2656は須恵器の蓋、2673は杯、2657・2667・2678は壺、2674・2683は甕である。2678は陶器の可能性もある。外面に焼成前に刻まれた2条の線がある。

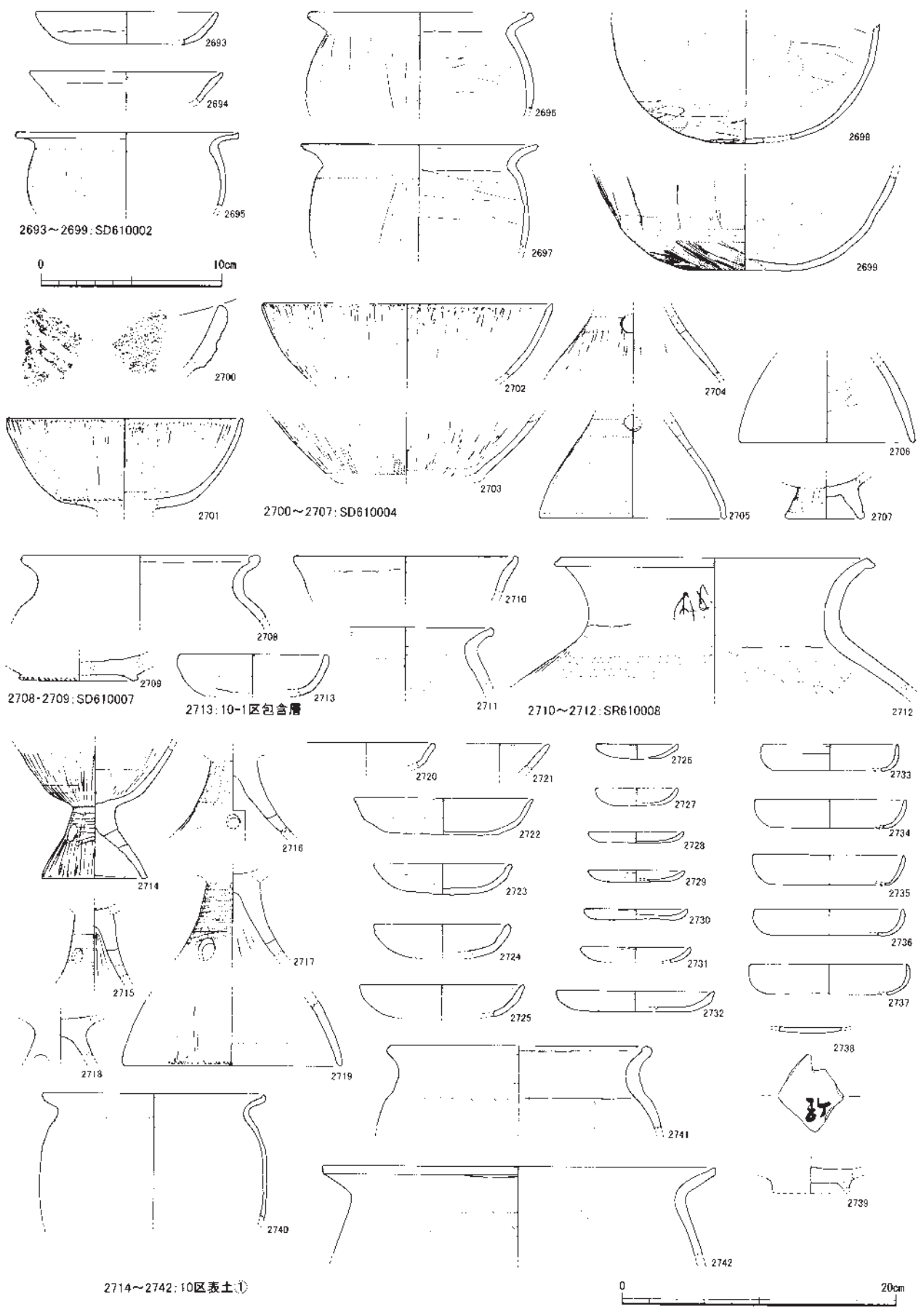
2640・2658・2659・2684は灰釉陶器碗、2632は皿としたが、碗かも知れない。高い高台をもつが、三日月高台を呈するものは2632のみである。

2636・2637・2639・2644・2645・2660～2663・2666・2668～2670・2675～2677・2679・2680・2682・2685・2686・2688～2690は山茶碗、2633・2664も同質の皿、2691も同質の鉢である。整った高台をもち、2660のように雑なものながら輪花をもつものと、2676のように非常に低く形骸的な高台のものまで多様である。2637・2661・2677の底部外面には墨痕がある。2677は文字のようであるが判読できない。2637は記号のようであるが、薄く微かに確認できるものである。2661は全体に薄く僅かな墨が認められ、文字や記号ではない。

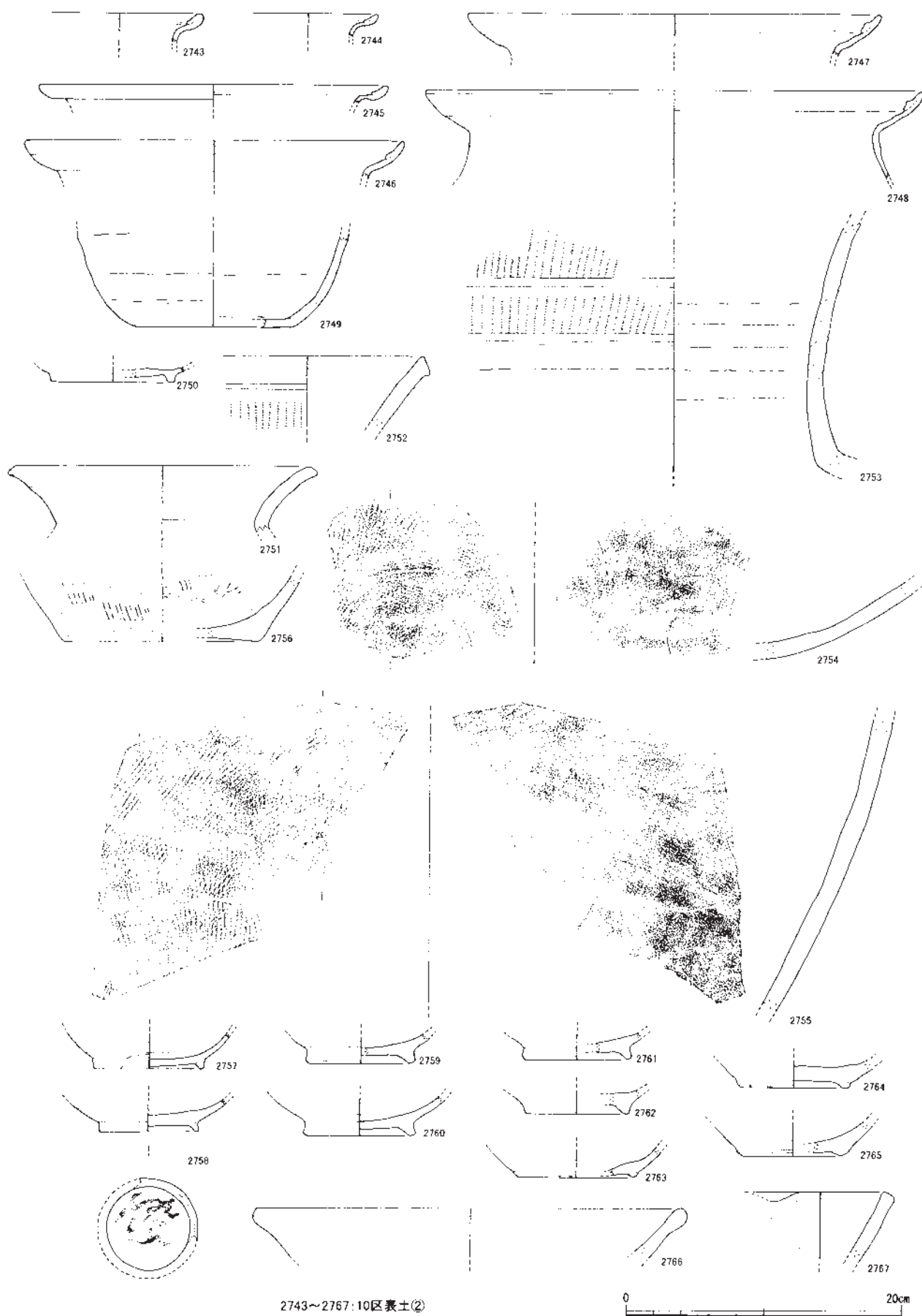
2681は陶器の壺としたが、須恵器かも知れない。2634は土錘、2635は錢貨で『元豊通宝』、2665は平瓦である。2692は石製品であるが欠損部が多く、



第79図 第6次調査9区出土遺物実測図㉓(1:4、2692=1:3)



第80図 第6次調査10区出土遺物実測図①(1:4、2700=1:3)



第81図 第6次調査10区出土遺物実測図②(1:4)

全体の形状は不明である。原形を残す2面の境はなく、丸く円弧状に一連の面と化している。非常に平滑に研磨されているが、用途は不明である。一応、磨石としておく。

## (10) 10区

### 1. S D 610002出土遺物 (第80図)

2693・2694は土師器の杯、2695～2699は甕であるが、小片が多く全体の形状が明確なものはない。2693は図示よりも器高が高くなる可能性がある。これらの杯は斎宮跡第Ⅱ期第2段階から第3段階に相当すると思われ、共伴する甕についても矛盾はない。ただし、この時期の甕は体部外面下半をヘラケズリで調整するのが主流であるが、2698・2699のヘラケズリ範囲は一部に止まっている。

### 2. S D 610004出土遺物 (第80図)

2700は縄文土器深鉢の口縁部片で、波状口縁を呈する。沈線間に棒状工具による刺突列点文を施す。他のものと大きな時期差があり、明らかに混入遺物

である。

2707は甕の脚、2701～2707は高杯である。脚は比較的高く内弯を残しており、弥生終末期のもの<sup>⑤</sup>と考えられる。

### 3. S D 610007出土遺物 (第80図)

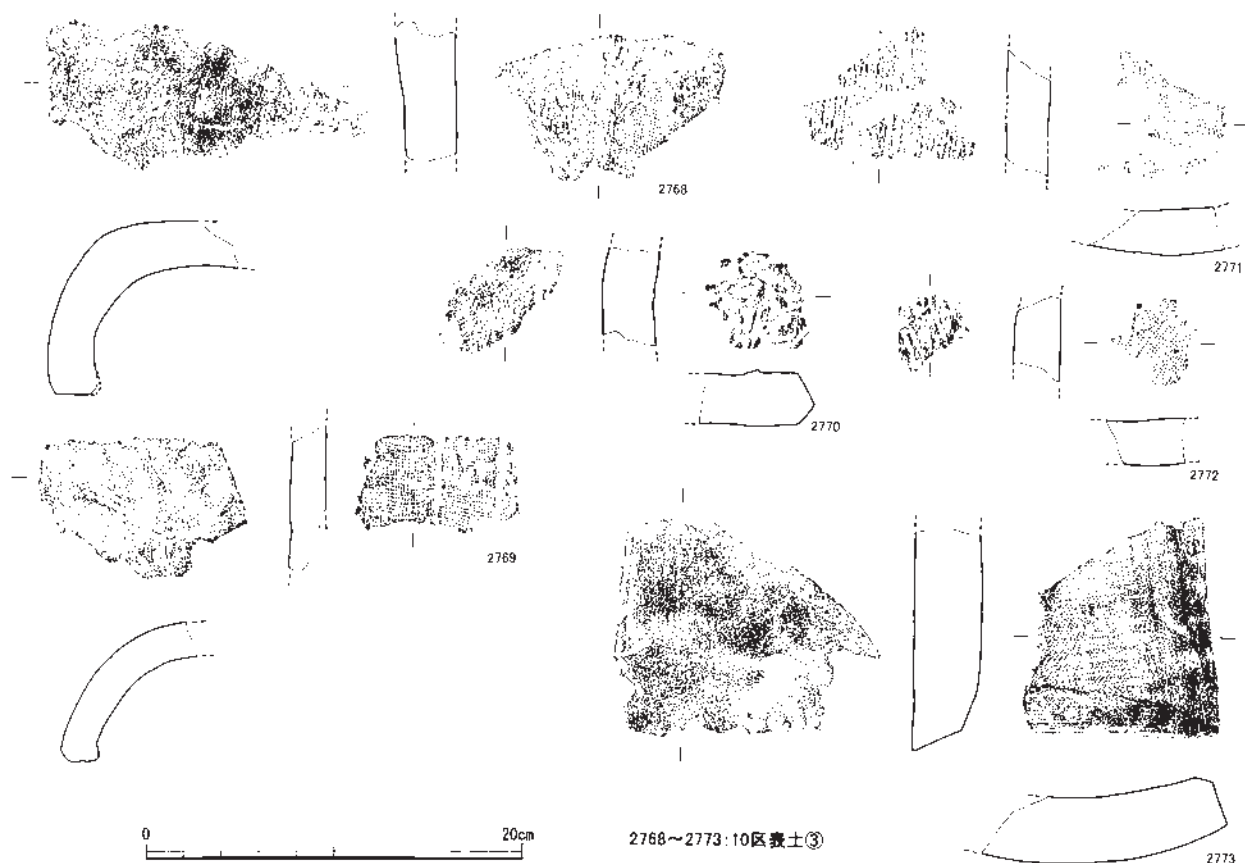
2708は土師器甕、2709は山茶椀である。2709の高台は舂殻痕が顕著で、第Ⅱ段階4型式以前には廻れない。高台は低くなっており、第Ⅲ段階に降るとする方が無難で、12世紀末頃とする。一方、甕の口縁端部は内に折返されているが、(仮)A段階の特徴で12世紀中頃まで降れるものである。

### 4. S R 610008出土遺物 (第80図)

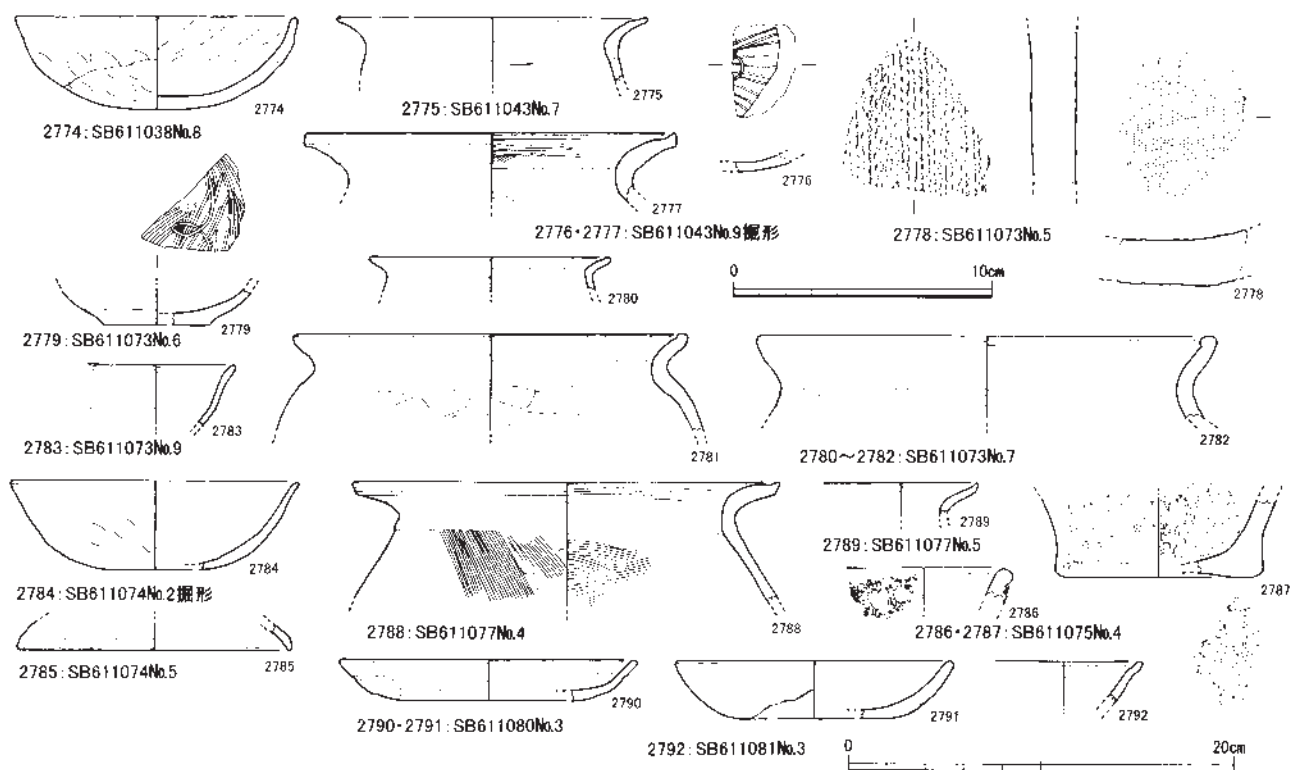
2710は土師器の杯、2711は甕、2712は須恵器の甕である。2712の頸部外面には焼成前に鋭利な工具で浅く刻まれた沈線がある。記号とするには複雑で、その意図は不明である。

### 5. 表土等出土遺物 (第80～82図)

2713は包含層出土、他は表土からの出土である。2714～2719は弥生時代終末期の高杯であるが、



第82図 第6次調査10区出土遺物実測図③(1:4)



第83図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図①(1:4、2786・2787=1:3)

古墳時代に降るものもあるかも知れない。ヘラミガキでの調整を主体とするが、2718は面取状のヘラケズリで、横線を施さない。他のものの横線も雑に施文されるものが目立つ。

2713は土師器の椀で、粗製椀の系譜である。2720・2738は皿または杯、2721は杯、2722～2737は皿である。皿には大型のものと小型のものに分かれ、大型のものは器壁の厚いものと、口縁部が内湾し、器壁の薄いものに分かれる。小型のものも、それに対応する。2738の底部外面には墨書があり、漢字と思われるものの判読できない。2739はロク口土師器の椀、2740～2748は土師器の甕または鍋である。口縁端部外面に面をもつ古相のものから、端部を内に折返し、その上面のヨコナデの強弱により多様な形態のものがあり、室町時代に降るものまで含む。2749は土師器で、鉢としておく。平底で、調整にハケメを使用せず、外面は未調整のままに粘土紐接合痕を残す粗製のものである。

2750は須恵器の杯、2751～2756は甕である。2752は口縁部外面に刺突列点文で装飾するが、同様の2753と同一個体の可能性がある。2754は底部付近の小片であるが、円弧状の浅い沈線がある。沈

線は焼成前に施されたものであるが、やや緩慢な様相である。故意に刻まれたものではなく、製作時に円筒状の台に乗せられた際の痕跡と考えてみたい。

2757～2760は灰釉陶器の椀としたが、2759・2760は山茶椀との識別が困難なものである。2758の底部外面には墨痕がある。墨痕は微かなもので底部全面に付着するようにも見え、文字や記号を表したものと考えるのは難しい。高台も多くの箇所でも部分的に欠損しており、故意に打ち欠かれたようにも見える。あるいは墨痕と関連するものかも知れない。

2761～2765は山茶椀、2766・2767は陶器の鉢であるが、両者とも山茶椀質である。

2768～2773は瓦の小片である。2768は軒丸瓦であるが、瓦当部が欠落している。2773は硬質の還元焼成、2772も同様と思われるが、焼成やや不良、他のものは酸化焼成である。

## (11) 11区上層

### 1. 掘立柱建物柱穴出土遺物(第83図)

2786・2787は縄文土器で、明らかに混入である。2786は口縁部片で竹管による刺突文で装飾される。

2774・2784は土師器椀である。両者とも器高が

高く、古相を保っている。2776・2792は土師器の杯、2790・2791は皿、2775・2777・2780～2782・2788・2789は甕である。甕は口縁端部外面に面をもち、頸部が肥厚する奈良時代でも古相を示すものから口縁端部を内に折返すものまで多様である。

2785は須恵器の蓋、2779は黒色土器A類の椀、2778は平瓦の小片であるが、硬質に還元焼成されている。2783は灰釉陶器としたが、須恵器の質感である。

## 2. SK611005出土遺物 (第84図)

図示できたものは2793の陶器の甕と2794のチャートの剥片である。2793は口縁部に縁帯をもつもので、6b型式前後、13世紀後半<sup>⑧</sup>とすることができる。

## 3. SK611007出土遺物 (第84図)

図示したものは土師器甕(2795)のみである。底部外面に若干のヘラケズリがみられるが、基本的にハケメ調整である。

## 4. SK611009出土遺物 (第84図)

図示したものは土師器皿(2796)のみである。比較的器壁が厚く、口径、器高もある程度の規模を残している。小型皿B2～B3類に相当し、13世紀の内に収まるものと考えられる。

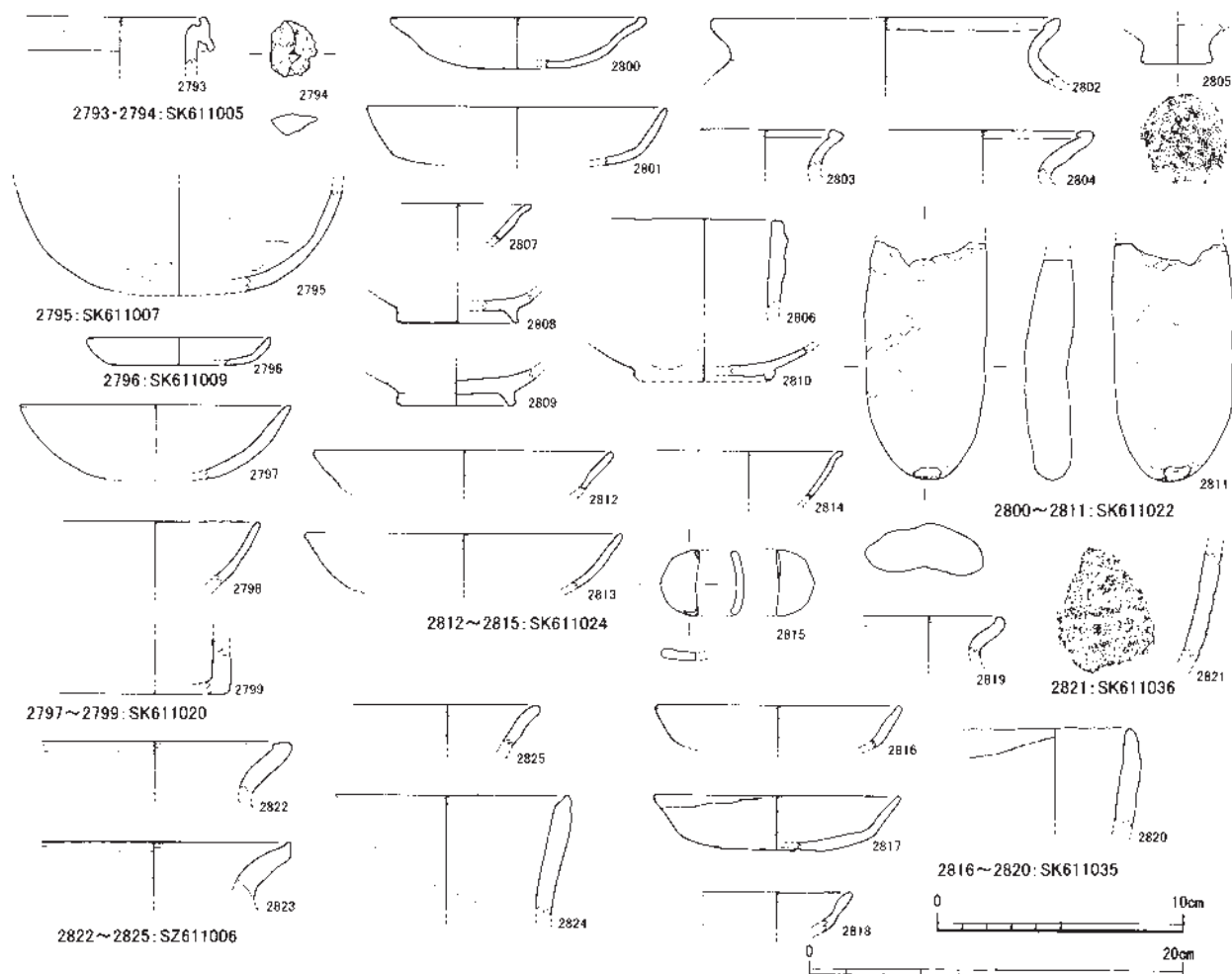
## 5. SK611020出土遺物 (第84図)

2797・2798は土師器の椀、2799は製塩土器である。2797・2798は椀ではあるが、明赤褐色を呈する精製のものである。ヨコナデの範囲は縮小傾向を見せ、指頭圧痕も目立ち始めていることから、斎宮跡第Ⅱ期の後半のものであろうか。

## 6. SK611022出土遺物 (第84図)

2800・2801は土師器の杯、2802～2804は土師器の甕である。甕の口縁端部は内に折返しており、斎宮跡第Ⅲ期第2段階以降で11世紀から12世紀中頃までに収まるものか。

2805は灰釉陶器の皿で、高台を意識して粘土塊



第84図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4、2794・2811・2821=1:3)

から切り離されている。2806は製塩土器、2807～2810は灰釉陶器の椀であるが、2809は山茶椀との識別が困難である。2811は欠損しているが棒状の石材で、先端に使用痕がある。

#### 7. SK611024出土遺物 (第84図)

2812・2813は土師器の杯、2814は山茶椀と迷うものの灰釉陶器とした。2815は用途不明の土製品である。土師質で、粘土塊を円盤状に伸ばした形態である。

#### 8. SK611035出土遺物 (第84図)

2816～2818は土師器の杯、2819は甕、2820は製塩土器である。土師器杯は底部外面未調整で、口縁部は特徴的な屈曲を呈する。斎宮跡第Ⅱ期でも前半のものか。共伴する2819とも大きな時期差はない。

#### 9. SK611036出土遺物 (第84図)

図示できたものは縄文土器の2821のみで、混入と思われる。磨滅が激しく、小片のため詳細は不明であるが、複数の沈線が確認できる。

#### 10. SZ611006出土遺物 (第84図)

2822・2823は土師器甕、2824は甌、2825は山茶椀である。山茶椀は口縁部の小片であるが、口縁端部は若干外反を残す。第Ⅲ段階第5型式～第6型式と考えられ、13世紀前後のものであろう。

#### 11. SD611001出土遺物 (第85～103図)

小規模な溝から多量の遺物が出土している。遺物は最も出土密度の高い箇所では、埋土より土器のほうが多い状態であった。この様子から、時間をかけて埋没したものとは考え難く、溝ではあるものの、一括性は高いものと考えられる。土師器の出土が大半で、多くの杯皿類と共に多量に出土した製塩土器が注目される。

2826は縄文土器の口縁部片である。内外に条痕を施すが、明らかに混入である。

2827～2976は椀と称すべきものも含むが、土師器の杯とした。外反する口縁部の端部が上方に弱く摘み上げられるものと摘み上げが不明瞭または認められないものが混在する。口縁部のヨコナデも底部近くまで及んでいるものが多いが、口縁部全体の外傾はやや進んでいる。放射暗文や螺旋暗文を施すものも一定量存在する。底部外面の調整はナデまたは

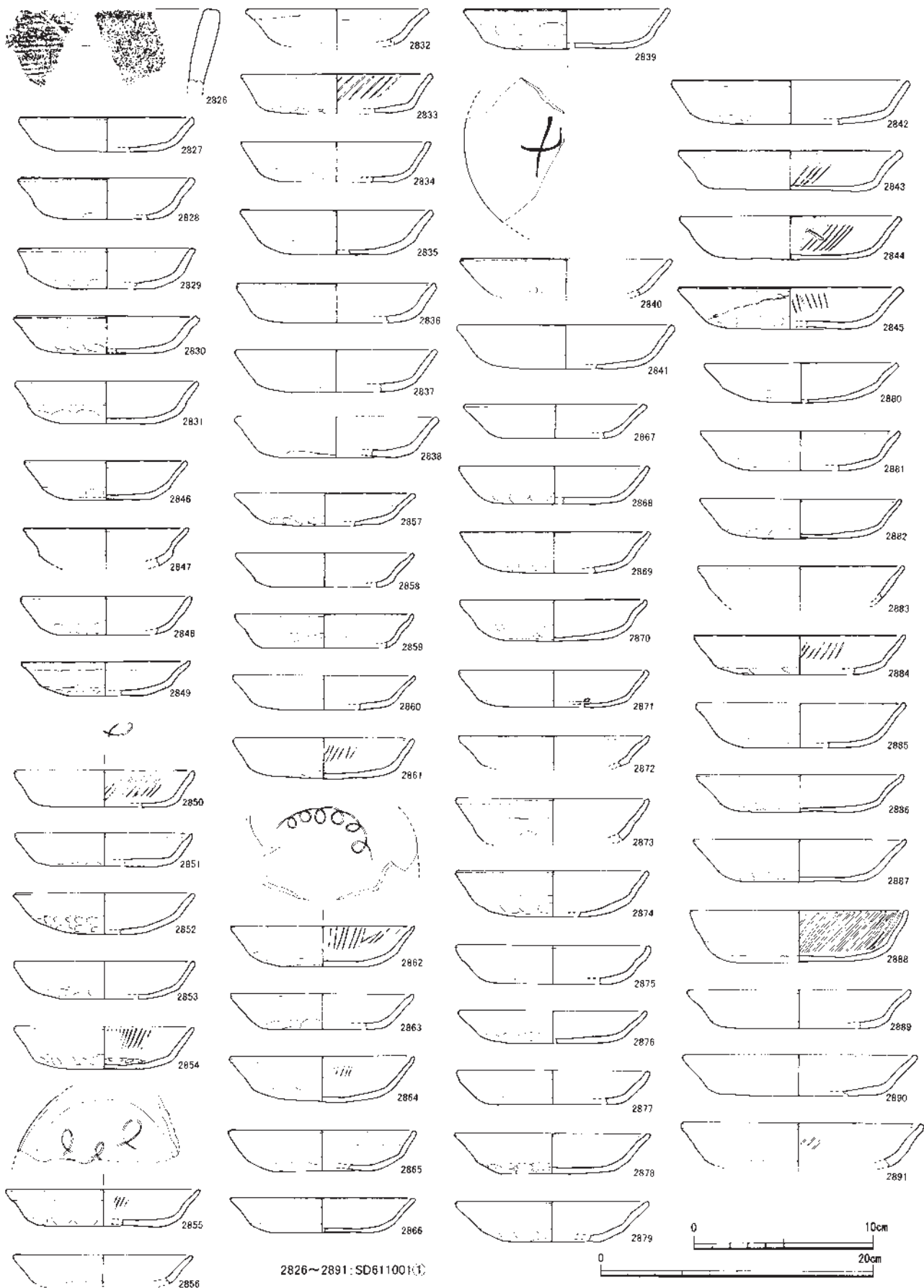
未調整で指頭圧痕が目立つものも散見される。これらから、斎宮跡第Ⅱ期第2段階と第3段階の中間に相当するものと考えられ、9世紀中頃に位置付けられる。また、器壁が薄く新相を示すものもある一方、底部外面をヘラケズリする前代の手法を用いるものも散見される。これらは、既述した一括性の高い出土状況から、個体差と認識しておく。2839・2896の底部外面には墨書がある。2839は欠損もあり判読不明であるが、2896は「井」と記される。この2896の暗文は特異なもので、放射及び螺旋暗文を施した後、暗文で「×」を描いている。2844の口縁部内面には線刻がある。判然としないが、焼成後に刻まれたものと思われる。溝幅が広く緩慢で、工具の角による削痕のようにも見える。記号等を意識した線刻とは思えない。

2977～3000は精製の椀としたが、前述したように杯との識別が困難なものを含む。3000のみは高台をもつ。内面に暗文を施すものが大半で、暗文の認められなかったものも磨滅によるものと思われ、本来は暗文が施されていた可能性が高い。なかには、放射暗文を格子状に施すものも散見される。外面の調整は未調整が主流であるが、ヘラケズリやヘラミガキを施すものも散見される。

3001～3071は土師器の皿で、3072は皿の高台と思われる。口縁部の形態、調整、暗文の状況は杯と同様である。皿という器形の特質から、放射暗文を施さないものも散見される。3060は角の丸いジグザグ状の放射暗文を底部から施し、螺旋暗文を省略している。3070は螺旋暗文の上にさらに直線状の暗文が1条認められ、判然としないが「×」状に見えなくもない。杯(2896)に見られたように「×」を暗文で描いたものかも知れない。

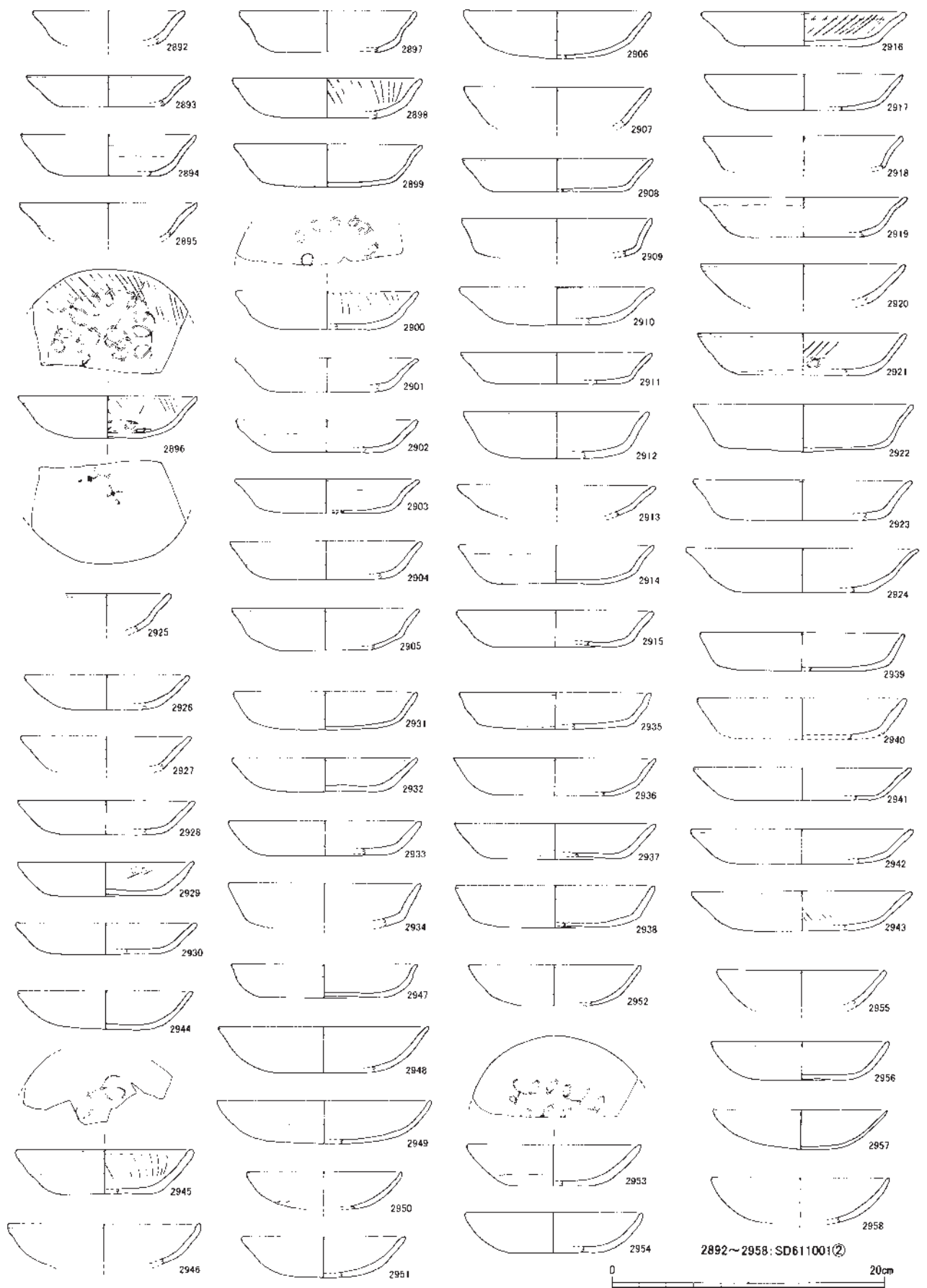
3073・3074は土師器の蓋、3075～3079は高杯、3080はロクロ土師器の皿である。高杯は小片のため全体の形状は不明確であるが、短脚のものが多い。外面の調整がハケメのものも、面取りを意識している。3079は杯部との接合部がやや炭化しており、フイゴの羽口に転用されたものかも知れないが、小片のため確証を欠く。ロクロ土師器は時期がやや降るため混入としておく。

3081～3144は土師器の甕、3145～3150は甌と

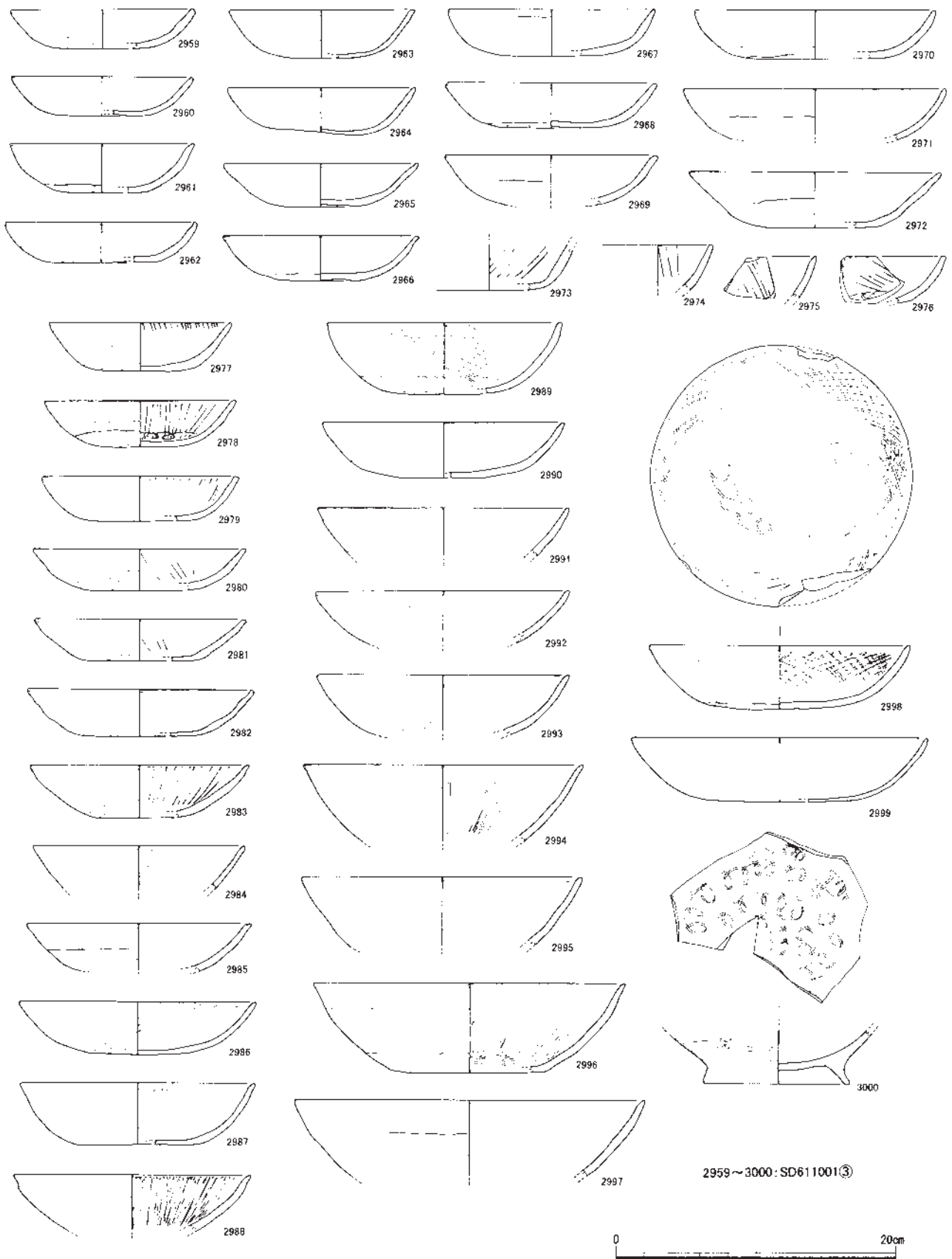


第85図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図③(1:4、2826=1:3)

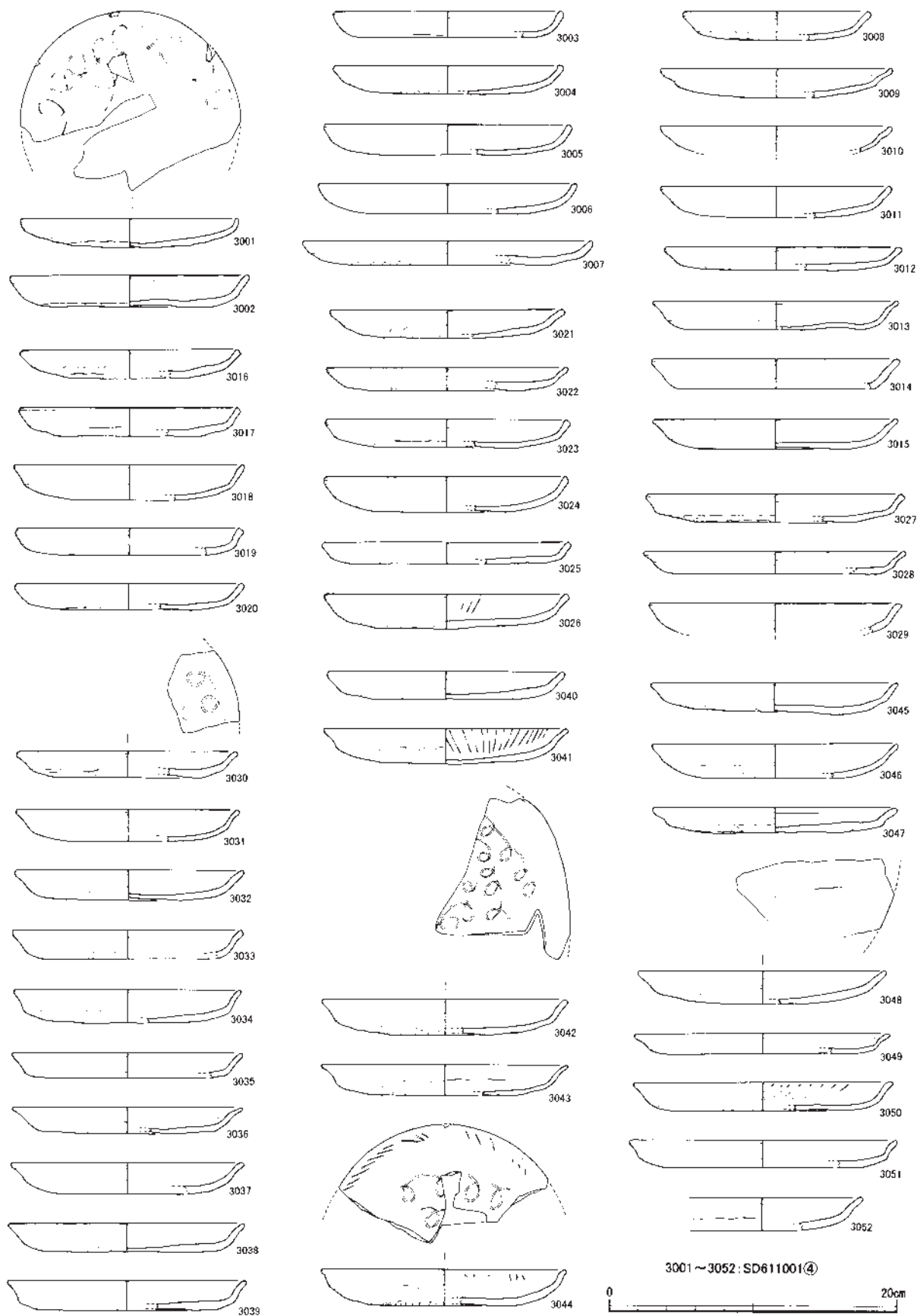




第86図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図④(1:4)



第87図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑤(1:4)



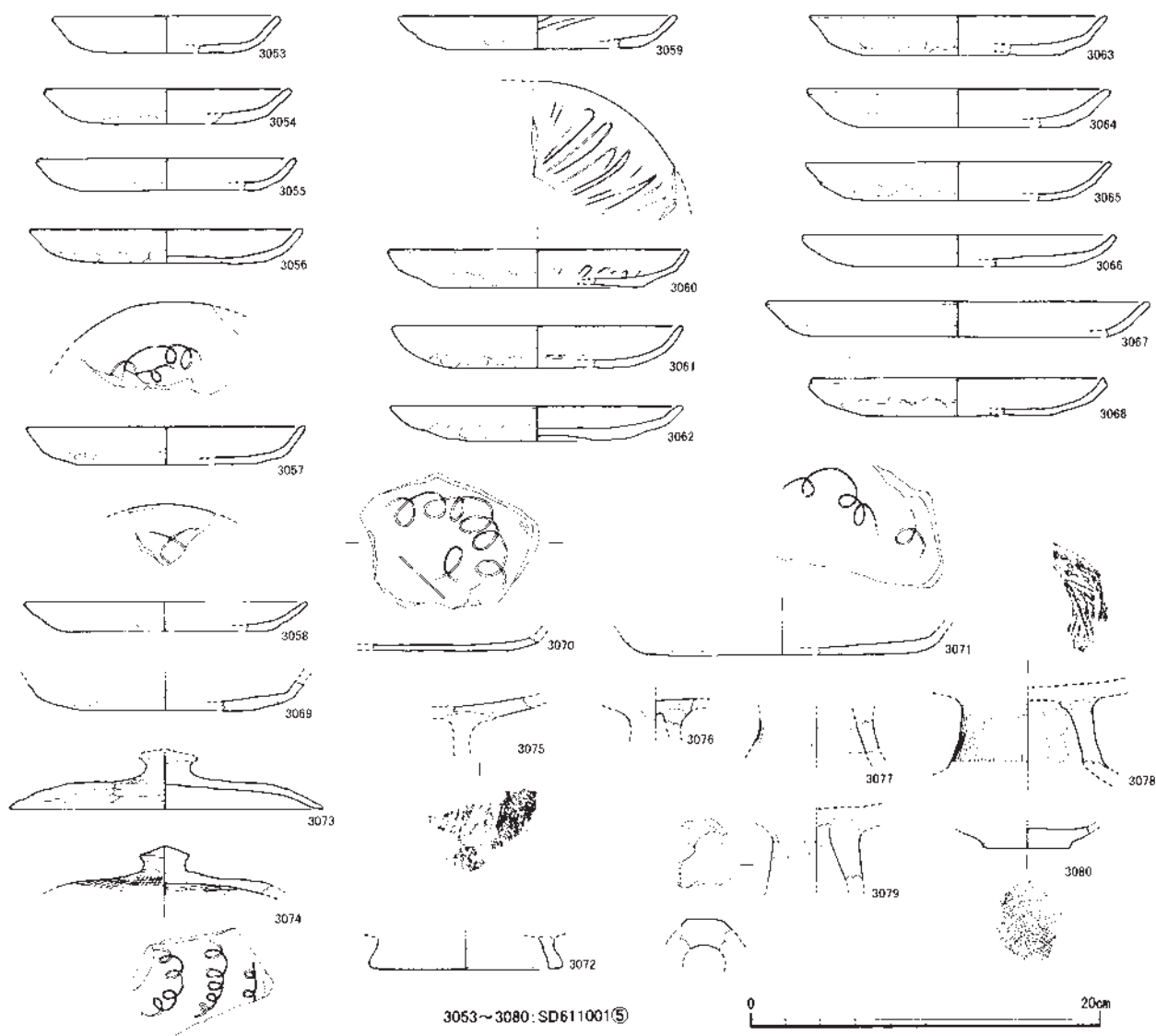
第88図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑥(1:4)

したが、3145は磨滅が激しいこともあるがハケメが確認できず、器壁もやや薄い。杯等の別器形の可能性がある。また、把手は甕や鍋のものの可能性もある。甕の口縁部は内に折返すものは無いもののハケメは縦方向の比較的粗いものである。体部下半が確認できるものは全て外面をヘラケズリで調整しており、杯皿類と同時期の特徴を示している。3127のヘラケズリは、多数の沈線が交錯する状況を呈している。特異な工具での調整の結果かも知れない。3082の底部外面には焼成前に「大」とヘラ書されている。3142にも焼成前に刻まれた沈線が1条認められる。3143は焼成後に蛇行するジグザグ線が刻まれているが、焼成後に工具等の角で刻まれたようで、鋭利さに欠ける。記号としての意図も理解し難い。

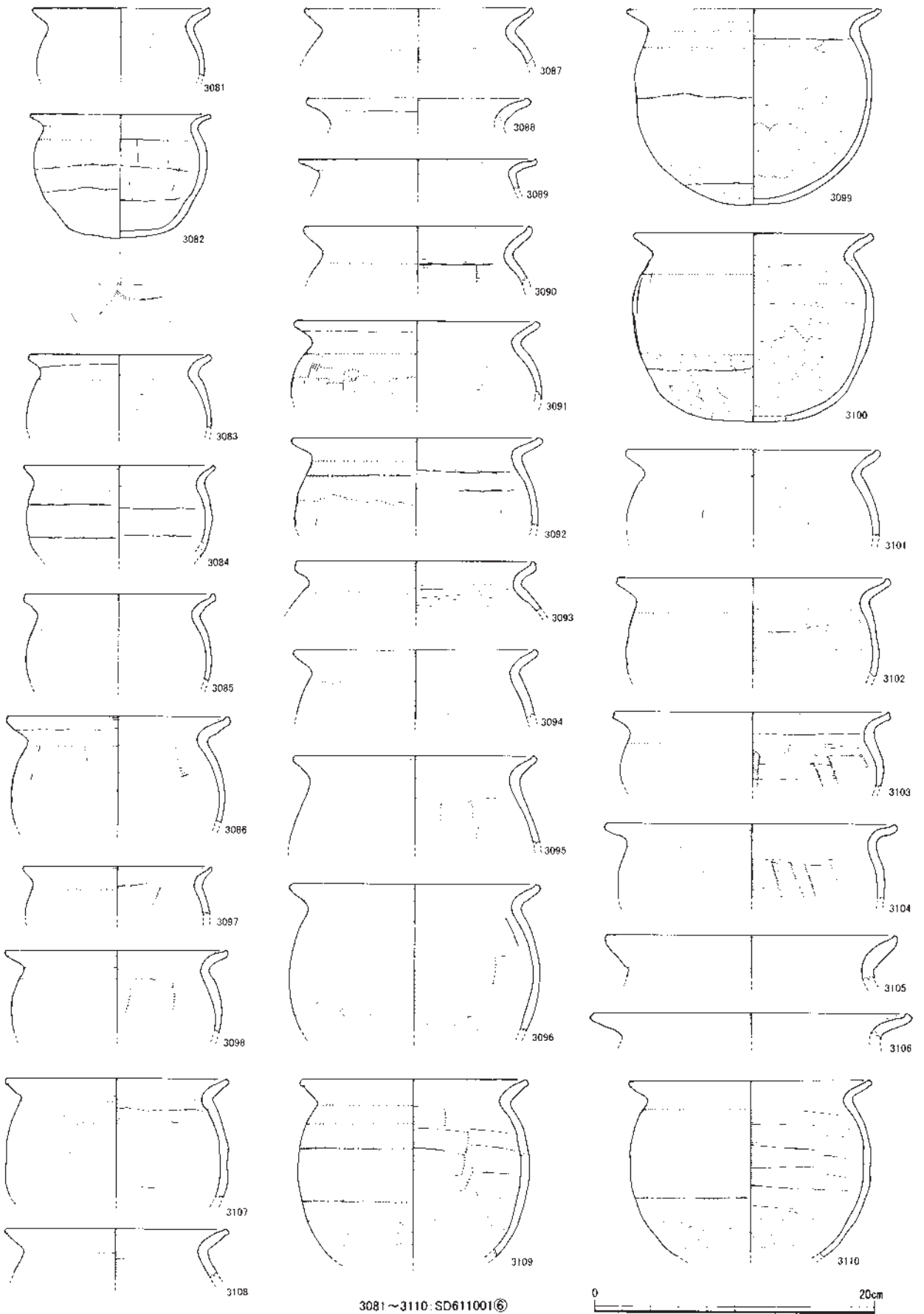
3151～3185は平底の鉢である。土師器で、口縁部形態や調整は甕と共通である。ただし、3166のように外面全面をヘラケズリするものもある。3174の体部下半は、多数の沈線が交錯する状況を呈する3127と同様なものである。3177の底部外面には墨書があるが、判読できない。

3186・3187は土師器の壺とした。3186は斎宮跡で須恵器の壺Bと称されるものを模倣したかのような形態である。面取りを意識するかのような縦方向の強いヘラケズリで外面を調整し、さらに簡易な横方向のヘラミガキを施す。3188も同様に須恵器の横瓶を模倣したかのような特異な器形である。製作技法も須恵器のそれと共通性が高い。

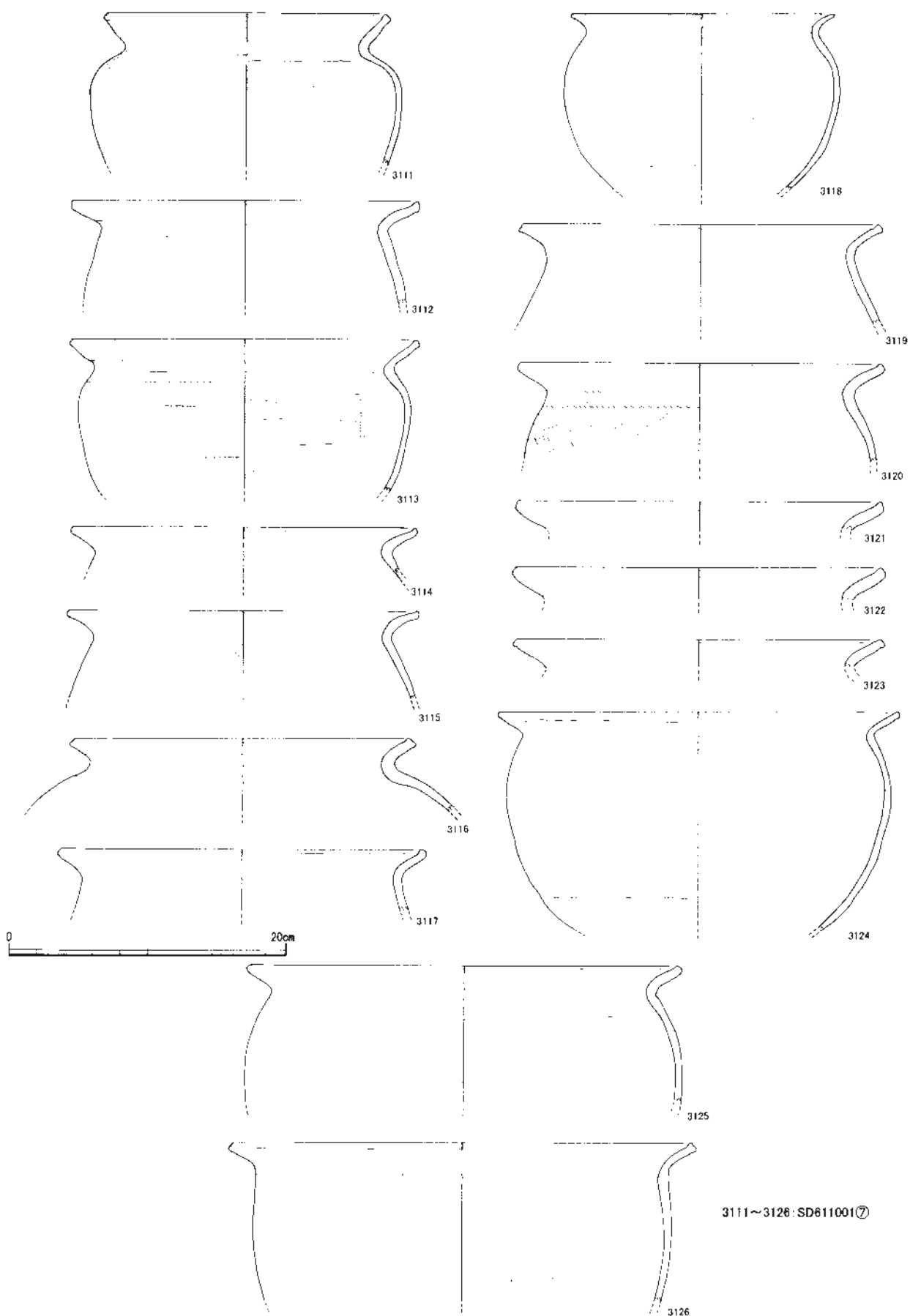
3189～3191は黒色土器のA類、3192は移動式の



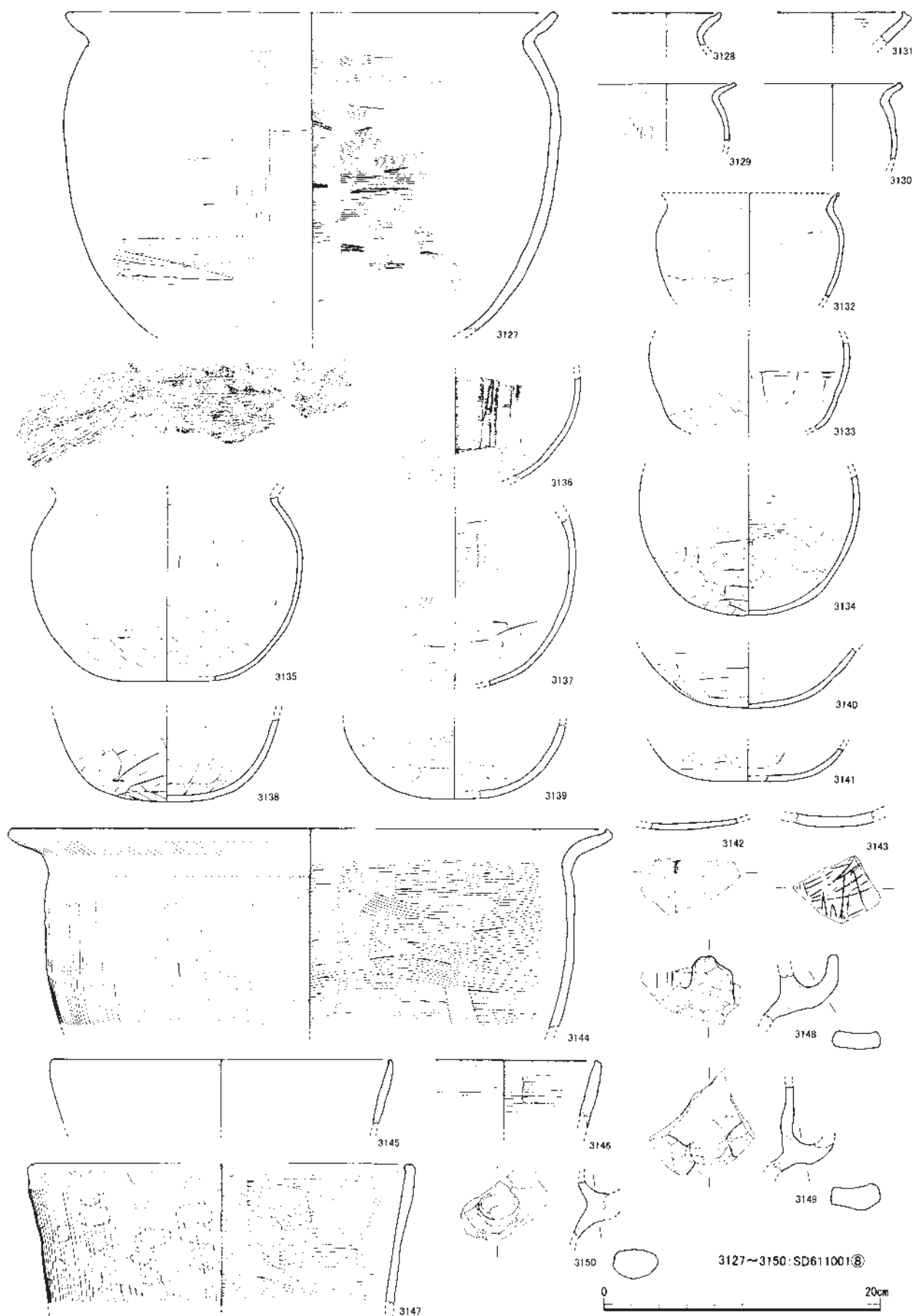
第89図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑦(1:4)



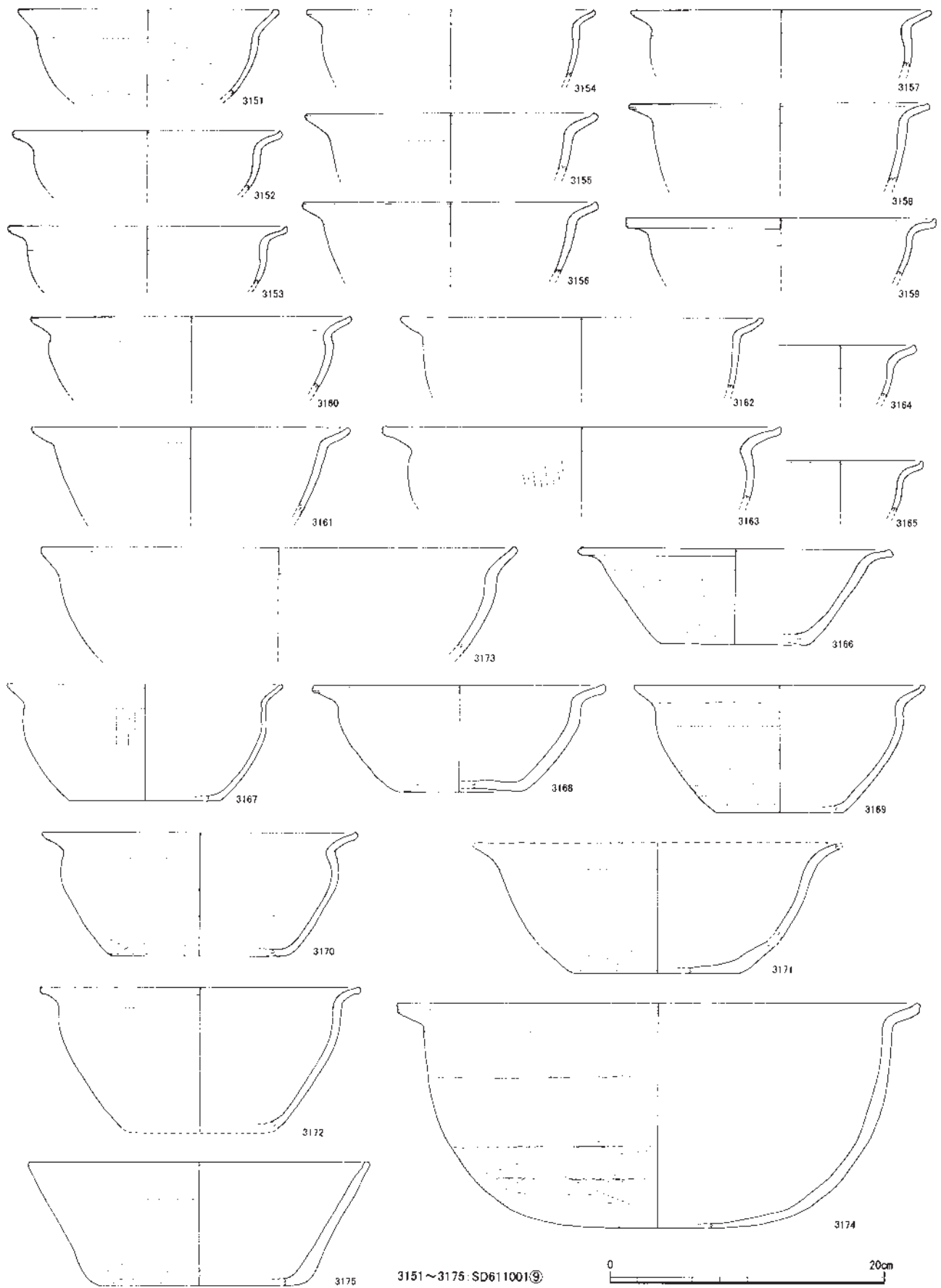
第90図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑧(1:4)



第91図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑨(1:4)



第92図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)



第93図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図①(1:4)

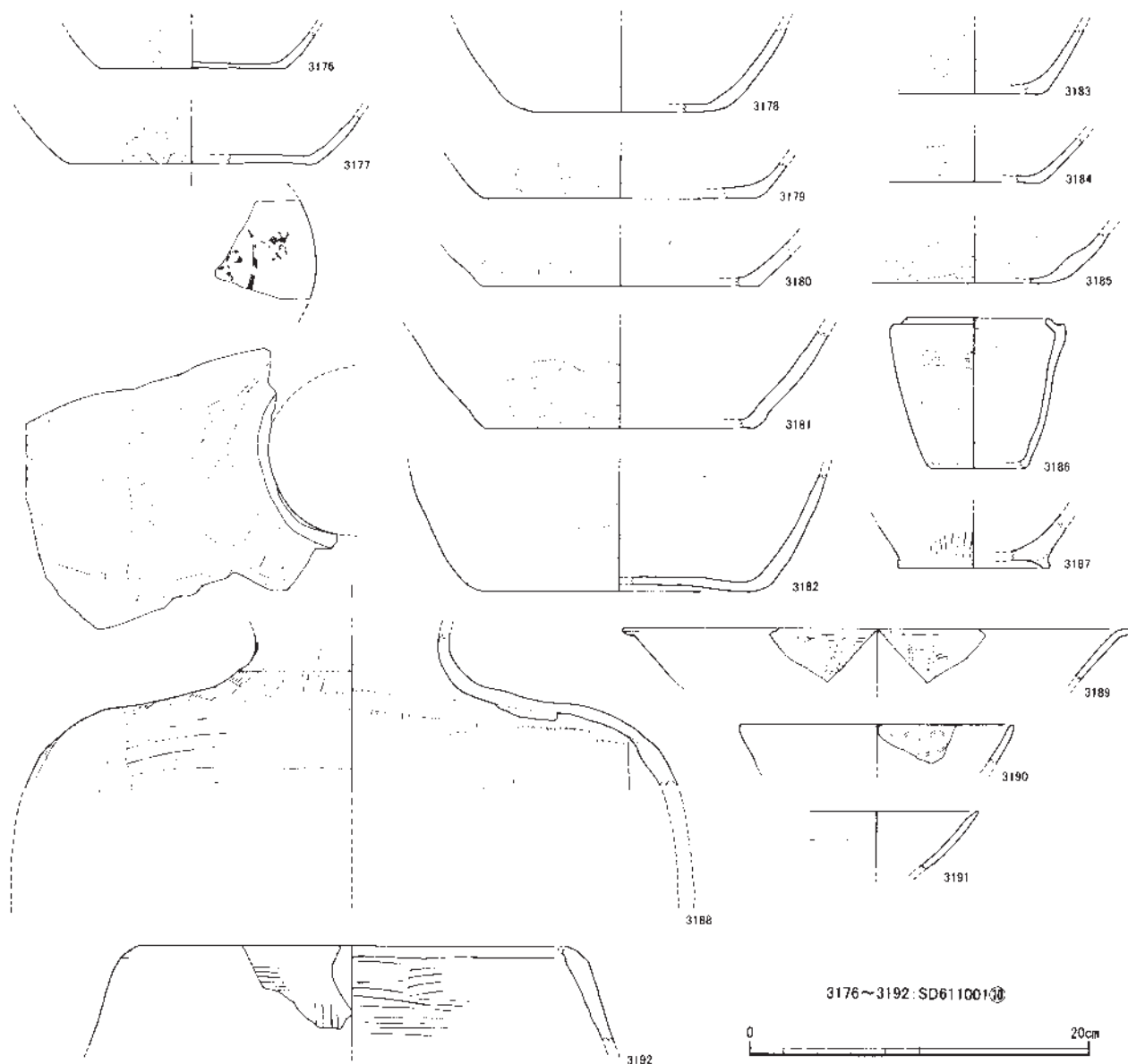


竈である。3189はA類であるが、外面にもヘラミガキを施している。

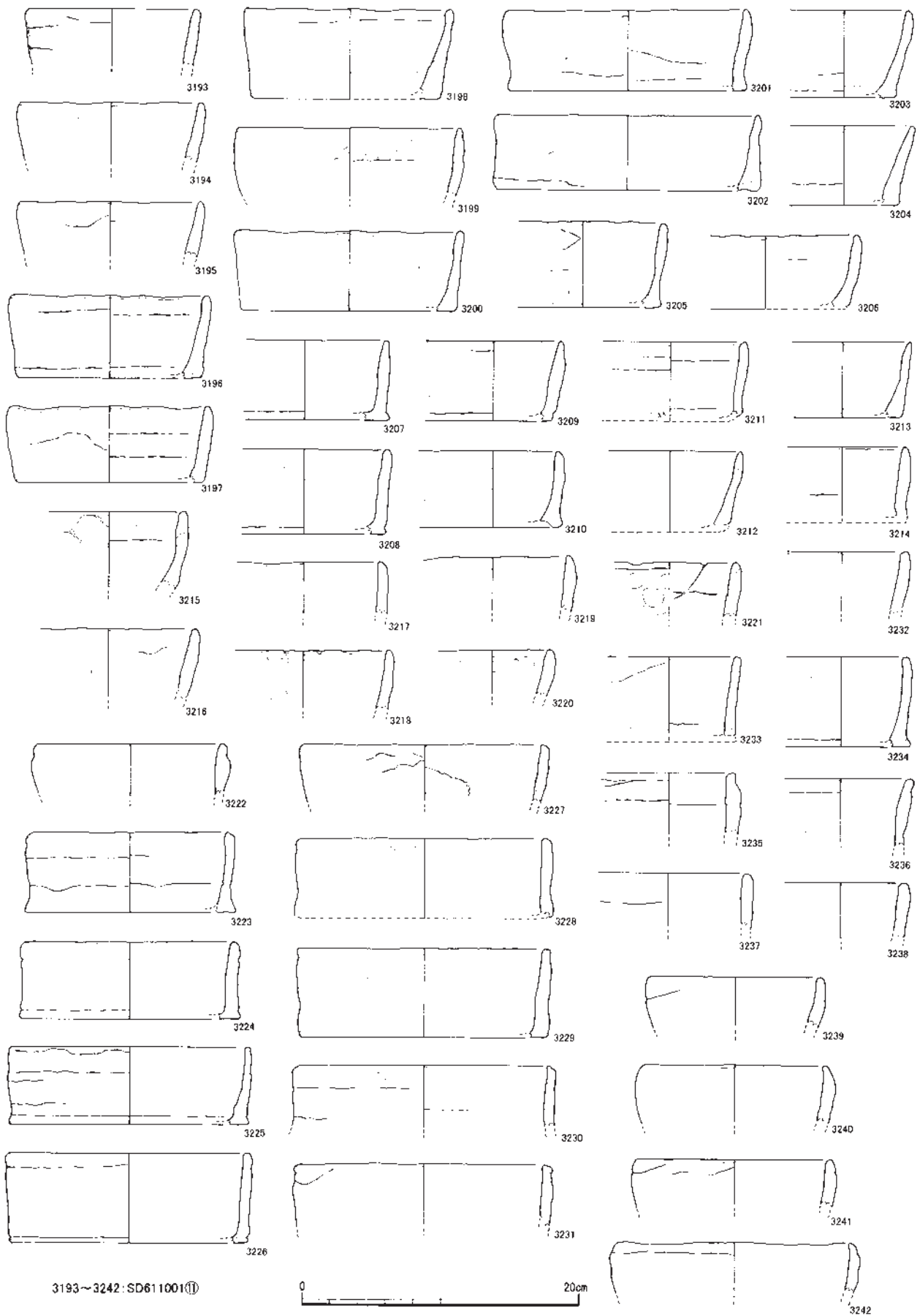
3193～3463は製塩土器である。極めて薄い底部に粘土紐を巻き上げて成形する単純な形態である。小片が殆どのため口径が不正確にならざるを得ないが、器高は5.5～6.6cmに大半のものが収まる。粘土紐は3段程度を巻き上げるが、3207・3208のように粘土紐接合痕が確認できず、1本の紐で成形しているものも散見される。外面は指頭圧痕や粘土紐接合痕、接合により生じる器壁の凹凸を残す。内面はナデにより調整するが、工具によるものと思われ、ハケメ状になるものもある。3207は内部下半に非

常に強い工具ナデを施している。3348・3383・3384の底部外面には明らかに胎土とは異なる砂が付着している。また、3430は判然としないが、粉殻痕の可能性もある。

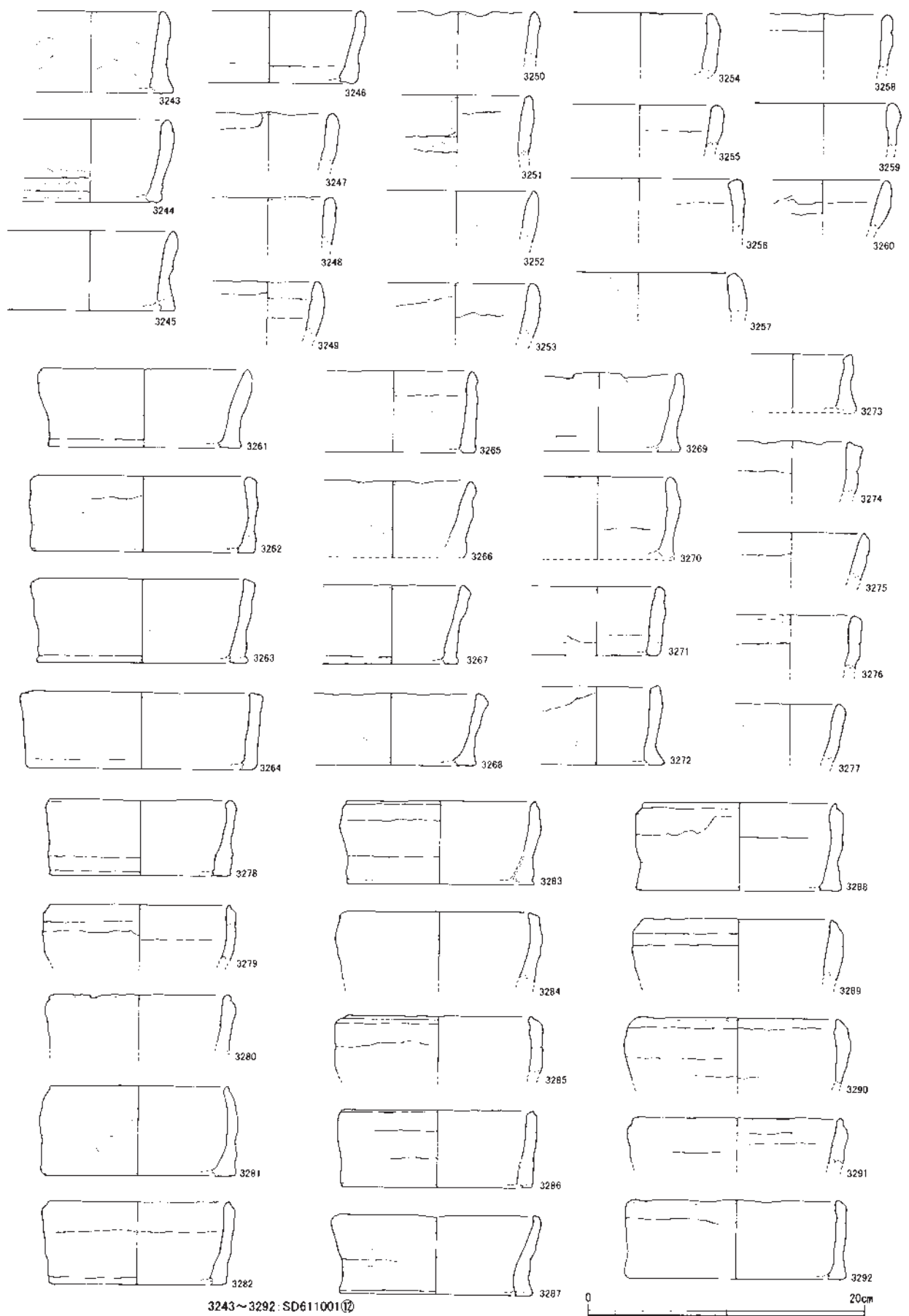
3464～3492は須恵器である。殆どが小片で、全体の形状が明確なものはない。3464は蓋、3465～3467は杯、3468は高杯、3469～3489は甕、3490～3492は壺である。3472と3474、3475と3476、3487と3489は同一個体の可能性がある。甕の体部内面の同心円文は非常に浅く微かなものが多い。3481の外面にはタタキの後、ヘラ等の先端で記された沈線が2段に巡る。3484の外面にも線刻があるが、弱く



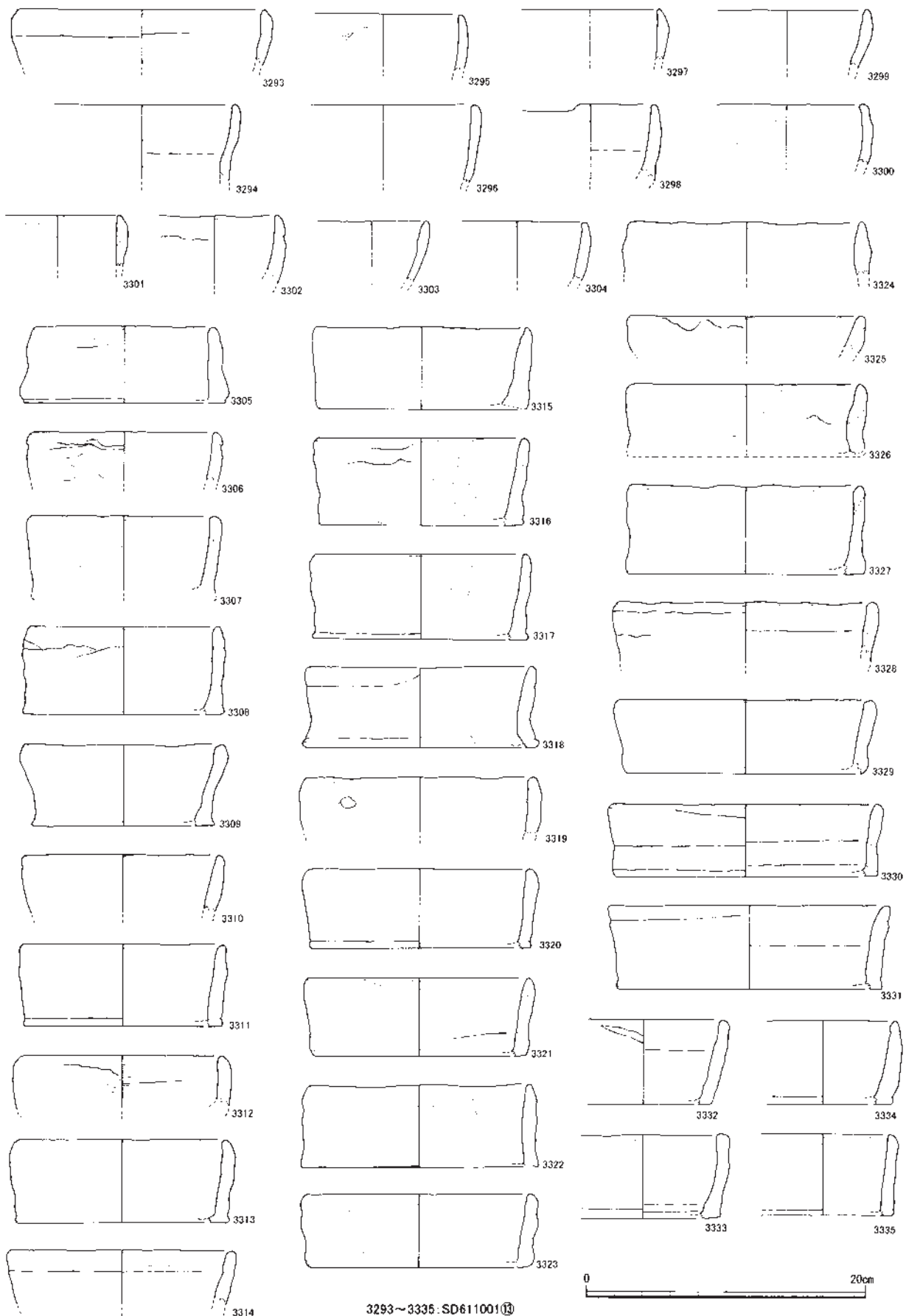
第94図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑫(1:4)



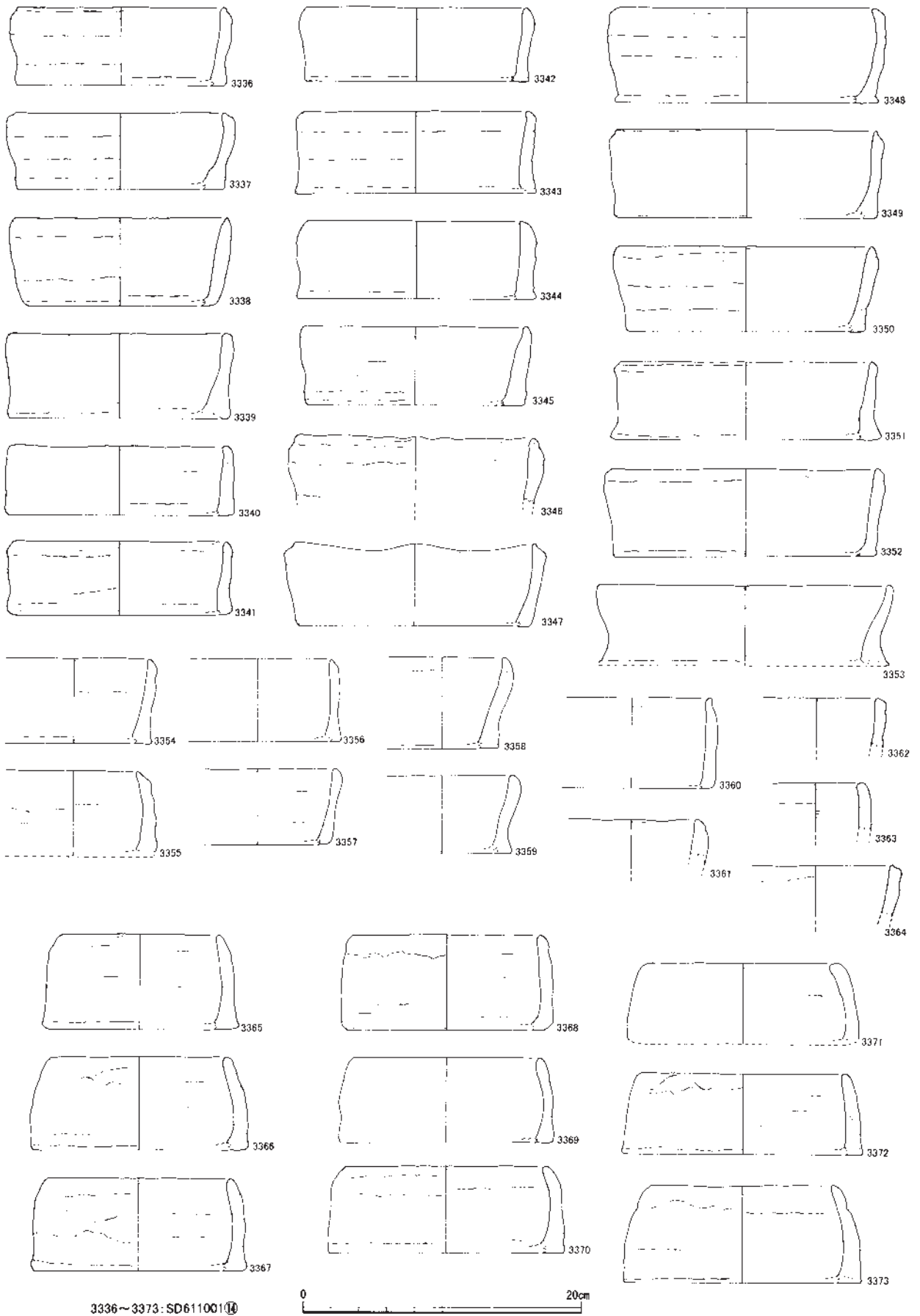
第95図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑬(1:4)



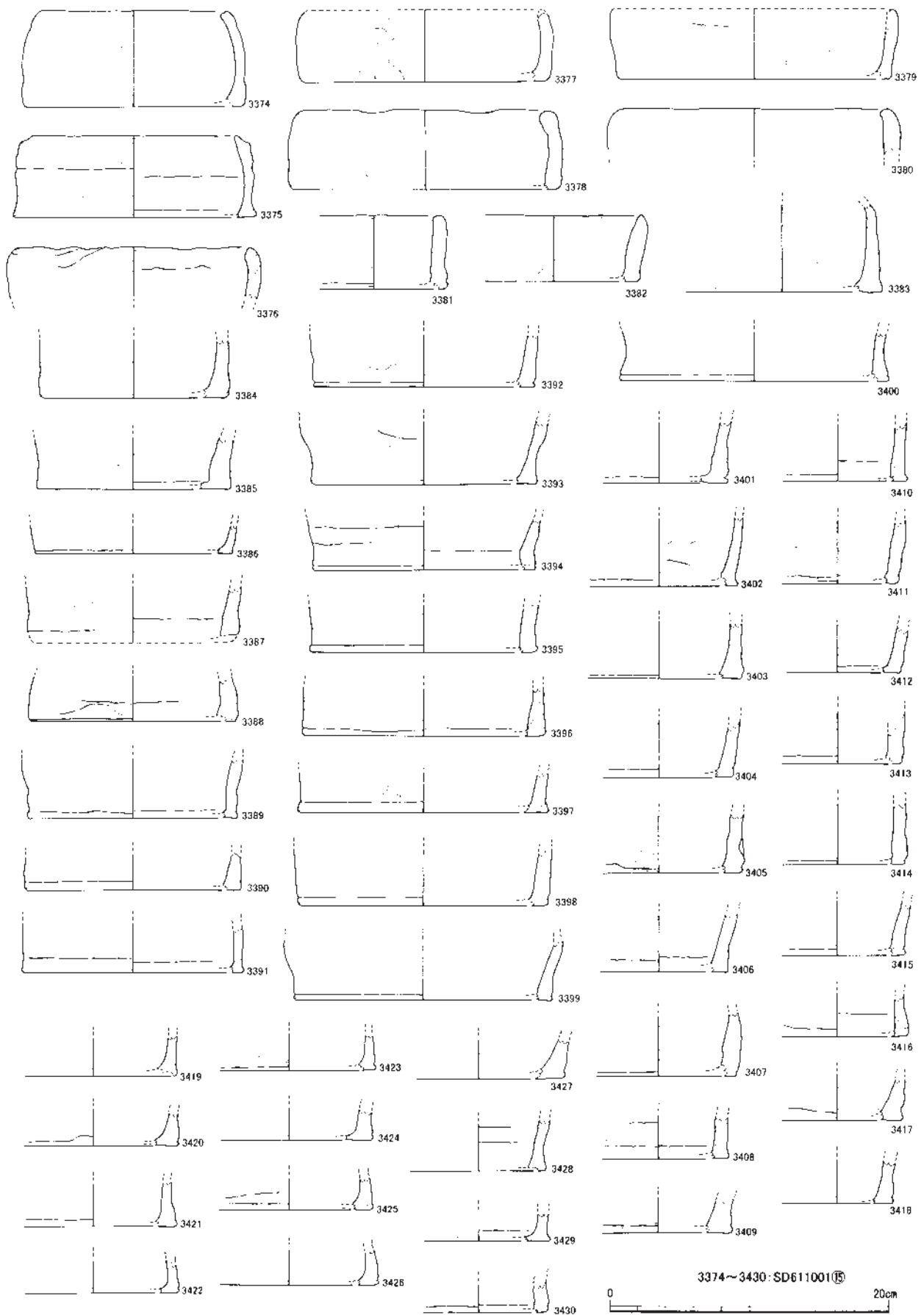
第96図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑭(1:4)



第97図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑬(1:4)



第98図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)



第99図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)

不定形で記号としての意図を疑う。3487は穿孔が補修されている。別の粘土を孔に雑に充填しているが、充填した粘土も焼成されている。部分的に酸化焼成を呈しており、補修後再度焼成されたものであろう。

3493は灰釉陶器、3494は緑釉陶器とした。3494は硬質であるが、釉が微かに確認できるていどである。3495～3516は土錘、3517はフイゴの羽口であるが土師器の高杯の脚部を転用している。先端部に二次被熱がある。3518は敲石、3519は鉄製品で釘または鏝か。

#### 12. S D 612002出土遺物 (第104図)

S D 611002出土遺物と図示しているが、S D 612002で12区の遺物である。3520・3521は土師器の皿、3522は須恵器の壺、3523は灰釉陶器の皿である。3523は段皿で、灰釉をハケ塗される。灰釉は厚く、K-14号窯式まで遡る可能性がある。

#### 13. S D 611004出土遺物 (第104図)

3525～3528は土師器の皿、3529は精製の椀または大型の杯、3539は粗製椀である。3531・3532は甕、3533・3534は製塩土器、3535は灰釉陶器の椀、

3536は底部外面に糸切痕を残すが、須恵質である。

3525・3528の口縁端部は外反し、土師器甕の口縁端部は両者とも外に面をもつ。これらから斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当するものと思われ、9世紀後半の時期が与えられている。

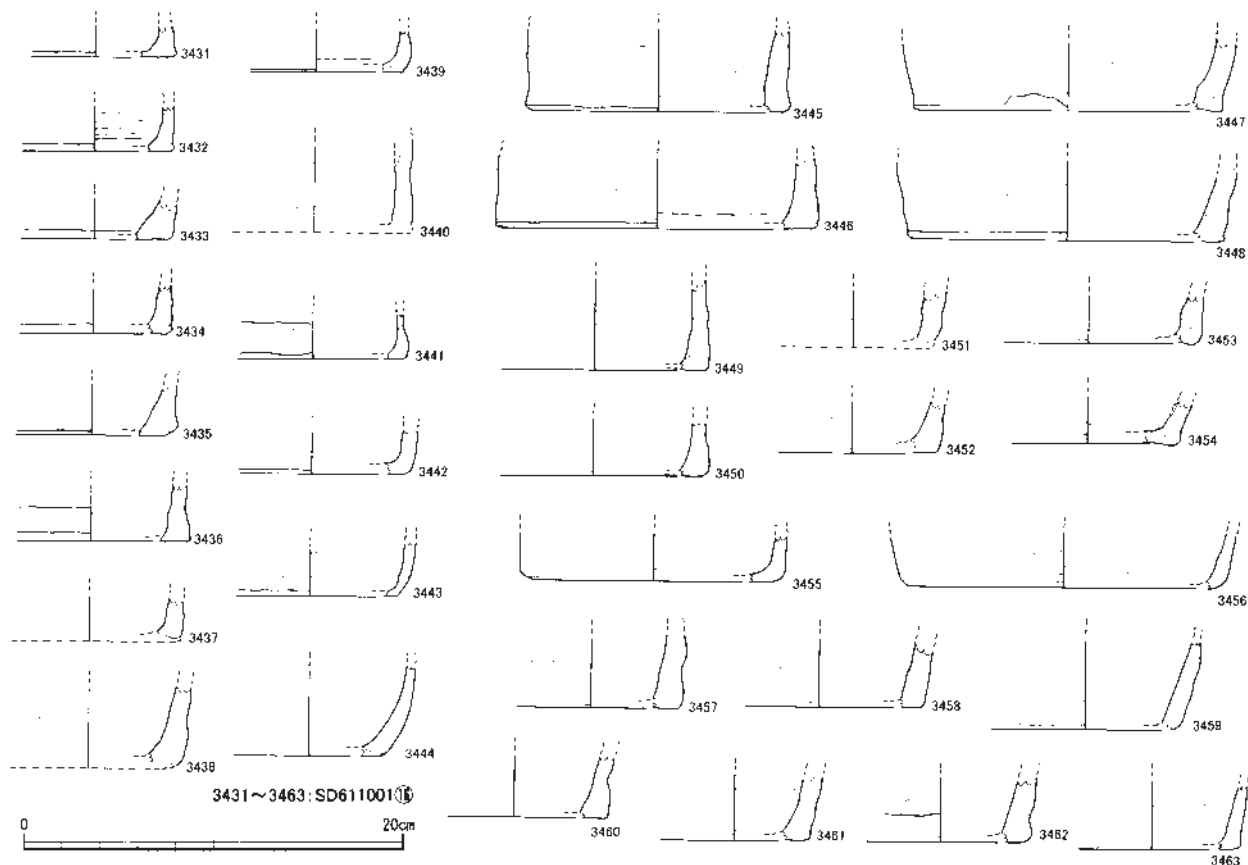
#### 14. S D 611008出土遺物 (第104図)

3537は土師器の杯、3538は甕、3539は須恵器と迷うが灰釉陶器の蓋としておく。3537は器高が高く、底部近くまでヨコナデが及んでいるが、口縁端部は外反したままである。土師器甕の口縁端部は内に巻込む傾向は無く、これらは斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当し、9世紀後半のものと思われる。

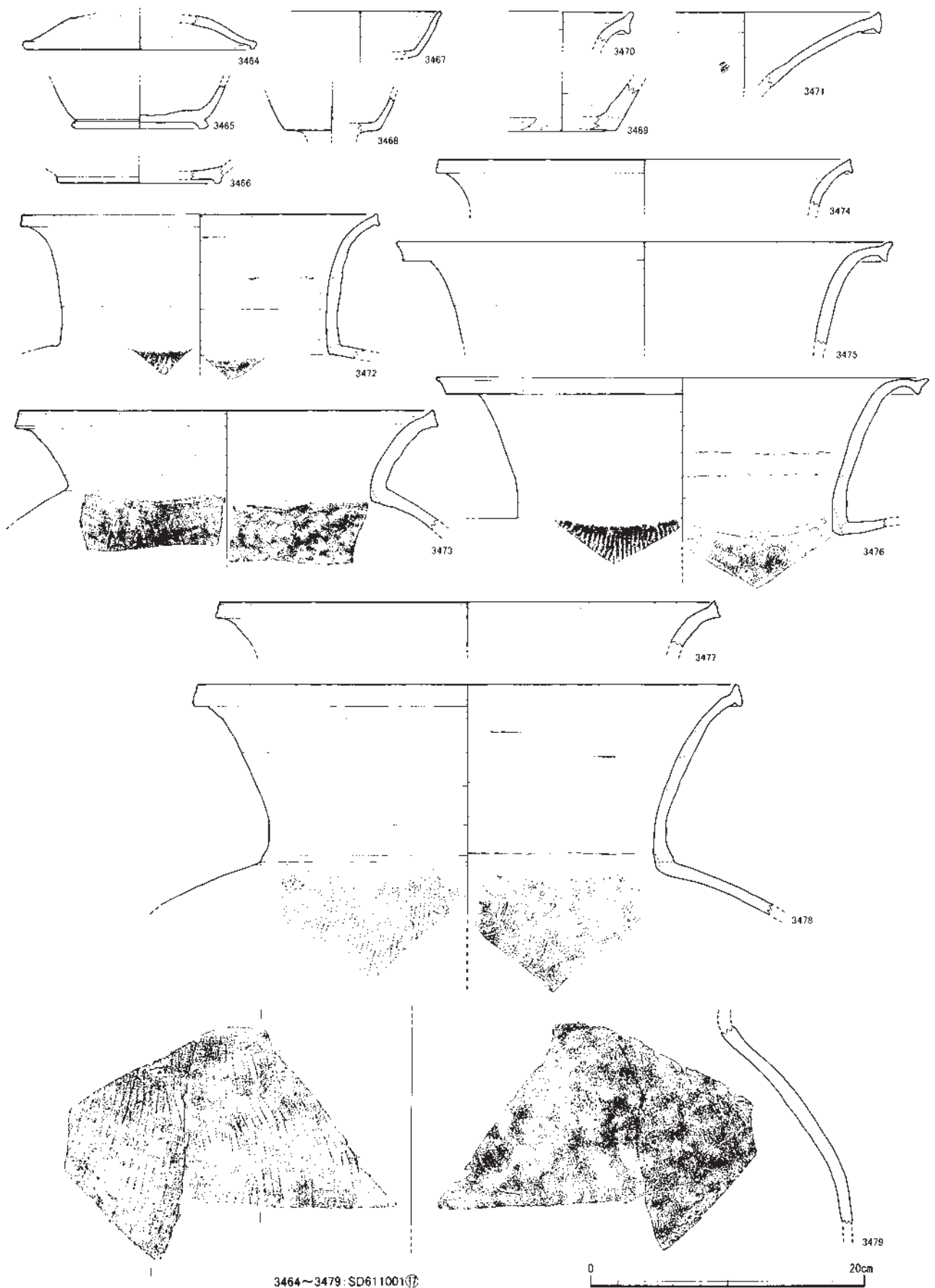
#### 15. S D 611013出土遺物 (第104図)

3540は弥生土器の底部片としておく。3541はS字状口縁台付甕の脚であるが、脚は外傾し端部の折り返しは顕著である。

3542・3543は土師器の杯、3544も杯皿類で高台を欠損している。大型のため、一応、盤としておく。3545は土師器の甕、3546～3548・3550～3552は鍋である。鍋は器壁が薄く、口縁端部は内に折返す

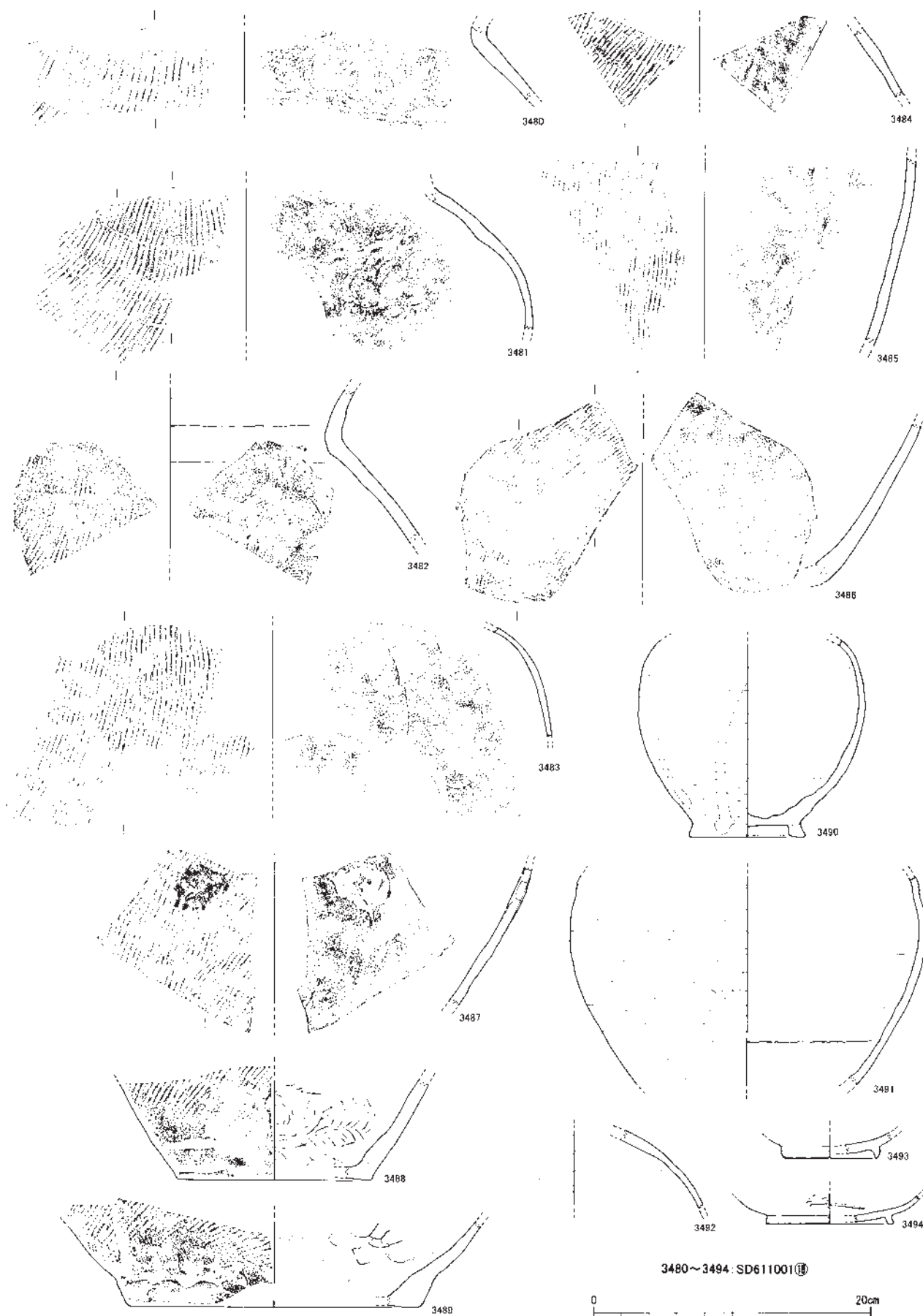


第100図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)



第101図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑱(1:4)





第102図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4)

が断面三角形を呈する。第4段階とされるもので、16世紀まで降る可能性がある。

3549は製塩土器、3553・3554は須恵器の甕、3555・3556は陶器で3555は甕、3556は壺である。3554の外面には鎖状の刺突文で装飾される特異なものである。3555のタタキは2条の太短い並行線を残すが、その上から雑なヘラケズリを施している。その工具痕はハケメ状を呈しているが、ハケメより工具の当たりが強い。

16. S D 611025出土遺物 (第104図)

3563・3564は土師器の皿、3565は須恵器の壺であるが、器壁が剥離している。3566も須恵器であるが、欠損が多く不明であるが円面硯と思われる。3567は山茶椀、3568は土錘である。山茶椀は均質のもので高く整った高台をもつ。第II段階に相当するものと思われ、12世紀代のものとなる。一方、土師器皿は器壁が薄くなり、口径は10～12cmに縮小している。口縁部の内弯は弱い、古く見てもA3類で13世紀ということになる。

17. S D 611026出土遺物 (第104図)

3569～3572は土師器の杯、3573は粗製椀、3574は甕である。土師器杯は器高がやや減じているものの口縁部のヨコナデは底部近くまで及ぶ。外反する口縁部も端部を上方に摘み上げる傾向がみえ、斎宮跡第II期第2段階に相当するものと思われ、9世紀

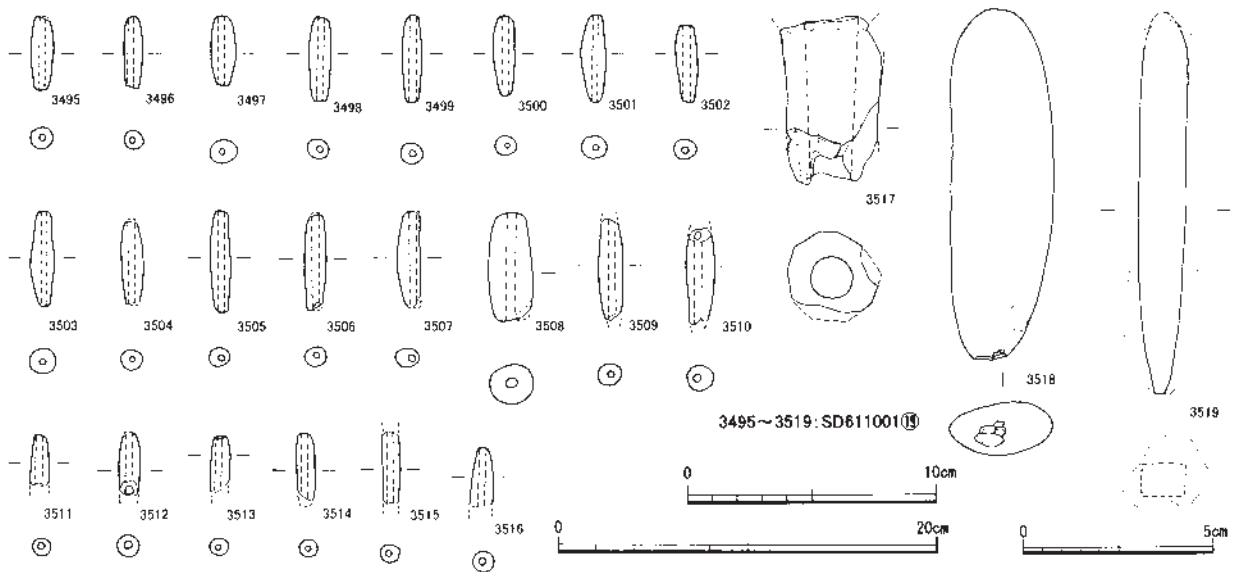
前半の時期が与えられている。

18. S D 611027出土遺物 (第105・106図)

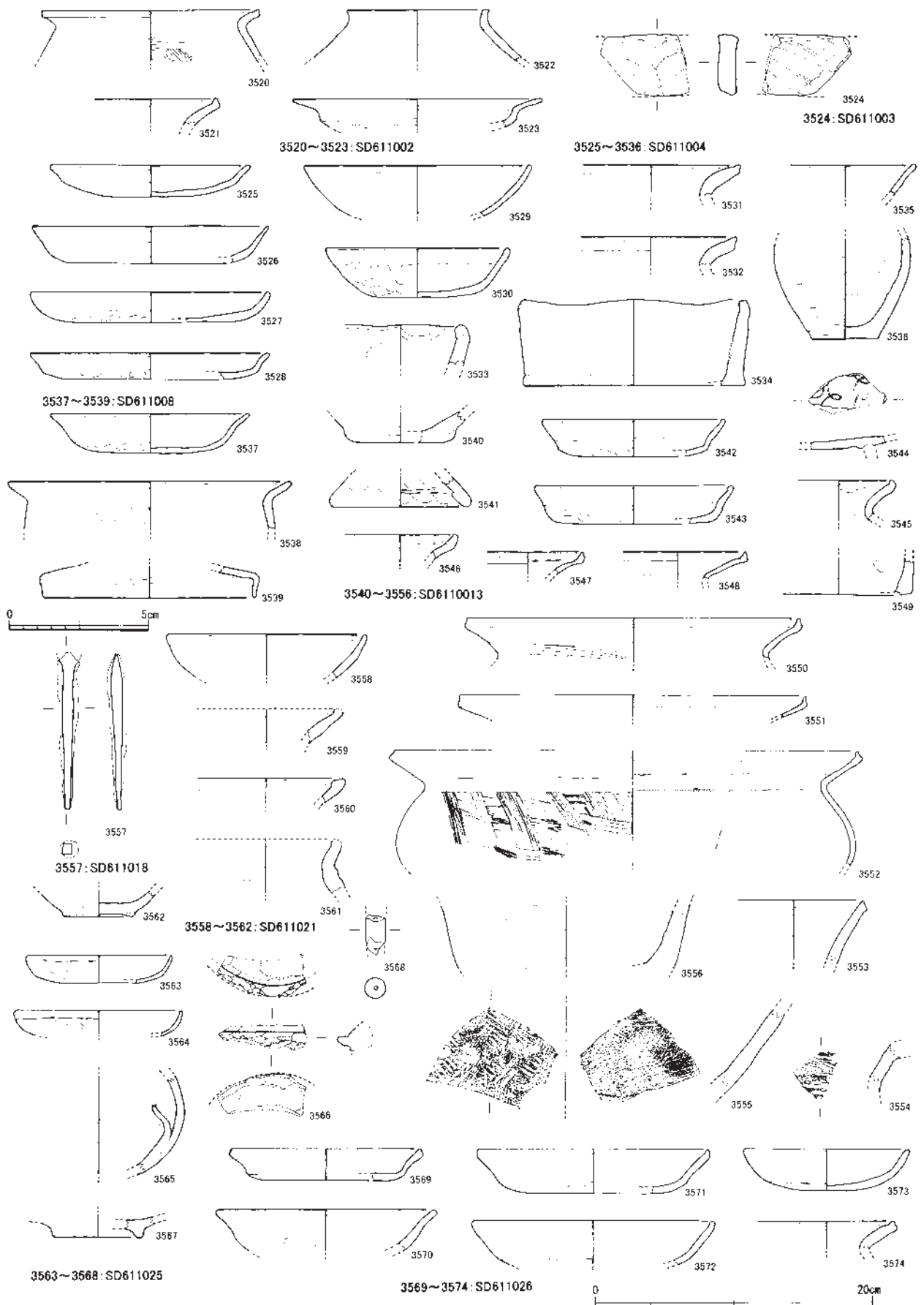
3575～3582・3585～3587は土師器の杯である。口縁部は外反するものの端部は上方に摘み上げられる。底部外面の調整はナデまたは未調整であるが、ヘラケズリを施すものも散見される。これらから斎宮跡第II期第1段階まで遡らせることも可能である。3587は他のものとは異なり、口縁部の外反はない。器壁もやや薄く、3592のような椀とした方が良いかも知れない。3583・3584・3588・3594～3596は土師器の皿で口縁部形態や調整は杯と共通である。3594の内面には焼成後に刻まれた線刻がある。直線のみで、記号としては単純なものである。3597・3598も杯皿類の底部で、3597の外面には墨書があるが判読できない。

3689～3593は土師器の椀であるが、3589・3590は粗製椀、他は精製の椀または大型の杯である。3599は土師器の蓋であるが、天井部にハケメを残す。3600は土師器の高杯であるが、古墳時代からの混入であろう。

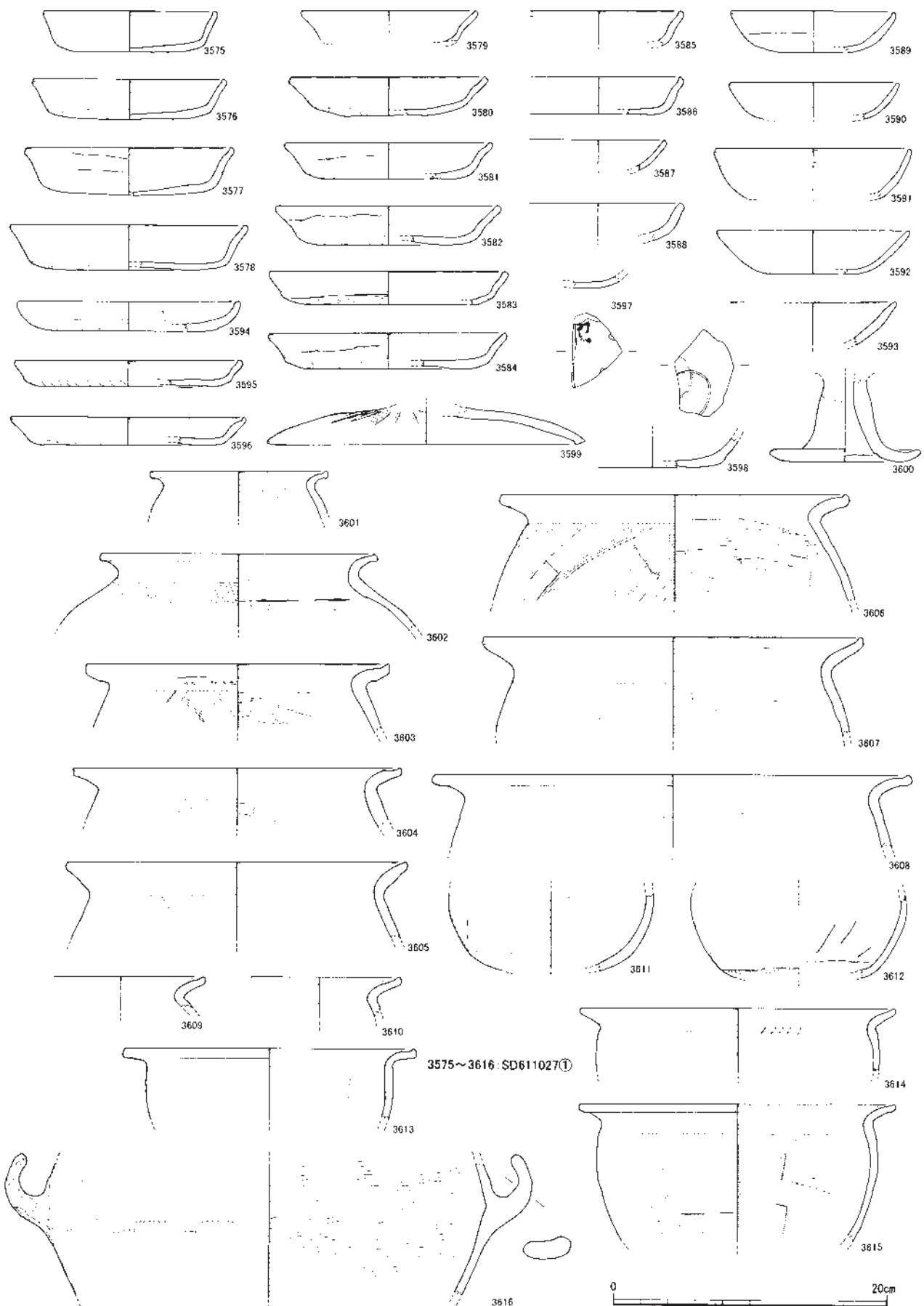
3601～3616は土師器の甕、3617～3619は甑としたが、甑は把手片や底部の小片である。口縁部は外に面をもつものが主流で、端部を上方に摘み上げるものも多い。3603の頸部外面には3個1組の刺突がある。ハケメの方向とは異なり、単に工具の当



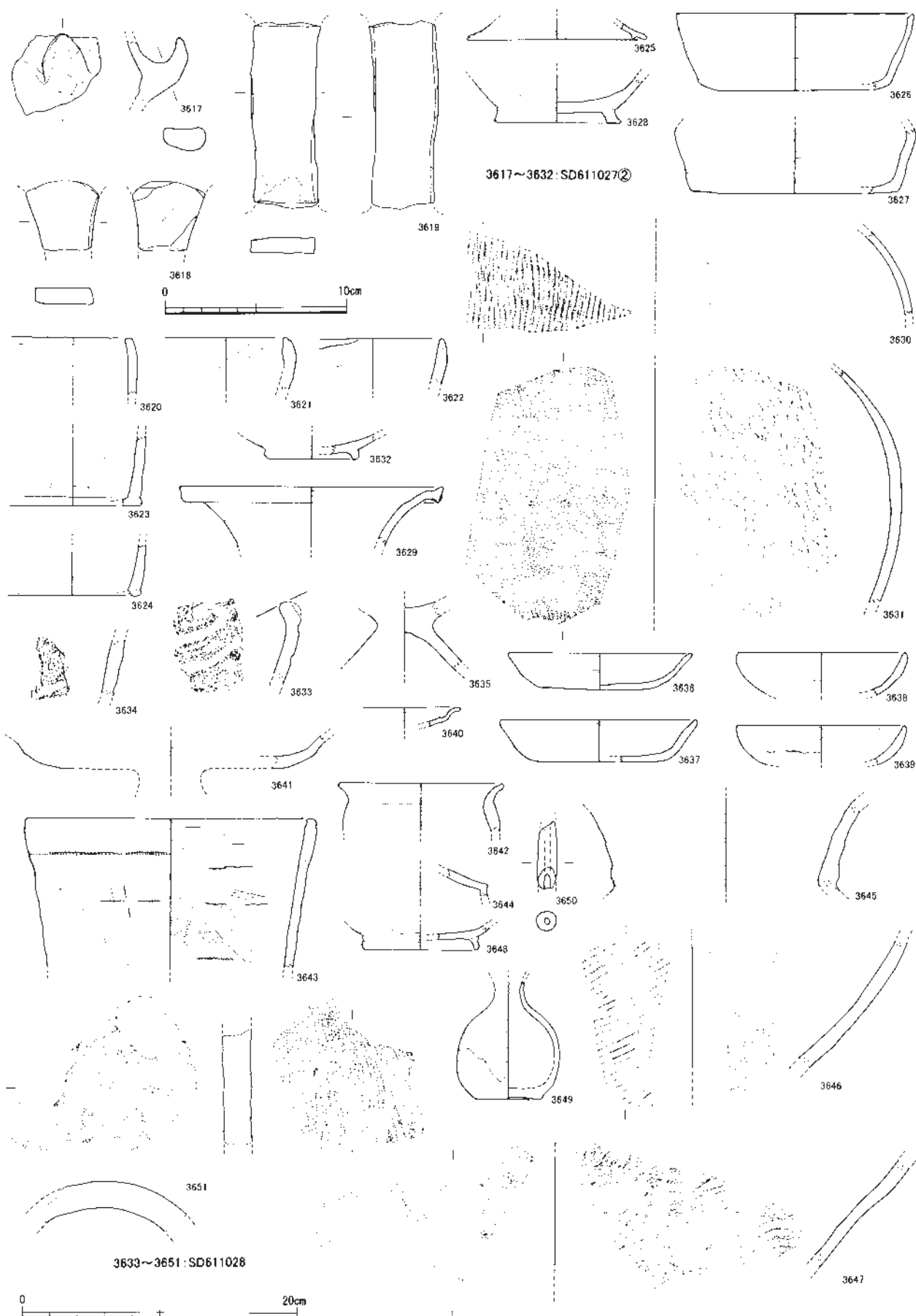
第103図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図㉑(1:4、3518=1:3、3519=1:2)



第104図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 3557=1:2)



第105図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4)



第106図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 3633・3634=1:3)

たりとはできないが、故意に記したものとしても文様としての効果は疑問である。3614の内面にも類似の痕跡があるが、こちらは、縦方向の浅いハケメが若干残る部分もあるので、工具の当たりと解釈して良いものと思われる。

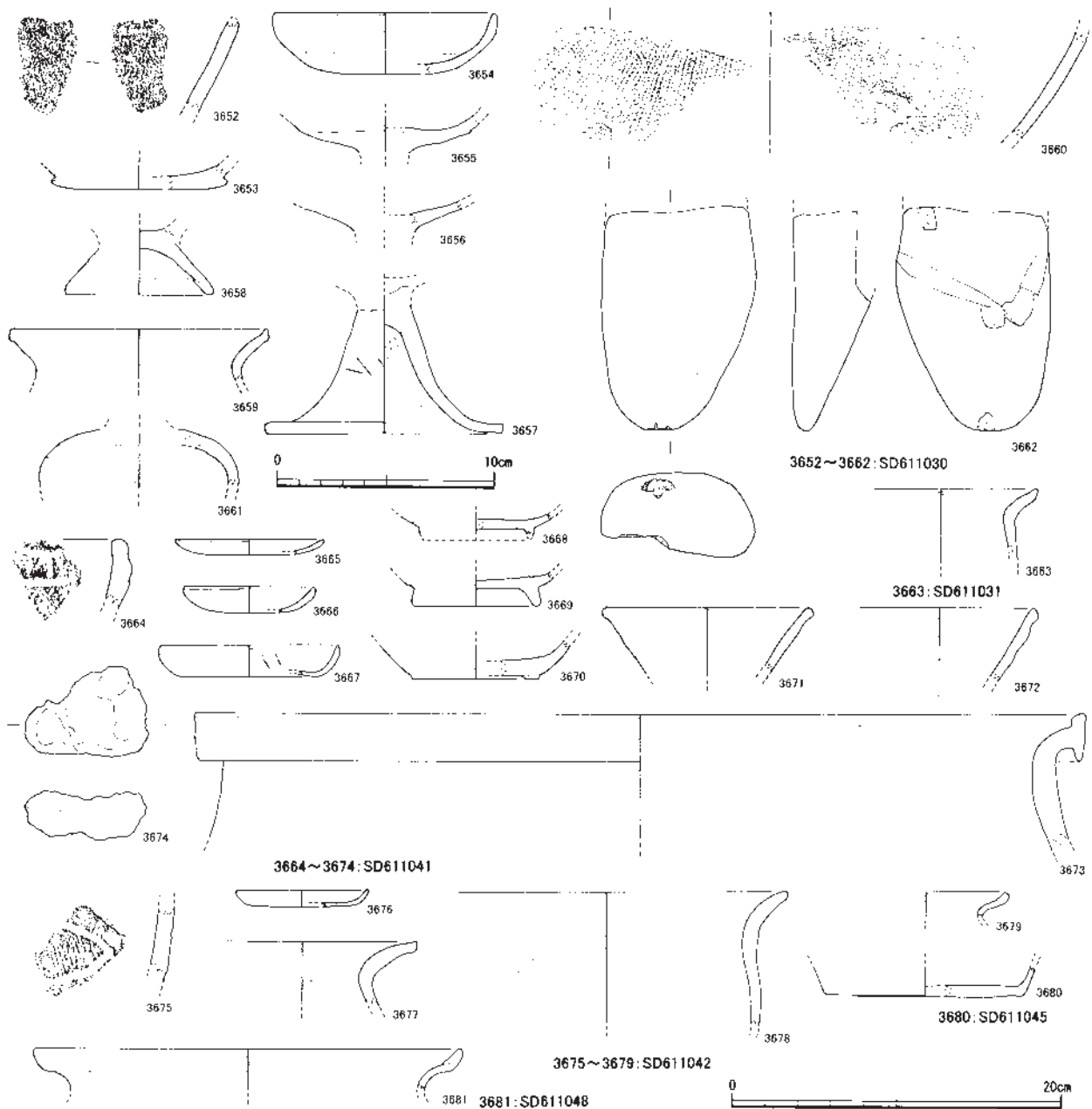
3620～3624は灰釉陶器、3625は須恵器の蓋、3626は須恵器の杯、3627は平瓶の小片と思われる。これらは前代からの混入であろう。3628は須恵器の壺、3630・3631は甕、3629は灰釉陶器の壺、3632は椀である。3630の当て具は溝のないもので、

微かに円形の押圧痕を残すのみである。3631は三日月型の高台を呈する。

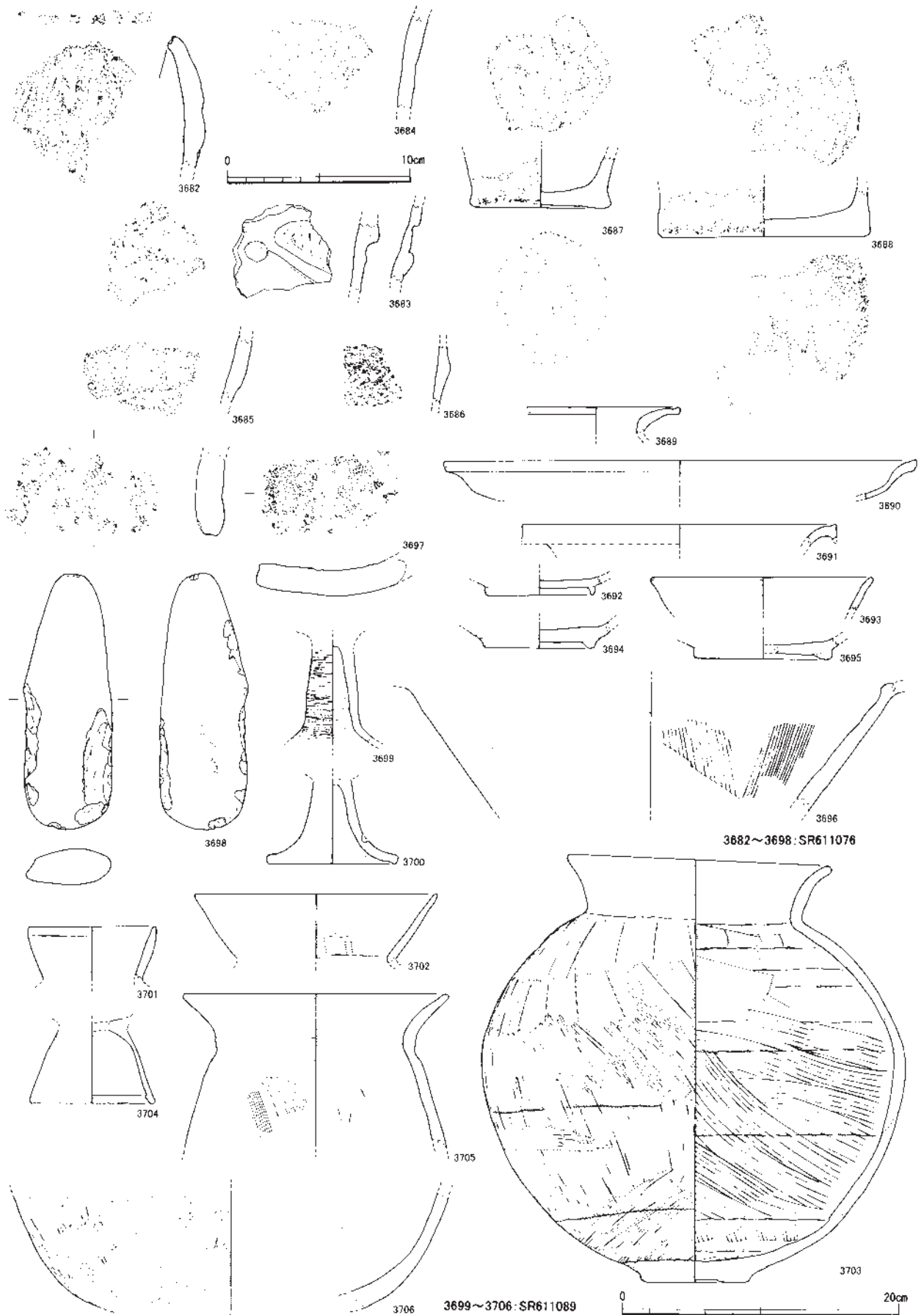
既述したように、土師器杯・皿類は斎宮跡第Ⅱ期第1段階まで遡らせることもできそうであるが、灰釉陶器が出土しており第2段階まで降る可能性もある。

#### 19. S D611028出土遺物 (第106図)

3633・3634は縄文土器、3635は土師器甕または壺の脚である。3633は深鉢の口縁部片で波状口縁を呈する。沈線間を条線で充填する。



第107図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4、3652・3662・3664・3675=1:3)



第108図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 3682~3688・3698=1:3)

3636・3637は土師器の杯、3638・3639は椀、3640は皿、3641は高杯、3642は甕、3643は甑である。杯は両者で時期差がある。3636は比較的器壁が薄く、口縁部は端部まで外反したままで、ヨコナデの範囲も縮小している。3640の皿も同様であるが、器壁がさらに薄くなり新相を示す。一方、甕（3642）の口縁は内に折返す様子がない。椀は赤い発色であるが、粗製椀の系譜にあるものである。

3644は須恵器の蓋、3646・3647は甕、3648は灰釉陶器の椀、3649は壺、3645は甕、3650は土錘、3651は丸瓦である。3646の内面の同心円文は細く微かなものである。3648の灰釉陶器椀は三日月高台を呈し、底部外面をロクロケズリするものである。3649は底部を糸切のままで、肩部に掛る灰釉は化粧掛けを呈する。

これらから、前代からの混入が多いものの、斎宮跡第Ⅱ期第3段階でも後半以降と考えられ、9世紀中頃としておく。

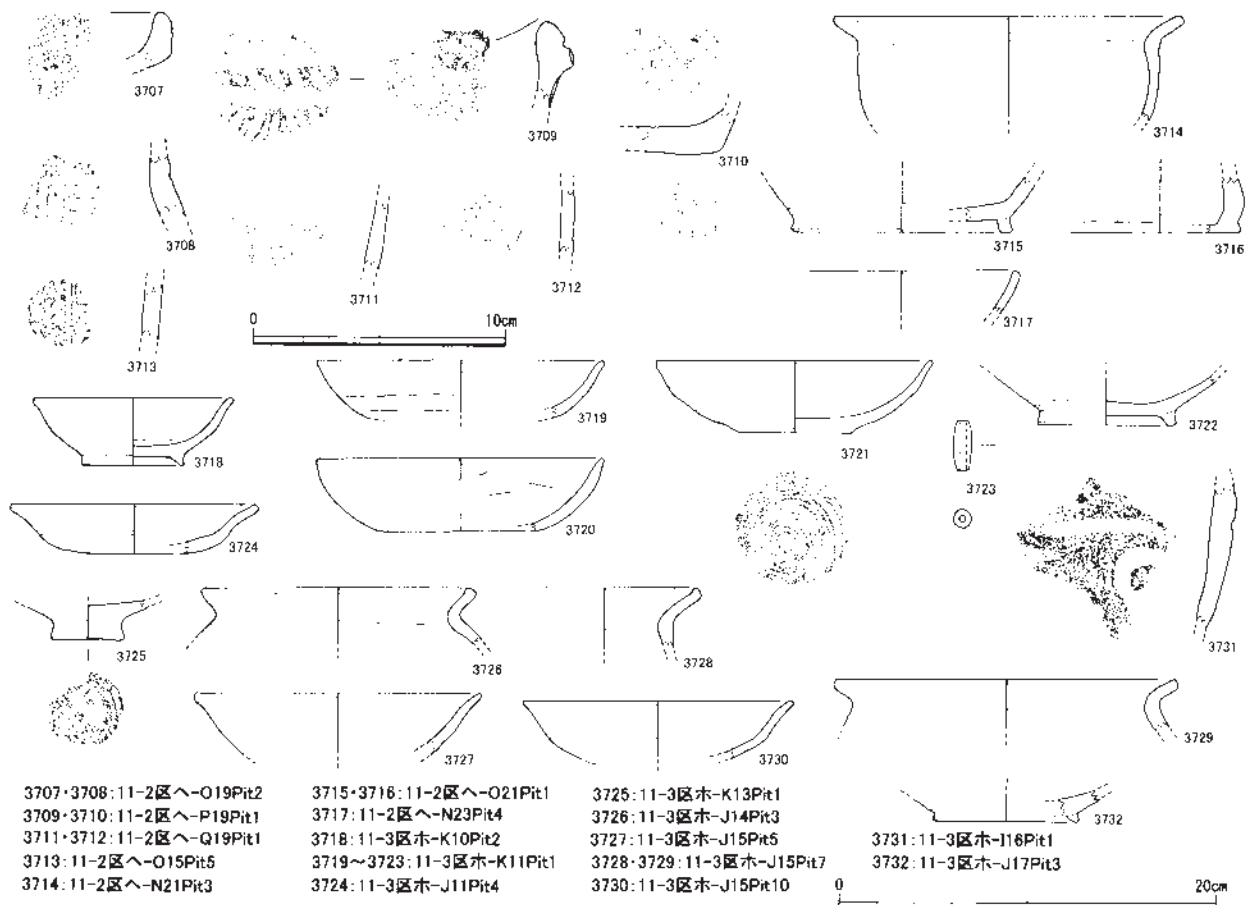
## 20. S D611030出土遺物（第107図）

3652は縄文土器、3653は弥生時代から古墳時代にかけての壺の底部と思われる。3654は土師器の椀であるが、不明確ながら底部外面にヘラケズリの痕跡がある。3655～3657は土師器の高杯である。ヘラミガキは確認できず、指頭圧痕を残す雑な仕上げである。3658は土師器甕の脚であるが、指頭圧痕を残す雑な仕上げで、S字状口縁台付甕としても終末期のものである。3659は土師器の甕、3660は須恵器の甕である。3660は酸化焼成で、内面の当て具痕をナデにより消している。3661も須恵器の壺、3662は先端に敲打痕があり、敲である。

## 21. S D611041出土遺物（第107図）

3664は縄文土器の口縁部片で沈線間に刺突を施す。

3665～3667は土師器の皿である。3667は口径が11cm程度、口縁部は内弯気味で端部が尖る。A4類と思われ、他のものも個体差はあるが、同様な時



3707・3708: 11-2区へ-O19Pit2  
3709・3710: 11-2区へ-P19Pit1  
3711・3712: 11-2区へ-Q19Pit1  
3713: 11-2区へ-O15Pit5  
3714: 11-2区へ-N21Pit3

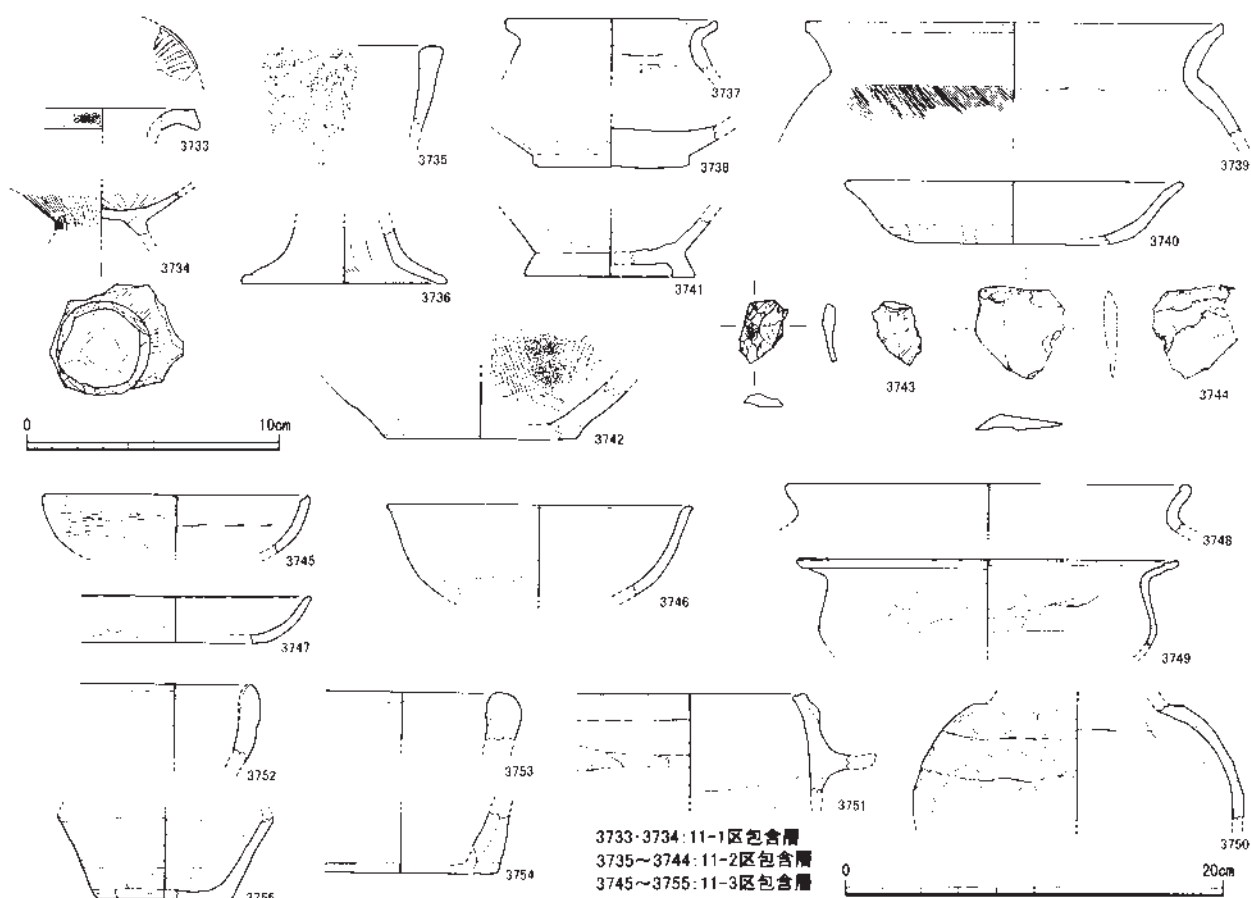
3715・3716: 11-2区へ-Q21Pit1  
3717: 11-2区へ-N23Pit4  
3718: 11-3区ホ-K10Pit2  
3719～3723: 11-3区ホ-K11Pit1  
3724: 11-3区ホ-J11Pit4

3725: 11-3区ホ-K13Pit1  
3726: 11-3区ホ-J14Pit3  
3727: 11-3区ホ-J15Pit5  
3728・3729: 11-3区ホ-J15Pit7  
3730: 11-3区ホ-J15Pit10

3731: 11-3区ホ-J16Pit1  
3732: 11-3区ホ-J17Pit3

第109図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑦(1:4、3707～3713・3731=1:3)





第110図 第6次調査11区上層出土遺物実測図(1:4、3735・3743・3744=1:3)

期と思われる。

3668は灰釉陶器の椀、3669～3672は山茶椀、3673は陶器の甕である。山茶椀の口縁部の外反は認められず、3670の高台は低く形骸的である。第Ⅲ段階第7型式以降のものであろう。

3674は炉壁の小片と思われるものである。内側は還元状態で、ガラス質等の付着がある。

土師器皿は遡っても13世紀末、山茶椀は13世紀中頃の時期が与えられている。陶器の甕は常滑と思われる、13世紀後半から14世紀の特徴を示している。

#### 22. S D611042出土遺物 (第107図)

3675は縄文土器の小片で弯曲する沈線で区画された内側に条線を施している。3676は器壁が薄い土師器の皿、3677・3678は口縁端部外面に面をもつもの、3679は口縁端部を内に折返し、その上面に強いヨコナデを施すもので、鍋と称すべきものである。

#### 23. S R611076出土遺物 (第108図)

混入と思われるが、比較的多くの縄文土器が出土している。

3682～3688は縄文土器である。3682は波状口縁を呈し、棒状工具による縦長の刺突文を施す。押型的な様相を呈する特異な文様である。3684は磨り消し縄文、3685も沈線間に縄文を施すが、磨滅のため明白でない。3683・3686は隆帯による区画と刺突文で装飾するもので、3686は羽状を呈する。

3689は土師器の甕、3690は焙烙、3691は須恵器の甕、3692は灰釉陶器、3693～3695は山茶椀、3696は陶器の播鉢、3697は平瓦である。3692の高台は三日月状を呈し、3695は比較的整った形態の高台ではあるが、貼り付けは雑である。

#### 24. S R611089出土遺物 (第108図)

古墳時代の遺物が多く出土している。

3699・3700は高杯である。3699は脚柱部を横方向にヘラミガキを施す、当地域では特異なものである。3700は穿孔を試みているが、途中で放棄されている。3701・3702は直口壺、3703・3706も壺である。3703は完形ちかくまで接合できたが、体部下半の1/4ほどの破片がなく、大きく穿孔されている。

た可能性がある。3704・3705は甕であるが、3704は脚台端部の折り返しが顕著である。3705は壺にちかい形態であるが、長胴甕になるものと思われる。内面をヘラケズリで調整するが、その後、鋭利な工具による波状の痕跡が認められる。調整の一環かどうか不明である。

#### 25. 小穴出土遺物 (第109図)

3707～3713・3731は縄文土器であるが、全て小片である。沈線によって文様を描いているが、沈線は枝先等の棒状工具により押し引かれている。

3724・3730は土師器の杯、3717は皿で、3717の口縁端部には細い沈線が1条施される。3719・3720は土師器の粗製椀の系譜にあるもの、3714・3726・3728・3729は甕である。

3721・3722・3725はロクロ土師器の椀、3716は製塩土器、3723は土錘で、3716は粘土紐接合面から擬口縁風に欠落している。

3715は須恵器の壺、3732灰釉陶器の椀、3718・3727は山茶椀で3718は小椀、3727の口縁端部も外反している。

#### 26. その他遺構出土遺物 (第104・107図)

土師器、須恵器、鉄製品が出土しているが、土器はいずれも小片で、全体の形態が明確なものはない。3557は角釘と思われる。

#### 27. 包含層出土遺物 (第110図)

3735は縄文土器である。外面に糸線状の沈線が見えるが、小片のため工具痕との識別が困難である。

3733は弥生土器の広口壺で、繊細な波状文と刺突文で装飾している。3738も弥生土器の壺の底部、3737も受口状の甕と思われる。

3740は土師器杯、3747は皿、3745・3746は椀であるが、椀は粗製椀の系譜ではなく、表面をヘラミガキやナデで平滑にした精製のものである。3736は土師器高杯、3734・3739・3748は甕、3751は羽釜、3749は土師器鍋で、3750も土師器の壺としたが指頭圧痕や粘土紐接合痕を顕著に残す粗製のものである。3734は台付甕の底部片であるが、脚台が打ち欠かれたように欠損している。

3741は須恵器の壺、3755は陶器の壺、3742は播鉢、3752～3754製塩土器、3743・3744は剥片であるが、3744はRFである。

(森川)

## (12) 11区下層

本節では、第6次調査下層出土の縄文時代遺物を扱う。朝見遺跡では、縄文時代の土器や石器は古代や中世の後世以降にも混入のかたちで多く出土し、また包含層からの出土も多いが、6次調査区で縄文時代遺構があるのは、本節で扱う11-2・3区のみである。

以下、遺構毎に概観し、最後に当該地区の包含層遺物を解説する。従って、当該遺物図版は、必ずしも所属時期毎にまとまった記載・記述には配置されていないので注意されたい。

### 1. 11-2区下層遺構面

#### S X611037出土遺物 (第111・112図 3756～3777)

正立とみられる埋設土器とその破片、内部に包含されていた別個体とみられる土器3764を含む。3764を除き、最も大きい破片3756の同一個体とみられるが、底部片を欠いており、埋設土器とするには若干の疑問も残る。3756は、平縁の口縁部から体上部の破片である。口縁部外面に崩れたJ字文を横位に連続施文し、その下位に崩れたJ字文と逆J字文を上下に縦位連結させたものを横方向に単独施文し、その間のスペースを埋めるようにU字文や楕円文を貫入させている。文様への縄文施文のネガ・ポジが部分的に逆転している部分もあり、文様の規範としてはかなり崩れた印象を受ける。3775～3777は体下半部とみられる破片で、文様はない。この両者を埋める部分は明確でなく、3756の文様下位がそれぞれ開放状態で終わっているのか、縦位連結させた下位を閉じる連結横位帯があるのかは不明である。崩れたJ字文のありようから、中津式I式新段階からII式にかけての所産であろう。3764は、波状口縁の口縁部を肥厚させ、その外面に上下2列の刺突列を入れたものである。中期末に属する可能性があり、さすれば混入であろうが、口縁部に隆帯を伴う土器は後期初頭にも存在するので、所属時期の決定は留保したい。

#### S X611051出土遺物 (第113・114図 3778～3779)

正立の埋設土器で、底部に焼成後穿孔が認められる。体部から底部が残り、口縁部を欠く。沈線により文様を表出し、刻み目を施した縦方向の垂下隆帯



第111図 第6次調査11区下層出土遺物実測図①(1:3、3756=1:4)

を貼付する。体部内面は丁寧に研磨されている。刻目隆帯を垂下させた土器は藪ノ下遺跡にも類例があり、中津・称名寺式併行期の所産であろう。

**S X 611951 周辺出土遺物** (第 114 図 3780 ~ 3783)

いずれも沈線により文様が表出されたもので、3780 は縦方向の刻目隆帯が付く。3778 等と接合しないが、同一個体の可能性がある。

**S X 611052 出土遺物** (第 114 図 3784) 埋設土器の体下半部で、底部穿孔はない。底部は上げ底で、外面に縦方向の粗い研磨痕が残る。

**S X 611052 周辺出土遺物** (第 114 図 3785 ~ 3808)

3785 が口縁部片の他は、胴部片である。3785 は、口縁上端部に平坦面をもち、外面に横方向の研磨を施した土器で、広瀬土坑 40 段階の所産とみられる。胴部片以下の土器は、外面に多重沈線を施すものが主体で、最も大型の破片である 3787 は沈線により渦巻文を描き、下部で横位に連結させていく気配がある。これらは、埋設土器 3784 とは器壁の厚さなどで差異があり、多くは別個体であろう。

**S K 611053 出土遺物** (第 115 図 3809 ~ 3813)

3813 がサヌカイト剥片、他は縄文土器である。小破片ながら 3810 は磨消縄文だが、他は沈線文も

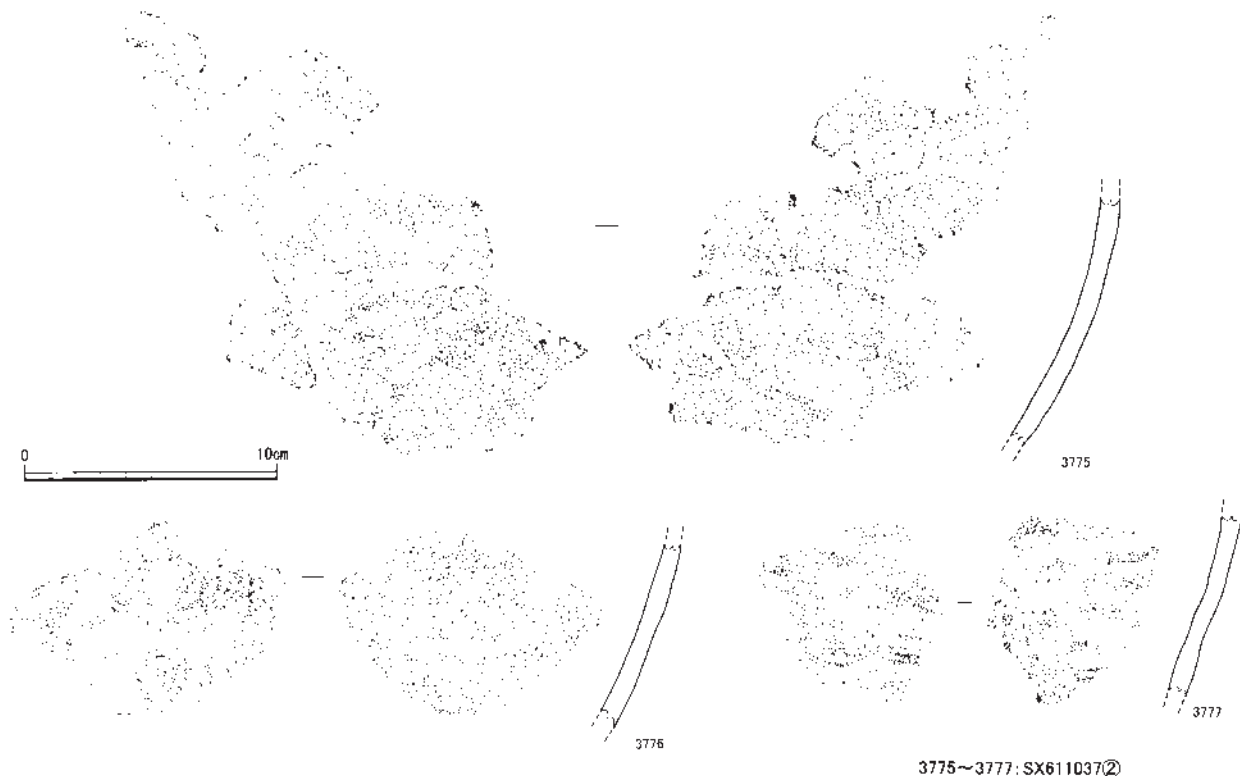
しくは無文である。

**S K 611054 出土遺物** (第 115 図 3814 ~ 3832)

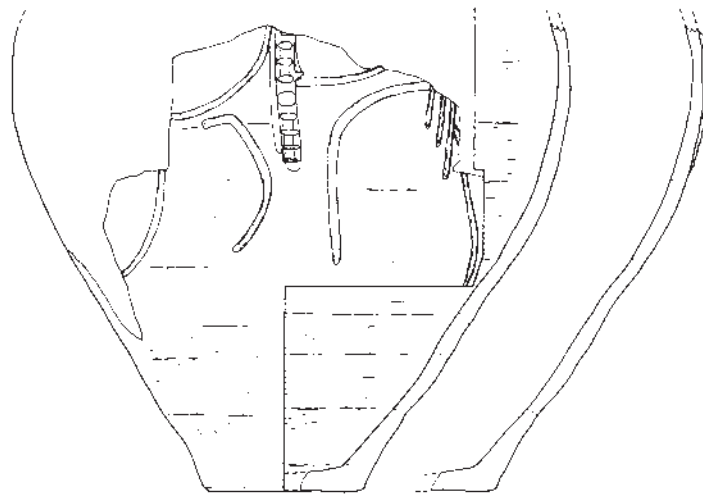
3814 ~ 3830 縄文土器である。3814 は平縁の口縁部に横長の文様を描き無節の縄文を充填した磨消縄文で、右下から左上に展開する横位連結のスペード文とみられる。3823 は肥厚した口縁端部と一段下位の沈線間に条線を磨消縄文風に入れる。3827 は波状口縁深鉢で、施文は浅いが口縁に沿って沈線による区画文を伴う。3814・3823・3827・3829 など口縁部が残る土器は、端部が肥厚した土器である。いずれも中津Ⅱ式に相当する中津式でも新しい所産であろう。3831 と 3832 は打ち欠き石錘である。

**S K 611055 出土遺物** (第 115・116 図 3833 ~ 3872)

3833 は、肥厚した口縁部をもつ波状口縁に磨消縄文を入れた中津Ⅱ式に相当する深鉢、3834 は、肥厚しない平縁口縁の直下を無文とし、一段下がった位置に沈線によるメガネ状区画を施し、内部に縄文 LR を充填したもので、欠損するが右側の沈線が縦長区画だとすると、中期末の北白川 C 式の B 類深鉢に系譜をもつ中津Ⅰ式期の深鉢の可能性はある。3852 は、摘み上げた口縁部の下位に縄文を施した堀之内Ⅰ式、3859 は口縁端部を欠損するが、口縁直



第112図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)



3778



3778: SX611051①

0 20cm

第113図 第6次調査11区下層出土遺物実測図③(1:4)

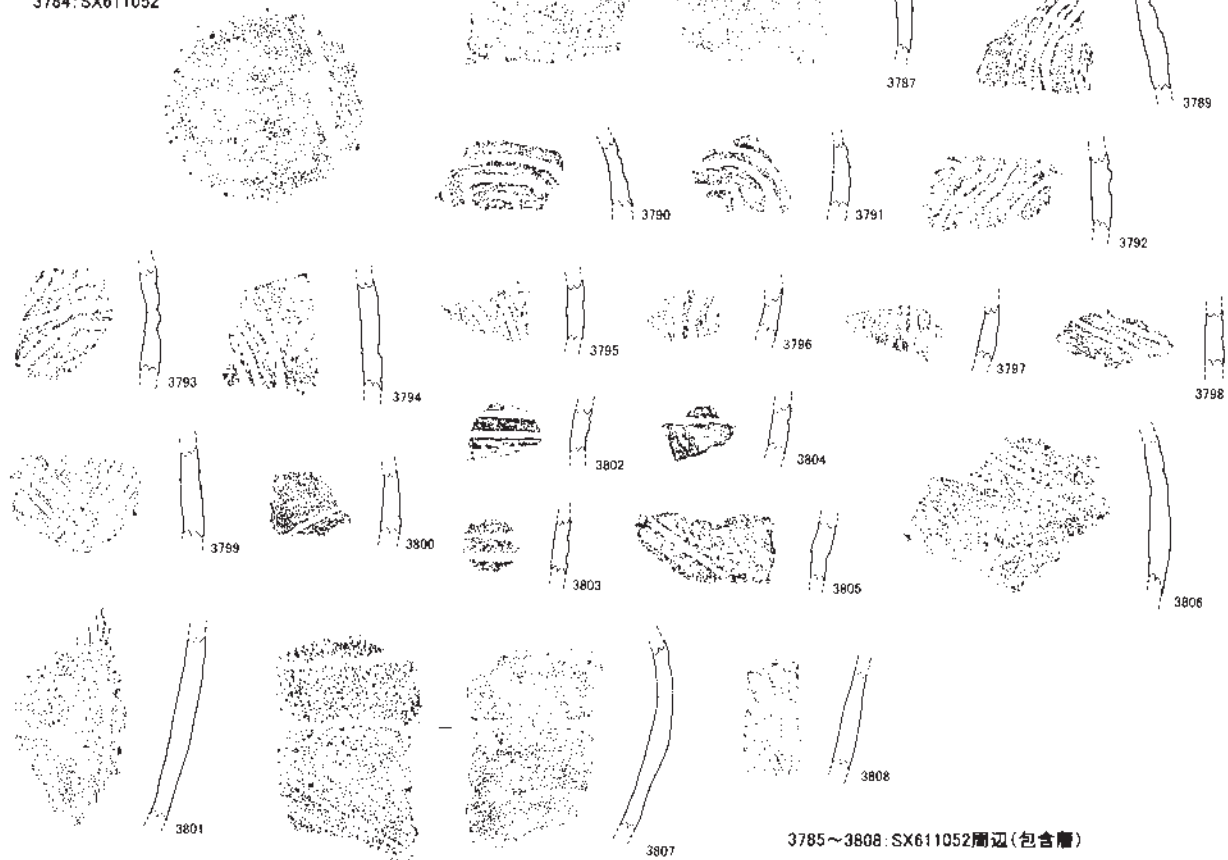


3779: SX611051②

3780~3783: SX611051周辺(包含層)



3784: SX611052



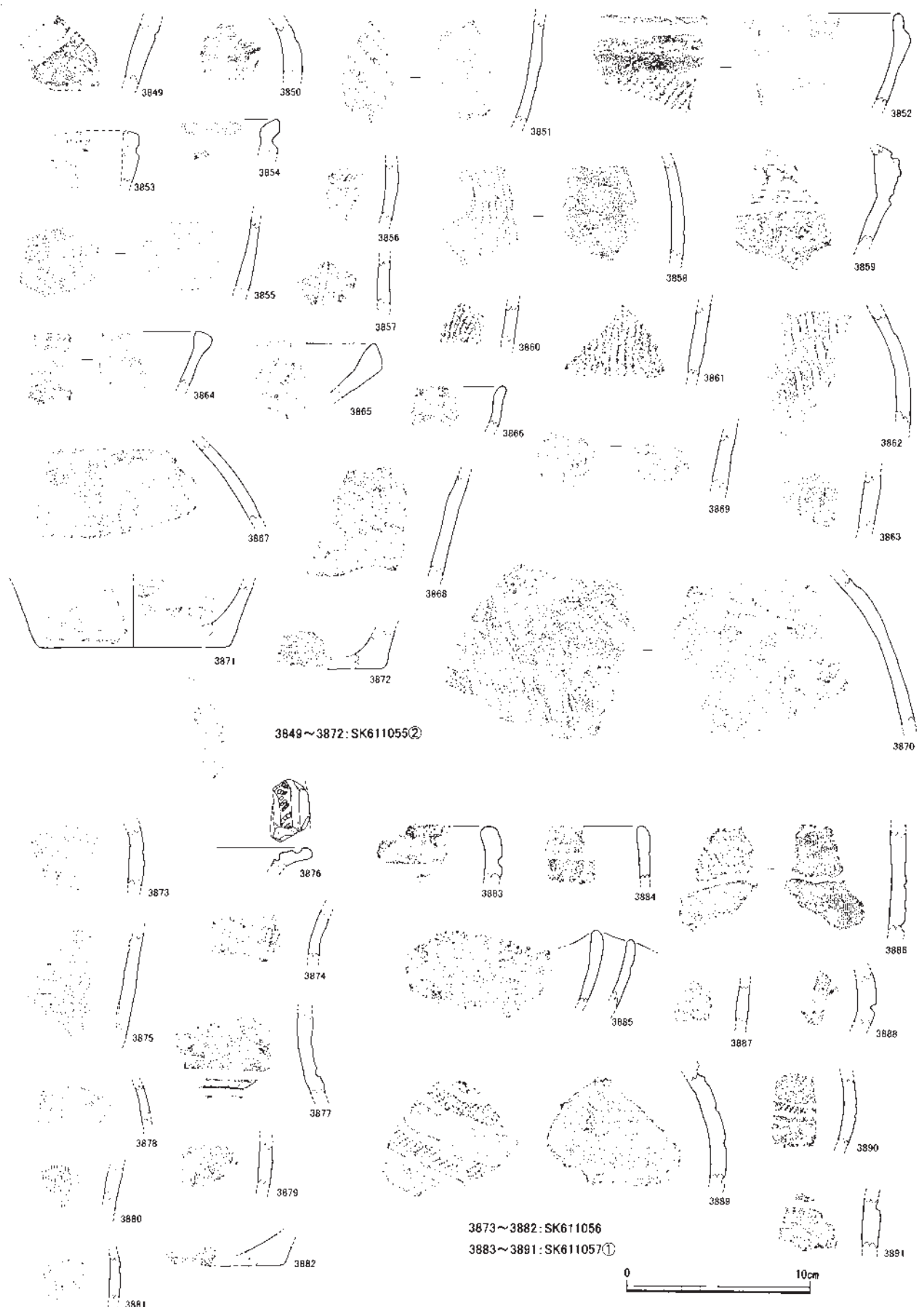
3785~3808: SX611052周辺(包含層)



第114図 第6次調査11区下層出土遺物実測図④(1:3)



第115図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)



第116図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑥(1:3)





第117図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑦(1:3)



第118図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑧(1:3)



第119図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑨(1:3)

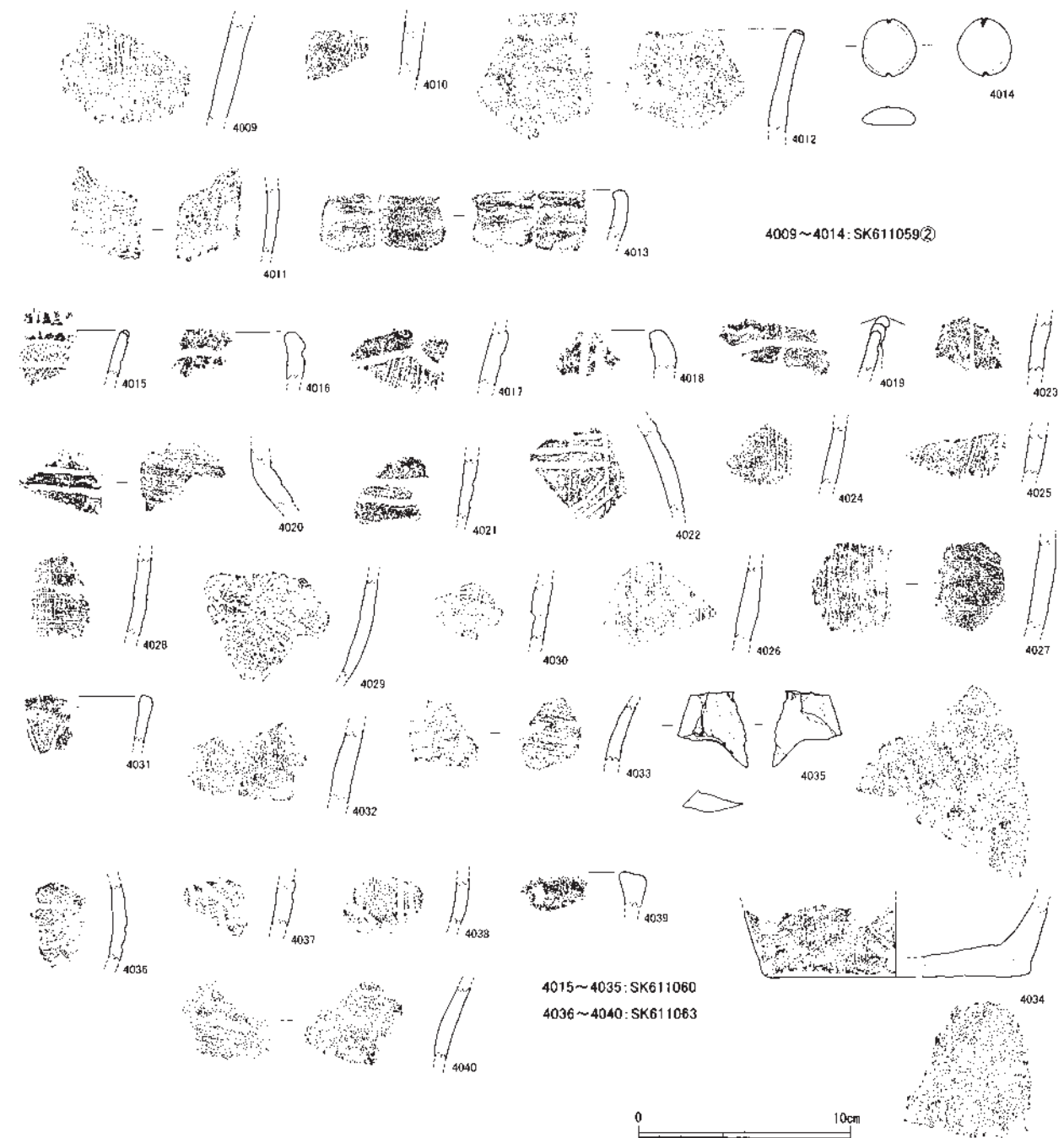
下に刻み目隆帯を貼付した堀之内2式に相当する深鉢であろう。3862は、胴部に縦方向の短沈線をややアトランダムに施したもので、後述の4088と同様の広瀬土坑40段階に併行する土器であろう。3864は口唇を拡張させて外斜面を形成したもので、外面に浅い刺突を施した土器である。その他、胴部片には、沈線、条線、ナデ、ケズリ、研磨等を施したものがある。つまり、SK611055の出土遺物は、中津I式期

から広瀬土坑40段階までの複数の時期を含む。

**SK611056出土遺物 (第116図3873～3882)**

唯一の口縁部片である3876は口唇部に面をもたせ、2条沈線間に刻目を充填させたものである。無文の頸部と胴上部の横位沈線をもつ3877、沈線施文の胴部片である3878とともに、広瀬土坑40段階の所産であろう。

**SK611057出土遺物 (第116・117図3883～3932)**



第120図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑩(1:3)

3883～3890は磨消縄文を施文したものであるが、3890は縄文帯が幅狭の3条沈線間に施されており、中津式から福田K2式にかけての所産である。3889は無文部を研磨した精製度の高い土器で、ボール状の鉢になる土器であろう。口縁部片3892～3894・3920～3922はいずれも端部を肥厚させたもので、3820は口縁外面に刺突文を入れている。3896と3897は口縁部に縦隆帯を貼付したもので、3897はさらにそこに刺突を加えている。3898～3914は沈線施文、3917や3918は条線施文である。3928～3331は底部で、いずれも平底である。3932は石製品で、上面に擦痕があり、磨石であろう。

**S K611058出土遺物** (第117～119図3933～4003)

3933は、縦位の橋状把手上に細かい単節LRを施したもので、下部に沈線が入っている。3934～3938は磨消縄文を施した中津式で、口縁部片3937は肥厚した口縁部をもつ波状口縁深鉢である。3839～3955は細帯の2条沈線もしくは3条沈線帯の土器で、磨消縄文をもつものと縄文の施文がなく、沈線による文様表出だけのものがある。福田K2式から広瀬土坑40段階の所産であろう。このうち、口縁外斜面に刻みを入れ、その直下に3条沈線の縄文帯を入れる3939は、福田K2併行期とみてよからう。口縁外面の2条沈線間に刺突列を入れる3961は福田K2式、口縁上端面を形成してそこに刻みや凹点を入れる3982・3984は広瀬土坑40段階に相当しよう。3958～3980・3985～4001は、ナデや条線、条痕などで器面を仕上げた無文の土器を一括した。このうち、口縁部に外斜面をもつ3958や上端に平坦面を持つ3960は、福田K2式から広瀬土坑40段階の有文深鉢の口縁部形態とも共通する特徴をもった粗製土器ということができよう。3983は、口唇部に刺突、内面に条痕を施すやや分厚い土器で、他と時期が異なるのかもしれない。粗製もしくは半粗製が多いが、3992など研磨仕上げのものもある。4002は打ち欠き石錘、4003は切目石錘である。

**S K611059出土遺物** (第119・120図4004～4014)

あまり肥厚しない口縁部に磨消縄文を施した4004は中津式、2条沈線を垂下させた4006は広瀬土坑40段階、摘み上げた口縁直下に刻目隆帯を貼付した4008は堀之内2式に相当しよう。壺形態をとる

4007や口唇部に刻みを施した4012など他の土器も後期前葉を中心とした時期の所産であろう。4014は扁平な円形石に切り目を入れた切目石錘である。

**S K611060出土遺物** (第120図4015～4035)

磨り消し縄文をもつ4015～4018は中津式、2条もしくは3条沈線をもつ4020～4022は広瀬土坑40段階で、その他の条線を施した胴部片なども後期前葉の所産とみて大過ないであろう。底部片4034は平底である。4035はサヌカイト剥片である。

**S K6110603出土遺物** (第120図4036～4040)

4039は口縁部片で、上端面をなす。4036～4038は2条ないしは3条沈線による施文で、広瀬土坑40段階の所産であろう。4040はナデ調整の胴部片である。

**S K611066出土遺物** (第121図4041・4042)

口縁部片4041は、内斜面を形成し、口唇に沈線を施す。胴部片4042は、条線を施す。ともに広瀬土坑40段階の所産であろう。

**S K611067出土遺物** (第121図4043・4044)

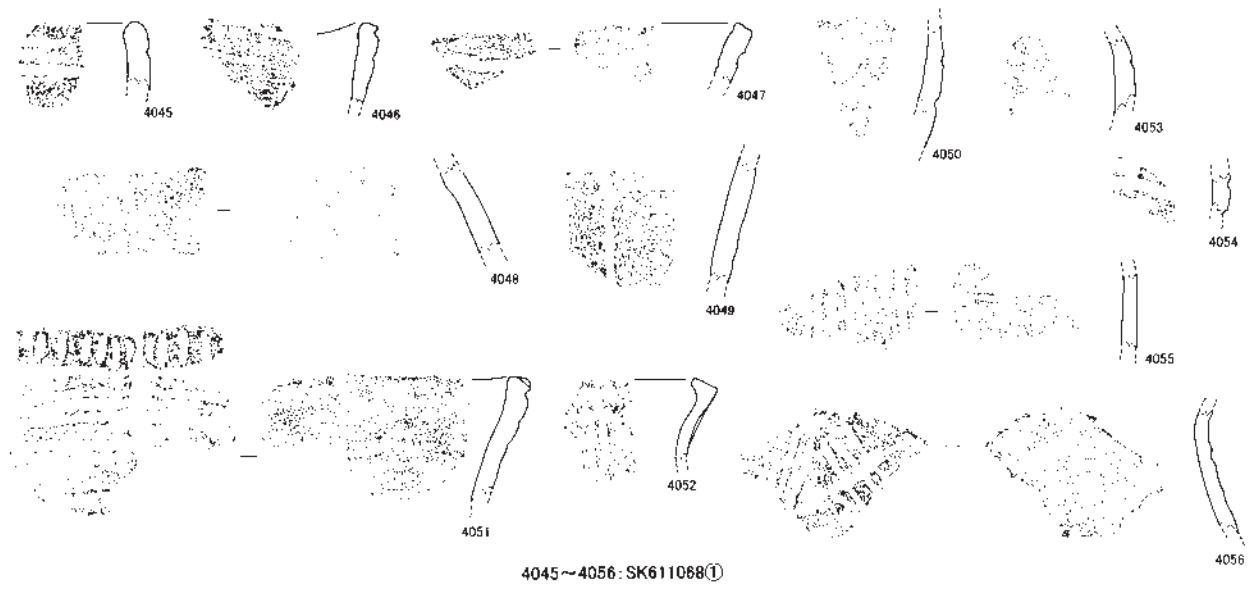
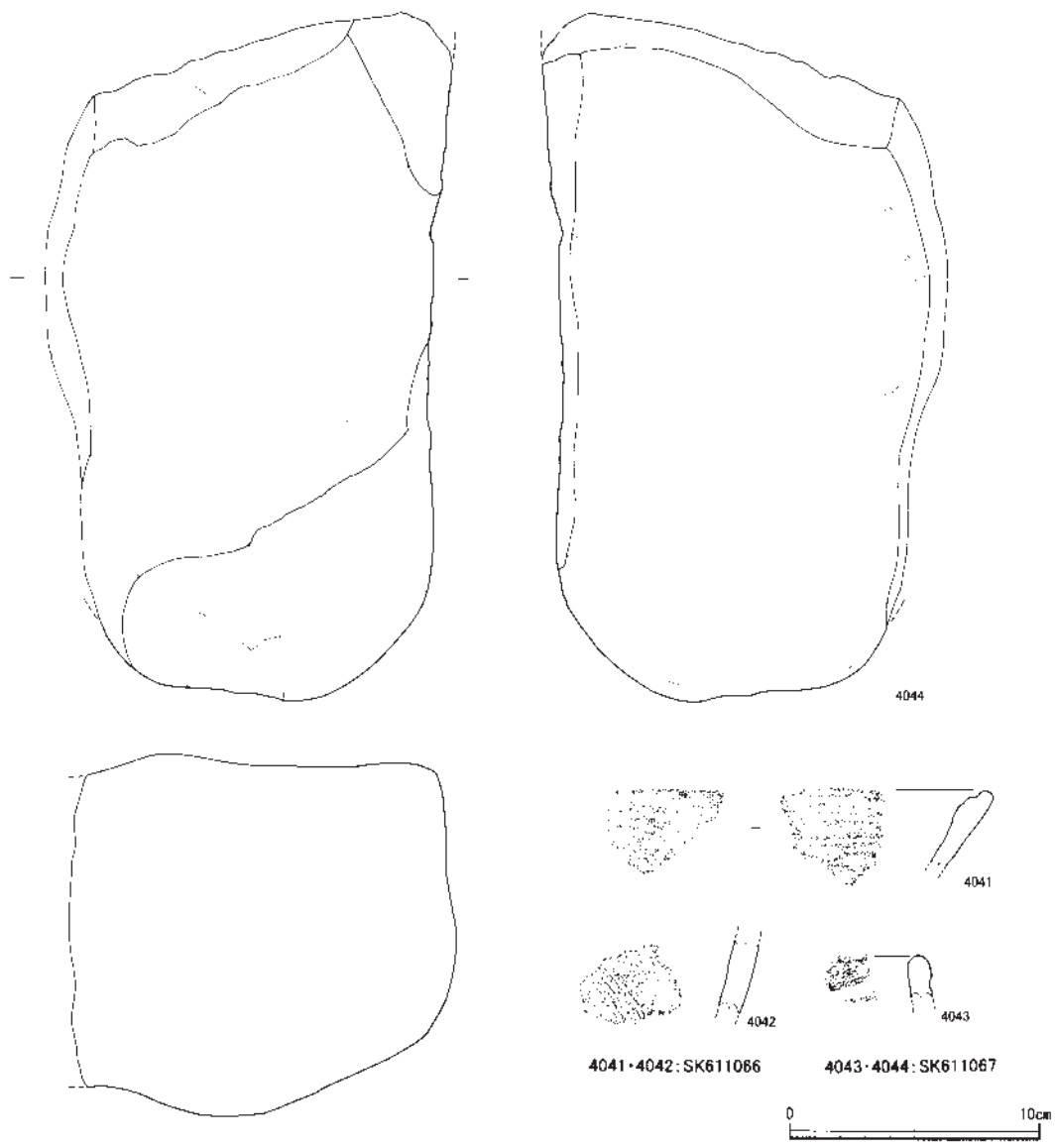
口縁部小片4043は、外面に沈線を施している。4044は磨石で、上端面が僅かに凹む。

**S K611068出土遺物** (第121・122図4045～4070)

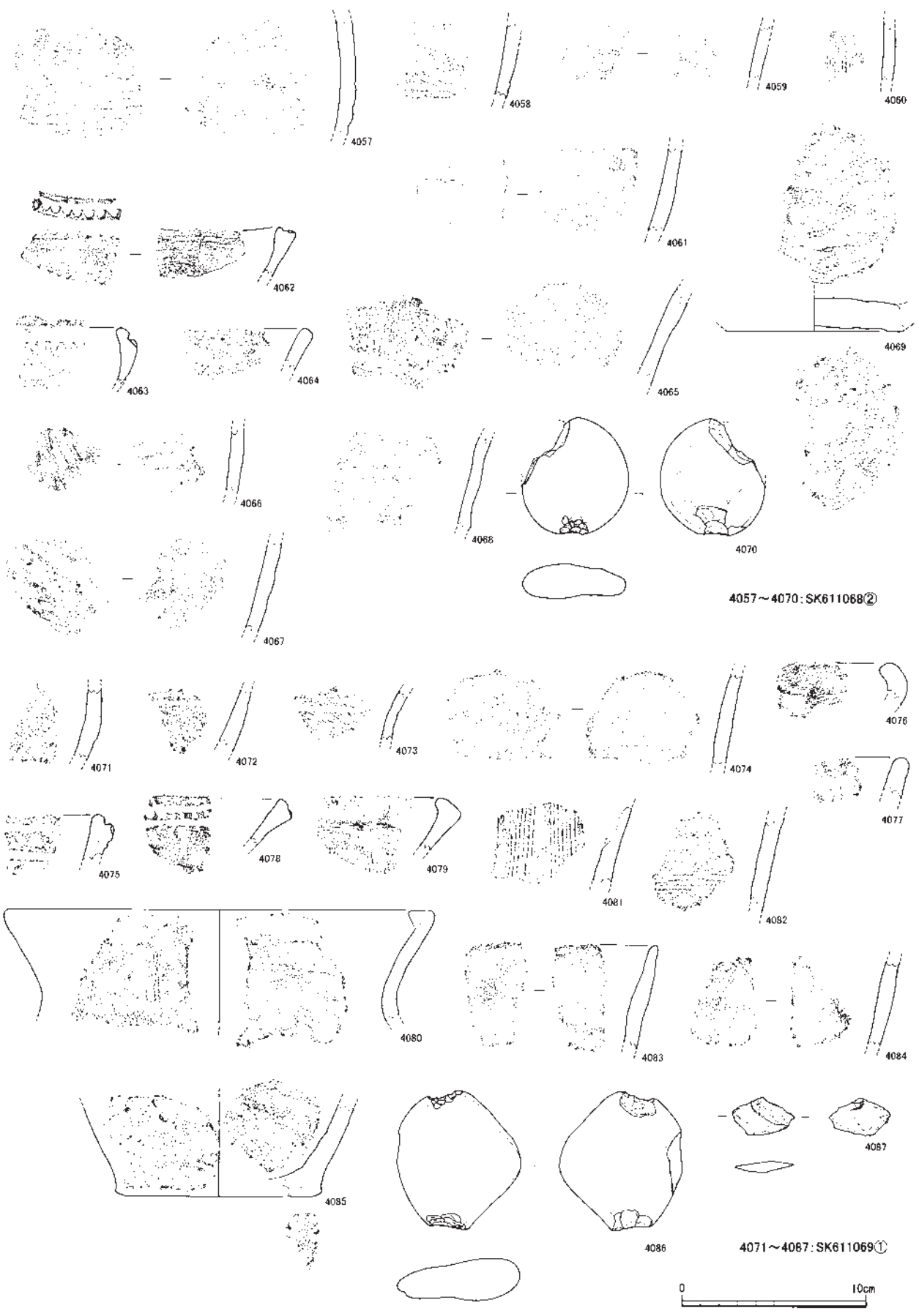
磨消縄文もしくは沈線+条線を施した4045～4047・4050は中津式、口縁上端に刻みを入れ、直下に3条沈線の磨消縄文を施す4051は福田K2式併行期、口縁部に外斜面をもち、体上部に沈線文を施す4052と口縁上端を平坦面とし、沈線と刻みを入れる4062～4063、沈線で体部に文様を描いた4056～4058などは広瀬土坑40段階に相当しよう。他の土器もこれらと同時期の後期初頭から前葉の所産であろう。4070は、打ち欠き石錘である。略円形の扁平な石材を用いている。

**S K611069出土遺物** (第122・123図4071～4088)

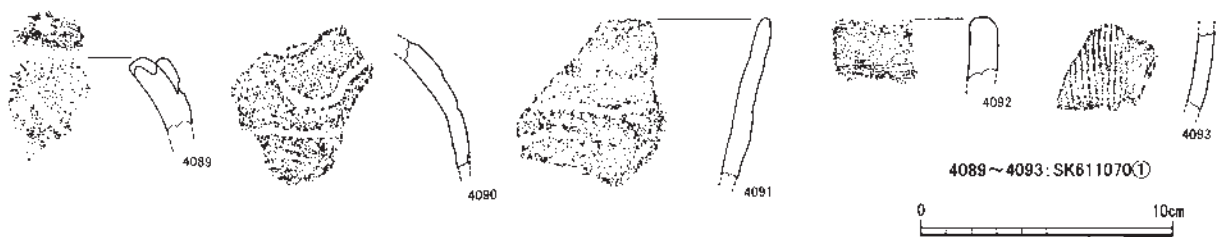
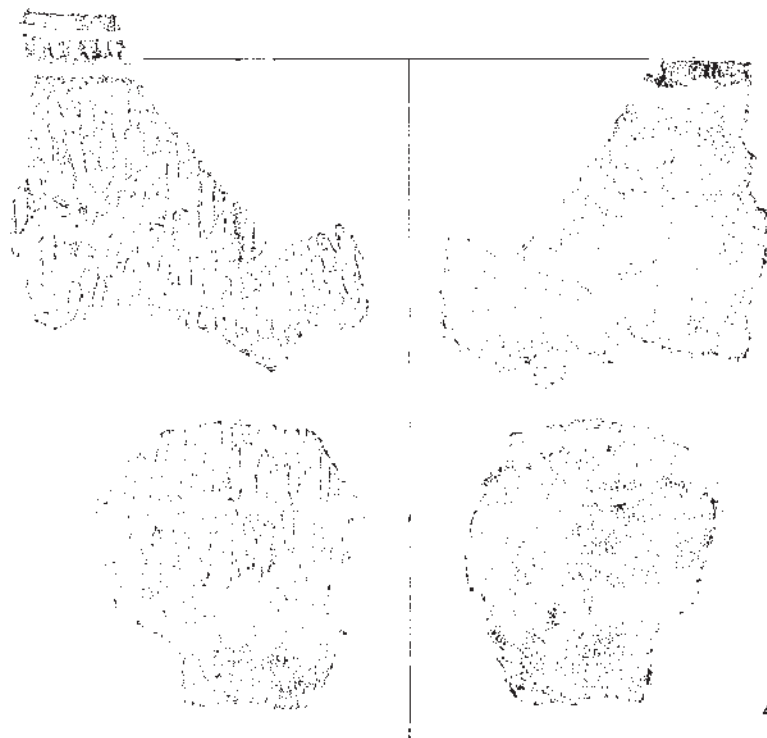
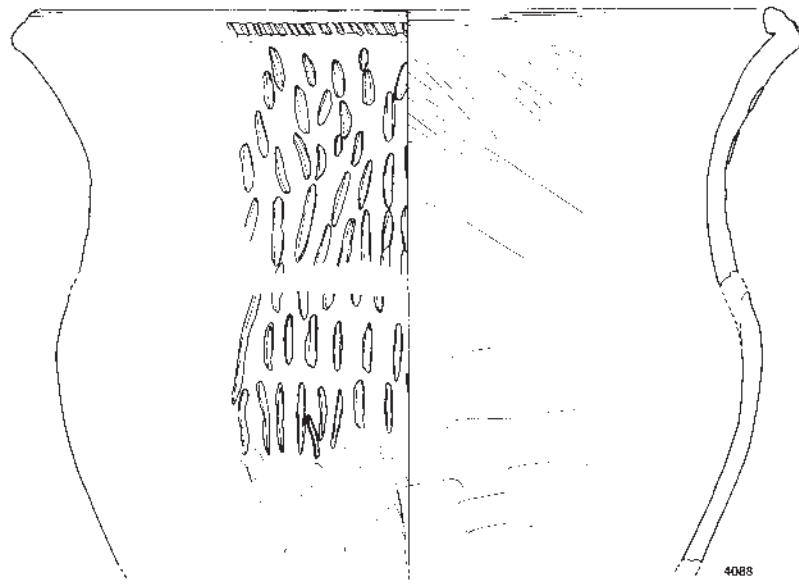
磨消縄文を施した4071～4073と無文だが口縁部を内側に屈曲させた4075は中津式、口縁部に外斜面を整形してそこに沈線と刻み列を入れた4075～4078・4088と口縁部を内側に折り返して明瞭な外斜面を整形した4079、それに頸部を縊らせて逆八字状に大きく口縁部を開かせ、端部をやや尖り気味に納めた条線施文の4080は広瀬土坑40段階の所産であろう。このうち4088は、頸部及び体部に縦の



第121図 第6次調査11区下層出土遺物実測図①(1:3)

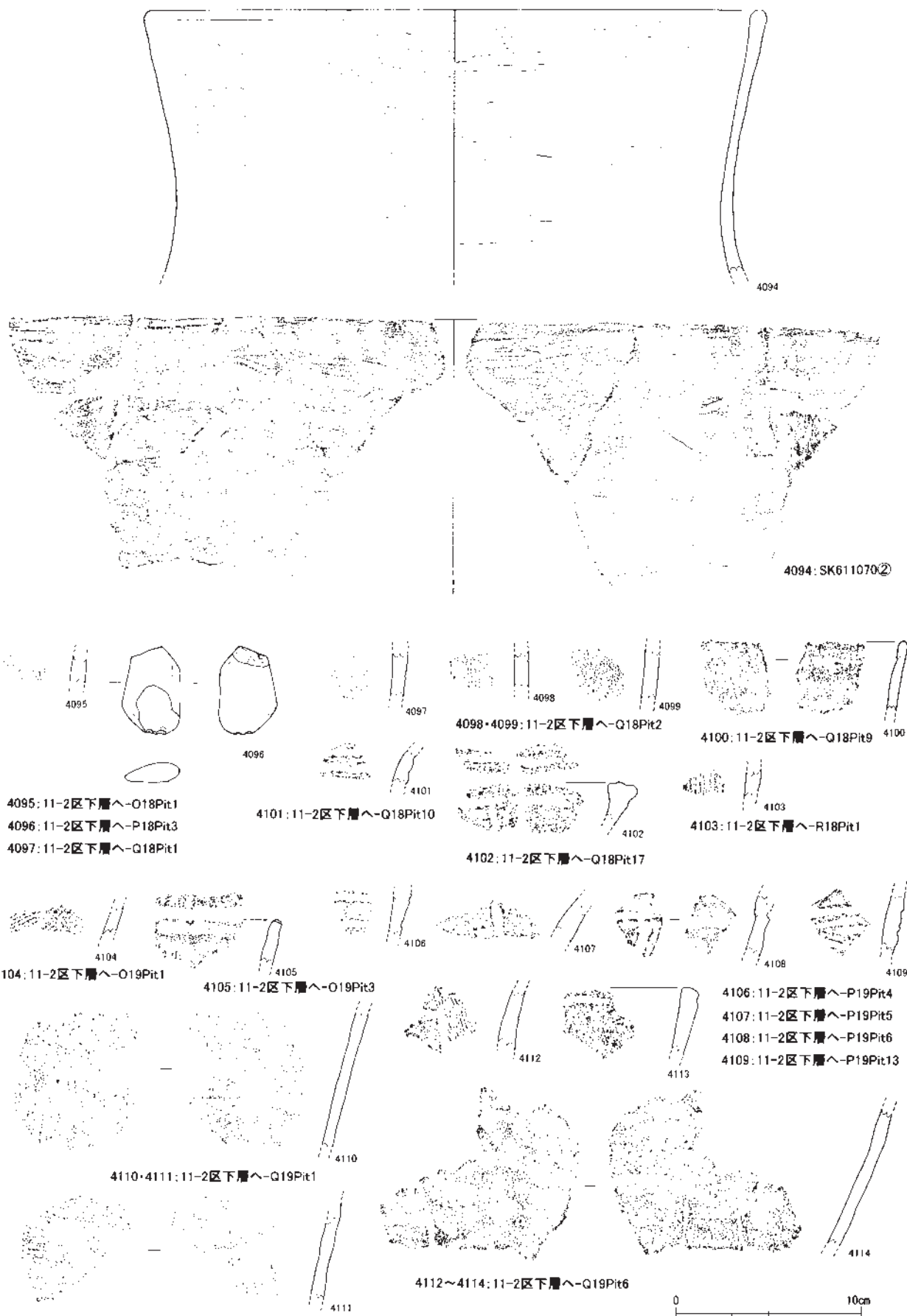


第122図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑫(1:3)

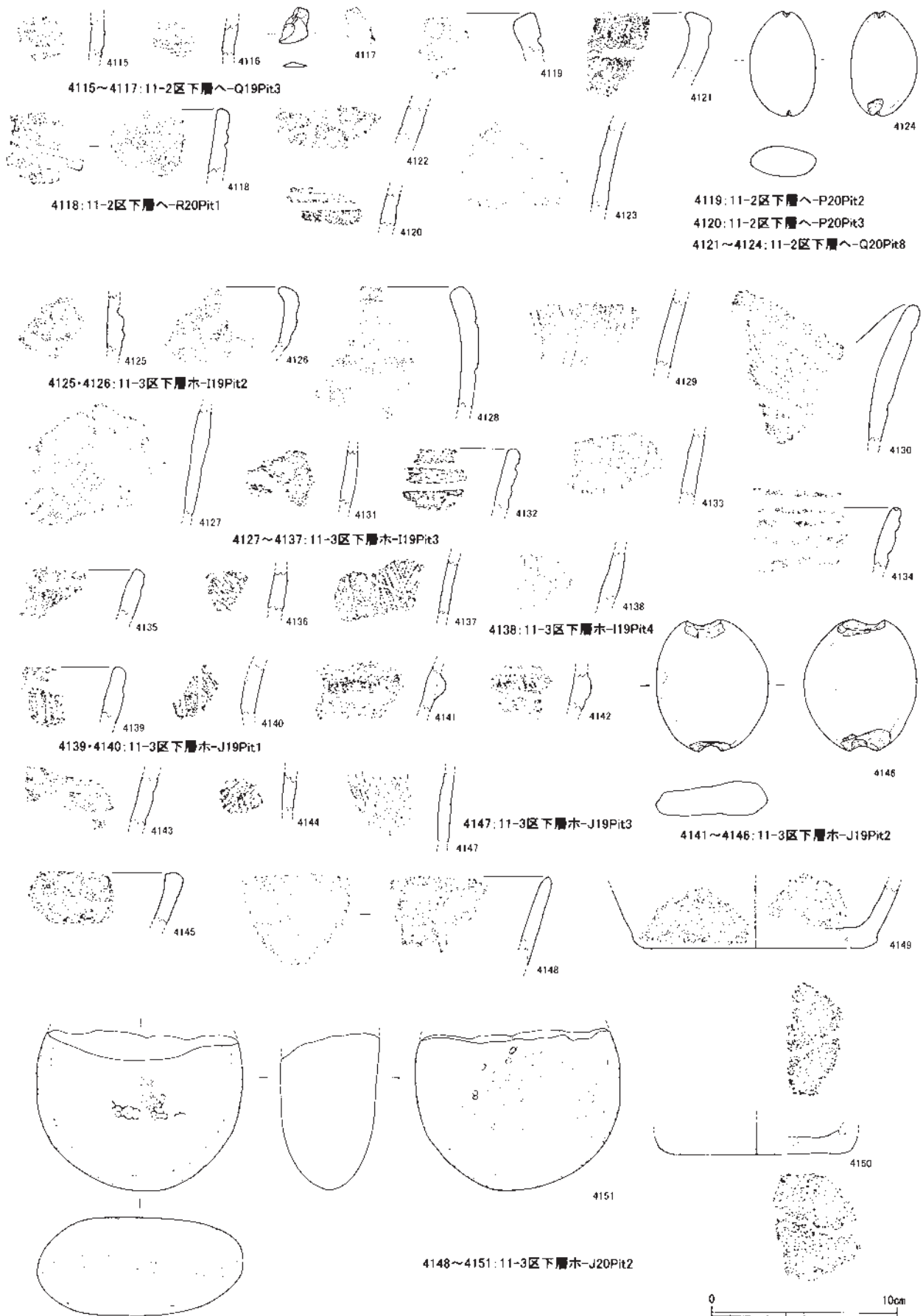


第123図 第6次調査11区下層出土遺物実測図③(1:3)





第124図 第6次調査11区下層出土遺物実測図④(1:3)



第125図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)

短沈線刺突を施した土器で、愛知県岩倉市権現山遺跡から出土したⅥ群 14 類土器(「類三十稲葉式土器」とされたもの)と類似する。ただし、権現山例よりも刺突の個々が縦長で、施文も横方向の列状刺突を基本とするものの、ややアトランダムである。逆く字形に折り曲げた口縁部の外斜面に沈線と刻み列を入れていることから、本例は広瀬土坑 40 段階に属するものであろう。他の無文や条線文も、中津式から広瀬土坑 40 段階に併行する時期であろう。4086 は扁平だがやや不正形の石材を用いた打ち欠き石錘、4087 はサヌカイトの剥片である。

#### S K611070出土遺物 (第 123・124 図 4089～4094)

4089 は、口縁上端部に刺突を入れ、外面に短沈線を入れた鉢で、施文の特徴は前述の 4088 に類似する。最大の破片である 4094 は口頸部に細密条痕風の 1 次調整の後、横方向の研磨を施した土器、4090 と 4091 は沈線内に磨消縄文を入れた土器、4092 は条線文、4093 は撚糸を施した土器である。

#### 下層へー018Pit1出土遺物 (第 124 図 4095)

沈線で文様を入れた小破片である。

#### 下層へーP18Pit3出土遺物 (第 124 図 4096)

切目石錘で、片側だけが遺存する。

#### 下層へーQ18Pit1出土遺物 (第 124 図 4097)

沈線と条線で構成された小破片である。

#### 下層へーQ18Pit2出土遺物 (第 124 図 4098・4099)

ともに条線が施された小破片である。

#### 下層へーQ18Pit9出土遺物 (第 124 図 4100)

端部を丸く収めた口縁部片で、ナデ調整による。

#### 下層へーQ18Pit10出土遺物 (第 124 図 4101)

沈線施文による胴部片である。

#### 下層へーQ18Pit17出土遺物 (第 124 図 4102)

平坦化した口唇部に 2 条沈線を引き、外面にも沈線施文を行った口縁部片である。広瀬土坑 40 段階に相当しよう。

#### 下層へーR18Pit1出土遺物 (第 124 図 4103)

条線を施した小片である。

#### 下層へー019Pit1出土遺物 (第 124 図 4104)

単節 LR を施した小片である。

#### 下層へー019Pit3出土遺物 (第 124 図 4105)

口唇に刻み、外面に条線を施した口縁部片である。

#### 下層へーP19Pit4出土遺物 (第 124 図 4106)

磨消縄文(単節 LR)を施した小片である。

#### 下層へーP19Pit5出土遺物 (第 124 図 4107)

沈線をもつ小片である。

#### 下層へーP19Pit6出土遺物 (第 124 図 4108)

胴頸部の境に横沈線、胴部に 2 本単位以上の沈線を斜めに施した破片で、広瀬土坑 40 段階に相当しよう。

#### 下層へーP19Pit13出土遺物 (第 124 図 4109)

沈線を組み合わせ文様施文した小片である。

#### 下層へーQ19Pit1出土遺物 (第 124 図 4110～4111)

4110 は外面縦方向、内面横方向、4111 は外面横方向に条痕を施した土器である。

#### 下層へーQ19Pit6出土遺物 (第 124 図 4112～4114)

口縁部片 4113 は肥厚した口縁部に外斜面をもち、端部直下に沈線を引いたもの、4112 と 4114 はともに体部片で 4112 は沈線と条線、4114 はナデ調整による。

#### 下層へーQ19Pit3出土遺物 (第 125 図 4115～4117)

単節 RL の磨消縄文を施した 4115、条痕を施した 4116、サヌカイト製剥片の 4117 がある。

#### 下層へーR20Pit1出土遺物 (第 125 図 4118)

面取りした口唇から 2 条沈線を斜め方向に引き下ろした文様をもつ口縁部片である。

#### 下層へーP20Pit2出土遺物 (第 125 図 4119)

口唇を面取りして内斜面をもつ口縁外面に沈線を引いた口縁部片である。

#### 下層へーP20Pit3出土遺物 (第 125 図 4120)

沈線を引いた胴部小片である。

#### 下層へーQ20Pit8出土遺物 (第 125 図 4121～4124)

口縁部に強いヨコナデを施して外斜面を形成する 4121、沈線による文様を施文した 4122、ナデ調整の 4123、切目石錘である 4124 がある。

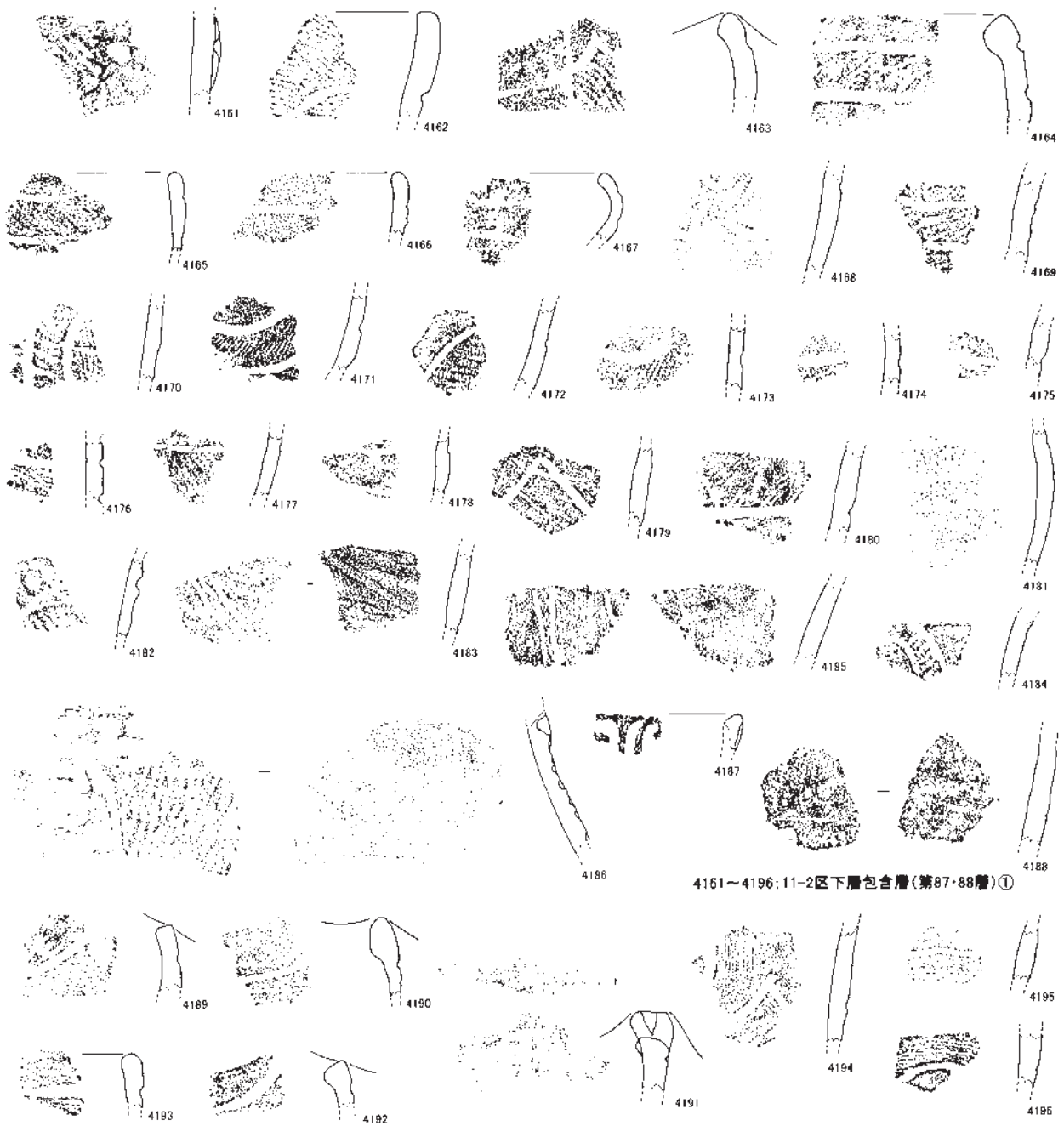
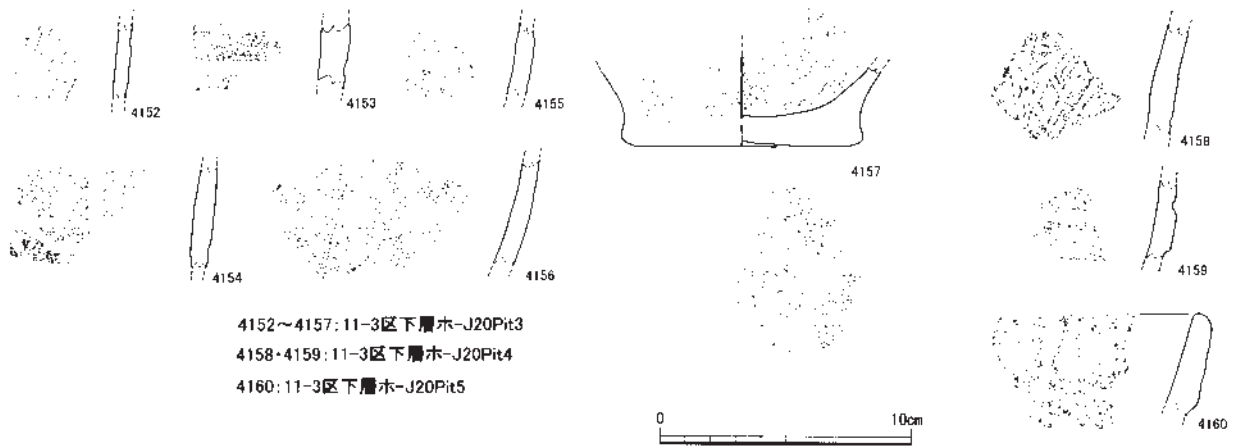
### 2.11-3 区下層遺構面

#### 下層ホーI19Pit2出土遺物 (第 125 図 4125～4126)

4125 は低い隆帯上に羽状刺突を施した小片、4126 はヨコナデにより若干内側へ折り返した口唇に外斜面を持たせ、外面に沈線を弧状に引いた口縁部片である。

#### 下層ホーI19Pit3出土遺物 (第 125 図 4127～4137)

4128・4130・4132・4134～4135 は口縁部片で、



第126図 第6次調査11区下層出土遺物実測図①(1:3)

4128 は単節 R L の磨消縄文、4130 は磨消条線、4132 は 3 条沈線、4134 は口唇に刺突、口縁外面に 3 条沈線、4135 は単節 L R の磨消縄文を施している。その他は胴部片で、4127 はタテ沈線に綾杉状の刺突を組み合わせた胴部片、4129 は単節 R L による磨消縄文、4131・4133 は沈線施文、4136 は細い斜刻みの爪状刺突、4137 は条線を羽状に施したものである。

#### 下層ホ-I19Pit4 出土遺物 (第 125 図 4138)

沈線列を縦方向に施した胴部片である。

#### 下層ホ-J19Pit1 出土遺物 (第 125 図 4139・4140)

4139 は口縁部片で、丸く収めた口縁下部に横沈線を引き、その下部に沈線列を縦方向に施文している。4140 は縦沈線に短沈線列を斜めに組み合わせたもので、短沈線は羽状になるかもしれない。

#### 下層ホ-J19Pit2 出土遺物 (第 125 図 4141～4146)

4141～4143 は横方向に無文隆帯を貼りつけたもので、4142 と 4143 はその上下を沈線で顕在化している。4144 は縄文施文の小片、4145 は口唇をやや肥厚させたナデ調整の口縁部片である。4146 は打ち欠き石錘で、やや扁平な楕円形の石材を用いている。

#### 下層ホ-J19Pit3 出土遺物 (第 125 図 4147)

条線文かと思われるが、器面風化が著しく、詳細不明である。

#### 下層ホ-J20Pit2 出土遺物 (第 125 図 4148～4151)

4148 は口縁部片で、口唇をやや尖らせ気味に収める。4149 と 4150 は底部片で、ともにナデ調整による。4151 は磨石・敲石で、側面・平面ともに敲打痕ないしは擦痕が残る。

#### 下層ホ-J20Pit3 出土遺物 (第 126 図 4152～4157)

4152～4156 は胴部片で、いずれも沈線による装飾がされており、4156 は沈線間に刻み列を入れる。4157 は底部片で、ナデ調整による。

#### 下層ホ-J20Pit3 出土遺物 (第 126 図 4158・4159)

4158 は条線、4159 は沈線が施された胴部片である。

#### 下層ホ-J20Pit5 出土遺物 (第 126 図 4160)

段状に肥厚させた口縁部の直下に刻み列を入れた口縁部片である。

### 3. 下層包含層

ここでは、下層包含層から出土した縄文時代遺物について扱う。特徴的なものを中心に概観していき

たい。

#### 11-2 区下層包含層 (第 126～135 図 4161～4407)

4161 と 4162 は中期末に属する深鉢片である。4161 は、北白川 C 式 B 類に由来する口縁直下が無文帯で、その下位に橋状把手と楕円区画を配した土器だが、橋状部は退化して肥厚するだけとなり、その頂部に凹点を入れる。楕円区画の内側には斜沈線列が配されている。4162 は段状肥厚させた口縁外面に単節 L R を施し、その下位に沈線が入る。

4163～4167・4189～4193・4201～4205・4207 は中津式に属する口縁部片で、4167 は鉢であろう。風化が大きく不明なものもあるが、基本的には磨消縄文ないしは条線充填、もしくは沈線文のみでの施文である。このうち 4164 は結節縄文もしくは付加条縄文の可能性もある。また、4205 は沈線で小さな波状を描いている。

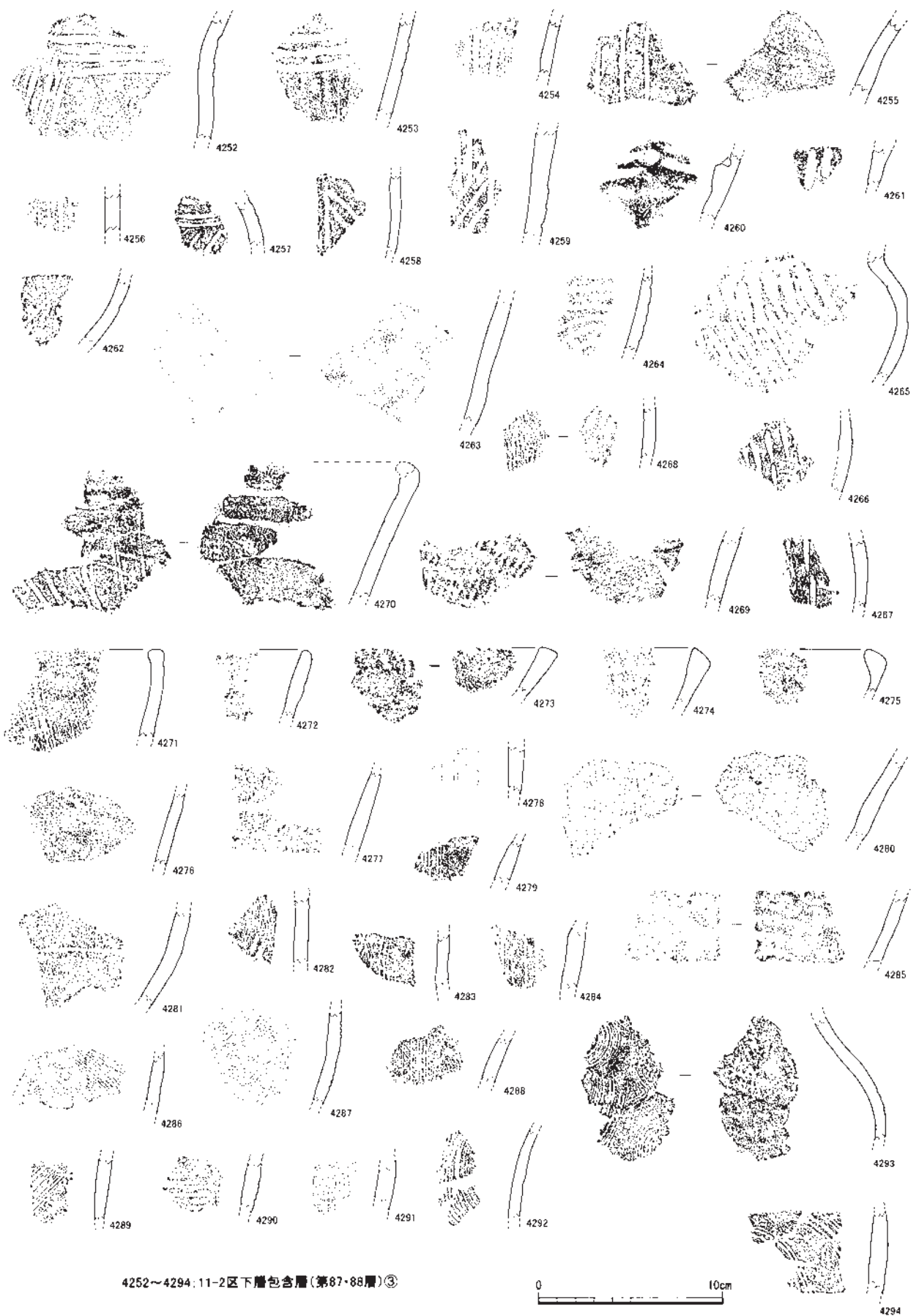
4168～4181・4184・4194～4200 は、中津式の胴部片で、4179 は不明瞭だが 4168～4181・4184 が磨消縄文、4194～4198 は沈線内に条線を施す。縄文をもつものについては、原体はやや L R 優勢である。4199 と 4200 は風化が激しく、施文の詳細は不明である。なお、4171 は条線の可能性もある。

4182～4183・4185～4188 は、中津式から北白川上層式である。このうち 4183 と 4185 は、幅狭の磨消縄文帯で、中津式から福田 K 2 式併行期、沈線上に 8 字状の小隆帯を貼付した 4182 と頸胴部の境界に凹点入りの低隆帯を貼付し、下位に縄文と沈線による蛇行文等を入れた 4186 は北白川上層式に相当しよう。また、口唇部に内斜面をもち、外面に太沈線を施す口縁部片 4187 は、広瀬土坑 40 段階の所産であろう。4188 は、横位に引いた細い沈線の上に単節 L R を施している。

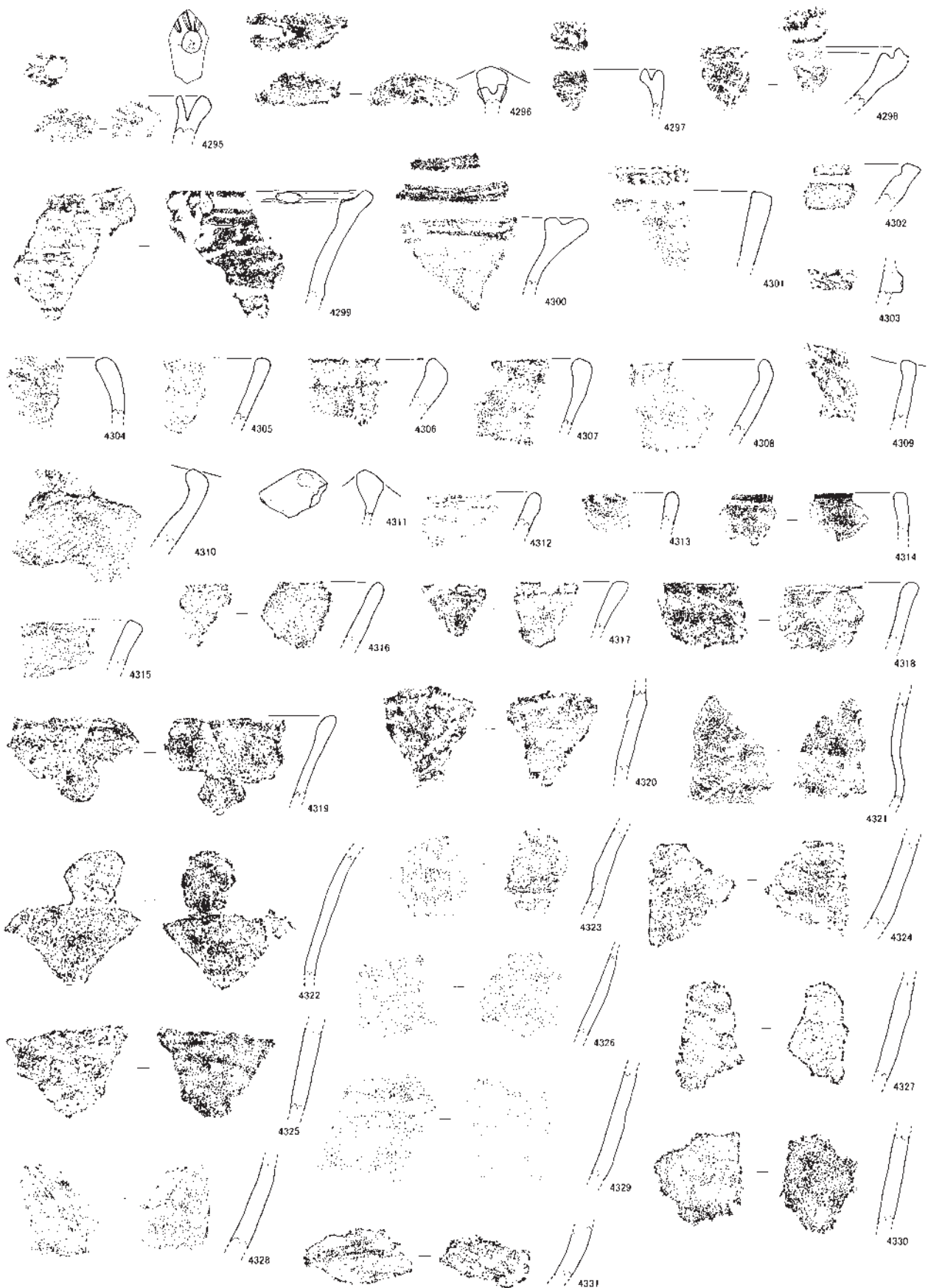
4206・4208～4218 は、福田 K 2 式から北白川上層式にかけての口縁部片である。ただし、4208 は、一見すると北白川上層式の口縁部片のようにもみえるが、中期末の北白川 C 式 B 類の系譜、すなわち前述の 4161 のさらに退化したものと考えると中期末～後期初頭のものである可能性も残る。4209・4211・4212・4215～4218 は口縁部に上端面もしくは外斜面をもつもので、4209 以外はその上に沈線もしくは沈線+刻み列を施した口縁部をもつ。概ね



第127图 第6次調査11区下層出土遺物実測图①(1:3)



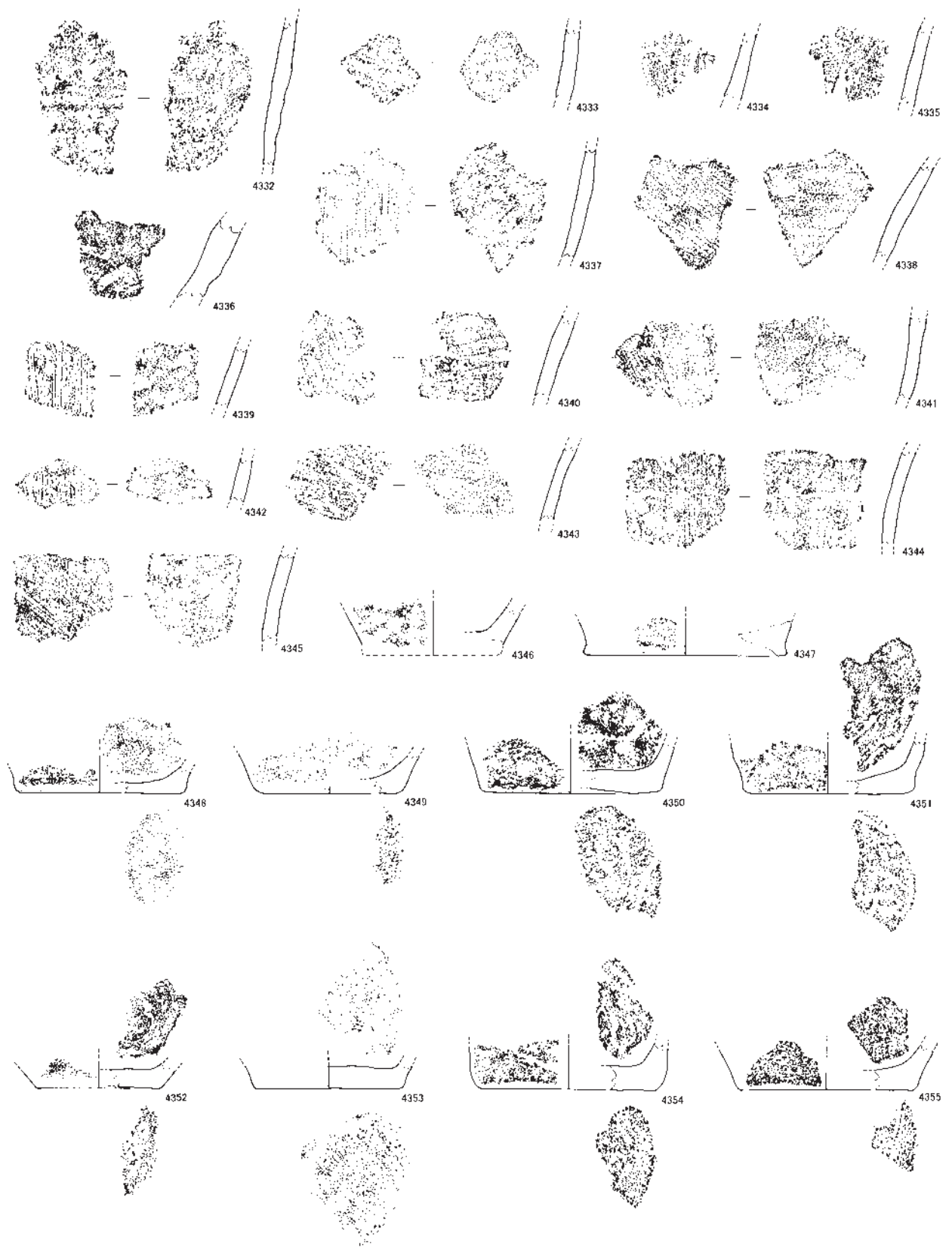
第128図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑩(1:3)



4295~4331: 11-2区下層包含層(第87・88層)④

第129図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑨(1:3)





4332~4355: 11-2区下層包含層(第87・88層)⑤



第130図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)

福田K 2式から広瀬土坑 40 段階に相当する。4213 と 4214 は口縁部に付けられた筒形突起で、沈線列と刻み入りの縦隆で飾られる。広瀬土坑 40 段階のものであろう。4206・4210 は口縁部を縁带状に広げたもので、4206 は内外に刺突と縦押し引きを加える。縁帯文成立期のものであろう。

4219～4265 は、1 条沈線から多重沈線により文様表出した胴部片を一括した。このうち、2 条もしくは 3 条沈線により文様を表出した 4251～4253 は、広瀬土坑 40 段階に相当のものであろう。また、多重沈線を重ねた 4265 は、北白川上層 I 式に多い文様構成である。

4266 と 4267 は、胴部に斜行の短沈線を重ねた土器で、前述の S K 611069 出土の 4088 と同類であろう。

4268 と 4269 は、ともに縄文 L R を施した胴部片である。

4270 と 4275 はナデもしくは条線施文の口縁部片で、4272 は緩やかだがその他は口縁部を内側に折り返した 4270、上端面をもつ 4271、外斜面を形成する 4273～4275 がある。概ね広瀬土坑 40 段階の所産であろう。

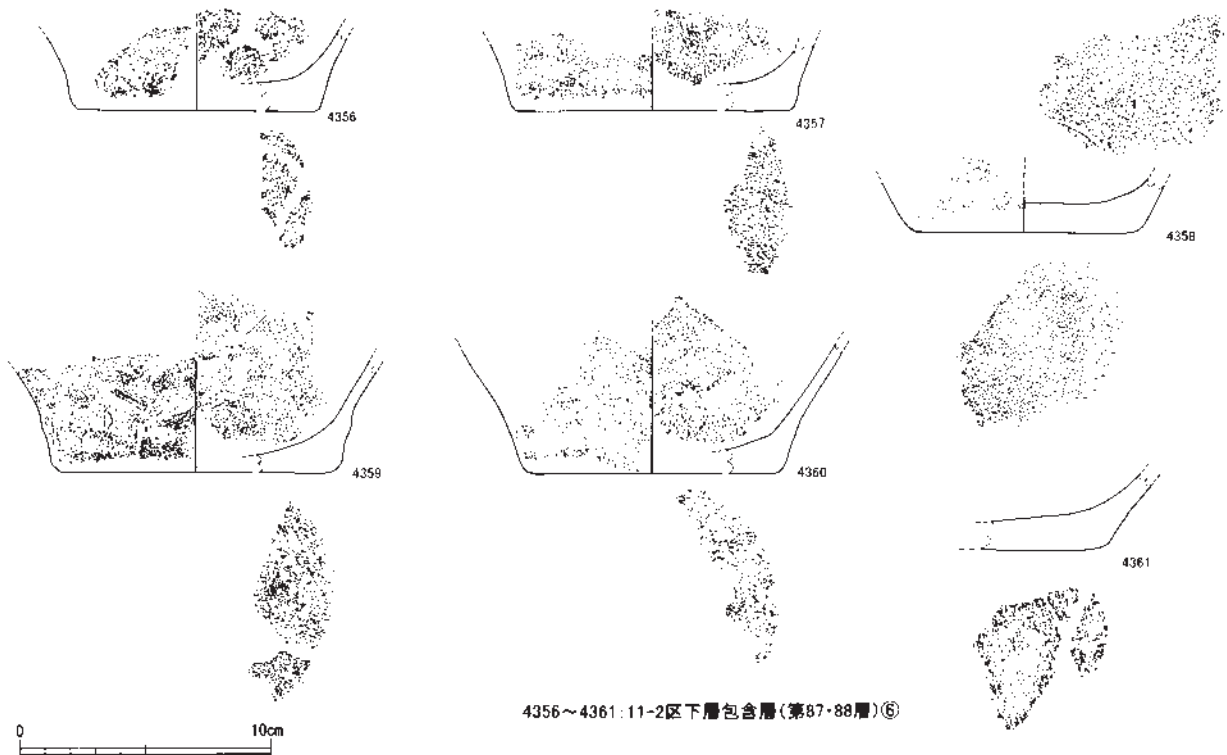
4276～4294 は、外面に条線を施した胴部片であるが、4285 はタテケズリの可能性がある。このうち 4293 は、頸部が強く縊れ、胴部が張る器形で、条線を縦方向に波状に重ねている。

4295～4302 は、口唇部を拡張し、上端面もしくは外斜面をもつもので、それぞれ沈線もしくは沈線+刻み、あるいは沈線+刺突を施している。いずれも研磨もしくはナデにより外面無文となる。4302 は内面に沈線をもった鉢であろう。

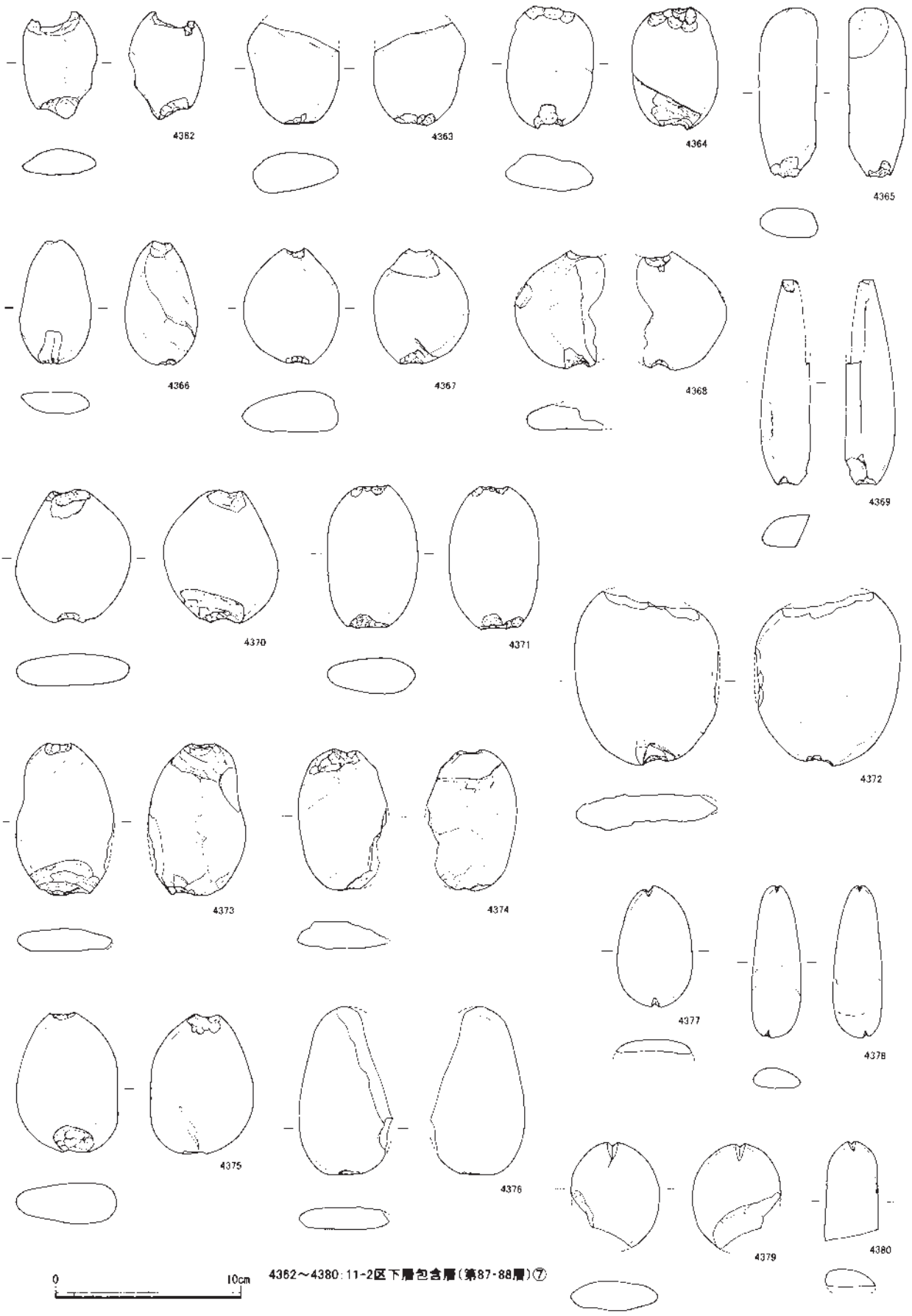
4303 は、隆帯上に押し引き状の刺突をもつ小片である。

4304～4319 は口縁部片で、いずれもナデもしくは研磨により内外面ともに無文となる。口縁端部は、4313 や 4316 のように丸く収めるものもあるが、多くは肥厚あるいは内側へ折り返している。4304 は口縁部がかなり内弯気味で、鉢の可能性はある。

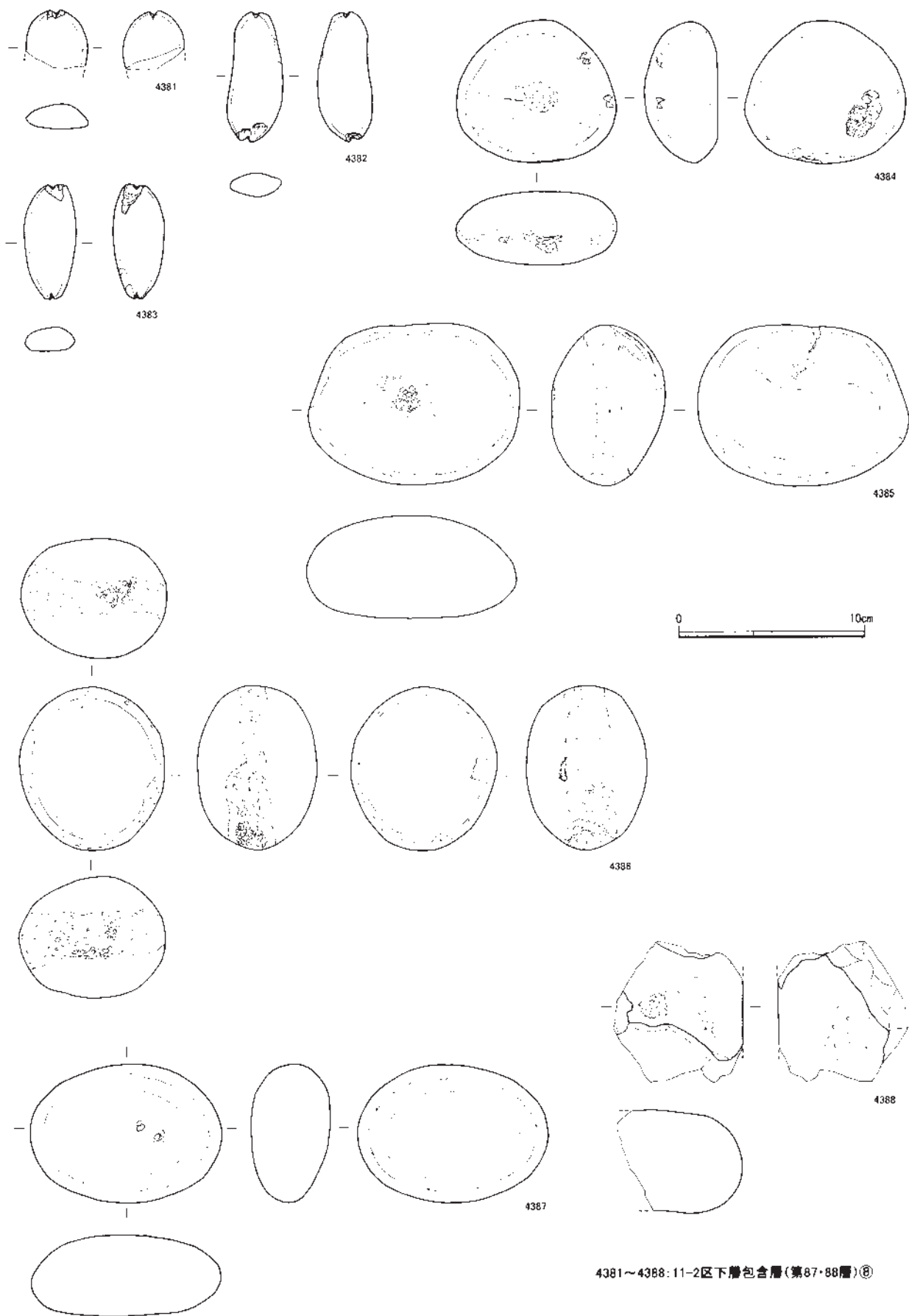
4320～4333・4336 は、研磨もしくはナデ調整による胴部片である。このうち 4320 は外面に 2 条沈線、4322 は外面下端に沈線、4324 は内面に沈線、4336 は外面に沈線をもつ。また 4329 はケズリを、4328 は条線をそれぞれ加えている可能性があるが、



第131図 第6次調査11区下層出土遺物実測図①(1:3)

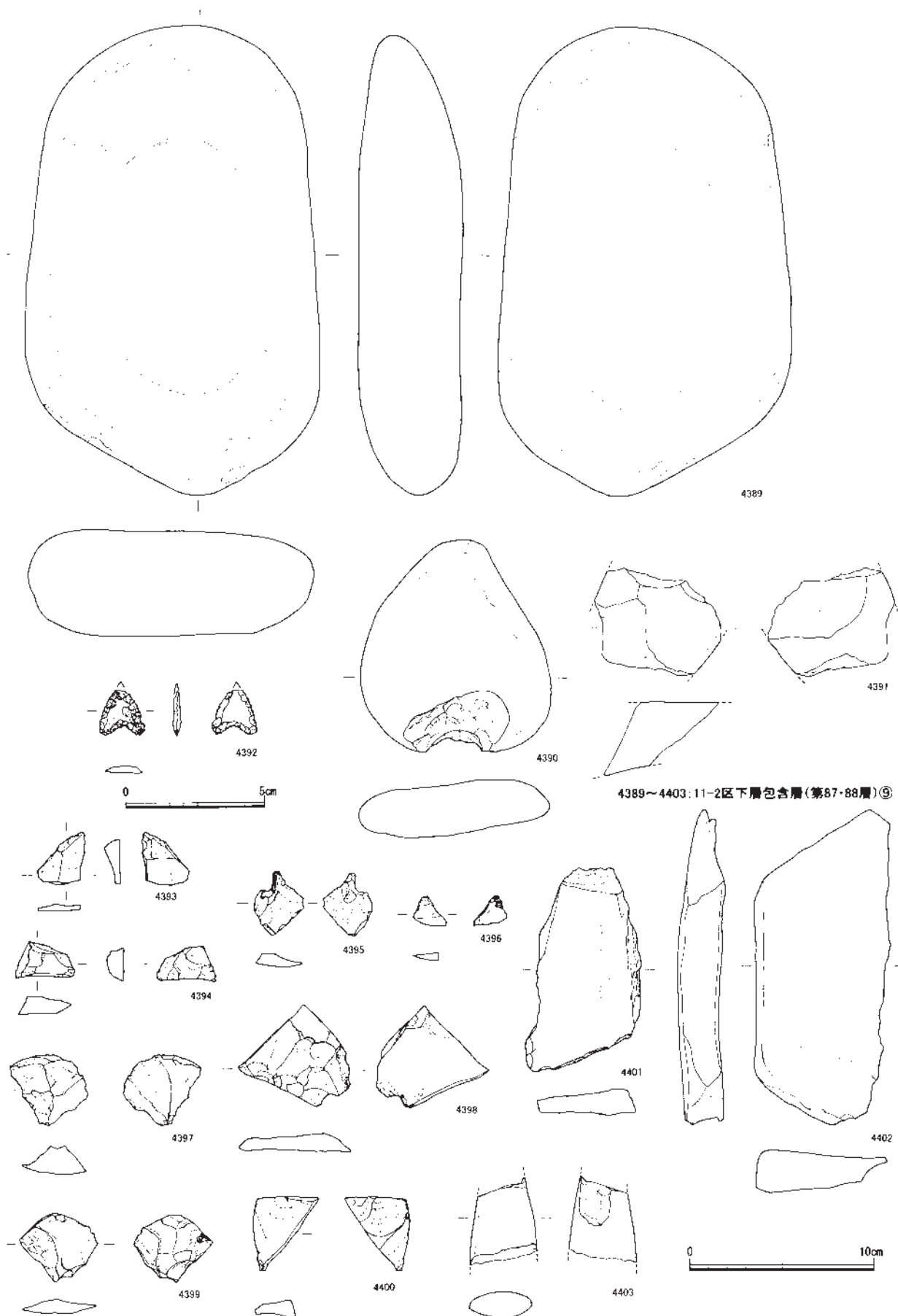


第132図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)

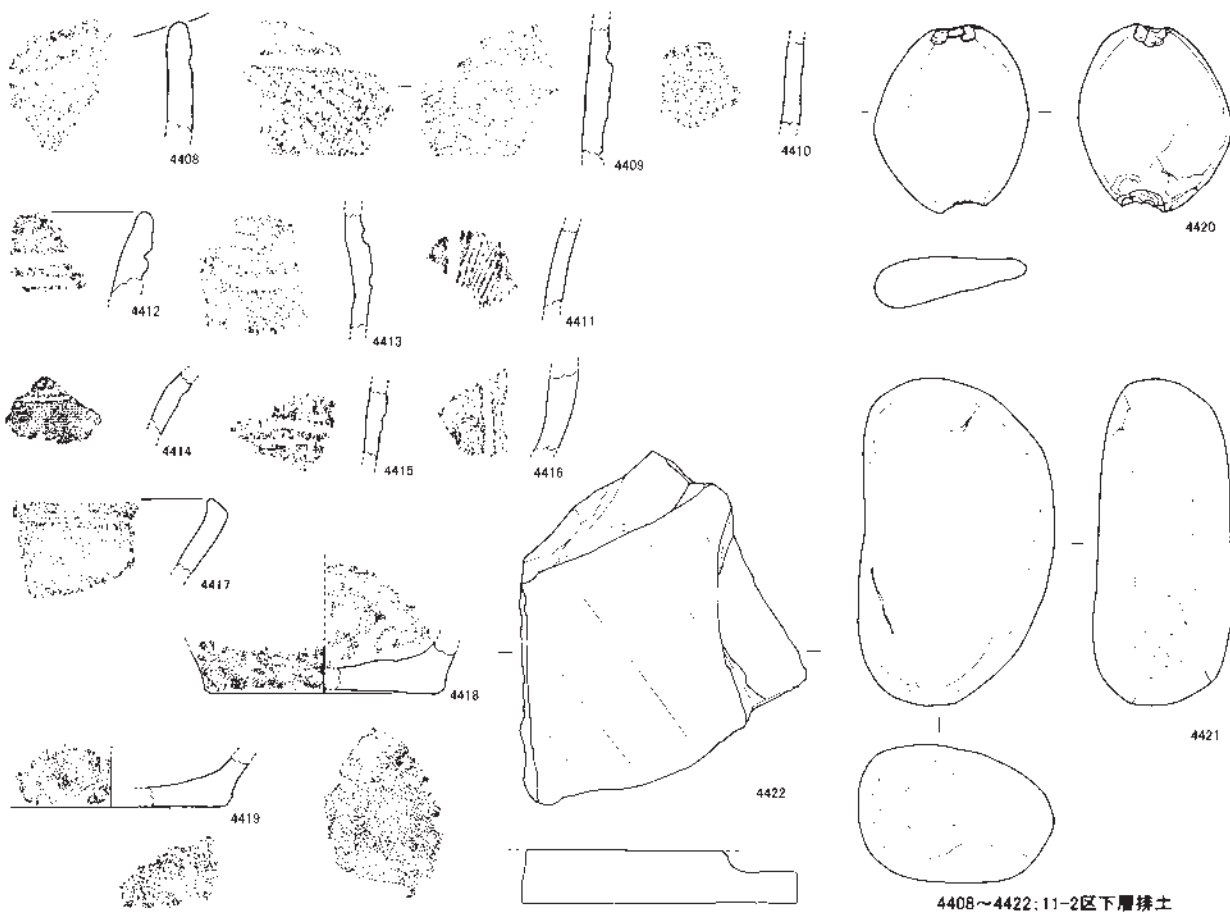
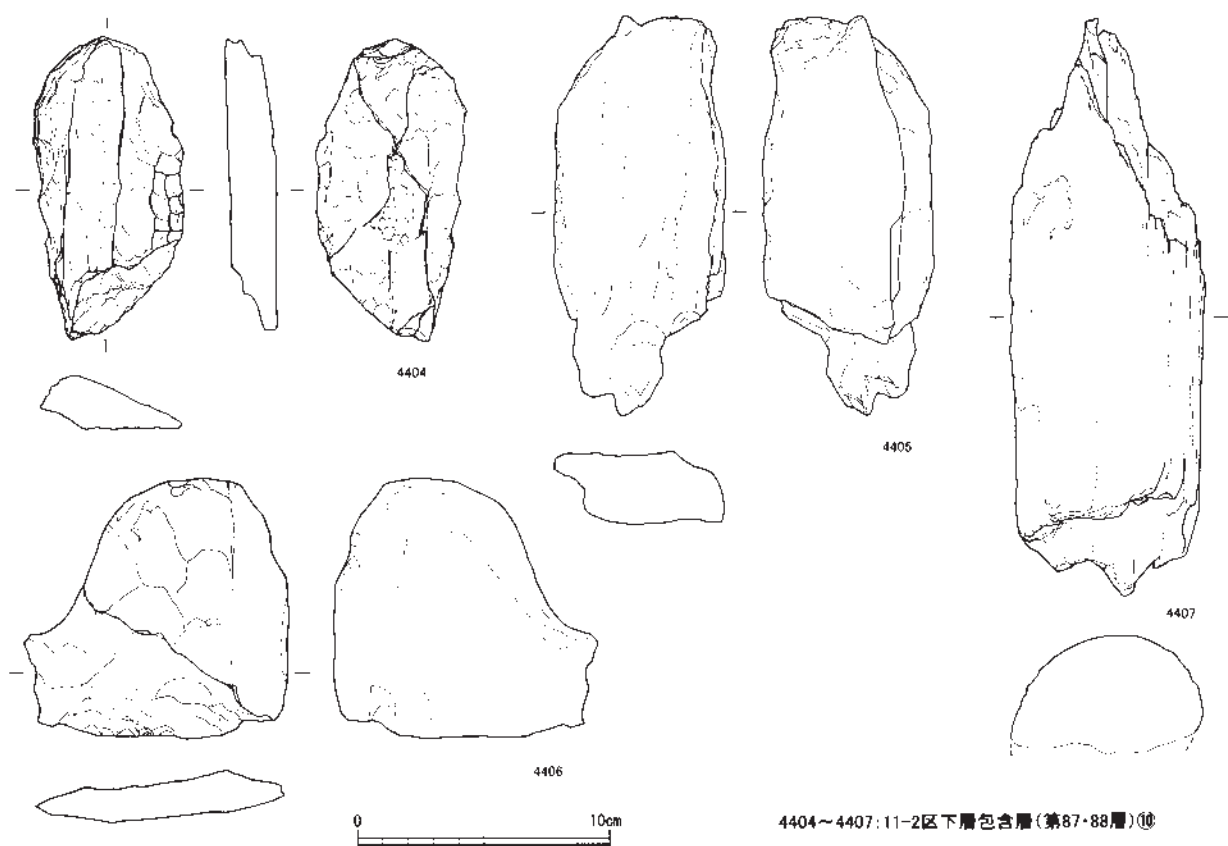


4381~4388: 11-2区下層包含層(第87・88層)⑧

第133図 第6次調査11区下層出土遺物実測図③(1:3)



第134図 第6次調査11区下層出土遺物実測図㉔(1:3、4392=1:2)



第135図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)

器面の状態が悪く、明瞭ではない。

4334 と 4335 は器面風化が著しく、調整は不明である。

4337 ～ 4345 は、条痕もしくは条線による器面調整をもつ土器で、4343 は外面にケズリも施している。このうち、条痕とみられるものは 4337・4338・4340 が該当しよう。

4346 ～ 4361 は底部片で、4346・4347・4361 は小片のため径の復元までには至らない。基本的にナデ調整で、4350 と 4352 は微かに上げ底となるが、他は平底である。4351・4354・4359 など底部に何らかの圧痕があるものもあるが、明確な網代痕などは認められなかった。

4362 ～ 4376 は、打ち欠き石錘である。多くが扁平な楕円形の石材を利用しているが、このうち、4365 と 4369 は細長い紡錘状の石材を用いている。

4377 ～ 4383 は切目石錘である。細長い紡錘形の 4378・4380・4382・4383 と、やや扁平な楕円形石材を用いる 4377・4379・4381 がある。

4384 ～ 4391 は、敲石・磨石である。平坦部もしくは側面に敲打痕をもつ 4384 ～ 4388 が敲石、敲打痕が明瞭でなく、平坦部が平滑な 4389 ～ 4391 が磨石ないしは台石の類に相当しよう。なお、石材は、4364 ～ 4377・4379 ～ 4386・4390 ～ 4391 が砂岩、4387 と 4389 が火成岩、4388 が花崗岩である。

4392 は、黒曜石製の石鏃で、基部が凹凹凹基式である。

4393 ～ 4400 は、剥片である。4394 ～ 4396・4398・4400 がサヌカイト製、その他がチャート製である。

4401 と 4402 は石皿で、図示した平坦面は緩やかに凹んでいる。4401 は緑泥片岩、4402 は緑色岩である。

4403 は、やや扁平で側面が丸いながらも刃状に薄く、石刀とみられる破片である。泥岩製である。

4407 は、泥質片岩製で、片側が欠損するものの、断面形は半円形に丸みを呈しており、石棒とみられる。一部、被熱を受けた部分がみられる。

4404 ～ 4406 は緑泥片岩製であるが、特に 4404 は剥離させるなど加工した痕跡が明瞭である。石棒などが破碎した破片か、そうした石製品を作ろうとした残材などの可能性がある。

#### 11-2 区下層排土 (第 135 図 4408 ～ 4421)

4408 ～ 4409 は中津式とみられる土器で、4408 は器面風化が激しいが磨消縄文もしくは沈線施文の波状口縁部、4409 は単節 R L の磨消縄文を施した体部片である。

4410 と 4411 は沈線に条線等による斜行文を組み合わせたもの、4412・4413・4415・4416 は沈線、4414 はナデ調整の土器で、4417 は不明瞭だが条痕らしき痕跡をもつ。底部 4418 と 4419 はナデによる。

4420 ～ 4422 は石製品で、4420 は花崗岩製の打ち欠き石錘、4421 は砂岩製の敲石だが使用痕は乏しい。4422 は砂岩製の砥石である。

#### 11-3 区下層断割 (第 136・137 図 4423 ～ 4458)

最も破片の大きい 4423 は、平縁の口縁部の口唇直下を無文とし、その下位に橋状把手の退化形態である上下の凹点隆帯と隆帯による眼鏡状の区画を横位に配し、胴部に大小の逆 U 字沈線を描いて大きい側の内部は沈線を羽状に充填したものである。4424 も口唇直下を無文帯とし、上下凹点隆帯をもつのは同じだが、眼鏡状隆帯区画内側に刺突文を入れ、胴部は逆 U 字沈線を軸に羽状沈線を描いている。ともに北白川 C 式 B 類に相当する。

4425 ～ 4431 は、口縁部に凹点や羽状刻み、刺突などを配した中期末の土器である。

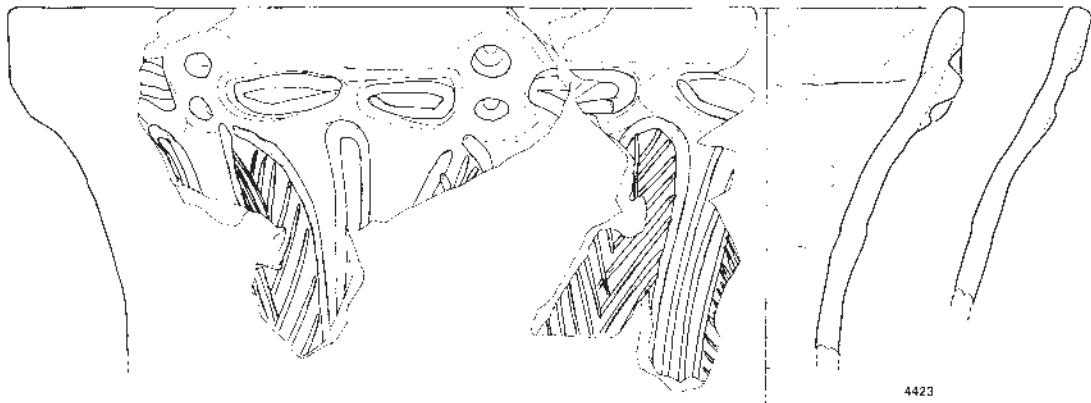
4432 ～ 4435 は、筒状突起を有するなど広瀬土坑 40 段階に相当する土器であろう。

4436 ～ 4438 はやや肥厚気味の口縁部に沈線を配した土器で、中津式に相当しよう。波状口縁の内面に 2 段の刺突列をもつ 4439 も同時期の所産であろう。

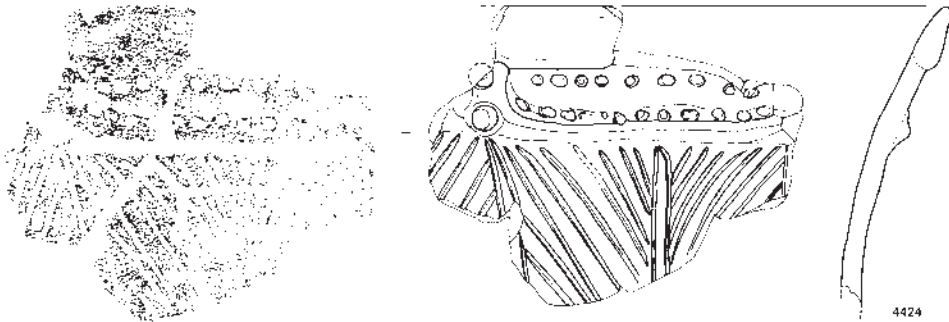
4440 ～ 4458 は、沈線や条線、ナデ、あるいはそれらを組み合わせた胴部片を一括している。中期末から後期前葉の複数の時期を含むとみられる。

#### 11-3 区下層包含層 (第 137 図 4459 ～ 4475)

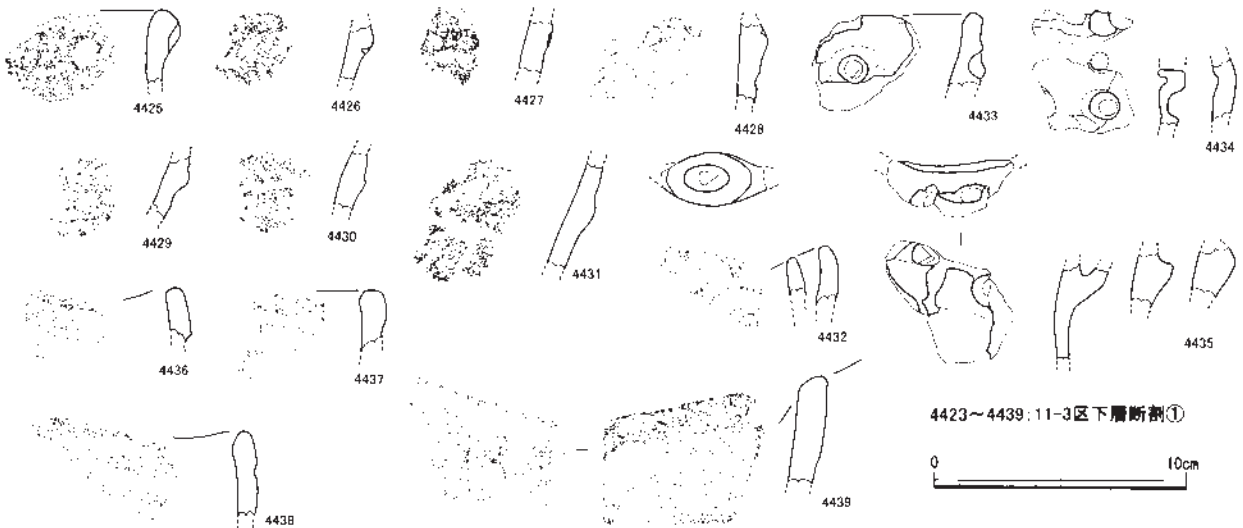
4459 ～ 4471 は、条線や沈線、磨消縄文などを施した中期末から後期前葉の土器である。このうち 4459 は、口唇直下を無文帯とし、その下に低い隆帯の区画内に羽状列点を配した土器、4460 は山形状の口縁部片とみられる土器で、刻みを施した隆帯を貼付しているが、器面風化が大きく詳細は不明である。底部 4471 はナデ調整による。



4423



4424



4423~4439:11-3区下層断割①

0 10cm

第136図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑥(1:3)



4472～4474は打ち欠き石錘、4475はサヌカイト製の剥片である。(穂積)

### (13) 12区

#### 1. SA612031出土遺物 (第138図)

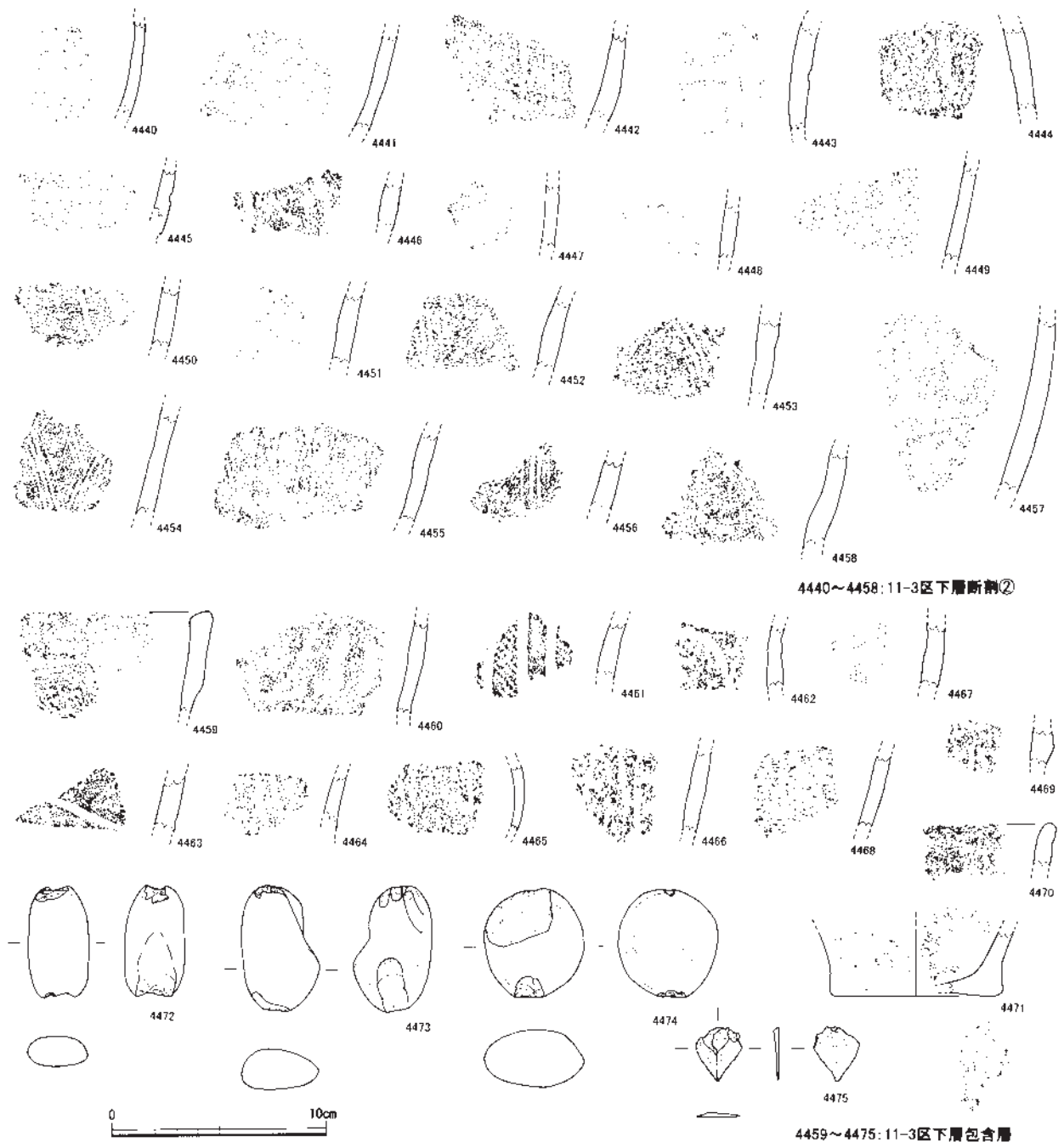
柱列の柱穴から土師器の杯(4477)、甕(4478～4480)、黒色土器の椀(4481)が出土しているが、4478・4479は古相を示し、混入と思われる。4480は口縁端部を内に巻込む傾向はみられず、斎宮跡第

Ⅱ期第3段階より降らないものと思われるが、黒色土器が共伴するため斎宮跡第Ⅱ期の前半あたりと思われる。

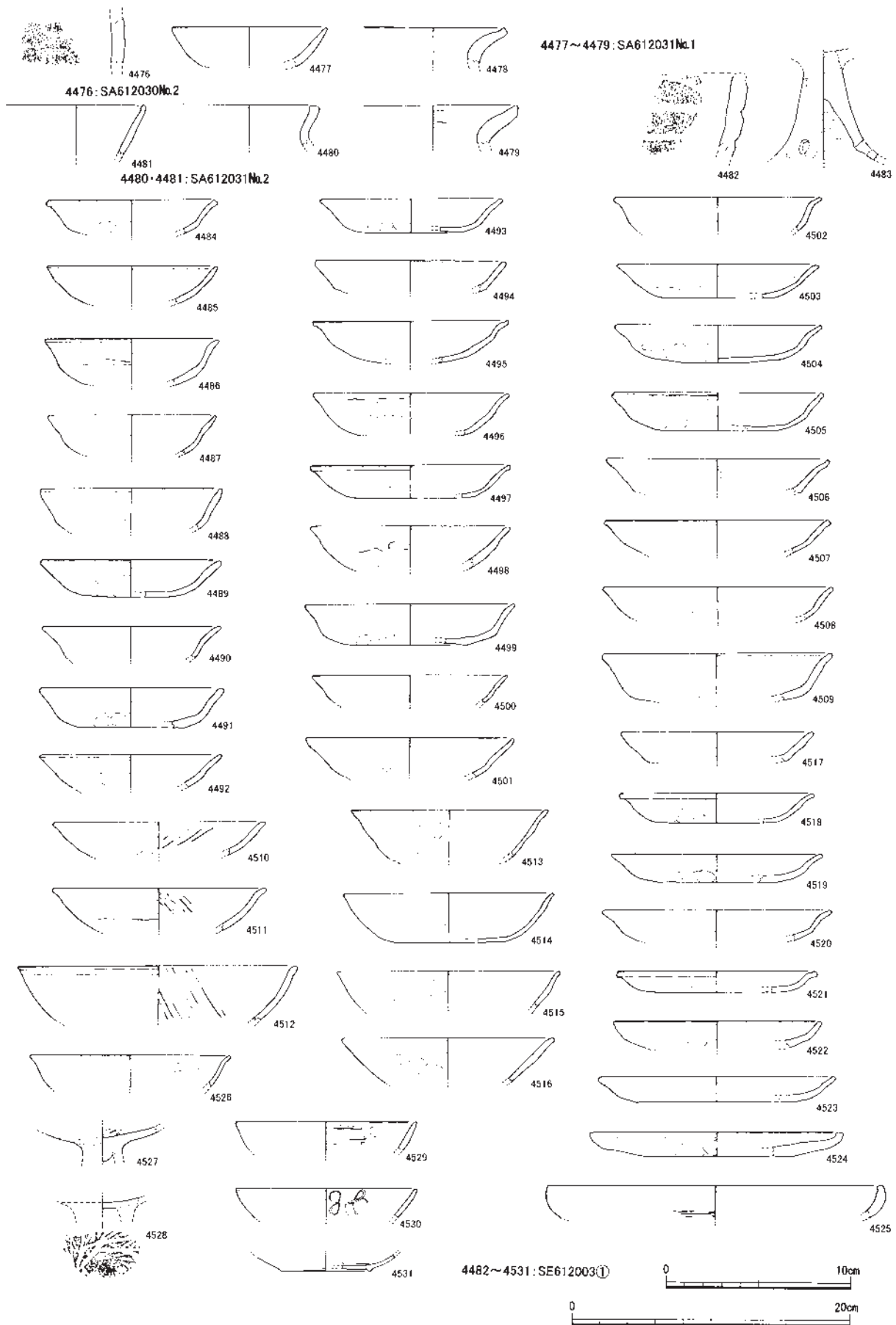
#### 2. SE612003出土遺物 (第138・139図)

土師器の杯皿類や灰釉陶器等、多量な遺物が出土している。

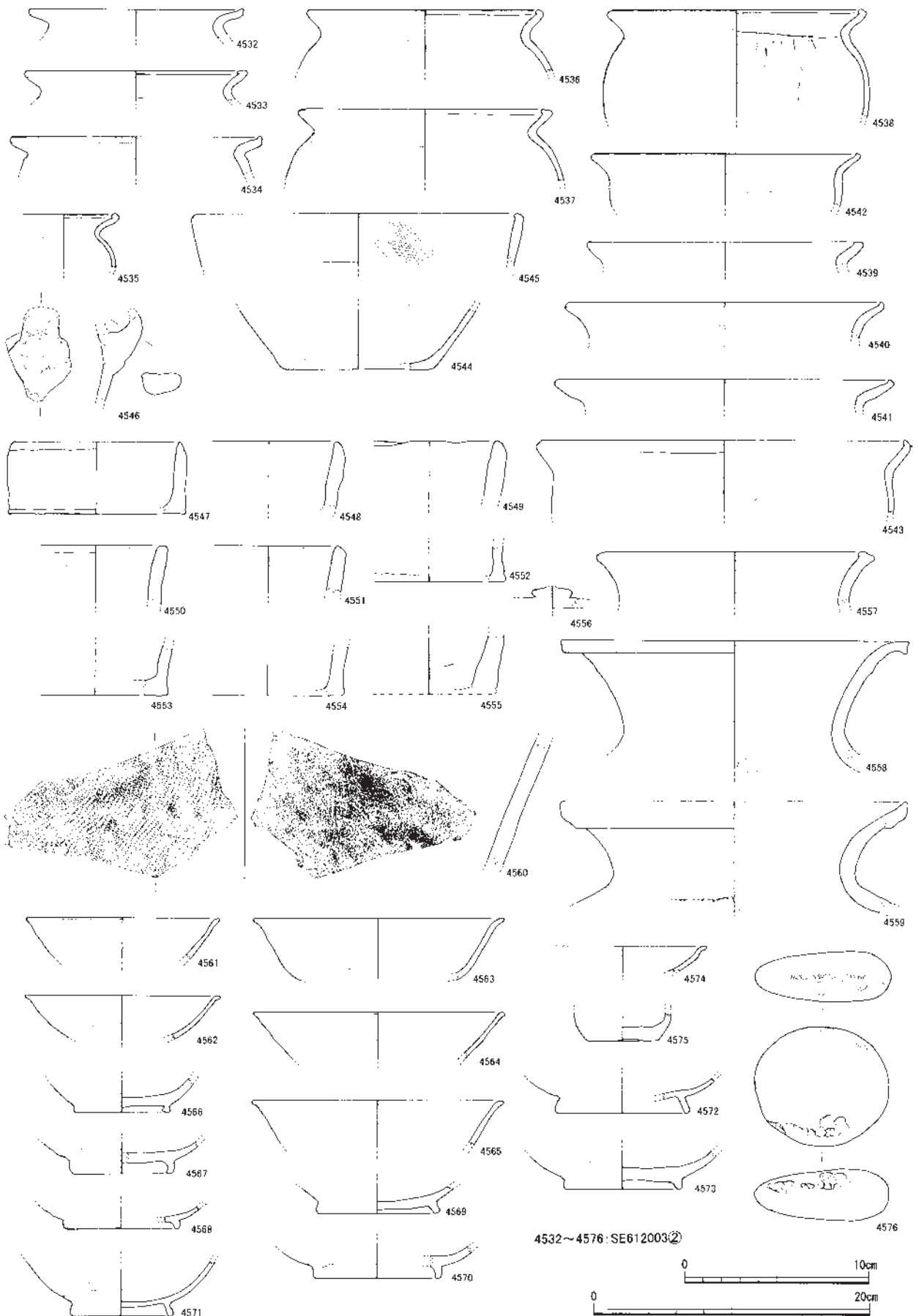
4484～4509は土師器の杯である。口縁部は強いヨコナデのために外反し、ヨコナデの範囲が縮小しているものもある。底部外面は未調整であり、器



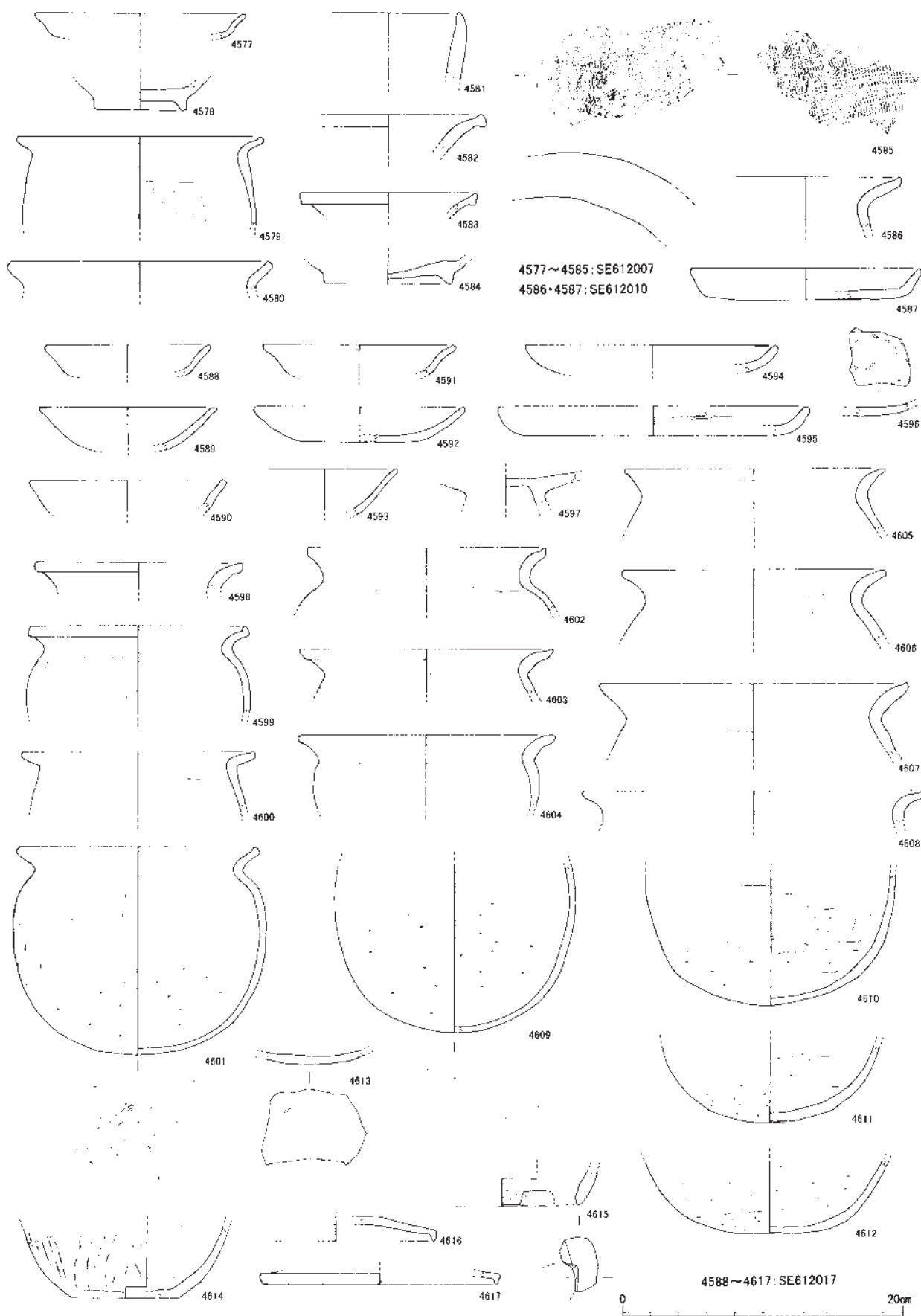
第137図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑦(1:3)



第138図 第6次調査12区出土遺物実測図①(1:4、4476・4482=1:3)



第139図 第6次調査12区出土遺物実測図②(1:4、4576=1:3)



第140図 第6次調査12区出土遺物実測図③(1:4)

壁のやや薄いものも散見される。4510～4516を椀とした。外面には指頭圧痕が目立つが、内面に放射暗文を施すものも多い。4513は図示よりも口径が大きくなる可能性がある。4517～4525は皿である。特徴は杯と同様であるが、4525は外面をヘラミガキで調整し、内弯する口縁部をもつ古相を示すもので、混入かもしれない。4527・4528は高杯、4532～4541・4543は甕である。甕の口縁端部は内に若干折返すものが多い。4542は平底の鉢の可能性があり、4544も同様である。4545は甌の口縁部、4546も甌の把手としておく。

4526はロクロ土師器の椀、4529～4531は黒色土器、4547～4555は製塩土器である。黒色土器は全てA類の椀であるが、4530は不定形な螺旋暗文を施し、杯の可能性もある。

4556は須恵器の蓋で瓦質に焼成している。4557～4560は甕で、4560内面の同心円文は細く痕跡程度のものである。

4561～4575は灰釉陶器で、灰釉はハケ塗と浸け掛けが混在する。しかし、浸け掛けのものも底部外面をロクロケズリで調整している。高台は高いもので、三日月高台を呈するものもある。4569の内面は使用のためか平滑に摩耗している。

これらの遺物は斎宮跡第Ⅱ期第3段階から第4段階への過渡期に相当するものと考えられ、10世紀前後の時期が与えられている。

なお、4482は縄文土器の口縁部片、4483は弥生後期～古墳時代初頭の高杯で、明らかに混入である。4576も敲石であるが混入の可能性が高い。

### 3. S E 612007出土遺物 (第140図)

土師器、山茶碗等が出土しているが、小片で全体の形状が明確なものはない。

4577は土師器の皿、4579・4580は甕である。皿の口縁部は外反し、甕の口縁端部は内に折返す傾向がみえる。4578はロクロ土師器の椀、4581は製塩土器、4582は須恵器の甕、4583は灰釉陶器の壺、4584は山茶碗、4585は硬質に還元焼成された丸瓦片である。山茶碗は比較的高い整った高台をもち、第Ⅱ段階から第Ⅲ段階にかけてのもので12世紀後半あたりか。他のもので最も新相を示す4579もそこまで降ることは困難で、山茶碗以外は全て重複遺

構からの混入と考えられる。

### 3. S E 612010出土遺物 (第140図)

土師器の甕(4586)と皿(4587)を図示したが、両者とも小片である。皿の口縁部は外反するが、端部は上方に摘み上げられる。ただし、口縁部全体的にはやや外傾し、斎宮跡第Ⅱ期第2段階に相当するものと思われる。甕もやや古相を示すものの大きな矛盾はない、これらには9世紀前半の時期が与えられる。

### 4. S E 612017出土遺物 (第140図)

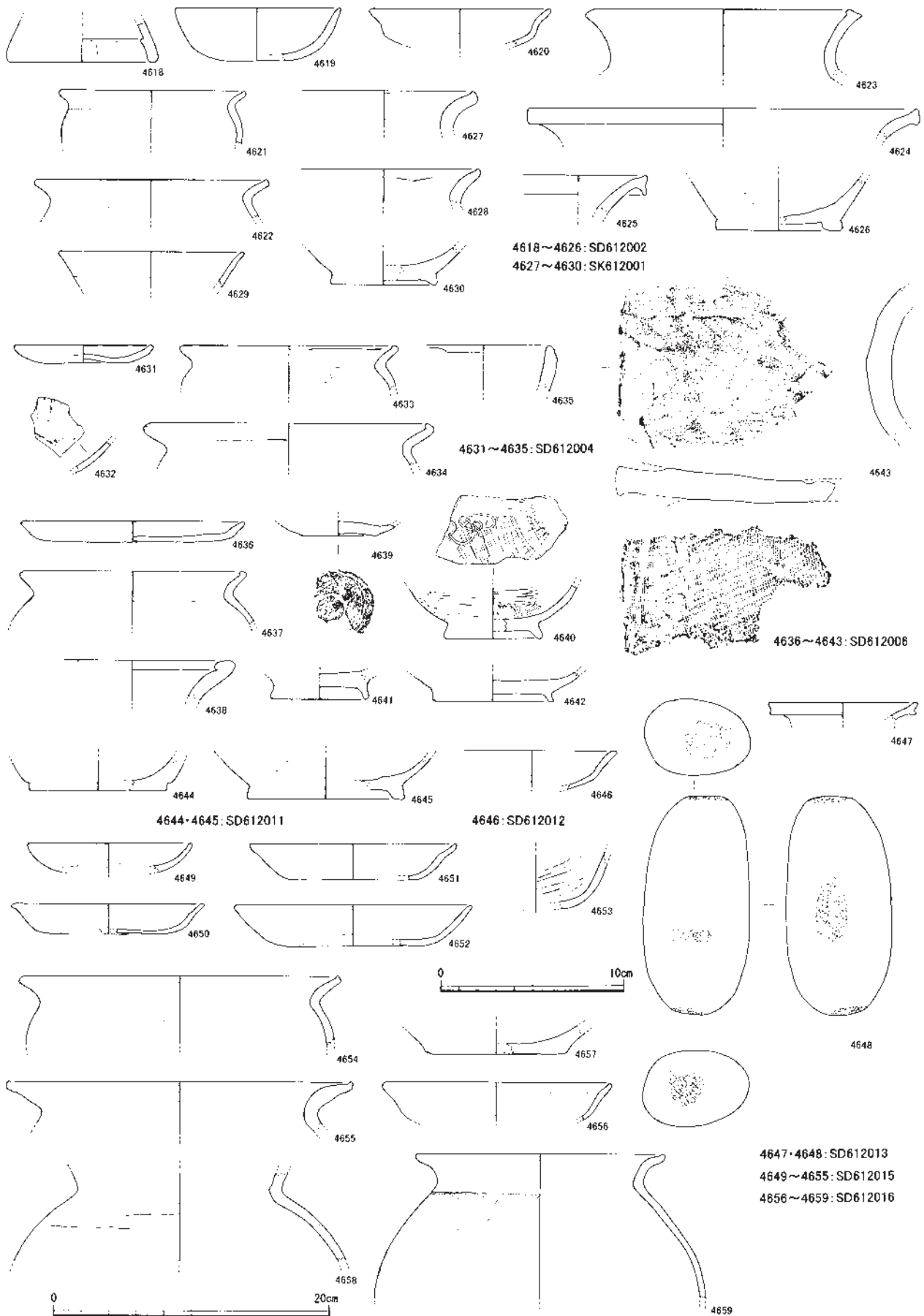
土師器の杯皿類及び甕が比較的まとまって出土している。

4588～4593は土師器の杯、4594・4595は皿、4596は杯か皿の底部片である。杯の口縁部は外反し、端部を上方に摘み上げるが、それが顕著でないものもある。皿は口縁が内弯傾向を残す。両者とも器壁は厚いものが多い。4589は椀とすべきかも知れず、口径がもう少し大きい可能性がある。4593も同様であるが、器壁が薄く新相を示す。4597は土師器の高杯と思われ、4598～4613は甕、4615は円形の蒸気孔をもつ甌であろう。甕の口縁端部は外に面を残すものが多く、内に巻込む傾向のあるものは無い。外面に焼成前に施された記号のあるものが散見されるが、4609のものは非常に浅く工具痕との識別に迷う。4601は弧状の沈線の後、棒状工具で押し引く行為がみられる。また、4606の内面調整は工具によるナデであるが、最後のナデ上げは特に強く、頸部内面を工具の角で削り取っている。ただし、工具の角は鋭利ではなく、丸味もっている。

これらの遺物は、斎宮跡第Ⅱ期第2段階を降らないものと考えられ、9世紀前半の時期が与えられる。なお、4616・4617は須恵器の蓋で混入の可能性はある。

### 5. S D 612002出土遺物 (第141図)

4618は台付甕の脚台、4619は土師器の椀で、混入と思われる。4620は土師器の杯であるが、器壁が厚いものの外反する口縁端部の上方への摘み上げはない。4621・4622の土師器甕は、甕としては器壁が薄い、口縁端部の折り返しは認められない。これらから、土師器の杯・甕は斎宮跡第Ⅱ期でも前半に相当するものと考えられ、9世紀中頃以前の時



第141図 第6次調査12区出土遺物実測図④(1:4、4648=1:3)

期が与えられる。

4623～4625は須恵器の甕、4626は灰釉陶器の壺であるが、いずれも小片のため全体の形状は不明である。

#### 6. SK612001出土遺物 (第141図)

土師器甕(4627・4628)と山茶椀(4629・4630)を図示したが、土師器甕は古相を示し、混入と考えられる。山茶椀は比較的整った高台をもち、口縁部も外反がみられる。これらは、第Ⅱ段階後半から第Ⅲ段階の初めの頃までのものと考えられ、12世紀後半の時期が与えられる。

#### 7. SD612004出土遺物 (第141図)

土師器と製塩土器(4635)を図示した。土師器皿(4631)は器高が減じているが、口径は10cmを測り、器壁も厚い。土師器甕(4633・4634)の口縁端部は内に折返している。これらから、土師器皿や甕は斎宮跡第Ⅲ期以降のものと考えられ、11世紀代の時期が与えられる。4632は土師器の杯か皿の小片である。暗文を施す古相を示すもので、混入と考えられる。

#### 8. SD612006出土遺物 (第141図)

4636は土師器の皿である。口縁部は外反するが、指頭圧痕を残すものの底部をヘラケズリで調整し、非常に平坦な底部である。あるいは蓋として作られた可能性もある。4637・4638は土師器の甕、4639はロクロ土師器の椀である。4640は黒色土器A類の椀であるが、外面にもヘラミガキを施している。4641は灰釉陶器としたが山茶椀かも知れず、4642は逆に山茶椀としたが、灰釉陶器かも知れない。いずれにしても11世紀後半あたりのものであろう。4643は軒丸瓦であるが、瓦当部が欠落している。

#### 9. SD612011出土遺物 (第141図)

図示したものは灰釉陶器である。4644は鉢としたが、壺の可能性もある。高台は付けられないが、それを意識したように、底部端が厚い。

#### 10. SD612012出土遺物 (第141図)

図示できたものは土師器の杯のみである。外反する口縁部で、ヨコナデの範囲もやや縮小しているが、指頭圧痕は弱い。斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当するものと考えられ、9世紀後半の時期が与えられている。

#### 11. SD612013出土遺物 (第141図)

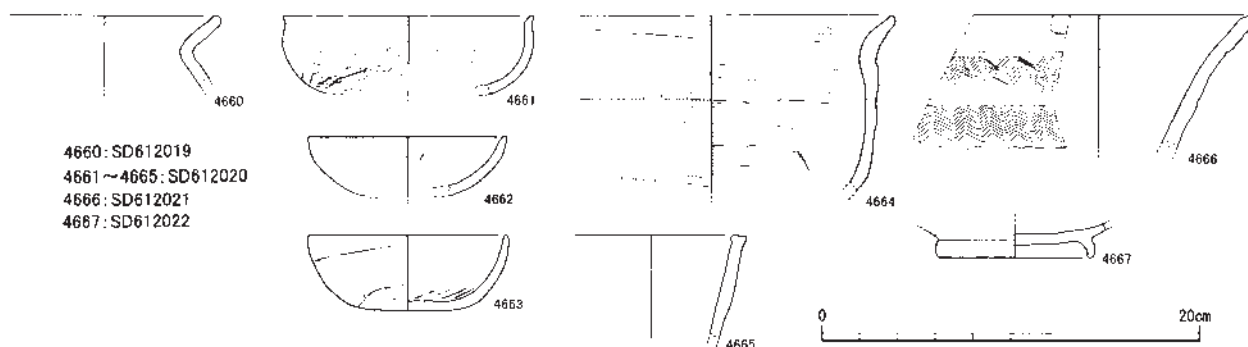
図示できたものは灰釉陶器の壺(4647)と敲石(4648)である。敲石は棒状を呈するが、両端だけでなく中央部にも使用痕がある。

#### 12. SD612015出土遺物 (第141図)

4649～4652は土師器の杯である。4651は外反する口縁端部を上方に摘み上げるが、ヨコナデ範囲もやや縮小している。4650は口縁部が外反したままであるが、底部近くまでヨコナデが及ぶ。器壁は他の杯も含めて、やや薄い。4649は内弯気味の口縁部で底部外面にヘラケズリを施すもので古相を残す。4653は椀としたが、暗文やヘラケズリを施し、古相を示す。4654・4655は土師器の甕であるが、口縁端部外面に面をもつものである。4655は頸部の器壁が厚く古相を示し、4653と共に混入かも知れない。

#### 13. SD612016出土遺物 (第141図)

4656は土師器杯であるが、外反する口縁端部を上方に摘み上げる。器壁はやや薄い。ヨコナデは底部近くまで及んでいる。斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当し、9世紀後半の時期が与えられている。4657は弥生時代まで遡る可能性のある壺の底部、4658・



第142図 第6次調査12区出土遺物実測図⑤(1:4)

4659 は土師器の甕としたが、頸部の締りが強く、古墳時代からの混入と思われる。

#### 14. S D 612020 出土遺物 (第 142 図)

4661 ~ 4663 は土師器の椀、4664 は甕、4665 は甗である。椀は器高が高く半球状にちかい形態を呈する。4661 は他のものと異なり、口縁端部が外反する。赤褐色を呈し、外面にヘラミガキを施す精製のものである。

#### 15. S D 612022 出土遺物 (第 142 図)

図示できたものは灰釉陶器の椀のみである。三日月状の高台をもち、底部外面をロクロケズリで調整する典型的な黒笹 90 号窯式である。

#### 16. S R 612025 出土遺物 (第 143 ~ 146 図)

土師器杯を中心に多量の遺物が出土している。

4668・4669・4671 ~ 4713・4721・4811 ~ 4832 は土師器の杯である。大半のものは外面に指頭圧痕が目立ち、口縁部は外反する。ヨコナデ範囲が縮小しているものもみられ、器壁は薄くなっている。斎宮跡第Ⅱ期第 4 段階、10 世紀前半のものが中心と考えられる。4668 の口縁部は内弯気味で外面をヘラケズリで調整する古相のもので、混入と思われる。4696 のように口縁端部を上方に摘み上げる古相を残すものも散見される。4679 の底部外面には墨書があるが、判読できない。

4670・4714 ~ 4720・4722 ~ 4726・4833 ~ 4837 は土師器の椀とした。4670・4722 ~ 4724・4834 は器壁が厚く、粗製椀の系譜にあるものと思われ、前代からの混入の可能性も高い。他のものは杯と共通の特徴をもち、器高の高い大型の杯としてもよいものである。ただし、4720 は器壁が薄いものの内面に暗文、外面にヘラミガキを施す。

4730 ~ 4741・4838 ~ 4842 は土師器の皿である。口縁部が外傾するもの、外反するものがあるが、器壁が厚く口縁部が内弯する古相のものもある。4728 も古相を示す皿で、高台が付けられている。4729・4843・4844 は杯か皿の小片で、4729 には鋭利な工具で焼成後に刻まれた弧状の沈線がある。4844 の底部外面には墨書があるが判読できない。

4810・4846 ~ 4848 は土師器の高杯である。4810 は筒状の脚柱部を縦方向後横方向にヘラミガキを施す精製品で、混入と思われる。4848 は脚柱部をヘ

ラケズリにより面取りするが、細かく 10 面に面取りする。

4742 ~ 4762・4849 ~ 4854 は土師器の甕、4763 ~ 4766・4855 は甗、4767・4768 は把手であるが甗のものとしておく。甕は、口縁部外面に面をもつ古相を示すものも散見され、4851 も受口状の口縁部を呈する古相のものであるが、大半のものは口縁端部を内に折返す。ハケメも縦方向の粗いものである。これらは、土師器杯との共伴に矛盾のないものである。

4856 はロクロ土師器の椀、4845 も確証はないが、整った高台のためロクロ土師器の台付皿の可能性が高い。

4857 は黒色土器、4871 は土錘、4769 ~ 4778・4858 は製塩土器で、体部壁が 2 cm を測る非常に厚いものが多い。

4859 は須恵器の蓋、4799 ~ 4781 は杯、4782 は平瓶、4860 は提瓶、4783・4784 は甕である。4783 は体部下端に小刻みなヘラケズリを施している。4861 も須恵器としたが、椀形態を呈するもので、灰釉陶器または後世の陶器にちかい質感である。

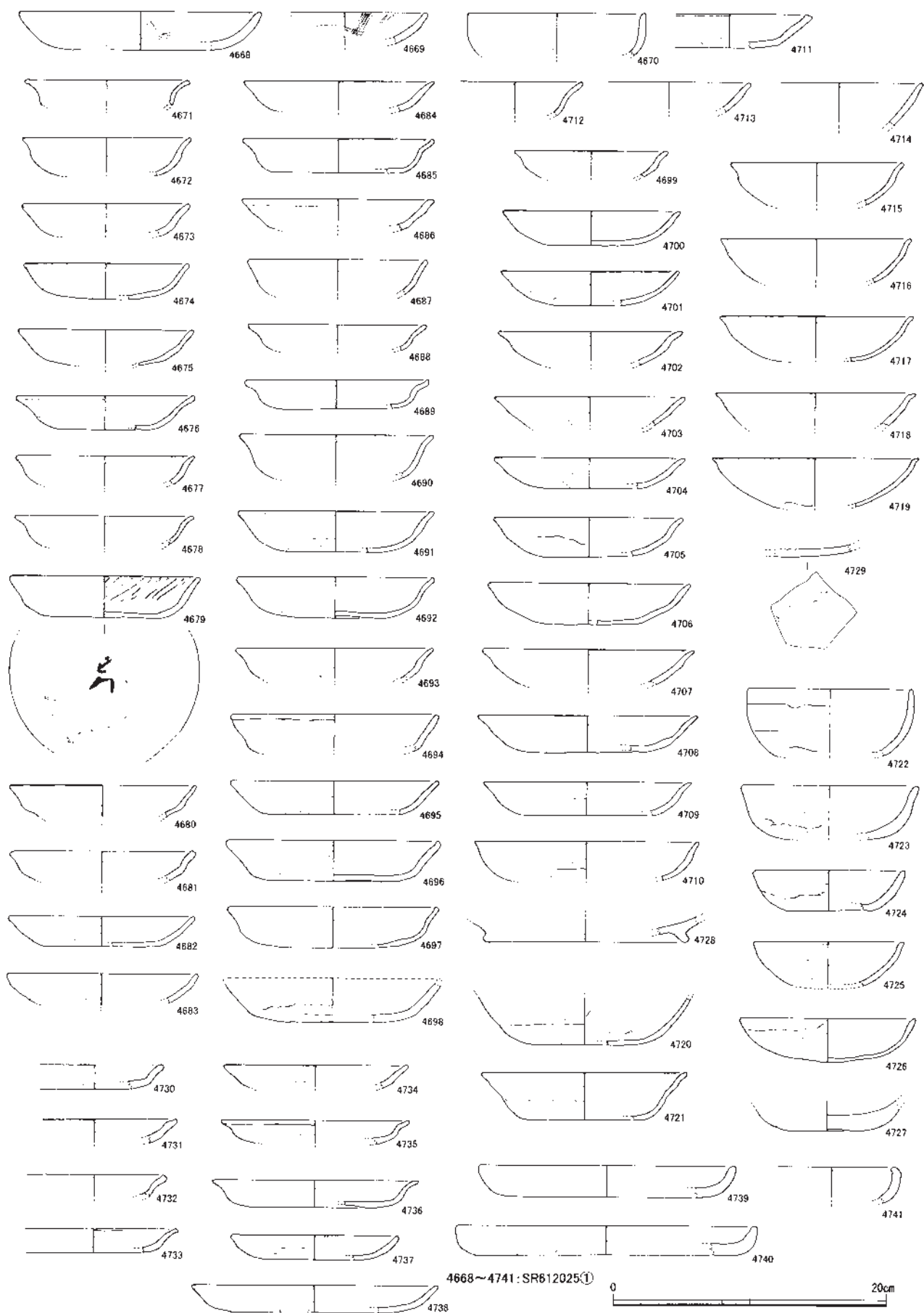
4785 ~ 4794・4862 ~ 4867 は灰釉陶器の椀、4795 ~ 4801・4868 は皿である。灰釉はハケ塗されるが、浸け掛けのものもある。しかし浸け掛けのものも底部外面をロクロケズリで調整する。これらは、土師器杯との共伴に矛盾のないものである。4787・4863 の底部外面には墨書があるが、判読できない。4789・4798・4800 にも墨痕があるが、底部外面に薄く附着する状態で、文字の可能性は無い。また、これらの灰釉陶器には内面が使用により平滑に摩耗しているものが散見される。

4802 は陶器の壺で、外面に施釉されるが、発色不良で水色を呈している。混入として良いであろう。4803・4804・4869 は硬質の緑釉陶器、4805・4870 は山茶椀、4806 は平瓦、4807 は敲石である。山茶椀は整った高台をもつが、4805 には靱殻痕が認められる。第Ⅱ段階第 4 型式に相当するものであるが、他のものより大きく時期が降る。

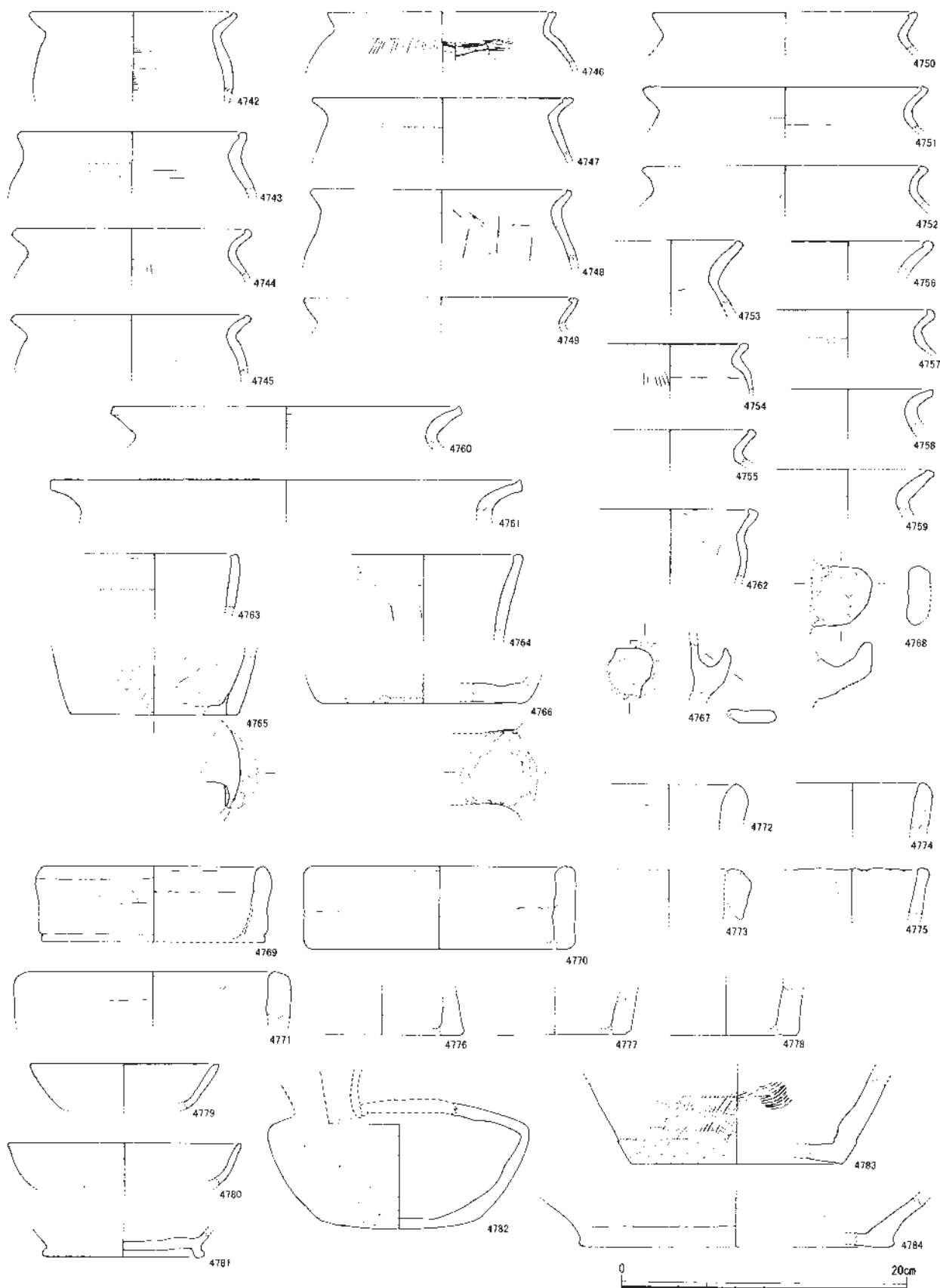
4808 は弥生土器に遡る壺、4727 も壺の底部、4809 は台付甕の脚台で、明らかな混入遺物である。

#### 17. ホー O 14 P it 5 出土遺物 (第 147 図)





第143図 第6次調査12区出土遺物実測図⑥(1:4)



4742~4784:SR612025②

第144図 第6次調査12区出土遺物実測図⑦(1:4)

4885は土師器の高杯の小片、4886は椀、4887は台付甕である。特に4886と4887は埋納されていたもので完形またはそれに近い状態である。両者とも調整は粗い状態で、4886は指頭圧痕を豪快なヘラケズリで整えている。4887は調整にハケメを用いず、指頭圧痕や粘土紐接合痕が目立つ状態である。脚台は外にやや開き、端部の内への折返しは明瞭である。ただし、口縁部はS字状を呈していない。

18. 小穴出土遺物 (第147・148図)

4873は縄文土器、4891弥生土器の小片である。4873は弱い条線が施され、4891は精緻な流水文で装飾されている。

4874～4876・4899・4901・4913・4914・4917・4918・4919・4920は土師器の杯である。小片のため不明確なものもあるが、4899を除きやや薄い器壁で口縁部が外反する。底部は未調整のままのようである。

4882・4900・4916を土師器の皿としたが、小片のため杯との区別が困難なものを含む。4882・4900は前述の杯と同様な特徴を呈するが、4916は内弯する

口縁部で、粗製椀の系譜にあるものかも知れない。

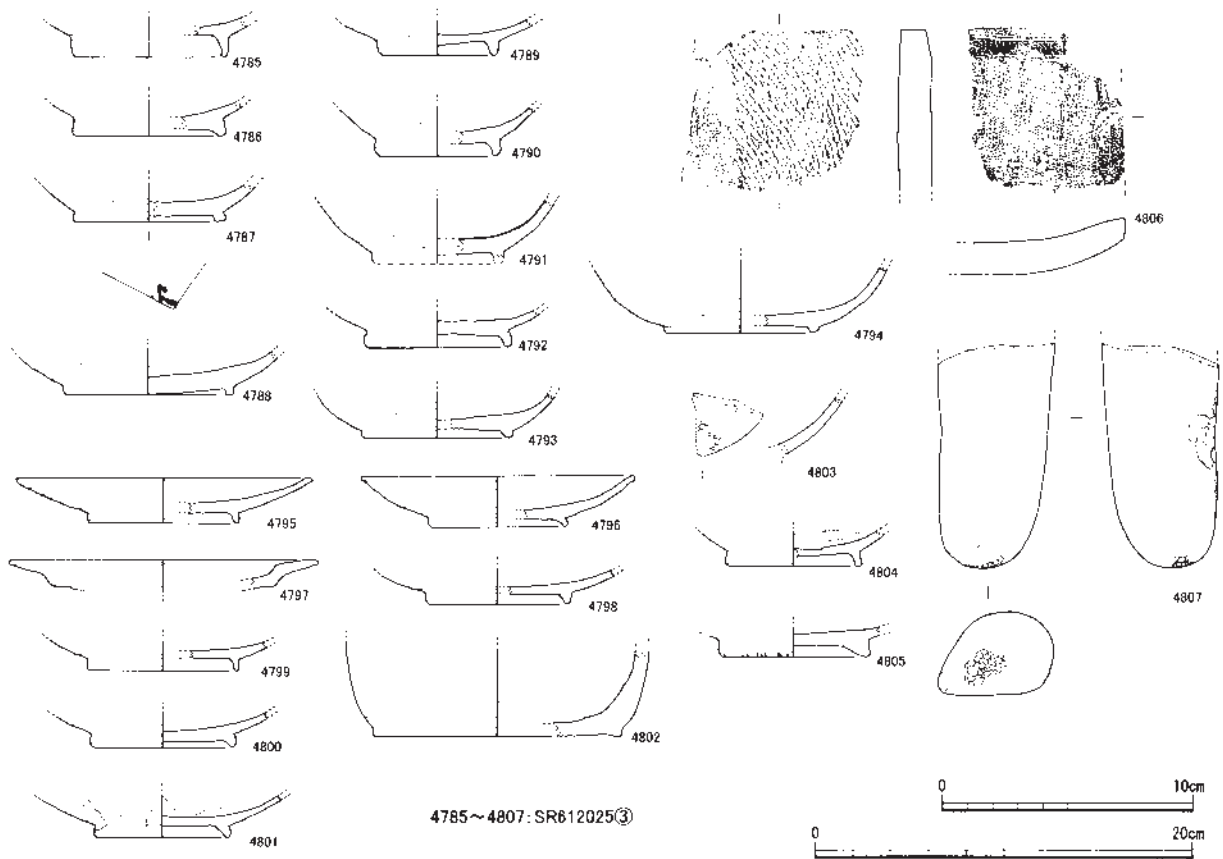
4894・4898・4908を土師器の椀、4893・4897を鉢としたが、いずれも小片で器形を含め不明確な部分が多い。4893は明赤褐色を呈するが、比較的雑な仕上げである。

4879は古墳時代の土師器壺の肩部、4872・4895・4896・4902・4910・4921を土師器の甕とした。口縁端部外面に面をもつ古相を示すものと内に折返すものが混在する。

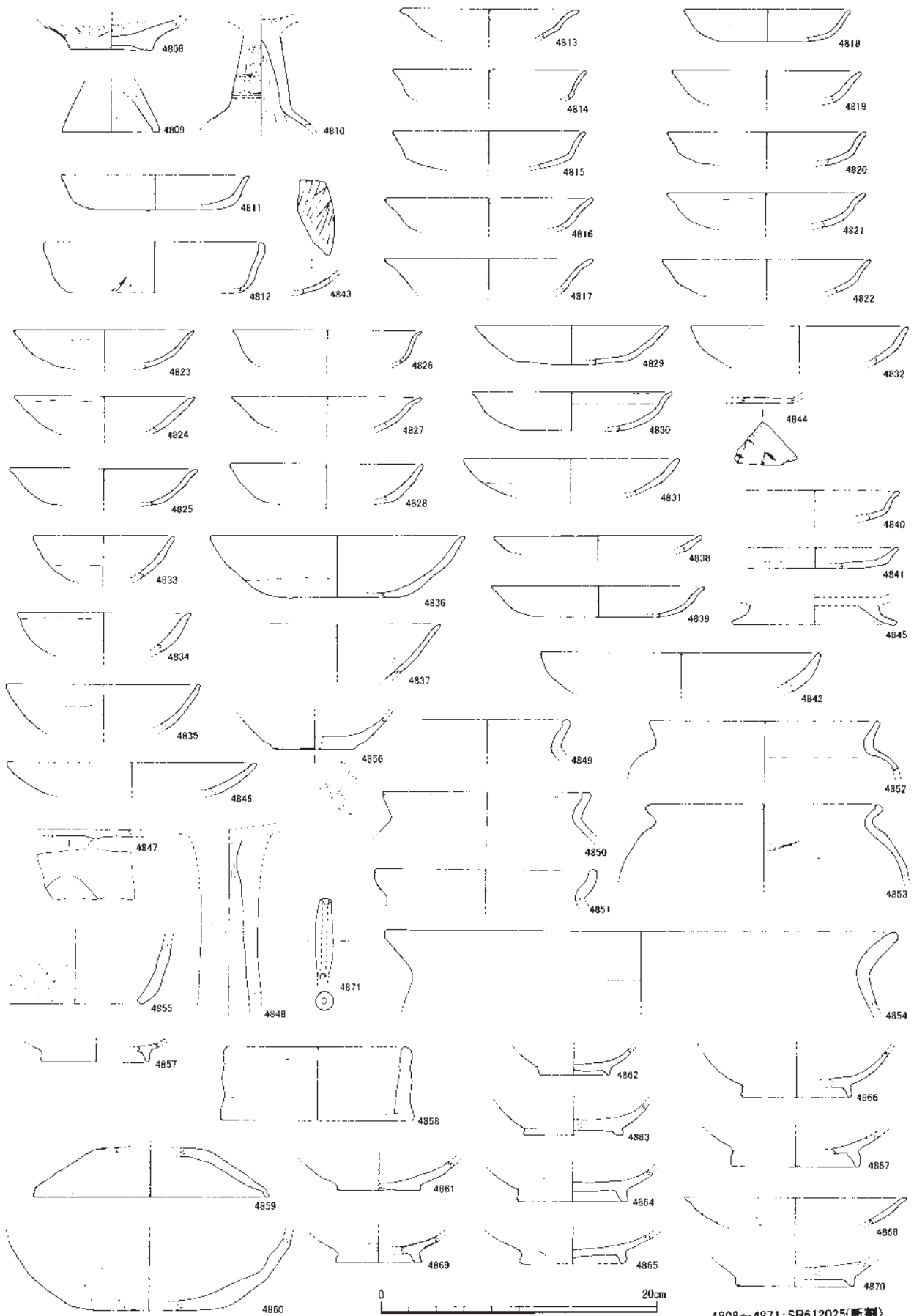
4878・4909・4922は土師器の甑である。4911は把手であるが、一応、甑の把手としておく。4909は小片からの図化のため、口径が大きくなる可能性を残す。

4915は土師器の高杯、4889は黒色土器である。4915の脚柱部はハケメで調整するが、面取りは不明確である。4889は小片のため不明確ではあるが、B類とした。しかし、高台外面が黒斑のようにもみえる。

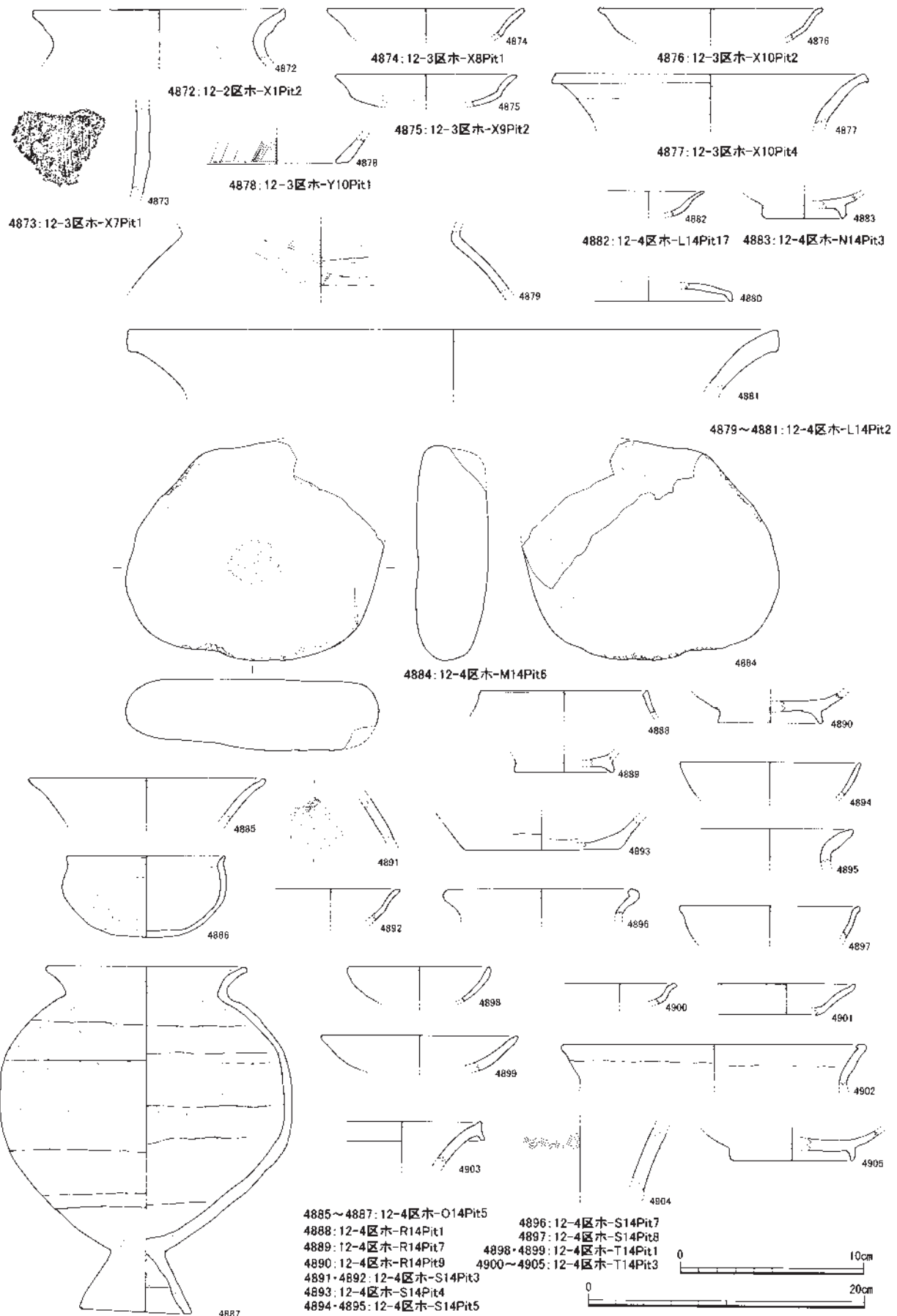
4880は須恵器の蓋、4888・4912は杯、4877は



第145図 第6次調査12区出土遺物実測図⑧(1:4、4807=1:3)



第146図 第6次調査12区出土遺物実測図⑨(1:4)



第147図 第6次調査12区出土遺物実測図⑩(1:4、4873・4884=1:3)

壺か甕の口縁部、4881・4903・4904・4906は甕、  
4883・4890・4905・4907は灰釉陶器、4892は山茶  
椀である。灰釉陶器は小片のため不明確な部分も多  
いが、椀は灰釉をハケ塗り、底部外面をロクロケズ  
リするものが多い。

4884は敲石としたが、使用痕跡は微妙である。

### 19. その他遺構出土遺物 (第138・142図)

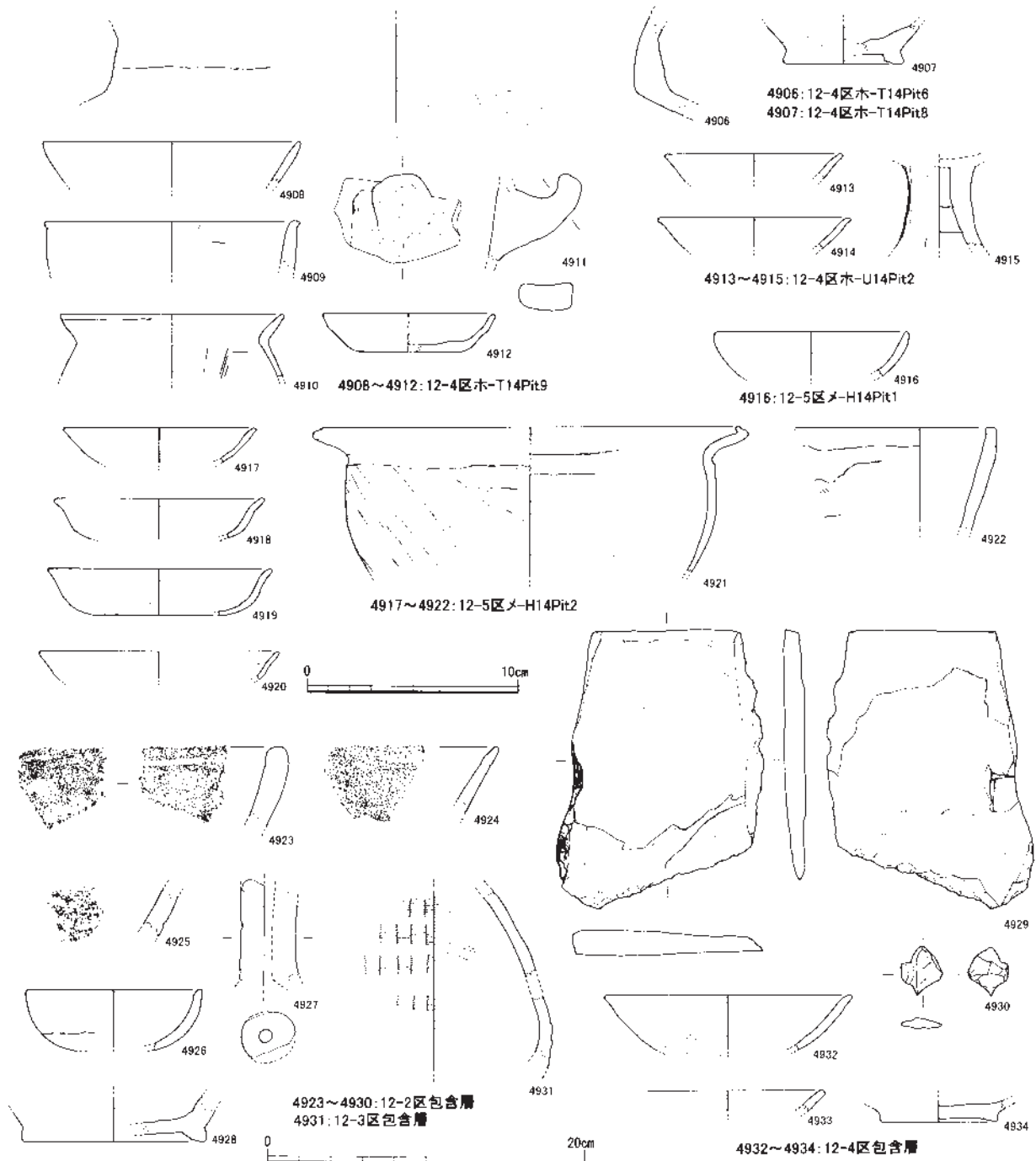
4476は縄文土器の小片である。縄文が施されて  
いるかも知れないが、磨滅のため不明である。

4660は土師器の甕としたが、壺の可能性も残る。  
4666は須恵器の甕で沈線間の波状文で装飾されて  
いる。

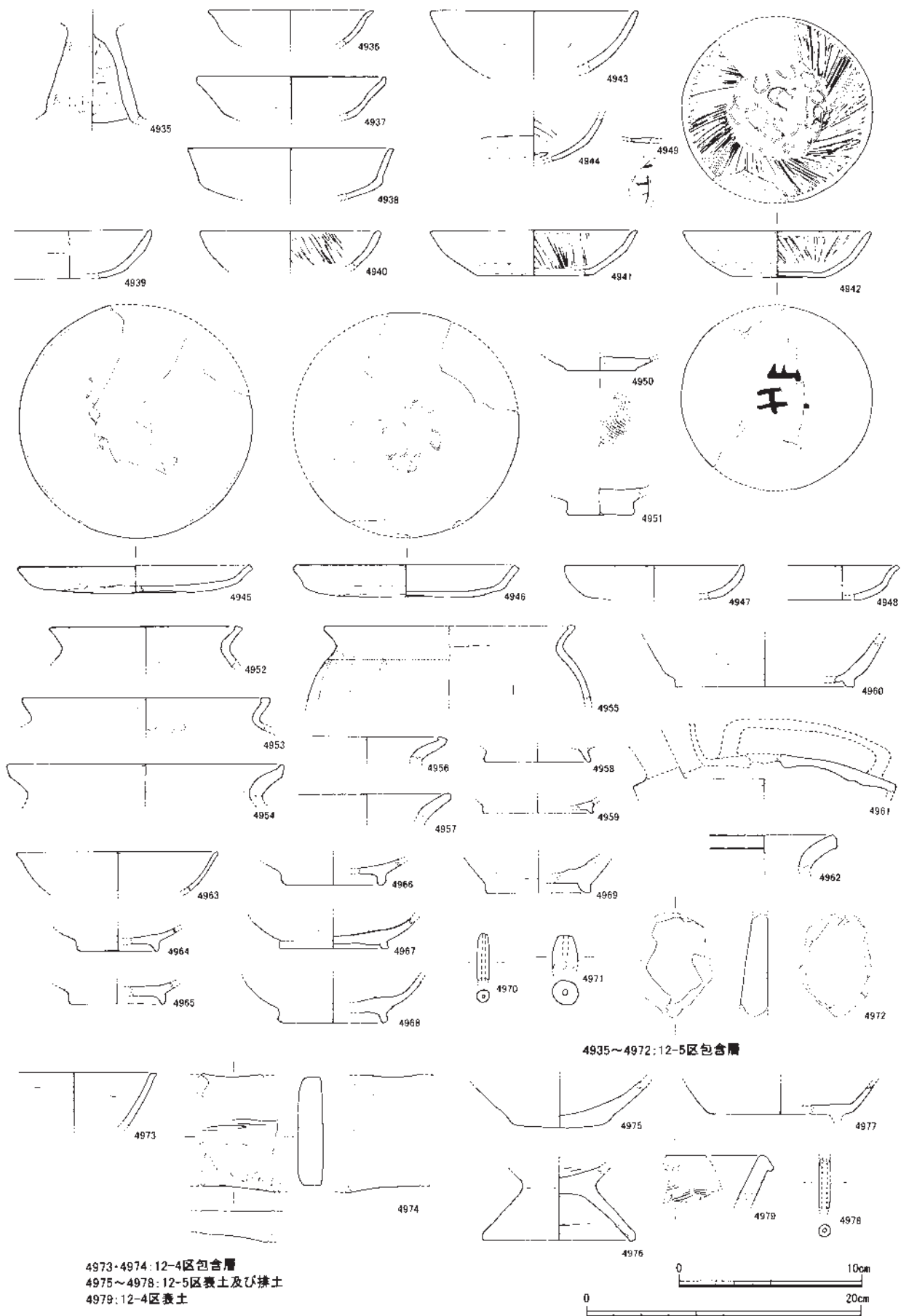
### 20. 包含層出土遺物 (第148・149図)

4923～4925は縄文土器の小片、4931は弥生土器  
の壺である。4931は体部最大径付近に数条の凹線  
文、その上方に廉状文を4段以上施す。

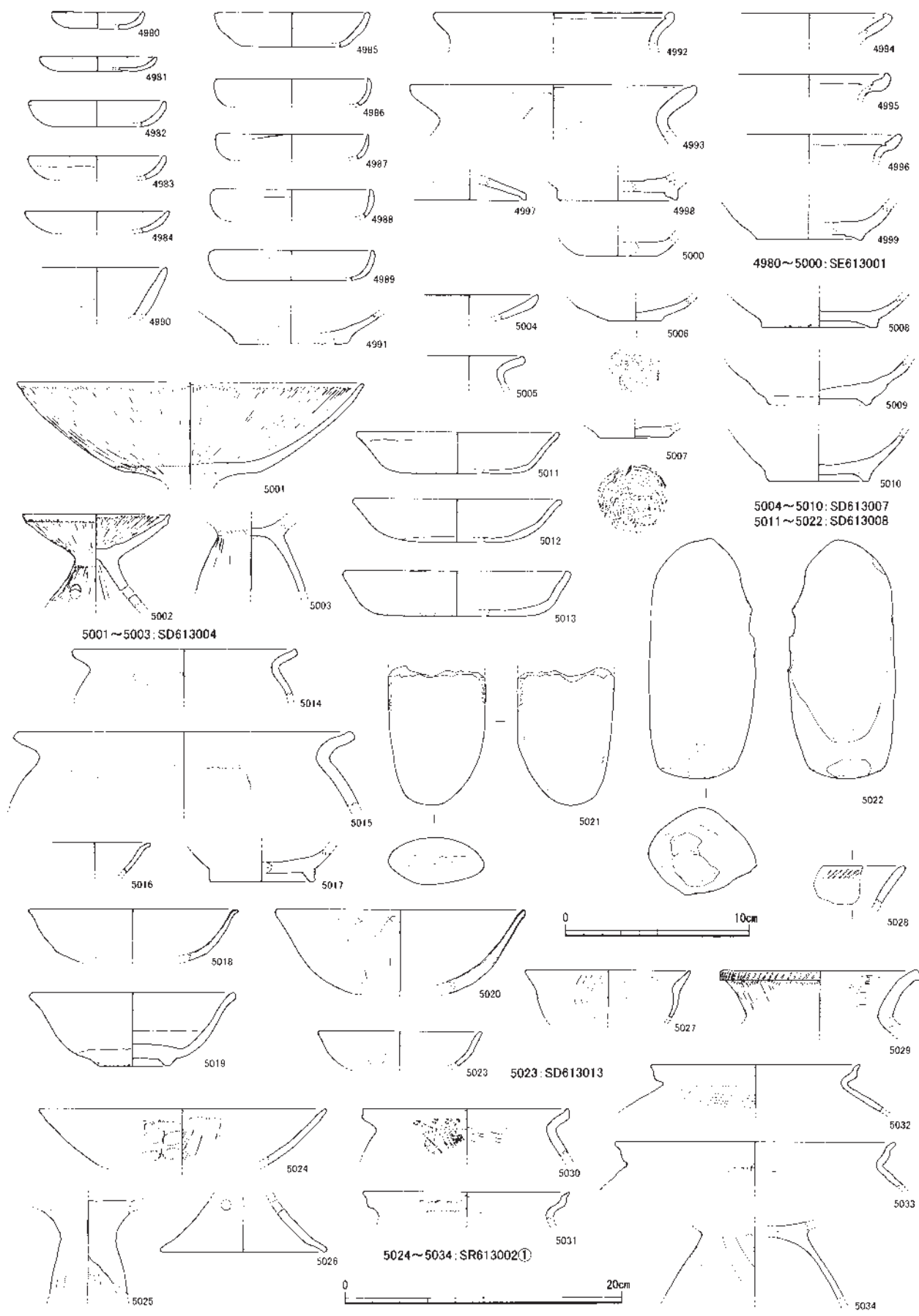
4932・4936～4942・4948・4949を土師器の杯と  
した。形態は多様で、椀にちかいものも多い。内面



第148図 第6次調査12区出土遺物実測図①(1:4、4923～4925・4929・4930=1:3)



第149図 第6次調査12区出土遺物実測図⑫(1:4、4972・4974=1:3)



第150図 第6次調査13区出土遺物実測図①(1:4、5021・5022=1:3)



に暗文を施すものも多いが、外面は指頭圧痕を残す。底部外面に墨書のあるものもあるが、いずれも判読は不明である。4945～4947は土師器の皿である。内面に暗文を施すが、内面は未調整またはナデである。口縁部形態も3者3様である。4926・4943・4944は土師器の椀であるが、4926は粗製椀の系譜にあるものである。4944は明赤褐色を呈し、暗文を施す精製のものである。4927・4935は土師器の高杯である。4927は二次被熱を受けており、韃の羽口へ転用されたものかも知れない。4935は図示よりも脚が開く可能性がある。4952～4957は土師器の甕で、外に面をもつ口縁端部を呈する古相のものと、内に折返すものがある。

4950・4951はロクロ土師器、4933・4958・4959は黒色土器、4970・4971は土錘である。土錘を除き、小片のため詳細は不明である。

4962は須恵器の甕であるが、酸化焼成している。4963・4964～4968は灰釉陶器の椀である。底部片が多いが、糸切痕は認められず、ロクロケズリで調整しているようである。4928・4969も灰釉陶器で壺、4961は灰釉陶器の平瓶とした。上部に厚く灰釉が掛る。4973は軟質の緑釉陶器、4934は山茶椀、4960は陶器の壺であるが山茶椀質である。

4929・4030は剥片、4972・4974は砥石である。4972の擦面は非常に平滑になっている。4929は石斧の未成品と思われる。

#### 21. 表土等出土遺物 (第149図)

4975は弥生土器の壺の底部、4976は台付甕の脚部で脚は大きく外方に開く。4977は須恵器の杯、4979は甕、4978は土錘である。4979は口縁部の小片であるが、沈線を施し、その下にハケまたは櫛により不連続な文様を描く。文様は波状でもなく廉状でもない中途半端なものであるが、不連続に続いていく特異なものである。

### (14) 13区

#### 1. SE613001出土遺物 (第150図)

比較的まとまった出土があるものの、すべて小片である。

4980～4989は土師器の皿である。小型のものは口径6～10cm、大型のものは10～11cmである。大

型のもの口縁部は内弯し、小型のものも同様な傾向にある。ただし、4985は赤茶色を呈し器壁もやや厚く異質である。これらはA3～A4類に相当し、13世紀後半の時期が与えられている。

4995・4996は土師器の鍋で、口縁端部を内に折返し、強いヨコナデにより窪ませている。第1段階に相当するものと思われ、12世紀後半から13世紀前半前後の時期が与えられている。

4999・5000は山茶椀で、4999は低い高台を雑に貼り付ける。5000は残存部では高台を確認できなかった。欠落部分かも知れない。第Ⅲ段階第7型式前後のものと思われ、13世紀中頃か。

4990は土師器の杯、4991は弥生土器の壺、4992～4994は土師器の甕、4997は須恵器の蓋、4998は灰釉陶器の壺であるが、いずれも混入と考えられる。

#### 2. SE613004出土遺物 (第150図)

図示したものは全て古墳時代初頭のものである。5001は高杯で、杯部はやや浅く外傾している。5002は器台、5003は台付甕の脚部である。

#### 3. SD613007出土遺物 (第150図)

5004は土師器の皿であるが、コースター状の形態を呈するものかも知れない。5005は土師器の甕、5006・5007はロクロ土師器、5008～5010は山茶椀である。山茶椀は、比較的高い高台をもつが、粉殻痕が目立つものもある。第Ⅱ段階第4型式から第Ⅲ段階第5型式のものと考えられ、12世紀後半あたりの時期か。

#### 4. SD613008出土遺物 (第150図)

5011～5013は土師器の杯であるが、5013は器壁が厚く、底部外面をヘラケズリで調整する古相のものである。他のものは器壁がやや薄い、ヨコナデの範囲は比較的広く、斎宮跡第Ⅱ期第3段階に収まるものと考えられる。5014・5015は土師器の甕であるが、杯との共伴に矛盾はない。

5016～5018は灰釉陶器である。口縁端部は外反し、5018は底部をロクロケズリで調整し、灰釉をハケ塗りする。5017の底部外面は糸切のままであるが、概ね土師器杯との共伴に齟齬のないものである。

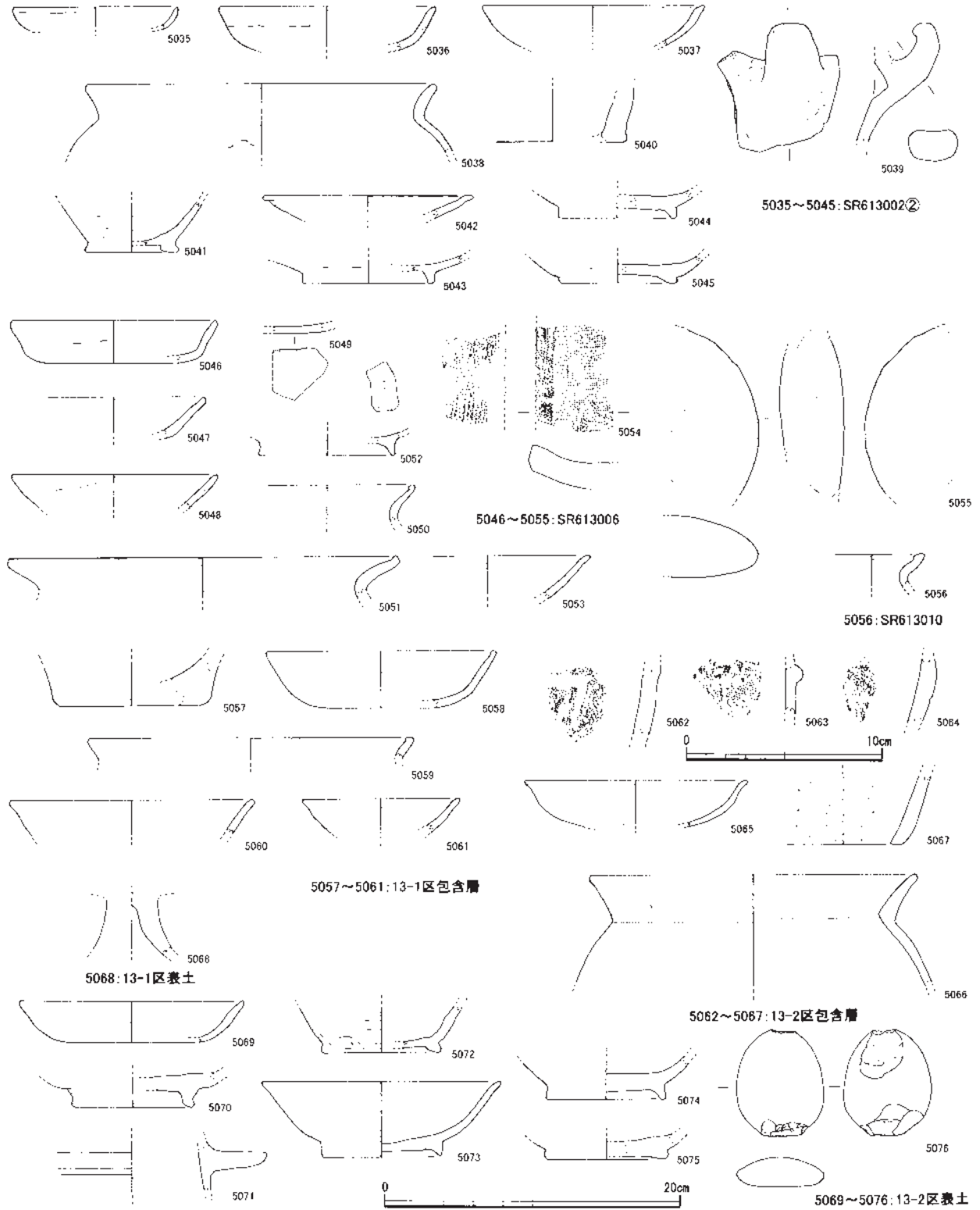
5019は山茶椀であるが、口縁端部の外反が僅かに残る程度で体部も直線的である。遡っても第Ⅲ段階前半までで、13世紀初頭前後となる。他のもの

より時期差があるが、口縁部から底部まで残存する良好なものである。

他に、5020の青磁椀、5021・5022の敲石が出土している。

5. S D 613013出土遺物 (第150図)

図示できたものは土師器の杯(5023)のみである。器壁がやや薄く、口縁部は外反する。底部外面の指頭圧痕は目立つが、口縁部から底部への半分ほどにヨコナデを施している。斎宮跡第Ⅱ期第4段階から第Ⅲ期第1段階あたりのものと考えられ、10世紀



第151図 第6次調査13区出土遺物実測図②(1:4、5055・5062~5064・5076=1:3)

中頃の時期が与えられている。

#### 6. S R 613002出土遺物 (第 150・151 図)

流路から多様な遺物が出土しているが、残存の劣悪なものが多い。混入ではあるが、古墳時代前半の遺物が目立つ。

5024～5026 は高杯で、5024 は古墳時代初頭に遡る。5025 の外面は弱い面取り状になるが、ヘラケズリではない。5027～5029 は壺であるが、5027 はいわゆる小型丸底である。5028 は内面に刺突文を施す。外面にも同様な施文があるようにも見えるが、磨滅のため明確でない。5031～5033 は S 字状口縁台付甕で、5031 には刺突文が施され古相のものである。5034 も S 字状口縁台付甕の脚台とみて良いであろう。5030 は S 字にも受口にもならない口縁部であるが、刺突列点文を施し、S 字状口縁台付甕と共通する様相である。ただし、刺突列点文は肩部にも及んでおり、この点は特異である。

5035 は土師器の皿、5036・5037 は杯である。5035 は図示よりも器高が高くなる可能性もあり、A 4 類で 14 世紀前後であろうか。5038 は土師器の甕、5039 は甌の把手としておく。5038 は赤褐色を呈し、壺の質感がある。

5040 は製塩土器、5041 は須恵器の壺、5042・5043 は灰釉陶器、5044・5045 は山茶椀である。山茶椀の高台は比較的整った形態を保っている。第Ⅲ段階でも前半のものと考えられ、13 世紀前後の時期が与えられている。

#### 7. S R 613006出土遺物 (第 151 図)

5046～5048 は土師器の杯、5050・5051 は甕、5049 も杯か皿の底部である。5048 はヨコナデの範囲がやや縮小し、指頭圧痕も目立っている。5050 の口縁端部は内に折返し、これらは斎宮跡第Ⅱ期第 4 段階、10 世紀前半に相当するものと考えられる。他のものは古相を示し、混入と考えられる。5049 の外面には墨書があるが判読できない。

5052 は黒色土器の A 類、5053 は灰釉陶器の椀、5054 は平瓦、5055 は敲石である。5054 は硬質に還元焼成されたものである。

#### 7. S R 613010出土遺物 (第 151 図)

図示できたものは土師器の甕 (5056) のみである。口縁端部は内に折返され、斎宮跡第Ⅱ期第 4 段階以

降のもので、10 世紀以降ということになる。

#### 8. 包含層出土遺物 (第 151 図)

5062～5064 は縄文土器であるが、小片で磨滅も激しく詳細は不明である。沈線や縄文等で装飾するようである。

5058・5065 は土師器の杯で、5058 は器高の高い大型のものである。5065 は外反する口縁部でヨコナデの範囲も縮小している。外面は指頭圧痕が目立つのが一般的であるが、ナデや簡単なヘラケズリで整えている。5059・5066 は甕、5067 は甌である。5066 は横方向にハケメを施し、全体的に古相を示す。古墳時代に遡る可能性が高い。

5060・5061 は山茶椀で、5061 は高台の付く皿であろう。

#### 9. 表土出土遺物 (第 151 図)

5068 は土師器の高杯、5069 は杯、5070 も一応盤とした。器壁が厚い重厚な作りである。ロクロの使用は確認できなかったが、ロクロ土師器の可能性もある。

5071 は土師器の羽釜、5072 は灰釉陶器の壺、5073～5075 は山茶椀、5076 は石錘である。山茶椀の底部内面は使用により平滑になっている。5076 は豪快な打ち欠きによって製作されている。

## (15) 14 区

#### 1. S D 614007出土遺物 (第 152 図)

5077 は須恵器の杯、5078 は灰釉陶器の椀、5079 は山茶椀、5080 は白磁椀である。山茶椀の高台は低いが比較的整った形態を保っている。第Ⅲ段階でも前半と思われ、13 世紀前後の時期が相当する。

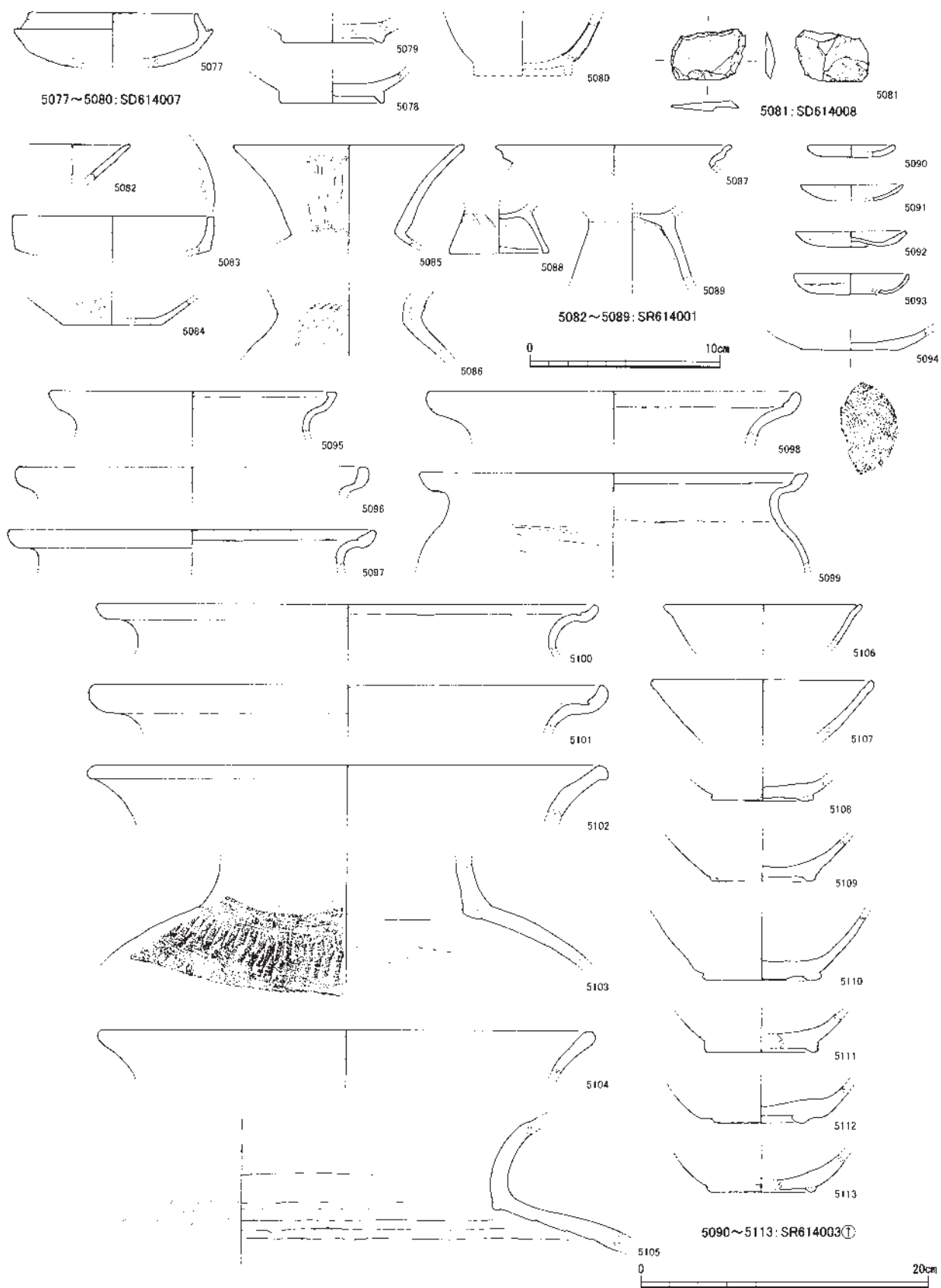
#### 2. S D 614008出土遺物 (第 152 図)

図示できたものは 5081 の剥片のみであるが、混入と思われる。

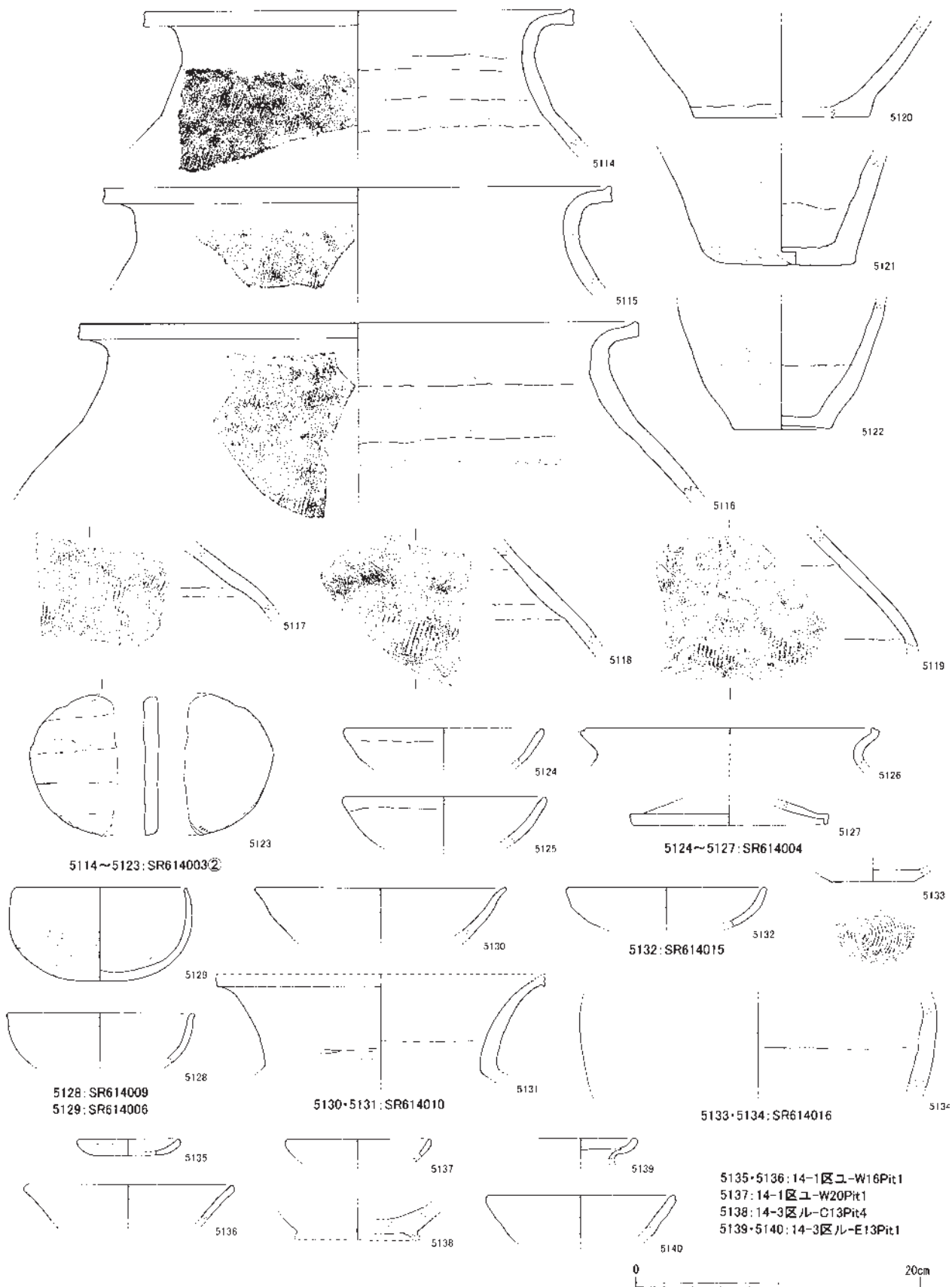
#### 3. S R 614001出土遺物 (第 152 図)

図示したものは全て弥生時代後期から古墳時代初頭にかけてのものである。5082 は高杯、5083～5086 は壺である。5084 は瓢壺の底部を想定したが、別器形の可能性もある。文様は少なく、ヘラミガキを主体に調整している。

5087～5089 は台付甕である。S 字状口縁台付甕である。5087 は刺突文が無く、口縁部の外傾も顕



第152図 第6次調査14区出土遺物実測図①(1:4、5081=1:3)



第153図 第6次調査14区出土遺物実測図②(1:4)

著である。C類に相当するものと思われ、これらの中では新相のものである。

#### 4. S R 614003出土遺物 (第152・153図)

5090～5093は土師器の皿で、赤味の強い発色である。小型の単純な形態であるため特徴を捉え難いが、5090を除き器壁が薄い。B2類以降と思われ、13世紀以降のものであろう。

5094はロクロ土師器の椀、5095～5101は土師器の鍋である。鍋の口縁部は内に折返すが、大半は第1段階、5099のみは第2段階に降る。概ね13世紀の時期が与えられる。

5102～5105・5114～5123は陶器で、甕または壺である。ただし、5102は山茶椀質にちかく、鉢または大型の椀であらう。甕や壺の体部はタタキ痕をナデにより消している。しかし、5103はロクロケズリにより、その後に工具の角で刻目を入れ、文様風に仕上げている。また、タタキ板を押印風に再度施すものもある。内面は工具痕が顕著な仕上げで、粘土紐接合痕を明瞭に残すものも多い。5123は大

型の甕の体部片を半円形に加工したものである。

#### 5. S R 614004出土遺物 (第153図)

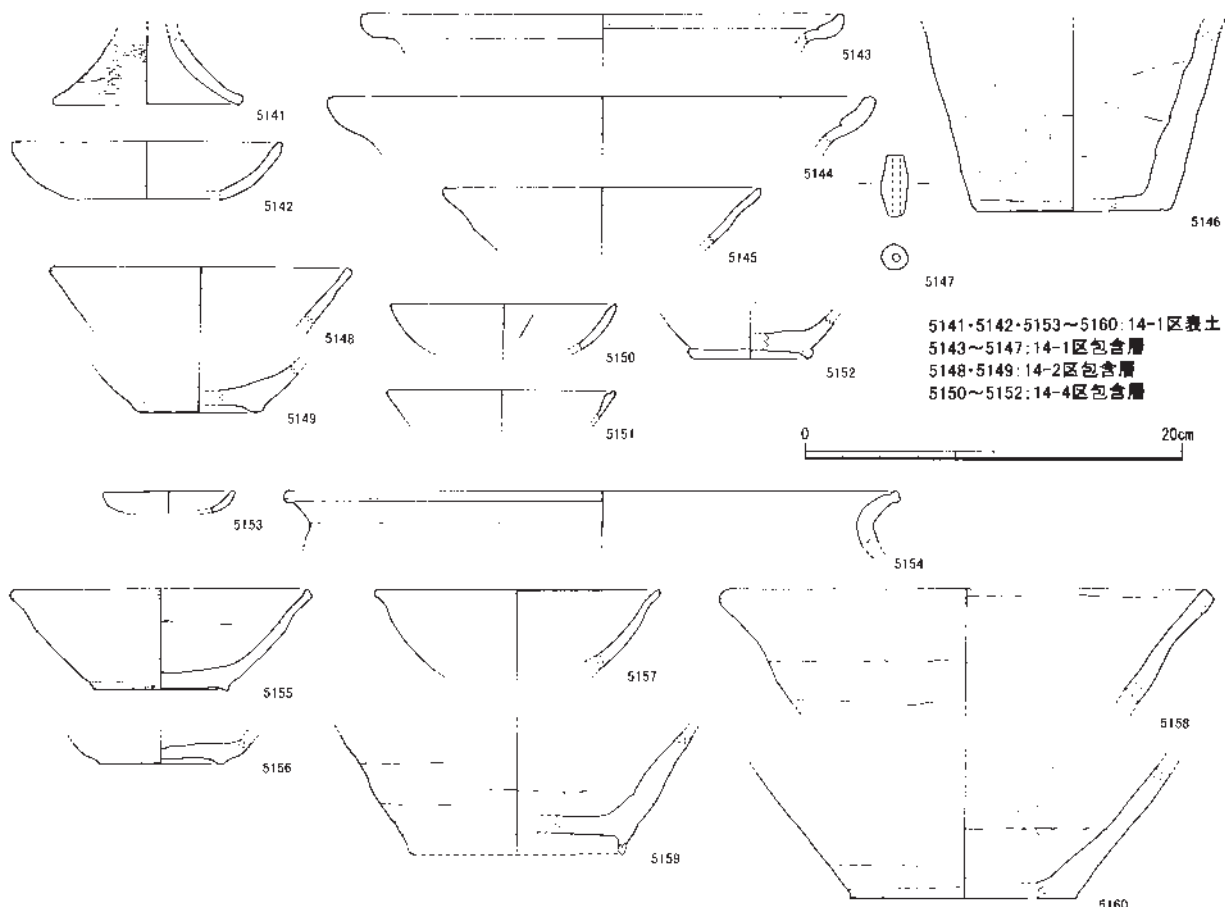
5124・5125は土師器の杯、5126は甕、5127は須恵器の蓋である。杯は器壁が厚く、口縁端部の摘み上げが残る。斎宮跡第Ⅱ期第2段階まで遡り得るもので、9世紀前半から中頃の時期が与えられる。共伴する甕とも大きな齟齬は無いが、もう少し新しく見た方が良くも知れない。

#### 6. S R 614006出土遺物 (第153図)

図示できたものは5129のみである。土師器の椀で、口径に対する器高が高く半球状の形態を呈する。赤褐色を呈し内外面をヘラミガキで調整する精製品である。

#### 7. S R 614009出土遺物 (第153図)

図示できたものは5128のみである。土師器の椀であるが、ヘラミガキは認められず、5129と比べ粗製のものである。



第154図 第6次調査14区出土遺物実測図③(1:4)

#### 8. S R 614010出土遺物 (第 153 図)

5130 は山茶椀、5131 は灰釉陶器の壺である。山茶椀の口縁端部は外反する。第Ⅱ段階の内に収まるものと考えられ、12世紀前半の時期が与えられている。

#### 9. S R 614015出土遺物 (第 153 図)

図示できたものは5132のみである。土師器の杯または椀であるが、粗製椀の系譜にあるものと考えられる。器高が皿とすべきほどに減じており、粗製椀としては最終段階のものであろう。

#### 10. S R 614016出土遺物 (第 153 図)

5133 はロクロ土師器、5134 は陶器片である。壺の体部と考えられ、1条の沈線が巡る。

#### 11. 小穴出土遺物 (第 153 図)

5135・5137 は土師器の皿、5139 は鍋、5136・5138・5140 は山茶椀である。山茶椀は口縁部が端部まで直線的で、底部片の高台も雑に貼り付けられている。山茶椀としては新相を示すもので、他の皿や鍋もこれらとおおきな時期差はないものと考えられる。

#### 12. 包含層出土遺物 (第 154 図)

5150・5151 は土師器の杯としたが、5151 は小片からの図化のため、器形が不正確の可能性もある。5150 は椀または皿にちかい形態を呈し、ヨコナデの範囲は縮小している。5143・5144 は土師器の鍋で、両者とも口縁部を内に折返し、その上面に強いヨコナデを加えている。

5145・5148・5149・5152 は山茶椀で、口縁部は直線的である。5152 の高台は雑に貼り付けられ、一部は欠落している。5146 は陶器の壺、5147 は土錘である。5146 は全体的に雑な仕上げで、内面に粘土紐接合痕を明瞭に残している。外面は自然釉のため不明確ではあるが、ロクロを使用しない雑なヘラケズリで仕上げている。

#### 13. 表土出土遺物 (第 154 図)

5141 は土師器の高杯、5142 は杯、5153 は皿、5154 は甕、5155～5157 は山茶椀である。5141 はヘラミガキにより丁寧に調整している。

5158～5160 は陶器であるが、5158 は山茶椀質のものである。5159 は既述した5146と同様に雑な仕上げで、外面にも粘土紐接合痕を明瞭に残している。

(森川)

#### [ 註 ]

- ① 斎宮歴史博物館『斎宮跡発掘調査報告Ⅰ』平成13年3月31日
- ② 新田 洋「三重県における古代末～中世にかけての土器様相」『マージナル No.9』愛知考古学談話会 1988.10
- ③ 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Mie history vol. 1』三重歴史文化研究会 1990. 5
- ④ 藤沢良裕『瀬戸古窯跡群Ⅰ』瀬戸市歴史民俗資料館 1982
- ⑤ 前掲①に同じ
- ⑥ 中井淳史「機内土器様相の中世的特質」『中近世土器の基礎研究X』日本中世土器研究会 1994年12月
- ⑦ 前掲①に同じ
- ⑧ 中村 浩『和泉陶器窯の研究』柏書房 1981年11月25日
- ⑨ 伊勢湾岸弥生社会シンポジウムプロジェクト『伊勢湾岸域の後期弥生社会』2011. 11. 20
- ⑩ 原田 幹「S字甕の波及と定着をめぐる問題」『S字甕を考える』東海考古フォーラム三重大会実行委員会 平成12年
- ⑪ 前掲①に同じ
- ⑫ 齊藤孝正「猿投窯における灰釉陶の展開」『考古学ジャーナル 211』ニュー・サイエンス社 1982
- ⑬ 前掲⑫に同じ
- ⑭ 新田 洋「平安時代～中世における煮炊用具－伊勢型」鍋－に関する若干の覚書」『三重考古学研究1』三重考古学談話会 1985.4
- ⑮ 前掲⑩に同じ
- ⑯ 中井淳史「機内土器様相の中世的特質」『中近世土器の基礎研究X』日本中世土器研究会 1994年12月
- ⑰ 櫻木晋一『貨幣考古学の世界』ニュー・サイエンス社 平成28年5月25日
- ⑱ 前掲⑨に同じ
- ⑲ 中野晴久「赤羽・中野「生産地における編年について」」『「中世常滑焼をおって」資料集』日本福祉大学知多半島総合研究所 1994年7月
- ⑳ 前掲①に同じ
- ㉑ 前掲⑫に同じ
- ㉒ 前掲⑲に同じ
- ㉓ 縄文土器については、独立法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 石田由紀子氏の御教示を得た。
- ㉔ 前掲⑫に同じ
- ㉕ 前掲⑩に同じ

第4表 第6次調査出土土器・土製品観察表

【凡例】

※掲載番号は遺物図版・写真図版中の各遺物の番号と対応する。  
 ※実測番号は実測図作成時に各遺物の実測図に付与した整理番号である。  
 ※色調は『新版 標準土色帖』により、基本的に外面のみの色調を記した。  
 ※土器などの残存度については、口縁部・底部（高台部含む）・頸部などの復元径を12分割したうちの残存度を記している。「小片」としたものは、1/12よりも小さい破片を示し、残存度を示しなかったものである。

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1	21-6	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 6/12	6.8	-	1.2	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2	21-1	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 3/12	7.2	-	1.1	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	褐灰7.5YR6/1	
3	21-3	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 3/12	7.4	-	1.4	内：ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰白7.5YR8/2	
4	24-3	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 12/12	8.0	-	1.0	内：ナデ、 外：ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
5	21-2	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 2/12	9.6	-	1.3	内：ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
6	21-5	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	体部 2/12	12.0	-	2.0	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	橙5YR6/6	
7	23-1	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 2/12	14.6	-	3.3	内：工具ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ、墨痕	灰白7.5YR8/2	墨書の可能性あり、埋土の排土中
8	21-4	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 2/12	11.4	-	2.2	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
9	24-1	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 5/12	14.0	-	2.7	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
10	24-5	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 1/12	11.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	
11	24-2	土師器	皿	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 1/12	13.0	-	2.7	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
12	22-5	土師器	鍋	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 1/12	24.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	内面スス付着
13	22-3	土師器	鍋	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 1/12	30.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
14	22-4	土師器	鍋	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 1/12	32.6	-	-	内：工具ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
15	22-1	灰軸陶器	壺	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 2/12	11.4	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
16	22-2	灰軸陶器	壺	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	頸部 3/12	9.2	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白N7/	
17	21-10	山茶碗	碗	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	口縁部 1/12	15.6	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白N7/	
18	21-8	山茶碗	碗	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	高台部 4/12	-	高台部 7.4	-	内：ロクロナデ、自然軸 外：ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
19	22-6	山茶碗	碗	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	高台部 12/12	-	高台部 6.6	-	内：ロクロナデ、研磨痕 外：ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
20	21-7	山茶碗	碗	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	高台部 12/12	-	高台部 6.7	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y8/1	
21	21-9	山茶碗	碗	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	高台部 4/12	-	高台部 6.0	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、ナデ	灰白N7/	
22	24-4	山茶碗	碗	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	高台部 5/12	-	高台部 7.2	-	内：ナデ、ロクロナデ 外：ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、墨痕	黄灰2.5Y6/1	内面スス付着
23	23-2	陶器	甕	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	体部 小片	-	-	-	内：ナデ、工具ナデ、粘土紐接合痕 外：格子目タタキ、工具ナデ	灰N4/	
24	24-7	土製品	土錘	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	6/12 以下	1.1	-	-	外：ナデ	褐灰10YR6/1	3.4g
25	24-6	土製品	土錘	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012	4/12 以下	1.0	-	-	外：ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	2.2g
26	23-3	瓦	平瓦	1-1	7-X23・24、Y23・24	SE61012第7層	-	-	-	-	凸：縄目タタキ 凹：布目痕、ケズリ	灰N6/ 灰N5/	端面ヘラ切り
27	15-6	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	13.0	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
28	20-3	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	13.7	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
29	16-2	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 2/12	14.0	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	内外面摩滅
30	19-7	土師器	杯	1-1	-	SE61013	口縁部 1/12	14.7	-	2.4	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	掘削埋土の排土中
31	19-6	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	16.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
32	18-5	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 2/12	13.1	-	-	内：左放射状暗文？、ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
33	16-9	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 3/12	14.0	-	1.8	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
34	17-5	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013 井戸枠内最下層	口縁部 1/12	14.0	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	
35	19-2	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	14.8	-	2.8	内：工具ナデ、ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	
36	19-3	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	14.0	-	2.0	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
37	20-2	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	16.0	-	-	内：左放射状・螺旋状暗文、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
38	16-4	土師器	杯	1-1	7-A24	SE61013・井戸枠内最下層	口縁部 小片	-	-	-	内：左放射状暗文、ヨコナデ 外：ケズリ、ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
39	16-1	土師器	碗	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	16.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	褐灰10YR5/1	
40	20-1	土師器	皿	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	13.1	-	1.9	内：内螺旋状暗文（右回り）、ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ、工具痕	橙5YR7/6	
41	18-7	土師器	皿	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	18.0	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
42	18-6	土師器	皿	1-1	7-A24	SE61013	口縁部 1/12	20.0	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
43	17-1	土師器	皿または杯	1-1	7-A24	SE61013	底部 1/12	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、墨書、線刻	橙5YR7/6	
44	37-4	土師器	皿または杯	1-2	7-A9	SE61013	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、墨書	橙7.5YR7/6	掘削埋土の排土中



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
45	16-6	土師器	甕	1-1	ウ-A24	SE61013井戸枠 内最下層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	灰赤2.5YR6/2	
46	16-5	土師器	甕	1-1	ウ-A24	SE61013	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
47	19-1	土師器	甕	1-1	ウ-A24	SE61013	口縁部 1/12	15.4	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
48	18-1	土師器	甕	1-1	ウ-A24	SE61013	口縁部 3/12	16.0	-	-	内: 工具ナデ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	にふい橙5YR6/4	
49	18-2	土師器	甕	1-1	ウ-A24	SE61013	口縁部 1/12	17.4	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
50	18-3	土師器	甕	1-1	ウ-A24	SE61013	口縁部 1/12	17.4	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にふい橙7.5YR6/4	口縁部以下の外面剥離
51	18-8	土師器	鉢	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 2/12	-	10.0	-	内: ナデ 外: ケズリ	橙5YR7/6	
52	16-3	土師器	鉢	1-1	ウ-A24	SE61013井戸枠 内最下層	底部 1/12	-	14.0	-	内: ナデ、ハケメ 外: ハケメ、ナデ、ケズリ	橙5YR7/6	
53	20-6	土師器	瓶	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、ケズリ 外: ハケメ、ケズリ	浅黄橙10YR8/3	
54	20-7	土師器	把手	1-1	ウ-A24	SE61013	-	-	-	-	外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
55	18-4	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ナデ 外: 工具ナデ	にふい橙7.5YR7/4	志摩式 内面剥離
56	17-3	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013 井戸枠内最下層	口縁部 1/12	23.0	-	-	内: ナデ、工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にふい橙7.5YR6/4	志摩式
57	15-5	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にふい赤褐2.5YR5/4	志摩式
58	15-1	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
59	20-5	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
60	17-2	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013 井戸枠内最下層	底部 1/12	-	13.0	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
61	19-5	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 1/12	-	12.5	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にふい橙7.5YR7/4	志摩式
62	19-4	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 1/12	-	16.8	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
63	15-4	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 1/12	-	16.8	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
64	15-8	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 1/12	-	18.0	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰赤2.5YR6/2	志摩式
65	15-3	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
66	17-4	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013 井戸枠内最下層	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にふい赤褐2.5YR5/4	志摩式
67	16-8	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰赤2.5YR6/2	
68	15-2	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
69	20-4	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にふい橙5YR7/4	志摩式
70	16-7	製塩土 器	-	1-1	ウ-A24	SE61013	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	
71	19-8	須恵器	瓶	1-1	ウ-A24	SE61013	頸部 3/12	頸部 4.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N4/1	平瓶か?
72	15-7	須恵器	甕	1-1	ウ-A24	SE61013	体部 小片	-	-	-	内: 同心円文 外: 平行タタキ	灰白5Y7/1	縄目擬格子
74	14-3	土師器	杯	1-1	7-X15	SE61017下層	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ケズリ、ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
75	14-4	土師器	杯	1-1	7-X15	SE61017	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	にふい褐5YR7/4	
76	14-1	土師器	杯	1-1	7-X15	SE61017下層	口縁部 2/12	12.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
77	14-5	土師器	甕	1-1	7-X15	SE61017	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: 工具ナデ? 外: ハケメ	にふい黄橙10YR7/3	
78	14-2	ロクロ 土師器	椀	1-1	7-X15	SE61017下層	高台部 2/12	-	高台部 10.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/4	高台部接合面にキザミ
79	14-6	須恵器	甕	1-1	-	SE61017	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	掘削埋土の排土中
80	14-7	瓦	平瓦	1-1	-	SE61017	-	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕、糸切り痕	にふい橙7.5YR6/4	一枚作り、掘削埋土の 排土中
81	39-3	弥生土 器	壺	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 1/12	19.6	-	-	内: 浮文・刺突列点文 外: 刺突列点による斜格子文	浅黄橙10YR8/3 灰N4/	
82	40-6	土師器	甕	1-2	エ-B13	SE61032	高台部 2/12	-	脚台部 9.8	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ	灰白10YR8/2	台付甕
83	40-5	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 1/12	9.2	-	1.6	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
84	38-9	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 1/12	10.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
85	40-3	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 2/12	10.4	-	2.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
86	38-8	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 1/12	10.8	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
87	40-2	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 4/12	11.4	-	2.3	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
88	40-1	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 9/12	12.3 ~ 12.7	-	2.4	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ、工具痕	灰白10YR8/2	
89	38-6	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 11/12	11.0	-	2.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
90	40-4	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 2/12	11.9	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にふい黄橙10YR7/2	
91	38-7	土師器	皿	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 1/12	11.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白2.5YR8/1	
92	39-2	土師器	鍋	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 1/12	23.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
93	39-1	土師器	鍋	1-2	エ-B13	SE61032	口縁部 1/12	24.8	-	-	内: 工具ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
94	42-2	土師器	高杯?	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 1/12	16.4	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ケズリ、ヨコナデ	にぶい橙5YR6/4	ミガキ不明
95	41-4	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 3/12	7.0	-	0.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
96	42-9	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 4/12	7.2	-	0.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
97	41-3	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 1/12	7.2	-	1.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	淡黄2.5YR8/2	
98	41-11	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 2/12	7.2	-	1.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
99	41-10	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 3/12	8.0	-	0.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白7.5YR8/2	
100	41-12	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 2/12	8.4	-	1.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
101	41-13	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 2/12	8.6	-	1.1	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰白5Y8/1	
102	41-5	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 3/12	9.0	-	1.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰黄2.5Y7/2	
103	42-8	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 2/12	9.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
104	41-7	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 1/12	9.0	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
105	42-7	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 1/12	10.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
106	41-8	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 3/12	11.0	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
107	41-9	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 7/12	11.1	-	2.7	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5Y8/1	
108	41-6	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 2/12	12.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
109	41-2	土師器	皿	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ナデ、煤付着 外:ナデ、ユビオサエ	灰黄2.5Y7/2	
110	42-1	土師器	鍋	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 1/12	22.6	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	黒5Y2/1	
111	42-5	土師器	瓶	1-2	E-A12-B12	SE61033	底部 1/12	-	14.0	-	内:ケズリ、ナデ 外:ハケメ、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
112	41-1	ロクロ 土師器	椀	1-2	E-A12-B12	SE61033	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y8/1	
113	42-6	山茶碗	椀	1-2	E-A12-B12	SE61033	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
114	42-4	陶器	壺	1-2	E-A12-B12	SE61033	底部 1/12	-	8.0	-	内:ロクロナデ 外:ケズリ、ナデ	灰白5Y7/1	
115	42-3	陶器	鉢	1-2	E-A12-B12	SE61033	体部 1/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
116	13-1	土師器	椀	1-3	7-B25	SK61005	口縁部 4/12	12.8	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
117	13-2	土師器	椀	1-3	7-B25	SK61005	口縁部 2/12	12.0	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	
118	12-1	土師器	鍋	1-3	7-B25	SK61005	口縁部 1/12	40.0	-	-	内:工具ナデ、ケズリ 外:ケズリ、ユビオサエ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
119	13-3	山茶碗	椀	1-3	7-B25	SK61005	高台部 10/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
120	13-4	山茶碗	椀	1-3	7-B25	SK61005	高台部 12/12	-	高台部 6.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
121	13-5	土師器	杯	1-4	E-D13	SK61016	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ?、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	内面摩耗
122	13-7	土師器	皿	1-4	E-D13	SK61016	口縁部 1/12	11.0	-	2.0	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
123	13-8	土師器	甕	1-4	E-D13	SK61016	口縁部 1/12	25.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
124	13-6	須恵器	鉢?	1-4	E-D13	SK61016	体部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	
125	13-9	土製品	土錘	1-4	E-D13	SK61016	4/12 以下	1.7	-	残長 3.7	外:ナデ、ヘラ切り	黒褐2.5Y3/1	残存重10.7g
126	37-1	縄文土 器	深鉢	1-1	7-X15	SK61018	底部 2/12	-	6.2	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい赤褐5YR5/4	
127	37-3	須恵器	高杯	1-2	E-A9	SK61034	底部 1/12	-	9.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N5/	
128	37-2	陶器	鉢	1-2	E-A9	SK61024	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	にぶい橙5YR6/3	
129	33-4	土師器	杯	1-3	i-Y1	SD61001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
130	32-6	土師器	杯	1-3	-	SD61001	口縁部 1/12	11.0	-	3.0	内:ナデ、ヨコナデ 外:ミガキ、ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
131	32-7	土師器	杯	1-3	-	SD61001	口縁部 2/12	14.0	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/6	
132	32-8	土師器	杯	1-3	i-Y1	SD61001	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
133	209-6	土師器	椀	10-1	7-U16	SD61001	高台部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	灰白10YR8/2	
134	209-7	土師器	甕	10-1	7-T16	SD61001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
135	209-2	土師器	甕	10-1	7-T16	SD610001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
136	33-7	土師器	甕	1-1	7-Y24	SD61001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰白10YR8/2	
137	32-4	土師器	甕	1-3	i-Y1	SD61001	頸部 2/12	15.0	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
138	33-9	土師器	瓶	1-1	i-Y1	SD61001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
139	32-3	土師器	鉢	1-1	7-Y24	SD61001	口縁部 1/12	12.0	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ	橙5YR6/6	
140	209-5	ロクロ 土師器	椀	10-1	7-T16	SD61001	底部 1/12	-	-	-	内:ミガキ 外:ロクロナデ、糸切り痕	にぶい黄橙10YR7/2	
141	32-1	製塩土 器	-	1-1	7-Y24	SD61001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	明赤褐5YR5/6	志摩式
142	32-2	製塩土 器	-	1-1	7-Y24	SD61001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
143	33-6	製塩土器	-	1-3	-	SD61001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
144	33-3	製塩土器	-	1-3	イ-Y1	SD61001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
145	32-5	須恵器	甕	1-3	-	SD61001	体部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：平行タタキ (縄目擬格子)	灰5Y5/	
146	33-1	灰釉陶器	椀	1-3	-	SD61001	口縁部 1/12	16.0	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白5Y7/1	
147	33-2	灰釉陶器	壺	1-3	エ-A1	SD61001	体部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロケズリ	灰白N7/	
148	209-8	瓦	平瓦	10-1	ア-T16	SD61001	-	-	-	-	凸：縄目タタキ、ケズリ 凹：布目痕	灰N6/	
149	1-1	弥生土器	高杯	1-1	ア-Y23	SD61002	口縁部 1/12	18.8	-	-	内：ミガキ、ヨコナデ 外：ミガキ、ヨコナデ	橙7.5YR7/6	
150	7-2	弥生土器	高杯	1-1	イ-Y1	SD61002	口縁部 小片	-	-	-	内：ミガキ、ハケメ、ヨコナデ 外：ミガキ、ハケメ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
151	10-6	弥生土器	高杯	1-1	イ-Y1	SD61002	脚部 2/12	-	-	-	内：ヘラケズリ 外：ミガキ	橙5YR7/6	屈折脚高杯、タテミガキ後ヨコミガキ
152	2-6	土師器	高杯	1-1	ア-X22	SD61002	頸部 12/12	-	-	-	内：しぼり痕 外：ナデ、面取り	にぶい橙7.5YR7/4	屈折脚高杯
153	1-2	土師器	台付甕	1-1	ア-X19	SD61002	底部 7/12	-	9.4	-	内：工具ナデ、ナデ、ヨコナデ 外：ハケメ、ナデ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	S字状口縁台付甕。砂粒を含む粘土貼り付け
154	7-6	弥生土器	壺	1-1	イ-Y1	SD61002	底部 4/12	-	5.4	-	内：ナデ、ユビオサエ 外：ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
155	11-3	土師器	皿	1-1	ア-Y25	SD61002	口縁部 2/12	8.3	-	1.4	内：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
156	11-4	土師器	皿	1-1	イ-Y1	SD61002	口縁部 2/12	8.8	-	1.5	内：ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕	灰褐7.5YR5/2	
157	2-3	土師器	皿	1-1	ア-Y23	SD61002	口縁部 2/12	7.8	-	0.8	内：ナデ、ヨコナデ 外：工具ナデ、ナデ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
158	2-4	土師器	皿	1-1	ア-X19	SD61002	口縁部 2/12	8.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ユビオサエ、ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
159	7-1	土師器	皿	1-1	イ-Y1	SD61002	口縁部 1/12	11.4	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	橙7.5YR7/6	
160	1-4	土師器	杯	1-1	ア-X18	SD61002	口縁部 3/12	12.6	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ユビオサエ、ナデ、ヨコナデ	灰白2.5Y8/2	
161	6-5	土師器	杯	1-1	ア-X21	SD61002	口縁部 1/12	14.6	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/8	
162	6-6	土師器	杯	1-1	ア-Y25	SD61002	口縁部 2/12	15.2	-	-	内：左放射状暗文、ヨコナデ 外：ヨコナデ	橙5YR7/8	
163	7-4	土師器	杯	1-1	ア-Y25	SD61002	口縁部 2/12	15.0	-	-	内：左放射状暗文、ヨコナデ 外：ユビオサエ、ナデ、ヨコナデ	橙7.5YR7/6	
164	7-3	土師器	杯	1-1	ア-X16	SD61002	口縁部 1/12	15.2	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	にぶい橙5YR6/4	
165	6-4	土師器	甕	1-1	ア-X21	SD61002	口縁部 1/12	16.8	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	
166	6-2	土師器	甕	1-1	イ-Y1	SD61002	口縁部 1/12	18.6	-	-	内：ハケメ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	煤付着
167	6-1	土師器	甕	1-1	ア-X19	SD61002	口縁部 1/12	17.8	-	-	内：工具ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	口縁部以下の外面調整不明
168	6-3	土師器	甕	1-1	ア-X17	SD61002	口縁部 1/12	17.0	-	-	内：ハケメ、ヨコナデ 外：ハケメ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
169	5-4	土師器	甕	1-1	ア-X22	SD61002	口縁部 2/12	19.0	-	-	内：工具ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	灰白10YR8/2	
170	2-1	土師器	甕	1-1	ア-Y23	SD61002	口縁部 1/12	18.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
171	5-1	土師器	甕	1-1	イ-Y1	SD61002	口縁部 小片	42.0	-	-	内：ハケメ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
172	5-2	土師器	甕	1-1	イ-Y1	SD61002	口縁部 2/12	23.0	-	-	内：ハケメ、ヨコナデ 外：ハケメ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
173	2-2	土師器	甕	1-1	ア-Y23	SD61002	口縁部 2/12	17.4	-	-	内：工具ナデ、ヨコナデ 外：ユビオサエ、ナデ、工具ナデ?、ヨコナデ	灰白10YR7/1	
174	1-3	土師器	甕	1-1	ア-X22	SD61002最下層	口縁部 2/12	18.2	-	-	内：ハケメ、ナデ、ヨコナデ 外：ハケメ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
175	5-3	土師器	甕	1-1	ア-Y25	SD61002	口縁部 1/12	25.0	-	-	内：工具ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
176	1-5	土師器	甕	1-1	ア-Y25	SD61002	頸部 2/12	13.0	-	-	内：ハケメ、ナデ、ヨコナデ 外：ユビオサエ、ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
177	1-6	土師器	瓶	1-1	ア-Y24	SD61002	口縁部 小片	-	-	-	内：ハケメ、ヨコナデ 外：ハケメ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
178	2-5	ロクロ土師器	椀	1-1	ア-X22	SD61002	高台部 2/12	-	高台部 8.2	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
179	3-4	山茶椀	椀	1-1	ア-Y23	SD61002	口縁部 5/12	11.5	高台部 7.3	3.3	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白5Y8/1	
180	3-2	陶器	鉢	1-1	ア-X18	SD61002	高台部 2/12	-	高台部 13.4	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、自然釉	灰白2.5Y7/1	
181	8-2	須恵器	杯	1-1	ア-X22	SD61002	高台部 2/12	-	高台部 7.7	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰5Y6/1	短頸壺の口縁の可能性あり
182	2-7	須恵器	高杯	1-1	ア-X20	SD61002	頸部 4/12	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白N7/	
183	9-6	須恵器	長頸壺	1-1	ア-Y25	SD61002	頸部 12/12	-	-	-	内：ロクロナデ、自然釉 外：ロクロナデ	灰N5/	
184	9-2	須恵器	甕	1-1	ア-Y25	SD61002	頸部 小片	-	-	-	内：同心円当て具痕 (青海波文)、ロクロナデ 外：カキメ、ロクロナデ	灰白N7/	
185	4-3	須恵器	甕	1-1	ア-X15	SD61002	体部 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行タタキ	灰白N7/	別個体の甕片付着、縄目擬格子
186	8-3	灰釉陶器	皿	1-1	イ-Y1	SD61002	底部 2/12	-	高台部 7.8	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、ナデ	灰白2.5Y8/1	
187	8-4	灰釉陶器	椀	1-1	ア-Y24	SD61002	高台部 2/12	-	高台部 8.0	-	内：ロクロナデ、ナデ 外：ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
188	8-5	灰釉陶器	壺	1-1	ア-X21	SD61002	高台部 2/12	-	高台部 10.0	-	内：ロクロナデ 外：ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
189	3-1	山茶椀	椀	1-1	ア-Y25	SD61002	口縁部 3/12	16.2	8.2	5.1	内：ロクロナデ、墨痕?、自然釉 外：ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕、自然釉	灰白2.5Y7/1	
190	7-5	山茶椀	椀	1-1	イ-Y1	SD61002	口縁部 2/12	14.0	-	-	内：ロクロナデ、自然釉 外：ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
191	7-7	山茶椀	椀	1-1	ア-X22	SD61002	口縁部 2/12	16.0	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、自然釉	灰白2.5Y7/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
192	8-6	山茶椀	椀	1-1	7-Y25	SD61002	高台部 1/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
193	9-4	山茶椀	椀	1-1	7-Y25	SD61002	高台部 1/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y8/1	底部外面に墨痕
194	3-5	山茶椀	椀	1-1	7-X15	SD61002	高台部 3/12	-	5.6	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y8/1	
195	9-3	山茶椀	椀	1-1	7-Y25	SD61002	高台部 1/12	-	高台部 7.1	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	底部外面に墨痕
196	9-1	山茶椀	椀	1-1	7-X20	SD61002	高台部 6/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
197	8-1	山茶椀	椀	1-1	7-X22	SD61002	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
198	3-3	山茶椀	小椀	1-1	7-X15	SD61002	口縁部 5/12	8.6	2.2	2.9	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/2	
199	11-8	土製品	土鉢	1-1	7-Y24	SD61002	8/12 以下	径 1.0	-	残長 3.2	外: ナデ	橙5YR7/6	残存重2.1g
200	11-7	土製品	土鉢	1-1	7-Y24	SD61002	10/12 以下	径 2.1	-	残長 5.2	外: ナデ、ユビオサエ、ヘラ切り	にぶい黄橙10YR7/4	残存重21.4g
201	11-6	土製品	土鉢	1-1	7-X18	SD61002	完形	径 3.2	-	長 6.8	外: ナデ、ユビオサエ、カキメ、ヘラ切り	灰白10YR8/2	57.4g
205	11-2	土師器	杯	1-1	E-A1	SD61006	口縁部 1/12	12.9	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	内外面摩滅
206	10-1	土師器	甕	1-1	7-Y25	SD61006	体部 小片	-	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
207	9-7	須恵器	甕	1-1	7-Y25	SD61006	底部 12/12	-	4.3	-	内: ナデ、ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、ケズリ	灰白N7/ 灰N5/	
208	10-4	縄文土 器	深鉢	1-1	7-Y20	SD61014	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 隆帯?、刺突、ナデ	褐7.5YR4/3	
209	10-3	縄文土 器	深鉢	1-1	7-Y19	SD61014	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	褐灰7.5YR4/1	
210	11-1	土師器	杯	1-1	7-Y19	SD61014	口縁部 1/12	11.8	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	内外面摩滅
211	10-5	灰軸陶 器	椀	1-1	7-X19	SD61014	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
213	10-7	縄文土 器	深鉢	1-3	7-B20	SD61015	底部 1/12	-	11.8	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
214	11-5	土師器	杯	1-3	7-B21	SD61015	口縁部 1/12	11.8	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
215	10-2	土師器	甕	1-3	7-B20	SD61015	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙5YR7/6	
216	9-5	灰軸陶 器	椀	1-3	7-B20	SD61015	高台部 1/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
217	29-1	土師器	壺	1-2	7-Y6	SD61022	口縁部 2/12	12.6	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、ヨコナデ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
218	29-3	土師器	甕	1-2	7-Y6	SD61022	口縁部 1/12	19.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ハケメ、刺突文	にぶい黄橙10YR7/3	S字状口縁台付甕
219	34-2	土師器	甕	1-2	7-Y7	SD61022	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、頸部沈線、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	S字状口縁台付甕
220	28-2	土師器	甕	1-2	7-Y6	SD61022	口縁部 3/12	21.8	-	-	内: 工具ナデ、ハケメ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、ヨコナデ	橙7.5YR7/6	
221	28-3	土師器	甕	1-2	7-Y6	SD61022	口縁部 2/12	19.6	-	-	内: 工具ナデ、ハケメ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	外面スス付着
222	29-5	土師器	甕	1-2	7-Y5	SD61022	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	外面スス付着
223	29-4	土師器	甕	1-2	7-Y6	SD61022	口縁部 2/12	20.4	-	-	内: ハケメ、ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄2.5Y7/3	
224	29-2	土師器	甕	1-2	7-Y6	SD61022 下層遺物集中	口縁部 1/12	23.2	-	-	内: 工具ナデ、ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
225	28-1	土師器	甕	1-2	7-Y6	SD61022 下層遺物集中	口縁部 2/12	24.0	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰黄2.5Y7/2	外面スス付着
226	339-3	ロクロ 土師器	椀	1-2	7-Y7	SD61022	高台部 8/12	-	5.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
227	28-4	土師器	椀	1-2	7-Y6	SD61022 下層遺物集中	高台部 3/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	浅黄橙10YR8/4	
228	28-5	ロクロ 土師器	椀	1-2	7-Y6	SD61022 下層遺物集中	高台部 4/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	淡黄2.5Y8/3	
229	30-5	須恵器	杯蓋	1-2	7-Y6	SD61022	口縁部 2/12	11.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
230	30-6	須恵器	杯身	1-2	7-Y5	SD61022	底部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ、ナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰7.5Y6/1	
231	339-4	陶器	椀	1-2	7-Y7	SD61022	高台部 2/12	-	高台部 5.6	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、圧痕	灰白2.5Y8/1	
232	34-5	須恵器	高杯	1-2	7-Y7	SD61022	底部 9/12	-	10.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
233	33-8	須恵器	壺	1-2	7-Y7	SD61022	体部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	緑-7灰5Y6/1	
234	339-1	須恵器	甕	1-2	7-Y7	SD61022	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、列点文	灰白5Y7/1	
235	31-2	須恵器	甕	1-2	7-Y5	SD61022	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、列点文	灰白2.5Y7/1	
236	30-4	灰軸陶 器	椀	1-2	7-Y5	SD61022	高台部 3/12	-	高台部 8.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
237	29-6	灰軸陶 器	皿	1-2	7-Y6	SD61022	高台部 2/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰黄2.5Y7/2	
238	30-3	山茶椀	椀	1-2	7-Y7	SD61022	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
239	30-1	山茶椀	椀	1-2	7-Y7	SD61022	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
240	339-2	山茶椀	椀	1-2	7-Y7	SD61022	高台部 4/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
241	29-7	山茶椀	椀	1-2	7-Y7	SD61022	高台部 5/12	-	高台部 9.4	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
242	34-3	山茶椀	椀	1-2	7-Y6	SD61022 下層遺物集中	高台部 4/12	-	高台部 8.6	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
243	30-2	山茶椀	椀	1-2	7-Y6	SD61022	高台部 2/12	-	高台部 9.5	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y8/1	
244	31-3	瓦	軒平瓦	1-2	7-Y5	SD61022	-	-	-	-	凸: ナデ 凹: 糸切り痕	褐灰10YR6/1	平瓦部剥離

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴)等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
246	35-1	土師器	椀	1-2	-	SD61028	口縁部 3/12	12.0	-	-	内: 工具ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
247	35-5	土師器	高杯	1-2	-	SD61028	口縁部 1/12	24.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ケズリ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	ミガキ不明
248	35-4	土師器	甕	1-2	-	SD61028	口縁部 3/12	13.2	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	
249	35-3	土師器	甕	1-2	-	SD61028	口縁部 2/12	16.3	-	-	内: 工具ナデ、ハケメ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
250	36-2	土師器	甕	1-2	E-B14	SD61028最上層	口縁部 4/12	17.6	-	10.0	内: 工具ナデ、ヘラケズリ 外: ハケメ、ヘラケズリ	浅黄橙7.5YR8/4	土器②
251	36-1	土師器	甕	1-2	E-A14 E-B14	SD61028	口縁部 3/12	22.0	-	-	内: ハケメ、ユビオサエ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	土器①② 252と同一個体
252	36-1	土師器	甕	1-2	E-A14 E-B14	SD61028	底部 小片	-	-	-	内: ハケメ、ヘラケズリ 外: ハケメ、ヘラケズリ	灰白10YR8/2	土器①② 251と同一個体
253	35-2	須恵器	杯蓋	1-2	-	SD61028	口縁部 2/12	16.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
254	35-6	土製品	甕	1-2	-	SD61028	銜部 小片	-	-	-	内: ハケメ、ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ユビオサエ、ケズリ	にぶい黄橙10YR6/3	移動式
255	25-4	土師器	高杯	1-1	ウ-A25	SR61008	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
256	26-2	土師器	壺	1-1	ウ-A25	SR61008	口縁部 2/12	10.4	-	-	内: ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ヨコナデ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	
257	38-5	縄文土 器	深鉢	1-1	ウ-Y24	SR61009	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、刺突、ナデ	褐灰10YR4/1	
258	38-2	弥生土 器	高杯	1-1	ウ-Y24	SR61009	杯下部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
259	38-4	土師器	台付甕	1-1	ウ-Y24	SR61009	脚台部 1/12	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	S字状口縁台付甕
260	38-3	土師器	壺	1-1	ウ-Y24	SR61009	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
261	38-1	土師器	甕	1-1	ウ-Y24	SR61009	頸部 小片	14.4	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	橙5YR6/6	下層流路
262	25-2	土師器	甕	1-1	ウ-Y23	SR61011	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙7.5YR7/6	S字状口縁台付甕
263	25-1	土師器	壺	1-1	ウ-A25	SR61011	口縁部 2/12	16.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙7.5YR7/6	内外面磨減
264	25-6	土師器	壺	1-1	ウ-A25	SR61011	頸部 2/12	5.5	-	-	内: ハケメ、ナデ 外: ハケメ、ナデ	橙7.5YR7/6	
266	27-1	弥生土 器	高杯	1-1	-	SR61021第25層	口縁部 2/12	25.8	-	-	内: ハケメ、ミガキ 外: ハケメ、ミガキ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
267	26-6	弥生土 器	高杯	1-4	-	SR61027	脚部 完存	-	-	-	内: ハケメ、しぼり痕 外: ミガキ	にぶい橙7.5YR7/4	三方透孔
268	27-3	土師器	壺	1-4	-	SR61027	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
269	25-3	土師器	高杯	1-4	-	SR61027	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
270	27-2	土師器	壺	1-4	-	SR61027	肩部 2/12	-	-	-	内: 工具ナデ、ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ミガキ	にぶい橙7.5YR6/4	
271	26-1	土師器	壺	1-3	-	SR61029	口縁部 2/12	10.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	
272	26-4	土師器	台付甕	1-2	-	SR61030上面	脚基部 完存	-	-	-	内: ユビオサエ、ナデ 外: ハケメ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	S字状口縁台付甕。砂 粒を含む粘土貼り付け
273	26-3	須恵器	杯身	1-4	E-C7	SR61036	口縁部 2/12	12.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
274	25-5	土師器	椀	1-2	ウ-Y7	SZ61035	口縁部 2/12	14.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
275	34-1	土師器	鍋	1-2	ウ-Y7	SZ61035	口縁部 1/12	29.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
276	34-6	黒色土 器	椀	1-2	ウ-Y7	SZ61035	高台部 1/12	-	高台部 6.4	-	内: ミガキ 外: ナデ、ヨコナデ	灰黄褐10YR5/2	A類
277	34-7	須恵器	杯身	1-2	ウ-Y7	SZ61035	受部 1/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
278	33-5	須恵器	壺	1-2	ウ-Y8	SZ61035	口縁部 1/12	21.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、自然軸	灰白5Y6/1	
279	34-4	山茶椀	椀	1-2	ウ-Y7	SZ61035	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白7.5Y7/1	
280	44-3	土師器	杯	1-1	ウ-X19	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙5YR7/6	
281	44-4	灰軸陶 器	椀	1-1	ウ-X19	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
282	43-1	土師器	甕	1-1	ウ-Y20	Pit2	口縁部 1/12	22.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
283	44-1	土師器	杯	1-1	ウ-Y21	Pit1	口縁部 11/12	13.4	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
284	43-3	土師器	甕	1-1	ウ-Y21	Pit1	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい橙5YR6/4	
286	44-2	灰軸陶 器	皿	1-3	ウ-B17	Pit1	高台部 3/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/2	
287	43-2	土師器	甕	1-3	ウ-B21	Pit1	口縁部 1/12	19.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
288	43-6	土師器	杯	1-3	ウ-B22	Pit1	口縁部 1/12	8.7	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
289	43-5	ロクロ 土師器	椀	1-3	ウ-B23	Pit2	口縁部 1/12	10.5	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	浅黄橙10YR8/3	
290	44-5	灰軸陶 器	椀	1-3	ウ-B23	Pit2柱痕	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
291	43-4	土師器	皿	1-3	ウ-B24	Pit1	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6	
292	44-6	土師器	甕	1-3	ウ-B24	Pit4	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白2.5Y8/2	
293	43-7	ロクロ 土師器	椀	1-3	ウ-B24	Pit4	高台部 3/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
294	48-4	縄文土 器	深鉢	1-1	-	第70層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ケズリ	にぶい黄橙10YR7/3	北壁側断割土層
295	48-5	縄文土 器	深鉢	1-1	-	第71層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	北壁側断割土層
296	49-5	縄文土 器	深鉢	1-1	ウ-Y18	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、キザミ(口縁部)、ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器高	器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高				
297	49-2	縄文土器	深鉢	1-1	7-Y23	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄褐色10YR5/3		
298	49-6	縄文土器	深鉢	1-1	7-Y17	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄褐色10YR7/2		
299	46-3	灰釉陶器	耳皿	1-1	7-X15	包含層	高台部 3/12	-	4.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1		
300	46-5	灰釉陶器	椀	1	7-Y1	包含層	高台部 2/12	-	高台部 6.1	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y8/1		
301	46-2	山茶椀	椀	1-1	7-X14	包含層	高台部 3/12	-	6.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/ 灰N6/		
302	46-1	山茶椀	椀	1-1	7-X14	包含層	高台部 11/12	-	7.5	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/		
303	46-4	土製品	土鉢	1-1	7-Y15	包含層	10/12 以下	径 1.0	-	残長 4.8	外: ナデ	にぶい黄褐色10YR7/3	残存重4.1g	
307	398-6	縄文土器	深鉢	1-2	E-A8	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄褐色10YR6/3		
308	46-11	土師器	茶釜	1-2	E-B15	包含層	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄褐色7.5YR7/3		
309	46-6	土師器	甕	1-2	E-A9	包含層	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: 工具ナデ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ、列点文	にぶい黄褐色10YR6/3	S字状口縁台付甕	
310	46-10	土師器	甕	1-2	E-B15	包含層	口縁部 1/12	17.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白10YR8/2	S字状口縁台付甕	
311	46-8	土師器	鉢	1-2	E-B13	包含層	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	橙5YR7/6		
312	46-9	土師器	皿	1-2	E-B13	包含層	口縁部 4/12	8.4	-	0.7	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄褐色10YR8/3		
314	49-3	縄文土器	深鉢	1-4	-	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条痕	にぶい黄褐色10YR6/3		
315	49-1	縄文土器	深鉢	1-1	-	排土	口縁部 1/12	25.8	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄褐色10YR7/3		
316	49-4	縄文土器	深鉢	1-1	-	表土	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 縄文、沈線	にぶい黄褐色10YR7/4	磨消縄文?	
317	45-1	縄文土器	深鉢	1-1	-	表土	底部 2/12	-	11.0	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2		
318	48-3	弥生土器	高杯	1-1	-	排土	脚部 2/12	-	-	-	内: ナデ、ミガキ、しぼり痕 外: ミガキ、直線文	にぶい黄褐色10YR7/3		
319	48-2	弥生土器	壺	1-1	-	排土	頸部 5/12	頸部 12.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ、直線文	灰白2.5Y8/2	内面一部剥離	
320	51-3	縄文土器	鉢	1-1	-	排土	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄褐色10YR7/4		
321	47-5	土師器	杯	1-1	-	排土	口縁部 2/12	13.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、ナデ	浅黄褐色10YR8/3	内面摩滅	
322	17-6	黒色土器	椀	1-1	-	排土	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ナデ	橙5YR6/6	A類、SK61013付近	
323	47-3	山茶椀	椀	1-1	-	排土	高台部 12/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1		
324	45-2	山茶椀	椀	1-1	-	表土	高台部 6/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1		
325	51-4	土製品	土鉢	1-1	-	排土	6/12 以下	径 1.1	-	残長 2.1	外: ナデ	にぶい黄褐色7.5YR7/4	残存重2.4g	
331	48-1	弥生土器	壺	1-2	-	排土	口縁部 1/12	18.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ミガキ	にぶい黄褐色10YR7/2		
332	47-8	弥生土器	甕	1-2	-	表土	脚部 3/12	-	脚部 8.8	-	内: ハケメ 外: ハケメ	にぶい黄褐色5YR6/3		
333	47-6	土師器	椀	1-2	-	排土	口縁部 2/12	11.6	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/8		
334	45-5	土師器	鉢	1-2	-	表土	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白7.5YR8/2		
335	47-7	ロクロ土師器	椀	1-2	-	排土	高台部 5/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	にぶい黄褐色10YR7/2		
336	47-4	須恵器	杯蓋	1-2	-	排土	天井部 5/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰5Y6/1		
337	45-3	須恵器	高杯	1-2	-	表土	口縁部 1/12	11.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/		
338	51-1	須恵器	壺	1-2	-	表土	口縁部 3/12	8.3	-	10.2	内: ロクロナデ、当て具痕 外: ロクロナデ	灰N5/		
339	45-7	須恵器	杯身	1-2	-	排土	高台部 4/12	-	高台部 9.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/		
340	45-4	陶器	鉢	1-2	-	表土	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ	橙2.5YR6/6		
341	45-8	ロクロ土師器	椀	1-3	-	表土	口縁部 3/12	14.0	5.6	3.8	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2		
342	45-6	山茶椀	椀	1-3	-	表土	高台部 7/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、ナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/		
343	51-5	土製品	土鉢	1-4	-	排土	完形	径 1.4	-	長 3.2	外: ナデ	にぶい赤褐色5YR5/3	5.5g	
344	47-2	山茶椀	椀	1	-	排土	高台部 3/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕、重ね焼き痕 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1		
345	48-6	縄文土器	深鉢	1-3	7-B19	攪乱	底部 4/12	-	5.6	-	内: ナデ 外: ナデ	黄灰2.5Y4/1		
346	51-2	縄文土器	深鉢	1	-	排土	体部 小片	-	-	-	内: ケズリ 外: 擦糸	にぶい黄褐色7.5YR5/3		
349	386-3	土師器	甕	2	E-N17	SB62020-No.2掘形	底部 1/12	-	12.0	-	内: ケズリ 外: ハケメ	にぶい黄褐色10YR7/4		
350	386-4	土師器	甕	2	E-M16	SB62020-No.4掘形	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄褐色7.5YR8/3		
351	385-4	土師器	甕	2	E-T20	SB62020-No.6掘形	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄褐色7.5YR7/4		
352	386-6	土師器	杯	2	E-M18	SB62020-No.9掘形	口縁部 2/12	14.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6		
353	384-1	土師器	杯	2	E-M17	SB62020-No.9	口縁部 2/12	13.0	-	2.4	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄褐色7.5YR7/4	調査時はE-M17-Pit1	
354	384-2	土師器	杯	2	E-M17	SB62020-No.9	口縁部 4/12	14.8	-	3.3	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6 浅黄褐色10YR8/3	調査時はE-M17-Pit1	
355	386-5	土師器	杯	2	E-M17	SB62020-No.9柱痕	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR6/6		
356	384-3	須恵器	杯身	2	E-M17	SB62020-No.9	高台部 2/12	-	4.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	調査時はE-M17-Pit1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
357	384-7	土師器	甕	2	E-M18	SB62020-Na.10	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ、煤付着 外:ヨコナデ	にぶい黄橙7.5YR7/3	調査時はE-M18-Pit1
358	384-6	土師器	杯	2	E-M17	SB62020-Na.9	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ケズリ	明赤褐5YR5/6	
359	384-5	須恵器	蓋	2	E-M18	SB62020-Na.10	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N6/	調査時はE-M18-Pit1
360	384-4	須恵器	杯	2	E-M18	SB62020-Na.10	口縁部 2/12	12.6	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N6/	調査時はE-M18-Pit1
361	390-2	土師器	甕	2	E-N17	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
362	385-1	須恵器	杯	2	E-T19	SB62026-Na.1	口縁部 4/12	10.2	6.0	3.5	内:ロクロナデ 外:ケズリ	にぶい黄橙10YR7/3	
363	384-8	灰釉陶 器	椀	2	E-T19	SB62026-Na.1	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白10YR8/1	
364	385-2	ロクロ 土師器	椀	2	E-R19	SB62026-Na.4	底部 3/12	-	6.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/4	
365	385-6	ロクロ 土師器	椀	2	E-R20	SB62026-Na.14	底部 12/12	-	6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/3	
366	385-3	土製品	土鉢	2	E-R19	SB62026-Na.4	完形	径 1.6	-	長 3.3	外:ナデ	灰白10YR8/2	7.0g
367	385-5	弥生土 器	高杯	2	E-S20	SB62026-Na.7	頸部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ミガキ、横線	にぶい橙7.5YR6/4	
368	382-5	土師器	皿	2	E-S20	SB62026-Na.13	口縁部 2/12	9.8	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
369	385-7	ロクロ 土師器	椀	2	E-R20	SB62026-Na.14	高台部 3/12	-	6.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/1	
370	386-1	須恵器	甕	2	E-S21	SB62026-Na.17	体部 小片	-	-	-	内:同心円文 外:平行タタキ	灰白N7/	
371	385-8	土製品	土鉢	2	E-S21	SB62026-Na.17	5/12	径 1.3	-	残長 2.8	外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	残存重3.6g
372	391-3	灰釉陶 器	椀	2	E-R21	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5YR/1	
373	386-2	山茶椀	椀	2	E-R21	SB62026-Na.18	高台部 2/12	-	高台部 7.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
374	382-6	縄文土 器	深鉢	2	E-T20	SB62028-Na.1	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	橙7.5YR6/6	調査時はE-T20-Pit2
375	382-7	土師器	甕	2	E-T20	SB62028-Na.1	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ	にぶい赤褐5YR5/4	調査時はE-T20-Pit2
377	383-3	土師器	甕	2	E-T19	SB62028-Na.2	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ヨコナデ、工具痕、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
378	383-2	須恵器	杯身	2	E-T19	SB62028-Na.2	底部 4/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ヘラ切り	灰白5Y8/1	
379	383-1	土師器	甕	2	E-V19	SB62028-Na.9	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	調査時はE-V19-Pit1
380	383-4	須恵器	杯	2	E-V19	SB62028-Na.9	底部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ヘラ切り	灰N5/	
381	388-7	土師器	皿	2	E-T19	SB62039-Na.2掘 形	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ? 外:ヨコナデ?	浅黄橙7.5YR8/3	内外面摩滅
382	388-6	弥生土 器	高杯	2	E-U20	SB62039-Na.8掘 形	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ミガキ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
383	360-3	土師器	皿	2	-	SE62002掘形	口縁部 2/12	13.0	-	1.5	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR6/6	
384	361-3	土師器	杯	2	-	SE62002	口縁部 1/12	16.9	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰黄褐10YR6/2	
385	363-1	土師器	椀	2	-	SE62002	口縁部 1/12	12.9	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
386	361-4	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 1/12	11.4	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
387	361-2	土師器	皿	2	-	SE62002掘形	口縁部 2/12	13.5	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
388	362-7	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 2/12	6.2	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
389	360-6	土師器	皿	2	-	SE62002掘形	口縁部 3/12	6.4	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	
390	362-5	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 2/12	6.9	-	0.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
391	363-3	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 2/12	7.0	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
392	361-5	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 2/12	7.7	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
393	362-6	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 2/12	7.9	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
394	362-4	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 3/12	7.9	-	0.7	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
395	363-2	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 2/12	7.9	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
396	361-6	土師器	皿	2	-	SE62002	口縁部 1/12	8.8	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
397	362-2	土師器	鍋	2	-	SE62002	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	
398	362-1	土師器	鍋	2	-	SE62002	口縁部 1/12	22.7	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	
399	362-3	ロクロ 土師器	椀	2	-	SE62002	高台部 2/12	-	高台部 7.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
400	363-4	黒色土 器	椀	2	-	SE62002	高台部 1/12	-	7.2	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	暗灰N3/	B類
401	359-3	山茶椀	椀	2	E-K20	SE62002	口縁部 11/12	13.1	4.8	5.4	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
402	361-1	山茶椀	椀	2	-	SE62002	口縁部 2/12	15.0	高台部 5.6	5.2	内:ロクロナデ、墨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
403	360-5	山茶椀	椀	2	-	SE62002掘形	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
404	360-2	山茶椀	椀	2	-	SE62002掘形	高台部 6/12	-	6.8	-	内:ナデ、ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
405	363-6	山茶椀	椀	2	-	SE62002	高台部 2/12	-	7.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
406	363-5	山茶椀	椀	2	-	SE62002	-	-	-	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	高台部剥離

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
407	363-7	山茶椀	皿	2	-	SE62002	口縁部 2/12	8.7	5.8	1.5	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
408	363-8	山茶椀	皿	2	-	SE62002	口縁部 1/12	8.5	5.4	1.7	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
409	361-7	瓦	丸瓦	2	-	SE62002	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕、糸切り痕	橙5YR6/6	
410	355-1	土師器	皿	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013上層	口縁部 2/12	6.5	-	1.5	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
411	382-3	土師器	皿	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	口縁部 4/12	7.4	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
412	382-4	土師器	皿	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	口縁部 2/12	9.6	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
413	354-7	土師器	皿	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	口縁部 3/12	8.0	-	1.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
414	355-2	土師器	甕	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013上層	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
415	355-4	土師器	甕	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	口縁部 1/12	17.6	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
416	355-3	土師器	甕	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	灰黄橙10YR6/2	
417	354-11	土師器	瓶	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013上層	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
418	354-5	灰釉陶器	壺	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	底部 1/12	-	12.4	-	内: ロクロナデ 底外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
419	354-2	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	口縁部 2/12	13.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
420	354-1	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	高台部 10/12	-	高台部 5.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
421	381-6	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013・下層	高台部 12/12	-	高台部 7.3	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰5Y6/1	
422	382-1	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013・下層	高台部 3/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N7/	
423	354-3	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	高台部 3/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
424	354-8	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013下層	高台部 6/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
425	354-4	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	高台部 2/12	-	高台部 5.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕、墨痕? 外: ロクロナデ、ナデ、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
426	355-7	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	高台部 4/12	-	高台部 5.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
427	381-4	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013・下層	高台部 5/12	-	高台部 7.5	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰N6/	
428	355-8	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	高台部 4/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
429	354-10	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013上層	高台部 2/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
430	355-5	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	高台部 6/12	-	高台部 6.3	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
431	354-9	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013上層	高台部 2/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰5Y6/1	
432	355-9	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	高台部 9/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
433	355-6	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	高台部 6/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	黄灰2.5Y6/1	
434	381-7	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013・下層	高台部 7/12	-	高台部 7.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰N6/	
435	381-5	山茶椀	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013・下層	高台部 8/12	-	高台部 5.7	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、離れ砂	灰5Y6/1	
436	355-10	山茶椀	皿	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	口縁部 6/12	9.0	5.1	2.0	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰N6/	
437	354-6	陶器	鉢	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013	底部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
438	382-2	青磁	椀	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013・下層	体部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、施釉 外: ロクロナデ、ロクロナデ、施釉	素)灰白N7/ 釉)灰白7.5Y5/3	
440	410-1	縄文土器	深鉢	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013下層基盤層(第17層)	口縁部 小片	40.0	-	-	内: 条痕、ミガキ、粘土紐接合痕 外: 条痕、ミガキ	黒褐10YR3/1	
441	410-2	縄文土器	深鉢	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013下層基盤層(第17層)	体部 小片	-	-	-	内: 条痕、ミガキ、粘土紐接合痕 外: 条痕、ミガキ	黒褐10YR3/1	
442	408-2	縄文土器	深鉢	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013下層基盤層(第17層)	体部 小片	-	-	-	内: 条痕、ミガキ 外: 条痕、ミガキ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
443	409-1	縄文土器	深鉢	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013下層基盤層(第17層)	口縁部 小片	-	-	-	内: 条痕、ナデ、ミガキ 外: 条痕、ナデ、ミガキ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR6/3	
444	408-1	縄文土器	深鉢	2	E-118-L19-M18-M19	SE62013下層基盤層(第17層)	体部 小片	-	-	-	内: 条痕、ミガキ、ナデ 外: 条痕、ミガキ、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
445	325-5	縄文土器	深鉢	2	E-M21	SE62015	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条痕	暗灰黄2.5Y4/2	
446	320-6	土師器	高杯	2	E-M21	SE62015	脚部 完存	-	-	-	内: ハケメ、しぼり痕 外: ナデ (面取り)	浅黄橙7.5YR8/3	
447	318-4	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	10.8	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3 にぶい橙7.5YR6/4	
448	322-7	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
449	318-2	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 3/12	12.9	-	2.9	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
450	318-3	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
451	320-5	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 5/12	6.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
452	324-9	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 4/12	12.4	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
453	320-3	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 3/12	11.0	-	2.4	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
454	324-6	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 2/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
455	323-2	土師器	椀	2	E-M21	SE62015	口縁部 8/12	13.0	-	3.1	内: 工具ナデ 外: ユビオサエ、板目痕	褐灰10YR6/1	
456	322-6	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
457	321-4	土師器	杯	2	E-M21	SE62015	口縁部 2/12	13.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
458	322-4	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	口縁部 2/12	13.0	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
459	320-2	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	12.7	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
460	322-2	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	口縁部 2/12	14.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰黄橙10YR6/2	
461	322-5	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	口縁部 2/12	16.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
462	322-1	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	口縁部 4/12	16.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	黒褐7.5YR3/1	
463	321-2	土師器	甕	2	E-M21	SE62015 井戸枠内	口縁部 3/12	20.0	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、	灰黄2.5Y7/2	
464	320-4	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ、 外:ハケメ、	にぶい橙7.5YR7/4	
465	319-6	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	体部 小片	-	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	記号(焼成前)
466	323-1	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	30.0	-	-	内:ハケメ、工具ナデ 外:ハケメ	灰黄橙10YR5/2	長胴甕か。
467	321-3	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	26.0	-	-	内:ハケメ、工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
468	320-7	土師器	甕	2	E-M21	SE62015	把手 完存	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい赤褐5YR4/3	
469	321-1	土師器	甕	2	E-M21	SE62015掘形	底部 4/12	-	11.6	-	内:ケズリ、工具ナデ 外:ケズリ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	記号(焼成前)
470	318-7	土師器	鉢	2	E-M21	SE62015	底部 小片	-	-	-	内:ハケメ、ナデ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	底部粘土剥離、キザミ 痕あり
471	320-1	土師器	鉢	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	20.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
472	322-3	土師器	鉢	2	E-M21・N21	SE62015	台部 3/12	-	18.0	-	内:ハケメ、ナデ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙10YR7/2	
473	319-5	黒色土 器	椀	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい黄橙10YR6/3	A類
474	323-3	黒色土 器	椀	2	E-M21	SE62015	口縁部 2/12	14.0	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ、ケズリ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR6/3	A類
475	730-8	製塩土 器	-	2	E-N21	SE62015	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR7/4	志摩式
476	318-1	土製品	甕	2	E-M21	SE62015	掛口部 小片	-	-	-	内:ケズリ、工具ナデ 外:ケズリ、ナデ	浅黄橙7.5YR8/3	移動式
477	318-5	須恵器	杯蓋	2	E-M21	SE62015	天井部 2/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ヘラ切り	灰白5Y7/1	
478	318-6	須恵器	杯身	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	9.2	5.0	3.0	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ヘラ切り	灰白N8/	
479	319-4	須恵器	高杯	2	E-M21	SE62015	-	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/ 灰N4/	脚部剥離
480	324-2	灰軸陶 器	椀	2	E-M21	SE62015	口縁部 3/12	13.4	高台部 5.6	4.0	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
481	324-1	灰軸陶 器	椀	2	E-M21	SE62015	口縁部 6/12	13.3	高台部 7.5	3.7	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	浸け掛け
482	323-4	灰軸陶 器	椀	2	E-M21	SE62015	高台部 4/12	-	高台部 6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
483	319-3	灰軸陶 器	椀	2	E-M21	SE62015	高台部 1/12	-	9.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
484	319-2	灰軸陶 器	壺	2	E-M21	SE62015	口縁部 1/12	11.6	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
485	319-1	灰軸陶 器	壺	2	E-M21	SE62015	高台部 3/12	-	8.7	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロナデ	灰白N7/	内面付着物あり (漆?)、文様(?)
486	359-5	弥生土 器	高杯	2	E-P19	SE62018掘形	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい黄橙10YR7/4	
487	360-4	弥生土 器	高杯	2	E-P19	SE62018掘形	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ミガキ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
488	359-1	弥生土 器	高杯	2	E-P19	SE62018	脚柱部 完存	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ、しぼり痕 外:直線文、ミガキ	浅黄橙7.5YR8/6	
489	359-2	土師器	台付甕	2	E-P19	SE62018掘形	脚台部 11/12	-	脚台部 9.0	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、ナデ	橙5YR7/6	S字状口縁台付甕
490	359-4	土師器	椀	2	E-P19・20	SE62018	口縁部 1/12	14.0	-	3.5	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/4	
491	358-2	土師器	甕	2	E-Q20	SE62018	口縁部 11/12	19.0	-	13.6	内:工具ナデ、ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/4	
492	358-3	須恵器	杯蓋	2	-	SE62018	口縁部 3/12	11.0	-	2.3	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/1	
493	358-1	土製品	甕	2	E-P19	SE62018掘形	底部 小片	-	-	-	外:ハケメ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	移動式
494	347-5	土師器	皿	2	E-T23	SE62027	口縁部 3/12	6.8	-	1.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
495	347-6	土師器	皿	2	E-S23・S24・ T23・T24	SE62027	口縁部 4/12	7.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
496	350-4	土師器	皿	2	E-S23・S24・ T23・T24	SE62027	口縁部 11/12	7.4	-	1.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
497	350-6	土師器	皿	2	E-S23・S24・ T23・T24	SE62027	口縁部 3/12	9.0	-	1.5	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
498	351-3	土師器	皿	2	E-T23	SE62027	口縁部 2/12	13.0	-	1.7	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
499	351-2	土師器	甕	2	E-T23	SE62027	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/4	
500	349-4	ロクロ 土師器	椀	2	E-T23	SE62027	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白10YR8/2	
501	346-1	ロクロ 土師器	椀	2	E-S23・S24・ T23・T24	SE62027	底部 12/12	-	5.2	-	内:ロクロナデ、煤付着 外:ロクロナデ、糸切り痕	浅黄2.5Y7/2	
502	346-2	ロクロ 土師器	椀	2	E-S23・S24・ T23・T24	SE62027	底部 3/12	-	6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	にぶい黄橙10YR7/3	
503	346-5	灰軸陶 器	椀	2	E-S23・S24・ T23・T24	SE62027	口縁部 2/12	16.8	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、墨痕	灰白2.5Y7/1	輪花
504	347-10	灰軸陶 器	椀	2	E-S23・S24・ T23・T24	SE62027	高台部 3/12	-	4.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
505	347-3	灰軸陶 器	椀	2	E-S23・S24・ T23・T24	SE62027	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
506	351-4	灰釉陶器	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 2/12	-	高台部 9.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
507	346-4	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
508	347-8	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 12/12	-	6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
509	351-5	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 3/12	-	高台部 6.3	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
510	347-9	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 2/12	-	6.3	-	内: ロクロナデ、スズ附着 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
511	346-7	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 4/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
512	347-2	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 1/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
513	347-4	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 5/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
514	350-3	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 8/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
515	350-5	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 11/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
516	346-6	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 4/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
517	347-1	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	高台部 5/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
518	346-3	山茶椀	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	口縁部 2/12	11.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
519	347-7	白磁	椀	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、施釉 外: ロクロナデ、施釉	灰白7.5Y7/1	
520	351-1	土製品	不明	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	小片	-	-	-	外: 工具ナデ (ケズリ状)、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
521	350-2	土製品	土鉢	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	6/12 以下	径 0.7	-	残長 2.1	外: ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	残存重0.7g
522	349-2	土製品	土鉢	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	7/12 以下	径 0.9	-	残長 3.4	外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	残存重2.1g
523	349-5	土製品	土鉢	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	完形	径 1.1	-	長 3.8	外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	4.1g
524	348-4	土製品	土鉢	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	完形	径 1.1	-	長 5.5	外: ナデ	黄灰2.5Y4/1	6.0g
525	348-2	瓦	平瓦	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: ケズリ	黄灰2.5Y6/1	
526	348-1	瓦	平瓦	2	E-S23・S24・T23・T24	SE62027	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 外: ケズリ	灰5Y6/1	
529	313-1	山茶椀	椀	2	E-K18	SK62001	口縁部 2/12	13.5	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
530	313-2	山茶椀	椀	2	E-K18	SK62001	口縁部 2/12	16.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
531	313-4	山茶椀	椀	2	E-K18	SK62001	高台部 3/12	-	6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
532	313-3	山茶椀	椀	2	E-K18	SK62001	高台部 4/12	-	6.3	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N7/	
533	313-7	土師器	皿	2	E-L17	SK62004	口縁部 完存	11.5	-	2.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
534	313-8	山茶椀	椀	2	E-L17	SK62004	口縁部 2/12	15.6	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、自然釉	灰白2.5Y7/1	
535	313-5	須恵器	杯身	2	E-L16	SK62006	口縁部 1/12	10.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/2	酸化焼成、軟質。
536	313-6	土師器	甕	2	E-L16	SK62006	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙5YR6/6	
537	341-1	山茶椀	椀	2	E-K18	SK62008	口縁部 3/12	16.0	高台部 6.6	5.5	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白10YR7/1	
538	314-2	灰釉陶器	椀	2	E-O18	SK62019	高台部 1/12	-	7.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	褐灰10YR6/1	
539	314-3	山茶椀	椀	2	E-P18	SK62019	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
540	314-1	山茶椀	小椀	2	E-O18	SK62019	口縁部 2/12	9.4	5.0	3.0	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N7/	
541	313-10	土製品	土鉢	2	E-P18	SK62019	4/12 以下	径 1.5	-	残長 3.2	外: ナデ	灰黄褐10YR6/2	残存重5.5g
542	313-9	土製品	土鉢	2	E-O18	SK62019	4/12 以下	径 1.2	-	残長 4.7	外: ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	残存重4.3g
543	325-6	縄文土器	深鉢	2	E-T19	SK62033	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
544	357-3	縄文土器	壺	2	E-T18	SK62035	頸部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刻目突帯、ナデ	橙5YR6/8	調査時SE62035
545	357-2	土師器	杯	2	E-T18	SK62035	口縁部 小片	-	-	-	内: ジグザク状暗文 外: ユビオサエ	橙2.5YR6/8	調査時SE62035
546	356-7	土師器	皿	2	E-T18	SK62035	口縁部 2/12	15.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	調査時SE62035
547	356-8	土師器	皿	2	E-T18	SK62035	口縁部 1/12	15.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	調査時SE62035
548	357-1	土師器	鉢	2	E-T18	SK62035	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	調査時SE62035
549	356-5	須恵器	壺	2	E-T18	SK62035	口縁部 1/12	20.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白N7/	調査時SE62035
550	356-4	陶器	甕	2	E-T18	SK62035	底部 3/12	-	16.3	-	内: ナデ 外: 平行タタキ、ナデ	灰白N8/	調査時SE62035
551	356-3	山茶椀	椀	2	E-T18	SK62035	高台部 12/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	調査時SE62035
552	356-2	山茶椀	椀	2	E-T18	SK62035	高台部 12/12	-	高台部 6.5	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	調査時SE62035
553	356-1	山茶椀	椀	2	E-T18	SK62035	高台部 5/12	-	高台部 8.1	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	調査時SE62035
554	356-6	山茶椀	椀	2	E-T18	SK62035	高台部 7/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	調査時SE62035
555	357-4	瓦	平瓦	2	E-T18	SK62035	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕	橙5YR6/6	布の縦目あり、調査時SE62035
556	357-5	瓦	平瓦	2	E-T18	SK62035	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕、ケズリ、ナデ	浅黄橙10YR8/4	調査時SE62035

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
557	324-7	土師器	皿	2	E-X18	SK62036	口縁部 1/12	13.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	壺の可能性あり
558	324-5	山茶碗	碗	2	E-X18	SK62036	高台部 2/12	-	9.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
559	314-4	土師器	皿	2	E-Y19	SK62038No.2	口縁部 1/12	10.2	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
560	314-5	土師器	皿	2	E-Y19	SK62038No.1	口縁部 7/12	13.2	-	3.3	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
561	314-6	須恵器	壺	2	E-Y19	SK62038	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/	
563	353-1	瓦	平瓦	2	K-A22	SK62044	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ 凹:布目痕、糸切り痕、ケズリ、ナデ	橙2.5YR6/8	端面ヘラ切り 調査時はSZ62044
564	863-2	土師器	皿	2	E-S18	SK62024	完形	8.0	-	1.2	内:ナデ 外:未調整	-	漆と一体化している
565	863-1	鉄製品	刀子	2	E-S18	SK62024	11/12	幅 1.8	厚 0.5	残長 26.1	木質部残存するが、錆と一体化	-	柄部幅1.4cm 柄部厚0.3cm
566	316-5	縄文土 器	深鉢	2	E-S18・S19	SX62024掘形	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線文、ナデ	橙5YR6/6	
567	316-6	縄文土 器	深鉢	2	E-S18・S19	SX62024第18層	-	-	-	-	内:ミガキ 外:ナデ	褐10YR4/4	断割
568	317-5	土師器	皿	2	E-S18	SX62024第5層	口縁部 1/12	16.0	-	2.0	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
569	317-6	土師器	甕	2	E-S18	SX62024第5層	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰黄褐10YR5/2	
570	315-3	ロクロ 土師器	皿	2	E-S18・S19	SX62024	底部 3/12	-	4.5	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙5YR6/3	
571	315-4	須恵器	甕	2	E-S18・S19	SX62024	体部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ヨコナデ、平行タタキ	黄灰2.5Y6/1	
572	317-2	山茶碗	碗	2	E-S18・S19	SX62024	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
573	316-4	山茶碗	碗	2	E-S18・S19	SX62024第2層	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
574	316-3	山茶碗	碗	2	E-S18・S19	SX62024第1層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
575	317-4	山茶碗	碗	2	E-S18・S19	SX62024第2層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	
576	317-3	山茶碗	碗	2	E-S18	SX62024第5層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
577	317-1	山茶碗	碗	2	E-S18	SX62024	口縁部 3/12	-	高台部 5.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、粒殻痕	灰白2.5Y7/1	断割
578	316-2	山茶碗	碗	2	E-S18・S19	SX62024掘形	高台部 12/12	-	高台部 6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
579	316-1	山茶碗	碗	2	E-S18・S19	SX62024	高台部 9/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、粒殻痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
582	239-1	弥生土 器	壺	2	E-J22	SD62003	底部 2/12	-	5.6	-	外:ナデ	橙2.5YR7/6	内面剥離
583	248-5	弥生土 器	壺	2	E-K19	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:廉状文、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
584	274-4	弥生土 器	高杯	2	E-Q24	SD62003	口縁部 3/12	15.4	-	-	内:ミガキ、工具ナデ 外:ミガキ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	
585	252-6	土師器	皿	2	E-N24	SD62003	口縁部 1/12	19.6	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
586	272-4	土師器	壺	2	E-K22	SD62003	口縁部 1/12	10.8	-	-	内:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ 外:ナデ?、ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	外面摩滅
587	254-3	土師器	壺	2	E-P24	SD62003	口縁部 2/12	10.3	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
588	286-4	土師器	壺	2	E-Q24	SD62003	口縁部 1/12	21.0	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい橙7.5YR7/4	
589	270-2	土師器	壺	2	E-K20	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ、粘土紐接合痕 外:ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR5/3	
590	257-3	土師器	壺	2	E-J21	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
591	254-4	土師器	甕	2	E-P24	SD62003	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:工具ナデ、ハケメ、ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ	灰黄褐10YR5/2	S字状口縁付壺
592	251-6	土師器	台付甕	2	E-M23	SD62003	底部 11/12	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
593	246-6	土師器	台付甕	2	E-L22	SD62003	底部 7/12	-	脚台部 8.0	-	内:工具ナデ 外:ハケメ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
594	246-8	土師器	台付甕	2	E-O24	SD62003	底部 12/12	-	脚台部 8.0	-	内:ユビオサエ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
595	250-7	土師器	杯	2	E-L23	SD62003	口縁部 1/12	12.4	-	3.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
596	254-9	土師器	碗	2	E-P24	SD62003	口縁部 1/12	11.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
597	269-4	土師器	碗	2	E-J20	SD62003	口縁部 1/12	12.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	黄灰2.5Y6/1	
598	240-6	土師器	碗	2	E-K17	SD62003	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
599	256-7	土師器	皿	2	E-J21	SD62003	口縁部 5/12	5.0	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
600	234-8	土師器	皿	2	E-K19	SD62003	口縁部 3/12	6.0	-	1.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
601	244-4	土師器	皿	2	E-K17	SD62003	口縁部 5/12	6.4	-	1.6	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
602	234-11	土師器	皿	2	E-K19	SD62003	口縁部 2/12	6.0	-	1.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
603	283-6	土師器	皿	2	E-K19	SD62003	口縁部 2/12	6.4	-	0.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
604	249-7	土師器	皿	2	E-K19	SD62003	口縁部 3/12	6.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
605	240-4	土師器	皿	2	E-J22	SD62003	口縁部 3/12	7.0	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
606	239-8	土師器	皿	2	E-J22	SD62003	口縁部 2/12	6.8	-	1.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
607	277-8	土師器	皿	2	E-K21	SD62003	口縁部 2/12	6.8	-	0.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
608	240-7	土師器	皿	2	E-L22	SD62003	口縁部 3/12	6.8	-	1.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
609	283-4	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	7.2	-	0.6	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
610	226-4	土師器	皿	2	エ-K22	SD62003	口縁部 2/12	6.8	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
611	278-2	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	7.2	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
612	249-8	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	7.0	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
613	235-10	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	7.2	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
614	278-1	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	7.0	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
615	226-5	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 3/12	7.0	-	1.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
616	261-8	土師器	皿	2	エ-L22	SD62003	口縁部 4/12	7.3	-	1.3	内:工具ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
617	278-3	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 4/12	7.2	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
618	267-10	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	7.4	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
619	267-7	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	7.4	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰黄2.5Y7/2	
620	253-5	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 11/12	7.3 ~ 8.1	-	1.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
621	234-10	土師器	皿	2	エ-P22	SD62003	口縁部 11/12	7.6	-	1.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5Y8/2	
622	260-7	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 2/12	7.4	-	0.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
623	269-3	土師器	皿	2	エ-J20	SD62003	口縁部 2/12	7.6	-	0.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
624	278-4	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 7/12	7.7	-	0.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
625	227-4	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	7.9	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
626	275-7	土師器	皿	2	エ-K17	SD62003	口縁部 3/12	8.0	-	0.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
627	267-5	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 3/12	8.0	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
628	234-6	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 11/12	8.0	-	1.3	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
629	227-5	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	7.9	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白2.5Y7/1	
630	226-6	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 3/12	8.0	-	1.0	内:ナデ、工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
631	268-4	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 3/12	8.0	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
632	269-7	土師器	皿	2	エ-J20	SD62003	口縁部 3/12	8.0	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
633	257-8	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	8.0	-	0.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
634	227-3	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 3/12	7.8	-	1.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
635	268-1	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 7/12	3.8 ~ 4.0	-	0.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5Y8/2	
636	235-9	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	8.0	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
637	234-4	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 11/12	8.0	-	1.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	淡橙5YR8/4	
638	245-4	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 4/12	8.0	-	1.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
639	234-3	土師器	皿	2	エ-P22	SD62003	口縁部 12/12	8.2	-	1.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰黄2.5Y7/2	
640	267-9	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 3/12	8.2	-	0.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
641	234-5	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 10/12	8.2	-	1.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白7.5Y8/2	
642	286-2	土師器	皿	2	エ-N23	SD62003	口縁部 3/12	8.3	-	0.9	内:工具ナデ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	
643	249-6	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 6/12	8.3	-	1.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
644	278-5	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 7/12	8.4	-	1.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
645	278-6	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	9.0	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
646	278-7	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 4/12	9.0	-	1.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰黄2.5Y7/2	
647	241-7	土師器	皿	2	エ-M23	SD62003	口縁部 2/12	7.8	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
648	286-5	土師器	皿	2	エ-P24	SD62003	口縁部 1/12	7.8	-	1.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
649	251-1	土師器	皿	2	エ-L23	SD62003	口縁部 3/12	7.8	-	1.6	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
650	284-5	土師器	皿	2	エ-J22	SD62003	口縁部 3/12	8.2	-	1.3	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
651	241-6	土師器	皿	2	エ-M23	SD62003	口縁部 1/12	8.8	-	1.3	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
652	261-9	土師器	皿	2	エ-L22	SD62003	口縁部 3/12	9.0	-	1.7	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
653	254-6	土師器	皿	2	エ-P24	SD62003	口縁部 2/12	10.8	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰黄2.5Y7/2	
654	286-7	土師器	皿	2	エ-P24	SD62003	口縁部 1/12	11.2	-	2.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
655	236-2	土師器	皿	2	エ-L23	SD62003	口縁部 3/12	9.3	-	1.3	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
656	251-5	土師器	皿	2	エ-M23	SD62003	口縁部 1/12	9.6	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
657	239-6	土師器	皿	2	エ-J22	SD62003	口縁部 1/12	10.8	-	1.1	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
658	272-3	土師器	皿	2	エ-K22	SD62003	口縁部 2/12	8.6	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
659	269-5	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 1/12	10.0	-	1.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰褐7.5YR6/2	
660	247-9	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	10.8	-	1.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰黄2.5Y7/2	
661	283-7	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 1/12	11.6	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
662	267-6	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	12.0	-	1.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5Y8/1	
663	273-1	土師器	皿	2	エ-L22	SD62003	口縁部 1/12	11.8	-	1.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
664	239-7	土師器	皿	2	エ-J22	SD62003	口縁部 2/12	8.7	-	1.2	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙2.5YR7/6	
665	240-5	土師器	皿	2	エ-J22	SD62003	口縁部 1/12	10.4	-	1.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
666	281-4	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	9.0	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰褐7.5YR6/2	
667	247-6	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	9.6	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
668	253-8	土師器	皿	2	エ-024	SD62003	口縁部 1/12	9.6	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
669	275-6	土師器	皿	2	エ-K17	SD62003	口縁部 1/12	9.6	-	2.5	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
670	249-5	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	10.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
671	276-2	土師器	皿	2	エ-K17	SD62003	口縁部 1/12	10.2	-	2.0	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
672	283-5	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	10.4	-	1.7	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
673	247-7	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	10.6	-	2.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
674	278-8	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 4/12	10.6	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
675	268-3	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 1/12	11.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
676	235-11	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	11.2	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
677	227-1	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	10.8	-	2.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
678	234-9	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	10.8	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
679	247-5	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 5/12	11.2	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
680	249-4	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	10.6	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
681	278-9	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 4/12	11.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
682	236-1	土師器	皿	2	エ-L23	SD62003	口縁部 1/12	11.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR7/1	
683	267-4	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	11.2	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
684	279-2	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	11.8	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	淡黄2.5Y8/3	
685	253-7	土師器	皿	2	エ-024	SD62003	口縁部 1/12	11.4	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
686	277-3	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 1/12	11.7	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
687	227-2	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 1/12	11.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
688	255-5	土師器	皿	2	-	SD62003	口縁部 2/12	11.8	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
689	247-8	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	11.6	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
690	256-6	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	12.2	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
691	233-6	土師器	皿	2	エ-J20	SD62003	口縁部 10/12	12.0	-	2.7	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
692	268-2	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 1/12	12.0	-	2.4	内:工具ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
693	238-3	土師器	皿	2	エ-P22	SD62003	口縁部 5/12	12.2	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
694	279-3	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	11.6	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	
695	235-5	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	11.4	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5Y8/2	
696	279-1	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	11.6	-	2.0	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
697	251-2	土師器	皿	2	エ-L23	SD62003	口縁部 1/12	11.6	-	2.2	内:工具ナデ、ヨコナデ 外:工具ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
698	257-7	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	12.0	-	2.7	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
699	235-4	土師器	皿	2	エ-K17	SD62003	口縁部 1/12	12.0	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
700	232-4	土師器	皿	2	エ-P22	SD62003	口縁部 10/12	12.0	-	2.6	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
701	251-4	土師器	皿	2	エ-M23	SD62003	口縁部 1/12	12.0	-	2.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
702	284-7	土師器	皿	2	エ-P22	SD62003	口縁部 5/12	12.0	-	2.7	内:工具ナデ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
703	269-6	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 1/12	12.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
704	232-2	土師器	皿	2	エ-P22	SD62003	口縁部 7/12	12.0	-	2.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5Y8/2	
705	247-4	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 4/12	12.2	-	2.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
706	232-3	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 7/12	12.3	-	2.4	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
707	256-5	土師器	皿	2	エ-J21	SD62003	口縁部 1/12	12.4	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
708	277-2	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	12.6	-	2.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
709	278-10	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	淡黄2.5Y8/3	
710	249-3	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	12.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
711	257-6	土師器	皿	2	エ-K20	SD62003	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
712	245-2	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
713	267-3	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5Y8/1	
714	234-2	土師器	皿	2	エ-P22	SD62003	口縁部 2/12	13.0	-	2.6	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
715	283-3	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	13.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰黄2.5Y7/2	
716	281-5	土師器	皿	2	エ-P23	SD62003	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
717	234-7	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	13.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
718	253-6	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 3/12	13.8	-	2.5	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
719	267-8	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 1/12	14.0	-	2.2	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
720	235-8	土師器	皿	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	14.0	-	2.7	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
721	269-2	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	口縁部 2/12	14.0	-	2.3	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
722	241-5	土師器	皿	2	エ-M23	SD62003	口縁部 1/12	9.8	-	2.6	内: ナデ、油煙痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
723	253-9	土師器	皿	2	エ-O24	SD62003	口縁部 1/12	10.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
724	249-2	土師器	椀	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	11.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	淡黄2.5Y8/3	
725	249-1	土師器	椀	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	13.4	5.6	5.0	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
726	240-3	ロクロ 土師器	皿	2	エ-M23	SD62003	底部 12/12	9.0	4.0	1.4	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/3	
727	240-1	ロクロ 土師器	皿	2	エ-J22	SD62003	底部 2/12	8.8	5.0	1.4	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR7/4	
728	276-3	ロクロ 土師器	椀	2	エ-K17	SD62003	底部 5/12	-	5.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/6	
729	272-5	ロクロ 土師器	椀	2	エ-K22	SD62003	底部 4/12	-	8.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
730	240-2	ロクロ 土師器	椀	2	エ-K17	SD62003	底部 12/12	-	6.1	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/4	
731	274-1	ロクロ 土師器	椀	2	エ-M23	SD62003	底部 8/12	-	4.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/4	
732	274-2	ロクロ 土師器	椀	2	エ-M23	SD62003	底部 4/12	-	7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	橙5YR6/8	
733	286-3	ロクロ 土師器	皿	2	エ-Q24	SD62003	底部 9/12	-	4.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	
734	251-3	ロクロ 土師器	椀	2	エ-M23	SD62003	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ロクロナデ、油煙痕? 外: ロクロナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
735	254-1	ロクロ 土師器	椀	2	エ-O24	SD62003	底部 5/12	-	7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
736	252-1	ロクロ 土師器	椀	2	エ-M23	SD62003	高台部 7/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白10YR8/1	
737	228-4	ロクロ 土師器	椀	2	エ-K19	SD62003	高台部 12/12	-	高台部 6.9	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	
738	228-5	ロクロ 土師器	椀	2	エ-K22	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
739	272-8	ロクロ 土師器	椀	2	エ-L22	SD62003	高台部 2/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
740	236-5	ロクロ 土師器	椀	2	エ-M23	SD62003	高台部 3/12	-	7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
741	255-1	土師器	椀	2	エ-K16	SD62003	高台部 9/12	-	高台部 5.9	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
742	245-5	土師器	皿	2	エ-K18	SD62003	高台部 7/12	-	高台部 4.0	-	内: ナデ 外: ナデ	灰黄褐10YR6/2	
743	245-1	土師器	甕	2	エ-K19	SD62003	口縁部 4/12	13.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	灰白2.5Y8/2	
744	236-4	土師器	甕	2	エ-M23	SD62003	口縁部 2/12	13.4	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ、ナデ	灰白10YR8/2	
745	247-3	土師器	甕	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	13.8	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ	灰白10YR8/2	
746	226-3	土師器	甕	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	14.2	-	-	内: ハケメ、工具痕 外: ハケメ	橙2.5YR6/6	
747	247-2	土師器	甕	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	16.4	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	灰白10YR8/2	
748	247-1	土師器	甕	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	16.6	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
749	234-1	土師器	甕	2	エ-K19	SD62003	口縁部 2/12	15.0	-	-	内: 工具ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	外面一部剥離
750	252-5	土師器	甕	2	エ-N24	SD62003	口縁部 1/12	12.9	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
751	244-3	土師器	甕	2	エ-K17	SD62003	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰黄褐10YR5/2	
752	248-1	土師器	甕	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	29.6	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
753	262-1	土師器	甕	2	エ-K17	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
754	255-3	土師器	甕	2	エ-K16	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
755	279-5	土師器	甕	2	エ-K19	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ハケメ	灰黄褐10YR6/2	
756	272-7	土師器	甕	2	エ-L22	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
757	282-3	土師器	鍋	2	エ-N24	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ	灰白10YR8/2	
758	286-6	土師器	鍋	2	エ-P24	SD62003	口縁部 小片	20.2	-	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
759	272-6	土師器	鍋	2	エ-L22	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR6/3	
760	241-3	土師器	鍋	2	エ-M23	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
761	241-4	土師器	鍋	2	エ-O24	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外：ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
762	241-2	土師器	鍋	2	エ-M23	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ、煤付着	灰白10YR8/2	
763	282-1	土師器	鍋	2	エ-O24	SD62003	口縁部 1/12	25.4	-	-	内：ハケメ？ 外：ナデ	淡黄2.5Y8/3	
764	264-5	土師器	鍋	2	エ-K17	SD62003	口縁部 1/12	25.4	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	灰白10YR8/2	
765	282-2	土師器	鍋	2	エ-N24	SD62003	口縁部 1/12	27.8	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	にぶい橙10YR7/2	
766	277-1	土師器	鍋	2	エ-K18	SD62003	口縁部 1/12	21.9	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい褐7.5YR6/3	
767	232-1	土師器	鍋	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	22.0	-	-	内：工具ナデ、煤付着 外：ナデ、ユビオサエ、煤付着	淡黄2.5Y8/3	
768	229-1	土師器	鍋	2	エ-K18・K19	SD62003	口縁部 5/12	23.0	-	-	内：ケズリ、ナデ、ユビオサエ 外：ケズリ、ハケメ、煤付着	浅黄橙7.5YR8/3	
769	248-2	土師器	鍋	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	24.8	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
770	230-1	土師器	鍋	2	エ-J20	SD62003	口縁部 3/12	26.0	-	-	内：ケズリ、工具ナデ、ユビオサエ 外：ケズリ、ユビオサエ、ハケメ、煤付着	にぶい橙5YR7/4	
771	226-2	土師器	鍋	2	エ-K20	SD62003	口縁部 2/12	25.7	-	-	内：ハケメ、ヨコナデ 外：ハケメ、ヨコナデ、煤付着	にぶい橙5YR7/4	
772	230-2	土師器	鍋	2	エ-K19	SD62003	口縁部 3/12	28.0	-	-	内：ケズリ、工具ナデ、煤付着 外：ケズリ、ユビオサエ、煤付着	灰黄褐10YR5/2	
773	229-2	土師器	鍋	2	エ-K18	SD62003	口縁部 2/12	28.0	-	-	内：ケズリ、工具ナデ、ユビオサエ 外：ケズリ、ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	
774	226-1	土師器	鍋	2	エ-K19	SD62003	口縁部 1/12	30.4	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
775	264-4	土師器	鍋	2	エ-K17	SD62003	口縁部 1/12	32.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	
776	250-5	土師器	鍋	2	エ-L23	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
777	236-6	土師器	鍋	2	エ-M23	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、煤付着	灰黄褐10YR6/2	
778	268-6	土師器	鍋	2	エ-K20	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	灰黄褐10YR5/2	
779	269-1	土師器	鍋	2	エ-J20	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
780	235-6	土師器	鍋	2	エ-K19	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
781	257-4	土師器	鍋	2	エ-K20	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
782	241-1	土師器	鍋	2	エ-M23	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、煤付着	にぶい橙7.5YR6/3	
783	270-1	土師器	鍋	2	エ-J20	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
784	276-1	土師器	瓶	2	エ-K17	SD62003	口縁部 1/12	19.2	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	橙5YR7/6	
785	279-4	土師器	瓶	2	エ-K17	SD62003	口縁部 1/12	21.6	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	淡橙5YR8/3	
786	251-7	土師器	把手	2	エ-M23	SD62003	把手 完存	-	-	-	内：ナデ、ハケメ 外：ハケメ、ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
787	245-3	土師器	把手	2	エ-K17	SD62003	把手 完存	-	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
788	239-2	黒色土 器	椀	2	エ-J22	SD62003	底部 1/12	-	高台部 8.2	-	内：ナデ、外螺旋ヘラミガキ 外：ナデ	浅黄橙7.5YR8/3	A類
789	250-6	瓦器	椀	2	エ-L23	SD62003	体部 小片	-	-	-	内：ミガキ、ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	灰白N8/	
790	284-6	須恵器	蓋	2	エ-P22	SD62003	口縁部 1/12	10.8	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロケズリ、ロクロナデ	灰N6/	
791	261-7	須恵器	蓋	2	エ-L22	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰N5/	
792	243-6	須恵器	蓋	2	エ-K17	SD62003	口縁部 2/12	10.2	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
793	239-4	須恵器	蓋	2	エ-J22	SD62003	口縁部 1/12	9.2	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白N7/	
794	270-4	須恵器	蓋	2	エ-K20	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白5Y7/1	
795	262-4	須恵器	杯	2	エ-K17	SD62003	口縁部 6/12	9.5	-	3.2	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、ヘラ切り	灰白5Y8/1	
796	255-4	須恵器	杯	2	エ-K16	SD62003	口縁部 2/12	10.8	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、ヘラ切り	灰白2.5Y7/1	
797	252-4	須恵器	杯	2	エ-M23	SD62003	底部 4/12	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、ヘラ切り	にぶい赤褐5YR5/3	
798	241-8	須恵器	杯	2	エ-P24	SD62003	底部 3/12	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、ヘラ切り	灰N6/	
799	263-8	須恵器	杯	2	エ-K18	SD62003	底部 2/12	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロケズリ	灰N6/	
800	235-3	須恵器	椀	2	エ-K19	SD62003	底部 2/12	-	6.6	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、ヘラ切り	灰N5/	
801	271-5	須恵器	高杯	2	エ-J20	SD62003	脚部 1/12	-	12.0	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰N6/	
802	246-1	須恵器	高杯	2	エ-L22	SD62003	底部 4/12	-	15.0	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰N5/	長方形透孔、長脚2段か
803	243-7	須恵器	椀	2	エ-M23	SD62003	口縁部 1/12	13.0	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロケズリ、ロクロナデ	灰5Y6/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
804	286-8	須恵器	杯	2	工-P24	SD62003	高台部 1/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	黄灰2.5Y5/1	
805	228-6	須恵器	杯	2	工-K20	SD62003	高台部 1/12	-	高台部 11.3	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰N5/	
806	254-8	須恵器	壺	2	工-P24	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、自然釉	黄灰2.5Y6/1	
807	244-5	陶器	壺	2	工-K17	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、施釉	にふい赤褐2.5YR5/3	
808	280-1	須恵器	壺	2	工-K17	SD62003	口縁部 1/12	19.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
809	273-2	灰軸陶 器	椀	2	工-L22	SD62003	口縁部 1/12	12.2	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	輪花
810	281-3	山茶椀	椀	2	工-P24	SD62003	高台部 2/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y8/1	
811	239-5	灰軸陶 器	椀	2	工-J22	SD62003	高台部 2/12	-	7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
812	252-3	灰軸陶 器	椀	2	工-M23	SD62003	高台部 1/12	-	高台部 6.5	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕、自然釉 外: ロクロナデ	灰白N8/	
813	283-1	灰軸陶 器	椀	2	工-M23	SD62003	高台部 7/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
814	263-7	灰軸陶 器	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 2/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
815	277-7	灰軸陶 器	椀	2	工-K21	SD62003	高台部 1/12	-	9.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、朱?	灰白2.5Y7/1	
816	263-4	灰軸陶 器	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
817	280-4	灰軸陶 器	皿	2	工-K17	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
818	256-4	灰軸陶 器	瓶	2	工-K16	SD62003	底部 2/12	-	12.0	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ケズリ	灰白5Y7/1	
819	228-2	山茶椀	椀	2	工-K20	SD62003	口縁部 1/12	13.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、墨痕	灰白2.5Y7/1	
820	233-2	山茶椀	椀	2	工-K19	SD62003	口縁部 11/12	14.2	高台部 6.2	5.2	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
821	266-3	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	口縁部 2/12	14.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
822	270-5	山茶椀	椀	2	工-J20	SD62003	口縁部 2/12	14.0	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
823	256-3	山茶椀	椀	2	-	SD62003	口縁部 1/12	14.6	高台部 6.0	5.7	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
824	233-1	山茶椀	椀	2	工-K19	SD62003	12/12	15.0	高台部 6.5	5.4	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
825	239-3	山茶椀	椀	2	工-J22	SD62003	口縁部 1/12	14.6	高台部 5.0	4.3	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
826	273-3	山茶椀	椀	2	工-L22	SD62003	口縁部 2/12	15.0	高台部 6.2	5.1	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
827	231-2	山茶椀	椀	2	工-K19	SD62003	12/12	14.9	高台部 6.1	5.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
828	280-2	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	口縁部 1/12	14.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
829	264-6	山茶椀	椀	2	工-K19	SD62003	口縁部 2/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
830	231-1	山茶椀	椀	2	工-N23	SD62003	口縁部 9/12	15.0	高台部 6.2	4.7	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
831	233-5	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	口縁部 3/12	15.3	高台部 6.1	5.2	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
832	233-4	山茶椀	椀	2	工-K20	SD62003	口縁部 10/12	15.2	高台部 6.2	5.8	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	墨書「南」
833	273-4	山茶椀	椀	2	工-L22	SD62003	口縁部 3/12	14.9	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
834	264-1	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
835	266-4	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	口縁部 2/12	15.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
836	257-1	山茶椀	椀	2	工-K20	SD62003	口縁部 1/12	15.0	高台部 6.0	4.5	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
837	231-4	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	口縁部 1/12	15.2	高台部 5.9	5.0	内: ロクロナデ、研磨痕、粘土紐接合痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
838	264-2	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	口縁部 1/12	15.2	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、煤付着	灰白10YR7/1	
839	276-5	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	口縁部 2/12	15.5	5.6	5.2	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、自然釉、糸切り痕	灰白N8/	
840	228-1	山茶椀	椀	2	工-K20	SD62003	口縁部 5/12	15.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
841	268-5	山茶椀	椀	2	工-K20	SD62003	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
842	227-8	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
843	276-6	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
844	233-3	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	口縁部 2/12	16.0	高台部 7.0	5.3	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
845	271-1	山茶椀	椀	2	工-K20	SD62003	口縁部 2/12	16.0	高台部 8.0	5.0	内: ロクロナデ、粘土紐接合痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
846	243-2	山茶椀	椀	2	工-M23	SD62003	口縁部 1/12	17.6	高台部 8.6	5.1	内: ロクロナデ、重ね焼き痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白7.5Y7/1	
847	261-1	山茶椀	椀	2	工-K22	SD62003	口縁部 3/12	16.7	高台部 8.0	5.1	内: ロクロナデ、研磨痕、煤付着 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N7/1	
848	252-7	陶器	椀	2	工-N24	SD62003	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
849	236-7	山茶椀	椀	2	工-N23	SD62003	高台部 12/12	-	6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
850	284-3	山茶椀	椀	2	工-L22	SD62003	高台部 10/12	-	高台部 5.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
851	237-5	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 5.4	-	内: ロクロナデ、ナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
852	272-2	山茶椀	椀	2	工-K22	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 5.8	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
853	271-6	山茶椀	椀	2	Ⅰ-J20	SD62003	高台部 5/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ、粘土紐接合痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
854	245-7	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K18	SD62003	高台部 12/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、自然釉	灰白2.5Y7/1	
855	262-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
856	282-6	山茶椀	椀	2	Ⅰ-N24	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰黄2.5Y7/2	
857	243-4	山茶椀	椀	2	Ⅰ-M23	SD62003	高台部 2/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
858	255-7	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K16	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 5.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
859	271-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K18	SD62003	高台部 11/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、ナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白10YR7/1	
860	254-7	山茶椀	椀	2	Ⅰ-P24	SD62003	高台部 8/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
861	275-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 8/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕、墨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、墨痕	灰白N8/	
862	280-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 2/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
863	235-1	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K20	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
864	246-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K22	SD62003	高台部 7/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
865	284-4	山茶椀	椀	2	Ⅰ-L22	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
866	282-4	山茶椀	椀	2	Ⅰ-M23	SD62003	高台部 5/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白7.5Y7/1	
867	228-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K20	SD62003	高台部 5/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
868	263-6	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 5.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
869	263-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 8/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
870	260-6	山茶椀	椀	2	Ⅰ-J21	SD62003	高台部 12/12	-	高台部 6.5	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
871	277-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K21	SD62003	高台部 2/12	-	6.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
872	227-7	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K18	SD62003	高台部 5/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
873	255-6	山茶椀	椀	2	-	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
874	267-1	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K18	SD62003	高台部 5/12	-	6.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白5Y7/1	
875	261-4	山茶椀	椀	2	Ⅰ-L22	SD62003	高台部 5/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
876	275-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N7/	
877	250-1	山茶椀	椀	2	Ⅰ-L23	SD62003	高台部 12/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
878	257-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
879	286-1	山茶椀	椀	2	Ⅰ-N23	SD62003	高台部 8/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
880	238-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y8/1	
881	261-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-L22	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、ナデ、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
882	260-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 11/12	-	高台部 7.1	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
883	281-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-N24	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
884	254-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-O24	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
885	273-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-L22	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
886	261-10	山茶椀	椀	2	Ⅰ-M23	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白10YR7/1	
887	263-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K18	SD62003	高台部 9/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
888	238-1	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 6.3	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
889	246-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K18	SD62003	高台部 5/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、ナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
890	270-7	山茶椀	椀	2	Ⅰ-J20	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
891	263-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K18	SD62003	高台部 10/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白10YR7/1	
892	231-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 12/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
893	243-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 5.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
894	237-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
895	237-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K17	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 7.3	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
896	250-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-L23	SD62003	高台部 9/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
897	243-3	山茶椀	椀	2	Ⅰ-M23	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
898	267-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-K18	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
899	261-2	山茶椀	椀	2	Ⅰ-L22	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N7/	
900	261-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-L22	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、靱殻痕、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
901	254-5	山茶椀	椀	2	Ⅰ-P24	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
902	237-4	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
903	260-2	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 12/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
904	253-4	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 5/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
905	238-4	山茶椀	椀	2	工-P24	SD62003	高台部 9/12	-	高台部 7.5	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰7.5Y6/1	
906	253-3	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰N7/	
907	227-6	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
908	260-3	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 7/12	-	高台部 7.7	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
909	246-7	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 12/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
910	253-1	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
911	277-6	山茶椀	椀	2	工-K21	SD62003	高台部 3/12	-	7.6	-	内: ロクロナデ 外: ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
912	263-1	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 8/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、自然釉、煤付着 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
913	250-4	山茶椀	椀	2	工-L23	SD62003	高台部 5/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
914	284-2	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 9/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白5Y7/1	
915	275-2	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
916	255-8	山茶椀	椀	2	工-K16	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい黄橙10YR7/3	
917	253-2	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 4/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N7/	
918	262-5	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 8/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
919	277-4	山茶椀	椀	2	工-K18	SD62003	高台部 11/12	-	6.0~ 6.5	-	内: ロクロナデ、研磨痕、墨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
920	252-2	山茶椀	椀	2	工-M23	SD62003	高台部 2/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕、自然釉 外: ロクロナデ、靱殻痕	灰白N8/	
921	275-1	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	高台部 8/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
922	236-3	山茶椀	椀	2	工-L23	SD62003	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
923	253-10	山茶椀	椀	2	工-O24	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ヘラナデ?	灰白2.5Y7/1	
924	260-4	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	
925	283-2	山茶椀	椀	2	工-M23	SD62003	高台部 6/12	-	8.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
926	250-3	山茶椀	椀	2	工-L23	SD62003	高台部 3/12	-	高台部 8.6	-	内: ロクロナデ、自然釉、煤付着 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
927	271-3	山茶椀	椀	2	工-K20	SD62003	底部 5/12	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	高台部剥離
928	280-6	山茶椀	椀	2	工-K17	SD62003	底部 2/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
929	261-6	山茶椀	小椀	2	工-L22	SD62003	口縁部 2/12	9.0	高台部 4.2	2.7	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
930	243-1	山茶椀	小椀	2	工-M23	SD62003	口縁部 4/12	9.6	高台部 4.3	3.2	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白7.5Y7/1	
931	272-1	山茶椀	小椀	2	工-K22	SD62003	高台部 6/12	-	高台部 4.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
932	270-6	山茶椀	皿	2	工-K20	SD62003	口縁部 3/12	7.0	-	1.9	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
933	248-3	山茶椀	皿	2	工-K20	SD62003	口縁部 5/12	7.0	-	1.7	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
934	245-8	山茶椀	皿	2	工-K19	SD62003	口縁部 6/12	8.0	-	1.8	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
935	245-6	山茶椀	皿	2	工-K20	SD62003	口縁部 5/12	8.0	-	1.5	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1 釉) 灰7-7 灰10Y6/2	
936	271-4	山茶椀	皿	2	工-J20	SD62003	口縁部 3/12	8.0	5.0	1.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
937	275-4	山茶椀	皿	2	工-K17	SD62003	口縁部 3/12	8.2	4.2	1.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N7/	
938	248-4	山茶椀	皿	2	工-K19	SD62003	口縁部 2/12	8.6	-	1.7	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/2	
939	235-2	山茶椀	皿	2	工-K19	SD62003	口縁部 1/12	8.6	5.6	1.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
940	262-2	山茶椀	皿	2	工-K17	SD62003	口縁部 4/12	8.9	4.8	2.2	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	内面付着物あり (漆か?)
941	255-2	山茶椀	皿	2	工-K16	SD62003	口縁部 3/12	8.9	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
942	243-8	山茶椀	皿	2	工-K17	SD62003	底部 12/12	-	4.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	内面付着物あり (漆か?)
943	270-8	陶器	壺	2	工-J20	SD62003	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ロクロナデ、施釉 外: ロクロナデ、施釉	素) 灰白5Y7/1 釉) 灰7-7 5Y5/2	
944	280-5	陶器	鉢	2	工-K17	SD62003	底部 1/12	-	10.0	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
945	264-3	陶器	鉢	2	工-K17	SD62003	口縁部 1/12	31.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、自然釉	灰白2.5Y7/1	
946	244-1	陶器	鉢	2	工-M23	SD62003	底部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
947	281-6	陶器	鉢	2	工-P24	SD62003	底部 2/12	-	高台部 15.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、ユビオサエ	灰白7.5Y7/1	
948	244-2	陶器	鉢	2	工-K17	SD62003	高台部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ、摩滅痕 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
949	242-1	陶器	甕	2	工-K19	SD62003	体部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ (ハケメ状) 外: 工具ナデ (ハケメ状)	灰白2.5Y7/1	
950	237-1	陶器	甕	2	工-K17	SD62003	口縁部 1/12	28.0	-	-	内: 工具ナデ、ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰5Y5/1	

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
951	260-1	陶器	甕	2	E-K22	SD62003	体部小片	-	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ヘラ書き	にぶい赤褐2.5YR4/3	
952	246-4	青磁	椀	2	E-K20	SD62003	口縁部1/12	16.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1 釉) 彩-7 灰10Y6/2	龍泉窯系
953	246-2	青磁	椀	2	E-J22	SD62003	高台部2/12	-	高台部6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1 釉) 灰彩-7 5Y5/2	龍泉窯系
954	245-9	土製品	土鍾	2	E-M23	SD62003	10/12以下	径1.0	-	残長5.2	外: ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	残存重4.3g
955	282-5	土製品	土鍾	2	E-P23	SD62003	完形	径1.6	-	長3.3	外: ナデ	灰白10YR8/2	6.7g
956	270-3	土製品	土鍾	2	E-J26	SD62003	7/12以下	径0.8	-	残長2.9	外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	残存重1.8g
957	257-5	土製品	土鍾	2	E-K20	SD62003	5/12以下	径1.2	-	残長3.0	外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	残存重3.1g
958	279-6	土製品	土鍾	2	E-K19	SD62003	7/12以下	径0.9	-	残長3.1	外: ナデ	灰白2.5Y8/2	残存重1.8g
959	284-1	瓦	平瓦	2	E-K18	SD62003	小片	-	-	-	凸: 工具ナデ、糸切り痕 凹: 糸切り痕	浅黄2.5Y7/3	軒平瓦?
960	228-7	瓦	平瓦	2	E-K22	SD62003	小片	-	-	-	凸: ケズリ、工具ナデ? 凹: ケズリ、工具ナデ?	明赤褐2.5YR5/6	端面ヘラ切り
961	276-4	瓦	平瓦	2	E-K17	SD62003	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ、ケズリ 凹: 布目痕	灰白2.5Y8/1	ヘラ切り
962	265-1	瓦	丸瓦	2	E-K17	SD62003	小片	-	-	-	凸: 工具ナデ 凹: 布目痕	にぶい褐7.5YR6/3	端面ケズリ
971	338-2	土師器	鉢	2	E-L17	SD62007	口縁部1/12	12.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
972	340-4	土師器	高杯	2	E-L17	SD62007	底部1/12	-	9.8	-	内: ナデ、しぼり痕 外: ナデ、ユビオサエ、ハケメ	橙5YR6/4	
973	338-4	土師器	皿	2	E-N17	SD62007	口縁部2/12	8.0	-	0.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	
974	338-3	土師器	皿	2	E-N17	SD62007	口縁部3/12	8.0	-	1.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
975	338-1	土師器	甕	2	E-L17	SD62007	口縁部1/12	11.8	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	
976	338-5	土師器	甕	2	E-L17	SD62007	口縁部小片	-	-	-	内: ハケメ、ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
977	337-3	土師器	甕	2	E-M17	SD62007	口縁部1/12	18.7	-	-	内: ケズリ 外: ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
978	337-2	土師器	甕	2	E-L17	SD62007	口縁部1/12	21.9	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
979	337-1	土師器	鍋	2	E-M17	SD62007	口縁部4/12	26.8	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
980	336-1	土師器	鍋	2	E-M17	SD62007	口縁部2/12	26.6	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
981	336-5	須恵器	蓋	2	E-N17	SD62007	口縁部2/12	11.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ケズリ、ロクロナデ	灰N5/	
982	337-5	山茶椀	椀	2	E-L17・M17	SD62007	口縁部3/12	12.7	高台部6.0	5.2	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
983	338-7	山茶椀	椀	2	E-N17	SD62007	高台部3/12	-	高台部6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
984	337-4	山茶椀	椀	2	E-M17	SD62007	高台部1/12	-	高台部7.9	-	内: ロクロナデ、ナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
985	338-8	山茶椀	椀	2	E-L17	SD62007	高台部4/12	-	高台部8.3	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
986	338-6	山茶椀	皿	2	E-L17	SD62007	口縁部3/12	7.8	-	1.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
987	336-3	陶器	壺	2	E-N17	SD62007	底部2/12	-	10.0	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白N8/	
988	336-4	青磁	椀	2	E-N17	SD62007	体部下小片	-	-	-	内: ロクロナデ、施釉 外: ロクロナデ、施釉	灰白7/ 釉) 彩-7 灰10Y5/2	
989	337-6	青磁	椀	2	E-M17	SD62007	口縁部1/12	14.8	-	-	内: ロクロナデ、施文、施釉 外: ロクロナデ、施釉	灰白N8/ 釉) 彩-7 灰10Y6/2	龍泉窯系
990	303-2	縄文土器	深鉢	2	E-M21	SR62009	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 糸痕	明褐灰7.5YR7/1	
991	305-6	弥生土器	壺	2	E-M20	SR62009	脚部6/12	-	脚部7.0	-	内: 工具ナデ、しぼり痕 外: ミガキ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/4	
992	311-1	弥生土器	壺	2	E-J18	SR62009	口縁部2/12	30.0	-	-	内: ミガキ、円形浮文、刺突文 外: 工具ナデ?、ヨコナデ、刺突文	にぶい橙7.5YR7/4	断割
993	287-5	土師器	甕	2	E-Y23	SR62009	口縁部小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: 列点文、ヨコナデ	灰N4/ 浅黄橙10YR8/3	
994	305-5	土師器	甕	2	E-M20	SR62009	口縁部2/12	14.6	-	-	内: ハケメ、ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	S字状口縁台付甕
995	296-2	土師器	甕	2	E-S22	SR62009	口縁部1/12	20.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	明褐灰5YR7/2	
996	306-7	土師器	台付甕	2	E-X23	SR62009	脚基部充存	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/4	
997	306-4	土師器	壺	2	E-X23	SR62009	脚台部3/12	-	脚台部5.8	-	内: ナデ 外: ハケメ	にぶい橙2.5YR6/4	
998	299-4	土師器	台付甕	2	E-M21	SR62009	底部4/12	-	-	-	内: 工具ナデ、ナデ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	S字状口縁台付甕
999	292-4	土師器	台付甕	2	E-T22	SR62009	脚台部2/12	-	脚台部8.4	-	内: ナデ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR6/4	S字状口縁台付甕
1000	288-4	土師器	杯	2	E-Y23	SR62009	口縁部1/12	10.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1001	288-6	土師器	杯	2	-	SR62009	口縁部2/12	11.6	-	2.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
1002	292-3	土師器	杯	2	E-T22	SR62009	口縁部1/12	11.7	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1003	289-7	土師器	杯	2	E-U23	SR62009	口縁部1/12	12.6	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	
1004	306-1	土師器	杯	2	E-W23	SR62009	口縁部1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
1005	288-7	土師器	杯	2	-	SR62009	口縁部1/12	14.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1006	308-4	土師器	杯	2	エ-U23	SR62009	口縁部 2/12	14.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
1007	304-4	土師器	杯	2	エ-T22	SR62009	口縁部 1/12	14.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
1008	287-9	土師器	杯	2	エ-U23	SR62009	口縁部 1/12	15.7	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1009	293-1	土師器	杯	2	-	SR62009	口縁部 7/12	15.8	-	3.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
1010	306-3	土師器	杯	2	エ-X23	SR62009	口縁部 1/12	17.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡橙5YR8/4	
1011	291-4	土師器	杯	2	エ-P21	SR62009・上層	口縁部 6/12	12.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
1012	293-5	土師器	杯	2	エ-Y23	SR62009	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	
1013	299-3	土師器	杯	2	エ-S22	SR62009	口縁部 2/12	12.8	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
1014	291-3	土師器	杯	2	-	SR62009	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
1015	291-2	土師器	杯	2	-	SR62009	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR7/4	
1016	292-6	土師器	杯	2	エ-P21	SR62009上層	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰黄2.5Y7/2	
1017	289-6	土師器	杯	2	エ-U23	SR62009	口縁部 1/12	11.9	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
1018	288-3	土師器	杯	2	エ-V23	SR62009	口縁部 1/12	11.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1019	288-2	土師器	皿	2	エ-T22	SR62009	口縁部 2/12	10.6	-	2.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1020	308-6	土師器	皿	2	エ-Q21	SR62009	口縁部 3/12	11.6	-	2.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡黄2.5Y8/3	
1021	289-3	土師器	杯	2	エ-U23	SR62009	口縁部 2/12	17.2	-	4.6	内: 内螺旋状暗文、左放射状暗文 外: ミガキ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1022	289-4	土師器	杯	2	エ-U23	SR62009	口縁部 1/12	16.8	-	4.0	内: 螺旋状暗文、左放射状暗文 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1023	288-1	土師器	杯	2	エ-V23	SR62009	口縁部 1/12	19.6	-	-	内: 右放射状暗文 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
1024	287-8	土師器	皿	2	エ-V23	SR62009	口縁部 1/12	9.7	-	1.3	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1025	306-2	土師器	杯	2	エ-W23	SR62009	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
1026	293-2	土師器	皿	2	-	SR62009	口縁部 4/12	14.4	-	2.3	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
1027	306-5	土師器	皿	2	エ-X23	SR62009	口縁部 1/12	16.4	-	2.2	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/8	
1028	287-7	土師器	皿	2	エ-V23	SR62009	口縁部 1/12	15.8	-	1.8	内: ナデ 外: ケズリ、ユビオサエ、線刻	にぶい橙7.5YR6/4	
1029	308-5	土師器	皿	2	エ-U23	SR62009	口縁部 1/12	15.8	-	1.4	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
1030	299-2	土師器	椀	2	エ-N21	SR62009	口縁部 3/12	10.0	-	3.0	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
1031	300-4	土師器	椀	2	エ-L21	SR62009	口縁部 4/12	10.8	-	3.6	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/4	
1032	298-4	土師器	椀	2	エ-N21	SR62009	口縁部 4/12	11.0	-	3.2	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、線刻	にぶい橙7.5YR7/4	
1033	305-2	土師器	椀	2	-	SR62009	口縁部 1/12	10.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	淡橙5YR8/3	
1034	307-6	土師器	椀	2	エ-J19	SR62009	口縁部 3/12	10.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
1035	307-7	土師器	椀	2	エ-J18	SR62009	口縁部 3/12	10.6	-	3.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/3	断割
1036	300-3	土師器	椀	2	エ-L21	SR62009	口縁部 4/12	12.5	-	3.4	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3 橙5YR7/6	
1037	308-2	土師器	椀	2	-	SR62009	底部 8/12	-	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
1038	293-3	土師器	椀	2	エ-K19	SR62009	口縁部 3/12	13.8	-	4.5	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
1039	292-7	土師器	杯	2	エ-P21	SR62009上層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰褐7.5YR5/2	
1040	312-6	土師器	杯	2	エ-V23	SR62009	口縁部 小片	-	-	-	内: 左放射状暗文、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1041	287-6	土師器	杯小皿	2	エ-V23	SR62009	底部 小片	-	-	-	内: 内螺旋状暗文、左放射状暗文、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	
1042	312-4	土師器	杯小皿	2	エ-T22	SR62009	-	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、墨書	橙5YR6/6	「六」か
1043	312-5	土師器	杯小皿	2	エ-S22	SR62009	-	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、墨書	にぶい橙5YR7/4	判読不明
1044	642-4	土師器	杯小皿	2	エ-Y23	SD62009	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、墨書	橙5YR7/6	墨書判読不明
1045	312-3	土師器	杯	2	エ-T22	SR62009	底部 2/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、墨書	にぶい橙5YR7/4	判読不明
1046	301-3	土師器	高杯	2	エ-M21	SR62009	脚基部 完存	-	-	-	内: ハケメ、ナデ 外: ハケメ、ナデ	灰白10YR8/2	杯部との接合痕あり
1047	308-3	陶器	壺	2	エ-U23	SR62009	底部 1/12	-	7.0	-	内: ナデ 外: 工具ナデ、ケズリ	灰白2.5Y8/1	
1048	292-5	土師器	椀	2	エ-P21	SR62009上層	高台部 1/12	-	高台部 10.0	-	内: ナデ 外: ヨコナデ	黄灰2.5Y5/1	
1049	293-4	黒色土 器	椀	2	エ-P21	SR62009	高台部 7/12	-	高台部 6.9	-	内: 内螺旋状暗文、ミガキ 外: ケズリ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	A類
1050	298-3	土師器	甕	2	エ-J19	SR62009	口縁部 4/12	12.0	-	-	内: ケズリ、工具ナデ、ハケメ 外: ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR6/3	
1051	299-1	土師器	甕	2	エ-L20	SR62009	口縁部 4/12	13.0	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR6/3	
1052	300-2	土師器	甕	2	エ-L21	SR62009	口縁部 4/12	13.0	-	-	内: ハケメ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1053	302-3	土師器	甕	2	E-M21	SR62009	口縁部 2/12	13.0	-	-	内：工具ナデ、ハケメ 外：ハケメ	橙5YR6/6	
1054	287-3	土師器	甕	2	E-V23	SR62009	口縁部 1/12	14.8	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
1055	302-2	土師器	甕	2	E-M21	SR62009	口縁部 2/12	14.8	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい橙2.5YR6/4	
1056	298-1	土師器	甕	2	E-N21	SR62009	口縁部 3/12	16.0	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1057	305-4	土師器	甕	2	-	SR62009	口縁部 3/12	15.2	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
1058	307-4	土師器	甕	2	E-K20	SR62009	口縁部 1/12	16.8	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	灰白2.5Y8/2	
1059	300-1	土師器	甕	2	E-L21	SR62009	口縁部 1/12	17.8	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	灰褐7.5YR5/2 灰褐5YR6/2	
1060	307-1	土師器	甕	2	E-J19	SR62009	口縁部 4/12	19.0	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
1061	307-2	土師器	甕	2	E-N21	SR62009	口縁部 1/12	20.8	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	灰白2.5Y8/2	
1062	305-1	土師器	甕	2	E-T22	SR62009	口縁部 1/12	20.2	-	-	内：工具ナデ、ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1063	297-1	土師器	甕	2	E-N21	SR62009	口縁部 1/12	25.0	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
1064	302-4	土師器	甕	2	E-M21	SR62009	口縁部 小片	-	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	にぶい橙5YR6/4	
1065	303-3	土師器	甕	2	E-M21	SR62009	口縁部 小片	-	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	橙7.5YR7/6	
1066	307-3	土師器	甕	2	E-N21	SR62009	口縁部 2/12	17.6	-	-	内：ハケメ、ナデ 外：ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/4	断割
1067	302-1	土師器	甕	2	E-M21	SR62009	口縁部 1/12	29.6	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
1068	292-1	土師器	甕	2	E-Q21	SR62009	口縁部 1/12	34.4	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
1069	292-2	土師器	甕	2	E-S22	SR62009	口縁部 1/12	13.0	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
1070	287-4	土師器	甕	2	E-V23	SR62009	口縁部 1/12	14.1	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
1071	296-1	土師器	甕	2	E-R22	SR62009	口縁部 4/12	15.0	-	-	内：工具ナデ、ナデ 外：ケズリ、ハケメ、スス付着	灰褐7.5YR6/2	
1072	306-6	土師器	甕	2	E-X23	SR62009	口縁部 2/12	15.4	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
1073	287-1	土師器	甕	2	E-T22	SR62009	口縁部 2/12	16.6	-	-	内：ハケメ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	灰白10YR8/2	
1074	311-2	土師器	甕	2	E-S22	SR62009	口縁部 12/12	17.0	-	-	内：工具ナデ、ハケメ、粘土紐接合痕 外：ハケメ、ユビオサエ	にぶい橙5YR7/4	
1075	291-1	土師器	甕	2	E-P21	SR62009	口縁部 2/12	17.0	-	-	内：ハケメ、粘土紐接合痕 外：ハケメ、ユビオサエ	にぶい褐7.5YR6/3	
1076	287-2	土師器	甕	2	E-U23	SR62009	口縁部 1/12	18.7	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
1077	304-3	土師器	甕	2	E-T22	SR62009	口縁部 小片	-	-	-	内：工具ナデ、ハケメ 外：ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
1078	307-5	土師器	甕	2	E-J18	SR62009	口縁部 2/12	10.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	断割
1079	299-5	土師器	甕	2	E-S22	SR62009	体部 小片	-	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	にぶい褐7.5YR6/3	粘土接合による接合痕 顕著
1080	291-5	土師器	甕	2	-	SR62009	体部 小片	-	-	-	内：ケズリ、工具ナデ 外：ケズリ、ハケメ、ユビオサエ、線刻	灰黄褐10YR6/2	
1081	303-5	土師器	甕	2	E-M21	SR62009	体部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ハケメ、線刻	橙5YR7/6	
1082	303-4	土師器	甕	2	E-M21	SR62009	体部 小片	-	-	-	内：ケズリ 外：ハケメ、線刻	橙5YR7/6	
1083	297-3	土師器	甕	2	E-S22	SR62009	頸部 4/12	-	-	-	内：工具ナデ 外：ユビオサエ、ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
1084	304-1	土師器	甕	2	E-T22	SR62009	口縁部 1/12	34.2	-	-	内：工具ナデ、ハケメ、スス付着 外：ハケメ	にぶい褐7.5YR6/3	
1085	308-1	土師器	甕	2	E-Q21	SR62009	口縁部 1/12	20.0	-	-	内：工具ナデ、ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	灰白10YR8/2	
1086	305-3	土師器	甕	2	-	SR62009	口縁部 1/12	31.8	-	-	内：ナデ 外：工具ナデ、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
1087	290-4	土師器	甕	2	E-Q21	SR62009	蒸気孔 小片	-	-	-	内：ナデ、ケズリ 外：工具ナデ、ユビオサエ	灰黄褐10YR5/2	断割
1088	303-1	土師器	把手	2	E-M21	SR62009	把手 完存	-	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
1089	296-3	土師器	把手	2	E-N21	SR62009	把手 完存	-	-	-	内：ハケメ、ナデ 外：ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	断割
1090	730-11	製塩土 器	-	2	E-S22	SR62009	口縁部 小片	-	-	4.5	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
1091	730-2	製塩土 器	-	2	E-W23	SR62009	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
1092	730-3	製塩土 器	-	2	E-V23	SR62009	口縁部 小片	-	-	-	内：工具ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
1093	730-10	製塩土 器	-	2	E-V23	SR62009	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
1094	730-5	製塩土 器	-	2	E-T22	SR62009	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
1095	730-1	製塩土 器	-	2	-	SR62009	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
1096	730-4	製塩土 器	-	2	E-V23	SR62009	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
1097	730-7	製塩土 器	-	2	E-T22	SR62009	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	志摩式
1098	730-6	製塩土 器	-	2	E-T22	SR62009	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
1099	730-9	製塩土 器	-	2	E-V23	SD62009	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1100	301-1	土製品	甕	2	E-M21	SR62009	掛口部 小片	-	-	-	内:ハケメ、ケズリ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、ケズリ	浅黄橙7.5YR8/3	移動式
1101	309-4	須恵器	蓋	2	E-N21	SR62009	口縁部 4/12	9.8	-	3.2	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ヘラ切り	灰白2.5Y7/1	断割
1102	297-2	須恵器	壺	2	E-S22	SR62009	肩部 4/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、自然釉	灰N6/	
1103	303-6	陶器	壺	2	E-S22	SR62009	高台部 1/12	-	11.1	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ	灰白2.5Y7/1	高台部表面に板目痕か
1104	305-7	須恵器	平瓶	2	E-W23	SR62009	底部 2/12	-	14.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ	灰白N8/	
1105	290-3	須恵器	甕・蓋	2	E-Q21	SR62009	口縁部 体部	-	-	-	蓋:ロクロナデ、ロクロケズリ 甕:同心円当て具痕(青海波文) 外:平行タタキ(擬格子)	灰N5/	蓋と甕体部片が融着
1106	289-1	須恵器	甕	2	E-U23	SR62009	体部 小片	-	-	-	内:同心円当て具痕(青海波文) 外:平行タタキ(擬格子状)	暗灰N3/	
1107	312-1	灰軸陶器	椀	2	E-T22	SR62009	口縁部 1/12	13.8	高台部 6.0	4.2	内:ロクロナデ、重ね焼き痕 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	浸け掛け
1108	309-2	灰軸陶器	椀	2	E-U23	SR62009	高台部 3/12	-	高台部 7.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰黄2.5Y7/2	
1109	291-6	灰軸陶器	椀	2	E-P21	SR62009・上層	高台部 1/12	-	高台部 6.7	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰黄2.5Y7/2	
1110	309-1	灰軸陶器	椀	2	E-U23	SR62009	高台部 3/12	-	高台部 7.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1111	289-2	灰軸陶器	椀	2	E-V23	SR62009	高台部 9/12	-	高台部 7.1	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1112	306-8	灰軸陶器	椀	2	E-X23	SR62009	高台部 3/12	-	高台部 7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1113	291-7	灰軸陶器	椀	2	E-T22	SR62009	高台部 3/12	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕、重ね焼き痕 外:ロクロケズリ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1114	304-5	灰軸陶器	壺	2	E-T22	SR62009	頸部 5/12	4.4	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1115	309-3	灰軸陶器	壺	2	E-U23	SR62009	底部 1/12	-	13.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ	灰白2.5Y7/1	
1116	312-2	緑軸陶器	椀	2	E-P21	SR62009	高台部 3/12	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	浅黄橙10YR8/4 軸)緑色	近江系
1117	295-1	瓦	平瓦	2	E-Y23	SR62009	2/12	-	-	-	凸:縄目タタキ、ナデ 凹:布目痕、ナデ、糸切り痕	にぶい橙2.5YR6/4	端面ヘラ切り、一枚作り
1118	310-1	瓦	平瓦	2	E-T22	SR62009	1/12	-	-	-	凸:縄目タタキ 外:布目痕、ケズリ	にぶい黄橙10YR7/3	端面ヘラ切り
1119	304-2	瓦	平瓦	2	E-T22	SR62009	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ 凹:糸切り痕、ケズリ	橙5YR6/6	
1120	301-2	瓦	平瓦	2	E-S22	SR62009	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ、ケズリ 凹:布目痕、ケズリ	橙5YR6/6	布の縦じ目あり、端面ヘラ切り
1121	288-5	瓦	平瓦	2	E-V23	SR62009	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ、ケズリ 凹:布目痕、糸切り痕	淡橙5YR8/4	
1127	374-4	土師器	皿	2	E-N23	SD62014	口縁部 2/12	7.2	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	淡赤橙2.5YR7/4	
1128	374-5	土師器	皿	2	E-N23	SD62014	口縁部 11/12	7.8	-	1.2	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
1129	380-1	土師器	皿	2	E-O24	SD62014	口縁部 3/12	7.7	-	1.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
1130	374-3	土師器	皿	2	E-N23	SD62014	口縁部 2/12	9.6	-	2.1	内:ナデ、工具痕 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1131	378-4	土師器	皿	2	E-M22	SD62014	口縁部 4/12	11.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	
1132	380-2	土師器	皿	2	E-O24	SD62014	口縁部 1/12	11.7	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1133	372-1	土師器	皿	2	E-M22	SD62014	口縁部 1/12	13.0	-	2.0	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
1134	372-2	土師器	皿	2	E-M22	SD62014	口縁部 1/12	13.0	-	2.2	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
1135	374-1	土師器	皿	2	E-N23	SD62014	口縁部 5/12	12.8	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
1136	372-6	土師器	皿	2	E-M22	SD62014	口縁部 1/12	13.0	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/6	
1137	374-2	土師器	皿	2	E-N23	SD62014	口縁部 2/12	13.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1138	378-6	土師器	甕	2	E-M22	SD62014	口縁部 1/12	22.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
1139	373-3	土師器	鍋	2	E-N23	SD62014	口縁部 1/12	24.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
1140	373-1	土師器	鍋	2	E-N23	SD62014	口縁部 2/12	24.2	-	-	内:ケズリ、ユビオサエ 外:ケズリ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1141	373-2	土師器	鍋	2	E-N23	SD62014	口縁部 1/12	24.4	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	
1142	377-1	土師器	鍋	2	E-N23	SD62014	頸部 2/12	26.4	-	-	内:工具ナデ 外:ケズリ、工具ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1143	376-2	土師器	鍋	2	E-M22	SD62014	口縁部 3/12	36.8	-	-	内:ユビオサエ 外:ユビオサエ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
1144	376-1	土師器	鍋	2	E-O23	SD62014	口縁部 3/12	38.2	-	-	内:工具ナデ 外:工具ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1145	372-5	土師器	鍋	2	E-M22	SD62014	口縁部 1/12	30.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
1146	380-4	土師器	鍋	2	E-O24	SD62014	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1147	380-3	土師器	鍋	2	E-O24	SD62014	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	
1148	372-3	土師器	鍋	2	E-M22	SD62014	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1149	372-4	土師器	鍋	2	E-M22	SD62014	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1150	373-4	土師器	鍋	2	E-N23	SD62014	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR4/3	
1151	371-5	灰軸陶器	椀	2	E-M22	SD62014	底部 1/12	-	高台部 7.8	-	内:ロクロナデ 外:ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1152	381-2	山茶碗	碗	2	E-024	SD62014	口縁部 1/12	16.2	高台部 7.6	5.2	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
1153	374-8	山茶碗	碗	2	E-N23	SD62014	口縁部 2/12	15.2	高台部 7.6	5.1	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1154	370-6	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 4/12	14.4	高台部 6.0	5.7	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白10YR7/1	
1155	374-6	山茶碗	碗	2	E-N23	SD62014	口縁部 2/12	14.8	高台部 6.6	5.1	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y8/1	
1156	381-1	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	口縁部 4/12	15.2	高台部 6.1	5.1	内: ナデ、ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1157	379-1	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	口縁部 3/12	14.2	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1158	375-1	山茶碗	碗	2	E-N23	SD62014	口縁部 2/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1159	371-6	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 3/12	-	高台部 5.2	-	内: ロクロナデ、ナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1160	371-1	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 5/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1161	371-2	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 4/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1162	370-5	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 7/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ、ナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1163	379-3	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 7/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N7/	
1164	379-4	山茶碗	碗	2	E-024	SD62014	高台部 4/12	-	高台部 5.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y8/1	
1165	370-4	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 完存	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、靱殻痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
1166	375-6	山茶碗	碗	2	E-N23	SD62014	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1167	375-3	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 4/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
1168	381-3	山茶碗	碗	2	E-024	SD62014	高台部 8/12	-	高台部 6.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1169	378-8	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 3/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1170	378-2	山茶碗	碗	2	E-N23	SD62014	高台部 4/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1171	370-1	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 3/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1172	375-5	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 2/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
1173	371-3	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 2/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
1174	379-6	山茶碗	碗	2	E-024	SD62014	高台部 3/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
1175	371-4	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 12/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1176	375-2	山茶碗	碗	2	E-N23	SD62014	高台部 4/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	
1177	371-7	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 10/12	-	高台部 7.1	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、靱殻痕、離れ砂	灰白2.5Y7/1	
1178	379-2	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 4/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白5Y7/1	
1179	379-5	山茶碗	碗	2	E-024	SD62014	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1180	374-7	山茶碗	碗	2	E-N23	SD62014	高台部 12/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	
1181	379-7	山茶碗	碗	2	E-024	SD62014	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1182	378-3	山茶碗	碗	2	E-N23	SD62014	高台部 2/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1183	378-7	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 4/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1184	371-8	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 5/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1185	375-4	山茶碗	碗	2	E-M22	SD62014	高台部 4/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
1186	370-2	山茶碗	小碗	2	E-M22	SD62014	底部 12/12	-	高台部 3.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1187	370-3	山茶碗	皿	2	E-M22	SD62014	底部 12/12	-	高台部 4.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1188	380-5	土製品	土鍾	2	E-024	SD62014	4/12 以下	径 0.9	-	残長 2.3	内: ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	残存重1.2g
1189	378-1	瓦	平瓦	2	E-N23	SD62014	小片	-	-	-	凸: 縄目タキ 凹: ナデ	橙5YR6/6	
1190	864-1	金属製 品	鏡	2	E-N23	SD62014	1/12 以下	径 12.0	-	-	-	-	残存重14.96g
1191	364-6	縄文土 器	壺	2	E-N17	SD62017	口縁部 小片	-	-	-	内: 一 外: 突帯、一	橙2.5YR6/6	磨滅が激しく調整不明
1192	367-6	縄文土 器	壺	2	E-S19	SD62017	頸部 小片	-	-	-	内: 一 外: 突帯、条痕?	橙7.5YR7/6	磨滅が激しく調整不明
1193	367-7	弥生土 器	壺?	2	E-Q18	SD62017	頸部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、沈線文	明赤褐5YR5/6	
1194	367-9	弥生土 器	壺	2	E-S19	SD62017	頸部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、沈線文	橙5YR7/6	
1195	367-8	弥生土 器	壺?	2	E-P18	SD62017	頸部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、沈線文	にぶい黄橙10YR6/3	
1196	365-5	弥生土 器	壺	2	E-Y21	SD62017	体部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: 直線文、山形文、ミガキ?	にぶい橙5YR6/4	
1197	368-2	弥生土 器	壺	2	-	SD62017	口縁部 2/12	16.8	-	-	内: ミガキ、ヨコナデ 外: ミガキ、ヨコナデ	黒褐10YR3/2	口縁部に穿孔あり
1198	366-7	弥生土 器	壺	2	E-018	SD62017	口縁部 1/12	10.8	-	-	内: ミガキ、ナデ、ヨコナデ 外: ミガキ、ヨコナデ	橙2.5YR6/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1199	367-4	土師器	台付甕	2	E-Y21	SD62017	脚台部 1/12	-	脚台部 9.2	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:工具ナデ?、ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
1200	365-4	土師器	台付甕	2	E-Y21	SD62017	脚台部 2/12	-	脚台部 8.0	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ:ハケメ	明掲灰7.5YR7/2	S字状口縁台付甕
1201	366-6	土師器	杯	2	E-N17	SD62017	口縁部 1/12	13.7	-	2.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
1202	366-5	土師器	杯	2	E-N17	SD62017	口縁部 2/12	13.7	-	2.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白7.5YR8/2	
1203	365-2	土師器	椀	2	E-L16	SD62017	口縁部 2/12	10.5	-	3.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
1204	366-4	土師器	椀	2	E-K16	SD62017	口縁部 1/12	14.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
1205	364-3	土師器	甕	2	E-M17	SD62017	口縁部 2/12	13.4	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/4	
1206	366-2	土師器	甕	2	E-M17	SD62017	口縁部 3/12	13.8	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
1207	364-4	土師器	甕	2	E-N17	SD62017	口縁部 1/12	13.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	橙5YR7/6	
1208	364-1	土師器	甕	2	E-M17	SD62017	口縁部 6/12	13.8	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
1209	367-1	土師器	甕	2	E-U20	SD62017	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:ハケメ、工具ナデ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
1210	262-6	土師器	甕	2	E-U20	SD62017	口縁部 2/12	19.1	-	-	内:ケズリ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
1211	366-1	土師器	甕	2	E-S19	SD62017	頸部 2/12	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR6/4	
1212	368-5	土師器	甕	2	E-S19	SD62017	体部 2/12	-	-	-	内:ケズリ、工具ナデ 外:ハケメ、線刻	にぶい橙7.5YR7/4	
1213	365-3	土師器	甕	2	E-M17	SD62017	体部 4/12	-	-	-	内:ケズリ、ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR6/4	
1214	364-2	土師器	甕	2	E-M17	SD62017	底部 4/12	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/3	
1215	367-2	土師器	甕	2	E-W20	SD62017	体下部 3/12	-	-	-	内:工具ナデ(ケズリ状)、ユビオサエ 外:ハケメ、線刻	灰白10YR8/2	
1216	368-1	土師器	甕	2	-	SD62017	口縁部 2/12	18.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	
1217	369-1	土師器	甕	2	E-M17	SD62017	口縁部 4/12	18.9	-	-	内:工具ナデ、ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、工具痕	浅黄橙10YR8/3	
1218	368-3	土師器	甕	2	-	SD62017	体部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ、線刻	にぶい黄橙10YR7/3	
1219	366-3	土師器	把手	2	E-M17	SD62017	把手 完存	-	-	-	内:ハケメ、ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
1220	367-5	須恵器	杯	2	E-N17	SD62017	底部 2/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ヘラ切り	灰白N7/	
1221	364-5	須恵器	壺	2	E-N17	SD62017	体部 1/12	-	-	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、ロクロケズリ	灰N5/	
1222	365-1	須恵器	提瓶	2	E-M17	SD62017	頸部 12/12	頸部 4.2	-	-	内:ロクロナデ 外:カキメ、ロクロナデ	灰白N8/	
1223	368-4	須恵器	壺	2	E-M17	SD62017	体部 4/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロケズリ	灰N6/、5/	
1224	367-3	土製品	円盤状 土製品	2	E-N17	SD62017	7/12 以下	-	-	-	ナデ、ユビオサエ	灰白2.5Y7/1	
1227	339-8	弥生土 器	高杯	2	E-Q19	SD62022	坏部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	浅黄橙10YR8/4	
1228	340-1	弥生土 器	甕	2	E-P19	SD62022	口縁部 2/12	15.5	-	-	内:ハケメ 外:列点文、ハケメ	にぶい黄橙10YR6/3	
1229	340-3	弥生土 器	甕	2	E-V22	SD62022	底部 3/12	-	6.8	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
1230	339-6	弥生土 器	甕	2	E-M19	SD62022	底部 4/12	-	9.0	-	内:工具ナデ 外:ミガキ、ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	
1231	339-5	弥生土 器	壺	2	-	SD62022	底部 3/12	-	6.8	-	内:ナデ? 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	内面摩滅
1232	340-2	弥生土 器	壺	2	E-P19	SD62022	口縁部 1/12	13.2	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ	にぶい橙5YR6/4	
1233	339-7	弥生土 器	壺	2	E-P19	SD62022	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ、ナデ	にぶい橙5YR6/4	
1235	332-5	縄文土 器	深鉢	2	E-T19	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	調査時はSD62031
1236	332-7	縄文土 器	深鉢	2	E-T19	SD62025	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	浅黄橙7.5YR8/6	調査時はSD62031
1237	332-6	縄文土 器	深鉢	2	E-T19	SD62025	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文?、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	調査時はSD62031
1238	332-8	縄文土 器	深鉢	2	E-T19	SD62025	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	橙5YR6/6	調査時はSD62031
1239	342-3	土師器	杯	2	E-R21	SD62025	口縁部 1/12	17.0	-	3.3	内:右放射状暗文、ナデ 外:ヘラミガキ	橙5YR6/6	調査時はSD62031
1240	328-8	土師器	杯	2	E-T18	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	調査時はSD62031
1241	342-2	土師器	皿	2	E-R21	SD62025	口縁部 1/12	18.0	-	2.6	内:ナデ 外:ケズリ	にぶい橙7.5YR6/4	調査時はSD62031
1242	333-4	土師器	皿	2	E-R21	SD62025	口縁部 1/12	19.6	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	調査時はSD62031
1243	330-3	土師器	杯小皿	2	E-T19	SD62025	体部 小片	-	-	-	内:放射状暗文、ナデ 外:ヘラケズリ	橙7.5YR7/6	調査時はSD62031
1244	333-3	土師器	皿	2	E-T18	SD62025	口縁部 2/12	8.8	-	1.6	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	調査時はSD62031
1245	345-7	土師器	皿	2	E-T18	SD62025	口縁部 2/12	9.0	-	1.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	調査時はSD62032
1246	326-9	土師器	皿	2	E-R22	SD62025	口縁部 6/12	7.0	-	1.3	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	調査時はSD62030
1247	327-1	土師器	皿	2	E-R22	SD62025	口縁部 12/12	8.2	-	1.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	調査時はSD62030
1248	332-1	土師器	皿	2	E-S20	SD62025	口縁部 3/12	7.9	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	調査時はSD62031



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1249	327-6	土師器	皿	2	E-T19	SD62025	口縁部 2/12	9.2	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はSD62031
1250	328-7	土師器	皿	2	E-T18	SD62025	口縁部 3/12	10.0	-	2.8	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はSD62031
1251	328-4	土師器	皿	2	E-T18	SD62025	口縁部 1/12	10.2	-	1.2	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6	調査時はSD62031
1252	327-3	土師器	皿	2	E-R21	SD62025	口縁部 1/12	10.2	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	調査時はSD62031
1253	330-5	土師器	皿	2	E-T19	SD62025	口縁部 2/12	10.4	-	1.8	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はSD62031
1254	326-7	土師器	皿	2	E-R22	SD62025	口縁部 2/12	11.8	-	1.7	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	調査時はSD62030
1255	334-3	土師器	皿	2	E-S20	SD62025	口縁部 1/12	12.0	-	1.5	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
1256	326-10	土師器	皿	2	E-R22	SD62025	口縁部 2/12	11.4	-	2.3	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	調査時はSD62030
1257	326-8	土師器	皿	2	E-R22	SD62025	口縁部 1/12	11.4	-	2.8	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	調査時はSD62030
1258	327-2	土師器	皿	2	E-R22	SD62025	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	調査時はSD62030
1259	345-8	土師器	皿	2	-	SD62025	口縁部 1/12	14.6	-	2.2	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	調査時はSD62032
1260	328-6	土師器	皿	2	E-T19	SD62025	口縁部 1/12	14.6	-	2.6	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	調査時はSD62031
1261	326-4	ロクロ 土師器	皿	2	E-R22	SD62025	高台部 2/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はSD62030
1262	330-1	土師器	甕	2	E-T19	SD62025	口縁部 2/12	11.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ	にぶい橙5YR7/4	調査時はSD62031
1263	328-3	土師器	鍋	2	E-T18	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はSD62031
1264	335-10	土師器	甕	2	E-R22	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
1265	332-2	土師器	鍋	2	E-S20	SD62025	-	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	調査時はSD62031
1266	326-6	土師器	鍋	2	E-R22	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	調査時はSD62030
1267	330-2	土師器	鍋	2	E-T19	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	調査時はSD62031
1268	342-1	土師器	鍋	2	E-T18	SD62025	口縁部 小片	33.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい褐7.5YR6/3	
1269	328-5	土師器	鍋	2	E-T18	SD62025	口縁部 1/12	34.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	調査時はSD62031
1270	329-2	土師器	瓶	2	E-T19	SD62025	口縁部 1/12	21.6	-	-	内: 工具ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/3	調査時はSD62031
1271	329-1	土師器	瓶	2	E-T19	SD62025	口縁部 1/12	20.6	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/4	調査時はSD62031
1272	333-1	土師器	瓶	2	E-S19	SD62025	口縁部 1/12	25.2	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	調査時はSD62031
1273	329-3	土師器	瓶	2	E-T19	SD62025	底部 1/12	-	15.2	-	内: 工具ナデ、ケズリ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	蒸気孔ヘラ切り 調査時はSD62031
1274	333-2	土師器	把手	2	E-S19	SD62025	把手 完存	-	-	-	内: ハケメ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	1272と同一か 調査時はSD62031
1275	335-2	瓦器	椀	2	E-S20	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ユビオサエ	灰N5/	
1276	327-5	瓦器	椀	2	E-T19	SD62025	高台部 1/12	-	高台部 4.4	-	内: ミガキ 外: ユビオサエ	暗灰N3/	調査時はSD62031
1277	331-6	製塩土 器	-	2	E-S20	SD62025	底部 1/12	-	9.6	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式、調査時は SD62031
1278	335-9	須恵器	杯	2	E-S20	SD62025	底部 2/12	-	8.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰N6/	
1279	334-2	須恵器	甕	2	E-T19	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
1280	330-6	須恵器	甕	2	E-T19	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、粘土紐接合痕 外: ロクロナデ、波状文	灰白2.5Y7/1	調査時はSD62031
1281	343-1	須恵器	甕	2	E-T18	SD62025	頸部 2/12	28.6	-	-	内: ロクロナデ、ナデ、粘土紐接合痕 外: 平行タタキ、L字状タタキ	灰白5Y7/1	調査時はSD62032
1282	345-1	須恵器	壺	2	E-T18	SD62025	高台部 2/12	-	12.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、糸切り痕	灰白7.5Y7/1	調査時はSD62032
1283	345-4	灰軸陶 器	壺	2	E-T18	SD62025	高台部 6/12	-	8.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ	灰白2.5Y7/1	調査時はSD62032
1284	345-5	灰軸陶 器	椀	2	E-T19	SD62025	高台部 5/12	-	7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰黄2.5Y7/2	調査時はSD62032
1285	328-1	灰軸陶 器	椀	2	E-T18	SD62025	高台部 2/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	調査時はSD62031
1286	331-3	灰軸陶 器	椀	2	E-T18	SD62025	高台部 4/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	調査時はSD62031
1287	331-4	灰軸陶 器	椀	2	E-T18	SD62025	高台部 3/12	-	高台部 8.1	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	灰白N8/	調査時はSD62031
1288	327-7	灰軸陶 器	椀	2	E-T18	SD62025	高台部 4/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、墨痕	灰白5Y7/1	調査時はSD62031
1289	332-4	灰軸陶 器	皿	2	E-S20	SD62025	高台部 1/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: 糸切り痕	灰白N8/	調査時はSD62031
1290	350-1	山茶椀	椀	2	E-R22	SD62030	口縁部 4/12	14.0	6.0	5.0	内: ナデ、ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、靱殻痕	灰黄2.5Y7/2	
1291	349-3	山茶椀	椀	2	E-R22	SD62030	口縁部 11/12	15.4	高台部 6.6	5.4	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰黄2.5Y7/2	
1292	326-1	山茶椀	椀	2	E-R22	SD62025	口縁部 6/12	15.3	高台部 6.0	5.1	内: ロクロナデ、自然軸 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	調査時はSD62030
1293	328-2	山茶椀	椀	2	E-T18	SD62025	高台部 12/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、自然軸 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y8/1	調査時はSD62031
1294	326-3	山茶椀	椀	2	E-R22	SD62025	高台部 5/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N7/	調査時はSD62030
1295	334-5	山茶椀	椀	2	E-R21	SD62025	高台部 12/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1296	332-3	山茶椀	椀	2	E-S20	SD62025	高台部 6/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	調査時はSD62031
1297	335-7	山茶椀	椀	2	E-S20	SD62025	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1298	335-1	山茶椀	椀	2	E-S20	SD62025	高台部 12/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1299	335-4	山茶椀	椀	2	E-S20	SD62025	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1300	335-5	山茶椀	椀	2	E-S20	SD62025	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1301	330-4	山茶椀	椀	2	E-T19	SD62025	高台部 3/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り、靱殻痕	灰白5Y7/1	調査時はSD62031
1302	333-5	山茶椀	椀	2	E-S19	SD62025	高台部 3/12	-	高台部 6.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	調査時はSD62031
1303	331-5	山茶椀	椀	2	E-S20	SD62025	高台部 11/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	調査時はSD62031
1304	335-8	山茶椀	椀	2	E-S20	SD62025	高台部 2/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1305	335-3	山茶椀	椀	2	E-T22	SD62025	高台部 2/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1306	331-2	山茶椀	皿	2	E-T19	SD62025	口縁部 1/12	8.9	3.8	2.0	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	調査時はSD62031
1307	335-6	山茶椀	小椀	2	E-R22	SD62025	高台部 3/12	-	高台部 4.6	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰黄2.5Y7/2	
1308	326-5	陶器	鉢	2	E-R22	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	調査時はSD62030
1309	343-2	陶器	鉢	2	E-T18	SD62025	口縁部 1/12	31.0	-	-	内: ロクロナデ、摩耗痕 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	調査時はSD62032
1310	334-4	陶器	鉢	2	E-R21	SD62025	高台部 1/12	-	高台部 14.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
1311	327-4	白磁	椀	2	E-T19	SD62025	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ロクロナデ、施釉 外: ロクロナデ、施釉	灰白N8/ 釉/灰白5Y8/1	調査時はSD62031
1312	341-5	青磁	椀	2	E-R21	SD62025	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、施釉 外: 鈍運弁文、ロクロナデ、施釉	灰白2.5Y7/1 釉/灰白7.5Y5/2	
1313	344-4	瓦	平瓦	2	E-T18	SD62025	-	-	-	-	凸: 網目タタキ 凹: 布目痕、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はSD62032
1315	342-5	土師器	杯	2	E-O22	SD62029	口縁部 3/12	12.0	-	3.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1316	341-6	土師器	杯	2	E-O22	SD62029	口縁部 2/12	16.0	-	2.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1317	401-6	土師器	皿	2	E-L24	SD62029	口縁部 3/12	8.6	-	1.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
1318	352-3	土師器	皿	2	E-K23	SD62029	口縁部 1/12	9.4	-	1.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	調査時はS262010
1319	342-4	土師器	甕	2	E-N23	SD62029	口縁部 4/12	16.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	褐灰7.5YR4/1	
1320	401-7	土師器	甕	2	E-N24	SD62029	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR5/6	
1321	352-4	土師器	甕	2	E-K23	SD62029	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白10YR8/2	調査時はS262010
1322	353-3	ロクロ土師器	椀	2	E-K23	SD62029	底部 8/12	-	6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙5YR7/4	調査時はS262010
1323	401-8	ロクロ土師器	椀	2	E-J23-K23	SD62029	高台部 9/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい黄橙10YR6/3	
1324	401-1	ロクロ土師器	椀	2	E-L24	SD62029	高台部 6/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙5YR7/4	
1325	341-4	須恵器	蓋	2	E-O22	SD62029	天井部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白N7/	端面欠損
1326	407-3	灰釉陶器	椀	2	E-L23	SD62029	高台部 12/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕、線刻 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1327	407-2	灰釉陶器	椀	2	E-N24	SD62029	高台部 12/12	-	高台部 7.1	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
1328	401-4	灰釉陶器	椀	2	E-N24	SD62029	高台部 6/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1329	401-3	山茶椀	椀	2	E-K18	SD62029	口縁部 2/12	14.2	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1330	352-6	山茶椀	椀	2	E-K23	SD62029	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	調査時はS262010
1331	401-2	山茶椀	椀	2	E-L24	SD62029	高台部 7/12	-	高台部 7.1	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1332	401-5	山茶椀	椀	2	E-L23	SD62029	高台部 6/12	-	高台部 6.9	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰黄2.5Y7/2	
1333	353-2	山茶椀	椀	2	E-K22	SD62029	高台部 3/12	-	高台部 7.1	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	調査時はS262010
1334	402-1	瓦	平瓦	2	E-L23	SD62029	1/12 以下	-	-	-	凸: 網目タタキ 凹: 布目痕	にぶい赤褐5YR4/3	
1337	344-3	土師器	高杯	2	E-S18	SD62034	脚部 8/12	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、しぼり痕 外: ハケメ、ケズリ	橙7.5YR6/6	
1338	345-9	土師器	皿	2	E-R18	SD62034	底部 2/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
1339	344-1	土師器	甕	2	E-R18	SD62034	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1340	345-6	須恵器	蓋	2	E-R18	SD62034	天井部 完存	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1341	345-3	灰釉陶器	皿	2	E-R18	SD62034	口縁部 2/12	13.4	6.8	2.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/2	浸け掛け
1342	345-2	灰釉陶器	椀	2	E-S18	SD62034	高台部 2/12	-	6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y8/1	
1343	344-2	瓦	平瓦	2	E-S18	SD62034	小片	-	-	-	凸: 網目タタキ、ナデ 凹: 布目痕、ナデ、糸切り痕	橙7.5YR6/6	
1344	344-5	瓦	平瓦	2	E-V19	SD62034	小片	-	-	-	凸: 網目タタキ 凹: 糸切り痕	橙5YR7/6	
1345	341-2	瓦	平瓦	2	E-X19	SD62037	小片	-	-	-	凸: 網目タタキ 凹: 布目痕、ケズリ	浅黄橙10YR8/3	端面ヘラ切り、断割

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1346	352-2	土師器	高杯	2	E-Y22	SD62041	脚部 完存	-	-	-	内:ハケメ、ナデ、しぼり痕 外:ナデ(面取り)	にぶい橙5YR7/4	
1347	352-1	土師器	甕	2	E-Y22	SD62041	口縁部 3/12	17.2	-	-	内:ハケメ、ナデ、工具痕 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/4	
1348	400-7	土師器	把手	2	-	SD62041	把手ほ ぼ完存	-	-	-	外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	調査区南端溝
1349	352-5	須恵器	壺	2	E-A19~A22	SD62041	口縁部 1/12	7.6	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N6/	
1350	392-2	山茶碗	碗	2	-	SD62041	高台部 4/12	-	7.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	調査区南端溝
1351	352-7	山茶碗	碗	2	E-A19~A22	SD62041	高台部 6/12	-	高台部 8.1	-	内:ロクロナデ、研磨痕、墨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	
1352	352-8	山茶碗	碗	2	E-A19~A22	SD62041	高台部 2/12	-	高台部 7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
1353	325-2	縄文土 器	深鉢	2	E-J21	SR62011	口縁部 1/12	22.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	断割
1354	325-4	土師器	壺	2	E-J20	SR62011	脚部 2/12	7.4	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	断割
1355	324-8	土師器	台付甕	2	E-J21	SR62011	口縁部 1/12	7.4	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	断割 S字状口縁台付甕
1356	325-3	土師器	甕	2	E-J21	SR62011	底部 1/12	-	15.6	-	内:ナデ 外:ハケメ、ナデ	橙7.5YR7/6	断割
1357	324-4	須恵器	杯	2	E-J20	SR62011	口縁部 1/12	10.2	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	断割
1358	324-3	須恵器	杯	2	E-J20	SR62011	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1359	389-2	灰釉陶 器	皿	2	E-J20	Pit1	高台部 2/12	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕、重ね焼き痕 外:ロクロナデ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1360	389-7	土師器	皿	2	E-K18	Pit2	口縁部 2/12	11.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	
1361	388-3	灰釉陶 器	碗	2	E-K19	Pit1	高台部 3/12	-	高台部 7.3	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1362	387-6	土師器	杯	2	E-L16	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1363	389-8	ロクロ 土師器	碗	2	E-L19	Pit2	底部 2/12	-	-	-	外:ロクロナデ、糸切り	にぶい橙7.5YR7/4	内面剥離
1364	388-5	山茶碗	碗	2	E-M23	Pit1	口縁部 2/12	14.8	-	-	内:ロクロナデ、煤付着 外:ロクロナデ	灰白N7/	
1365	389-4	灰釉陶 器	碗	2	E-N18	Pit1	高台部 12/12	-	7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロナデ、墨痕	灰白2.5YR8/1	
1366	387-9	土師器	皿	2	E-O17	Pit1	口縁部 3/12	7.0	-	1.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白7.5YR8/2	
1367	388-2	ロクロ 土師器	碗	2	E-O17	Pit1	底部 2/12	-	6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	橙5YR7/6	
1368	388-1	土師器	杯	2	E-O18	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ、右放射状暗文 外:ヨコナデ	橙2.5YR6/6	
1369	391-5	土師器	皿	2	E-O21	Pit3	口縁部 10/12	7.7	-	1.5	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/3	
1370	391-1	土師器	甕	2	E-O21	Pit3	口縁部 1/12	28.2	-	-	内:工具ナデ、ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、ユビオサエ、煤付着	灰黄褐10YR6/2.5/2	
1371	391-2	山茶碗	碗	2	E-O21	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1372	391-4	山茶碗	碗	2	E-O21	Pit3	口縁部 4/12	16.9	-	-	内:ロクロナデ、煤付着 外:ロクロナデ	灰白N7/	
1373	389-9	須恵器	杯蓋	2	E-O22	Pit2	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N5/	
1374	387-8	土師器	皿	2	E-P19	Pit1	口縁部 2/12	7.5	-	1.2	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1375	388-4	土師器	台付甕	2	E-P21	Pit1	脚台部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ	淡黄橙2.5YR7/4	S字状口縁台付甕
1376	389-3	山茶碗	碗	2	E-P25	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1377	387-5	ロクロ 土師器	台付皿	2	E-Q22	Pit1	口縁部 2/12	10.2	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白10YR8/2	
1378	388-8	土師器	壺	2	E-T18	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ、煤付着 外:ミガキ、ヨコナデ	明赤褐5YR5/6	
1379	406-2	弥生土 器	壺	2	E-T18	Pit1	底部 10/12	-	7.4	-	内:ナデ、工具ナデ 外:ミガキ、ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	内面摩滅
1380	389-6	土師器	皿	2	E-T19	Pit2	口縁部 1/12	11.5	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1381	387-7	土師器	皿	2	E-U18	Pit1	口縁部 2/12	8.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	灰白7.5YR8/2	
1382	389-5	山茶碗	碗	2	E-W18	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1383	387-1	山茶碗	碗	2	E-U22	Pit1	口縁部 完存	17.0	8.2	5.4	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1384	387-2	山茶碗	碗	2	E-U22	Pit1	口縁部 11/12	16.8	7.5	5.4	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	輪花4~5箇所
1385	389-1	白磁	碗	2	E-V18	Pit1	口縁部 2/12	16.2	-	-	内:ロクロナデ、施釉 外:ロクロナデ、施釉	灰白5Y7/1	
1386	391-6	黒色土 器	碗	2	E-V21	Pit3	口縁部 1/12	13.2	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい褐7.5YR6/3	A類
1387	387-3	土師器	甕	2	E-Y22	Pit1	口縁部 5/12	11.6	-	-	内:ケズリ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
1388	387-4	土師器	甕	2	E-Y22	Pit1	底部 小片	-	-	-	内:ケズリ 外:ハケメ、線刻	にぶい黄橙10YR7/3	
1389	400-6	土師器	高杯	2	E-K21	断割	脚部 完存	-	-	-	内:しぼり痕 外:ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	3方透孔
1390	400-2	土師器	碗	2	E-K18	断割	口縁部 1/12	10.8	-	-	内:工具ナデ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
1391	400-4	山茶碗	碗	2	E-K18	断割	高台部 9/12	-	高台部 6.9	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1392	400-3	山茶碗	碗	2	E-K18	断割	高台部 3/12	-	高台部 8.2	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1393	400-1	瓦	平瓦	2	エ-K18	断割	小片	-	-	-	凸: 網目タタキ、ケズリ 凹: 布目痕、糸切り痕、ケズリ	にぶい橙7.5YR7/4	端面ヘラ切り
1394	394-4	縄文土 器	深鉢	2	エ-V23	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、縄文?、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	磨消縄文?
1395	394-3	縄文土 器	深鉢	2	エ-J22	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1396	393-2	縄文土 器	深鉢	2	エ-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突文?	黒褐10YR3/2	
1397	405-2	縄文土 器	深鉢	2	ネ-A20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 縄文?	にぶい黄橙10YR6/3	
1398	398-8	縄文土 器	深鉢	2	エ-Q24	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
1399	398-7	縄文土 器	深鉢	2	エ-M16	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 隆帯?、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1400	398-9	縄文土 器	深鉢	2	エ-O22	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条痕	灰黄褐10YR4/2	
1401	406-6	弥生土 器	蓋	2	エ-X20	包含層	口縁部 8/12	13.2	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ	明赤褐5YR5/6	天井部に穿孔あり 暗赤褐シルト
1402	396-5	弥生土 器	高杯	2	エ-X19	包含層	脚部 1/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR7/3	円形透孔1箇所残
1403	396-8	弥生土 器	壺?	2	エ-S20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線	にぶい橙7.5YR6/4	
1404	406-4	弥生土 器	壺	2	調査区南側	包含層	底部 3/12	-	3.8	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
1405	406-5	弥生土 器	壺	2	調査区南西 隅	包含層	底部 11/12	-	6.2	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ	灰褐5YR5/2	
1406	406-3	弥生土 器	壺	2	エ-X20	包含層	底部 4/12	-	7.8	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	暗赤褐シルト
1407	394-7	土師器	甕	2	エ-Q23	包含層	口縁部 1/12	13.7	-	-	内: ナデ 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	S字状口縁台付甕
1408	395-2	土師器	甕	2	エ-N24	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、工具痕	にぶい黄橙10YR6/3	S字状口縁台付甕
1409	391-7	土師器	甕	2	-	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、ハケメ 外: ハケメ	にぶい黄橙 10YR7/3, 6/3	S字状口縁台付甕
1410	397-6	土師器	台付甕	2	エ-Y24	包含層	脚部 2/12	-	脚部 9.0	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	S字状口縁台付甕
1411	392-1	土師器	壺	2	-	包含層	口縁部 3/12	10.8	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	脚の可能性あり
1412	393-5	土師器	椀	2	エ-M21	包含層	口縁部 3/12	9.8	-	3.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
1413	396-3	土師器	皿	2	エ-K19	包含層	口縁部 2/12	10.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
1414	394-5	土師器	椀	2	エ-K23	包含層	口縁部 1/12	11.7	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
1415	397-4	土師器	皿	2	エ-M24	包含層	口縁部 3/12	7.6	-	1.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/1	
1416	398-4	土師器	皿	2	エ-S18	包含層	口縁部 6/12	10.2	-	2.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1417	397-1	土師器	甕	2	エ-L24	包含層	口縁部 2/12	12.2	-	-	内: ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
1418	394-1	土師器	甕	2	エ-L22	包含層	口縁部 2/12	14.1	-	-	内: 工具ナデ、ハケメ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	
1419	325-1	土師器	甕	2	-	包含層	口縁部 1/12	15.2	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ、煤付着 外: ハケメ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1420	396-4	土師器	甕	2	エ-S19	包含層	口縁部 2/12	18.8	-	-	内: 工具ナデ 外: 工具ナデ	灰白7.5YR8/2	
1421	399-1	土師器	甕	2	エ-N25	包含層	口縁部 1/12	21.8	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ、煤付着 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
1422	394-8	土師器	甕	2	エ-M23	包含層	口縁部 1/12	21.0	-	-	内: 粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙 10YR7/3, 6/3	
1423	396-1	土師器	鍋	2	エ-K17	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/2	
1424	393-6	土師器	甕	2	エ-M21	包含層	口縁部 1/12	21.7	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
1425	393-7	土師器	甕	2	エ-J22	包含層	底部 3/12	-	13.4	-	内: ナデ 外: ケズリ、ナデ	橙5YR6/6	
1426	393-8	陶器	甕	2	エ-T22	包含層	底部 1/12	-	-	-	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
1427	398-5	ロクロ 土師器	皿	2	エ-M24	包含層	口縁部 4/12	8.8	4.3	2.3	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙5YR7/4	
1428	396-7	ロクロ 土師器	椀	2	ネ-A20	包含層	高台部 4/12	-	高台部 5.8	-	外: ロクロナデ、糸切り	にぶい橙5YR7/3	内面摩滅
1429	395-3	ロクロ 土師器	皿?	2	エ-N24	包含層	高台部 12/12	-	高台部 5.1	-	内: ロクロナデ、ナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白7.5YR8/2	
1430	393-1	須恵器	蓋	2	エ-N17	包含層	口縁部 1/12	12.0	-	4.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰N6/	
1431	394-2	須恵器	蓋	2	エ-N22	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	
1432	393-3	須恵器	蓋	2	エ-N21	包含層	口縁部 2/12	11.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
1433	396-9	須恵器	杯	2	エ-L20	包含層	底部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ヘラ切り	灰N4/	
1434	396-10	須恵器	杯	2	エ-Q23	包含層	底部 4/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ヘラ切り	灰N6/	
1435	398-2	須恵器	杯	2	エ-T21	包含層	口縁部 8/12	13.2	-	3.9	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白N8/	
1436	398-3	陶器	甕?	2	エ-T18	包含層	底部 3/12	-	17.0	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: 平行タタキ、ナデ、ユビオサエ	灰白N8/	
1437	393-4	灰釉陶 器	椀	2	エ-Q21	包含層	口縁部 1/12	14.6	8.0	5.0	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1438	398-1	山茶椀	椀	2	エ-R23	包含層	口縁 12/12	15.0	高台部 6.8	5.0	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y8/1	
1439	396-2	山茶椀	椀	2	エ-L18	包含層	高台部 3/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1440	397-2	山茶碗	碗	2	E-L24	包含層	高台部 4/12	-	高台部 6.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
1441	391-8	山茶碗	碗	2	E-J22	包含層	高台部 4/12	-	6.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕、墨書?	灰白N8/	
1442	394-6	山茶碗	碗	2	E-K23	包含層	高台部 4/12	-	7.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1443	397-5	山茶碗	小碗	2	E-M24	包含層	高台部 6/12	-	高台部 4.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1444	395-1	陶器	鉢	2	E-M24	包含層	口縁部 1/12	21.0	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕、煤?付着 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1445	396-6	緑釉陶器	碗	2	E-A20	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ミガキ、ロクロナデ	灰白N7/ 釉) 緑7.5YR5/2	
1446	399-3	瓦	軒平瓦	2	E-X19	包含層	小片	-	-	-	瓦当:唐草文 凸:ケズリ 凹:ナデ	灰白10YR7/1	側面ヘラ切り
1447	397-3	瓦	丸瓦	2	E-L24	包含層	小片	-	-	-	凸:ナデ 凹:布目痕	灰白10YR8/2 褐灰10YR6/1	端面ヘラ切り
1448	399-2	瓦	平瓦	2	-	包含層	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ、ケズリ 凹:布目痕、糸切り痕、ケズリ	浅黄橙7.5YR8/4, 8/6	端面ヘラ切り、一枚作り
1455	403-3	土師器	甕	2	-	表土	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:工具ナデ、ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
1456	406-1	土師器	甕	2	-	排土	口縁部 1/12	20.4	-	-	内:ユビオサエ、ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、ケズリ、工具痕	灰白10YR8/2	
1457	407-1	土師器	瓶	2	-	排土	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1458	407-4	須恵器	甕	2	-	排土	体部 12/12	-	-	-	内:ロクロナデ、ナデ 外:ロクロナデ、ナデ、タタキ	灰N6/	
1459	403-1	須恵器	横瓶	2	-	表土	体部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:カキメ、ロクロケズリ	灰白5Y7/1	
1460	403-4	灰釉陶器	碗	2	-	表土	高台部 4/12	-	高台部 9.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1461	403-2	山茶碗	碗	2	-	表土	高台部 7/12	-	高台部 6.4	-	内:ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1462	403-6	瓦	丸瓦	2	調査区北東	表土	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ、ナデ 凹:布目痕、ナデ、糸切り痕	にぶい黄橙10YR7/2	
1463	405-1	瓦	丸瓦	2	調査区北東	表土	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ 凹:糸切り痕、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1464	403-5	瓦	平瓦	2	調査区北東	表土	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ、ナデ 凹:布目痕	灰白2.5Y7/1	端面ヘラ切り
1465	404-1	瓦	平瓦	2	調査区南端	表土	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ 凹:布目痕、糸切り痕	灰N6/	
1469	198-4	山茶碗	碗	3-6	E-P4	SB63004-N0.3柱 痕	口縁部 5/12	17.0	8.1	5.4	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N7/	
1470	196-7	土師器	皿	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 1/12	7.7	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	褐灰7.5YR4/1	
1471	197-3	土師器	皿	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 2/12	7.5	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
1472	196-8	土師器	皿	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 1/12	9.4	-	1.6	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
1473	196-9	土師器	皿	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 2/12	9.4	-	-	内:ナデ 外:ナデ	暗灰N3/	焼成不良
1474	196-5	土師器	杯	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 1/12	11.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	
1475	196-3	土師器	皿	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 2/12	14.6	-	2.4	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
1476	196-1	土師器	甕	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 2/12	17.4	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	明褐灰7.5YR7/2	
1477	197-10	土師器	甕	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	灰褐7.5YR5/2	
1478	197-7	山茶碗	碗	3-6	E-S3	SD63001	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	灰釉陶器の可能性あり
1479	196-6	土師器	皿	3-6	E-A5・A6	SD63002	口縁部 1/12	8.8	-	1.3	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1480	197-8	山茶碗	碗	3-3	E-A5・A6	SD63002	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1481	197-5	山茶碗	碗	3-6	E-A5・A6	SD63002	高台部 2/12	-	7.8	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1482	197-1	瓦	平瓦	3-3	E-A5・A6	SD63002	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ 凹:ケズリ、布目痕	橙2.5Y6/6	端面ヘラ切り
1483	197-4	黒色土器	碗	3-6	E-A3・A4	SD63003	高台部 4/12	-	6.7	-	内:ミガキ 外:ヨコナデ、ナデ	灰白10YR8/2	A類
1484	196-2	土師器	高杯	3-3	-	SD63010	杯下部 3/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰白10YR8/2	
1485	196-4	土師器	杯	3-2	-	SD63010	口縁部 1/12	11.7	-	1.9	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1486	197-9	土師器	甕	3-3	-	SD63010	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
1487	197-2	ロクロ土師器	碗	3-2	-	SD63010	底部 4/12	-	4.3	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	
1488	197-6	山茶碗	碗	3-2	-	SD63010	高台部 1/12	-	7.0	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1489	198-3	縄文土器	深鉢	3-2	E-L6	SR63008	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文? (刺突?)	灰白褐10YR5/2	
1490	198-1	土師器	壺	3	-	SR63008	底部 4/12	-	3.6	-	内:ハケメ 外:ナデ、ハケメ	にぶい赤褐5YR5/4	
1491	198-2	土師器	台付甕	3	-	SR63008	底部 6/12	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
1492	225-3	土師器	杯	3-5	E-L3	Pit2	ほぼ 完形	12.2	-	2.1	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ、工具ナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
1493	225-5	土師器	杯	3-5	E-L3	Pit2	口縁部 2/12	13.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1494	224-3	土師器	杯	3-5	E-L3	Pit2	口縁部 2/12	16.0	-	2.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
1495	224-2	土師器	甕	3-5	E-L3	Pit2	口縁部 4/12	17.0	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	灰黄褐10YR6/2	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1496	225-1	土師器	甕	3-5	イ-L3	Pit2	口縁部 2/12	18.2	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
1497	225-2	土師器	甕	3-5	イ-L3	Pit2	口縁部 1/12	16.8	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
1498	200-4	土師器	杯	3-5	イ-L3	Pit3	口縁部 2/12	14.0	-	2.2	内:ナデ、線刻 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1499	199-7	土師器	杯	3-5	イ-M3	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/4	
1500	198-5	土師器	甕	3-6	イ-Q3	Pit1	口縁部 1/12	18.4	-	-	内:工具ナデ 外:ヨコナデ	灰白N8/	
1501	225-6	ロクロ 土師器	椀	3-6	イ-R3	Pit2	口縁部 1/12	15.4	-	-	内:ロクロナデ、粘土紐接合痕 外:ロクロナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
1502	199-2	土師器	甕	3-6	イ-T3	Pit1	口縁部 1/12	19.5	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/3	
1503	199-3	土師器	鍋	3-6	イ-T3	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
1504	199-1	山茶椀	小椀	3-6	イ-T3	Pit1	口縁部 7/12	12.1	6.2	3.0	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白10YR7/1	
1505	225-4	土師器	皿	3-6	イ-T3	Pit2	口縁部 3/12	8.4	-	1.1	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	
1506	224-5	土師器	皿	3-6	イ-T3	Pit2	口縁部 9/12	8.5	-	1.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	黄灰2.5Y4/1	焼成やや不良
1507	224-6	土師器	皿	3-6	イ-T3	Pit2	口縁部 6/12	9.0	-	1.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
1508	390-1	土師器	甕	3-6	イ-T3	Pit2	口縁部 2/12	18.6	-	-	内:ケズリ、ハケメ 外:ナデ、ユビオサエ、工具痕	浅黄橙7.5YR8/4	
1509	224-1	土師器	甕	3-6	イ-T3	Pit2	口縁部 1/12	18.4	-	-	内:ハケメ 外:ナデ、工具ナデ?、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
1510	200-5	土師器	皿	3-6	イ-F3	Pit3	口縁部 2/12	8.0	-	1.5	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1511	201-2	土師器	杯	3-6	イ-T3	Pit3	口縁部 8/12	11.6	-	2.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/3	焼成やや不良
1512	201-1	土師器	甕	3-6	イ-T3	Pit3	口縁部 1/12	23.0	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1513	201-3	ロクロ 土師器	皿	3-6	イ-T3	Pit3	口縁部 9/12	9.0	5.8	1.8	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	にぶい黄橙10YR7/3	
1514	201-4	土師器	皿	3-6	イ-T3	Pit4	口縁部 1/12	8.0	-	1.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
1515	201-5	土師器	皿	3-6	イ-T3	Pit4	口縁部 2/12	9.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1516	200-3	土師器	甕	3-6	イ-T3	Pit4	口縁部 1/12	20.0	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/6	
1517	199-4	土師器	皿	3-6	イ-U3	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
1518	199-5	土師器	皿	3-6	イ-U3	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1519	200-2	山茶椀	椀	3-6	イ-U3	Pit3	口縁部 2/12	17.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1520	200-1	山茶椀	椀	3-6	イ-U3	Pit3	口縁部 9/12	17.0	7.0	5.5	内:ロクロナデ、煤付着 外:ロクロナデ、糸切り痕、煤付着	灰5Y6/1	
1521	199-6	土師器	甕	3-6	イ-U4	Pit1	口縁部 2/12	24.2	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
1522	205-3	土師器	皿	3-6	イ-B6	包含層	口縁部 2/12	11.3	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
1523	205-1	山茶椀	椀	3-6	イ-B6	包含層	高台部 2/12	-	高台部 8.4	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1524	205-2	山茶椀	皿	3-6	イ-B6	包含層	底部 3/12	-	6.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1525	204-6	土師器	皿	3-4	イ-K5	包含層	口縁部 2/12	6.8	-	0.9	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	
1526	204-4	土師器	皿	3-4	イ-K5	包含層	口縁部 1/12	7.9	-	0.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
1527	204-3	土師器	皿	3-4	イ-K5	包含層	口縁部 4/12	8.0	-	1.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1528	204-5	土師器	皿	3-4	イ-K5	包含層	口縁部 1/12	8.8	-	1.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/3	
1529	204-2	土師器	皿	3-4	イ-K5	包含層	口縁部 3/12	9.8	-	1.3	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
1530	204-1	土師器	甕	3-4	イ-H5	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ、煤付着	にぶい褐7.5YR5/3	
1531	203-6	須恵器	壺	3-4	イ-K5	包含層	高台部 1/12	-	高台部 10.1	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/	中世陶器の可能性あり
1532	203-4	山茶椀	椀	3-4	イ-E6	包含層	口縁部 1/12	15.8	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	輪花あり
1533	203-5	山茶椀	椀	3-4	イ-I5	包含層	高台部 8/12	-	高台部 7.3	-	内:ロクロナデ、研磨痕、墨痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1534	203-3	山茶椀	椀	3-4	イ-E6	包含層	高台部 2/12	-	高台部 10.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
1535	202-6	土師器	杯	3-5	イ-L3	包含層	口縁部 1/12	11.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
1537	202-8	土師器	皿	3-6	イ-Y6	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1538	202-4	土師器	杯	3-6	イ-Y6	包含層	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
1539	202-3	土師器	杯	3-6	イ-S3	包含層	口縁部 2/12	13.6	-	2.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
1540	202-2	土師器	甕	3-6	イ-T3	包含層	口縁部 1/12	16.6	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
1541	202-1	土師器	甕	3-6	イ-W3	包含層	口縁部 1/12	18.6	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	
1542	202-7	ロクロ 土師器	椀	3-6	イ-O6	包含層	口縁部 1/12	15.9	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	浅黄橙10YR8/3	
1543	203-1	山茶椀	椀	3-6	イ-T3	包含層	高台部 2/12	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1544	203-2	山茶碗	碗	3-6	F-T3	包含層	高台部 2/12	-	高台部 9.1	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
1546	205-4	土師器	皿	3	F-C5	包含層	口縁部 3/12	9.4	-	1.6	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
1547	205-5	土師器	甕	3	-	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/4	
1548	202-5	土製品	粘土板	3	-	包含層	口縁部 2/12	9.6	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰白10YR8/2	
1549	203-7	瓦	平瓦	3	-	包含層	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ 凹:布目痕	浅黄橙7.5YR8/4	
1550	206-5	土師器	皿	3-4	-	表土	口縁部 3/12	8.8	-	1.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/4	
1551	205-9	土師器	甕	3-4	-	表土	口縁部 1/12	19.1	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/4	
1552	206-6	土師器	甕	3-6	-	排土	口縁部 1/12	21.2	-	-	内:ヨコナデ、煤付着 外:ヨコナデ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/3	
1553	206-4	ロクロ 土師器	碗	3-4	-	表土	底部 12/12	-	6.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	
1554	205-7	須恵器	壺	3-4	-	表土	高台部 3/12	-	高台部 8.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰N6/、5/	
1555	205-6	山茶碗	碗	3-4	-	表土	口縁部 2/12	15.4	-	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
1556	206-3	灰釉陶 器	碗	3-4	-	表土	高台部 4/12	-	7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1557	206-2	山茶碗	小碗	3-4	-	表土	高台部 4/12	-	高台部 4.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y6/2	
1558	206-1	山茶碗	碗	3-6	-	表土	高台部 12/12	-	高台部 6.1	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1559	205-8	山茶碗	碗	3-4	-	表土	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N7/	
1560	206-7	瓦	平瓦	3-2	-	排土	-	-	-	-	凸:縄目タタキ 凹:ナデ	灰褐7.5YR5/2	
1561	411-7	山茶碗	碗	4-1	E-G10	SE64012	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	断割
1562	411-8	土師器	甕	4-1	E-G9	SD64002	頸部 2/12	頸部 15.6	-	-	内:ナデ 外:ハケメ、刺突	にぶい橙7.5YR6/4	S字状口縁台付甕
1563	411-9	ロクロ 土師器	皿	4-1	E-G11	SD64003	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸切り痕	にぶい橙7.5YR7/4	
1564	411-10	山茶碗	碗	4-1	E-G17	SR64007	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/	
1565	412-4	縄文土 器	深鉢	4-1	E-G13	SR64008	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、矢羽根文	にぶい黄橙10YR6/3	
1566	412-3	土師器	甕	4-1	E-G13	SR64008	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
1567	412-2	土師器	甕	4-1	E-G13	SR64008	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
1568	412-5	土師器	把手	4-1	E-G13	SR64008	把手 完存	-	-	-	内:ハケメ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
1569	412-1	山茶碗	碗	4-1	E-G13	SR64008	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
1570	412-6	土師器	甕	4-1	E-G14	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
1571	837-1	縄文土 器	深鉢?	4-2	F-H12	Pit1	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	灰黄褐10YR5/2	
1574	413-2	縄文土 器	深鉢	4-2	F-G12	第14層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	褐灰10YR4/1	波状口縁
1575	411-1	土師器	甕	4-1	E-G9	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	灰黄褐10YR6/2	
1576	411-5	土師器	把手	4-1	E-G9	包含層	把手 完存	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ、ハケメ	浅黄橙10YR8/4	
1577	411-4	須恵器	杯	4-1	E-G9	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/	
1578	411-2	灰釉陶 器	碗	4-1	E-G9	包含層	-	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1579	411-6	山茶碗	碗	4-1	E-G14	包含層	底部 3/12	-	高台部 9.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1580	411-3	山茶碗	小碗	4-1	E-G9	包含層	高台部 4/12	-	高台部 3.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1581	643-5	土製品	土錘	4-1	E-G9	包含層	完形	径 1.2	-	長 4.4	外:ナデ	浅黄2.5Y7/3	5.3g
1582	413-4	縄文土 器	深鉢?	4-2	F-G15	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:沈線、ナデ 外:陸帯?、沈線、ナデ	明赤褐5YR5/6	
1583	837-4	縄文土 器	深鉢?	4-2	F-H16	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR5/4	
1584	413-5	縄文土 器	深鉢?	4-2	F-G12	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
1585	413-3	縄文土 器	深鉢?	4-2	F-G12	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線?、ナデ	橙5YR6/6	
1586	413-6	縄文土 器	壺?	4-2	F-H15	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:沈線、ナデ	黒褐7.5YR3/1	
1587	413-1	弥生土 器	壺	4-2	F-G16	包含層	底部 3/12	-	6.0	-	内:ハケメ 外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	
1588	72-6	土師器	杯	5-1	H-K12	SB65014-No.1掘 形	口縁部 2/12	14.0	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はH-K12-Pit11
1589	73-9	土師器	杯	5-1	H-K12	SB65014-No.1掘 形	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	調査時はH-K12-Pit11
1590	73-4	土師器	甕	5-1	H-K12	SB65014-No.1柱 痕	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	調査時はH-K12-Pit11
1591	72-4	土師器	甕	5-1	H-K12	SB65014-No.1柱 痕	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	調査時はH-K12-Pit11
1592	72-3	土師器	甕	5-1	H-K12	SB65014-No.1掘 形	口縁部 2/12	15.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、ユビオサエ	橙5YR7/6	調査時はH-K12-Pit11
1593	74-4	土師器	甕	5-1	H-K12	SB65014-No.3掘 形	口縁部 1/12	22.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	外面一部剥離、調査時 はH-K12-Pit3

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1594	74-3	土師器	甕	5-1	H-K12	SB65014-Na3掘 形	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	灰白10YR8/2	調査時はH-K12-Pit3
1595	74-2	灰釉陶 器	椀	5-1	H-K12	SB65014-Na3柱 痕	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	調査時はH-K12-Pit3
1596	73-3	土師器	杯	5-1	H-J11	SB65015-Na3柱 痕	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	調査時はH-J11-Pit2
1597	73-2	土師器	杯	5-1	H-J11	SB65015-Na3掘 形	口縁部 1/12	14.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はH-J11-Pit2
1598	72-2	土師器	甕	5-1	H-J11	SB65015-Na3掘 形	口縁部 2/12	15.4	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	調査時はH-J11-Pit2
1599	73-1	土師器	杯	5-1	H-J11	SB65015-Na4柱 痕	口縁部 2/12	14.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	調査時はH-J11-Pit1
1600	73-6	土師器	杯	5-1	H-J12	SB65015-Na6柱 痕	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡黄2.5Y8/3	調査時はH-J12-Pit2
1601	73-5	土師器	杯	5-1	H-J12	SB65015-Na6柱 痕	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/4	調査時はH-J12-Pit2
1602	73-7	土師器	杯	5-1	H-J12	SB65015-Na6柱 痕	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	調査時はH-J12-Pit2
1603	72-7	土師器	杯	5-1	H-J12	SB65015-Na6掘 形	底部 3/12	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	調査時はH-J12-Pit2
1604	76-5	土師器	杯	5-1	H-K11	SB65015-Na9掘 形	口縁部 1/12	11.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	調査時はH-K11-Pit14
1605	75-10	土師器	杯	5-1	H-K11	SB65015-Na9掘 形	口縁部 1/12	15.4	-	2.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	調査時はH-K11-Pit14
1606	75-3	土師器	杯	5-1	H-K11	SB65016-Na3掘 形	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	褐灰7.5YR6/1	調査時はH-K11-Pit6
1607	75-2	土師器	杯	5-1	H-K11	SB65016-Na3掘 形	底部 6/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、工具痕	にぶい黄橙10YR7/2	調査時はH-K11-Pit6
1608	75-4	土師器	甕	5-1	H-K11	SB65016-Na3掘 形	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	灰白10YR8/2	調査時はH-K11-Pit6
1609	75-5	土製品	土錘	5-1	H-K11	SB65016-Na3	7/12 以下	径 1.2	-	残長 3.3	外: ナデ、ユビオサエ	黒褐10YR3/1	残存重3.9g 調査時はH-K11-Pit6
1610	74-5	黒色土 器	椀	5-1	H-K12	SB65016-Na5	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	A類 調査時はH-K12-Pit1
1611	72-8	灰釉陶 器	椀	5-1	H-J12	SB65016-Na6	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロケズリ	灰黄2.5Y7/2	没け掛け 調査時はH-J12-Pit3
1612	75-1	土師器	甕	5-1	H-K11	SB65017-Na1柱 痕	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	調査時はH-K11-Pit5
1613	74-9	土師器	甕	5-1	H-K11	SB65017-Na1柱 痕	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	褐灰10YR5/1	調査時はH-K11-Pit5
1614	74-10	土師器	甕	5-1	H-K11	SB65017-Na1柱 痕	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	調査時はH-K11-Pit5
1615	76-4	土師器	杯	5-1	H-J10	SB65017-Na5柱 痕	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/3	調査時はH-J10-Pit2
1616	74-7	土師器	杯	5-1	H-K11	SB65018-Na1	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はH-K11-Pit2
1617	74-6	黒色土 器	椀	5-1	H-K11	SB65018-Na1掘 形	高台部 2/12	-	高台部 8.4	-	内: ミガキ 外: ナデ	橙7.5YR7/6	A類 調査時はH-K11-Pit2
1618	74-8	土師器	甕	5-1	H-K11	SA65019-Na2柱 痕	口縁部 1/12	14.8	-	-	内: ナデ、煤付着 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/4	調査時はH-K11-Pit4
1619	74-1	山茶椀	椀	5-1	H-K12	SA65019-Na3柱 痕	口縁部 1/12	15.7	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白N8/	調査時はH-K12-Pit2
1620	65-3	土師器	甕	5-2	H-K22	SK65020	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白10YR8/2	
1621	66-3	灰釉陶 器	椀	5-2	7-K1	SK65023	高台部 1/12	-	高台部 7.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y8/1	
1622	53-4	土師器	鍋	5-1	H-K18・K19	SD65001	頸部 2/12	頸部 19.0	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
1623	56-1	陶器	甕	5-1	H-K17	SD65002下層	底部 2/12	-	16.0	-	内: 工具ナデ、同心円充具痕 外: 工具ナデ、平行タキ	灰白N8/	
1624	66-4	土師器	皿	5-1	H-K16	SD65007	完形	8.8	-	1.9	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1625	62-1	土師器	杯	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 1/12	15.0	-	3.5	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	
1626	62-2	土師器	杯	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 1/12	18.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
1627	62-4	土師器	甕	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 1/12	15.5	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1628	62-3	土師器	甕	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 1/12	16.2	-	-	内: 工具ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
1629	63-1	土師器	甕	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 1/12	17.6	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
1630	66-5	ロクロ 土師器	皿	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 9/12	9.7	-	1.7	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	橙5YR7/6	
1631	66-6	ロクロ 土師器	椀	5-1	H-K16	SD65007	底部 10/12	-	5.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
1632	62-5	ロクロ 土師器	椀	5-1	H-K16	SD65007	高台部 6/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
1633	61-6	灰釉陶 器	皿	5-1	H-K16	SD65007	高台部 3/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ヘラ切り	灰白2.5Y7/1	
1634	61-1	山茶椀	椀	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 10/12	16.6	高台部 7.4	6.3	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
1635	61-3	山茶椀	椀	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 1/12	20.0	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1636	61-5	灰釉陶 器	椀	5-1	H-K16	SD65007	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1637	61-4	灰釉陶 器	椀	5-1	H-K16	SD65007	高台部 6/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、靱殻痕	灰白2.5Y8/1	
1638	64-2	山茶椀	椀	5-1	H-J16	SD65007	高台部 3/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、靱殻痕	灰白5Y8/1	
1639	61-2	陶器	鉢	5-1	H-K16	SD65007	高台部 1/12	-	高台部 13.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
1640	65-2	陶器	甕	5-1	H-K16	SD65007	底部 1/12	-	14.5	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、工具ナデ	灰白N8/	



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1641	63-2	瓦	平瓦	5-1	H-K16	SD65007	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 工具ナデ、ナデ	黄灰2.5Y6/1	端面ヘラ切り、一枚作り
1643	64-3	土師器	杯	5-1	H-J10	SD65008	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡橙5YR8/4	
1644	64-4	土師器	甕	5-1	H-J10	SD65008	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
1645	80-5	山茶椀	椀	5-1	H-J10	SD65008	高台部 3/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1646	65-1	陶器	甕	5-1	H-K10	SD65008	-	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、自然釉	灰白N8/	
1647	64-1	白磁	椀	5-1	H-J10	SD65008	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ロクロナデ、施釉 外: ロクロナデ、施釉	灰白5Y8/1 釉) 灰白7.5Y8/2	
1648	66-2	瓦	平瓦	5-1	H-J10	SD65008	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 工具ナデ	橙2.5YR6/8	
1649	67-3	土師器	皿	5-2	7-K5	SD65010	口縁部 9/12	7.8	-	1.6	内: 工具ナデ 外: ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
1650	69-4	土師器	鍋	5-2	7-K5	SD65010	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1651	69-7	土師器	鍋	5-2	7-L5	SD65010	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
1652	69-6	土師器	鍋	5-2	7-L5	SD65010	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR5/3	
1653	69-3	山茶椀	椀	5-2	7-K5	SD65010	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1654	68-4	山茶椀	椀	5-2	7-L5	SD65010	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1655	68-5	山茶椀	椀	5-2	7-L5	SD65010	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1656	69-1	山茶椀	椀	5-2	7-K5	SD65010	高台部 3/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1657	68-2	山茶椀	椀	5-2	7-L5	SD65010	高台部 5/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1658	68-3	山茶椀	椀	5-2	7-K5	SD65010	高台部 12/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1659	69-2	山茶椀	小椀	5-2	7-K5	SD65010	口縁部 2/12	9.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1660	68-1	山茶椀	鉢	5-2	7-L5	SD65010	高台部 3/12	-	高台部 12.8	-	内: ロクロナデ、使用による摩耗痕 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1661	67-4	土師器	甕	5-2	7-K3	SD65011	口縁部 3/12	28.0	-	-	内: ハケメ、ナデ 外: ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/4	
1662	67-1	土師器	把手	5-2	7-K3	SD65011	把手 完存	-	-	-	内: ハケメ、ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
1663	67-2	土師器	把手	5-2	7-K3	SD65011	把手 完存	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1664	862-1	鉄製品	鋤先?	5-2	7-K3	SD65011	幅 完存	18.2	-	長 13.0			
1665	69-5	土師器	甕	5-2	7-K23	SD65013	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1666	66-1	土師器	甕	5-2	H-K21	SD65024	口縁部 1/12	11.6	-	-	内: ナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/4	S字状口縁台付甕
1667	65-4	土師器	椀	5-2	H-K21	SD65024	口縁部 2/12	10.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
1668	54-4	土師器	皿	5-1	H-K17	SZ65004	口縁部 2/12	8.0	-	1.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
1669	57-7	土師器	皿	5-1	H-K17	SZ65004下層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
1670	54-5	土師器	皿	5-1	H-K17	SZ65004	口縁部 小片	-	-	1.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
1671	53-3	土師器	皿	5-1	H-K16	SZ65004	口縁部 2/12	13.0	-	2.4	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄褐10YR5/3	
1672	71-5	土師器	皿	5-1	-	SZ65004	口縁部 1/12	14.0	-	3.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰黄褐10YR6/2	
1673	56-4	土師器	杯	5-1	H-K17	SZ65004下層	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1674	56-5	土師器	甕	5-1	H-K17	SZ65004下層	口縁部 1/12	25.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙7.5YR7/3	
1675	57-6	土師器	甕	5-1	H-K17	SZ65004下層	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
1676	70-1	ロクロ 土師器	椀	5-1	-	SZ65004	口縁部 3/12	15.6	高台部 5.8	5.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/2	
1677	70-4	ロクロ 土師器	椀	5-1	-	SZ65004	高台部 1/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙5YR7/3	
1678	70-3	ロクロ 土師器	椀	5-1	-	SZ65004	-	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰褐7.5YR5/3	
1679	54-3	ロクロ 土師器	椀	5-1	H-K16	SZ65004	高台部 2/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
1680	57-3	ロクロ 土師器	椀	5-1	H-K17	SZ65004下層	底部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/4	焼成やや不良
1681	56-2	須恵器	壺	5-1	H-K17	SZ65004下層	高台部 2/12	-	高台部 14.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、自然釉	灰白2.5Y7/1	陶器壺の口縁の可能性あり
1682	55-6	灰釉陶 器	椀	5-1	H-K17	SZ65004下層	高台部 2/12	-	高台部 7.7	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1683	52-3	灰釉陶 器	椀	5-1	H-K17	SZ65004	高台部 10/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1684	57-2	灰釉陶 器	椀	5-1	H-K17	SZ65004下層	底部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロナデ	灰黄2.5Y7/2	
1685	71-3	灰釉陶 器	椀	5-1	-	SZ65004	高台部 2/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1686	54-2	灰釉陶 器	椀	5-1	H-K17	SZ65004	高台部 1/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1687	57-5	灰釉陶 器	壺	5-1	H-K17	SZ65004下層	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
1688	53-1	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004	口縁部 4/12	15.6	高台部 7.8	5.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕、墨痕	灰白10YR7/1	輪花3箇所

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1689	57-1	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004下層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1690	52-4	灰釉陶器	椀	5-1	H-K16	SZ65004	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
1691	52-6	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
1692	52-5	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	
1693	57-4	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004下層	底部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1694	55-1	山茶椀	椀	5-1	H-K16	SZ65004	高台部 5/12	-	高台部 6.6	-	内:ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	
1695	70-5	山茶椀	椀	5-1	-	SZ65004	高台部 1/12	-	高台部 8.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白7.5Y7/1	
1696	55-5	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004下層	高台部 3/12	-	高台部 7.4	-	内:ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1697	70-6	山茶椀	椀	5-1	-	SZ65004	高台部 6/12	-	高台部 8.6	-	内:ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y8/1	
1698	70-2	山茶椀	椀	5-1	-	SZ65004	高台部 5/12	-	高台部 8.2	-	内:ロクロナデ、重ね焼き痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
1699	71-1	山茶椀	椀	5-1	-	SZ65004	高台部 3/12	-	高台部 8.8	-	内:ロクロナデ、研磨痕、墨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1700	55-4	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004下層	高台部 4/12	-	高台部 6.8	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰黄2.5Y7/2	
1701	55-3	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004下層	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ	灰白10YR7/1	
1702	54-1	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004	高台部 10/12	-	高台部 6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1703	71-2	山茶椀	椀	5-1	-	SZ65004	高台部 2/12	-	高台部 7.8	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
1704	55-2	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004	高台部 12/12	-	高台部 8.5	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1705	71-4	山茶椀	椀	5-1	-	SZ65004	高台部 3/12	-	高台部 6.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1706	56-3	陶器	壺	5-1	H-K17	SZ65004下層	高台部 2/12	-	高台部 6.9	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1707	55-7	瓦	平瓦	5-1	H-K17	SZ65004下層	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ、ナデ、ユビオサエ 凹:糸切り痕、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	一枚作り
1708	52-1	瓦	平瓦	5-1	H-K17	SZ65004	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ 凹:ナデ(工具ナデ?)	褐灰7.5YR6/1	端面ヘラ切り
1709	59-7	山茶椀	椀	5-1	H-L17	SZ65004-Pit2	底部 2/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1710	59-8	山茶椀	椀	5-1	H-L17	SZ65004-Pit3	高台部 4/12	-	高台部 6.7	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、工具ナデ?、糸切り痕	灰白N8/	
1711	59-1	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004-Pit4	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1713	59-9	灰釉陶器	椀	5-1	H-K18	SZ65004-Pit5	高台部 2/12	-	高台部 5.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1714	59-4	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004-Pit5	高台部 1/12	-	高台部 6.7	-	内:ロクロナデ、重ね焼き痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1715	58-6	土師器	甕	5-1	H-K17	SZ65004-Pit7	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
1716	58-8	土師器	甕	5-1	H-K17	SZ65004-Pit8	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1717	58-7	土師器	甕	5-1	H-K17	SZ65004-Pit8	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
1718	59-2	灰釉陶器	壺	5-1	H-K17	SZ65004-Pit9	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1719	59-3	灰釉陶器	椀	5-1	H-K17	SZ65004-Pit9	高台部 1/12	-	高台部 7.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1720	59-5	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004-Pit11	高台部 2/12	-	高台部 6.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1721	59-6	山茶椀	椀	5-1	H-K17	SZ65004-Pit11	高台部 2/12	-	高台部 7.6	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1722	58-3	陶器	甕	5-1	H-K16	SZ65004-Pit12	底部 1/12	-	15.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/ 灰N5/	
1723	58-5	山茶椀	皿	5-1	H-K17	SZ65004-Pit15	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1724	58-2	山茶椀	椀	5-1	H-J16	SZ65004-Pit16	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/	
1725	58-1	山茶椀	皿	5-1	H-J16	SZ65004-Pit16	底部 3/12	-	5.8	-	内:ロクロナデ 外:ナデ、ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	椀の可能性あり
1726	58-4	山茶椀	椀	5-1	H-J16	SZ65004-Pit16	高台部 1/12	-	高台部 8.2	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1727	53-2	土師器	皿	5-1	-	SD65005	口縁部 1/12	13.6	-	3.4	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/1	
1728	52-2	灰釉陶器	椀	5-1	H-K17	SD65006	高台部 2/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1729	72-1	土師器	甕	5-1	H-J11	Pit5	口縁部 4/12	14.8	-	-	内:ハケメ、ナデ 外:ハケメ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
1730	76-6	土師器	甕	5-1	H-K11	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
1731	75-6	製塩土器	-	5-1	H-K11	Pit8柱痕	底部 1/12	-	19.0	-	内:粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式、内面剥離、調査時はH-K11-Pit8
1732	75-7	土師器	杯	5-1	H-K11	Pit11掘形	口縁部 1/12	15.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1733	75-8	灰釉陶器	椀	5-1	H-K11	Pit11柱痕	高台部 4/12	-	7.8	-	内:ロクロナデ、研磨痕、墨痕 外:ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白5Y7/1	浸け掛け
1734	75-9	ロクロ土師器	椀	5-1	H-K11	Pit13掘形	口縁部 1/12	19.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	淡橙5YR8/4	
1735	77-6	土師器	甕	5-1	H-K13	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
1736	77-7	土師器	甕	5-2	H-K25	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1737	77-3	山茶碗	皿	5-2	7-K3	Pit1	口縁部 1/12	8.6	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1738	77-2	山茶碗	碗	5-2	7-L3	Pit1	-	-	-	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N7/	
1739	77-5	山茶碗	碗	5-2	7-L4	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1740	72-5	土師器	杯	5-1	H-K12	包含層	口縁部 3/12	13.6	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
1741	76-1	土師器	甕	5-1	H-J10	包含層	口縁部 1/12	15.7	-	-	内:ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
1742	76-3	ロクロ 土師器	碗	5-1	H-K16	包含層	高台部 1/12	-	高台部 6.9	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/3	
1743	77-4	須恵器	蓋	5-1	H-K17	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、自然釉	灰白N8/ 釉)褐灰5YR4/1	
1744	77-1	山茶碗	碗	5-1	H-K16	包含層	高台部 3/12	-	高台部 8.8	-	内:ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
1745	76-2	土師器	甕	5-1	-	表土	口縁部 1/12	13.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	調査区西側
1746	79-8	土師器	甕	6-2	E-S18	SK66011	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
1748	79-3	土師器	皿	6-1	3-Q14	SD66002	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	図では碗としている
1749	79-1	土師器	甕	6-1	3-Q14	SD66002	口縁部 1/12	11.8	-	-	内:ハケメ、ケズリ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
1750	78-4	土師器	鉢	6-1	3-P14	SD66003	体下部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
1751	79-2	土師器	壺	6-1	3-R15	SD66004	底部 2/12	-	脚台部 8.5	-	内:工具ナデ、ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
1752	79-5	土師器	杯	6-1	3-R15	SD66004	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/6	
1753	78-3	土師器	碗	6-1	-	SD66004	口縁部 1/12	10.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
1754	79-4	土師器	甕	6-1	3-R14	SD66004	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	
1755	78-2	土師器	甕	6-1	3-R14	SD66004	口縁部 1/12	30.6	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
1756	78-1	土師器	甕	6-1	3-R14	SD66004	口縁部 1/12	31.9	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/3	内面一部剥離
1757	78-5	土師器	把手	6-1	3-R14	SD66004	把手 完存	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
1758	79-6	土師器	甕	6-1	E-A15	SD66007	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰褐7.5YR5/2	
1759	80-3	土師器	甕	6-1	E-A15	SD66007	口縁部 1/12	17.2	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	灰黄褐10YR5/2	
1760	80-6	山茶碗	碗	6-1	3-Y15	SD66007	高台部 3/12	-	高台部 6.3	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
1761	80-4	山茶碗	碗	6-1	E-A15	SD66007	高台部 3/12	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ、重ね焼き痕、自然釉 外:ロクロナデ	灰白N8/	
1762	79-9	土師器	杯	6-1	3-Y15	SD66008	口縁部 1/12	12.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1763	79-10	土師器	杯	6-1	3-Y15	SD66008	口縁部 1/12	10.4	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1764	79-7	土師器	甕	6-1	3-X15	SD66008	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/4	
1765	80-2	土師器	甕	6-1	3-Y15	SD66008	口縁部 1/12	17.0	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	浅黄橙7.5YR8/3	
1766	80-1	土師器	甕	6-1	3-Y15	SD66008	口縁部 1/12	18.2	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1767	80-7	土製品	土鍾	6-1	3-Y15	SD66008	完形	径 2.5	-	長 5.9	外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	35.5g、端面ヘラ切り
1768	83-6	土師器	皿	6-2	E-T18	SD66013	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR7/1	口縁部内外スス付着
1769	83-4	土師器	鍋	6-2	E-S18	SD66013	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
1770	83-2	山茶碗	碗	6-2	E-T18	SD66013	高台部 2/12	-	高台部 6.0	-	内:ロクロナデ、重ね焼き痕、自然釉 外:ロクロナデ	灰白5Y8/1	
1771	83-5	土師器	鍋	6-2	E-U19	SD66016	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
1772	83-3	土師器	杯	6-1	E-A15	Pit1	口縁部 1/12	11.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	口径が図より大きい可能性あり
1773	82-2	弥生土 器	高杯	6-2	3-V14	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ハケメ、波状文	にぶい橙7.5YR6/4	
1774	83-1	土師器	高杯	6-2	3-S14	包含層	脚部 2/12	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR6/8	内外摩滅
1775	85-1	土師器	碗	6-2	3-S14	包含層	口縁部 1/12	10.8	-	-	内:右放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
1776	82-6	土師器	甕	6-2	3-V14	包含層	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙2.5YR6/3	
1777	82-3	土師器	甕	6-1	E-A15	包含層	口縁部 1/12	16.6	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	灰黄褐10YR5/2	
1778	81-3	土師器	甕	6-2	3-S14	包含層	口縁部 1/12	19.2	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	淡黄2.5Y8/3	
1779	86-1	土師器	甕	6-2	3-S14	包含層	口縁部 1/12	30.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
1780	81-1	土師器	甕	6-2	3-S14	包含層	口縁部 1/12	31.4	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰黄褐10YR5/2	
1781	81-2	土師器	瓶	6-2	3-O14	包含層	口縁部 1/12	27.3	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	
1782	82-5	土師器	瓶	6-2	3-O14	包含層	把手ほ ぼ完存	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/3	
1783	82-1	須恵器	甕	6-1	E-A15	包含層	頸部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、波状文	灰赤2.5YR5/2	
1784	83-10	陶器	皿	6-2	E-Q18	包含層	口縁部 7/12	3.8	-	0.9	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、施釉	灰白7.5Y7/2	受皿 灰釉

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1785	81-4	陶器	皿	6-1	ヒ-A15	包含層	口縁部 1/12	10.6	-	-	内: ロクロナデ、施軸 外: ロクロナデ、ロクロケズリ、施軸	灰白5Y8/2 軸)灰白5Y7/2	灰軸
1786	83-8	土製品	土錘	6-2	ネ-U?	包含層	8/12 以下	径 1.3	-	残長 4.0	外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	残存重6.1g
1787	83-9	土製品	土錘	6-2	ネ-U14	包含層	完形	径 1.2	-	長 3.9	外: ナデ、ハケメ?	灰黄褐10YR6/2	残存重4.4g
1788	83-7	土製品	土錘	6-2	ヒ-R19	包含層	3/12 以下	径 0.9	-	残長 2.6	外: ナデ	灰黄褐10YR5/2	残存重2.1g
1789	84-1	山茶椀	椀	6-2	ヒ-R19	断割	高台部 4/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1790	82-4	弥生土 器	壺	6	ネ-O14	包含層	底部 9/12	-	5.3	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
1791	84-8	土師器	皿	6-2	-	表土	口縁部 1/12	6.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1792	85-3	土師器	皿	6	-	表土	口縁部 8/12	11.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1793	85-4	土師器	甕	6-2	-	表土	口縁部 1/12	17.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	受口状口縁 内外摩滅
1794	85-2	土師器	甕	6-2	-	表土	口縁部 1/12	16.6	-	-	内: 工具ナデ、ハケメ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	灰褐5YR6/2	
1795	85-8	土師器	甕	6-2	-	表土	把手ほ ぼ完存	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、ハケメ 外: ナデ、ユビオサエ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	
1796	85-5	黒色土 器	椀	6-1	ネ-W15	表土	高台部 4/12	-	高台部 6.4	-	内: ミガキ 外: ナデ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	A類
1797	85-7	製塩土 器	-	6-2	-	表土	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR7/6	志摩式
1798	85-6	須恵器	蓋	6-2	-	表土	天井部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ナデ	灰白5Y8/1	
1799	84-4	須恵器	壺	6-2	-	表土	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
1800	84-2	灰軸陶 器	椀	6-2	-	表土	高台部 2/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
1801	84-5	灰軸陶 器	壺	6-2	-	表土	頸部 2/12	頸部 6.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1802	84-7	土製品	土錘	6-2	-	表土	完形	径 1.4	-	長 4.7	外: ナデ	浅黄2.5Y7/3	6.7g
1803	84-6	土製品	土錘	6-2	-	表土	完形	径 2.6	-	長 5.8	外: ナデ	灰黄2.5Y7/2	31.6g 端面ヘラ切り
1804	86-2	瓦	軒平瓦	6	-	表土	小片	-	-	-	凸: 網目タタキ 凹: 工具ナデ、糸切り痕、布目痕	にぶい黄橙10YR6/3	一枚作り、瓦当面剥離
1805	88-4	土師器	鍋	7-1	ヒ-C14	SE67003	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
1806	862-3	鉄製品	釘?	7-1	ヒ-C14	SE67003	ほぼ 完存	一辺 0.5	-	長 5.6			
1807	87-9	土師器	甕	7-1	ス-X13	SD67001	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
1808	87-1	土師器	甕	7-1	ヒ-B13	SD67001	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
1809	87-5	ロクロ 土師器	皿	7-1	ヒ-B13	SD67001	底部 3/12	-	4.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR7/4	
1810	88-1	須恵器	蓋	7-1	ス-X13	SD67001	天井部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ、墨痕? 外: ロクロケズリ	灰白N7/	
1811	87-8	須恵器	蓋	7-1	ス-X13	SD67001	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
1812	87-3	須恵器	杯	7-1	ヒ-B13	SD67001	底部 2/12	-	12.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1813	88-2	須恵器	壺	7-1	ス-X13	SD67001	高台部 1/12	-	高台部 12.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
1814	87-6	灰軸陶 器	椀	7-1	ヒ-B14	SD67001	高台部 4/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y8/1	
1815	87-2	灰軸陶 器	椀	7-1	ヒ-B13	SD67001	高台部 3/12	-	高台部 7.1	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1816	87-7	灰軸陶 器	椀	7-1	ヒ-B14	SD67001	高台部 6/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1817	87-4	瓦	平瓦	7-1	ヒ-B13	SD67001	小片	-	-	-	凸: 網目タタキ、ナデ 凹: ケズリ、布目痕	にぶい橙7.5YR7/6	端面ヘラ切り
1818	88-10	土製品	土錘	7-1	ヒ-B14	SD67001	完形	径 2.5	-	長さ 5.9	外: ナデ	黄灰2.5Y5/1	33.0g 端面ヘラ切り
1819	88-3	陶器	椀	7-1	ヒ-C14	SE67003	口縁部 4/12	8.6	-	-	内: ロクロナデ、施軸 外: ロクロナデ、施軸	灰白N8/ 軸)明緑灰7.5GY7/1	灰軸
1820	88-7	土師器	高杯	7-1	ス-V11	SD67004	脚柱部 4/12	-	-	-	内: ナデ、しぼり痕 外: ケズリ (面取り)	橙5YR7/6	外面一部剥離
1821	88-6	山茶椀	椀	7-1	ス-V11	SD67004	高台部 4/12	-	高台部 4.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N7/	
1822	88-5	土師器	皿	7-1	ヒ-B14	Pit1	口縁部 2/12	7.0	-	0.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1823	88-8	土師器	杯	7-1	-	包含層	口縁部 2/12	9.8	-	1.8	内: ヨコナデ 外: ナデ	灰白10YR8/2	
1824	88-9	土師器	甕	7-1	-	包含層	口縁部 1/12	17.2	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
1825	89-1	土師器	甕	8	ヒ-H24	SD68003	口縁部 1/12	38.0	-	-	内: ハケメ、ケズリ、煤付着 外: ハケメ	にぶい黄褐10YR5/3	
1826	89-4	土師器	皿	8	ヒ-U22	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ケズリ、ヨコナデ	橙5YR6/6	
1827	89-3	土師器	杯	8	ヒ-G24	Pit1	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1828	89-2	土師器	甕	8	-	包含層	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白10YR8/2	
1829	89-5	須恵器	壺	8	-	表土	頸部 4/12	頸部 4.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白7.5Y7/1	
1830	502-3	土師器	皿	9-2	ヒ-D17	SD69001	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白10YR8/2	
1831	502-1	土師器	皿	9-2	ヒ-E17	SD69001	口縁部 3/12	11.0	-	2.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1832	502-2	土師器	皿	9-3	㊦-L17	SD69001	口縁部 2/12	11.2	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
1833	502-5	土師器	鍋	9-2	㊦-D17	SD69001	口縁部 1/12	20.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/2	
1834	502-4	土師器	鍋	9-2	㊦-D17	SD69001	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
1835	503-3	灰軸陶 器	椀	9-2	㊦-D17	SD69001	高台部 1/12	-	高台部 8.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1836	502-6	灰軸陶 器	椀	9-2	㊦-D17	SD69001	高台部 1/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1837	503-4	灰軸陶 器	椀	9-3	㊦-I16	SD69001	高台部 3/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y8/1	
1838	503-5	灰軸陶 器	椀	9-2	㊦-D17	SD69001	高台部 2/12	-	高台部 7.3	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
1839	502-8	山茶椀	椀	9-2	㊦-D17	SD69001	高台部 2/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白7.5Y8/1	
1840	502-7	山茶椀	椀	9-2	㊦-D17	SD69001	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1841	503-1	山茶椀	椀	9-3	㊦-I16	SD69001	高台部 3/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
1842	502-9	山茶椀	椀	9-2	㊦-E17	SD69001	高台部 2/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
1843	503-2	山茶椀	椀	9-3	㊦-K17	SD69001	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
1844	503-7	陶器	皿	9-2	㊦-D17	SD69001	体部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、施軸 外: ロクロナデ、施軸	白9/ 釉)透明	
1845	503-6	陶器	甕	9-3	㊦-K18	SD69001	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: タタキ、工具ナデ	灰N6/	
1846	503-8	土製品	土鉢	9-1	-	SD69001	完形	径 1.1	-	長 3.1	外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	2.8g 焼成不良
1847	504-1	瓦	平瓦	9-2	㊦-D17	SD69001	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: ナデ	灰N5/	
1848	862-6	金属製 品	銭貨	9-2	㊦-D17	SD69001	8/12	径 2.5	-	-			『天聖元宝』
1849	504-4	須恵器	甕	9-1	㊦-B17	SD69002	肩部 小片	-	-	-	内: 工具ナデユビオサエ、粘土紐接合痕 外: 平行タタキ (擬格子)	灰白N8/	
1850	511-7	ロクロ 土師器	椀	9-1	㊦-B17	SD69003	高台部 4/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
1851	511-8	黒色土 器	椀	9-1	㊦-B17	SD69003	高台部 小片	-	-	-	内: ナデ、内螺旋状暗文 (左回り) 外: ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	A類
1852	511-4	灰軸陶 器	皿	9-1	㊦-B17	SD69003	高台部 1/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y8/1	ハケ塗り
1853	511-6	灰軸陶 器	瓶	9-1	㊦-B17	SD69003	底部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白N8/	
1854	511-5	山茶椀	椀	9-1	㊦-B17	SD69003	口縁部 1/12	16.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
1855	511-1	山茶椀	椀	9-1	-	SD69003	底部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ、自然軸 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1856	511-2	山茶椀	椀	9-1	㊦-Y17	SD69003	高台部 4/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ、自然軸 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N7/	
1857	511-3	山茶椀	椀	9-1	㊦-B17	SD69003	高台部 3/12	-	高台部 8.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
1858	512-1	瓦	平瓦	9-1	㊦-A17	SD69003	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ、ナデ 凹: 布目痕、ナデ	浅黄橙10YR8/3	
1859	505-2	土師器	鉢	9-1	-	SD69004	口縁部 1/12	24.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ、粘土紐接合痕	橙5YR6/8	
1860	512-2	灰軸陶 器	椀	9-1	㊦-B17	SD69005	高台部 2/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1861	495-2	土師器	甕	9-1	㊦-B17	SD69006	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	淡橙5YR8/4	
1862	495-1	灰軸陶 器	椀	9-1	㊦-B17	SD69006	高台部 2/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1863	495-3	土師器	皿	9-1	㊦-H17	SD69007	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
1864	510-3	土師器	皿	9-2	㊦-D17	SD69008	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ、煤付着 外: ナデ、ヨコナデ	褐灰10YR5/1	
1865	510-4	ロクロ 土師器	椀	9-2	㊦-E17	SD69008	底部 9/12	-	5.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
1866	509-6	灰軸陶 器	椀	9-2	㊦-D17	SD69008	高台部 3/12	-	高台部 7.7	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
1867	509-3	灰軸陶 器	皿	9-2	㊦-D17	SD69008	高台部 1/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1868	510-1	灰軸陶 器	瓶	9-2	㊦-D17	SD69008	底部 3/12	-	高台部 5.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、糸切り痕	灰白N8/	
1869	509-2	山茶椀	椀	9-2	㊦-E17	SD69008	高台部 4/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然軸 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1870	509-4	山茶椀	椀	9-2	㊦-F17	SD69008	高台部 3/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1871	509-1	山茶椀	椀	9-2	㊦-E17	SD69008	高台部 12/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、墨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N7/	高台部歪みあり
1872	509-5	山茶椀	椀	9-2	㊦-F17	SD69008	高台部 2/12	-	高台部 9.0	-	内: ロクロナデ、自然軸 外: ロクロナデ、離れ砂	灰白N8/	
1873	510-5	青磁	椀	9-2	㊦-E17	SD69008	高台部 11/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロケズリ、重ね焼き痕	灰白N8/ 釉)灰5GY6/1	同安窯
1874	510-2	土製品	-	9-2	㊦-F17	SD69008	-	-	-	-	外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	粗製の土師器壺か
1875	505-4	土師器	皿	9-2	㊦-D17	SD69009	口縁部 2/12	9.0	-	1.1	内: ナデ 外: ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1876	515-8	縄文土 器	深鉢	9-2	㊦-E17	SD69011	底部 2/12	-	10.6	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/6	
1877	504-3	須恵器	鉢?	9-2	㊦-D17	SD69012	底部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰N8/	
1878	504-2	灰軸陶 器	甕	9-2	㊦-D17	SD69012	頸部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: 平行タタキ (擬格子)	灰白5Y7/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1879	513-1	山茶椀	椀	9-2	ε-D17	SD69013	口縁部 2/12	13.7	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1880	508-5	土師器	杯	9-3	ε-K16	SD69014	口縁部 1/12	12.0	-	2.2	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1881	508-4	土師器	杯	9-3	ε-K16	SD69014	口縁部 2/12	9.0	-	2.4	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1882	508-1	土師器	杯	9-3	ε-K16	SD69014	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: 左放射状暗文、ヨコナデ 外: ミガキ、ケズリ、ヨコナデ	橙2.5YR6/8	
1883	505-3	土師器	椀	9-3	ε-J16	SD69014	口縁部 2/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
1884	505-1	土師器	甕	9-3	-	SD69014最下層	口縁部 11/12	16.4	-	15.0	内: ケズリ、ハケメ 外: ケズリ、ハケメ	灰褐5YR5/2	
1885	508-6	土師器	甕	9-3	ε-K16	SD69014	頸部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
1886	508-3	土師器	鍋	9-3	ε-J16	SD69014	口縁部 1/12	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
1887	506-2	須恵器	壺	9-3	ε-J16	SD69014	体部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、自然釉	灰白5Y7/1	
1888	506-3	灰軸陶器	椀	9-3	ε-K16	SD69014	口縁部 5/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
1889	861-1	山茶椀	椀	9-3	ε-J16	SD69014	高台部 11/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ、ベンガラ附着 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y8/1	
1890	515-3	土師器	皿	9-3	-	SD69016	口縁部 1/12	7.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
1891	515-5	土師器	皿	9-3	-	SD69016	口縁部 1/12	7.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	褐灰10YR5/1	
1892	515-4	土師器	皿	9-3	-	SD69016	口縁部 1/12	12.2	-	1.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
1893	508-2	土師器	皿	9-3	ε-K17	SD69016	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
1894	506-1	須恵器	甕	9-3	ε-K17	SD69016	頸部 3/12	頸部 15.0	-	-	内: 同心円充具痕 外: 平行タタキ	灰白5Y7/1	
1895	513-2	灰軸陶器	椀	9-3	-	SD69016	高台部 1/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1896	514-4	灰軸陶器	椀	9-3	-	SD69016	高台部 2/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1897	515-2	灰軸陶器	壺	9-3	-	SD69016	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1898	513-4	山茶椀	椀	9-3	ε-L17	SD69016	口縁部 1/12	14.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1899	514-5	山茶椀	椀	9-3	-	SD69016	口縁部 1/12	15.2	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
1900	513-3	山茶椀	椀	9-3	ε-L17	SD69016	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
1901	513-8	山茶椀	椀	9-3	-	SD69016	高台部 2/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: 糸切り痕、ロクロナデ	灰白N8/	
1902	513-7	山茶椀	椀	9-3	-	SD69016	高台部 2/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ 外: 糸切り痕、ロクロナデ	灰白N8/	
1903	514-3	山茶椀	椀	9-3	ε-L17	SD69016	高台部 1/12	-	高台部 8.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、離れ砂	灰白N8/	
1904	506-4	山茶椀	椀	9-3	ε-K17	SD69016	口縁部 1/12	7.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
1905	513-6	山茶椀	椀	9-3	-	SD69016	高台部 3/12	-	-	-	内: ナデ、ロクロナデ 外: ナデ、糸切り痕、ロクロナデ	灰白N8/	高台欠落多い
1906	513-5	山茶椀	椀	9-3	-	SD69016	高台部 1/12	-	高台部 9.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	高台欠落多い
1907	515-1	山茶椀	椀	9-3	-	SD69016	高台部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
1908	507-2	山茶椀	椀	9-3	-	SD69016	体部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	高台完全欠落
1909	515-6	緑軸陶器	椀	9-3	-	SD69016	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白10YR8/2 釉) 柳-黒10Y3/2	近江
1910	515-7	青磁	椀	9-3	-	SD69016	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、櫛描	灰白N8/ 釉) 灰白10Y7/2	
1911	514-2	瓦	丸瓦	9-3	-	SD69016	小片	-	-	-	凸: ナデ 凹: 布目痕	橙5YR7/6	
1912	507-1	瓦	平瓦	9-3	ε-K17	SD69016	小片	-	-	-	凸: ナデ、工具ナデ 凹: 布目痕、側板痕	浅黄橙10YR8/3	端面へラ切り
1913	514-1	須恵器	甕	9-3	ε-L17	SD69016	体部 小片	-	-	-	内: 同心円当て具痕? 外: 平行タタキ (擬格子)	灰N4/ 灰白N8/	
1914	495-4	土師器	甕	9-3	ε-J16	SZ69015	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	
1915	837-2	縄文土器	深鉢?	9-4	ε-V17	SD69017	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰黄橙10YR5/2	
1916	578-3	弥生土器	高杯	9-4	ε-T16	SD69017	脚基部 完存	-	-	-	内: しぼり痕 外: ミガキ、ナデ	灰白10YR8/4	3方透孔
1917	541-7	土師器	杯	9-4	ε-U16	SD69017	口縁部 3/12	13.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
1918	535-1	土師器	杯	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	14.0	-	3.0	内: ナデ 外: ケズリ	橙5YR6/6	
1919	529-2	土師器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 3/12	14.0	-	2.9	内: ヨコナデ 外: ナデ、工具ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/8	断割③
1920	528-5	土師器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 3/12	14.0	-	3.1	内: 右放射状暗文 底: 螺旋状暗文、外: 工具ナデ	灰褐5YR4/2	断割③
1921	551-4	土師器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	14.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	
1922	538-1	土師器	杯	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	15.2	-	3.2	内: 右放射状暗文 外: ナデ	橙5YR7/6	
1923	550-3	土師器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 3/12	15.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ケズリ	橙7.5YR7/6	
1924	528-1	土師器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙7.5YR6/6	断割③
1925	544-5	土師器	杯	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.6	-	3.0	内: ナデ 外: ケズリ	浅黄橙7.5YR8/4	底部外面にケズリ

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1926	533-4	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.4	-	-	内：右放射状暗文 外：ナデ	橙5YR6/6	
1927	528-3	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	-	内：左放射状暗文 外：ナデ	橙5YR6/6	断割③
1928	527-2	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	3.5	内：左放射状暗文 外：ケズリ、墨痕	橙7.5YR7/6	断割③
1929	537-2	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 2/12	17.0	-	4.3	内：左放射状暗文 外：ケズリ	橙5YR7/6	
1930	555-1	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	3.4	内：左放射状暗文 外：ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/3	
1931	536-1	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	18.0	-	4.5	内：右放射状暗文 外：ミガキ、ケズリ、粘土継接合痕	橙5YR6/6	底部外面はケズリ後ミ ガキか
1932	553-5	土師器	杯	9-4	㊦-W17	SD69017	口縁部 2/12	19.0	-	-	内：左放射状暗文 外：ケズリ	橙5YR6/6	
1933	546-4	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.8	-	4.0	内：左放射状暗文 外：ケズリ	橙5YR7/6	
1934	552-4	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ	橙5YR6/6	
1935	534-4	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内：右放射状暗文 外：ケズリ	橙5YR6/6	
1936	542-5	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ	にぶい橙5YR7/4	
1937	542-7	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1938	542-8	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ	橙5YR6/6	
1939	555-8	土師器	杯	9-4	㊦-P16・Q16・ R16	SD69017	口縁部 1/12	12.0	-	-	内：左・右放射状暗文 (格子状) 外：ナデ	明赤褐5YR5/6	
1940	549-7	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	12.0	-	2.6	内：ヨコナデ 外：ナデ	橙5YR6/8	
1941	549-8	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 3/12	13.0	-	2.8	内：ナデ 外：ケズリ	橙5YR6/6	
1942	551-6	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	13.2	-	2.8	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	
1943	540-6	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	13.8	-	2.6	内：左放射状暗文 外：ケズリ	橙2.5YR7/6	
1944	528-4	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 2/12	15.0	-	-	内：右放射状暗文 外：ナデ	橙5YR6/6	
1945	548-5	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 3/12	15.0	-	2.8	内：ナデ 外：ナデ、粘土継接合痕	橙7.5YR7/6	
1946	551-8	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	橙5YR6/6	
1947	539-5	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	14.8	-	-	内：ナデ 外：ナデ	橙7.5YR7/6	
1948	541-6	土師器	杯	9-4	㊦-U16	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	-	内：ナデ 外：ナデ	橙5YR6/6	
1949	543-1	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	14.8	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
1950	552-3	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.4	-	-	内：ヨコナデ 外：ケズリ	橙5YR7/6	
1951	548-4	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
1952	536-6	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	3.1	内：左放射状暗文 外：ケズリ	橙5YR7/6	
1953	550-4	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	19.0	-	-	内：放射状暗文、ハケメ 外：ケズリ	にぶい橙7.5YR6/4	
1954	541-8	土師器	杯	9-4	㊦-U16	SD69017	口縁部 1/12	20.0	-	-	内：放射状暗文、ハケメ 外：ミガキ	橙5YR6/6	
1955	540-7	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	20.8	-	-	内：右放射状暗文、ハケメ 外：ケズリ	橙5YR7/6	
1956	549-6	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	12.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ケズリ	橙5YR6/6	
1957	529-1	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	2.8	内：左放射状暗文、ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	断割③
1958	527-1	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 5/12	15.4	-	3.2	内：右放射状暗文 外：ナデ	明赤褐2.5YR5/6	断割③
1959	538-4	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	17.9	-	-	内：左放射状暗文 外：ヨコナデ	橙2.5YR7/6	
1960	495-6	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 2/12	17.8	-	4.1	内：左放射状暗文 底：内螺旋状暗文 外：ケズリ	橙2.5YR7/6	
1961	546-5	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	12.7	-	3.0	内：左放射状暗文 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1962	541-2	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	13.3	-	3.1	内：左放射状暗文 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
1963	541-1	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 3/12	13.6	-	2.6	内：右放射状暗文 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
1964	534-7	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	2.5	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	明赤褐5YR5/6	
1965	546-6	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.4	-	3.4	内：左放射状暗文 外：ナデ	橙5YR6/6	
1966	550-6	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	体部 2/12	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR7/6	
1967	543-3	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	15.8	-	-	内：右・左放射状暗文 (格子状) 外：ヨコナデ	橙5YR6/6	
1968	550-1	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 2/12	16.0	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
1969	545-5	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.8	-	3.0	内：ナデ 外：ナデ	橙5YR7/6	
1970	554-3	土師器	杯	9-4	㊦-P16・Q16・ R16	SD69017	口縁部 2/12	17.0	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
1971	530-6	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ	橙5YR6/6	
1972	547-5	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	20.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	橙5YR6/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
1973	542-6	土師器	杯	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙2.5YR6/6	
1974	550-5	土師器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 2/12	12.4	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
1975	531-5	土師器	杯	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR6/6	
1976	549-3	土師器	杯	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 5/12	14.4	-	2.9	内: 右放射状暗文 外: ナデ	橙2.5YR6/8	
1977	541-3	土師器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 2/12	14.2	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	明赤褐5YR5/6	断割③
1978	554-5	土師器	杯	9-4	ε-P16・Q16・ R16	SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
1979	554-4	土師器	杯	9-4	ε-W17	SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	2.9	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
1980	545-4	土師器	杯	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: 左放射状暗文 外: ナデ	橙5YR7/6	
1981	537-3	土師器	杯	9-4	ε-V17	SD69017	体部 3/12	-	-	-	内: ナデ 外: 板圧痕	橙5YR6/6	
1982	563-4	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	11.2	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙7.5YR7/3	線刻
1983	556-6	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	11.8	-	3.2	内: ナデ 外: 工具ナデ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
1984	559-5	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 6/12	11.6	-	3.4	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR6/3	
1985	563-6	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	11.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
1986	559-8	土師器	椀	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
1987	560-7	土師器	椀	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 2/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	線刻
1988	563-3	土師器	椀	9-4	ε-U16	SD69017	口縁部 1/12	12.3	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
1989	564-3	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 3/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい褐7.5YR6/3	
1990	861-3	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 11/12	12.7	-	4.1	内: ナデ、工具ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/12	線刻「×」
1991	564-5	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 5/12	12.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
1992	557-7	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
1993	557-5	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/3	
1994	558-3	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
1995	559-6	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
1996	557-4	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 2/12	12.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/4	
1997	560-6	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	13.0	-	3.5	内: ナデ 外: 工具ナデ?	橙7.5YR7/6	線刻?
1998	564-2	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR6/3	
1999	564-4	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.2	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
2000	556-1	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 3/12	13.8	-	3.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
2001	558-2	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	13.7	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
2002	495-5	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 3/12	13.8	-	3.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
2003	562-6	土師器	椀	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	14.2	-	-	内: 放射状暗文 外: ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	2038と同一個体か
2004	561-1	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	
2005	562-1	土師器	椀	9-4	ε-P16・Q16・ R16	SD69017	口縁部 1/12	13.5	-	-	内: ナデ 外: ナデ	灰白10YR8/2	
2006	557-2	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	13.9	-	3.5	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	褐灰10YR6/1	
2007	560-3	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/4	
2008	557-1	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 3/12	14.6	-	3.7	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
2009	564-1	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	褐灰10YR5/1	
2010	561-7	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 3/12	13.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
2011	559-7	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
2012	564-7	土師器	椀	9-4	ε-W17	SD69017	口縁部 2/12	14.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰褐7.5YR6/2	
2013	561-2	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 3/12	16.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
2014	563-7	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	15.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白7.5YR8/2	
2015	560-5	土師器	椀	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	3.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰黄褐10YR6/2	断割③
2016	559-1	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
2017	561-3	土師器	椀	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 3/12	16.0	-	3.4	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR6/3	
2018	558-5	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: 工具ナデ?、ナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
2019	558-1	土師器	椀	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい褐7.5YR5/3	



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2020	556-4	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	15.7	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2021	558-7	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
2022	560-1	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	11.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰黄褐10YR6/2	
2023	556-3	土師器	椀	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	12.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰黄褐10YR6/2	
2024	559-2	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
2025	561-5	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
2026	558-6	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
2027	562-3	土師器	椀	9-4	㊦-P16・Q16・ R16	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	褐10YR6/1	
2028	562-4	土師器	椀	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	断割③
2029	563-1	土師器	椀	9-4	㊦-U16	SD69017	口縁部 4/12	12.4	-	4.1	内: 工具ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/4	
2030	564-6	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	12.2	-	-	内: 工具ナデ 外: 工具ナデ、ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
2031	560-2	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	13.2	-	3.6	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
2032	557-6	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	12.8	-	3.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
2033	556-2	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	12.7	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
2034	559-4	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
2035	563-2	土師器	椀	9-4	㊦-U16	SD69017	口縁部 1/12	14.2	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
2036	558-4	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	14.7	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白10YR8/2	
2037	559-3	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白2.5YR8/1	
2038	562-7	土師器	杯	9-4	㊦-U16	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: 放射状暗文 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	2003と同一個体か
2039	561-4	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
2040	560-4	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡黄2.5YR8/3	
2041	562-5	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	12.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	断割③
2042	563-5	土師器	杯	9-4	㊦-U17・V17	SD69017	口縁部 3/12	13.4	-	3.3	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/4	
2043	497-1	土師器	杯	9-4	㊦-U16	SD69017	口縁部 2/12	12.8	-	3.0	内: 内螺旋状暗文(右回り)、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2044	557-3	土師器	椀	9-4	㊦-U17・V17	SD69017	口縁部 1/12	14.7	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
2045	561-6	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
2046	560-8	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	断割③
2047	495-7	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 2/12	16.8	-	3.2	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2048	562-8	土師器	杯	9-4	㊦-U16	SD69017	口縁部 1/12	18.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
2049	556-5	土師器	杯	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 1/12	17.6	-	-	内: ナデ、工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
2050	548-3	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 3/12	17.0	高台部 11.5	4.2	内: 放射状暗文、ナデ 外: ミガキ、ケズリ	橙5YR6/6	高台部見込みにミガキ
2051	546-1	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	高台部 1/12	-	高台部 16.6	-	内: ナデ 外: ミガキ、ナデ	橙5YR5/6	
2052	553-2	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	高台部 2/12	-	高台部 16.6	-	内: 暗文(単位不明瞭)、ナデ 外: ミガキ	橙5YR6/6	底部に高台部の接合に伴うキサミ
2053	555-7	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	高台部 3/12	-	高台部 14.0	-	内: ナデ 外: ヨコナデ	橙5YR6/6	
2054	553-6	土師器	杯	9-4	㊦-U17	SD69017	高台部 1/12	-	高台部 18.0	-	外: ヨコナデ	橙5YR7/6	
2055	577-5	土師器	杯	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ミガキ、暗文 外: ミガキ、ナデ	橙5YR7/6	
2056	546-7	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	13.6	-	3.4	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
2057	541-4	土師器	椀	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 2/12	13.6	-	3.7	内: 左放射状暗文、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄褐5YR5/4	断割③
2058	533-6	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ミガキ? 外: ミガキ、ナデ	橙2.5YR7/6	内外面摩滅
2059	535-7	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SD69017	口縁部 2/12	16.0	-	-	内: 左放射状暗文 外: ミガキ、ケズリ	橙5YR6/6	
2060	533-3	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ナデ 外: ミガキ、ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2061	534-5	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	内面ミガキ単位不明
2062	534-3	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: 放射状暗文 外: ミガキ	橙5YR6/6	
2063	539-1	土師器	椀	9-4	㊦-T16	SD69017	口縁部 2/12	9.6	-	3.1	内: ヨコナデ 外: 工具ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR7/6	底部外面工具ナデ、断割③
2064	531-4	土師器	皿	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 2/12	12.6	-	2.2	内: 右放射状暗文、内螺旋状暗文 外: ケズリ	浅黄橙7.5YR8/6	
2065	544-3	土師器	皿	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.6	-	1.7	内: ナデ 外: ケズリ	橙2.5YR7/6	
2066	549-1	土師器	皿	9-4	㊦-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	2.5	内: ナデ 外: ケズリ	橙5YR6/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2067	528-2	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 2/12	15.0	-	2.0	内:放射状暗文 外:ナデ	橙7.5YR6/6	
2068	532-4	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.2	-	2.0	内:左放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2069	545-3	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.8	-	2.1	内:右放射状暗文 外:ケズリ	橙2.5YR7/8	
2070	533-5	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.6	-	2.0	内:放射状暗文、ナデ 外:ナデ?	橙5YR7/6	
2071	550-7	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.2	-	2.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	
2072	551-1	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 2/12	17.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ケズリ	橙7.5YR7/6	
2073	532-3	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	17.4	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	
2074	539-7	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	17.6	-	1.8	内:ヨコナデ 外:ケズリ?	橙5YR7/6	
2075	532-6	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.4	-	2.4	内:右放射状暗文、ナデ 外:ケズリ	橙7.5YR7/6	
2076	548-1	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:左螺旋状暗文 外:ケズリ	にぶい黄橙10YR7/4	
2077	530-3	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.2	-	3.0	内:右放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2078	552-2	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	18.4	-	-	内:左放射状暗文、ナデ 外:ケズリ	橙5YR6/6	
2079	551-5	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	18.6	-	1.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2080	544-8	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.2	-	1.7	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2081	532-2	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.0	-	2.8	内:左放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/8	
2082	545-2	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.4	-	1.8	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2083	540-4	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	18.8	-	2.3	内:左放射状暗文 外:工具ナデ	橙7.5YR7/6	底部外面に工具ナデ
2084	542-1	土師器	皿	9-4	ε-U16	SD69017	口縁部 1/12	18.4	-	-	内:右放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2085	530-1	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 小片	19.2	-	2.4	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2086	551-2	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	19.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2087	547-4	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	20.0	-	2.3	内:左放射状暗文、ナデ 外:ケズリ	にぶい赤褐5YR5/4	
2088	552-1	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	20.0	-	-	内:左放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	
2089	538-2	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	19.8	-	2.3	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	底部外面に線刻
2090	532-1	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	20.8	-	2.3	内:右螺旋状暗文、内螺旋状暗文 外:ケズリ	にぶい黄橙10YR7/4	
2091	497-2	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	21.5	-	2.2	内:左螺旋状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2092	526-1	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	22.0	-	2.5	内:左放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ケズリ	橙5YR6/6	断割③
2093	550-8	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	22.0	-	-	内:ナデ 外:ケズリ	橙7.5YR6/6	
2094	553-4	土師器	皿	9-4	ε-W17	SD69017	口縁部 1/12	21.0	-	1.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2095	545-6	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.8	-	2.5	内:右放射状暗文、ナデ 外:ナデ	橙5YR7/8	
2096	547-2	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	22.0	-	2.4	内:ナデ 外:ケズリ	橙7.5YR7/6	
2097	544-2	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.7	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙7.5YR8/6	
2098	497-3	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	21.7	-	2.1	内:左螺旋状暗文 外:ケズリ	橙2.5YR7/6	
2099	531-1	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.8	-	1.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	内外面摩滅
2100	545-8	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	22.6	-	1.9	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙7.5YR8/6	
2101	545-1	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	22.9	-	2.6	内:左放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	内面に線刻
2102	536-3	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	22.0	-	2.1	内:ナデ 外:ケズリ?	橙5YR6/6	
2103	544-6	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	22.6	-	2.6	内:左放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2104	547-1	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 4/12	23.0	-	2.8	内:左放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ケズリ	橙5YR6/6	
2105	540-2	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	底部 1/12	-	-	2.1	内:ナデ 外:ケズリ、粘土継接合痕	橙5YR7/6	
2106	495-8	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	23.8	-	2.7	内:左放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR6/6	
2107	537-1	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	30.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ケズリ	橙5YR6/6	
2108	534-6	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:右放射状暗文 外:ナデ	橙7.5YR7/6	
2109	535-6	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ケズリ	にぶい橙5YR6/4	
2110	552-8	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR7/6	
2111	539-6	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2112	538-7	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ	橙2.5YR7/8	
2113	538-6	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:右放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2114	538-8	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	1.8	内:ヨコナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2115	542-4	土師器	皿	9-4	㏉-U16	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ケズリ	橙7.5YR7/6	
2116	552-5	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	1.9	内:左放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2117	542-2	土師器	皿	9-4	㏉-U16	SD69017	口縁部 小片	-	-	2.5	内:左放射状暗文、螺旋状暗文? 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2118	552-6	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	1.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土継接合痕	橙5YR6/6	
2119	542-3	土師器	皿	9-4	㏉-U16	SD69017	口縁部 小片	-	-	2.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2120	534-1	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	1.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土継接合痕	橙5YR7/6	
2121	549-2	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ケズリ	橙5YR6/6	
2122	543-5	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	1.8	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR6/6	
2123	555-4	土師器	皿	9-4	㏉-W17	SD69017	口縁部 小片	-	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	
2124	555-6	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	2.8	内:ナデ 外:ケズリ	灰黄褐10YR6/2	
2125	527-3	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 2/12	15.0	-	2.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	断割③
2126	527-4	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 2/12	15.0	-	2.1	内:右放射状暗文 外:ケズリ、工具ナデ	明赤褐5YR5/6	断割③
2127	530-2	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.8	-	2.0	内:右放射状暗文、ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/8	
2128	532-5	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 2/12	15.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ケズリ?	橙7.5YR7/6	
2129	527-5	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 2/12	15.0	-	2.6	内:左放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	線刻「井」か 断割③
2130	539-2	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 2/12	14.8	-	2.6	内:ナデ 外:ケズリ、粘土継接合痕	橙5YR7/6	断割③
2131	550-2	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 2/12	15.8	-	2.6	内:ヨコナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	
2132	555-5	土師器	皿	9-4	㏉-P16・Q16・ R16	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	2.0	内:右放射状暗文、ナデ 外:ヘラケズリ	橙5YR7/6	
2133	531-6	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.8	-	2.5	内:ナデ 外:ケズリ	橙7.5YR7/6	
2134	538-3	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	16.4	-	2.5	内:ナデ 外:ナデ	橙2.5YR7/6	
2135	551-3	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	2.7	内:ナデ 外:ナデ	橙7.5YR6/6	
2136	540-3	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	18.0	-	2.7	内:ヨコナデ 外:工具ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	底部外面に工具ナデ
2137	535-2	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	17.6	-	1.8	内:ヨコナデ 外:ケズリ	橙7.5YR7/6	
2138	536-4	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:左放射状暗文 外:ヨコナデ	橙5YR6/6	
2139	533-2	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	17.6	-	2.6	内:ナデ 外:ケズリ、粘土継接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
2140	543-4	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	19.1	-	-	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR6/6	
2141	533-1	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.8	-	2.4	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2142	543-2	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	19.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2143	531-2	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	19.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2144	547-3	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.0	-	3.0	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2145	536-2	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	22.0	-	2.7	内:ナデ 外:ミガキ、ケズリ	橙7.5YR6/6	底部外面はケズリ後ミ ガキか
2146	545-7	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	23.0	-	2.8	内:ナデ 外:ケズリ、粘土継接合痕	橙7.5YR7/6	
2147	536-5	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2148	530-4	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2149	530-5	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.8	-	-	内:右放射状暗文、ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2150	555-3	土師器	皿	9-4	㏉-W17	SD69017	口縁部 2/12	16.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2151	526-4	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 2/12	16.0	-	2.4	内:左放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ミガキ、ケズリ	橙5YR6/6	断割③
2152	526-5	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	2.4	内:右放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR6/6	断割③
2153	539-4	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 3/12	17.3	-	2.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	断割③
2154	551-7	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.8	-	2.4	内:左放射状暗文、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/3	
2155	540-5	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	16.8	-	2.5	内:ナデ 外:ナデ	橙2.5YR7/8	
2156	541-5	土師器	皿	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 3/12	16.8	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	断割③
2157	538-5	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	18.4	-	2.8	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2158	544-7	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 2/12	18.0	-	2.6	内:左放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ケズリ	橙2.5YR6/6	
2159	544-1	土師器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	底部 3/12	17.0	-	2.0	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR7/8	底部外面に線刻
2160	548-2	土師器	皿	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	18.0	-	2.1	内:ヨコナデ 外:ケズリ	橙5YR6/8	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2161	526-3	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 2/12	18.0	-	2.0	内:左放射状暗文 外:ケズリ、工具ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	底部外面に線刻 断割③
2162	544-4	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	19.6	-	1.5	内:ヨコナデ 外:ケズリ	浅黄橙7.5YR8/6	
2163	526-2	土師器	高杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 4/12	21.0	-	2.3	内:ヨコナデ 外:ヘラケズリ?	橙7.5YR7/6	断割③
2164	553-3	土師器	高杯	9-4	ε-W17	SD69017	口縁部 1/12	22.0	-	2.1	内:ヨコナデ 外:ケズリ?	黄橙7.5YR7/8	
2165	546-2	土師器	高杯	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	22.2	-	-	内:ナデ 外:ハケ?	橙2.5YR7/8	
2166	540-1	土師器	皿?	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	2.6	内:左放射状暗文 外:工具ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
2167	539-3	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	2.4	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2168	552-7	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	1.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	
2169	534-2	土師器	皿	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	1.8	内:放射状暗文 外:ケズリ	明赤褐2.5YR5/6	
2170	529-3	土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	1.9	内:ナデ 外:ケズリ	橙7.5YR6/6	断割③
2171	531-3	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	-	内:ナデ 外:ケズリ?、ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2172	546-3	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	17.7	-	-	内:ナデ 外:ミガキ、ケズリ	橙5YR7/6	
2173	555-9	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	高台部 2/12	-	高台部 12.0	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
2174	535-5	土師器	皿または 杯	9-4	ε-V17	SD69017	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ケズリ、墨書	橙5YR6/6	墨書判読不明
2175	549-5	土師器	皿	9-4	ε-U17	SD69017	底部 小片	-	-	-	内:ナデ、線刻 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	
2176	554-1	土師器	蓋	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 2/12	9.4	-	3.2	内:ナデ 外:ミガキ、ケズリ	橙5YR7/6	
2177	579-3	土師器	高杯	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.8	-	-	内:放射状暗文 外:ミガキ、ケズリ	橙5YR7/6	
2178	549-4	土師器	高杯	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2179	578-4	土師器	高杯	9-4	ε-V17	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙2.5YR6/8	脚部との接合に伴うキ ザミ
2180	581-1	土師器	高杯	9-4	ε-T16	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ、しぼり痕 外:ナデ (面取り)	橙2.5YR6/6	脚部との接合に伴うキ ザミの転写、断割③
2181	578-5	土師器	高杯	9-4	ε-U17	SD69017	-	-	-	-	内:ハケメ、ナデ、しぼり痕 外:ケズリ (面取り)、ハケメ	橙5YR7/6	脚部との接合に伴うキ ザミ
2182	580-1	土師器	高杯	9-4	ε-T16	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ、ハケメ 外:工具ナデ? (面取り)	橙7.5YR6/6	
2183	578-2	土師器	高杯	9-4	ε-T16	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ、しぼり痕 外:ケズリ (面取り)、ハケメ	橙2.5YR7/8	断割③
2184	580-2	土師器	高杯	9-4	ε-T16	SD69017	-	-	-	-	内:ケズリ、ナデ 外:ケズリ (面取り)、ナデ	橙5YR6/6	脚部との接合に伴うキ ザミ
2185	580-4	土師器	高杯	9-4	ε-T16	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ 外:工具ナデ、ケズリ (面取り)	橙5YR6/6	脚部との接合に伴うキ ザミ。線刻
2186	580-3	土師器	高杯	9-4	ε-P16-Q16- R16	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ケズリ (面取り)	橙5YR6/6	脚部との接合に伴うキ ザミ。線刻
2187	580-5	土師器	高杯	9-4	ε-P16-Q16- R16	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ 外:ヘラナデ (面取り)、ナデ	橙5YR7/6	脚部との接合に伴うキ ザミ。線刻
2188	580-7	土師器	高杯	9-4	ε-U17	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ケズリ (面取り)	橙5YR7/6	脚部との接合に伴うキ ザミ。線刻
2189	580-6	土師器	高杯	9-4	ε-T16	SD69017	-	-	-	-	内:ナデ、ハケメ 外:ハケメ、ナデ	橙5YR7/8	線刻
2190	578-1	土師器	高杯	9-4	ε-P16-Q16- R16	SD69017	脚部 1/12	-	脚部 11.6	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	橙2.5YR7/8	
2191	577-2	土師器	高杯	9-4	ε-U17	SD69017	脚部 1/12	-	脚部 14.5	-	内:ナデ 外:ナデ	橙2.5YR7/8	
2192	577-1	土師器	高杯	9-4	ε-U17	SD69017	脚部 1/12	-	脚部 23.7	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2193	577-4	土師器	高杯	9-4	ε-V17	SD69017	脚部 1/12	-	脚部 25.6	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR7/6	
2194	578-6	ロクロ 土師器	皿	9-4	ε-T16	SD69017	底部 1/12	-	4.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/2	断割③
2195	529-4	黒色土 器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ケズリ、ミガキ	にぶい褐7.5YR5/4	A類 断割③
2196	567-4	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	12.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
2197	562-2	土師器	甕	9-4	ε-P16-Q16- R16	SD69017	口縁部 1/12	12.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰白10YR8/2	
2198	569-3	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 3/12	14.0	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
2199	577-7	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	13.6	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	
2200	569-4	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰褐7.5YR5/2	
2201	569-7	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	
2202	577-6	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙5YR7/3	
2203	568-3	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	灰白10YR8/2	
2204	573-1	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.2	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
2205	565-1	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 7/12	15.6	-	-	内:ハケメ 外:工具ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR7/4	断割③
2206	572-2	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	17.4	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	灰白2.5Y8/1	
2207	575-3	土師器	甕	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	17.7	-	-	内:ケズリ、ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2208	568-2	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 小片	20.8	-	-	内：ナデ 外：ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
2209	571-3	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.0	-	-	内：ナデ 外：ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	
2210	572-1	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	20.6	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
2211	576-4	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	21.2	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
2212	567-3	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.4	-	-	内：ハケメ 外：ヨコナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
2213	571-4	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.0	-	-	内：ハケメ 外：ヨコナデ	灰白10YR8/2	
2214	569-2	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 2/12	13.4	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ	灰黄褐10YR6/2	
2215	565-6	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	14.7	-	-	内：ハケメ 外：ヨコナデ	淡橙5YR8/4	
2216	565-5	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 2/12	14.8	-	-	内：工具ナデ、工具痕 外：ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
2217	565-2	土師器	甕	9-4	㉔-T16	SD69017	口縁部 2/12	15.7	-	-	内：ハケメ、工具痕 外：ハケメ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	断割③
2218	565-4	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	16.8	-	-	内：ハケメ、工具痕 外：ハケメ、粘土紐接合痕	淡橙5YR8/4	
2219	569-5	土師器	甕	9-4	㉔-T16	SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	灰黄褐10YR5/2	断割③
2220	576-7	土師器	甕	9-4	㉔-P16・Q16・ R16	SD69017	口縁部 1/12	17.8	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	灰黄褐10YR6/2	
2221	569-6	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.0	-	-	内：ナデ 外：ヨコナデ	にぶい橙5YR6/4	
2222	496-3	土師器	甕?	9-4	㉔-W17	SD69017	口縁部 2/12	17.8	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
2223	577-8	土師器	甕	9-4	㉔-T16	SD69017	口縁部 1/12	13.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
2224	576-5	土師器	甕	9-4	㉔-W17	SD69017	口縁部 1/12	13.8	-	-	内：ナデ 外：ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
2225	569-1	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	橙7.5YR6/6	
2226	572-4	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.0	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
2227	565-3	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	18.8	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	暗灰N3/	
2228	571-2	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	20.0	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2229	579-4	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	23.5	-	-	内：ヨコナデ 外：ハケメ	橙2.5YR7/6	
2230	567-2	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	23.7	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	灰黄褐10YR6/2	
2231	574-2	土師器	甕	9-4	㉔-T16	SD69017	口縁部 1/12	24.2	-	-	内：工具ナデ、ハケメ 外：ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
2232	576-3	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	24.6	-	-	内：ハケメ 外：ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
2233	567-1	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	24.6	-	-	内：ナデ、ハケメ 外：ヨコナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
2234	553-1	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	25.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
2235	576-2	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	24.6	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	灰白10YR8/2	
2236	574-3	土師器	甕	9-4	㉔-U16	SD69017	口縁部 1/12	25.8	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	
2237	566-4	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	29.4	-	-	内：ハケメ 外：ヨコナデ	橙5YR7/6	
2238	575-1	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 2/12	30.0	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
2239	574-1	土師器	甕	9-4	㉔-T16	SD69017	口縁部 1/12	31.2	-	-	内：ナデ 外：ヨコナデ	灰白10YR8/2	
2240	573-3	土師器	甕	9-4	㉔-T16	SD69017	口縁部 1/12	35.0	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
2241	575-4	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	37.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
2242	566-1	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	35.4	-	-	内：ナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
2243	566-2	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	20.8	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
2244	571-1	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	22.6	-	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
2245	566-3	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	22.7	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	灰白10YR8/2	
2246	567-5	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	23.8	-	-	内：ハケメ 外：ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい褐7.5YR5/3	
2247	577-3	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	25.8	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
2248	496-2	土師器	甕	9-4	㉔-T16	SD69017	口縁部 3/12	25.7	-	-	内：ハケメ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	灰白10YR8/2	断割③
2249	568-1	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 1/12	26.8	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2250	579-5	土師器	甕	9-4	㉔-W17	SD69017	口縁部 1/12	22.6	-	-	内：ハケメ 外：ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
2251	576-6	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	橙7.5YR6/6	
2252	571-6	土師器	甕	9-4	㉔-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
2253	574-6	土師器	甕	9-4	㉔-T16	SD69017	口縁部 1/12	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
2254	566-5	土師器	甕	9-4	㉔-V17	SD69017	口縁部 1/12	-	-	-	内：ナデ 外：ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2255	579-2	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	-	-	-	内: ナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
2256	574-5	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ	橙7.5YR7/6	
2257	571-5	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR5/3	
2258	568-4	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	頸部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
2259	573-4	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	頸部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ナデ、ユビオサエ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2260	568-5	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	頸部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	
2261	574-4	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	頸部 2/12	頸部 22.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/3	断割③
2262	570-1	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	頸部 1/12	頸部 27.4	-	-	内: ケズリ、ハケメ 外: ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
2263	573-2	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	31.6	-	-	内: ハケメ、工具痕 外: ハケメ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
2264	575-2	土師器	甕	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	31.8	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
2265	570-2	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	33.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
2266	570-3	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	37.6	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
2267	496-1	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	40.6	-	-	内: ハケメ、ナデ 外: ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	断割③
2268	581-4	土師器	甕	9-4	ε-W17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ、ユビオサエ 外: ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	
2269	582-2	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	底部 1/12	-	13.0	-	内: ケズリ、ナデ 外: ケズリ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2270	582-1	土師器	甕	9-4	ε-V17	SD69017	底部 1/12	-	17.6	-	内: ケズリ、ナデ 外: ケズリ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2271	581-2	土師器	甕	9-4	ε-V17	SD69017	底部 小片	-	-	-	内: ケズリ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
2272	584-1	土師器	甕	9-4	ε-V17	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ケズリ、ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2273	584-2	土師器	甕	9-4	ε-U16	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ハケメ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2274	583-1	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ハケメ、ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ、ユビオサエ	灰黄2.5Y6/2	
2275	582-3	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ケズリ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2276	583-4	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ハケメ、ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
2277	583-3	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ハケメ、ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2278	583-2	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ナデ 外: ハケメ、ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
2279	582-5	土師器	甕	9-4	ε-T16	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ハケメ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2280	582-4	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	把手 完存	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
2281	572-3	土師器	鉢	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	橙5YR6/6	
2282	554-2	土師器	鉢	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 3/12	25.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ケズリ、ハケメ	橙7.5YR7/6	
2283	576-1	土師器	甕	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 2/12	19.8	-	-	内: 工具ナデ 外: ケズリ?、ナデ	橙5YR6/6	
2284	579-6	製塩土 器	-	9-4	ε-U16	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/3	志摩式
2285	579-8	製塩土 器	-	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	志摩式
2286	579-7	製塩土 器	-	9-4	ε-U16	SD69017	底部 1/12	-	12.6	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
2287	579-9	製塩土 器	-	9-4	ε-V17	SD69017	底部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	志摩式
2288	581-3	土製品	甕	9-4	ε-V17	SD69017	掛口部 1/12	24.4	-	-	内: 工具ナデ、ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、ナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	移動式
2289	517-3	須恵器	蓋	9-4	ε-V17	SD69017	天井部 5/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ	灰白2.5Y7/1	
2290	523-5	須恵器	壺	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ロクロナデ 外: 波状文、ロクロナデ	灰白N7/	
2291	517-8	須恵器	壺	9-4	ε-V17	SD69017	頸部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: 波状文、ロクロナデ	灰N5/	
2292	524-4	須恵器	蓋	9-4	ε-U17-V17- W17	SD69017	口縁部 2/12	17.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
2293	522-6	須恵器	蓋	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰10Y6/1	つまみ部欠落
2294	518-6	須恵器	蓋	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 2/12	14.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰7.5Y5/1	断割③
2295	525-2	須恵器	蓋	9-4	ε-U17	SD69017	天井部 6/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
2296	516-7	須恵器	蓋	9-4	ε-V17	SD69017	天井部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰N6/	つまみ部剥離
2297	517-4	須恵器	蓋	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
2298	517-5	須恵器	蓋	9-4	ε-V17	SD69017	口縁部 小片	15.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
2299	524-3	須恵器	蓋	9-4	ε-U17	SD69017	口縁部 1/12	18.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ?、ロクロナデ	灰N6/	
2300	518-3	須恵器	杯	9-4	ε-T16	SD69017	口縁部 1/12	15.6	11.0	3.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、未調整	灰N5/	断割③
2301	523-1	須恵器	杯	9-4	ε-U17-V17	SD69017	口縁部 1/12	15.7	11.8	3.5	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、未調整	灰白N7/	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2302	516-3	須恵器	杯	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	15.8	-	5.4	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	
2303	521-7	須恵器	杯	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰5Y6/1	断割③
2304	522-5	須恵器	杯	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 1/12	17.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
2305	522-3	須恵器	杯	9-4	㏉-U16	SD69017	底部 2/12	-	10.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、未調整	灰7.5Y6/1	
2306	518-5	須恵器	杯	9-4	㏉-T16	SD69017	底部 3/12	-	10.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	断割③
2307	523-6	須恵器	杯	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 3/12	13.5	高台部 9.4	3.5	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロナズリ	灰白N8/	
2308	518-1	須恵器	杯	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 1/12	18.0	高台部 11.8	5.4	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白N7/	断割③
2309	521-8	須恵器	杯	9-4	㏉-U17	SD69017	高台部 2/12	-	高台部 15.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白7.5Y7/1	
2310	516-2	須恵器	杯	9-4	㏉-V17	SD69017	高台部 3/12	-	高台部 9.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	線刻
2311	516-4	須恵器	杯	9-4	㏉-U17	SD69017	高台部 1/12	-	高台部 11.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
2312	523-3	須恵器	杯	9-4	㏉-U17	SD69017	高台部 2/12	-	高台部 11.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
2313	518-2	須恵器	杯	9-4	㏉-T16	SD69017	高台部 5/12	-	高台部 9.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	断割③
2314	524-1	須恵器	杯	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
2315	521-4	須恵器	杯	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	グレー 灰2.5GY6/1	
2316	521-5	須恵器	杯	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N5/	
2317	525-1	須恵器	杯	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	15.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N4/	
2318	516-6	須恵器	杯	9-4	㏉-U16	SD69017	口縁部 1/12	13.7	-	2.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ヘラ切り	灰N7/	
2319	523-2	須恵器	皿	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	16.9	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
2320	517-7	須恵器	杯	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N5/	
2321	516-5	須恵器	皿	9-4	㏉-U17・V17	SD69017	高台部 4/12	-	高台部 16.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	「㏉-U17上層流路と接合」
2322	517-2	須恵器	鉢	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	19.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	鉄製鉢模倣
2323	522-1	須恵器	鉢	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	20.0	-	-	内: ミガキ、ロクロナデ 外: ミガキ、ロクロナズリ	灰N6/	鉄製鉢模倣
2324	522-2	須恵器	平瓶	9-4	㏉-T16	SD69017	体部 1/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
2325	523-4	須恵器	壺	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	8.8	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、自然釉	灰白N7/	
2326	521-3	須恵器	壺	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰5Y6/1	
2327	525-3	須恵器	壺	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	14.7	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N4/	
2328	517-1	須恵器	壺	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	18.7	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰7.5Y5/1	
2329	521-6	須恵器	壺	9-4	㏉-U17	SD69017	口縁部 1/12	21.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N4/	
2330	522-4	須恵器	平瓶	9-4	㏉-P16・Q16・R16	SD69017	頸部 2/12	頸部 9.0	-	-	内: ロクロナデ、粘土紐接合痕 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	灰釉陶器壺の可能性あり
2331	517-6	須恵器	壺	9-4	㏉-V17	SD69017	体部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、自然釉	灰白N7/	
2332	525-5	須恵器	壺	9-4	㏉-W17	SD69017	体部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、自然釉	灰白N7/	
2333	518-4	須恵器	壺	9-4	㏉-T16	SD69017	体部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	断割③
2334	524-5	須恵器	壺	9-4	㏉-U17	SD69017	体部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
2335	520-1	須恵器	甕	9-4	㏉-T16	SD69017	口縁部 2/12	22.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	青灰5PB6/1	
2336	516-1	須恵器	甕	9-4	㏉-V17	SD69017	口縁部 1/12	26.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
2337	525-4	須恵器	甕	9-4	㏉-T16	SD69017	頸部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	暗赤灰5R3/1	断割③
2338	521-1	須恵器	甕	9-4	㏉-U17	SD69017	体部 1/12	-	-	-	内: ロクロナデ、充具痕 外: 平行タタキ、ロクロナデ	灰N5/	
2339	520-2	須恵器	甕	9-4	㏉-U17	SD69017	体部 2/12	-	-	-	内: 同心円文 外: 平行タタキ、カキメ	灰5Y4/1	
2340	519-1	須恵器	甕	9-4	㏉-W17	SD69017	体部 3/12	-	-	-	内: 同心円文 外: 平行タタキ、カキメ	灰N5/1	擬格子
2341	579-1	山茶碗	碗	9-4	㏉-T16	SD69017	高台部 2/12	-	高台部 6.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	断割③
2342	497-6	須恵器	甕	9-4	㏉-P16	SD69018	体部 小片	-	-	-	内: 同心円文、工具ナデ 外: カキメ	灰N5/ 灰N7/	工具ナデはハケメ状
2343	497-4	山茶碗	碗	9-4	㏉-P16	SD69018	高台部 3/12	-	高台部 7.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、靱殻痕	灰白N8/	
2344	497-5	山茶碗	碗	9-4	㏉-P16	SD69018	高台部 3/12	-	高台部 7.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2345	611-5	土師器	杯	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 2/12	12.0	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層流路
2346	602-4	土師器	杯	9-4	㏉-S17	SR69020	口縁部 2/12	12.6	-	2.6	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2347	617-7	土師器	杯	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	13.0	-	3.0	内: ヨコナデ 外: ナデ	灰黄褐10YR6/2	上層流路
2348	606-4	土師器	杯	9-4	㏉-R16	SR69020	口縁部 1/12	13.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	橙5YR7/6	上層流路

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2349	612-4	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	15.4	-	3.5	内: ナデ 外: 工具ナデ、ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	底部外面に工具痕顕著、上層流路
2350	609-1	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 3/12	16.0	-	3.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、工具ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	底部外面にハケメ状の条線、上層流路
2351	603-1	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	13.2	-	3.3	内: ナデ、ヨコナデ 外: ケズリ、ヨコナデ	橙5YR7/6	外面ケズリ単位不明瞭、上層流路
2352	616-3	土師器	椀	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	13.8	-	3.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2353	610-5	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	上層流路
2354	603-6	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 4/12	14.6	-	3.5	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR7/8	上層流路
2355	609-3	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 4/12	16.0	-	4.1	内: 左放射状暗文、螺旋状暗文 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	上層流路
2356	608-1	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 4/12	17.2	-	4.2	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	橙5YR7/8	上層流路
2357	605-1	土師器	杯	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	19.3	-	3.6	内: 暗文 外: ナデ、工具痕、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	暗文の深さ深い、上層流路
2358	606-6	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	14.4	-	3.2	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	線刻 上層流路
2359	603-5	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	14.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙5YR6/4	上層流路
2360	606-3	土師器	杯	9-4	ε-R16	SR69020	口縁部 4/12	15.0	-	4.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層流路
2361	613-5	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	16.0	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	上層流路
2362	608-5	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	17.0	-	2.9	内: ヨコナデ 外: ナデ	黄橙7.5YR7/8	上層流路
2363	641-3	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	15.2	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	墨書判読不明、上層流路
2364	605-5	土師器	杯	9-4	-	SR69020	口縁部 2/12	11.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR6/6	上層流路
2365	613-1	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	12.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	明赤褐5YR5/6	上層流路
2366	604-3	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR6/6	上層流路
2367	610-1	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	13.0	-	2.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2368	611-2	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 7/12	13.4	-	2.8	内: ナデ 外: 工具ナデ	橙5YR6/6	上層流路
2369	610-3	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層流路
2370	604-6	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	13.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2371	603-4	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	13.4	-	2.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	明赤褐2.5YR5/8	上層流路
2372	604-4	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR6/6	上層流路
2373	601-1	土師器	杯	9-4	ε-N16	SR69020	口縁部 3/12	13.4	-	3.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	上層流路
2374	610-4	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 3/12	14.0	-	2.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2375	610-6	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 3/12	14.2	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層流路
2376	604-2	土師器	杯	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 4/12	14.2	-	1.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層流路
2377	614-5	土師器	杯	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 1/12	14.7	-	2.6	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	上層流路
2378	609-4	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 8/12	15.0	-	2.7	内: 右放射状暗文、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2379	602-3	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	15.4	-	2.9	内: 左放射状暗文、工具痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層流路
2380	613-4	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	15.0	-	2.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	上層流路
2381	611-3	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	14.8	-	3.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2382	605-2	土師器	杯	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	15.7	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙5YR6/6	上層流路
2383	613-6	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	17.0	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	上層流路
2384	608-2	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	17.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR6/8	上層流路
2385	615-4	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 小片	-	-	2.6	内: ヨコナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	上層流路
2386	614-7	土師器	杯	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 小片	-	-	3.4	内: ヨコナデ 外: ケズリ	橙5YR7/6	上層流路
2387	614-6	土師器	杯	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 2/12	12.6	-	3.3	内: 左放射状暗文 外: ケズリ	にぶい赤褐5YR5/3	上層流路
2388	618-2	土師器	杯	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	14.0	-	4.0	内: 右放射状暗文、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	褐灰10YR4/1	上層流路
2389	619-3	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: 左放射状暗文、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2390	602-5	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: 右放射状暗文 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR5/4	上層流路
2391	607-4	土師器	杯	9-4	ε-R16	SR69020	口縁部 2/12	15.7	-	3.6	内: 右放射状暗文、内螺旋状暗文 外: ケズリ	橙5YR7/6	上層流路
2392	613-3	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: 左放射状暗文、ヨコナデ 外: ケズリ、ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/6	外面摩滅 上層流路
2393	601-5	土師器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	17.6	-	4.8	内: 左放射状暗文、ハケメ 外: ケズリ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	上層流路
2394	610-2	土師器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 小片	-	-	4.0	内: 左放射状暗文、ヨコナデ 外: ミガキ、ケズリ、ヨコナデ	橙5YR6/6	上層流路
2395	616-7	土師器	椀	9-4	-	SR69020	口縁部 3/12	11.6	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	上層流路



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2396	616-2	土師器	椀	9-4	-	SR69020	口縁部 2/12	11.5	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	上層流路
2397	616-6	土師器	椀	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	12.6	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	上層流路
2398	617-1	土師器	椀	9-4	㊦-T16	SR69020	口縁部 1/12	12.7	-	3.5	内: 工具ナデ 外: 工具ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	ハケメ状の条線 上層流路
2399	619-6	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 1/12	12.4	-	3.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/3	上層流路
2400	615-5	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	上層流路
2401	619-7	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰黄2.5Y7/2	上層流路
2402	605-6	土師器	椀	9-4	-	SR69020	口縁部 2/12	13.6	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6	上層流路 杯の可能性あり。
2403	601-3	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 1/12	11.8	-	3.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路 杯の可能性あり。
2404	604-5	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 1/12	12.2	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙7.5YR6/6	上層流路 杯の可能性あり。
2405	618-5	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	12.4	-	2.8	内: ケズリ状のナデ 外: ユビオサエ	黄橙10YR8/6	上層流路 杯の可能性あり。
2406	617-2	土師器	椀	9-4	㊦-T16	SR69020	口縁部 1/12	13.0	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	上層流路 杯の可能性あり。
2407	617-4	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	12.8	-	3.1	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2408	616-5	土師器	椀	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2409	617-6	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 1/12	14.0	-	3.2	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	上層流路
2410	617-5	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 1/12	14.0	-	3.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2411	615-7	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 2/12	13.5	-	3.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	上層流路
2412	617-3	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2413	619-2	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2414	619-1	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	12.4	-	2.8	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2415	618-3	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 3/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5YR8/2	上層流路
2416	618-8	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 3/12	13.0	-	3.3	内: 右放射状暗文、ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6	上層流路
2417	618-4	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 3/12	13.5	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/4	上層流路
2418	618-1	土師器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 5/12	14.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2419	615-6	土師器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	上層流路 杯の可能性あり。
2420	618-7	土師器	皿	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	10.0	-	1.7	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2421	616-4	土師器	皿	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	9.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	上層流路
2422	618-6	土師器	皿	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	11.0	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2423	616-1	土師器	皿	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	10.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2424	619-5	土師器	皿	9-4	㊦-V17	SR69020	-	12.0	-	2.8	内: 工具ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5YR8/2	上層流路
2425	619-4	土師器	皿	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	12.0	-	2.1	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白2.5YR8/2	上層流路
2426	615-3	土師器	皿	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	8.4	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2427	634-4	土師器	皿	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 小片	-	-	1.4	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2428	634-3	土師器	皿	9-2	㊦-R16	SR69020	口縁部 2/12	10.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白2.5Y8/1	上層流路
2429	611-6	土師器	皿	9-4	㊦-R16	SR69020	口縁部 1/12	14.7	-	2.3	内: ナデ 外: ケズリ	橙2.5YR6/8	上層流路
2430	601-4	土師器	皿	9-4	㊦-P16	SR69020	口縁部 1/12	15.6	-	1.7	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	上層流路
2431	612-5	土師器	皿	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 2/12	15.4	-	1.8	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰褐5YR4/2	上層流路
2432	613-2	土師器	皿	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ナデ 外: ケズリ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	上層流路
2433	614-2	土師器	皿	9-4	㊦-T16	SR69020	口縁部 1/12	16.6	-	2.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2434	605-7	土師器	皿	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: 放射状暗文 外: ユビオサエ	灰褐7.5YR	上層流路
2435	601-6	土師器	皿	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 2/12	16.8	-	2.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	上層流路
2436	585-2	土師器	皿	9-4	㊦-T16	SR69020	口縁部 9/12	17.8	-	2.1	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/8	上層流路
2437	603-2	土師器	皿	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 1/12	17.8	-	2.1	内: ナデ 外: ユビオサエ、工具痕	にぶい橙5YR7/4	底部外面に板状工具 痕、上層流路
2438	604-7	土師器	皿	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 1/12	17.8	-	-	内: 右放射状暗文 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層流路
2439	606-1	土師器	皿	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	22.0	-	-	内: 左放射状暗文 外: ナデ	橙5YR6/6	上層流路
2440	611-4	土師器	皿	9-4	㊦-T16	SR69020	口縁部 3/12	16.0	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2441	607-2	土師器	皿	9-4	㊦-R16	SR69020	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2442	609-2	土師器	皿	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 2/12	16.0	-	1.8	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2443	615-2	土師器	皿	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	16.8	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6	上層流路
2444	602-2	土師器	皿	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	16.4	-	2.5	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	上層流路
2445	608-4	土師器	皿	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	17.0	-	2.1	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙5YR6/4	外面摩滅 上層流路
2446	601-7	土師器	皿	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	17.4	-	1.5	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6	上層流路
2447	612-2	土師器	皿	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 3/12	17.6	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2448	612-1	土師器	皿	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	19.0	-	2.2	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2449	605-4	土師器	皿	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	18.1	-	-	内: ナデ 外: ケズリ	橙7.5YR7/6	上層流路
2450	615-1	土師器	皿	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 小片	-	-	1.4	内: ナデ 外: 工具ナデ?	橙5YR7/6	上層流路
2451	609-5	土師器	皿	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	15.0	-	1.6	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	上層流路
2452	614-1	土師器	皿	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 4/12	15.6	-	2.4	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	上層流路
2453	604-1	土師器	皿	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 2/12	16.0	-	1.9	内: ナデ、煤付着 外: ユビオサエ、工具痕	にぶい黄褐10YR5/3	底部外面に板状工具 痕、上層流路
2454	603-3	土師器	皿	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	16.0	-	2.3	内: ナデ 外: ユビオサエ、工具痕	橙5YR7/8	底部外面に板状工具 痕、上層流路
2455	614-3	土師器	皿	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 1/12	16.4	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR7/6	上層流路
2456	608-3	土師器	皿	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 3/12	17.0	-	1.9	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	上層流路
2457	607-1	土師器	皿	9-4	ε-R16	SR69020	口縁部 1/12	17.3	-	2.2	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/6	上層流路
2458	612-6	土師器	皿	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	19.0	-	2.5	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙7.5YR7/6	上層流路
2459	612-3	土師器	皿	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	20.0	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2460	602-1	黒色土器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	16.2	-	2.8	内: ミガキ 外: ケズリ?	橙5YR7/6 灰褐7.5YR5/2	A類、外面摩滅 上層流路
2461	614-4	土師器	皿	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	上層流路
2462	605-3	土師器	皿	9-4	-	SR69020	口縁部 2/12	16.5	-	-	内: 放射状暗文 外: ユビオサエ、工具痕	橙5YR6/6	底部外面に板状工具 痕、上層流路
2463	606-5	土師器	杯または皿	9-4	ε-R16	SR69020	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	墨書判読不明 上層流路
2464	632-2	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-U17	SR69020	底部 4/12	-	5.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR6/4	上層流路
2465	632-3	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	底部 6/12	-	4.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR7/4	上層流路
2466	632-4	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-U17	SR69020	底部 2/12	-	4.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	上層流路
2467	632-5	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	底部 4/12	-	6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR7/4	上層流路
2468	632-1	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-U17	SR69020	底部 11/12	-	5.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2469	632-9	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 8.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	淡橙5YR8/3	上層流路
2470	632-8	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-U17	SR69020	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR7/4	上層流路
2471	634-1	ロクロ土師器	椀	9-4	-	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/2	上層流路
2472	634-2	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	高台部 2/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2473	632-7	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	高台部 11/12	-	高台部 6.9	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/4	上層流路
2474	632-6	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-U17	SR69020	高台部 12/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	橙5YR7/6	上層流路
2475	633-6	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	高台部 2/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰黄2.5Y7/2	上層流路
2476	633-5	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	高台部 2/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/3	上層流路
2477	633-2	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	上層流路
2478	633-3	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	底部 7/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2479	633-7	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	高台部 2/12	-	高台部 6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい黄橙10YR7/2	上層流路
2480	633-8	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-U17	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2481	633-1	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰黄2.5Y7/2	上層流路
2482	611-1	土師器	高杯	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	22.9	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ハケメ	橙7.5YR7/6	脚部との接合面にキザ ミ、上層流路
2483	635-4	土師器	高杯	9-4	ε-U17	SR69020	杯部 2/12	-	-	-	内: ナデ、 外: ミガキ?、ナデ	橙5YR7/6	上層流路 線刻
2484	635-2	土師器	高杯	9-4	ε-R16	SR69020	脚部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ	橙5YR7/6	上層流路
2485	635-3	土師器	高杯	9-4	ε-V17	SR69020	脚部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙5YR7/6	上層流路
2486	624-6	土師器	甕	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 1/12	15.7	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	上層流路
2487	630-1	土師器	甕	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 4/12	15.8	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR7/4	上層流路
2488	627-3	土師器	甕	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: 工具ナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙5YR6/3	上層流路
2489	621-2	土師器	甕	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 4/12	15.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい褐7.5YR6/3	上層流路

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2490	629-1	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ハケメ、煤付着 外:ハケメ	にぶい橙5YR6/4	上層流路
2491	624-2	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 3/12	16.9	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR 7/4	上層流路
2492	631-2	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 3/12	16.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	上層流路
2493	627-5	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	17.6	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2494	626-2	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	17.8	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕、煤付着 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	上層流路
2495	622-3	土師器	甕	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰黄褐10YR6/2	上層流路
2496	625-4	土師器	甕	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	14.4	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	上層流路
2497	631-4	土師器	壺	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	16.6	-	-	内:ケズリ、ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR7/6	上層流路
2498	626-3	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	16.8	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	上層流路
2499	627-2	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	18.8	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ	淡橙5YR8/4	上層流路
2500	626-4	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:工具ナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	上層流路
2501	625-3	土師器	甕	9-4	㏉-T16	SR69020	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	上層流路
2502	625-2	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	16.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、煤付着	橙5YR7/6	上層流路
2503	625-6	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 2/12	12.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	上層流路
2504	625-5	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2505	623-3	土師器	甕	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	16.2	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR6/4	上層流路
2506	628-4	土師器	甕	9-4	㏉-T16	SR69020	口縁部 1/12	19.2	-	-	内:ヨコナデ、煤付着 外:ヨコナデ、煤付着	灰褐7.5YR5/2	上層流路
2507	620-2	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	20.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/3	上層流路
2508	623-2	土師器	甕	9-4	㏉-R16	SR69020	口縁部 1/12	21.0	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	上層流路
2509	629-2	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 1/12	22.4	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	橙5YR6/6	上層流路
2510	631-1	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	22.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/4	上層流路
2511	624-1	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 2/12	22.4	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2512	621-3	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 1/12	24.0	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	上層流路
2513	631-3	土師器	甕	9-4	㏉-T16	SR69020	口縁部 1/12	25.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/3	上層流路
2514	625-1	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	25.4	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい褐7.5YR6/3	上層流路
2515	628-2	土師器	甕	9-4	㏉-T16	SR69020	口縁部 1/12	27.2	-	-	内:ハケメ 外:ナデ	橙5YR6/6	上層流路
2516	629-3	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 2/12	28.0	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	上層流路
2517	629-4	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 1/12	36.4	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2518	585-1	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 1/12	21.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR6/4	上層流路
2519	622-1	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	頸部 3/12	24.2	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2520	627-1	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	25.8	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、ユビオサエ	淡橙5YR8/4	上層流路
2521	628-3	土師器	甕	9-4	㏉-T16	SR69020	口縁部 1/12	26.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	上層流路
2522	635-1	土師器	壺	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	26.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰褐7.5YR5/2	上層流路
2523	630-5	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ、棒状工具ナデ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2524	628-1	土師器	甕	9-4	㏉-T16	SR69020	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	灰白2.5YR/2	上層流路
2525	601-2	土師器	甕	9-4	㏉-Q16	SR69020	底部 3/12	-	-	-	内:工具ナデ 外:ケズリ、ハケメ	にぶい橙7.5YR7/3	線刻 上層流路
2526	624-4	土師器	甕	9-4	㏉-T16	SR69020	頸部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	外面一部剥離 上層流路
2527	631-6	土師器	甕	9-4	㏉-S17	SR69020	頸部 2/12	13.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙5YR6/4	上層流路
2528	630-2	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 2/12	13.8	-	-	内:ナデ 外:ハケメ、ナデ	橙5YR7/6	上層流路
2529	626-1	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	頸部 3/12	-	-	-	内:ハケメ、工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、工具ナデ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2530	626-5	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	頸部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	上層流路
2531	621-1	土師器	壺	9-4	㏉-V17	SR69020	頸部 3/12	17.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰黄褐10YR6/2	上層流路
2532	622-2	土師器	甕	9-4	㏉-R16	SR69020	頸部 2/12	26.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰黄褐10YR6/2	上層流路
2533	623-1	土師器	甕	9-4	㏉-V17	SR69020	口縁部 1/12	36.0	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR6/3	上層流路
2534	630-3	土師器	甕	9-4	㏉-U17	SR69020	口縁部 2/12	43.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	上層流路
2535	624-3	土師器	瓶	9-4	㏉-U17	SR69020	把手 完存	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	上層流路
2536	624-5	土師器	瓶	9-4	㏉-V17	SR69020	把手 完存	-	-	-	内:ハケメ、ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	上層流路

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2537	630-4	土師器	甕	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	14.1	-	-	内: 工具ナデ 外: ケズリ?	橙5YR6/6	上層流路
2538	631-5	土師器	甕	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	14.8	-	-	内: ナデ、煤付着 外: ハケメ	にぶい橙5YR6/4	上層流路
2539	627-4	土師器	甕	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	上層流路
2540	629-5	土師器	鉢	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 3/12	17.8	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR6/8	上層流路
2541	620-1	土師器	鉢	9-4	ε-T16・V17	SR69020	口縁部 3/12	22.0	-	12.4	内: ハケメ、ナデ 外: ケズリ、ハケメ、ナデ	橙5YR6/6	上層流路
2542	602-6	土師器	鉢	9-4	ε-U17	SR69020	底部 2/12	-	9.8	-	内: ハケメ、ナデ 外: ケズリ	橙5YR7/8	上層流路
2543	606-2	土師器	鉢	9-4	-	SR69020	底部 1/12	-	14.0	-	内: ヨコナデ 外: ケズリ	橙5YR7/8	上層流路
2544	589-1	製塩土器	-	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	17.0	-	6.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	上層流路
2545	589-4	製塩土器	-	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	上層流路
2546	589-3	製塩土器	-	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 2/12	15.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	上層流路
2547	589-2	製塩土器	-	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	18.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	上層流路
2548	589-7	製塩土器	-	9-4	ε-U17	SR69020	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	上層流路
2549	589-6	製塩土器	-	9-4	ε-V17	SR69020	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層流路
2550	595-5	須恵器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	体部 1/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロケズリ	灰N6/	上層流路
2551	599-6	須恵器	蓋	9-4	ε-P16	SR69020	天井部 5/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰7.5Y6/	上層流路
2552	597-5	須恵器	蓋	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y8/2	上層流路 焼成不良
2553	597-3	須恵器	蓋	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路
2554	597-6	須恵器	蓋	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 2/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N5/	上層流路
2555	524-6	須恵器	蓋	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	15.4	-	2.9	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y8/1	焼成やや不良
2556	600-2	須恵器	蓋	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	20.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	上層流路
2557	599-7	須恵器	蓋	9-4	ε-U17	SR69020	摘み 完存	-	-	-	内: ナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	上層流路
2558	600-3	須恵器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	10.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	上層流路、口径が大きい可能性あり
2559	590-1	須恵器	杯	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 2/12	16.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路
2560	591-4	須恵器	杯	9-4	ε-T16-U17	SR69020	底部 4/12	-	8.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰黄2.5Y7/2	上層流路 焼成やや不良
2561	595-7	須恵器	杯	9-4	ε-V17	SR69020	底部 2/12	-	10.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰10Y6/1	上層流路
2562	597-7	須恵器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	底部 2/12	-	10.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、ヘラ切り	灰7.5Y6/1	上層流路
2563	596-4	須恵器	杯	9-4	ε-T16	SR69020	高台部 2/12	-	高台部 8.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	上層流路
2564	596-2	須恵器	杯	9-4	ε-U17	SR69020	高台部 2/12	-	高台部 10.9	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰5Y5/1	上層流路
2565	596-6	須恵器	杯	9-4	ε-T16	SR69020	高台部 4/12	-	高台部 10.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰黄2.5Y6/2	上層流路
2566	591-3	灰軸陶器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	11.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路
2567	590-4	灰軸陶器	椀	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路
2568	597-4	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	17.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	浅黄橙10YR8/3	上層流路
2569	596-7	須恵器	皿	9-4	ε-T16	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 13.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	上層流路
2570	600-1	須恵器	鉢	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	19.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	上層流路
2571	600-4	須恵器	平瓶	9-4	-	SR69020	頸部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	上層流路
2572	596-8	須恵器	壺	9-4	ε-T16	SR69020	口縁部 1/12	10.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰5Y6/1	上層流路
2573	595-4	須恵器	壺	9-4	ε-V17	SR69020	口縁部 2/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	掲灰10YR4/1	上層流路
2574	599-1	灰軸陶器	壺	9-4	ε-U17	SR69020	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路
2575	596-5	須恵器	壺	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	18.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	上層流路
2576	595-3	須恵器	壺	9-4	ε-V17	SR69020	頸部 6/12	頸部 6.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N4/	上層流路
2577	596-3	須恵器	壺	9-4	ε-V17	SR69020	頸部 12/12	頸部 4.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	上層流路
2578	596-1	須恵器	壺	9-4	ε-V17	SR69020	体部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	上層流路
2579	597-8	須恵器	壺	9-4	ε-U17	SR69020	頸部 3/12	頸部 3.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	上層流路
2580	599-4	須恵器	壺	9-4	ε-T16	SR69020	頸部 2/12	頸部 5.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、自然釉	灰白2.5Y7/1	上層流路
2581	599-5	須恵器	壺	9-4	ε-V17	SR69020	頸部 3/12	頸部 5.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	上層流路
2582	595-2	灰軸陶器	壺	9-4	ε-V17	SR69020	底部 7/12	-	7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	上層流路
2583	597-2	須恵器	壺	9-4	ε-V17	SR69020	肩部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2584	595-6	須恵器	壺	9-4	-	SR69020	体部 1/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	上層流路
2585	595-1	須恵器	壺	9-4	㊦-V17	SR69020	頸部 1/12	頸部 20.0	-	-	内: ロクロナデ、ナデ 外: ロクロナデ、カキメ	褐灰10YR5/1	上層流路
2586	598-2	須恵器	甕	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 2/12	24.3	-	-	内: 同心円文、ロクロナデ 外: 平行タタキ、ロクロナデ	灰白N8/	上層流路
2587	598-1	須恵器	甕	9-4	㊦-U17	SR69020	口縁部 3/12	23.2	-	-	内: 同心円文、ロクロナデ 外: 平行タタキ、ロクロナデ	灰N5/	上層流路 疑格子
2588	597-1	須恵器	壺	9-4	㊦-V17	SR69020	底部 1/12	-	26.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	灰白5Y8/1	上層流路 焼成やや不良
2589	590-5	灰軸陶 器	椀	9-4	-	SR69020	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	にぶい黄橙10YR7/2	上層流路
2590	594-6	灰軸陶 器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	上層流路
2591	590-7	灰軸陶 器	椀	9-4	㊦-Q16	SR69020	高台部 9/12	-	高台部 6.8	-	内: ナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	上層流路
2592	591-6	灰軸陶 器	椀	9-4	-	SR69020	高台部 4/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	灰白2.5Y8/2	ハケ塗り 上層流路
2593	594-4	灰軸陶 器	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	高台部 3/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	上層流路
2594	594-1	灰軸陶 器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	-	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	上層流路
2595	590-6	灰軸陶 器	皿	9-4	㊦-U17	SR69020	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内: ナデ、ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	内面に朱 上層流路
2596	591-8	灰軸陶 器	皿	9-4	㊦-Q16	SR69020	底部 2/12	-	7.0	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	高台部欠落 上層流路
2597	593-7	灰軸陶 器	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 7.9	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	高台部打ち欠き 上層流路
2598	591-2	灰軸陶 器	壺	9-4	㊦-U17	SR69020	頸部 4/12	頸部 9.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路
2599	590-3	灰軸陶 器	壺	9-4	-	SR69020	体部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路
2600	599-2	灰軸陶 器	壺	9-4	㊦-U17	SR69020	頸部 4/12	頸部 14.7	-	-	内: ロクロナデ、ユビオサエ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	上層流路
2601	599-3	灰軸陶 器	壺	9-4	㊦-U17	SR69020	高台部 5/12	-	8.3	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	灰白N7/	上層流路
2602	591-1	灰軸陶 器	壺	9-4	㊦-U17	SR69020	底部 3/12	-	11.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	灰白5Y8/1	上層流路
2603	593-4	山茶椀	椀	9-2	㊦-R16	SR69020	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	上層流路
2604	585-3	山茶椀	椀	9-4	㊦-T16	SR69020	口縁部 9/12	15.2	7.3	5.3	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白5Y7/1	上層流路
2605	593-1	山茶椀	椀	9-4	㊦-Q16	SR69020	口縁部 1/12	16.4	高台部 6.8	5.6	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	上層流路
2606	591-5	山茶椀	椀	9-4	㊦-P16	SR69020	高台部 5/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然軸 外: ロクロナデ、糸切り痕、自然軸	灰白2.5Y7/1	上層流路
2607	593-3	山茶椀	椀	9-2	㊦-R16	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ 外: 糸切り痕	灰白N8/	上層流路
2608	592-6	山茶椀	椀	9-4	㊦-Q16	SR69020	高台部 5/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	上層流路
2609	592-5	山茶椀	椀	9-4	㊦-Q16	SR69020	口縁部 1/12	17.8	-	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕? 外: ロクロナデ	灰白N8/	輪花1箇所あり 上層流路
2610	592-3	山茶椀	椀	9-4	㊦-M16	SR69020	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	上層流路
2611	633-4	山茶椀	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	-	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y8/1	上層流路
2612	592-1	山茶椀	椀	9-4	-	SR69020	高台部 1/12	-	高台部 8.8	-	内: ロクロナデ、自然軸 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	上層流路
2613	593-6	山茶椀	椀	9-4	㊦-T16	SR69020	高台部 3/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	上層流路
2614	592-2	山茶椀	椀	9-4	㊦-M16	SR69020	高台部 3/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ、自然軸 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	上層流路
2615	593-5	山茶椀	椀	9-4	㊦-T16	SR69020	高台部 11/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白2.5Y8/1	上層流路 自然軸
2616	591-7	山茶椀	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	高台部 7/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、ナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	上層流路
2617	594-3	山茶椀	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	高台部 6/12	-	高台部 6.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、自然軸	灰白N8/	上層流路
2618	593-2	山茶椀	椀	9-2	㊦-R16	SR69020	高台部 6/12	-	高台部 7.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	上層流路
2619	594-2	山茶椀	椀	9-4	㊦-U17	SR69020	高台部 5/12	-	高台部 7.3	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	上層流路
2620	594-7	山茶椀	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	高台部 2/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	上層流路
2621	592-7	山茶椀	椀	9-4	㊦-Q16	SR69020	高台部 3/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	上層流路
2622	592-4	山茶椀	椀	9-4	㊦-Q16	SR69020	高台部 3/12	-	高台部 7.4	-	内: ロクロナデ、自然軸 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	上層流路
2623	594-5	山茶椀	椀	9-4	㊦-V17	SR69020	高台部 5/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	上層流路
2624	634-5	土製品	不明土 製品	9-4	-	SR69020	小片	-	-	-	ナデ	灰白2.5Y8/2	上層流路
2625	589-9	土製品	土錘	9-4	㊦-V17	SR69020	完形	径 1.2	-	長 3.5	外: ナデ	浅黄2.5Y7/3	3.9g、端面ヘラ切り 上層流路
2626	590-2	土製品	土錘	9-4	㊦-Q16	SR69020	完形	径 2.3	-	長 5.6	外: ナデ	灰黄2.5Y6/1	29.9g、端面ヘラ切り 上層流路
2627	586-1	瓦	平瓦	9-4	㊦-V17	SR69020	3/12 以下	-	-	-	凸: 縄目タタキ、ケズリ、ナデ 凹: 布目痕、ナデ、ケズリ	にぶい橙7.5YR7/4	端面ヘラ切り 上層流路
2628	587-1	瓦	平瓦	9-4	㊦-V17	SR69020	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ、ケズリ、ナデ 凹: 布目痕、ナデ、糸切り痕	橙5YR6/6	端面ヘラ切り 上層流路
2629	588-2	瓦	平瓦	9-4	㊦-N16	SR69020	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕	にぶい橙7.5YR7/4	端面ヘラ切り 上層流路
2630	588-1	瓦	平瓦	9-4	㊦-V17	SR69020	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕、ナデ、ケズリ	浅黄橙7.5YR8/4	上層流路

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2631	636-1	ロクロ土師器	椀	9-2	ε-D17	断割(西側)	高台部1/12	-	高台部7.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	淡橙5YR8/4	
2632	635-5	灰釉陶器	皿?	9-2	ε-D17	断割(西側)	高台部2/12	-	高台部6.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
2633	635-5	山茶椀	皿	9-2	ε-D17	断割(中央部付近)	口縁部1/12	10.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
2634	636-2	土製品	土錘	9-2	ε-D17	断割(東側)	6/12以下	径1.8	-	残長2.0	外:ナデ	灰白10YR8/2	残存重9.8g
2635	862-5	金属製品	銭貨	9-2	ε-D17	東端流路	5/12	-	-	-			『元豊通宝』
2636	635-8	山茶椀	椀	9-2	-	調査区東壁	高台部1/12	-	高台部8.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2637	643-2	山茶椀	椀	9-2	-	調査区西壁	高台部5/12	-	高台部6.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	底部外面に墨痕
2638	515-10	土師器	皿	9-4	ε-O16	断割①	口縁部1/12	15.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙10YR8/4	
2639	515-9	山茶椀	椀	9-4	ε-O16	断割①	口縁部1/12	16.6	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N5/	
2640	636-3	灰釉陶器	椀	9-4	ε-O16	断割①	高台部3/12	-	高台部7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2641	639-10	土師器	皿	9-4	ε-R16	断割②	口縁部1/12	15.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
2642	640-1	土師器	甕	9-4	ε-R16	断割②	口縁部1/12	21.0	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	外面摩滅不明瞭
2643	640-2	土師器	甕	9-4	ε-R16	断割②	口縁部1/12	21.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR6/3	
2644	640-4	山茶椀	椀	9-4	ε-R16	断割②	高台部3/12	-	高台部8.8	-	内:ロクロナデ、煤?付着 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
2645	640-3	山茶椀	椀	9-4	ε-R16	断割②	高台部6/12	-	高台部7.2	-	内:ロクロナデ、重ね焼き痕 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	
2646	500-4	土師器	杯	9-4	ε-T17	断割③	口縁部1/12	16.0	-	-	内:右放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	
2647	501-1	土師器	杯	9-4	ε-T17	断割③	口縁部1/12	16.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	橙7.5YR6/6	
2648	500-3	土師器	杯	9-4	ε-T17	断割③	口縁部1/12	16.0	-	-	内:ヨコナデ、煤付着 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	
2649	501-2	土師器	杯	9-4	ε-T17	断割③	口縁部1/12	18.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	橙2.5YR6/6	
2650	501-5	土師器	甕	9-4	ε-T17	断割③	口縁部1/12	14.0	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	
2651	501-4	土師器	甕	9-4	ε-T17	断割③	口縁部1/12	15.0	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2652	500-2	土師器	甕	9-4	ε-T17	断割③	口縁部1/12	23.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
2653	500-6	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-T17	断割③	高台部2/12	-	高台部8.0	-	内:ロクロナデ 外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	
2654	501-3	須恵器	蓋	9-4	ε-T17	断割③	口縁部1/12	16.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
2655	500-1	須恵器	蓋	9-4	ε-T17	断割③	口縁部3/12	17.2	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
2656	498-2	須恵器	蓋	9-4	ε-T17	断割③	口縁部小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナズリ	灰白5Y7/1	
2657	499-7	須恵器	壺	9-4	ε-T17	断割③	頸部2/12	頸部5.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナズリ、ロクロナデ	灰黄2.5Y6/2	
2658	499-5	灰釉陶器	椀	9-4	ε-T17	断割③	底部1/12	-	-	-	内:ロクロナデ、重ね焼き痕 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
2659	499-4	灰釉陶器	椀	9-4	ε-T17	断割③	高台部1/12	-	高台部8.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白5Y8/1	
2660	499-2	山茶椀	椀	9-4	ε-T17	断割③	口縁部5/12	15.8	高台部7.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	輪花2箇所
2661	499-1	山茶椀	椀	9-4	ε-T17	断割③	高台部6/12	-	高台部7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	底部外面に墨痕
2662	500-5	山茶椀	椀	9-4	ε-T17	断割③	高台部12/12	-	高台部6.2	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
2663	499-3	山茶椀	椀	9-4	ε-T17	断割③	高台部12/12	-	高台部7.1	-	内:ロクロナデ、煤付着 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y7/1	煤付着
2664	499-6	山茶椀	皿	9-4	ε-T17	断割③	口縁部2/12	8.0	3.6	1.9	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
2665	498-1	瓦	平瓦	9-4	ε-T17	断割③	小片	-	-	-	凸:縄目タタキ、ケズリ、ナデ 凹:側板痕?	浅黄橙10YR8/3	端面ヘラ切り
2666	637-5	山茶椀	椀	9-1	η-W17	包含層	高台部1/12	-	高台部7.8	-	内:ロクロナデ、煤?付着 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR7/1	
2667	637-7	須恵器	壺	9-3	ε-J16	包含層	頸部小片	-	-	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ	灰白N8/	
2668	637-2	山茶椀	椀	9-3	ε-K17	包含層	高台部1/12	-	高台部7.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2669	636-6	山茶椀	椀	9-3	ε-K17	包含層	高台部2/12	-	高台部8.5	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白N8/	
2670	637-6	山茶椀	椀	9-3	ε-J16	包含層	高台部2/12	-	高台部7.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2671	637-3	弥生土器	高杯	9-4	ε-T16	包含層	脚基部4/12	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	円形透孔
2672	637-4	ロクロ土師器	椀	9-4	ε-V16	包含層	底部小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	淡橙5YR8/4	
2673	524-2	須恵器	杯	9-4	ε-U17	排土	底部4/12	-	6.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
2674	637-8	須恵器	甕	9-4	ε-V16	包含層	口縁部小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N6/	R637-1の口縁部か
2675	636-4	山茶椀	椀	9-4	ε-P16	包含層	高台部6/12	-	高台部6.8	-	内:ロクロナデ、ヘラ切り 外:ロクロナデ	灰白N8/	
2676	635-6	山茶椀	椀	9-4	ε-O16	断割①	高台部3/12	-	高台部7.4	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2677	636-5	山茶椀	椀	9-4	ε-V16	包含層	高台部3/12	-	高台部5.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	底部外面に墨痕

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2678	636-7	須恵器	壺	9-4	〒T16	包含層	体部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白N8/	線刻
2679	639-8	山茶碗	碗	9-1	-	排土	高台部 3/12	-	高台部 7.2	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白5Y7/1	
2680	639-6	山茶碗	碗	9-1	-	排土	底部 2/12	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白7.5YR7/1	
2681	638-4	陶器	壺	9-2	-	表土	頸部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	黄灰2.5Y5/1	
2682	639-1	山茶碗	碗	9-2	-	表土	高台部 6/12	-	高台部 6.6	-	内：ロクロナデ、研磨痕 外：ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N7/	
2683	638-2	須恵器	甕	9-3	-	表土	口縁部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ、自然釉 外：波状文、ロクロナデ、自然釉	灰白N7/	
2684	639-2	灰軸陶器	碗	9-3	-	表土	高台部 4/12	-	高台部 6.4	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y8/1	
2685	639-3	山茶碗	碗	9-3	-	表土	高台部 2/12	-	高台部 6.0	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、糸切り痕	灰白7.5YR7/1	
2686	639-7	山茶碗	碗	9-4	-	排土	高台部 4/12	-	高台部 7.6	-	内：ロクロナデ、研磨痕 外：ロクロナデ、糸切り痕	灰白7.5YR7/1	
2687	638-5	ロクロ 土師器	碗	9-4	-	表土	高台部 6/12	-	高台部 6.4	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	
2688	639-4	山茶碗	碗	9-4	-	表土	高台部 6/12	-	高台部 6.8	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
2689	639-5	山茶碗	碗	9-4	〒R16	表土	高台部 2/12	-	高台部 6.4	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、糸切り痕、離れ砂	灰白5Y7/1	
2690	639-9	山茶碗	碗	9-4	-	表土	口縁部 1/12	18.0	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白5Y7/1	
2691	638-1	陶器	鉢	9-4	-	表土	体部 1/12	-	-	-	内：ロクロナデ、重ね焼き痕 外：ロクロナデ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
2693	209-3	土師器	杯	10-1	〒S16	SD610002	口縁部 1/12	13.0	-	2.4	内：ヨコナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2694	209-1	土師器	杯	10-1	〒S16	SD610002	口縁部 1/12	14.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
2695	208-2	土師器	甕	10-1	〒T16	SD610002	口縁部 1/12	16.0	-	-	内：工具ナデ、ヨコナデ 外：ハケメ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰白10YR8/2	
2696	207-2	土師器	甕	10-1	〒T16	SD610002	口縁部 3/12	16.0	-	-	内：ハケメ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2697	207-1	土師器	甕	10-1	〒S16	SD610002	口縁部 3/12	17.0	-	-	内：ハケメ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
2698	208-3	土師器	甕	10-1	〒S15	SD610002	底部 3/12	-	-	-	内：ケズリ、ハケメ 外：ケズリ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2699	207-3	土師器	甕	10-1	-	SD610002	底部 2/12	-	18.0	-	内：ケズリ、ハケメ 外：ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/3	
2700	210-4	縄文土器	深鉢	10-1	〒S15	SD610004	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：沈線、刺突、ナデ	黒褐2.5Y3/1	
2701	211-2	弥生土器	高杯	10-1	〒S15	SD610004	口縁部 2/12	17.0	-	-	内：ミガキ 外：ミガキ	にぶい橙7.5YR7/4	
2702	211-1	弥生土器	高杯	10-1	〒S15	SD610004	口縁部 3/12	21.0	-	-	内：ミガキ 外：ミガキ	にぶい黄橙10YR6/4	
2703	210-2	弥生土器	高杯	10-1	〒S15	SD610004	環部 2/12	-	-	-	内：ミガキ 外：ハケメ、ミガキ	灰黄褐10YR6/2	
2704	211-3	弥生土器	高杯	10-1	〒S15	SD610004	脚部 2/12	-	-	-	内：ナデ、工具ナデ 外：ミガキ、直線文	にぶい黄橙10YR6/4	3方透孔か
2705	211-4	弥生土器	高杯	10-1	〒S15	SD610004	脚部 4/12	-	-	-	内：ハケメ、工具ナデ、ユビオサエ 外：ミガキ、直線文	にぶい黄橙10YR7/4	2段透孔(上段1方、下段3方)
2706	210-3	弥生土器	高杯	10-1	〒S15	SD610004	脚部 1/12	-	脚部 12.6	-	内：ハケメ、ヨコナデ 外：ミガキ	橙5YR6/6	
2707	210-5	弥生土器	台付甕	10-1	〒S15	SD610004	台部 8/12	-	5.1	-	内：工具ナデ、ナデ 外：ハケメ、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	
2708	208-1	土師器	甕	10-3	-	SD610007	口縁部 3/12	17.0	-	-	内：工具ナデ 外：工具ナデ?	にぶい黄橙10YR6/3	
2709	209-4	山茶碗	碗	10-3	〒U15	SD610007	高台部 3/12	-	高台部 8.0	-	内：ロクロナデ、研磨痕 外：ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
2710	731-1	土師器	杯	10-3	〒W16	SR610008	口縁部 2/12	16.0	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR	
2711	731-2	土師器	甕	10-3	〒W16	SR610008	口縁部 小片	-	-	-	内：ケズリ、ナデ、ユビオサエ 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
2712	210-1	須恵器	甕	10-3	〒V16	SR610008	口縁部 3/12	22.0	-	-	内：同心円文、粘土紐接合痕 外：平行タタキ	灰黄2.5Y7/2	擬格子状、線刻
2713	213-8	土師器	碗	10-1	〒U16	包含層	口縁部 1/12	10.6	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
2714	217-4	弥生土器	高杯	10-1	-	表土	脚部 6/12	-	脚部 7.6	-	内：ミガキ、ハケメ 外：ミガキ	にぶい橙7.5YR6/4	3方透孔
2715	217-5	弥生土器	高杯	10-1	-	表土	脚部 12/12	-	-	-	内：ミガキ、しぼり痕 外：ミガキ、直線文	灰白10YR8/2	
2716	213-4	弥生土器	高杯	10-1	-	表土	脚部 5/12	-	-	-	内：ナデ 外：ミガキ	にぶい橙7.5YR7/4	3方透孔
2717	213-7	弥生土器	高杯	10-1	-	表土	脚部 9/12	-	-	-	内：ナデ、工具ナデ?、しぼり痕 外：ミガキ	橙7.5YR6/6	3方透孔
2718	213-5	弥生土器	高杯	10-1	-	表土	脚部 10/12	-	-	-	内：ナデ、しぼり痕 外：ヘラケズリ(面取り状)	にぶい橙7.5YR6/4	3方透孔
2719	213-6	弥生土器	高杯	10-1	-	表土	脚部 1/12	-	脚部 15.6	-	内：ハケメ 外：ミガキ	にぶい橙5YR7/4	
2720	223-2	土師器	皿	10-3	-	表土	-	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ナデ	橙5YR7/6	
2721	216-3	土師器	杯	10-1	-	表土	口縁部 1/12以	-	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	橙5YR6/6	
2722	217-1	土師器	皿	10-1	-	表土	口縁部 12/12	13.0	-	2.7	内：ナデ 外：ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2723	219-1	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 12/12	9.7	-	-	内：ナデ 外：ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2724	213-2	土師器	皿	10-1	-	表土	口縁部 3/12	9.6	-	-	内：ナデ 外：ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
2725	218-6	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 1/12	11.8	-	-	内：ナデ 外：ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2726	221-5	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 2/12	5.8	-	1.1	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
2727	218-2	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 2/12	5.8	-	1.4	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
2728	218-7	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 3/12	6.8	-	0.7	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
2729	221-3	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 2/12	7.0	-	0.8	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2730	218-8	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 4/12	7.4	-	0.8	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2731	218-3	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 2/12	7.8	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
2732	218-9	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 3/12	11.2	-	1.5	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
2733	218-5	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 1/12	9.7	-	2.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
2734	221-2	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 1/12	10.8	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2735	221-4	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 1/12	10.8	-	2.2	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2736	218-4	土師器	皿	10-2	-	表土	口縁部 2/12	10.8	-	2.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	
2737	218-1	土師器	杯	10-2	-	表土	口縁部 2/12	11.2	-	2.2	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2738	641-4	土師器	杯または皿	10-1	-	表土	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	底部外面に墨書、判読不明
2739	213-3	ロクロ 土師器	椀	10-1	-	表土	高台部 4/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/4	
2740	217-3	土師器	鍋	10-1	-	表土	口縁部 11/12	16.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
2741	212-8	土師器	甕	10-1	-	表土	口縁部 1/12	18.4	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2742	213-1	土師器	甕	10-1	-	表土	口縁部 1/12	28.4	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/6	
2743	223-1	土師器	鍋	10-2	-	表土	-	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
2744	222-5	土師器	鍋	10-2	-	表土	-	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
2745	222-4	土師器	鍋	10-2	-	表土	口縁部 1/12	25.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
2746	219-2	土師器	鍋	10-2	-	表土	口縁部 1/12	27.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
2747	222-3	土師器	鍋	10-2	-	表土	口縁部 1/12	29.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	
2748	222-1	土師器	鍋	10-2	-	表土	口縁部 1/12	35.8	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ	にぶい褐7.5YR5/3	
2749	219-3	土師器	鉢	10-2	-	表土	底部 3/12	-	11.0	-	内: 工具ナデ、ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
2750	223-7	須恵器	杯	10-3	-	表土	高台部 3/12	-	高台部 8.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
2751	212-1	須恵器	甕	10-1	-	表土	口縁部 1/12	21.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰5Y6/1	
2752	212-2	須恵器	甕	10-1	-	表土	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、列点文	灰白2.5Y7/1	
2753	221-1	須恵器	甕	10-1	-	表土	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、粘土紐接合痕 外: ロクロナデ、列点文、粘土紐接合痕	灰白10YR7/1	
2754	219-4	須恵器	甕	10-2	-	表土	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、工具痕 (無文の当て具痕か) 外: 平行タタキ	にぶい黄橙10YR7/2	擬格子状、線刻?
2755	220-1	須恵器	甕	10-2	-	表土	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 平行タタキ	灰白10YR7/1	擬格子状
2756	216-2	須恵器	甕	10-1	-	表土	底部 2/12	-	14.0	-	内: ロクロナデ、同心円文 外: 平行タタキ、ヘラケズリ	灰白5Y7/1	中世陶器の可能性あり
2757	215-2	灰軸陶 器	椀	10-2	-	表土	高台部 9/12	-	高台部 7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白7.5Y7/1	
2758	643-1	灰軸陶 器	椀	10-1	-	表土	高台部 4/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	高台部見込みに墨痕
2759	223-6	灰軸陶 器	椀	10-3	-	表土	高台部 2/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2760	223-5	灰軸陶 器	椀	10-3	-	表土	高台部 4/12	-	高台部 7.3	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2761	212-5	山茶椀	椀	10-1	-	表土	高台部 3/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2762	223-4	山茶椀	椀	10-3	-	表土	高台部 2/12	-	高台部 7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
2763	217-2	山茶椀	椀	10-2	-	表土	高台部 2/12	-	8.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、靱殻痕	灰白5Y8/1	
2764	223-3	山茶碗	椀	10-3	-	表土	高台部 10/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
2765	212-6	山茶椀	椀	10-1	-	表土	高台部 4/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
2766	215-3	陶器	鉢	10-2	-	表土	口縁部 1/12	30.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白7.5Y7/1	
2767	212-4	陶器	鉢	10-1	-	表土	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	灰白5Y7/1	
2768	216-1	瓦	軒丸瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	凸: ナデ 凹: 布目痕、ケズリ	にぶい橙7.5YR7/4	端面ヘラ切り
2769	214-1	瓦	丸瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	凸: ヘラナデ、ナデ 凹: 布目痕	にぶい黄橙10YR7/4	端面ヘラ切り
2770	214-3	瓦	平瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	凸: ナデ 凹: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	端面ヘラ切り
2771	214-2	瓦	平瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕	黄灰2.5Y6/1	
2772	214-4	瓦	平瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕	灰白2.5Y8/2	焼成やや不良



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2773	215-1	瓦	平瓦	10-1	-	表土	小片	-	-	-	凸: ナデ 凹: 布目痕、ケズリ	灰白N7/	端面ヘラ切り
2774	683-2	土師器	椀	11-2 上層	〜N24	SB611038-Na8柱 痕	口縁部 8/12	14.4	-	4.8	内: 工具ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	
2775	732-2	土師器	甕	11-2 上層	〜P20	SB611043-Na7	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	調査時は〜P20-P1
2776	732-3	土師器	杯	11-2 上層	〜020	SB611043-Na9掘 形	体部 小片	-	-	-	内: 放射状暗文、螺旋状暗文 外: ケズリ	橙5YR7/6	
2777	732-1	土師器	甕	11-2 上層	〜020	SB611043-Na9掘 形	口縁部 1/12	18.8	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
2778	736-1	瓦	平瓦	11-3 上層	♯-J15	SB611073-Na5	-	-	-	-	凸: 網目タタキ 凹: 布目痕	灰N5/	調査時は〜J15-P3
2779	680-5	黒色土 器	椀	11-3 上層	♯-J15	SB611073-Na6	高台部 3/12	-	高台部 5.6	-	内: 内螺旋状暗文 (左回り)、ミガキ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	A類 調査時は〜J15-P5
2780	681-3	土師器	甕	11-3 上層	♯-K15	SB611073-Na7	口縁部 2/12	12.2	-	-	内: 工具ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	調査時は〜K15-P1
2781	681-1	土師器	甕	11-3 上層	♯-K15	SB611073-Na7	口縁部 1/12	20.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	調査時は〜K15-P1
2782	679-2	土師器	甕	11-3 上層	♯-K15	Pit1	口縁部 1/12	23.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
2783	736-5	灰軸陶 器	椀	11-3 上層	♯-K14	SB611073-Na9	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰5Y5/1	調査時は〜K14-P1
2784	737-2	土師器	椀	11-3 上層	♯-J14	SB611074-Na2掘 形	口縁部 1/12	14.8	-	4.6	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	
2785	163-6	須恵器	蓋	12-4	♯-L14	Pit6	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
2786	736-4	縄文土 器	深鉢?	11-3 上層	♯-J17	SB611075-Na4	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突、ナデ	灰褐7.5YR4/2	刺突は竹管か 調査時は〜J17-P4
2787	836-4	縄文土 器	深鉢?	11-5	♯-J17	Pit4	底部 2/12	-	7.2	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	4471と重複掲載
2788	735-1	土師器	甕	11-3 上層	♯-J16	SB611077-Na3	口縁部 2/12	22.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	調査時は〜J16-P8
2789	737-7	土師器	甕	11-5	♯-J16	SB611077-Na4掘 形	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	調査時は〜J16-P2
2790	680-3	土師器	皿	11-3 上層	♯-J11	SB611080-Na3	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	調査時は〜J11-P3
2791	680-4	土師器	皿	11-3 上層	♯-J11	SB611080-Na3	口縁部 2/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	調査時は〜J11-P3
2792	737-6	土師器	杯	11-3 上層	♯-J13	SB611081-Na3掘 形	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙7.5YR7/6	調査時は〜J13-P1
2793	677-7	陶器	甕	11-3 上層	♯-I14・15	SK611005	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰N5/	常滑
2795	677-4	土師器	甕	11-3 上層	♯-K10	SK611007	体部 2/12	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ケズリ、ハケメ	にぶい橙2.5YR6/4	
2796	677-5	土師器	皿	11-3 上層	♯-I15	SK611009	口縁部 1/12	9.4	-	1.5	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
2797	670-2	土師器	椀	11-3 上層	♯-J16・17	SK611020	口縁部 1/12	14.4	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
2798	670-1	土師器	椀	11-3 上層	♯-J16・17	SK611020	-	-	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙5YR7/4	
2799	726-3	製塩土 器	-	11-3 上層	♯-J16・J17	SK611020	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙2.5YR7/6	志摩式
2800	671-3	土師器	杯	11-3 上層	♯-J16	SK611022	口縁部 1/12	13.2	-	2.7	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
2801	658-1	土師器	杯	11-3 上層	-	SK611022	口縁部 1/12	15.9	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	
2802	671-1	土師器	甕	11-3 上層	-	SK611022	口縁部 2/12	18.4	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/4	
2803	673-6	土師器	甕	11-3 上層	♯-J16	SK611022	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	灰黄褐10YR6/2	
2804	671-4	土師器	甕	11-3 上層	-	SK611022	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
2805	672-3	ロクロ 土師器	皿	11-3 上層	-	SK611022	底部 7/12	-	3.3	-	外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
2806	726-4	製塩土 器	-	11-3 上層	-	SK611022	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
2807	672-5	灰軸陶 器	椀	11-3 上層	♯-J16	SK611022	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
2808	671-2	灰軸陶 器	椀	11-3 上層	-	SK611022	高台部 1/12	-	高台部 6.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
2809	672-4	灰軸陶 器	椀	11-3 上層	-	SK611022	高台部 1/12	-	5.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
2810	670-8	灰軸陶 器	椀	11-3 上層	-	SK611022	高台部 1/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
2812	658-4	土師器	杯	11-3 上層	♯-I18	SK611024	口縁部 1/12	15.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙2.5YR6/8	
2813	677-6	土師器	杯	11-3 上層	♯-I18	SK611024	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
2814	658-3	灰軸陶 器	椀	11-3 上層	♯-I18	SK611024	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白N7/	
2815	658-2	土製品	不明土 製品	11-3 上層	♯-I18	SK611024	6/12 以下	-	径 0.7	-	ナデ	浅黄橙10YR8/3	3.7g
2816	673-3	土師器	杯	11-3 上層	♯-J13	SK611035	口縁部 3/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
2817	673-2	土師器	杯	11-3 上層	♯-J13	SK611035	口縁部 6/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2818	673-4	土師器	杯	11-3 上層	♯-J13	SK611035	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/6	
2819	673-7	土師器	甕	11-3 上層	♯-J13	SK611035	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
2820	726-2	製塩土 器	-	11-3 上層	♯-J13	SK611035	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
2821	741-5	縄文土 器	深鉢	11-3 上層	♯-J17	SK611036	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	3本沈線

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2822	677-2	土師器	甕	11-3 上層	㊦-J10・K10	SZ611006	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
2823	677-3	土師器	甕	11-3 上層	㊦-J10・K10	SZ611006	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
2824	677-1	土師器	瓶	11-3 上層	㊦-K11・J11	SZ611006	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
2825	669-4	山茶椀	椀	11-3 上層	㊦-J20	SR611076	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
2826	452-1	縄文土 器	深鉢	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: 条痕、ナデ 外: 条痕	浅黄橙7.5YR8/4	
2827	431-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	6.6	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2828	464-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	12.4	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	下層
2829	417-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 3/12	12.8	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
2830	418-8	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 3/12	13.0	-	2.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
2831	463-7	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 4/12	13.2	-	3.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
2832	472-7	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	下層
2833	468-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	13.6	-	2.9	内: 右放射状暗文 外: ヘラクレスリ	橙7.5YR7/6	下層
2834	429-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.9	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2835	420-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J14	SD611001	口縁部 3/12	13.7	-	3.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	
2836	472-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 3/12	14.4	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ	橙7.5YR7/6	下層
2837	433-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	14.4	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	
2838	434-6	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 1/12	14.6	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙2.5YR7/8	下層
2839	641-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 3/12	14.6	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	底部外面に墨書、判読不明
2840	430-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	15.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
2841	434-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 1/12	15.6	-	3.2	内: ナデ 外: ナデ	明赤褐5YR5/6	下層
2842	468-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	17.0	-	3.2	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	下層
2843	487-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001 №23・24	口縁部 6/12	16.0	-	3.0	内: 右放射状暗文 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2844	487-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001№22	口縁部 5/12	16.0	-	3.2	内: 右放射状暗文 外: ナデ	橙5YR6/6	線刻
2845	468-8	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	16.1	-	3.1	内: 左放射状暗文 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	下層
2846	434-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 2/12	11.7	-	2.9	内: ナデ 外: ユビオサエ、工具ナデ	橙5YR7/6 浅黄橙10YR8/4	
2847	462-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
2848	422-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	12.4	-	2.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2849	678-5	土師器	杯	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 2/12	12.2	-	2.5	内: ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	
2850	420-8	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 5/12	13.0	-	2.6	内: 外螺旋状暗文、右放射状暗文 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	
2851	424-6	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	2.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2852	424-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	3.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	
2853	462-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 2/12	13.0	-	2.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
2854	465-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 5/12	13.0	-	3.1	内: 右放射状暗文、内螺旋状暗文 外: ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
2855	432-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	14.0	-	2.7	内: 右放射状暗文、外螺旋状暗文 外: ユビオサエ	橙5YR7/6	
2856	464-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
2857	425-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.0	-	2.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
2858	427-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	12.8	-	2.5	内: ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
2859	421-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2860	417-7	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 4/12	13.2	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2861	469-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 5/12	13.0	-	3.0	内: 工具ナデ 外: ハケメ	橙5YR6/6	下層
2862	470-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 5/12	13.4	-	3.0	内: 左放射状暗文、内螺旋状暗文 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
2863	418-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 3/12	13.2	-	2.6	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2864	486-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J19	SD611001№34	口縁部 11/12	13.4	-	3.3	内: 左放射状暗文 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	
2865	462-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 3/12	13.4	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
2866	420-9	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.4	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/8	
2867	424-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.0	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2868	419-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 5/12	13.6	-	2.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2869	418-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 2/12	13.6	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2870	458-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 5/12	13.6	-	3.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	下層
2871	427-6	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.6	-	2.7	内:外螺旋状暗文 外:ナデ	橙5YR7/6	
2872	434-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 1/12	13.9	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
2873	424-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
2874	462-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 3/12	14.0	-	3.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	下層
2875	461-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	14.0	-	2.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
2876	471-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	15.6	-	2.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
2877	425-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	14.0	-	2.5	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	
2878	461-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 7/12	14.2	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/8	下層
2879	461-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	14.0	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
2880	466-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 4/12	14.0	-	2.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
2881	469-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	14.4	-	3.0	内:左放射状暗文 外:ケズリ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
2882	432-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	14.6	-	2.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	
2883	465-6	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	15.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙7.5YR6/6	下層
2884	468-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	15.4	-	3.0	内:右放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	下層
2885	461-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 3/12	15.2	-	3.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	下層
2886	428-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	15.0	-	2.7	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2887	431-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	15.4	-	3.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
2888	490-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001Na15	口縁部 8/12	15.8	-	3.9	内:右放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2889	431-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	16.2	-	2.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	黄橙7.5YR8/8	
2890	426-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	17.0	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2891	460-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	18.0	-	-	内:右放射状暗文 外:ナデ	橙5YR6/6	下層
2892	464-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	11.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
2893	430-6	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	9.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
2894	416-2	土師器	杯	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 1/12	12.8	-	3.0	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2895	422-7	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2896	432-6	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 4/12	13.0	-	3.1	内:左放射状、内螺旋状、「×」字暗文 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	底部外面に墨書「井」か
2897	422-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	
2898	470-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17・18	SD611001	口縁部 2/12	13.6	-	2.9	内:左放射状暗文 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	下層
2899	486-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001Na33	口縁部 6/12	13.7	-	3.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	
2900	470-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 4/12	13.2	-	2.8	内:右放射状、内螺旋状暗文 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	下層
2901	415-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 2/12	13.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
2902	426-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	2.5	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2903	420-7	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 5/12	13.3	-	2.5	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙10YR8/4	上層
2904	427-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.9	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2905	416-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 2/12	13.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/8	
2906	423-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.6	-	3.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2907	678-6	土師器	杯	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 1/12	13.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR6/6	
2908	433-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	13.9	-	2.4	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2909	428-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	13.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙7.5YR8/6	
2910	424-7	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 4/12	14.0	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2911	421-3	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	12.0	-	2.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2912	435-1	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 4/12	13.4	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2913	432-5	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	14.3	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
2914	429-4	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 4/12	14.1	-	2.8	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/8	
2915	430-7	土師器	杯	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	14.2	-	2.7	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2916	435-4	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 2/12	14.6	-	2.4	内:右放射状暗文 外:ユビオサエ	橙2.5YR6/8	
2917	418-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 2/12	14.4	-	2.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
2918	467-1	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 2/12	14.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	橙7.5YR7/6	下層
2919	417-6	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 1/12	14.8	-	2.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	
2920	435-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	
2921	470-3	土師器	椀	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 1/12	15.2	-	3.1	内:右放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR6/6	下層
2922	415-8	土師器	杯	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	口縁部 6/12	16.0	-	3.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
2923	435-7	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 2/12	15.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	
2924	492-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001No.9	口縁部 1/12	16.8	-	3.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2925	468-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
2926	421-6	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	12.0	-	2.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2927	435-8	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 1/12	12.4	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
2928	430-8	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	12.6	-	2.5	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	上層
2929	415-6	土師器	杯	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	口縁部 1/12	12.8	-	2.5	内:右放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
2930	420-6	土師器	椀	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	2.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
2931	458-7	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 4/12	14.4	-	2.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
2932	419-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 5/12	13.4	-	2.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
2933	425-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	14.0	-	2.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2934	466-4	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17・18	SD611001	口縁部 2/12	14.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	下層
2935	422-1	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 3/12	14.0	-	2.7	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2936	432-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	14.7	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2937	464-6	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	14.7	-	2.6	内:ナデ 外:ケズリ、ナデ	橙2.5YR6/8	下層
2938	463-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 3/12	14.4	-	3.1	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	下層
2939	493-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001No.7	口縁部 1/12	14.8	-	2.8	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
2940	678-4	土師器	杯	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 3/12	15.0	-	-	内:ナデ 外:ヨコナデ	橙2.5YR6/6	外面剥離
2941	494-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J14・K14	SD611001No.1	口縁部 3/12	15.8	-	2.4	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2942	423-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	16.2	-	2.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2943	425-7	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 3/12	16.0	-	2.8	内:左放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	
2944	420-1	土師器	杯	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	口縁部 1/12	12.8	-	2.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	焼成不良
2945	435-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 5/12	12.6	-	3.3	内:左放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
2946	465-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	14.0	-	3.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	下層
2947	494-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-K14	SD611001No.3	口縁部 2/12	13.4	-	2.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/1	
2948	417-4	土師器	椀	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 2/12	15.4	-	3.1	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	灰白2.5YR8/2	
2949	423-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.6	-	3.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
2950	415-4	土師器	杯	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	口縁部 2/12	11.2	-	2.7	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2951	458-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 2/12	12.0	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
2952	423-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	12.6	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	橙7.5YR7/6	
2953	429-5	土師器	椀	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 5/12	12.6	-	3.0	内:外螺旋状暗文 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2954	430-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 2/12	12.6	-	2.9	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR6/6	
2955	468-9	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	12.2	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	下層
2956	464-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 7/12	12.9	-	2.8	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	下層
2957	416-1	土師器	杯	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	口縁部 10/12	12.7	-	2.9	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR6/8	内外面摩滅
2958	432-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 3/12	12.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2959	421-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.0	-	2.8	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	
2960	417-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 2/12	12.8	-	2.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/8	断割
2961	424-8	土師器	椀	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.0	-	3.5	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	
2962	458-4	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 5/12	13.4	-	2.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR6/6	下層

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
2963	492-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001No.9	口縁部 4/12	13.0	-	3.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/6	
2964	466-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 7/12	13.4	-	3.4	内:ナデ? 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	下層
2965	417-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 1/12	13.8	-	3.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	断割
2966	431-2	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 3/12	13.8	-	3.2	内:ナデ 外:ヘラケズリ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2967	430-1	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	14.6	-	3.3	内:ナデ、スス付着 外:ケズリ?	橙7.5YR6/6	
2968	431-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 3/12	15.2	-	3.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2969	421-4	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	15.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2970	460-3	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	17.0	-	3.5	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/8	下層
2971	678-3	土師器	杯	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 2/12	18.4	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
2972	428-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	18.0	-	4.0	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2973	433-6	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:右放射状暗文 外:ナデ	橙5YR7/6	
2974	433-4	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:左放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2975	463-5	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:左放射状暗文 外:ヨコナデ	橙2.5YR6/8	下層
2976	432-7	土師器	杯	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:左放射状暗文、内螺旋状暗文 外:工具ナデ?	橙5YR6/8	
2977	469-3	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 5/12	13.0	-	3.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
2978	425-8	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.6	-	3.4	内:右放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
2979	464-4	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 3/12	13.6	-	3.2	内:右放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
2980	425-6	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	15.0	-	3.0	内:左放射状暗文 外:ケズリ	橙5YR7/6	
2981	466-2	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 3/12	14.8	-	3.0	内:左放射状暗文、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
2982	486-3	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001No.31	口縁部 1/12	16.0	-	3.4	内:左放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
2983	470-5	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	15.4	-	2.8	内:内螺旋状暗文 外:ケズリ	橙5YR6/6	下層
2984	422-8	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:右放射状暗文 外:ヨコナデ	にぶい褐7.5YR6/3	
2985	434-3	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 1/12	15.8	-	-	内:左放射状暗文 外:ナデ	橙5YR7/6	
2986	420-3	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 4/12	16.7	-	3.8	内:右放射状暗文 外:ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
2987	417-5	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 3/12	16.4	-	4.4	内:右放射状暗文 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
2988	463-6	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	16.8	-	-	内:放射状暗文 外:ユビオサエ	橙5YR7/8	下層
2989	487-6	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	16.4	-	5.0	内:左・右放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ミガキ、ケズリ	橙5YR6/6	No.20・21周辺
2990	487-3	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001No.25	口縁部 4/12	17.2	-	4.0	内:ナデ 外:ケズリ?、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2991	468-6	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 4/12	17.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/6	下層
2992	465-2	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 2/12	17.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、工具ナデ?	にぶい黄橙10YR7/4	下層
2993	472-6	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 1/12	17.8	-	-	内:放射状暗文 外:ケズリ、ユビオサエ	橙5YR7/8	下層
2994	678-8	土師器	碗	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 1/12	19.8	-	-	内:放射状暗文 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
2995	431-7	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	19.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
2996	469-1	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 3/12	22.0	-	6.2	内:右放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
2997	431-6	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	24.8	-	-	内:ナデ 外:工具ナデ?、粘土紐接合痕	黄橙7.5YR7/8	
2998	491-4	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J15	SD611001No.14	口縁部 10/12	18.6	-	4.5	内:右・左放射状暗文 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
2999	458-1	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J14	SD611001	口縁部 3/12	21.0	-	4.6	内:ナデ 外:ナデ	橙7.5YR7/6	内外面摩滅、下層
3000	427-1	土師器	碗	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	高台部 3/12	-	高台部 10.2	-	内:内螺旋状暗文 外:ミガキ、粘土紐接合痕	橙5YR6/8	
3001	421-1	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 5/12	15.0	-	2.1	内:外螺旋状暗文 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
3002	487-4	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J17	SD611001No.26	口縁部 7/12	16.4	-	2.2	内:右放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
3003	428-4	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.6	-	1.8	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
3004	428-1	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	15.5	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
3005	460-2	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 3/12	17.0	-	2.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
3006	427-5	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	17.8	-	2.1	内:ナデ 外:ナデ、ケズリ?	橙5YR7/6	
3007	426-3	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 3/12	20.0	-	1.7	内:ナデ 外:ケズリ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
3008	415-1	土師器	皿	11-3 上層	㌉-K12	SD611001	口縁部 2/12	12.7	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
3009	422-2	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3010	422-3	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
3011	458-5	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 4/12	15.7	-	2.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
3012	678-2	土師器	皿	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 2/12	16.0	-	1.6	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
3013	459-3	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 1/12	17.0	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
3014	426-2	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 1/12	17.0	-	2.1	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
3015	429-2	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.7	-	2.1	内:ナデ 外:ヘラクズリ	橙5YR6/6	
3016	430-3	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 2/12	14.8	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/8	
3017	424-1	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 2/12	15.0	-	2.3	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/8	
3018	459-2	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	2.5	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
3019	435-6	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J18	SD611001	口縁部 1/12	15.4	-	1.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
3020	472-1	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J18	SD611001	口縁部 2/12	15.5	-	1.8	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	下層
3021	471-3	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 3/12	16.0	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
3022	494-4	土師器	皿	11-3 上層	ホ-K14	SD611001No.3	口縁部 1/12	16.6	-	1.6	内:ナデ、油煙痕 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
3023	463-4	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 3/12	16.6	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
3024	678-1	土師器	皿	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 3/12	16.8	-	2.5	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
3025	415-5	土師器	皿	11-3 上層	ホ-K14	SD611001	口縁部 2/12	17.0	-	1.5	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
3026	487-5	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001No.29	口縁部 6/12	17.0	-	2.4	内:右放射状暗文 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
3027	472-5	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J18	SD611001	口縁部 2/12	17.6	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
3028	460-5	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 2/12	18.0	-	1.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
3029	423-1	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 1/12	17.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
3030	424-5	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 2/12	15.0	-	1.8	内:内螺旋状暗文 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐5YR5/6	
3031	467-4	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 1/12	15.4	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
3032	472-8	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J18	SD611001	口縁部 3/12	15.7	-	2.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
3033	466-6	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/4	下層
3034	418-1	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 1/12	15.6	-	2.3	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
3035	493-3	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001No.7	口縁部 1/12	15.8	-	1.8	内:内螺旋状暗文 外:ナデ	橙5YR7/6	
3036	418-6	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 2/12	14.8	-	2.1	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
3037	425-5	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
3038	491-2	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001No.10	口縁部 7/12	16.2	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/8	
3039	468-4	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 3/12	16.3	-	2.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
3040	431-8	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 5/12	16.4	-	1.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
3041	490-3	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001 No.17・18	口縁部 8/12	16.8	-	2.5	内:放射状暗文 外:ユビオサエ	橙2.5YR7/8	
3042	470-7	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 3/12	16.6	-	2.5	内:内螺旋状暗文 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
3043	459-1	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 3/12	17.0	-	2.1	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
3044	469-2	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 4/12	16.8	-	2.5	内:左放射状暗文 外:ケズリ、ナデ	橙5YR6/6	下層
3045	460-1	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 9/12	17.0	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/8	下層
3046	458-6	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 4/12	16.8	-	2.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
3047	435-3	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J18	SD611001	口縁部 1/12	16.6	-	1.8	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕、	橙5YR7/6	底部外面に線刻
3048	463-2	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 3/12	17.0	-	2.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	褐灰10YR5/1	下層
3049	433-1	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J17	SD611001	口縁部 1/12	17.4	-	1.4	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	
3050	420-4	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 5/12	17.8	-	2.0	内:右放射状暗文 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	上層
3051	418-7	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 1/12	18.4	-	1.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
3052	678-7	土師器	皿	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 小片	-	-	2.2	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
3053	427-2	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 1/12	12.6	-	2.1	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
3054	461-4	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J16	SD611001	口縁部 2/12	14.0	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/8	下層
3055	418-2	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001	口縁部 1/12	14.6	-	1.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
3056	491-3	土師器	皿	11-3 上層	ホ-J15	SD611001No.16	口縁部 4/12	15.4	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3057	430-4	土師器	皿	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 2/12	15.8	-	2.0	内：内螺旋状暗文 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
3058	467-2	土師器	皿	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	1.7	内：内螺旋状暗文 外：ユビオサエ	橙7.5YR6/6	下層
3059	422-6	土師器	皿	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	1.9	内：右放射状暗文 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
3060	416-5	土師器	皿	11-3 上層	ト-K14	SD611001	口縁部 5/12	17.0	-	2.2	内：放射暗文 外：ケズリ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
3061	470-6	土師器	皿	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.2	-	2.4	内：螺旋暗文 外：ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
3062	471-1	土師器	皿	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 3/12	16.0	-	2.0	内：ナデ 外：ユビオサエ	橙7.5YR6/6	下層
3063	472-3	土師器	皿	11-3 上層	ト-J18	SD611001	口縁部 2/12	16.8	-	2.3	内：ナデ 外：ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	下層
3064	472-4	土師器	皿	11-3 上層	ト-J18	SD611001	口縁部 2/12	17.0	-	2.2	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
3065	466-3	土師器	皿	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 2/12	17.4	-	2.2	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	下層
3066	415-7	土師器	皿	11-3 上層	ト-K14	SD611001	口縁部 1/12	17.6	-	1.8	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
3067	434-1	土師器	皿	11-3 上層	ト-J18	SD611001	口縁部 1/12	21.6	-	2.0	内：ナデ 外：ナデ	橙5YR7/6	
3068	463-1	土師器	皿	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 3/12	16.6	-	2.2	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	下層
3069	471-2	土師器	皿	11-3 上層	ト-J17	SD611002	底部 3/12	-	8.8	-	内：ナデ 外：ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	下層
3070	433-5	土師器	皿	11-3 上層	ト-J18	SD611001	体部 小片	-	-	-	内：内螺旋状暗文、「×」字暗文？ 外：ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR7/8	
3071	470-8	土師器	皿	11-3 上層	ト-J17	SD611001	底部 3/12	-	13.8	-	内：内螺旋状暗文（右回り）、ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	下層
3072	453-3	土師器	皿	11-3 上層	ト-J18	SD611001	高台部 1/12	-	高台部 10.0	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	橙5YR6/6	接合に伴うキザミ
3073	486-1	土師器	蓋	11-3 上層	ト-J17	SD611001No.30	口縁部 7/12	17.9	-	-	内：螺旋状暗文 外：ケズリ、ハケメ	橙5YR7/6	
3074	465-3	土師器	蓋	11-3 上層	ト-J16	SD611001	天井部 2/12	-	-	-	内：内螺旋状暗文 外：ミガキ、ハケメ	橙5YR6/6	下層
3075	421-7	土師器	高杯	11-3 上層	ト-J16	SD611001	杯部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ケズリ、ナデ	橙5YR6/6	接合に伴うキザミ
3076	452-8	土師器	高杯	11-3 上層	ト-J18	SD611001	杯部 小片	-	-	-	内：ナデ、軸芯痕 外：ナデ	橙7.5YR7/6	
3077	444-5	土師器	高杯	11-3 上層	ト-J16	SD611001	脚部 3/12	-	-	-	内：ナデ、ユビオサエ 外：ハケメ	黄橙7.5YR8/8	
3078	471-7	土師器	高杯	11-3 上層	ト-J17・18	SD611001	脚部 3/12	-	-	-	内：ナデ、ユビオサエ 外：ハケメ、ヨコナデ	橙5YR7/8	接合に伴うキザミ、下層
3079	453-5	土師器	高杯	11-3 上層	ト-K12	SD611001	脚部 小片	-	-	-	内：ナデ、しぼり痕 外：ケズリ（面取り）	橙7.5YR6/6	フイゴ羽口に転用
3080	415-2	ロクロ 土師器	皿	11-3 上層	ト-K13	SD611001	底部 7/12	-	4.7	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/4	
3081	481-5	土師器	甕	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 3/12	12.5	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	下層
3082	489-2	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001No.21	口縁部 4/12	12.6	-	8.9	内：工具ナデ、ユビオサエ 外：ハケメ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	底部外面にへら書「大」
3083	482-6	土師器	甕	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 1/12	12.6	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	下層
3084	446-4	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.4	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄褐10YR6/3	
3085	448-3	土師器	甕	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 5/12	13.6	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	にぶい橙5YR6/3	
3086	447-3	土師器	甕	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 2/12	15.7	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ、粘土紐接合痕	橙2.5YR7/6	
3087	448-2	土師器	甕	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 2/12	16.0	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	灰褐7.5YR6/2	
3088	452-7	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
3089	453-4	土師器	甕	11-3 上層	ト-J18	SD611001	口縁部 1/12	16.8	-	-	内：ナデ、ハケメ 外：ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3090	485-4	土師器	甕	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 5/12	16.0	-	-	内：ハケメ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR6/4	
3091	477-4	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 2/12	17.2	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ、粘土紐接合痕	灰黄褐10YR6/2	下層
3092	477-2	土師器	甕	11-3 上層	ト-J15	SD611001	口縁部 3/12	17.4	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/3	下層
3093	443-3	土師器	甕	11-3 上層	ト-J12	SD611001	口縁部 1/12	16.8	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
3094	443-5	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 3/12	17.0	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
3095	443-2	土師器	甕	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 2/12	17.0	-	-	内：ハケメ、煤付着 外：ハケメ	淡黄橙2.5YR7/3	
3096	494-1	土師器	甕	11-3 上層	ト-J14・K14	SD611001No.2	口縁部 5/12	17.4	-	-	内：ケズリ、ハケメ 外：ケズリ、ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
3097	487-7	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.4	-	-	内：工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	にぶい橙5YR7/4	No.20・21周辺
3098	443-6	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 2/12	19.0	-	-	内：ハケメ 外：ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
3099	493-1	土師器	甕	11-3 上層	ト-J15	SD611001No.7	口縁部 4/12	17.6	-	14.0	内：ケズリ、工具ナデ、粘土紐接合痕 外：ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	
3100	486-2	土師器	甕	11-3 上層	ト-J17	SD611001No.32	口縁部 4/12	16.8	-	13.5	内：ケズリ、ハケメ 外：ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙2.5YR6/4	
3101	449-2	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	18.0	-	-	内：工具ナデ 外：ハケメ	にぶい橙5YR6/4	
3102	477-3	土師器	甕	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 2/12	19.2	-	-	内：ハケメ、ヨコナデ 外：ハケメ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	下層
3103	473-1	土師器	甕	11-3 上層	ト-J18	SD611001	口縁部 5/12	19.6	-	-	内：ハケメ、粘土紐接合痕 外：ハケメ	にぶい橙5YR7/4	下層

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3104	480-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	20.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	下層
3105	453-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 1/12	20.5	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	橙5YR6/6	
3106	443-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	22.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
3107	487-8	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 2/12	15.6	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
3108	443-4	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 2/12	15.4	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
3109	475-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 2/12	16.0	-	-	内:ケズリ、ハケメ 外:ナデ、ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	下層
3110	473-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 5/12	17.0	-	-	内:ケズリ、ハケメ 外:ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	下層
3111	450-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 7/12	20.0	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
3112	483-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	24.8	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	橙5YR7/6	下層
3113	474-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	24.9	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	下層
3114	446-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	口縁部 2/12	24.6	-	-	内:工具ナデ、ハケメ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
3115	446-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	口縁部 1/12	25.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
3116	447-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	24.0	-	-	内:工具ナデ、ハケメ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
3117	485-3	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 1/12	26.0	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
3118	447-5	土師器	甕	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	口縁部 1/12	18.8	-	-	内:ケズリ、工具ナデ 外:ケズリ、ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
3119	450-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 3/12	25.6	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
3120	477-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 3/12	26.0	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	下層
3121	444-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	26.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
3122	442-3	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	26.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/4	
3123	442-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	26.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
3124	456-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	口縁部 1/12	28.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
3125	449-4	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	30.6	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
3126	448-4	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	33.0	-	-	内:工具ナデ、ケズリ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/4	
3127	442-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 1/12	28.0	-	-	内:ハケメ、工具ナデ、ケズリ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
3128	485-5	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR6/3	
3129	474-3	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	下層
3130	474-4	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	下層
3131	452-5	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
3132	482-5	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17・18	SD611001	頸部 2/12	頸部 12.0	-	-	内:ケズリ、工具ナデ粘土紐接合痕 外:ケズリ、ハケメ	明褐灰7.5YR7/2	下層
3133	474-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	体下部 6/12	-	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	灰黄褐10YR4/2	下層
3134	473-3	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	底部 6/12	-	-	-	内:ケズリ、ハケメ 外:ケズリ、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	下層
3135	448-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	頸部 2/12	頸部 16.0	-	-	内:ケズリ、工具ナデ 外:ユビオサエ、ケズリ、ハケメ	灰黄褐10YR6/2	
3136	446-6	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:ハケメ、ケズリ 外:ケズリ、ハケメ	にぶい褐7.5YR6/3	
3137	494-2	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J14・J15	SD611001No.4	体部 小片	-	-	-	内:ケズリ、ハケメ 外:ケズリ、ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
3138	473-4	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 6/12	-	-	-	内:ケズリ、工具ナデ 外:ケズリ、ナデ、ハケメ	にぶい橙5YR6/4	下層
3139	480-3	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 4/12	-	16.0	-	内:ケズリ、ナデ、粘土紐接合痕 外:ケズリ、ナデ、ハケメ	浅黄橙10YR8/3	下層
3140	493-5	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J14・J15	SD611001	底部 完存	-	-	-	内:工具ナデ 外:ケズリ、ナデ	褐灰7.5YR4/1	取り上げNo.4
3141	471-5	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17・18	SD611001	底部 5/12	-	4.6	-	内:ケズリ 外:ケズリ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	下層
3142	471-6	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17・18	SD611001	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ケズリ	にぶい黄橙10YR6/3	下層 底部外面に線刻
3143	444-6	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	底部外面に線刻
3144	475-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001No.11	口縁部 2/12	43.0	-	-	内:ケズリ、ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	下層
3145	444-1	土師器	甕?	11-3 上層	㌉-J12	SD611001	口縁部 1/12	24.4	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	杯の可能性あり 内外面摩滅
3146	444-7	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
3147	480-1	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	口縁部 2/12	26.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/4	下層
3148	452-6	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	把手 完存	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	
3149	483-5	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	把手 完存	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	下層
3150	483-4	土師器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	把手基 部残存	-	-	-	内:ハケメ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	下層



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3151	446-5	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 3/12	18.8	-	-	内:ケズリ、ナデ 外:ケズリ、ハケメ	橙5YR7/6	
3152	482-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 1/12	19.2	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	橙7.5YR7/6	下層
3153	482-4	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 2/12	20.2	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	橙5YR7/6	下層
3154	482-2	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 1/12	20.8	-	-	内:ナデ、ハケメ 外:ハケメ	橙5YR7/6	下層
3155	469-6	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 1/12	20.8	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	橙5YR6/6	下層
3156	444-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 1/12	21.2	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	黄橙7.5YR7/8	
3157	483-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J18	SD611001	口縁部 1/12	21.6	-	-	内:工具ナデ 外:ケズリ?、ハケメ	橙5YR7/6	下層
3158	452-2	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J18	SD611001	口縁部 1/12	21.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	内外面摩滅
3159	442-4	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J15	SD611001	口縁部 1/12	22.4	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
3160	483-2	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	23.2	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	橙5YR7/6	下層
3161	452-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	22.8	-	-	内:工具ナデ? 外:ハケメ	橙7.5YR7/6	内外面摩滅
3162	453-1	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	26.0	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	橙5YR7/6	
3163	446-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-K14	SD611001	口縁部 1/12	28.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
3164	481-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	橙5YR7/6	下層
3165	465-4	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ? 外:ハケメ	橙7.5YR7/6	下層
3166	482-1	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	22.3	11.0	6.9	内:工具ナデ 外:ケズリ	橙2.5YR7/8	下層
3167	449-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-K14	SD611001	口縁部 1/12	20.0	11.0	8.5	内:ナデ、工具ナデ 外:ケズリ?、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
3168	491-1	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J15	SD611001No.13	口縁部 3/12	21.0	8.6	7.8	内:工具ナデ 外:ケズリ、ハケメ	橙5YR7/8	
3169	449-1	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J18	SD611001	口縁部 3/12	20.0	8.4	9.3	内:工具ナデ 外:ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	上層
3170	456-2	土師器	鉢	11-3 上層	ト-K14	SD611001	口縁部 1/12	22.6	12.4	9.0	内:ナデ、ケズリ 外:ケズリ、ハケメ	橙5YR7/6	
3171	447-1	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16・J17	SD611001	底部 4/12	-	12.0	-	内:ナデ、ハケメ 外:ケズリ、ハケメ	橙5YR7/6	
3172	451-1	土師器	鉢	11-3 上層	ト-K12	SD611001	口縁部 5/12	23.0	-	-	内:ハケメ 外:ケズリ、ハケメ	橙5YR6/8	
3173	481-1	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	34.4	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	橙5YR7/6	下層
3174	455-1	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	37.6	-	16.4	内:工具ナデ?、ケズリ 外:ハケメ、ケズリ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
3175	481-2	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	24.6	13.8	9.0	内:ナデ 外:ケズリ、ハケメ	浅黄橙10YR8/3	下層
3176	416-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-K14	SD611001	底部 1/12	-	10.8	-	内:ナデ 外:ヘラケズリ	橙5YR6/6	
3177	642-1	土師器	鉢	11-3 下層	ト-J16	SD611001	底部 2/12	-	14.0	-	内:ナデ 外:ケズリ、ハケメ	橙5YR7/6	底部外面に墨書判読不明、下層
3178	445-2	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	底部 3/12	-	10.0	-	内:工具ナデ?、ナデ 外:ケズリ?、ナデ	橙5YR6/6	
3179	444-4	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	底部 2/12	-	15.8	-	内:ナデ、工具ナデ 外:ケズリ、ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
3180	452-4	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	底部 1/12	-	16.0	-	内:工具ナデ 外:ケズリ、ナデ	橙5YR6/6	
3181	464-7	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	底部 1/12	-	16.0	-	内:ハケメ、ナデ 外:ケズリ、ナデ、ハケメ	橙5YR6/8	下層
3182	451-2	土師器	鉢	11-3 上層	ト-K14	SD611001	底部 5/12	-	16.0	-	内:ハケメ 外:ケズリ、ハケメ	橙5YR6/6	
3183	481-4	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ヘラケズリ	橙2.5YR7/8	下層
3184	468-7	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内:工具ナデ、ナデ 外:ケズリ、ハケメ、ナデ	浅黄橙10YR8/4	下層
3185	445-3	土師器	鉢	11-3 上層	ト-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ケズリ、ハケ	暗灰黄2.5Y4/2	
3186	493-4	土師器	壺	11-3 上層	ト-J15	SD611001No.6	口縁部 5/12	8.3	-	9.0	内:工具ナデ、ナデ 外:ミガキ、ケズリ (面取り)	橙2.5Y7/8	
3187	459-5	土師器	壺?	11-3 上層	ト-J15	SD611001	底部 2/12	-	8.8	-	外:ハケメ、ナデ	橙5YR6/6	内面摩滅のため不明下層
3188	476-1	土師器	横瓶	11-3 上層	ト-J16	SD611001	頸部 1/12	11.4	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	淡橙5YR8/4	下層
3189	467-3	黒色土 器	椀	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 小片	30.0	-	-	内:ミガキ、暗文 外:ミガキ、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	A類 下層
3190	459-4	黒色土 器	椀	11-3 上層	ト-J15	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ミガキ、暗文 外:ヨコナデ、ナデ	橙7.5YR6/6	A類 下層
3191	417-8	黒色土 器	椀	11-3 上層	ト-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	A類
3192	445-1	土製品	竈	11-3 上層	ト-J17	SD611001	掛口部 1/12	25.0	-	-	内:ハケメ、ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	移動式
3193	703-3	製塩土 器	-	11-3 上層	ト-J17	SD611001	口縁部 3/12	12.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3194	716-4	製塩土 器	-	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 1/12	12.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3195	716-3	製塩土 器	-	11-3 上層	ト-J16	SD611001	口縁部 2/12	12.4	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3196	697-2	製塩土 器	-	11-3 上層	ト-J15	SD611001	口縁部 2/12	14.0	12.4	6.0	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3197	716-6	製塩土 器	-	11-3 上層	ト-J15	SD611001	口縁部 2/12	14.0	13.0	5.5	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3198	716-1	製塩土器	-	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 2/12	14.6	12.0	6.5	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/8	志摩式
3199	710-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ハケメ、ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3200	697-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 2/12	16.0	15.0	5.8	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3201	691-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	17.0	17.0	5.8	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3202	694-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 1/12	18.8	19.0	5.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3203	717-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.3	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/8	志摩式
3204	722-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001No.27	口縁部 小片	-	-	5.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐2.5YR5/6	志摩式
3205	690-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.2	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
3206	698-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.3	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR7/8	志摩式
3207	687-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.8	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、靱殻痕	橙5YR6/6	志摩式
3208	688-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	赤橙10R6/2	志摩式
3209	712-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
3210	686-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	志摩式
3211	712-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3212	703-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	明赤褐5YR5/6	志摩式
3213	717-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	志摩式 No.4周辺
3214	706-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3215	695-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3216	704-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3217	709-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3218	704-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7YR7/4	志摩式
3219	709-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、ハケメ	橙7.5YR7/6	志摩式
3220	719-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ (ハケメ状条線) 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3221	714-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3222	721-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3223	723-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 1/12	14.0	18.0	5.8	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3224	687-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	15.0	15.6	5.6	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3225	722-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001No.27	口縁部 2/12	17.0	17.0	5.6	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐5YR5/6	志摩式
3226	720-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	17.0	16.6	6.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3227	705-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	17.2	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3228	720-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	17.6	-	5.8	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3229	719-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	18.0	17.6	6.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3230	695-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	18.0	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3231	713-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	17.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3232	706-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3233	710-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3234	721-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3235	711-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰褐7.5YR4/2	志摩式
3236	706-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3237	709-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR8/4	志摩式
3238	706-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3239	713-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	12.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3240	713-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	志摩式
3241	702-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 3/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/8	志摩式
3242	711-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	16.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3243	714-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.9	内: ナデ、ユビオサエ、薬圧痕? 外: ナデ、ユビオサエ、靱殻痕?	橙5YR6/6	志摩式
3244	723-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.0	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐5YR5/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3245	700-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.8	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3246	698-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.2	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3247	714-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3248	713-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	志摩式
3249	720-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3250	699-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3251	695-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3252	689-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3253	710-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3254	700-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	志摩式
3255	708-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ	橙5YR7/6	志摩式
3256	701-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3257	701-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰黄褐10YR6/2	志摩式
3258	692-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3259	700-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい赤橙10R6/4	志摩式
3260	723-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3261	686-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	14.8	13.8	5.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3262	700-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 2/12	15.2	16.0	5.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3263	688-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	14.8	15.0	6.1	内: ナデ、工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3264	711-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	15.8	16.0	5.6	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3265	688-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.9	内: 工具ナデ、ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、ナデ	橙5YR7/6	志摩式
3266	691-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.6	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3267	713-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/8	志摩式
3268	698-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.2	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR7/6	志摩式 M.7周辺
3269	690-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.7	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3270	692-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3271	718-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.0	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	志摩式
3272	721-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3273	691-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3274	692-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
3275	692-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3276	715-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3277	720-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3278	710-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	13.0	5.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
3279	695-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明褐7.5YR5/6	志摩式
3280	690-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3281	686-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	12.8	13.2	6.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3282	722-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 2/12	13.0	12.0	6.0	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3283	722-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	13.6	13.4	6.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3284	711-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
3285	724-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 2/12	13.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3286	693-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	14.0	13.8	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3287	693-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	14.0	13.8	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	志摩式
3288	724-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 1/12	13.8	14.0	6.3	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3289	711-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3290	723-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 1/12	14.4	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3291	695-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	14.8	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3292	716-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	15.0	13.6	5.7	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3293	723-9	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 1/12	17.6	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐5YR5/6	志摩式
3294	718-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	志摩式
3295	708-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、工具ナデ?	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3296	718-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	志摩式
3297	689-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3298	707-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3299	689-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	明赤褐5YR5/6	志摩式
3300	709-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3301	718-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/4	志摩式
3302	715-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3303	720-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3304	713-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	志摩式
3305	704-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	12.7	14.2	5.5	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	志摩式
3306	713-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3307	713-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	13.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3308	702-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	13.4	13.6	6.3	内:ナデ、工具ナデ? 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3309	696-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 3/12	14.0	10.8	5.9	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/8	志摩式
3310	704-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3311	711-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	14.4	14.0	5.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3312	705-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	14.2	-	-	内:ハケメ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3313	701-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	14.8	15.0	6.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3314	693-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	淡赤橙2.5YR7/4	志摩式
3315	696-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 1/12	15.0	14.8	5.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3316	702-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	14.8	14.0	6.8	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	志摩式
3317	701-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	15.2	15.0	6.1	内:工具ナデ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3318	688-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.0	16.0	5.8	内:ナデ、工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3319	690-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	16.0	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3320	687-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.8	15.4	5.7	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3321	697-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.6	15.0	5.6	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3322	721-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	15.6	16.8	5.9	内:工具ナデ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3323	704-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.8	15.4	5.3	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3324	696-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	16.4	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	志摩式
3325	710-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 1/12	16.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3326	690-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	16.3	-	-	内:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	志摩式
3327	691-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.4	16.6	6.4	内:ナデ、工具ナデ? 外:ナデ、ユビオサエ、靱殻痕	橙5YR6/6	志摩式
3328	722-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/4	志摩式
3329	705-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	18.0	-	5.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	志摩式
3330	712-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	18.8	18.6	5.2	内:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3331	719-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	20.0	18.8	6.0	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3332	721-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.1	内:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3333	698-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.1	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	志摩式
3334	691-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.0	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕、靱殻痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3335	712-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.8	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3336	712-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/13	14.6	15.0	5.6	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3337	724-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 3/12	14.8	14.6	5.5	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3338	694-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 1/12	15.2	13.0	6.3	内:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐5YR5/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3339	721-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	15.4	15.5	6.1	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3340	696-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 2/12	15.4	15.6	5.0	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	志摩式
3341	710-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.2	14.4	5.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3342	687-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.8	15.6	5.3	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	明赤褐7.5YR5/6	志摩式
3343	722-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001No.27	口縁部 1/12	15.8	19.2	5.9	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3344	686-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	15.4	16.8	5.6	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3345	694-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J19	SD611001	口縁部 1/12	15.8	15.0	5.7	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐5YR5/6	志摩式
3346	723-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.7	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3347	719-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	17.2	16.4	6.0	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3348	694-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	18.0	18.6	6.8	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙2.5Y6/4	志摩式 底部外面に砂付着
3349	689-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 2/12	18.6	18.4	6.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3350	724-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 2/12	18.0	16.2	6.1	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR6/6	志摩式
3351	711-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	18.0	17.6	5.6	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3352	719-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	19.0	18.6	6.3	内: 工具ナデ、ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3353	707-1	製塩土器	-	11-3 上層	-	SD611001	口縁部 1/12	20.8	-	-	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	志摩式
3354	688-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.1	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3355	724-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3356	689-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.9	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3357	698-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.5	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	志摩式
3358	720-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.5	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3359	721-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.6	内: 工具ナデ 外: ナデ	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3360	707-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	6.5	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3361	712-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰黄褐10YR5/2	志摩式
3362	718-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	志摩式
3363	710-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	淡黄橙2.5YR7/4	志摩式
3364	709-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3365	702-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	11.4	13.0	6.8	内: ナデ、工具ナデ? 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3366	703-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	12.6	14.6	6.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3367	700-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	13.2	15.0	6.6	内: ナデ、工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3368	702-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	13.4	14.0	6.8	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3369	686-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 1/12	13.4	15.0	6.1	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3370	694-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	14.2	17.0	6.2	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3371	687-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	13.0	16.2	5.8	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3372	700-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 2/12	14.4	17.0	5.8	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3373	694-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 2/12	13.0	17.0	7.0	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3374	688-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 3/12	13.4	15.3	6.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3375	724-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 1/12	14.4	16.8	5.9	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3376	690-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	16.6	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3377	715-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 1/12	-	17.2	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	志摩式
3378	692-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 2/12	17.5	18.8	5.7	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙2.5YR6/3	志摩式
3379	720-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 5/12	-	19.2	-	内: 工具ナデ (ハケメ状条線) 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3380	686-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 1/12	19.0	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	赤橙10R6/6	志摩式
3381	705-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	5.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	志摩式
3382	704-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	4.6	内: ナデ、工具ナデ (ハケメ状条線) 外: ナデ、ユビオサエ	明赤褐5YR5/6	志摩式
3383	701-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐2.5YR5/6	志摩式 底部外面に砂付着
3384	703-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 1/12	-	13.0	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式 底部外面に砂付着
3385	697-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	底部 2/12	-	13.4	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3386	705-8	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 1/12	-	14.0	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3387	695-8	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 1/12	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3388	693-8	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 1/12	-	14.8	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	志摩式
3389	697-1	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 1/12	-	14.8	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3390	705-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 1/12	-	15.0	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3391	711-3	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	底部 1/12	-	15.6	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3392	704-8	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 1/12	-	16.0	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3393	714-1	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 1/12	-	15.5	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3394	722-8	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001No.27	底部 2/12	-	15.8	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3395	715-3	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 1/12	-	16.0	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3396	701-1	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 1/12	-	17.0	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3397	714-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 1/12	-	17.7	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕、靱殻痕?	明赤褐5YR5/6	志摩式
3398	715-2	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 1/12	-	17.8	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3399	689-2	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 1/12	-	18.4	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/6	志摩式
3400	692-2	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 1/12	-	19.0	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
3401	706-6	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3402	715-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	志摩式
3403	708-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3404	699-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
3405	691-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕、靱殻痕	橙5YR6/6	志摩式
3406	712-1	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙2.5YR6/4	志摩式
3407	699-1	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3408	712-5	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙2.5YR8/3	志摩式
3409	692-7	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3410	693-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい赤褐2.5YR5/4	志摩式
3411	717-7	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3412	699-6	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3413	715-8	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/8	志摩式
3414	705-7	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3415	715-7	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3416	693-3	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3417	699-5	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3418	719-8	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3419	708-6	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3420	708-1	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR8/4	志摩式
3421	707-7	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
3422	708-2	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/4	志摩式
3423	703-5	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、工具ナデ (ハケメ状条線)	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3424	709-2	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	志摩式
3425	707-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3426	703-6	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3427	709-4	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3428	693-1	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3429	717-2	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	淡赤橙2.5YR7/4	志摩式
3430	722-1	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001No.27	底部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕、靱殻痕	にぶい黄橙10YR7/4	志摩式
3431	723-2	製塩土器	-	11-3 上層	-	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐5YR5/6	志摩式
3432	719-6	製塩土器	-	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3433	695-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式 №5周辺
3434	691-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/4	志摩式
3435	719-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
3436	723-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	志摩式
3437	704-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ	橙5YR6/6	志摩式
3438	695-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/4	志摩式
3439	717-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	志摩式
3440	705-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	体部 小片	-	-	-	内：ナデ、工具ナデ？ 外：ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	志摩式
3441	723-1	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐5YR5/6	志摩式
3442	690-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：工具ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3443	693-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい赤橙10YR6/3	志摩式
3444	720-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内：ナデ、ユビオサエ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3445	696-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 2/12	-	13.2	-	内：工具ナデ、ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/4	志摩式
3446	714-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 1/12	-	16.2	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3447	696-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	底部 1/12	-	16.0	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	志摩式
3448	714-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 1/12	-	16.2	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3449	707-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	志摩式
3450	708-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3451	706-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3452	714-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3453	699-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	志摩式
3454	717-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	志摩式
3455	716-5	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 5/12	-	11.8	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3456	706-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 1/12	-	16.2	-	内：工具ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3457	706-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3458	690-7	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：工具ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3459	698-3	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	体部 小片	-	-	-	内：ナデ、粘土紐接合痕 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3460	721-4	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	志摩式
3461	717-8	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3462	710-2	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：工具ナデ 外：ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙2.5YR6/4	志摩式
3463	717-6	製塩土器	-	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	志摩式
3464	437-4	須恵器	蓋	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 1/12	16.3	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
3465	454-5	須恵器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	高台部 2/12	-	高台部 9.0	-	内：ロクロナデ 外：ロクロケズリ、ロクロナデ、ナデ	灰7.5Y6/1	
3466	454-7	須恵器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	高台部 1/12	-	高台部 11.3	-	内：ナデ、ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白N7/	
3467	437-6	須恵器	杯	11-3 上層	㊦-J18	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰N5/	高台部剥離
3468	437-7	須恵器	高杯	11-3 上層	㊦-J12	SD611001	杯部 2/12	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白N7/	
3469	454-3	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	底部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ケズリ、ナデ	灰5Y4/1	
3470	454-2	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰5Y5/1	
3471	437-2	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-J16	SD611001	口縁部 小片	-	-	-	内：ロクロナデ 外：タタキ？、ロクロナデ、自然釉	灰白N7/	
3472	478-2	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 3/12	25.8	-	-	内：ロクロナデ、同心円文 外：ロクロナデ、平行タタキ	灰白N7/	下層 擬格子
3473	492-1	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-J15	SD611001№12	口縁部 2/12	30.2	-	-	内：ロクロナデ、同心円文 外：ロクロナデ、平行タタキ	灰白N7/	
3474	454-4	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-J17	SD611001	口縁部 1/12	30.0	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	暗灰N3/	
3475	439-3	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	口縁部 2/12	36.0	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ、自然釉	黄灰2.5Y5/1	
3476	478-1	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-K14・J16	SD611001	口縁部 1/12	35.8	-	-	内：ロクロナデ、ナデ、同心円文 外：ロクロナデ、平行タタキ	灰褐7.5YR4/2	下層 擬格子
3477	439-1	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-J15	SD611001	口縁部 2/12	36.0	-	-	内：ロクロナデ 外：ロクロナデ	灰白5Y7/1	
3478	488-1	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-J16	SD611001№20	口縁部 4/12	39.2	-	-	内：ロクロナデ、ナデ、同心円文 外：ロクロナデ、平行タタキ	灰白N8/	擬格子
3479	440-1	須恵器	甕	11-3 上層	㊦-K14	SD611001	体部 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行タタキ	灰白5Y7/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3480	437-1	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:同心円文 外:平行タタキ	灰白N8/	
3481	438-1	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:同心円文 外:平行タタキ、沈線	灰白N7/	擬格子状
3482	441-3	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	頸部 小片	-	-	-	内:同心円文、粘土紐接合痕 外:平行タタキ	灰白2.5Y7/1	擬格子状
3483	438-2	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:同心円文 外:平行タタキ	褐灰7.5YR4/1	
3484	454-1	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:平行タタキ状の当て具痕 外:平行タタキ、線刻	黄灰2.5Y6/1	
3485	490-1	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-J16	SD611001No.20	体部 小片	-	-	-	内:同心円文 外:平行タタキ	灰白N8/	
3486	441-1	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:同心円文 外:平行タタキ	灰5Y6/1	擬格子状
3487	441-2	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:同心円文 外:平行タタキ	褐灰10YR5/1	3489と同一個体 穿孔部穴埋め
3488	479-2	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	底部 3/12	-	14.0	-	内:同心円文、工具ナデ 外:平行タタキ、工具ナデ、ケズリ	灰5Y6/1	下層
3489	440-2	須恵器	甕	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	底部 2/12	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ、当て具痕 外:ナデ、ユビオサエ、平行タタキ	灰黄褐10YR4/2	3487と同一個体
3490	479-1	須恵器	壺	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	高台部 12/12	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	下層
3491	489-1	須恵器	壺	11-3 上層	㌉-J15	SD611001No.19	体部 3/12	-	-	-	内:ロクロナデ、粘土紐接合痕 外:ロクロケズリ、自然釉	灰白N7/	
3492	439-2	須恵器	壺	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	体部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ	灰N6/	
3493	454-6	灰釉陶器	椀	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	高台部 3/12	-	高台部 6.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
3494	437-3	緑釉陶器	椀	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	高台部 2/12	-	高台部 9.0	-	内:ミガキ、ロクロナデ 外:ミガキ、ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
3495	436-11	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	完形	径 1.2	-	長 3.9	外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	3.9g
3496	436-13	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	完形	径 1.0	-	長 3.8	外:ナデ	灰黄橙10YR6/2	3.2g
3497	436-4	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	完形	径 1.6	-	長 3.7	外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	5.2g
3498	436-6	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	完形	径 1.2	-	長 4.5	外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	4.9g
3499	436-9	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	完形	径 1.1	-	長 4.6	外:ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	4.7g
3500	436-8	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	完形	径 1.1	-	長 4.3	外:ナデ	灰白10YR8/2	3.6g
3501	436-10	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	完形	径 1.3	-	長 4.7	外:ナデ	黒褐2.5Y3/1	5.7g
3502	436-3	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	完形	径 1.2	-	長 4.1	外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	4.0g
3503	678-9	土師器	土鉢	11-3 上層	㌉-J16	SD611001	完形	径 1.3	-	長 5.1	外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	6.7g
3504	484-3	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	完形	径 1.1	-	長 4.5	外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	4.8g 下層
3505	436-12	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	完形	径 1.1	-	長 5.4	外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	4.8g
3506	484-2	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	11/12 以下	径 1.2	-	長 5.2	外:ナデ	淡黄2.5Y8/3	残存重4.6g 下層
3507	436-2	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	完形	径 1.3	-	長 5.1	外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	6.2g
3508	484-1	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	完形	径 2.4	-	長 5.8	外:ナデ	浅黄2.5Y7/3	26.1g 下層
3509	485-2	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	10/12 以下	径 1.3	-	残長 5.4	外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	残存重6.8g 下層
3510	436-1	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	9/12 以下	径 1.4	-	残長 5.0	外:ナデ	浅黄2.5Y7/3	残存重9.7g
3511	484-4	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J18	SD611001	7/12 以下	径 1.0	-	残長 2.6	外:ナデ	灰白10YR8/2	残存重2.4g 下層
3512	484-6	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	8/12 以下	径 1.1	-	残長 3.4	外:ナデ	灰黄橙10YR5/2	残存重3.3g 下層
3513	485-1	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J15	SD611001	7/12 以下	径 1.0	-	残長 3.0	外:ナデ	灰黄橙10YR5/2	残存重2.6g 下層
3514	436-5	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	10/12 以下	径 1.0	-	残長 3.6	外:ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	残存重2.4g
3515	436-7	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-K14	SD611001	8/12 以下	径 1.0	-	残長 3.6	外:ナデ	灰白10YR8/1	残存重2.8g
3516	484-5	土製品	土鉢	11-3 上層	㌉-J17	SD611001	5/12 以下	径 1.2	-	残長 3.0	外:ナデ	浅黄橙10YR8/3	残存重4.1g 下層
3517	861-2	土師器	高杯	11-3	㌉-K14	SD611001	脚部 小片	-	-	-	外:ケズリ? (面取り)	橙5YR7/6	フイゴの羽口に転用、 二次被熱あり
3519	862-4	鉄製品	釘?	11-3	㌉-J16	SD611001No.28	ほぼ 完存	一辺 1.1	-	長 9.8			
3520	414-8	土師器	甕	12-4	㌉-T14	SD612002	口縁部 1/12	15.7	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
3521	414-10	土師器	甕	12-4	㌉-T14	SD612002	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
3522	414-6	須恵器	壺	12-4	㌉-T14	SD612002	口縁部 1/12	10.1	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N7/	
3523	414-2	灰釉陶器	段皿	12-4	㌉-T14	SD612002	口縁部 1/12	17.4	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
3524	667-7	土師器	瓶	11-3 上層	㌉-K11	SD611003	底部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	側面ケズリ
3525	666-3	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J13	SD611004	口縁部 2/12	14.1	-	2.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
3526	666-2	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J13	SD611004	口縁部 1/12	16.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR6/8	
3527	667-3	土師器	皿	11-3 上層	㌉-J19	SD611004	口縁部 4/12	17.0	-	2.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	



掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3528	666-1	土師器	皿	11-3上層	ネ-J13	SD611004	口縁部1/12	17.0	-	1.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	明赤褐2.5YR5/6	
3529	666-4	土師器	椀	11-3上層	ネ-J13	SD611004	口縁部1/12	16.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	内外摩滅、調整不明瞭
3530	666-7	土師器	椀	11-3上層	ネ-J19	SD611004	口縁部11/12	13.0	-	3.6	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
3531	667-1	土師器	甕	11-3上層	ネ-J19	SD611004	口縁部小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
3532	667-2	土師器	甕	11-3上層	ネ-J19	SD611004	口縁部小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
3533	725-2	製塩土器	-	11-3上層	ネ-J19	SD611004	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/3	志摩式
3534	725-1	製塩土器	-	11-3上層	ネ-J19	SD611004	口縁部1/12	16.0	15.7	6.2	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/8	志摩式
3535	666-6	灰釉陶器	椀	11-3上層	ネ-J13	SD611004	口縁部小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
3536	666-5	須恵器	壺	11-3上層	ネ-J13	SD611004	底部12/12	4.8	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、糸切痕	灰白N7/	
3537	667-5	土師器	杯	11-3上層	ネ-J14	SD611008	口縁部2/12	14.3	-	2.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
3538	667-4	土師器	甕	11-3上層	ネ-K14	SD611008	口縁部2/12	20.0	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	橙7.5YR7/6	
3539	667-6	灰釉陶器	蓋	11-3上層	ネ-K14	SD611008	口縁部1/12	15.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	
3540	664-6	弥生土器	壺	11-2上層	ネ-I3	SD611013	底部2/12	-	6.2	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	
3541	664-5	土師器	台付甕	11-2上層	ネ-L3	SD611013	脚台部2/12	-	脚台部9.6	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	褐灰10YR6/1	S字状口縁台付甕
3542	665-6	土師器	杯	11-2上層	ネ-L3	SD611013	口縁部1/12	13.0	-	2.7	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	明赤褐5YR5/6	
3543	665-5	土師器	杯	11-2上層	ネ-L3	SD611013	口縁部1/12	14.0	-	2.8	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
3544	664-3	土師器	盤	11-2上層	ネ-L3	SD611013	体部小片	-	-	-	内:外螺旋状暗文(左回り)、ナデ 外:ナデ	橙7.5YR6/6	
3545	664-7	土師器	甕	11-2上層	ネ-L3	SD611013	口縁部小片	-	-	-	内:ハケメ、ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
3546	664-10	土師器	鍋	11-2上層	ネ-L3	SD611013	口縁部小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3547	664-9	土師器	鍋	11-2上層	ネ-L3	SD611013	口縁部小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	褐灰10YR4/1	
3548	664-8	土師器	鍋	11-2上層	ネ-I3	SD611013	口縁部小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
3549	725-3	製塩土器	-	11-2上層	ネ-L3	SD611013	底部小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	志摩式
3550	665-2	土師器	鍋	11-2上層	ネ-L3	SD611013	口縁部1/12	24.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR5/4	
3551	665-3	土師器	鍋	11-2上層	ネ-I3	SD611013	口縁部1/12	25.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰黄褐10YR5/2	
3552	665-1	土師器	鍋	11-2上層	ネ-I3	SD611013	口縁部1/12	34.4	-	-	内:工具ナデ、ハケメ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
3553	664-1	須恵器	甕	11-2上層	ネ-L3	SD611013	口縁部小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N5/	
3554	664-4	須恵器	甕	11-2上層	ネ-J3	SD611013	口縁部小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、刺突文	灰N4/	
3555	664-2	陶器	甕	11-2上層	ネ-N24	SD611013	体部小片	-	-	-	内:工具ナデ? 外:工具ナデ?、押印	灰白N7/	工具によるハケメ状の条線
3556	665-4	陶器	壺	11-2上層	ネ-L3	SD611013	体部1/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ	灰白7.5Y7/1	
3557	862-2	鉄製品	釘?	11-2上層	ネ-I2	SD611018	ほぼ完存	一辺0.3	-	長5.7			
3558	670-4	土師器	椀?	11-3上層	ネ-I18	SD611021	口縁部1/12	14.2	-	-	内:ナデ 外:ミガキ?	橙5YR6/6	外面摩滅、ミガキ単位不明
3559	670-3	土師器	甕	11-3上層	ネ-I17	SD611021	口縁部小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	
3560	670-6	土師器	甕	11-3上層	ネ-I16	SD611021	口縁部小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	
3561	670-5	土師器	甕	11-3上層	ネ-I17	SD611021	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
3562	670-7	山茶椀	椀	11-3上層	ネ-I16	SD611021	高台部6/12	-	高台部5.0	-	内:ロクロナデ、自然釉、重ね焼き痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
3563	672-8	土師器	皿	11-3上層	ネ-I19	SD611025	口縁部1/12	10.4	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	褐灰10YR5/1	
3564	672-7	土師器	皿	11-3上層	ネ-I19	SD611025	口縁部1/12	12.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
3565	673-1	須恵器	壺	11-3上層	ネ-I19	SD611025	体部小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
3566	672-6	須恵器	硯	11-3上層	ネ-I19	SD611025	-	-	-	-	外:ナデ	灰N6/	円面硯か
3567	673-8	山茶椀	椀	11-3上層	ネ-I19	SD611025	高台部2/12	-	口縁部6.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、穀痕	灰白5Y7/1	
3568	672-2	土製品	土錘	11-3上層	ネ-I19	SD611025	3/12以下	径1.5	-	残長2.8	外:ナデ	明黄褐10YR7/6	残存重6.5g
3569	732-4	土師器	杯	11-2上層	ネ-O23	SD611026	口縁部2/12	13.6	-	2.3	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/8	
3570	658-8	土師器	杯	11-2上層	ネ-O24	SD611026	口縁部1/12	15.4	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙2.5YR6/8	
3571	658-5	土師器	杯	11-2上層	-	SD611026	口縁部1/12	16.6	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	
3572	658-7	土師器	杯	11-2上層	ネ-O24	SD611026	口縁部1/12	17.0	-	-	内:ナデ 外:ケズリ	橙2.5YR6/8	
3573	658-6	土師器	椀	11-2上層	ネ-O24	SD611026	口縁部2/12	11.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
3574	732-5	土師器	甕	11-2上層	ネ-O23	SD611026	口縁部小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3575	647-5	土師器	杯	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 6/12	12.4	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	
3576	646-5	土師器	杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 3/12	14.0	-	3.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
3577	646-2	土師器	杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 4/12	15.0	-	3.5	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
3578	645-1	土師器	杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 5/12	17.0	-	3.3	内:ナデ 外:ヘラケズリ?	橙5YR6/6	
3579	648-5	土師器	杯	11-2 上層	ハ-N23	SD611027	口縁部 1/12	12.5	-	-	内:ナデ 外:ヨコナデ	橙2.5YR7/6	粘土紐の接合部で剥離
3580	647-1	土師器	杯	11-2 上層	N-23	SD611027	口縁部 4/12	14.0	-	2.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
3581	646-4	土師器	杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 2/12	15.0	-	2.6	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
3582	645-5	土師器	杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 2/12	16.0	-	2.8	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/8	
3583	645-2	土師器	皿	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 2/12	17.0	-	2.4	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
3584	646-3	土師器	皿	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 1/12	-	-	2.6	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
3585	647-6	土師器	杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR6/6	
3586	647-2	土師器	杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 小片	-	-	2.7	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい褐7.5YR5/3	
3587	649-6	土師器	杯	11-2 上層	N-23	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙2.5YR7/6	
3588	647-4	土師器	皿	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙7.5YR7/6	
3589	650-4	土師器	椀	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 1/12	11.8	-	3.0	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
3590	648-4	土師器	椀	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 1/12	12.2	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰黄褐10YR5/2	
3591	647-3	土師器	椀	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 2/12	14.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	
3592	650-3	土師器	椀	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 1/12	14.0	-	3.1	内:ナデ 外:ナデ	橙2.5YR6/6	
3593	647-7	土師器	椀	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ? 外:ヨコナデ?	橙5YR6/8	内外面摩滅
3594	646-1	土師器	皿	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 3/12	16.0	-	2.2	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	線刻
3595	645-4	土師器	皿	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 3/12	16.4	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR6/6	
3596	645-3	土師器	皿	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 1/12	17.0	-	2.1	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR6/6	
3597	641-2	土師器	杯	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	浅黄褐7.5YR8/3	底部外面に墨書、判読不明
3598	647-8	土師器	杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	底部 小片	-	-	-	内:内螺旋状暗文、ナデ 外:ナデ?	明赤褐2.5YR5/8	外面摩滅
3599	650-1	土師器	蓋	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 3/12	21.8	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	橙2.5YR6/8	ツマミ欠落
3600	653-3	土師器	高杯	11-2 上層	ハ-023	SD611027	脚部 4/12	-	脚部 11.0	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3601	649-4	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 1/12	12.8	-	-	内:ケズリ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/3	
3602	649-2	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 1/12	19.8	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
3603	649-3	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 1/12	21.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、刺突?、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
3604	648-3	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 2/12	23.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰黄褐10YR6/2	
3605	652-2	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 1/12	24.4	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
3606	651-2	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 3/12	25.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄褐10YR5/3	
3607	648-2	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 1/12	27.4	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	橙5YR7/6	
3608	648-1	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 1/12	34.4	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
3609	654-4	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3610	649-5	土師器	甕	11-2 上層	N-23	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
3611	654-1	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	体部 2/12	-	-	-	内:工具ナデ、ナデ、ユビオサエ 外:ケズリ、ハケメ	にぶい黄橙10YR6/4	
3612	654-3	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3613	653-1	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 2/12	21.0	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	橙5YR6/8	
3614	650-2	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 1/12	22.8	-	-	内:ハケメ、工具痕、煤付着 外:ハケメ	にぶい赤褐5YR5/4	
3615	649-1	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 1/12	22.8	-	-	内:ハケメ 外:ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
3616	652-1	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	体部 2/12	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR6/3	
3617	653-2	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	把手 完存	-	-	-	内:ハケメ、ユビオサエ 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR6/3	
3618	653-4	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	底部 小片	-	-	-	内:ケズリ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	側面ケズリ
3619	653-5	土師器	甕	11-2 上層	ハ-023	SD611027	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	側面ケズリ
3620	726-1	製塩土 器	-	11-2 上層	ハ-N22	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3621	725-6	製塩土 器	-	11-2 上層	ハ-023	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ、ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	褐灰7.5YR4/1 橙5YR6/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3622	725-4	製塩土器	-	11-2 上層	^-023	SD611027	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 工具ナデ?	明赤褐5YR5/6	志摩式
3623	725-5	製塩土器	-	11-2 上層	^-023	SD611027	底部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3624	725-7	製塩土器	-	11-2 上層	^-N22	SD611027	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
3625	656-8	須恵器	蓋	11-2 上層	^-023	SD611027	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N4/	
3626	656-1	須恵器	杯	11-2 上層	^-N22	SD611027	口縁部 2/12	17.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ	灰5Y6/1	
3627	657-4	須恵器	瓶	11-2 上層	^-N22	SD611027	底部 1/12	-	14.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	底部未調整 平瓶の可能性あり
3628	657-1	須恵器	壺	11-2 上層	^-N22	SD611027	高台部 充存	-	高台部 9.0	-	内: ロクロナデ、自然釉、重ね焼き痕 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
3629	657-2	灰釉陶器	壺	11-2 上層	^-023	SD611027	口縁部 1/12	19.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y8/1	
3630	655-3	須恵器	甕	11-2 上層	^-N22	SD611027	体部 小片	-	-	-	内: 無文当て具痕 (円形) 外: 平行タタキ	灰白2.5Y7/1	
3631	651-1	須恵器	甕	11-2 上層	^-N22	SD611027	体部 小片	-	-	-	内: 同心円文 外: 平行タタキ、カキメ	灰N6/	擬格子
3632	657-3	灰釉陶器	椀	11-2 上層	^-N22	SD611027	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
3633	741-2	縄文土器	深鉢	11-2 上層	^-020	SD611028	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填)、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3634	741-1	縄文土器	深鉢	11-2 上層	^-N20	SD611028	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	
3635	655-6	土師器	台付甕	11-2 上層	^-N21・22	SD611028	-	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	内外面工具使用か
3636	655-4	土師器	杯	11-2 上層	^-N21	SD611028	口縁部 12/12	13.3	-	2.7	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
3637	656-2	土師器	杯	11-2 上層	^-N22	SD611028	口縁部 1/12	14.0	-	3.1	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙5YR6/4	
3638	655-5	土師器	椀	11-2 上層	^-N21・22	SD611028	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
3639	656-3	土師器	椀	11-2 上層	^-N22・23	SD611028	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙5YR7/4	
3640	656-5	土師器	皿	11-2 上層	^-N23	SD611028	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰黄橙10YR6/2	
3641	656-4	土師器	高杯	11-2 上層	^-N23	SD611028	坏部 1/12	-	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	橙5YR6/6	
3642	655-2	土師器	甕	11-2 上層	^-N22	SD611028	口縁部 2/12	11.8	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ	灰白2.5Y8/2	
3643	733-2	土師器	甕	11-2 上層	^-N22	SD611028	口縁部 2/12	20.4	-	-	内: ハケメ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
3644	656-7	須恵器	蓋	11-2 上層	^-N23	SD611028	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
3645	655-1	灰釉陶器	甕	11-2 上層	^-N21	SD611028	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰7.5Y5/1	
3646	659-2	須恵器	甕	11-2 上層	^-N21・22	SD611028	体部 小片	-	-	-	内: 微かな同心円文 外: 平行タタキ	灰N5/	
3647	660-1	須恵器	甕	11-2 上層	^-020	SD611028	体部 小片	-	-	-	内: 同心円文 外: 平行タタキ	暗灰N3/ 灰白N7/	
3648	656-6	灰釉陶器	椀	11-2 上層	^-N21・22	SD611028	高台部 3/12	-	高台部 8.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
3649	682-5	灰釉陶器	壺	11-2 上層	^-M20	SD611028	底部 12/12	-	4.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y8/1	埋土上面出土
3650	658-9	土製品	土鍾	11-2 上層	^-N22	SD611028	7/12 以下	径 1.5	-	残長 4.8	外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	残存重8.5g
3651	659-1	瓦	丸瓦	11-2 上層	^-N21・22	SD611028	-	-	-	-	凸: ナデ、工具痕 凹: 布目痕、工具痕?	灰白2.5Y8/1	
3652	663-2	縄文土器	深鉢	11-2 上層	^-018	SD611030	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 縄文?	にぶい黄橙10YR5/3	
3653	663-3	土師器	壺	11-2 上層	^-018	SD611030	底部 4/12	-	7.6	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	
3654	661-1	土師器	椀	11-2 上層	^-Q18	SD611030	口縁部 1/12	13.2	-	3.8	内: ナデ 外: ケズリ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	
3655	662-3	土師器	高杯	11-2 上層	^-P18	SD611030	杯部 5/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
3656	662-4	土師器	高杯	11-2 上層	^-R18	SD611030	杯部 3/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3657	662-2	土師器	高杯	11-2 上層	^-P18	SD611030	脚部 4/12	-	脚部 14.0	-	内: ナデ、ユビオサエ、しぼり痕 外: ナデ、ユビオサエ、工具痕	橙5YR6/6	
3658	661-4	土師器	台付甕	11-2 上層	^-Q18	SD611030	脚部 2/12	-	脚部 8.6	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/4	
3659	661-2	土師器	甕	11-2 上層	^-018	SD611030	口縁部 2/12	15.4	-	-	内: ナデ、ヨコナデ、スス付着 外: ヨコナデ	にぶい橙5YR6/4	
3660	663-1	須恵器	甕	11-2 上層	^-018	SD611030	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 平行タタキ	にぶい黄橙10YR7/3	
3661	661-6	須恵器	壺	11-2 上層	^-Q18	SD611030	体部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ、ユビオサエ 外: ロクロナデ	黄灰2.5YR6/1	
3663	661-3	土師器	甕	11-3 上層	^-117	SD611031	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR6/4	
3664	741-6	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	^-015	SD611041	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、刺突 (沈線間)	灰白10YR8/2	
3665	675-6	土師器	皿	11-2 下層	^-014	SD611041	口縁部 1/12	8.8	-	1.0	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
3666	674-2	土師器	皿	11-2 下層	^-015	SD611041	口縁部 1/12	7.8	-	1.6	内: ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
3667	674-3	土師器	皿	11-2 下層	^-015	SD611041	口縁部 1/12	10.7	-	1.9	内: ナデ、工具ナデ 外: ユビオサエ	灰白10YR8/2	
3668	675-4	灰釉陶器	椀	11-2 下層	^-014	SD611041	高台部 3/12	-	-	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、未調整	灰白N8/	
3669	675-3	山茶椀	椀	11-2 下層	^-014	SD611041	高台部 3/12	-	7.3	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3670	675-2	山茶椀	椀	11-2 下層	ハ-015	SD611041	高台部 2/12	-	7.2	-	内: ロクロナデ、自然袖 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
3671	675-1	山茶椀	椀	11-2 下層	ハ-015	SD611041	口縁部 1/12	12.2	-	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ	灰白N8/	
3672	675-5	山茶椀	椀	11-2 下層	ハ-014	SD611041	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
3673	674-1	陶器	甕	11-2 下層	ハ-015	SD611041	口縁部 1/12	53.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
3674	861-4	土製品	炉壁	11-2	ハ-014	SD611041	炉壁 小片	-	-	-	A面: 表面還元、鉄分・ガラス質付着 B面: 表面被熱 (赤色化)	赤灰2.5Y5/1	スサ状の植物繊維含む
3675	741-4	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-013	SD611042	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填)、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	
3676	675-7	土師器	皿	11-2 下層	ハ-013	SD611042	口縁部 1/12	7.8	-	1.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
3677	676-2	土師器	甕	11-2 下層	ハ-013	SD611042	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
3678	676-1	土師器	甕	11-2 下層	ハ-013	SD611042	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
3679	675-8	土師器	鍋	11-2 下層	ハ-013	SD611042	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/2	
3680	676-3	須恵器	杯	11-1	ハ-P3・P4	SD611045	底部 3/12	-	7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N7/	高台部剥離か
3681	676-4	土師器	鍋	11-1	ハ-P6	SD611048	口縁部 1/12	25.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
3682	837-5	縄文土 器	深鉢	11-3 下層	ハ-J20	SR611076	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 縄文、刺突、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	波状口縁 下層調査時出土
3683	838-4	縄文土 器	深鉢	11-3 下層	ハ-J20	SR611076	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文 (陰帯区画)、突起、刺突	にぶい黄橙10YR7/4	口縁部付近 下層調査時出土
3684	837-6	縄文土 器	深鉢?	11-3 下層	ハ-J20	SR611076	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	下層調査時出土
3685	838-1	縄文土 器	深鉢	11-3 下層	ハ-J20	SR611076	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	口縁部付近 下層調査時出土
3686	837-3	縄文土 器	深鉢	11-3 下層	ハ-J20	SR611076	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文 (陰帯区画)、ナデ	橙5YR6/6	口縁部付近 下層調査時出土
3687	838-5	縄文土 器	深鉢?	11-3 下層	ハ-J20	SR611076	底部 7/12	-	7.0	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR6/6	下層調査時出土
3688	838-6	縄文土 器	深鉢?	11-3 下層	ハ-J20	SR611076	底部 4/12	-	11.0	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい褐7.5YR6/3	下層調査時出土
3689	668-4	土師器	甕	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙5YR7/3	
3690	668-2	土師器	焙烙	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	口縁部 1/12	33.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、煤付着	灰褐7.5YR4/2	
3691	669-1	須恵器	甕	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	口縁部 1/12	22.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	褐灰10YR4/1	
3692	668-5	灰釉陶 器	椀	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	高台部 3/12	-	7.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
3693	668-3	山茶椀	椀	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	口縁部 2/12	15.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/	
3694	668-7	山茶椀	椀	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	高台部 1/12	-	7.4	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
3695	668-6	山茶椀	椀	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	高台部 2/12	-	9.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
3696	668-1	陶器	播鉢	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	体部 2/12	-	-	-	内: ロクロナデ、摺目 外: ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白2.5Y8/2 軸)にぶい赤褐 5YR4/3	
3697	669-2	瓦	平瓦	11-3 上層	ハ-J20	SR611076	小片	-	-	-	凸: 縄目タタキ 凹: 布目痕、糸切り痕、ケズリ	淡橙5YR8/4	端面ヘラ切り
3699	735-4	土師器	高杯	11-2 上層	ハ-N21	SR611089	脚柱部 完存	-	-	-	内: ケズリ、ハケメ 外: ミガキ	明赤褐5YR5/6	
3700	732-6	土師器	高杯	11-2 上層	ハ-021	SR611089	脚部 1/12	-	8.9	-	内: ナデ、しぼり痕 外: ナデ (面取り)、穿孔	橙5YR6/6	未通の穿孔
3701	734-4	土師器	壺	11-2 上層	ハ-021	SR611089	口縁部 2/12	9.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、工具ナデ?	橙5YR7/6	
3702	685-2	土師器	壺	11-2 上層	ハ-021	包含層	口縁部 1/12	17.4	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	灰褐7.5YR5/2	
3703	685-1	土師器	壺	11-2 上層	ハ-021	包含層	口縁部 3/12	18.5	6.8	30.9	内: ハケメ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ミガキ、ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
3704	676-5	土師器	台付甕	11-1	ハ-P8・P9	SD611049	脚台部 3/12	-	8.7	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ハケメ、ナデ	にぶい橙5YR7/4	S字状口縁台付甕
3705	682-2	土師器	甕	11-2 上層	-	SR611089	口縁部 1/12	19.0	-	-	内: ケズリ、工具ナデ、ハケメ 外: ハケメ	にぶい橙5YR6/4	
3706	683-1	土師器	壺	11-2 上層	-	SR611089	底部 2/12	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ミガキ、ハケメ、ケズリ	にぶい橙7.5YR6/4	
3707	821-5	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-019	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/4	
3708	821-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-019	Pit2	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰褐7.5YR5/2	
3709	820-2	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-P19	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、キザミ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
3710	820-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-P19	Pit1	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい赤褐5YR5/4	
3711	820-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-Q19	Pit1	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3712	820-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-Q19	Pit1	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3713	822-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-015	Pit5	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
3714	679-4	土師器	甕	11-2 上層	ハ-N14	Pit3	頸部 2/12	18.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	橙2.5YR7/8	
3715	681-8	須恵器	壺	11-2 上層	ハ-021	Pit1	高台部 2/12	-	11.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ヘラ切り	灰N6/	
3716	726-5	製塩土 器	-	11-2 上層	ハ-021	Pit1	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3717	680-6	土師器	皿	11-2 上層	ハ-N23	Pit4	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	明赤褐5YR5/8	
3718	681-7	山茶碗	小碗	11-3 上層	ハ-K10	Pit2	口縁部 3/12	10.4	高台部 5.2	3.6	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、自然釉	灰白2.5Y7/1	
3719	680-2	土師器	碗	11-3 上層	ハ-K11	Pit1	口縁部 2/12	15.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR6/3	
3720	680-1	土師器	碗	11-3 上層	ハ-K11	Pit1	口縁部 2/12	15.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	
3721	682-1	ロクロ 土師器	碗	11-3 上層	ハ-K11	Pit1	口縁部 3/12	14.4	6.0	3.8	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい黄橙10YR7/2	
3722	682-3	ロクロ 土師器	碗	11-3 上層	ハ-K11	Pit1	高台部 12/12	-	高台部 6.9	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白10YR8/2	
3723	681-2	土製品	土鍾	11-3 上層	ハ-K11	Pit1	完形	径 1.0	-	長 2.7	外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	2.0g
3724	737-3	土師器	杯	11-3 上層	ハ-J11	Pit4	口縁部 1/12	12.8	-	2.6	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
3725	680-7	ロクロ 土師器	碗	11-3 上層	ハ-K13	Pit1	高台部 9/12	-	高台部 3.7	-	内: ナデ? 外: ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR5/3	
3726	681-5	土師器	甕	11-3 上層	ハ-J14	Pit3	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: 工具ナデ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい橙5YR6/4	
3727	737-1	山茶碗	碗	11-3 上層	ハ-J15	Pit5	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
3728	737-5	土師器	甕	11-3 上層	ハ-J15	Pit7	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3729	735-3	土師器	甕	11-3 上層	ハ-J15	Pit7	口縁部 2/12	18.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ハケメ、ヨコナデ	橙2.5YR7/6	
3730	737-4	土師器	杯	11-3 上層	ハ-J15	Pit10	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
3731	736-3	縄文土 器	深鉢	11-3 上層	ハ-N16	Pit1	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
3732	681-6	灰釉陶 器	碗	11-3 上層	ハ-J17	Pit3	高台部 2/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰黄2.5Y7/2	
3733	684-2	弥生土 器	壺	11-1	-	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: 刺突文 外: 波状文	にぶい橙7.5YR5/4	
3734	684-1	土師器	台付甕	11-1	-	包含層	-	-	-	-	内: 工具ナデ、ナデ 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR6/3	脚台部打ち欠き
3735	821-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-P19	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線?、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3736	734-2	土師器	高杯	11-2 上層	-	包含層	底部 1/12	-	10.6	-	内: ナデ 外: ナデ	橙2.5YR6/8	
3737	734-3	弥生土 器	甕	11-2 上層	ハ-O23	包含層	口縁部 3/12	11.0	-	-	内: 工具ナデ、煤付着 外: ハケメ、煤付着	にぶい橙5YR7/4	
3738	734-1	弥生土 器	壺	11-2 上層	-	包含層	底部 5/12	-	7.2	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、工具ナデ	橙2.5YR7/8	
3739	733-1	土師器	甕	11-2 上層	ハ-O21	包含層	口縁部 1/12	21.8	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	浅黄橙10YR8/4	
3740	733-3	土師器	杯	11-2 上層	ハ-N23	包含層	口縁部 1/12	17.6	-	1.6	内: ナデ 外: ケズリ	橙5YR7/6・6/6	
3741	734-5	須恵器	壺	11-2 上層	ハ-N22	包含層	高台部 2/12	-	8.6	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
3742	736-2	陶器	挿鉢	11-2 上層	ハ-N22	包含層	底部 1/12	-	10.0	-	内: ナデ、摺目 外: ロクロナデ	灰白10YR8/2 釉) 褐灰7.5YR5/1	
3745	682-4	土師器	碗	11-2 上層	-	包含層	口縁部 2/12	13.8	-	-	内: ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ケズリ、ミガキ	明赤褐5YR5/6	SD611030付近
3746	683-3	土師器	碗	11-2 上層	-	包含層	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/3	SD611030付近
3747	681-4	土師器	皿	11-3 上層	ハ-N15	包含層	口縁部 小片	-	-	1.2	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
3748	679-3	土師器	甕	11-3 上層	-	包含層	口縁部 1/12	21.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
3749	735-2	土師器	鍋	11-3 上層	ハ-R14	包含層	口縁部 2/12	20.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/3	
3750	679-1	土師器	壺?	11-3 上層	ハ-K11	包含層	口縁部 2/12	21.0	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR5/3	
3751	735-5	土師器	羽釜	11-3 上層	ハ-R14	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
3752	726-6	製塩土 器	-	11-3 上層	ハ-R14	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	志摩式
3753	729-4	製塩土 器	-	12-5 上層	ハ-N14	包含層	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
3754	729-3	製塩土 器	-	12-5 上層	ハ-N14	包含層	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
3755	736-6	陶器	壺	11-3 上層	ハ-R14	包含層	底部 3/12	-	7.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰黄2.5Y7/2	
3756	738-1	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-O19	SX611037No.2	口縁部 5/12	45.0	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
3757	772-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-O19	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR7/3	
3758	739-2	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-O19	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3759	739-1	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-O19	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3760	738-2	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-O19	SX611037No.4	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
3761	773-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-O19	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	黒褐2.5Y3/1	
3762	739-3	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-O19	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3763	772-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-O19	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	
3764	773-1	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	ハ-O19	SX611037	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ (ケズリ状) 外: 刺突、ナデ、ミガキ	褐灰2.5Y3/1	波状口縁
3765	773-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	ハ-O19	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	暗灰N3/	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3766	772-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、ミガキ? 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3767	773-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	褐灰7.5YR5/1	
3768	773-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	黄灰2.5Y4/1	
3769	772-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
3770	774-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	灰黄2.5Y6/2	
3771	772-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3772	774-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	
3773	773-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	黒褐10YR3/1	
3774	772-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ? 外: 沈線、ミガキ	褐灰10YR4/1	
3775	774-1	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	〓-019	SX611037No.5	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ミガキ	灰黄2.5Y6/2	
3776	774-2	縄文土 器	深鉢	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ミガキ、ナデ	褐灰10YR6/3	
3777	772-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 上層	〓-019	SX611037	体部 小片	-	-	-	内: ケズリ 外: ケズリ、ミガキ	にぶい黄橙10YR7/3	
3778	740-1	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-R20	SX611051No.7	底部 12/12	-	7.6	-	内: ミガキ、ナデ 外: 沈線、隆帯、ナデ、ケズリ	褐灰7.5YR4/1	底部穿孔
3779	740-2	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-R20	SX611051 No.1・6	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、隆帯(キザミ)、ナデ	褐灰7.5YR4/1	
3780	765-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-R20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	SX6110051周辺
3781	766-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-R20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	SX6110051周辺 下層遺構検出面
3782	766-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-R20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 3本沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	SX6110051周辺 下層遺構検出面
3783	766-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-R20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	SX6110051周辺 下層遺構検出面
3784	819-1	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	SX611052 No.1・2	底部 12/12	-	7.0	-	内: ナデ?、粘土紐接合痕 外: ミガキ、ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/3	
3785	817-8	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	口縁部 3/12	-	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ、ナデ	灰黄褐10YR6/2	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3786	815-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ	にぶい赤褐5YR5/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3787	818-1	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3788	818-7	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3789	818-5	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3790	818-2	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3791	817-7	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3792	818-9	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3793	818-3	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3794	818-8	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰黄2.5Y6/2	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3795	817-6	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	橙5YR6/6	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3796	817-2	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3797	817-1	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	橙7.5YR7/6	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3798	817-10	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	橙7.5YR7/6	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3799	818-6	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	橙5YR6/6	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3800	817-9	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	橙7.5YR7/6	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3801	818-4	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	橙7.5YR7/6	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3802	814-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい赤褐5YR5/4	SX611052周辺、下層重 機掘削時
3803	817-3	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3804	814-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ミガキ	にぶい褐7.5YR5/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3805	814-8	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3806	817-4	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3807	817-5	縄文土 器	深鉢	11-2 下層	〓-Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	SX611052周辺、重機掘 削時出土
3808	813-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q19	SX611052	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 沈線、ミガキ	にぶい黄褐10YR5/3	
3809	808-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q18-Q19	SK611053	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	灰白10YR8/2	
3810	808-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q18-Q19	SK611053	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、ミガキ	黒褐5YR3/1	
3811	808-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q18-Q19	SK611053	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ミガキ	褐灰7.5YR4/1	
3812	808-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	〓-Q18-Q19	SK611053	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線(沈線間充填か)、ナデ	褐灰7.5YR5/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3814	806-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ミガキ	灰黄褐10YR6/2	
3815	806-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/3	
3816	806-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:磨消縄文、沈線、ミガキ	にぶい黄橙10YR6/3	
3817	807-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ミガキ	灰黄褐10YR5/2	
3818	807-8	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3819	806-8	縄文土 器	浅鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ミガキ	灰黄褐10YR5/2	
3820	807-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	
3821	807-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ミガキ	にぶい黄褐10YR5/3	
3822	806-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ミガキ	にぶい橙7.5YR6/4	
3823	807-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	明黄褐10YR7/6	
3824	807-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ミガキ	にぶい黄褐10YR5/3	
3825	806-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文?	にぶい黄橙10YR6/3	
3826	807-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線?	にぶい黄橙10YR5/3	
3827	806-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	SK611054	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線?、ナデ	にぶい黄褐10YR4/3	
3828	807-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線	にぶい黄橙10YR5/3	
3829	807-9	縄文土 器	浅鉢?	11-2 下層	~P18-Q18	SK611054	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい赤褐5YR5/4	
3830	806-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	SK611054	底部 小片	-	9.4	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい褐7.5YR5/3	
3833	801-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ミガキ	灰黄褐10YR6/2	波状口縁
3834	802-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	褐灰7.5YR4/1	
3835	802-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ミガキ?	にぶい橙7.5YR6/4	
3836	802-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、ミガキ	褐灰10YR4/1	
3837	803-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
3838	803-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ?	にぶい橙7.5YR6/4	
3839	803-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ミガキ?	にぶい褐7.5YR5/3	
3840	801-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ? 外:縄文、沈線	褐灰10YR4/1	
3841	802-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
3842	804-11	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3843	805-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3844	802-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、条線 (沈線間充填)、ミガキ	灰黄褐10YR5/2	
3845	805-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	橙5YR7/6	
3846	805-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
3847	801-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ミガキ	褐灰10YR5/1	
3848	803-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ミガキ	灰黄褐10YR5/2	
3849	803-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ナデ?	暗黄灰2.5Y5/2	
3850	803-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ?	灰白10YR8/2	
3851	805-8	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
3852	802-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:縄文、沈線、ミガキ	灰褐7.5YR5/2	
3853	804-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:沈線、ミガキ、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
3854	804-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ミガキ、ナデ	浅黄橙10YR8/3	
3855	805-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3856	804-8	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ナデ	黒褐2.5Y3/1	
3857	804-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
3858	802-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、3本沈線、ミガキ	灰黄褐10YR4/2	
3859	801-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、突帯、キザミ、ナデ?	褐灰7.5YR4/1	
3860	804-9	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文	にぶい黄橙10YR6/3	
3861	801-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:縄文	褐灰7.5YR4/1	
3862	801-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q20	SK611055	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:刺突 (短沈線風)、ミガキ	黄灰2.5Y4/1	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3863	805-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 糸線、ナデ	橙5YR7/6	
3864	805-9	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ	褐灰7.5YR4/1	
3865	804-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/4	
3866	804-7	縄文土器	鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ	浅黄橙7.5YR8/4	
3867	805-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ミガキ	にぶい黄橙10YR7/3	
3868	805-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3869	804-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ	にぶい橙7.5YR6/4	
3870	803-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ミガキ?	灰黄褐10YR4/2	
3871	804-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	^020	SK611055	底部 1/12	-	10.0	-	内: ミガキ 外: ナデ	にぶい橙5YR7/4	
3872	804-10	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^020	SK611055	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR6/6	
3873	808-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ	灰黄褐10YR6/2 灰N5/	
3874	808-9	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 糸線	灰白10YR8/2 橙5YR7/6	
3875	808-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	口縁部 小片	-	-	-	内: 磨消縄文、沈線、刺突、ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
3876	809-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 糸線	黒褐7.5YR3/1	
3877	808-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	褐灰7.5YR5/1	
3878	809-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 糸線	灰黄褐10YR4/2	
3879	808-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、糸線、ミガキ	褐灰10YR4/1	糸線は沈線間充填か
3880	809-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 糸線、ナデ?	にぶい橙7.5YR7/4	
3881	809-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 糸線、ミガキ	橙5YR7/6	
3882	809-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^Q19	SK611056	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	
3883	789-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ミガキ	にぶい黄橙10YR7/3	波状口縁?
3884	789-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
3885	786-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	黄灰2.5Y4/1	波状口縁
3886	785-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ミガキ?	にぶい橙7.5YR7/4	
3887	787-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
3888	786-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、ミガキ	にぶい褐7.5YR6/3	
3889	790-4	縄文土器	浅鉢	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ミガキ	にぶい橙7.5YR7/4	
3890	789-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ミガキ	にぶい褐7.5YR5/4	
3891	783-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、糸線 (沈線間充填か)、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3892	784-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ (ケズリ状) 外: 沈線、ナデ	黄灰2.5Y5/1	
3893	783-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙7.5YR6/6	
3894	790-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、円形穿孔 (焼成前か)	灰黄褐10YR4/2	
3895	787-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	褐灰10YR4/1	波状口縁?
3896	788-3	縄文土器	深鉢	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	波状口縁
3897	788-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	^P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内: 刺突、ナデ 外: 刺突、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	口縁部小突起
3898	790-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、ミガキ? 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR5/2	
3899	790-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ?	暗灰黄2.5Y5/2	
3900	790-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
3901	783-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
3902	788-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	橙5YR7/6	
3903	786-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ミガキ?	にぶい黄褐10YR5/3	
3904	784-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3905	783-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3906	783-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3907	787-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	褐灰10YR5/1	
3908	784-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
3909	784-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	^P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR5/2	



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3910	789-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ミガキ	にぶい橙7.5YR6/4	内外面摩耗のため詳細 不明
3911	788-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	暗灰N3/	
3912	783-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3913	784-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3914	784-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	褐灰7.5YR5/1	
3915	788-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:縄文	浅黄橙10YR8/3	
3916	787-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文	にぶい橙7.5YR6/4	
3917	790-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	褐灰10YR4/1	
3918	784-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3919	783-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条線、ナデ	褐灰10YR5/1	
3920	789-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ? 外:ナデ?	にぶい褐7.5YR5/3	3本沈線
3921	790-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、条痕 外:ナデ	灰黄褐10YR5/2	
3922	787-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ミガキ? 外:ナデ	褐灰10YR4/1	
3923	784-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ?	にぶい黄橙10YR6/4	外面摩耗のため詳細 不明
3924	789-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ケズリ、ナデ 外:ミガキ	にぶい黄橙10YR6/3	
3925	787-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文?	橙5YR7/6	
3926	786-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ?	橙5YR6/6	
3927	786-5	縄文土器	浅鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:ミガキ	灰黄褐10YR6/2	
3928	786-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	底部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:ナデ	灰黄褐10YR6/2	
3929	785-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	底部 2/12	-	5.4	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3930	789-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	底部 小片	-	8.4	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	
3931	788-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611057	体部 小片	-	11.8	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3933	796-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:磨消縄文?	にぶい黄橙10YR7/3	
3934	800-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
3935	792-9	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	黄灰2.5Y5/1	
3936	791-3	縄文土器	浅鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
3937	798-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	波状口縁
3938	809-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい黄橙10YR7/3	
3939	799-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、3本沈線、キザミ	灰黄褐10YR5/2	3本沈線
3940	796-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:磨消縄文、沈線、ミガキ?	灰黄褐10YR4/2	
3941	797-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ミガキ	灰黄褐10YR5/2	
3942	798-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	頸部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、3本沈線、ナデ	灰黄褐10YR5/2	
3943	792-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	頸部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、3本沈線、ナデ	灰黄褐10YR5/2	
3944	792-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ミガキ	にぶい黄橙10YR6/4	
3945	797-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ミガキ	黒5Y2/1	
3946	797-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
3947	795-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3948	795-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3949	797-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	
3950	793-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:摩滅のため不明 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3951	799-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、条痕	灰黄褐10YR6/2	
3952	793-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3953	799-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:3本沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3954	798-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ、ナデ 外:3本沈線、条痕?	にぶい黄橙10YR6/3	
3955	794-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい橙10YR6/3	
3956	795-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:3本沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
3957	792-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611058	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
3958	791-5	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ミガキ、ナデ 外:糸線、ナデ	褐灰10YR4/1	
3959	792-1	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線、ナデ	灰黄褐10YR5/2	
3960	799-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:糸痕、ナデ 外:糸痕、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	
3961	795-8	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:糸線、ナデ	灰褐7.5YR4/2	
3962	791-1	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ケズリ 外:糸線、ミガキ	灰黄褐10YR5/2	
3963	800-4	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:糸線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	
3964	799-6	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3965	796-6	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:糸痕? 外:糸線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
3966	792-7	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:糸線、ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	
3967	797-9	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線、ナデ	にぶい褐7.5YR6/3	
3968	792-6	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:糸線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
3969	797-3	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:糸線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
3970	794-4	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線、ナデ	橙5YR6/6 灰白10YR8/2	
3971	793-3	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3972	798-3	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	
3973	795-1	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
3974	795-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:糸線?	にぶい黄橙10YR7/3	
3975	799-4	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ?、糸線?	にぶい橙7.5YR6/4	
3976	796-7	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線?	橙5YR6/6	
3977	796-1	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:糸痕 外:糸線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
3978	796-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ケズリ、ミガキ 外:糸線、ミガキ	にぶい黄橙10YR5/3	
3979	796-4	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:糸線、ナデ	褐灰10YR4/1	
3980	794-1	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:糸線、沈線 (糸線後)、ミガキ	にぶい黄橙10YR6/3	
3981	795-4	縄文土器	浅鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ? 外:沈線、刺突、ナデ	浅黄橙10YR8/4	
3982	797-7	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ? 外:刺突、キザミ、隆帯?	褐灰10YR4/1	
3983	797-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:糸痕 外:刺突、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
3984	795-6	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ 外:刺突、ナデ	灰黄褐10YR5/2	
3985	798-7	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい黄橙10YR6/4	
3986	800-1	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ナデ、一部ミガキ	灰黄褐10YR4/2	
3987	800-3	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ナデ	灰黄褐10YR4/2	
3988	798-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ミガキ、ナデ 外:ナデ	灰黄褐10YR4/2	
3989	794-6	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	黒褐5YR2/1	
3990	793-4	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ?	にぶい黄橙10YR7/3	
3991	796-5	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ? 外:ミガキ?	にぶい黄橙10YR6/4	内面摩耗のため詳細不明
3992	792-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい黄橙10YR6/3	
3993	794-5	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
3994	791-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ナデ?	灰黄褐10YR4/2	
3995	797-10	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ?	にぶい黄褐10YR5/3	
3996	797-4	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ナデ?	灰黄褐10YR4/2	
3997	792-3	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	橙7.5YR7/6	
3998	794-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい褐7.5YR5/3	
3999	796-9	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ケズリ?	灰黄褐10YR4/2	
4000	794-3	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:糸痕?	にぶい褐7.5YR5/3	
4001	791-4	縄文土器	深鉢	11-2下層	~P19	SK611058	体部小片	-	-	-	内:糸痕 外:糸痕?	暗灰黄2.5Y5/2	
4004	813-5	縄文土器	深鉢	11-2下層	~Q19	SK611059	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ? 外:磨消縄文、沈線、ミガキ?	にぶい黄橙10YR6/3	波状口縁
4005	813-6	縄文土器	深鉢	11-2下層	~Q19	SK611059	口縁部小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
4006	813-2	縄文土器	深鉢	11-2下層	~Q19	SK611059	体部小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4007	813-8	縄文土 器	壺?	11-2 下層	~Q19	SK611059	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
4008	813-9	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611059	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、刺突、ミガキ	にぶい黄橙10YR6/3	
4009	813-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611059	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4010	812-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611059	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 条線	灰黄褐 10YR5/2	
4011	812-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611059	体部 小片	-	-	-	内: ケズリ? 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
4012	813-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611059	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: キザミ、ナデ	灰黄褐10YR5/2	
4013	813-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611059	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ	にぶい橙7.5YR6/4	
4015	811-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、キザミ	灰黄褐10YR5/2	
4016	810-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、条線、ナデ?	淡黄2.5YR8/3	条線は沈線間充填か
4017	811-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、条線、ナデ	黄灰2.5Y6/1	条線は沈線間充填か
4018	812-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	
4019	811-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ	明黄褐10YR7/6	
4020	811-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ	にぶい橙7.5YR6/4	
4021	811-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4022	810-8	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 3本沈線、ナデ	灰黄2.5Y6/2	
4023	810-9	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ナデ	にぶい浅黄橙10YR6/3	
4024	810-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4025	812-8	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
4026	810-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線? (条痕の可能性あり)	灰黄褐10YR5/2	
4027	811-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 条線? (条痕の可能性あり)	にぶい黄橙10YR6/3	
4028	810-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ミガキ	にぶい黄橙10YR7/3	
4029	812-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: 条痕 外: 条線、条痕	灰褐7.5YR4/2	
4030	810-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ミガキ?	暗灰黄2.5Y5/2	
4031	810-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ミガキ	灰黄褐10YR5/2	
4032	810-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ミガキ	にぶい黄橙10YR7/3	
4033	812-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	体部 小片	-	-	-	内: 条痕 外: 条痕	灰黄褐10YR4/2	
4034	811-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611060	底部 2/12	-	12.5	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄2.5Y7/3	
4036	782-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611063	体部 小片	-	-	-	内: ナデ? 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
4037	781-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611063	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 磨消縄文?、沈線	灰黄褐10YR5/2	
4038	782-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611063	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4039	781-4	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611063	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
4040	782-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P19	SK611063	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: ナデ?	にぶい黄橙10YR6/3	
4041	815-2	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611066	口縁部 小片	-	-	-	内: 沈線、ナデ 外: ミガキ	灰黄褐10YR4/2	
4042	814-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~P18	SK611066	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい橙5YR6/4	
4043	812-9	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611067	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ、ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	
4045	779-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4046	781-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	波状口縁
4047	781-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ミガキ? 外: 縄文?、沈線、ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	
4048	780-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、ミガキ? 外: 磨消縄文?、沈線	褐灰7.5YR4/1	
4049	781-6	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 縄文?、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4050	778-7	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填)、ナデ	褐灰10YR4/1	
4051	781-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、キザミ、ナデ	灰黄褐10YR5/2	3本沈線
4052	778-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突 (短沈線風)、ナデ	にぶい黄橙7.5YR7/4	
4053	780-5	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい赤褐5YR5/4	
4054	779-3	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、刺突、ナデ	暗灰N3/	
4055	778-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 3本沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4056	782-1	縄文土 器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 3本沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4057	780-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:3本沈線、ナデ	灰褐7.5YR4/2	
4058	780-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ナデ	灰褐7.5YR4/2	
4059	778-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条線	にぶい黄橙10YR7/4	
4060	778-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線	にぶい黄橙10YR6/3	
4061	780-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線?、ナデ	橙5YR6/6	
4062	781-2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~Q19	SK611068	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、キザミ、ミガキ	灰黄褐10YR4/2	
4063	778-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、キザミ (口縁端部)、ナデ	灰褐7.5YR5/2	
4064	779-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	底部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、圧痕	にぶい橙5YR7/4	
4065	779-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ケズリ 外:ナデ	にぶい褐7.5YR6/3	
4066	778-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ナデ、ミガキ 外:ミガキ	灰褐7.5YR4/2	
4067	779-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい橙7.5YR7/4	
4068	780-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ナデ、ミガキ?	灰褐7.5YR5/2	
4069	779-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	SK611068	底部 小片	-	12.5	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
4071	777-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4072	777-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	灰白10YR8/2	
4073	777-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、条線	明赤褐5YR5/6	条線後に沈線施文
4074	776-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ミガキ?	灰黄褐10YR4/2	
4075	776-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	SK611069	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:沈線、キザミ、ミガキ	にぶい黄橙10YR7/3	
4076	777-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	SK611069	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ?、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
4077	776-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4078	776-8	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	SK611069	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、キザミ、ミガキ?	にぶい黄橙10YR7/4	
4079	776-7	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	SK611069	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条線、ミガキ	褐灰7.5YR4/1	
4080	777-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	SK611069No.1	口縁部 小片	22.5	-	-	内:ミガキ 外:条線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4081	777-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	
4082	777-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
4083	776-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	灰黄褐10YR6/2	
4084	776-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線?、ミガキ	浅黄2.5Y7/3	
4085	776-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	SK611069	底部 2/12	-	11.0	-	内:ナデ? 外:ナデ?	にぶい橙7.5YR6/4	内外面摩耗のため詳細不明
4088	775-1・2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	SK611069 No.2・3	頸部 1/12	29.0	頸部 27.0	-	内:ミガキ、ナデ 外:刺突 (短沈線風)、沈線、キザミ、ミガキ、ケズリ	にぶい黄橙10YR6/3	
4089	815-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~N19	SK611070	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、刺突 (口縁端部)、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4090	815-3	縄文土器	浅鉢?	11-2 下層	~N19	SK611070	体部 小片	-	-	-	内:ナデ? 外:磨消縄文?、沈線、ナデ?	にぶい橙5YR6/4	
4091	814-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~N19	SK611070	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ?	にぶい黄橙10YR6/4	
4092	814-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~N19	SK611070	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
4093	814-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~N19	SK611070	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文	にぶい褐7.5YR5/3	
4094	816-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~N19	SK611070	口縁部 3/12	32.3	-	-	内:ミガキ、条痕 外:ミガキ、条痕	にぶい黄褐10YR5/3	
4095	820-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	Pit1	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
4097	820-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	Pit1	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線?、沈線	にぶい褐7.5YR5/4	
4098	821-9	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	Pit2	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	
4099	821-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	Pit2	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	褐灰10YR4/1	
4100	823-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	Pit9	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	灰黄褐10YR4/2	
4101	823-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	Pit10	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
4102	823-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	Pit17	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	橙7.5YR6/6	
4103	821-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~R18	Pit1	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい赤褐5YR5/4	
4104	820-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q19	Pit1	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文	灰褐7.5YR4/2	
4105	822-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~Q19	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、キザミ (口縁端部)、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4106	822-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	Pit4	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	
4107	822-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	Pit5	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4108	823-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-P19	Pit6	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、ナデ	褐7.5YR4/3	
4109	823-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-P19	Pit13	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、3本沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR4/3	
4110	820-9	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q19	Pit1	体部 小片	-	-	-	内:条痕 外:条痕、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
4111	821-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q19	Pit1	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条痕?	にぶい黄橙10YR7/4	
4112	822-9	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q19	Pit6	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4113	822-10	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q19	Pit6	口縁部 小片	-	-	-	外:沈線	にぶい黄橙10YR7/2	内外面摩耗のため詳細不明
4114	822-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q19	Pit6	体部 小片	-	-	-	内:ナデ? 外:条痕?、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	
4115	822-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q19	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4116	822-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q19	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	灰褐10YR5/2	
4118	821-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-R20	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4119	821-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-P20	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい橙5YR7/4	
4120	822-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-P20	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4121	812-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q20	Pit8	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	黒褐10YR3/1	調査時はSK611061
4122	812-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q20	Pit8	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	調査時はSK611061
4123	798-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	へ-Q20	Pit8	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ?	にぶい黄橙10YR5/3	調査時はSK611061
4125	824-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit2	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、刺突、ナデ	橙7.5YR7/6	
4126	824-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	浅黄橙10YR8/3	
4127	832-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:葉脈文?、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	
4128	835-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:磨消縄文、沈線、ミガキ	にぶい黄橙10YR6/3	
4129	835-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	
4130	834-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、条線 (沈線間充填)、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	波状口縁
4131	833-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ? 外:沈線、ナデ、	明黄褐10YR7/6	
4132	833-4	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	
4133	832-4	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	
4134	835-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、キザミ (口縁端部)、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4135	832-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4136	833-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線? (刺突状)、ナデ	橙7.5YR7/6	
4137	832-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
4138	836-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit4	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	黒褐7.5YR3/2	
4139	834-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線?、条線?	浅黄橙10YR8/4	
4140	833-7	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit1	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	
4141	833-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit2	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:隆帯、ナデ	明黄褐10YR6/6	
4142	834-4	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit2	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:隆帯、ナデ	明赤褐5YR5/6	
4143	834-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit2	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4144	833-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit2	体部 小片	-	-	-	内:ケズリ? 外:縄文	灰黄褐10YR5/2	
4145	833-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:ミガキ?	橙5YR6/6	
4147	835-4	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J119	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	浅黄橙10YR8/4	
4148	832-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
4149	832-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit2	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	明黄褐10YR6/6	
4150	834-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit2	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4152	835-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	褐灰7.5YR5/1	
4153	835-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	褐灰10YR4/1	
4154	835-8	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	暗灰N3/	
4155	835-7	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、条線、ナデ	浅黄橙10YR8/3	
4156	836-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit3	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	橙5YR6/6	
4157	836-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit3	底部 4/12	-	8.0	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
4158	837-7	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	へ-J20	Pit4	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:条線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4159	838-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	ホ-J20	Pit4	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
4160	838-3	縄文土器	深鉢	11-3 下層	ホ-J20	Pit5	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
4161	741-3	縄文土器	深鉢	11-2 上層	〜Q19	包含層 (第87層)	頸部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 隆帯区画、沈線、円形刺突、ナデ	灰白10YR8/2	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4162	767-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	〜P20	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	波状口縁 下層遺構検出面
4163	746-7	縄文土器	深鉢	11-2 上層	〜O19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	褐灰10YR4/1 灰褐7.5YR4/2	上層遺構検出面
4164	764-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ? 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	下層重機掘削時
4165	747-9	縄文土器	深鉢	11-2 上層	〜R21	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい赤褐5YR5/3	波状口縁 上層遺構検出面
4166	768-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	〜R18	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	浅黄2.5Y7/3	下層遺構検出面
4167	751-3	縄文土器	浅鉢	11-2 断割	〜N17〜19・ O17〜20	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	下層確認断割
4168	761-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、ケズリ? 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/3	下層重機掘削時
4169	766-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	〜P20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	下層遺構検出面
4170	753-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	下層重機掘削時
4171	751-2	縄文土器	深鉢?	11-2 断割	〜N17〜19・ O17〜19	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	下層確認断割
4172	755-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 磨消縄文、沈線、ミガキ	褐灰10YR5/1	下層重機掘削時
4173	753-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	褐灰10YR5/1	下層重機掘削時
4174	752-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	浅黄橙10YR8/3	下層重機掘削時
4175	762-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	褐灰7.5YR5/1	下層重機掘削時
4176	749-4	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜Q20	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、ナデ	灰黄褐10YR5/2	上層遺構検出面
4177	755-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	褐7.5YR4/3	下層重機掘削時
4178	750-7	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜P20	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	上層遺構検出面
4179	744-4	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜O19	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4180	748-5	縄文土器	深鉢	11-2 上層	〜Q20	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	上層遺構検出面
4181	763-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	下層重機掘削時
4182	764-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ? 外: 磨消縄文、沈線、刺突、ナデ	灰黄褐10YR4/2	下層重機掘削時
4183	764-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ?	灰黄褐10YR5/2	下層重機掘削時
4184	758-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ミガキ	にぶい黄橙10YR7/2	下層重機掘削時
4185	754-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、ミガキ	褐灰7.5YR4/1	下層重機掘削時
4186	762-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線 (蛇行文)、隆帯、刺突 (隆帯上)、ナデ	褐灰7.5YR4/1	縄文後に沈線施文して 磨り消し 下層重機掘削時
4187	747-4	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜Q15	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文?、沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/3	3本沈線 上層遺構検出面
4188	742-2	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 縄文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4189	770-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	〜R19	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ、ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2・ 7/3	波状口縁 下層遺構検出面
4190	768-7	縄文土器	深鉢	11-2 下層	〜O18	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	灰黄褐10YR6/2	下層遺構検出面
4191	761-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (口縁部〜沈線間充填)、刺突 (口縁部)、ナデ	灰黄褐10YR5/2	波状口縁 下層重機掘削時
4192	770-2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	〜N20	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	波状口縁 下層遺構検出面
4193	769-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	〜O18	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	黄灰2.5Y4/1	下層遺構検出面
4194	764-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ? 外: 沈線、条線 (沈線間充填)、ミガキ	褐灰10YR4/1	下層重機掘削時
4195	769-2	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜O19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	褐灰10YR5/1	下層遺構検出面
4196	743-5	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜Q20	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填か)	灰黄褐10YR5/2	上層遺構検出面
4197	765-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/3	条線後に沈線施文 下層重機掘削時
4198	751-6	縄文土器	深鉢?	11-2 断割	〜N17〜19・ O17〜23	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填)、ミガキ	にぶい黄橙10YR7/2	下層確認断割
4199	755-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	下層重機掘削時
4200	757-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填)、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	下層重機掘削時
4201	743-4	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜Q19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	口縁部 (波状口縁?) 付近の体部片、上層遺 構検出面
4202	758-2	縄文土器	浅鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ	褐灰10YR5/1	下層重機掘削時
4203	741-7	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	〜Q19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/3	上層遺構検出面 (SD611029底面)

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4204	770-7	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~R19	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ	灰黄褐10YR4/2	波状口縁か 下層遺構検出面
4205	743-7	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~N20	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線文、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	波状口縁 上層遺構検出面
4206	749-2	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: 刺突、ナデ 外: 沈線、隆帯、沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	波状口縁 上層遺構検出面
4207	765-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	波状口縁 下層重機掘削時
4208	754-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	下層重機掘削時
4209	747-6	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~R19	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	橙5YR6/6	上層遺構検出面
4210	757-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	褐灰7.5YR4/1	下層重機掘削時
4211	754-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、キザミ (口縁部)、ナデ	橙5YR6/6	3本沈線 下層重機掘削時
4212	744-3	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~018	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、キザミ、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	3本沈線 上層遺構検出面
4213	758- 4・5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ、ナデ	にぶい黄褐10YR5/4	筒状突起 下層重機掘削時
4214	744-5	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~018	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、隆帯、刺突 (隆帯上)、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	筒状突起 上層遺構検出面
4215	752-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	下層重機掘削時
4216	752-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	下層重機掘削時
4217	752-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突、ナデ	褐灰10YR5/1	下層重機掘削時
4218	767-2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、キザミ (口縁部)、ナデ	灰黄褐10YR5/2	下層遺構検出面
4219	751-4	縄文土器	深鉢?	11-2 断割	~N17~19・ 017~21	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 竹管文 (刺突)、沈線、ナデ	褐灰10YR5/2	下層確認断割
4220	762-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ	褐灰7.5YR4/1	下層重機掘削時
4221	761-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	下層重機掘削時
4222	755-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	下層重機掘削時
4223	743-8	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~020	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	
4224	768-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~019	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、ミガキ? 外: 沈線、ナデ	褐灰10YR5/1	下層遺構検出面
4225	743-6	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~018	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	上層遺構検出面
4226	769-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~Q18	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	褐灰10YR5/1	下層遺構検出面
4227	743-1	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~R19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄褐10YR4/3	上層遺構検出面
4228	746-4	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~020	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	明赤褐5YR5/6	上層遺構検出面
4229	815-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~019	SK611065	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ?	灰黄褐10YR5/2	
4230	749-3	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~Q20	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	上層遺構検出面
4231	750-1	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~N19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	上層遺構検出面
4232	741-9	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR4/3	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4233	755-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ、一部ミガキ	にぶい褐7.5YR6/3	下層重機掘削時
4234	754-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR5/2	下層重機掘削時
4235	755-10	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、ミガキ? 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	下層重機掘削時
4236	747-1	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~020	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	上層遺構検出面
4237	747-8	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~R19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	浅黄橙10YR8/3	上層遺構検出面
4238	751-5	縄文土器	深鉢?	11-2 断割	~N17~19・ 017~22	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	下層確認断割
4239	769-6	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~018	第87層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	上層遺構検出面
4240	752-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	下層重機掘削時
4241	750-4	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~Q19	包含層 (第87層)	頸部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 沈線、ナデ	黒褐7.5YR3/1	上層遺構検出面
4242	741-10	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線文、ナデ	にぶい褐7.5YR6/3	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4243	770-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層	頸部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ?	にぶい褐7.5YR5/4	下層遺構検出面
4244	769-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~018	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	下層遺構検出面
4245	765-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	下層重機掘削時
4246	767-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	下層遺構検出面
4247	768-8	縄文土器	浅鉢?	11-2 下層	~P19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	下層遺構検出面
4248	753-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	下層重機掘削時
4249	747-2	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~P15	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	上層遺構検出面
4250	757-7	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	下層重機掘削時
4251	746-1	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~018	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/3	上層遺構検出面

掲載 番号	実測 番号	種類	器 器 形 器	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4252	761-2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	頸部 小片	-	-	-	内: ナデ、一部ミガキ 外: 沈線、ナデ	灰褐7.5YR4/2	3本沈線 下層重機掘削時
4253	764-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	褐灰7.5YR5/1	3本沈線 下層重機掘削時
4254	759-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	3本沈線 下層重機掘削時
4255	754-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	3本沈線 下層重機掘削時
4256	746-5	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~019	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	淡黄橙7.5YR8/3	3本沈線 上層遺構検出面
4257	814-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~019	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ? 外: 沈線、ミガキ?	にぶい褐7.5YR5/4	3本沈線 調査時はSK611065
4258	743-3	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~018	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	3本沈線 上層遺構検出面
4259	755-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	3本沈線 下層重機掘削時
4260	755-1	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 刺突、隆帯、沈線、ナデ	褐灰7.5YR4/1	下層重機掘削時
4261	747-5	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~Q15	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	上層遺構検出面
4262	767-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ミガキ	灰黄褐10YR5/2	下層遺構検出面
4263	761-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ケズリ?	灰褐7.5YR5/2	
4264	753-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	黒褐10YR3/1	下層重機掘削時
4265	770-3	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~N21・22	第87層	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線状線文、ナデ	黒褐10YR3/2	上層遺構検出面
4266	747-3	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突 (短沈線風)、ナデ	灰黄褐10YR6/2	上層遺構検出面
4267	748-8	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突 (短沈線風)、ナデ	灰黄褐10YR6/2	上層遺構検出面
4268	752-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ケズリ 外: 縄文	灰黄褐10YR5/2	下層重機掘削時
4269	763-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 縄文	橙7.5YR6/6	下層重機掘削時
4270	757-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ナデ	橙7.5YR6/6	下層重機掘削時
4271	750-8	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P20	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	上層遺構検出面
4272	762-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ? 外: 条線、ナデ?	灰褐7.5YR5/2	下層重機掘削時
4273	748-3	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	黒褐10YR3/1	上層遺構検出面
4274	762-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい褐7.5YR6/3	下層重機掘削時
4275	746-2	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~019	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	橙2.5YR7/8	上層遺構検出面
4276	760-2	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	下層重機掘削時
4277	753-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P18	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 条線、ナデ	橙5YR7/6	
4278	820-8	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~R20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい赤褐5YR4/3	下層遺構検出面
4279	755-11	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	下層重機掘削時
4280	766-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	包含層	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線	灰褐7.5YR5/2	下層遺構検出面
4281	756-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 条線	灰黄褐10YR6/2	下層重機掘削時
4282	748-7	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ? 外: 条線、ナデ	にぶい黄褐10YR4/3	上層遺構検出面
4283	743-2	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~Q20	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい黄褐10YR4/3	上層遺構検出面
4284	760-5	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	褐灰7.5YR4/1	下層重機掘削時
4285	757-3	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ケズリ、沈線?	にぶい黄橙10YR6/4	下層重機掘削時
4286	759-6	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	下層重機掘削時
4287	768-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P19	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	下層遺構検出面
4288	750-9	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~R20	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/3	上層遺構検出面
4289	746-3	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~019	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	灰褐7.5YR4/2	上層遺構検出面
4290	769-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~019	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	下層遺構検出面
4291	768-9	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	~P20	包含層	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	下層遺構検出面
4292	750-2	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~N19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	橙2.5YR6/6	3本沈線 上層遺構検出面
4293	744-1	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~M19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 条線、ナデ	明赤褐5YR5/6	頸部~体部片 上層遺構検出面
4294	760-4	縄文土器	深鉢?	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 条線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	下層重機掘削時
4295	750-3	縄文土器	深鉢?	11-2 上層	~Q19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突、沈線 (口縁部)、ナデ、ミガキ?	灰黄2.5Y7/2	上層遺構検出面
4296	748-4	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線 (口縁部)、刺突 (口縁部)	黒褐10YR3/2	波状口縁 上層遺構検出面
4297	747-7	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~R19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突 (口縁部)、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	上層遺構検出面
4298	749-1	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線 (口縁部)、ミガキ、ナデ	褐灰7.5YR5/1	上層遺構検出面



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4299	742-4	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい 褐7.5YR5/3	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4300	756-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線(口縁部)、ミガキ	にぶい 黄橙10YR5/3	下層重機掘削時
4301	746-6	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~O19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、キザミ(口縁部)、ナデ	橙7.5YR7/6	上層遺構検出面
4302	767-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:沈線、ナデ 外:ナデ	にぶい 黄橙10YR7/2	下層遺構検出面
4303	770-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~Q19	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:隆帯、刺突(隆帯)、ナデ	灰黄褐10YR4/2	下層遺構検出面
4304	759-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ミガキ?	にぶい 黄橙10YR7/3	下層重機掘削時
4305	760-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい 黄橙10YR7/2	下層重機掘削時
4306	755-9	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい 黄橙10YR7/3	下層重機掘削時
4307	755-2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	黒褐10YR3/2	下層重機掘削時
4308	770-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~Q20	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ	黒褐10YR4/1	下層遺構検出面
4309	741-8	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい 黄橙10YR4/3	外面摩耗のため詳細不明、上層遺構検出面
4310	754-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ?	にぶい 橙7.5YR5/3	波状口縁 下層重機掘削時
4311	754-8	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい 黄2.5Y6/3	波状口縁 下層重機掘削時
4312	770-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~Q19	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ、ナデ	にぶい 黄橙10YR7/2	下層遺構検出面
4313	760-3	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ミガキ?	にぶい 黄橙10YR7/3	下層重機掘削時
4314	759-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい 黄橙10YR7/3	下層重機掘削時
4315	764-6	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ? 外:ナデ?	にぶい 橙7.5YR6/4	内外ミガキの可能性あり、下層重機掘削時
4316	815-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~O19	SK611065	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ? 外:ミガキ?	にぶい 黄橙10YR6/3	
4317	741-11	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	褐灰10YR4/1	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4318	748-2	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	灰黄褐10YR5/2	上層遺構検出面
4319	748-6	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	褐灰10YR4/1	上層遺構検出面
4320	742-1	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ? (ケズリ状)、粘土細接合痕 外:ナデ、沈線	灰白10YR7/3	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4321	750-6	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P20	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ミガキ?	灰褐7.5YR5/2	上層遺構検出面
4322	742-5	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ、ナデ	黒褐10YR3/1	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4323	768-3	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ	灰黄褐10YR6/2	下層遺構検出面
4324	756-2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	にぶい 褐7.5YR5/3	下層重機掘削時
4325	742-3	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ?	にぶい 黄橙10YR7/3	上層遺構検出面 (SD611029底面)
4326	768-2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ?	にぶい 黄橙10YR7/4	下層遺構検出面
4327	767-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい 黄褐10YR5/3	下層遺構検出面
4328	768-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	~P20	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ナデ	にぶい 黄橙10YR7/4	下層遺構検出面
4329	763-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ、ミガキ? 外:ナデ	にぶい 黄橙10YR4/3	下層重機掘削時
4330	744-2	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~M19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ(一部ミガキ状)	にぶい 黄橙10YR6/3	上層遺構検出面
4331	757-2	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:ミガキ	灰褐7.5YR5/2	下層重機掘削時
4332	748-1	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~P19	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい 黄橙10YR7/2	上層遺構検出面
4333	745-2	縄文土器	深鉢	11-2 上層	~Q20	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ(一部縄文かとみられる痕あり) 外:ナデ、条痕?	にぶい 橙7.5YR6/4	上層遺構検出面
4334	751-7	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ、ミガキ? 外:ミガキ	灰N4/	下層重機掘削時
4335	752-3	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ	にぶい 黄橙10YR7/4	下層重機掘削時
4336	765-5	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、弱い沈線	黄灰2.5Y4/1	
4337	757-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条痕	にぶい 黄橙10YR6/4	下層重機掘削時
4338	754-3	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条痕	にぶい 黄橙10YR6/3	下層重機掘削時
4339	756-7	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条痕	にぶい 黄橙10YR6/3	下層重機掘削時
4340	756-4	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条痕	にぶい 橙7.5YR6/4	下層重機掘削時
4341	756-1	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条痕	にぶい 黄橙10YR6/3	下層重機掘削時
4342	756-8	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条痕	にぶい 黄橙10YR6/3	下層重機掘削時
4343	750-10	縄文土器	深鉢	11-2 上層	-	包含層 (第87層)	体部 小片	-	-	-	内:条痕 外:ケズリ	にぶい 赤褐5YR4/3	上層遺構検出面
4344	757-8	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条痕	にぶい 褐7.5YR6/3	下層重機掘削時
4345	756-3	縄文土器	深鉢	11-2 下層	-	包含層 (第87・88層)	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:条痕	にぶい 黄橙10YR6/3	下層重機掘削時

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4346	758-3	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	底部小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	下層重機掘削時
4347	760-6	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	底部小片	-	-	-	外: ナデ	橙5YR7/6	下層重機掘削時
4348	751-1	縄文土器	深鉢?	11-2断割	ハ-N17~19-017~19	包含層 (第87・88層)	底部	-	8.2	-	内: ナデ 外: ナデ	灰黄褐10YR6/2	下層確認断割
4349	753-4	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	底部	-	6.9	-	内: ナデ 外: ナデ	橙7.5YR7/6	下層重機掘削時
4350	742-6	縄文土器	深鉢?	11-2上層	ハ-P19	包含層 (第87層)	底部	-	9.0	-	内: ナデ 外: ナデ	明赤褐5YR5/6	上層遺構橋出面 (SD611029底面)
4351	745-4	縄文土器	深鉢?	11-2上層	ハ-O19・Q19	包含層 (第87層)	底部小片	-	8.0	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙10YR6/4	上層遺構橋出面
4352	763-2	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	底部	-	6.5	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	下層重機掘削時
4353	762-3	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	底部	-	7.6	-	内: ナデ 外: ナデ	灰黄褐10YR6/2	下層重機掘削時
4354	745-3	縄文土器	深鉢?	11-2上層	ハ-P19	包含層 (第87層)	底部小片	-	9.0	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	上層遺構橋出面
4355	766-7	縄文土器	深鉢?	11-2下層	ハ-N22	包含層	底部	-	9.0	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	調査区北側断割
4356	746-8	縄文土器	深鉢?	11-2上層	ハ-O20	包含層 (第87層)	底部	-	9.4	-	内: ナデ 外: ナデ	黄灰2.5Y5/1	上層遺構橋出面
4357	750-5	縄文土器	深鉢?	11-2上層	ハ-O20	包含層 (第87層)	底部	-	10.7	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	上層遺構橋出面
4358	763-1	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	底部	-	8.4	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	下層重機掘削時
4359	759-2	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	底部	-	10.4	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	下層重機掘削時
4360	759-1	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	底部	-	9.4	-	内: ナデ 外: ナデ	黒褐7.5YR3/2	下層重機掘削時
4361	745-1	縄文土器	深鉢?	11-2上層	ハ-N20	包含層 (第87層)	底部小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	暗灰黄7.5Y5/2	上層遺構橋出面
4408	771-5	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ、ミガキ? 外: 磨消縄文、沈線、ナデ	浅黄2.5Y7/3	波状口縁
4409	771-1	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	体部小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 磨消縄文、沈線、ミガキ	にぶい黄橙10YR7/3	
4410	765-8	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 縄文	灰黄褐10YR6/2	下層重機掘削時
4411	823-7	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線 (沈線間充填か)、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
4412	823-6	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4413	771-4	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	体部小片	-	-	-	内: ナデ (ケズリ状) 外: 沈線、縄文?、ナデ	にぶい黄褐10YR5/4	磨消縄文か
4414	765-7	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	頭部小片	-	-	-	内: ナデ? 外: 沈線、ミガキ	灰黄褐10YR6/2	下層重機掘削時
4415	771-6	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	体部小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
4416	771-3	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	体部小片	-	-	-	内: ミガキ 外: 沈線、条線、ミガキ?	灰褐7.5YR4/2	条線は沈線間充填か
4417	765-2	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	包含層 (第87・88層)	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	下層重機掘削時
4418	823-8	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	底部	-	9.0	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4419	823-9	縄文土器	深鉢?	11-2下層	-	排土	底部小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4423	831-1	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-L9	断割	口縁部小片	36.8	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: 区画文 (隆帯区画)、突起、葉脈文	にぶい褐7.5YR5/3	調査区南側壁面断割
4424	830-1	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-L9	断割	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文 (隆帯区画)、突起、葉脈文	橙7.5YR6/6	調査区南側壁面断割
4425	826-1	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文、刺突、ナデ	にぶい黄橙10YR6/4	調査区南側壁面断割
4426	826-2	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	口縁部付近か 調査区南側壁面断割
4427	826-4	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突、ナデ	灰黄褐10YR5/2	調査区南側壁面断割
4428	824-8	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	口縁部付近か 調査区南側壁面断割
4429	828-7	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-J19	断割 (第61層か)	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文?、沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	調査区南側壁面断割
4430	828-4	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-K16	断割 (第61層か)	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、刺突	灰褐7.5YR4/2	調査区南側壁面断割
4431	829-6	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-L9	断割	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 区画文、ナデ	にぶい黄褐10YR4/3	口縁部付近 調査区南側壁面断割
4432	825-5	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	黒褐7.5YR3/1	筒状突起か 調査区南側壁面断割
4433	828-8	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-J19	断割 (第61層か)	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	調査区南側壁面断割
4434	828-9	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-J19	断割 (第61層か)	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	口縁部突起か 調査区南側壁面断割
4435	828-10	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-J19	断割 (第61層か)	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 刺突、ナデ	にぶい黄褐10YR4/3	口縁部突起か 調査区南側壁面断割
4436	824-3	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	波状口縁 調査区南側壁面断割
4437	825-1	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	調査区南側壁面断割
4438	825-4	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	口縁部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、ナデ	浅黄橙10YR8/3	調査区南側壁面断割
4439	828-5	縄文土器	深鉢?	11-3下層	ハ-K12	断割	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR6/2	波状口縁、調査区南側壁面断割
4440	825-2	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線、ナデ	橙5YR6/6	調査区南側壁面断割
4441	825-3	縄文土器	深鉢?	11-3下層	-	断割	体部小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈線、条線、ナデ	橙5YR7/6	調査区南側壁面断割

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4442	828-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-K16	断割(第61層か)	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	調査区南側壁面断割
4443	825-7	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	調査区南側壁面断割
4444	826-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	橙7.5YR7/6	調査区南側壁面断割
4445	825-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ミガキ 外:沈線、条線、ナデ	浅黄橙10YR8/3	調査区南側壁面断割
4446	826-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	調査区南側壁面断割
4447	824-4	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	黒褐10YR3/1	調査区南側壁面断割
4448	824-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	褐灰10YR4/1	調査区南側壁面断割
4449	824-7	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	橙5YR7/6	調査区南側壁面断割
4450	829-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-L9	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ?	にぶい橙7.5YR7/4	調査区南側壁面断割
4451	824-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	褐灰10YR6/1	調査区南側壁面断割
4452	829-4	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-L9	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい褐7.5YR5/4	調査区南側壁面断割
4453	829-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-L9	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	浅黄橙10YR8/3	調査区南側壁面断割
4454	829-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-L9	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	調査区南側壁面断割
4455	828-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-K12	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	調査区南側壁面断割
4456	829-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-L9	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	調査区南側壁面断割
4457	828-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-J20	断割(第61層か)	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	調査区南側壁面断割
4458	826-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	断割	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい黄褐10YR5/3	調査区南側壁面断割
4459	836-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-J14	包含層	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:区画文?	にぶい橙7.5YR7/4	
4460	828-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-J20	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、刺突?、ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	波状口縁
4461	827-6	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-J20	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文	にぶい黄褐10YR4/3	
4462	826-7	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-K13	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文、沈線、ナデ	灰黄褐10YR4/2	
4463	827-1	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	-	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	灰黄褐10YR6/2	
4464	826-8	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-K13	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	にぶい黄橙10YR5/3	3本沈線
4465	827-4	縄文土器	壺?	11-3 下層	㊦-I19	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ?	橙7.5YR6/6	
4466	827-3	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-I19	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:沈線、ナデ	橙5YR6/6	
4467	836-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-J20	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線、ナデ	褐灰10YR6/1	
4468	827-2	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-I19	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:条線?、ナデ?	橙5YR6/6	
4469	827-7	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-J20	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:刺突?、ナデ	橙7.5YR6/6	
4470	827-5	縄文土器	深鉢?	11-3 下層	㊦-J20	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4471	836-4	縄文土器	深鉢?	11-3	㊦-J17	包含層	底部 2/12	-	7.2	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/4	2787を包含層扱いにして再掲
4476	160-8	縄文土器	深鉢?	12-4	㊦-M14	SA612030No.2	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文?	にぶい黄橙10YR6/3	
4477	158-5	土師器	杯	12-4	㊦-T14	SA612031No.1	口縁部 1/12	11.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
4478	157-7	土師器	甕	12-4	㊦-T14	SA612031No.1	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/4	
4479	156-4	土師器	甕	12-4	㊦-T14	SA612031No.1	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケス、ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
4480	161-3	土師器	甕	12-4	㊦-T14	SA612031No.2	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
4481	161-4	黒色土器	椀	12-4	㊦-T14	SA612031No.2	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	A類
4482	95-6	縄文土器	深鉢?	12-3・4	-	SE612003	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、沈線文	灰褐7.5YR4/2	端部剥離
4483	94-4	弥生土器	高杯	12-3・4	-	SE612003	脚部 完存	-	-	-	内:ケズリ、ヨコナデ 外:工具ナデ(面取り)	橙7.5YR7/6	三方透孔
4484	94-5	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	12.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
4485	102-6	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	12.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/8	
4486	96-5	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	12.3	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4487	94-8	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	12.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4488	94-2	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	11.9	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
4489	96-4	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	12.6	-	2.7	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4490	102-5	土師器	杯	12-3・4	㊦-X・Y13~14	SE612003 井戸特痕	口縁部 2/12	12.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
4491	96-3	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	12.8	-	2.8	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
4492	97-4	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	12.9	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4493	102-4	土師器	杯	12-3・4	㊦-X・Y13~14	SE612003 楕形上層	口縁部 1/12	12.8	-	2.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
4494	94-3	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4495	94-1	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 3/12	14.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4496	95-5	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
4497	96-6	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	14.2	-	2.3	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
4498	94-6	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	14.4	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい褐7.5YR5/3	
4499	104-3	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003下層	口縁部 3/12	14.6	-	2.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	淡橙5YR8/4	
4500	90-2	土師器	杯	12-3	㊦-X13・Y13	SE612003 楕形上層	口縁部 2/12	13.9	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
4501	91-8	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003 楕形最下層	口縁部 1/12	14.9	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
4502	91-7	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003 井戸枠内	口縁部 1/12	14.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR7/6	
4503	101-4	土師器	杯	12-4	-	SE612003下層	口縁部 2/12	14.2	-	2.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/3	
4504	104-2	土師器	杯	12-3・4	㊦-X・Y13~14	SE612003 楕形上層	口縁部 4/12	14.6	-	2.7	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4505	100-3	土師器	杯	12-4	-	SE612003	口縁部 3/12	15.0	-	2.7	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4506	96-1	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 3/12	15.8	-	-	内:右放射状暗文 外:ナデ	橙5YR6/6	
4507	91-6	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003 井戸枠内	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	
4508	97-7	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	16.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙2.5YR7/8	
4509	96-2	土師器	杯	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	16.2	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
4510	102-1	土師器	碗	12-4	-	SE612003	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:右放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
4511	92-6	土師器	碗	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	15.2	-	-	内:左放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR7/8	
4512	91-4	土師器	碗	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	22.8	-	-	内:左放射状暗文、ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙2.5YR7/8	
4513	94-7	土師器	碗	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4514	98-5	土師器	碗	12-3・4	-	SE612003 枠内上層	口縁部 3/12	15.0	-	3.6	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	焼成やや不良
4515	95-2	土師器	碗	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
4516	91-2	土師器	碗	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
4517	102-3	土師器	皿	12-3・4	㊦-X・Y13~14	SE612003 楕形上層	口縁部 2/12	13.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ヨコナデ	橙5YR6/8	
4518	92-5	土師器	皿	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	13.8	-	2.0	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
4519	102-2	土師器	皿	12-3・4	㊦-X・Y13~14	SE612003 楕形上層	口縁部 1/12	15.0	-	2.0	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
4520	103-6	土師器	皿	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	16.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4521	98-6	土師器	皿	12-3・4	-	SE612003 枠内上層	口縁部 2/12	14.2	-	1.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	
4522	97-6	土師器	皿	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	14.8	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
4523	101-5	土師器	皿	12-4	-	SE612003下層	口縁部 1/12	16.6	-	1.8	内:ナデ、工具ナデ? 外:ユビオサエ	にぶい橙5YR7/4	
4524	98-2	土師器	皿	12-3・4	-	SE612003 枠内上層	口縁部 1/12	18.0	-	1.8	内:ナデ、ヨコナデ 外:ケズリ、工具ナデ	橙5YR7/6	高杯の可能性あり
4525	95-1	土師器	皿	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	24.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ミガキ、ケズリ	橙5YR7/6	
4526	92-2	ロクロ 土師器	碗	12-3・4	-	SE612003 楕形最下層	口縁部 1/12	14.2	-	-	内:ロクロナデ、油煙痕? 外:ロクロナデ	浅黄橙7.5YR8/3	
4527	92-7	土師器	高杯	12-3・4	-	SE612003	杯部 9/12	-	-	-	内:螺旋状暗文、ナデ 外:ケズリ、ナデ、ユビオサエ	褐灰7.5YR4/1	
4528	90-3	土師器	高杯	12-3	㊦-X13・Y13	SE612003 楕形上層	杯部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:キザミ (脚部接合に伴うキザミ)	浅黄橙7.5YR8/4	
4529	96-7	黒色土 器	碗	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	12.8	-	-	内:ミガキ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	A類
4530	90-6	黒色土 器	碗	12-3	㊦-X13・Y13	SE612003 井戸枠痕	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ミガキ、輪状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	A類
4531	94-9	黒色土 器	碗	12-3・4	-	SE612003	高台部 2/12	-	高台部 6.2	-	内:ミガキ 外:ナデ	にぶい褐7.5YR6/3	A類
4532	92-8	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	15.2	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	
4533	98-4	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003 枠内上層	口縁部 2/12	15.6	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰白7.5YR8/2	
4534	98-3	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003 枠内上層	口縁部 2/12	17.8	-	-	内:工具ナデ 外:ナデ、工具痕	浅黄橙10YR8/3	口縁端部に工具痕
4535	93-4	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
4536	97-5	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	16.3	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
4537	99-4	土師器	甕	12-3・4	㊦-X13・X14	SE612003 楕形上層	口縁部 2/12	17.2	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい褐7.5YR5/3	
4538	105-2	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003下層	口縁部 2/12	17.8	-	-	内:ハケメ、工具痕、煤付着 外:ハケメ	灰白5Y7/1	
4539	731-4	土師器	甕	12-3・4	㊦-X・Y13~14	SE612003	口縁部 2/12	18.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	浅黄橙7.5YR8/3	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4540	92-1	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003 掘形最下層	口縁部 1/12	22.5	-	-	内:ヨコナデ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	
4541	91-3	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003	口縁部 小片	23.9	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙2.5YR6/8	
4542	91-5	土師器	鉢	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	19.0	-	-	内:ケズリ、ナデ 外:ハケメ、ケズリ	橙5YR7/6	
4543	93-3	土師器	甕	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	26.0	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
4544	100-2	土師器	鉢	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003 掘形上層	底部 3/12	-	10.4	-	内:工具ナデ 外:ケズリ、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
4545	93-2	土師器	瓶	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	22.8	-	-	内:ハケメ 外:工具ナデ?	灰白10YR8/2	
4546	96-8	土師器	瓶	12-3・4	-	SE612003	把手 10/12	-	-	-	内:ケズリ、ユビオサエ、ハケメ 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4547	91-1	製塩土 器	-	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	11.9	12.6	5.2	内:ナデ、工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	明赤褐2.5YR5/8	
4548	727-6	製塩土 器	-	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	志摩式
4549	727-2	製塩土 器	-	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	志摩式
4550	727-4	製塩土 器	-	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	志摩式
4551	727-5	製塩土 器	-	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	志摩式
4552	727-7	製塩土 器	-	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
4553	728-1	製塩土 器	-	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	底部 小片	-	-	-	内:ナデ、工具ナデ? 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
4554	727-8	製塩土 器	-	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	志摩式
4555	727-3	製塩土 器	-	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:ナデ、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	志摩式
4556	90-7	須恵器	蓋	12-3・4	≠-X13・X14	SE612003上層	-	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N6/	焼成やや不良
4557	98-1	須恵器	甕	12-3・4	-	SE612003	口縁部 2/12	18.3	-	-	内:ロクロナデ、自然軸 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
4558	90-1	須恵器	甕	12-3	≠-X13・Y13	SE612003 掘形上層	口縁部 1/12	25.0	-	-	内:当て具痕?、ロクロナデ 外:ロクロナデ	褐灰7.5YR6/1	
4559	93-1	須恵器	甕	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	25.0	-	-	内:同心円文、ロクロナデ 外:平行タタキ、ロクロナデ	灰5Y5/1	
4560	731-3	須恵器	甕	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003	体部 小片	-	-	-	内:同心円文 外:平行タタキ、カキメ	灰N4/	擬格子
4561	105-3	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	13.8	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/2	ハケ塗り
4562	101-2	灰軸陶 器	椀	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003 掘形上層	口縁部 2/12	14.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白7.5Y7/1	ハケ塗り
4563	95-3	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
4564	95-4	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
4565	101-3	灰軸陶 器	椀	12-4	-	SE612003	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/2	ハケ塗り
4566	99-2	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003	高台部 5/12	-	高台部 6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
4567	92-3	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003 掘形最下層	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	ハケ塗り
4568	90-5	灰軸陶 器	皿	12-3	≠-X13・Y13	SE612003 井戸枠痕	高台部 1/12	-	高台部 7.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
4569	97-3	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003	高台部 6/12	-	高台部 8.6	-	内:ナデ、ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
4570	97-1	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003	高台部 1/12	-	高台部 9.0	-	内:ロクロナデ、重ね焼き痕 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
4571	97-2	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003	高台部 9/12	-	高台部 7.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y8/1	浸け掛け
4572	92-4	灰軸陶 器	椀	12-3・4	-	SE612003	高台部 2/12	-	高台部 9.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
4573	101-1	灰軸陶 器	椀	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003 井戸枠痕	高台部 5/12	-	高台部 8.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白7.5Y6/2	
4574	90-4	灰軸陶 器	皿	12-3	≠-X13・Y13	SE612003 掘形上層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
4575	99-3	灰軸陶 器	壺	12-3・4	≠-X・Y13~14	SE612003 掘形上層	底部 12/12	-	5.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
4577	103-7	土師器	皿	12-4	≠-P14・Q14	SE612007掘形	口縁部 1/12	14.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
4578	103-5	ロクロ 土師器	椀	12-4	≠-P14・Q14	SE612007上層	高台部 5/12	-	高台部 6.0	-	内:ロクロナデ、煤付着 外:ロクロナデ、糸切り痕	橙7.5YR7/6	
4579	104-1	土師器	甕	12-4	≠-P14・Q14	SE612007	口縁部 1/12	17.2	-	-	内:ハケメ、ナデ 外:ハケメ、煤付着	にぶい橙7.5YR7/4	
4580	103-1	土師器	甕	12-4	-	SE612007掘形	口縁部 1/12	18.2	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR6/6	
4581	728-2	製塩土 器	-	12-4	≠-P14・Q14	SE612007	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
4582	104-8	須恵器	甕	12-4	≠-P14・Q14	SE612007	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰7.5YR6/1	
4583	104-6	灰軸陶 器	壺	12-4	≠-P14・Q14	SE612007	口縁部 1/12	12.4	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰黄2.5Y7/2	
4584	104-7	山茶椀	椀	12-4	≠-P14・Q14	SE612007	高台部 3/12	-	高台部 8.8	-	内:ロクロナデ、自然軸 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
4585	105-1	瓦	丸瓦	12-4	≠-P14・Q14	SE612007	小片	-	-	-	凸:ナデ、工具ナデ、ケズリ 凹:ナデ、布目痕	灰黄2.5Y7/2	
4586	104-4	土師器	甕	12-4	-	SE612010掘形	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
4587	103-4	土師器	皿	12-4	-	SE612010掘形	口縁部 1/12	16.0	9.6	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR6/6	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4588	109-5	土師器	杯	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 2/12	11.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
4589	108-7	土師器	杯	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 2/12	12.4	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	
4590	109-6	土師器	杯	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 2/12	13.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙7.5YR7/6	
4591	110-4	土師器	杯	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 1/12	13.4	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
4592	109-4	土師器	杯	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 1/12	14.6	-	2.5	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4593	108-6	土師器	杯	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4594	110-3	土師器	皿	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 1/12	17.7	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR6/6	
4595	113-1	土師器	皿	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 1/12	22.0	-	2.0	内:ミガキ 外:ナデ	にぶい橙5YR7/4	
4596	109-3	土師器	杯または 皿	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	底部 小片	-	-	-	内:螺旋状暗文、ナデ 外:ケズリ、ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
4597	113-4	土師器	高杯	12-2	-	SE612017枠内	高台基 部完存	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	外面一部剥離
4598	110-2	土師器	甕	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 2/12	14.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
4599	106-1	土師器	甕	12-2	-	SE612017	口縁部 5/12	15.1	-	-	内:工具ナデ、ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	
4600	110-1	土師器	甕	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 2/12	16.3	-	-	内:工具ナデ、煤付着 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
4601	106-3	土師器	甕	12-2	-	SE612017	口縁部 9/12	16.6	-	14.8	内:ケズリ、工具ナデ、煤付着 外:ケズリ、ハケメ、煤付着	浅黄橙7.5YR8/3	底部外面に線刻「○」か?
4602	108-1	土師器	甕	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 4/12	16.7	-	-	内:ハケメ、工具痕、粘土紐接合痕 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
4603	108-4	土師器	甕	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 1/12	17.8	-	-	内:ハケメ、ナデ 外:ハケメ	にぶい橙5YR6/4	
4604	113-2	土師器	甕	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ケズリ、工具ナデ、ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
4605	109-7	土師器	甕	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 1/12	17.2	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
4606	109-8	土師器	甕	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 2/12	18.3	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/3	
4607	108-2	土師器	甕	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 1/12	21.6	-	-	内:工具ナデ、ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
4608	108-3	土師器	甕	12-2	-	SE612017	口縁部 2/12	24.0	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4609	106-2	土師器	甕	12-2	-	SE612017	口縁部 5/12	15.1	-	-	内:ケズリ、ハケメ 外:ケズリ、ハケメ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/2	底部外面に線刻「×」
4610	107-2	土師器	甕	12-2	-	SE612017	体下部 完存	-	-	-	内:ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕 外:ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/3	
4611	107-3	土師器	甕	12-2	-	SE612017	底部 7/12	-	-	-	内:ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕 外:ケズリ、ハケメ、粘土紐接合痕	褐灰7.5YR4/1	
4612	107-1	土師器	甕	12-2	-	SE612017	底部 完存	-	-	-	内:ケズリ、煤付着 外:ケズリ、粘土紐接合痕、煤付着	灰褐7.5YR5/2	
4613	110-6	土師器	甕	12-2	-	SE612017枠内	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、線刻	褐灰10YR5/1	
4614	109-2	土師器	鉢	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	底部	-	7.6	-	内:工具ナデ、ナデ 外:ナデ、ハケメ、ユビオサエ、	橙5YR7/6	線刻
4615	108-5	土師器	瓶	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	底部 小片	-	-	-	内:ケズリ、ナデ 外:ハケメ、ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	円形蒸気孔
4616	110-5	須恵器	蓋	12-2	-	SE612017枠内	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰N6/	
4617	109-1	須恵器	蓋	12-2	ハ-X22	SE612017掘形	口縁部 1/12	16.6	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
4618	414-9	土師器	台付甕	12-4	ハ-T14	SD612002	脚台部 1/12	-	10.4	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	S字状口縁台付甕
4619	112-2	土師器	椀	12-4	ハ-T14	SD612002	口縁部 1/12	14.0	-	3.8	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4620	114-4	土師器	杯	12-4	ハ-T14	SD612002	口縁部 2/12	13.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4621	113-3	土師器	甕	12-4	ハ-T14	SD612002	口縁部 3/12	10.0	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
4622	414-7	土師器	甕	12-4	ハ-T14	SD612002	口縁部 1/12	16.6	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	
4623	414-1	須恵器	甕	12-4	ハ-T14	SD612002	口縁部 4/12	18.4	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
4624	114-1	須恵器	甕	12-4	ハ-T14	SD612002	口縁部 1/12	28.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	
4625	414-4	須恵器	甕	12-4	ハ-T14	SD612002	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ	暗紫灰5RP4/1	
4626	114-2	灰釉陶 器	壺	12-4	ハ-T14	SD612002	高台部 2/12	-	高台部 8.8	-	内:ロクロナデ、ナデ 外:ロクロナデ、ナデ	灰白2.5Y7/1	
4627	118-1	土師器	甕	12-4	ハ-Q14	SK612001	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ、ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
4628	118-2	土師器	甕	12-4	ハ-Q14	SK612001	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ヨコナデ、粘土紐接合痕 外:ヨコナデ	にぶい橙5YR7/3	
4629	118-4	山茶椀	椀	12-4	ハ-Q14	SK612001	口縁部 1/12	13.2	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
4630	118-3	山茶椀	椀	12-4	ハ-Q14	SK612001	高台部 3/12	-	高台部 7.4	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
4631	112-3	土師器	皿	12-4	ハ-V14	SD612004	口縁部 3/12	10.0	-	1.3	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	
4632	104-5	土師器	杯または 皿	12-4	-	SD612004	体部 小片	-	-	-	内:暗文(放射状・螺旋状)、ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	
4633	103-3	土師器	甕	12-4	-	SD612004	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
4634	103-2	土師器	甕	12-4	-	SD612004	口縁部 1/12	20.2	-	-	内:ナデ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4635	727-1	製塩土 器	-	12-4	㌉-V14	SD612004	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙2.5YR6/6	志摩式
4636	112-4	土師器	皿	12-4	㌉-Q14	SD612006	口縁部 2/12	16.0	-	1.5	内: ナデ 外: ヘラケズリ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	
4637	112-6	土師器	甕	12-4	㌉-P14	SD612006	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: 工具ナデ、ハケメ 外: ハケメ	にぶい橙7.5YR7/3	
4638	114-3	土師器	甕	12-4	㌉-O14	SD612006	-	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
4639	111-2	ロクロ 土師器	椀	12-4	㌉-Q14	SD612006	底部 6/12	-	5.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/3	
4640	112-1	黒色土 器	椀	12-4	㌉-Q14	SD612006	高台部 3/12	-	高台部 7.0	-	内: ミガキ、暗文 外: ミガキ、ナデ	褐灰10YR5/1	A類
4641	414-3	灰軸陶 器	椀	12-4	㌉-M14	SD612006	高台部 3/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕、墨痕?	灰白N8/	
4642	112-5	山茶椀	椀	12-4	㌉-O14	SD612006	高台部 6/12	-	高台部 8.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
4643	111-1	瓦	軒丸瓦	12-4	㌉-Q14	SD612006	2/12 以下	-	-	-	内: ケズリ、ナデ、剥離痕 外: 布目痕、剥離痕	灰N6/	丸瓦部のみ、瓦当部剥 離
4644	117-2	灰軸陶 器	鉢	12-2	-	SD612011	底部 1/12	-	8.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
4645	117-1	灰軸陶 器	壺	12-2	-	SD612011	高台部 1/12	-	高台部 11.1	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
4646	116-6	土師器	杯	12-2	㌉-X4	SD612012	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4647	117-3	灰軸陶 器	壺	12-2	-	SD612013	口縁部 1/12	10.6	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
4649	115-5	土師器	杯	12-2	㌉-X21・X22	SD612015	口縁部 2/12	11.8	-	-	内: ミガキ 外: ナデ、ケズリ、ミガキ	橙5YR6/6	
4650	116-5	土師器	杯	12-2	㌉-X21・X22	SD612015	口縁部 1/12	13.5	-	2.2	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4651	116-4	土師器	杯	12-2	㌉-X21・X22	SD612015	口縁部 1/12	14.8	-	2.6	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
4652	116-3	土師器	杯	12-2	㌉-X21・X22	SD612015	口縁部 3/12	17.0	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4653	115-6	土師器	椀	12-2	㌉-X21・X22	SD612015	体部 小片	-	-	-	内: 右放射状暗文 外: ケズリ	橙5YR7/6	
4654	116-2	土師器	甕	12-2	㌉-X21・X22	SD612015	口縁部 1/12	22.7	-	-	内: ナデ 外: ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
4655	116-1	土師器	甕	12-2	㌉-X21・X22	SD612015	口縁部 1/12	24.9	-	-	内: ナデ、ハケメ 外: 工具ナデ、ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
4656	115-4	土師器	杯	12-2	㌉-X19	SD612016	口縁部 1/12	16.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4657	115-3	弥生土 器	壺	12-2	㌉-X19	SD612016	底部 3/12	-	8.7	-	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4658	115-2	土師器	甕	12-2	㌉-X19	SD612016	頸部 1/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4659	115-1	土師器	甕	12-2	㌉-X19	SD612016	口縁部 5/12	17.7	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、ハケメ 外: ハケメ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
4660	118-5	土師器	甕	12-1	㌉-X14	SD612019	口縁部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4661	119-3	土師器	椀	12-5	㌉-C14	SD612020	口縁部 3/12	13.0	-	-	内: ケズリ、ナデ 外: ミガキ、ケズリ	明赤褐2.5YR5/6	
4662	119-5	土師器	椀	12-5	㌉-C14	SD612020	口縁部 1/12	10.4	-	-	内: 工具ナデ、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
4663	119-4	土師器	椀	12-5	㌉-C14	SD612020	口縁部 2/12	10.4	-	4.0	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4664	119-1	土師器	甕	12-5	㌉-C14	SD612020	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ、粘土紐接合痕 外: ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
4665	119-2	土師器	甕	12-5	㌉-C14	SD612020	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ハケメ?	浅黄橙7.5YR8/3	
4666	118-7	須恵器	甕	12-5	㌉-H14	SD612021	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、波状文	灰N5/	
4667	118-6	灰軸陶 器	椀	12-5	㌉-R14	SD612022	高台部 4/12	-	高台部 8.0	-	内: ナデ、ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
4668	124-3	土師器	杯	12-5	㌉-O14	SR612025	口縁部 1/12	17.4	-	2.8	内: 左放射状暗文、内螺旋暗文、ナデ 外: ケズリ、ナデ	橙5YR6/6	
4669	132-4	土師器	杯	12-5	㌉-N17	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内: 右放射状暗文、ナデ 外: ヘラケズリ	にぶい橙7.5YR6/4	
4670	132-2	土師器	椀	12-5	㌉-N17	SR612025	口縁部 2/12	12.7	-	-	内: ナデ 外: ミガキ?、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4671	120-3	土師器	杯	12-5	㌉-M14	SR612025	口縁部 1/12	11.7	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙5YR7/6	
4672	136-5	土師器	杯	12-5	㌉-L14	SR612025	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡橙5YR8/4	
4673	136-7	土師器	杯	12-5	㌉-M14	SR612025	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4674	130-4	土師器	杯	12-5	㌉-L14	SR612025	口縁部 1/12	11.6	-	2.6	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
4675	131-2	土師器	杯	12-5	㌉-K14	SR612025	口縁部 3/12	12.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4676	122-2	土師器	杯	12-5	㌉-J14	SR612025	口縁部 1/12	12.8	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
4677	132-7	土師器	杯	12-5	㌉-J14	SR612025	口縁部 1/12	12.7	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
4678	129-5	土師器	杯	12-5	㌉-I14	SR612025	口縁部 1/12	12.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4679	642-2	土師器	杯	12-5	㌉-R14	SR612025	口縁部 7/12	13.6	-	3.1	内: 右放射状暗文、ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	底部外面に墨書、判読 不明
4680	121-4	土師器	杯	12-5	㌉-J14	SR612025	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4681	132-3	土師器	杯	12-5	㌉-N17	SR612025	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
4682	134-2	土師器	杯	12-5	㌉-Q14	SR612025	口縁部 3/12	13.4	-	2.2	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡橙5YR8/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4683	126-8	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 1/12	13.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
4684	126-5	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 1/12	13.6	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
4685	129-4	土師器	杯	12-5	J-I14	SR612025	口縁部 1/12	13.6	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4686	130-2	土師器	杯	12-5	J-L14	SR612025	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
4687	136-2	土師器	杯	12-5	J-I14	SR612025	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4688	121-6	土師器	杯	12-5	J-J14	SR612025	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4689	121-5	土師器	杯	12-5	J-J14	SR612025	口縁部 1/12	13.2	-	2.1	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4690	136-3	土師器	杯	12-5	J-I14	SR612025	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
4691	133-3	土師器	杯	12-5	J-J14	SR612025	口縁部 4/12	14.0	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡橙5YR8/4	
4692	136-1	土師器	杯	12-5	J-I14	SR612025	口縁部 4/12	14.2	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4693	126-1	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 3/12	14.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
4694	136-4	土師器	杯	12-5	J-M14	SR612025	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4695	138-3	土師器	杯	12-5	J-P14	SR612025	口縁部 2/12	15.0	-	2.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR6/4	
4696	124-6	土師器	杯	12-5	J-R14	SR612025	口縁部 6/12	15.2	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
4697	130-3	土師器	杯	12-5	J-L14	SR612025	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4698	124-5	土師器	杯	12-5	J-R14	SR612025	体部 11/12	15.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4699	134-6	土師器	杯	12-5	J-Q14	SR612025	口縁部 2/12	11.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	
4700	126-7	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 2/12	12.8	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4701	134-3	土師器	杯	12-5	J-Q14	SR612025	口縁部 5/12	13.0	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4702	126-3	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4703	131-4	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 1/12	13.7	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ナデ (クズリ状のナデ)	灰白10YR8/2	
4704	133-4	土師器	杯	12-5	J-J14	SR612025	口縁部 2/12	13.7	-	2.2	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/2	
4705	126-6	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 1/12	13.6	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/4	
4706	134-1	土師器	杯	12-5	J-Q14	SR612025	口縁部 5/12	14.6	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR7/3	
4707	126-4	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 3/12	15.2	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4708	130-1	土師器	杯	12-5	J-L14	SR612025	口縁部 1/12	15.9	-	2.6	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4709	138-2	土師器	杯	12-5	J-I13	SR612025	口縁部 2/12	15.0	-	2.4	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
4710	132-8	土師器	杯	12-5	J-J14	SR612025	口縁部 1/12	16.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白5YR8/2	
4711	134-8	土師器	杯	12-5	J-Q14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4712	128-4	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4713	128-5	土師器	杯	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR6/6	
4714	128-2	土師器	椀	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4715	131-6	土師器	椀	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 1/12	12.5	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4716	131-5	土師器	椀	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4717	121-7	土師器	椀	12-5	J-J14	SR612025	口縁部 1/12	13.9	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4718	126-2	土師器	椀	12-5	J-K14	SR612025	口縁部 1/12	14.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4719	138-1	土師器	椀	12-5	J-I13	SR612025	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
4720	122-1	土師器	椀	12-5	J-J14	SR612025	底部 3/12	-	7.0	-	内: 右放射暗文、螺旋暗文、ナデ 外: ミガキ、ナデ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
4721	120-5	土師器	杯	12-5	J-J14	SR612025	口縁部 1/12	14.9	-	3.5	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ユビオサエ	灰褐7.5YR5/2	
4722	124-1	土師器	椀	12-5	J-O14	SR612025	口縁部 2/12	11.8	-	-	内: ナデ、ミガキ? 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/3	
4723	132-5	土師器	椀	12-5	J-N17	SR612025	口縁部 2/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4724	129-6	土師器	椀	12-5	J-I14	SR612025	口縁部 2/12	10.8	-	2.9	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4725	134-7	土師器	椀	12-5	J-Q14	SR612025	口縁部 2/12	11.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4726	138-7	土師器	椀	12-5	J-Q14	SR612025	口縁部 11/12	12.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	
4727	128-1	土師器	壺	12-5	J-K14	SR612025	底部 12/12	-	3.4	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
4728	131-3	土師器	皿	12-5	J-K14	SR612025	高台部 2/12	-	高台部 14.4	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4729	131-7	土師器	皿または杯	12-5	J-I14	SR612025	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、線刻	橙5YR7/6	



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4730	129-7	土師器	皿	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
4731	128-6	土師器	皿	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
4732	120-7	土師器	皿	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR7/6	
4733	138-5	土師器	皿	12-5	f-I13	SR612025	口縁部 小片	-	-	1.7	内:ナデ 外:ナデ	浅黄橙10YR8/4	
4734	123-1	土師器	皿	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 2/12	13.2	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4735	136-6	土師器	皿	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	13.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4736	129-3	土師器	皿	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	14.8	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
4737	134-5	土師器	皿	12-5	f-Q14	SR612025	口縁部 2/12	12.0	-	1.8	内:ナデ、ヨコナデ 外:ユビオサエ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
4738	123-8	土師器	皿	12-5	f-M14	SR612025	口縁部 1/12	17.8	-	2.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
4739	137-5	土師器	皿	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	18.6	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	
4740	129-2	土師器	皿	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	21.7	-	2.1	内:ナデ 外:ケズリ、ナデ	橙5YR7/6	
4741	127-3	土師器	皿	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ケズリ、ナデ	橙5YR6/6	
4742	137-1	土師器	甕	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	
4743	127-7	土師器	甕	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 1/12	15.6	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
4744	127-5	土師器	甕	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 1/12	14.2	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
4745	127-6	土師器	甕	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 1/12	16.2	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	橙5YR7/6	
4746	121-2	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	15.9	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
4747	131-1	土師器	甕	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
4748	137-2	土師器	甕	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:工具ナデ、工具痕 外:ハケメ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
4749	121-1	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	18.9	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
4750	127-2	土師器	甕	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙5YR7/4	
4751	127-1	土師器	甕	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	19.2	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
4752	127-4	土師器	甕	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 1/12	19.0	-	-	内:ナデ 外:ハケメ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
4753	137-4	土師器	甕	12-5	f-M14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、スス付着	にぶい黄橙10YR6/3	
4754	120-6	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/2	
4755	123-4	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	淡赤橙2.5YR7/4	
4756	123-2	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4757	133-2	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
4758	123-3	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙5YR7/4	
4759	133-1	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:工具ナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4760	132-1	土師器	甕	12-5	f-N17	SR612025	口縁部 2/12	24.2	-	-	内:ハケメ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4761	120-2	土師器	甕	12-5	f-M14	SR612025	口縁部 1/12	32.6	-	-	内:ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ	灰褐7.5YR5/2	
4762	127-8	土師器	甕	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4763	128-3	土師器	甕	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
4764	121-3	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:工具ナデ	橙5YR7/6	
4765	133-5	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	底部 2/12	-	11.4	-	内:ナデ、工具ナデ 外:ケズリ、ナデ	浅黄橙10YR8/3	
4766	124-2	土師器	甕	12-5	f-O14	SR612025	底部 1/12	-	14.0	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ケズリ、ナデ、ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	蒸気孔2孔
4767	128-8	土師器	甕	12-5	f-K14	SR612025	把手 完存	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
4768	124-7	土師器	甕	12-5	f-O14	SR612025	把手 11/12	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙7.5YR7/6	
4769	120-4	製塩土 器	-	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	15.4	15.4	5.3	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	内面一部剥離
4770	137-3	製塩土 器	-	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	18.0	17.6	5.8	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:ナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4771	129-1	製塩土 器	-	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	17.3	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
4772	728-3	製塩土 器	-	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/3	志摩式
4773	728-7	製塩土 器	-	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	外:ナデ	橙5YR6/6	志摩式 内面剥離
4774	728-6	製塩土 器	-	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙2.5YR6/4	志摩式
4775	729-1	製塩土 器	-	12-5	f-M14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式
4776	728-8	製塩土 器	-	12-5	f-I14	SR612025	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	志摩式

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4777	728-4	製塩土器	-	12-5	ノ-L14	SR612025	底部小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	志摩式
4778	728-5	製塩土器	-	12-5	ノ-J14	SR612025	底部小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙2.5YR6/6	志摩式
4779	132-6	須恵器	杯	12-5	ノ-N17	SR612025	口縁部2/12	13.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N5/	
4780	123-5	須恵器	杯	12-5	ノ-M14	SR612025	口縁部1/12	16.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
4781	125-2	須恵器	杯	12-5	ノ-K14	SR612025	高台部1/12	-	高台部10.2	-	内: ナデ、ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰N5/	
4782	135-1	須恵器	平瓶	12-5	ノ-H14	SR612025	体部8/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰N6/	
4783	120-1	須恵器	甕	12-5	ノ-M14	SR612025	底部2/12	-	14.8	-	内: 同心円文、ロクロナデ 外: ナデ、ケズリ	灰白N7/	
4784	130-7	須恵器	甕	12-5	ノ-K14	SR612025	底部1/12	-	21.2	-	内: ロクロナデ、円形当て具痕 (無文) 外: ロクロナデ、ケズリ、平行タタキ	灰白N7/ 灰N5/	
4785	128-7	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-I14	SR612025	高台部2/12	-	高台部8.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
4786	122-4	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-J14	SR612025	高台部1/12	-	高台部7.7	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
4787	130-5	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-L14	SR612025	高台部3/12	-	高台部7.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ	灰白N8/	墨書判別不能ハケ塗
4788	122-6	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-J14	SR612025	高台部1/12	-	高台部8.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ	灰白N8/	ハケ塗
4789	129-8	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-I14	SR612025	高台部4/12	-	高台部5.9	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕 外: ロクロケズリ	灰白10YR8/2	墨痕
4790	125-3	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-K14	SR612025	高台部4/12	-	高台部6.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	黄灰2.5Y6/1	浸け掛け
4791	135-4	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-I14	SR612025	底部2/12	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	ハケ塗
4792	130-6	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-L14	SR612025	高台部3/12	-	高台部7.4	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	
4793	123-6	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-M14	SR612025	高台部3/12	-	高台部7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	ハケ塗
4794	123-7	灰軸陶器	椀	12-5	ノ-M14	SR612025	高台部4/12	-	高台部8.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y8/1 釉)明ナベ 灰5GY7/1	
4795	136-9	灰軸陶器	皿	12-5	ノ-M14	SR612025	口縁部1/12	15.2	高台部8.0	2.4	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N7/	
4796	125-1	灰軸陶器	皿	12-5	ノ-K14	SR612025	口縁部4/12	14.0	高台部7.2	2.7	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	浸け掛け
4797	122-7	灰軸陶器	段皿	12-5	ノ-J14	SR612025	口縁部1/12	16.2	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	ハケ塗
4798	122-5	灰軸陶器	皿	12-5	ノ-J14	SR612025	高台部3/12	-	高台部7.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	墨痕
4799	124-4	灰軸陶器	皿	12-5	ノ-Q14	SR612025	高台部2/12	-	高台部7.8	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	
4800	122-3	灰軸陶器	皿	12-5	ノ-J14	SR612025	高台部5/12	-	高台部7.1	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	墨痕
4801	136-8	灰軸陶器	皿	12-5	ノ-I14	SR612025	高台部3/12	-	高台部6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	浸け掛け
4802	139-1	陶器	壺	12-5	ノ-K14	SR612025	底部3/12	-	13.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白2.5Y8/1	発色不良
4803	139-7	緑軸陶器	椀	12-5	ノ-J14	SR612025	体部小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ミガキ、ロクロナデ	灰N6/1 釉)オナベ 灰10Y5/2	猿投
4804	139-6	緑軸陶器	椀	12-5	ノ-K14	SR612025	高台部5/12	-	高台部3.5	-	内: ミガキ、ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1 釉)オナベ 黄7.5Y6/3	猿投
4805	135-3	山茶椀	椀	12-5	ノ-L14	SR612025	高台部5/12	-	高台部7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕、粉殻痕	灰白5Y7/1	
4806	135-2	瓦	平瓦	12-5	ノ-M14	SR612025	1/12以下	-	-	-	凸: 縄目タタキ、ケズリ 凹: ケズリ、布目痕	にぶい黄橙10YR7/4	端面ヘラ切り
4808	138-4	弥生土器	壺	12-5	-	SR612025	高台部5/12	-	高台部6.0	-	内: ハケメ 外: ナデ、ユビオサエ、ハケメ	にぶい黄橙10YR6/3	重機掘削
4809	148-7	土師器	台付甕	12-5	ノ-H14	SR612025	脚台部2/12	-	脚台部6.0	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ナデ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	東壁側調査区区割 S字状口縁台付甕
4810	142-6	土師器	高杯	12-5	ノ-M14	SR612025	-	-	-	-	内: ハケメ、しぼり痕 外: ミガキ、ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	東壁側調査区区割
4811	144-2	土師器	杯	12-5	ノ-K14	SR612025	口縁部1/12	13.4	-	2.5	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	東壁側調査区区割
4812	147-4	土師器	杯	12-5	ノ-Q14	SR612025	口縁部1/12	15.4	-	3.6	内: ヨコナデ 外: ナデ、線刻	橙5YR6/6	東壁側調査区区割
4813	142-4	土師器	杯	12-5	ノ-L14	SR612025	口縁部1/12	12.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/3	東壁側調査区区割
4814	148-2	土師器	杯	12-5	ノ-P14	SR612025	口縁部2/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	東壁側調査区区割
4815	143-5	土師器	杯	12-5	ノ-K14	SR612025	口縁部1/12	13.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡黄2.5Y8/3	東壁側調査区区割
4816	142-3	土師器	杯	12-5	ノ-L14	SR612025	口縁部1/12	15.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/6	東壁側調査区区割
4817	140-2	土師器	杯	12-5	ノ-I14	SR612025	口縁部1/12	14.9	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	東壁側調査区区割
4818	143-4	土師器	杯	12-5	ノ-J14	SR612025	口縁部1/12	11.8	-	2.4	内: ナデ、煤付着 外: ナデ、ユビオサエ、煤付着	灰白10YR8/2	東壁側調査区区割
4819	143-7	土師器	杯	12-5	ノ-K14	SR612025	口縁部1/12	13.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	東壁側調査区区割
4820	144-3	土師器	杯	12-5	ノ-K14	SR612025	口縁部3/12	14.2	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	東壁側調査区区割
4821	144-6	土師器	杯	12-5	ノ-K14	SR612025	口縁部1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	東壁側調査区区割
4822	143-2	土師器	杯	12-5	ノ-K14	SR612025	口縁部1/12	14.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	淡橙5YR8/4	東壁側調査区区割
4823	143-1	土師器	杯	12-5	ノ-K14	SR612025	口縁部2/12	12.8	-	-	内: ナデ、煤付着 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/4	東壁側調査区区割

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4824	141-5	土師器	杯	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	12.9	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	東壁側調査区断削
4825	144-1	土師器	杯	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	東壁側調査区断削
4826	143-3	土師器	杯	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ナデ、煤付着 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙5YR7/4	東壁側調査区断削
4827	144-4	土師器	杯	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 2/12	13.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	東壁側調査区断削
4828	144-7	土師器	杯	12-5	f-H14	SR612025	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	東壁側調査区断削
4829	144-5	土師器	杯	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 2/12	13.8	-	2.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	東壁側調査区断削
4830	143-6	土師器	杯	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 2/12	14.4	-	2.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	灰白2.5Y8/2	東壁側調査区断削
4831	140-5	土師器	杯	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	15.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙10YR8/3	東壁側調査区断削
4832	143-8	土師器	杯	12-5	f-N14	SR612025	口縁部 1/12	15.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	東壁側調査区断削
4833	148-1	土師器	椀	12-5	f-Q14	SR612025	口縁部 1/12	10.0	-	-	内: ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰黄褐10YR4/2	東壁側調査区断削
4834	148-3	土師器	椀	12-5	f-H14	SR612025	口縁部 1/12	12.4	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	灰白10YR8/2	東壁側調査区断削
4835	151-3	土師器	椀	12-5	f-H14	SR612025	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	東壁側調査区断削
4836	140-1	土師器	椀	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 3/12	18.2	-	4.4	内: 工具ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	東壁側調査区断削
4837	140-3	土師器	椀	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内: 放射状暗文、ナデ 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	東壁側調査区断削
4838	141-3	土師器	皿	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	14.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	東壁側調査区断削
4839	141-4	土師器	皿	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	15.3	-	2.2	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	東壁側調査区断削
4840	138-6	土師器	皿	12-5	-	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	重機掘削
4841	140-6	土師器	皿	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	1.5	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	東壁側調査区断削
4842	147-3	土師器	皿	12-5	f-H14	SR612025	口縁部 1/12	20.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙7.5YR7/6	東壁側調査区断削
4843	145-7	土師器	皿	12-5	f-J14	SR612025	体部 小片	-	-	-	内: ナデ、放射状暗文 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	東壁側調査区断削
4844	642-3	土師器	皿	12-5	f-P14	SR612025	底部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、墨書	にぶい橙7.5YR7/4	墨書判読不明 東壁側調査区断削
4845	145-6	クロコ 土師器	皿	12-5	f-N14	SR612025	高台部 1/12	-	高台部 11.4	-	外: ヨコナデ	灰白2.5Y8/2	東壁側調査区断削
4846	145-4	土師器	高杯	12-5	f-N14	SR612025	口縁部 1/12	17.8	-	-	内: ナデ 外: ケズリ?	橙7.5YR7/6	東壁側調査区断削
4847	142-7	土師器	高杯	12-5	f-M14	SR612025	杯部 小片	-	-	-	内: ナデ? 外: ナデ?	橙5YR7/6	脚部との接合部 東壁側調査区断削
4848	147-5	土師器	高杯	12-5	f-Q14	SR612025	脚部 6/12	-	-	-	内: しぼり痕、工具ナデ 外: ケズリ (面取り)	橙7.5YR7/6	東壁側調査区断削
4849	140-7	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	東壁側調査区断削
4850	141-2	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	14.8	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	灰白10YR8/2	東壁側調査区断削
4851	142-2	土師器	甕	12-5	f-L14	SR612025	口縁部 1/12	15.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	受口状口縁 東壁側調査区断削
4852	141-1	土師器	甕	12-5	f-J14	SR612025	口縁部 1/12	16.5	-	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	灰白10YR8/2 褐灰7.5YR6/1	東壁側調査区断削
4853	144-8	土師器	甕	12-5	f-Y14	SR612025	口縁部 1/12	16.4	-	-	内: ハケメ、ナデ、工具痕 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	東壁側調査区断削
4854	142-8	土師器	甕	12-5	f-M14	SR612025	口縁部 1/12	36.6	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ	浅黄橙10YR8/3	東壁側調査区断削
4855	145-5	土師器	瓶	12-5	f-J14	SR612025	底部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ケズリ、ハケメ	灰白7.5YR8/1	東壁側調査区断削
4856	141-6	クロコ 土師器	椀	12-5	f-K14	SR612025	底部 2/12	-	7.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙10YR8/3	東壁側調査区断削
4857	145-3	黒色土 器	椀	12-5	f-N14	SR612025	高台部 2/12	-	7.6	-	内: ミガキ、ナデ 外: ナデ	橙7.5YR7/6	A類 東壁側調査区断削
4858	147-2	製塩土 器	-	12-5	f-Q14	SR612025	口縁部 2/12	13.0	13.6	5.3	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい赤褐5YR5/4	東壁側調査区断削
4859	142-1	須恵器	蓋	12-5	f-K14	SR612025	口縁部 1/12	16.8	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N7/	東壁側調査区断削
4860	148-5	須恵器	提瓶	12-5	f-I14	SR612025	底部 1/12以下	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰N6/	東壁側調査区断削
4861	141-7	須恵器	椀	12-5	f-J14	SR612025	底部 4/12	-	5.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	東壁側調査区断削
4862	139-3	灰釉陶 器	椀	12-5	-	SR612025	高台部 5/12	-	高台部 5.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕、重ね焼き痕 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	重機掘削
4863	142-5	灰釉陶 器	椀	12-5	f-L14	SR612025	高台部 5/12	-	高台部 6.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白N8/	墨書判読不明 東壁側調査区断削
4864	145-1	灰釉陶 器	椀	12-5	f-N14	SR612025	高台部 7/12	-	高台部 7.8	-	内: ナデ、ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ、ケズリ	灰白2.5Y8/1	高台端部ケズリ 東壁側調査区断削
4865	139-2	灰釉陶 器	椀	12-5	-	SR612025	高台部 6/12	-	高台部 7.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕、重ね焼き痕 外: ロクロケズリ	灰白10YR7/1	掛け掛け、重機掘削
4866	145-2	灰釉陶 器	椀	12-5	f-K14	SR612025	高台部 3/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	東壁側調査区断削
4867	139-4	灰釉陶 器	椀	12-5	-	SR612025	高台部 2/12	-	高台部 9.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	重機掘削
4868	140-4	灰釉陶 器	皿	12-5	f-I14	SR612025	口縁部 1/12	15.9	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白N8/	ハケ塗 東壁側調査区断削
4869	148-6	緑釉陶 器	椀	12-5	f-K14	SR612025	高台部 1/12	-	高台部 6.0	-	内: ミガキ 外: ミガキ、ヨコナデ	灰白N7/ 釉) 灰10Y5/2	東壁側調査区断削

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4870	147-7	山茶椀	椀	12-5	ノ-Q14	SR612025	高台部 2/12	-	高台部 8, 4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	東壁側調査区断削
4871	141-8	土製品	土錘	12-5	ノ-K14	SR612025	11/12 以下	径 1.3	-	残長 5.8	外: ナデ、ユビオサエ	褐灰10YR4/1	残存重8.3g 東壁側調査区断削
4872	159-5	土師器	甕	12-2	ノ-X1	Pit2	口縁部 1/12	18.0	-	-	内: 工具ナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR6/4	
4873	158-8	縄文土 器	深鉢	12-3	ノ-X7	Pit1	体部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 糸痕	にぶい橙7.5YR6/4	
4874	157-1	土師器	杯	12-3	ノ-X8	Pit1	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4875	157-4	土師器	杯	12-3	ノ-X9	Pit2	口縁部 1/8	13.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4876	156-5	土師器	杯	12-3	ノ-X10	Pit2	口縁部 小片	16.0	-	-	内: ナデ 外: ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	
4877	161-5	須恵器	壺	12-3	ノ-X10	Pit4	口縁部 1/12	22.2	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	暗灰N3/	
4878	157-8	土師器	瓶	12-3	ノ-Y10	Pit1	底部 小片	-	-	-	内: 工具ナデ 外: ハケメ	橙7.5YR7/6	
4879	159-2	土師器	壺	12-4	ノ-L14	Pit2	頸部 1/12	頸部 20.0	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、ヨコナデ	橙5YR6/6	
4880	159-4	須恵器	蓋	12-4	ノ-L14	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰N6/	
4881	159-1	須恵器	甕	12-4	ノ-L14	Pit2	口縁部 1/12	46.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N7/ 灰N4/	
4882	164-4	土師器	皿	12-4	ノ-L14	Pit7	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4883	161-1	灰軸陶 器	椀	12-4	ノ-N14	Pit3	高台部 1/12	-	高台部 5.5	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	ハケ塗
4885	161-6	土師器	高杯	12-4	ノ-O14	Pit5下層	杯部 2/12	17.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4886	155-2	土師器	椀	12-4	ノ-O14	Pit5下層	口縁部 8/12	11.2	-	5.9	内: ナデ、ユビオサエ 外: ケズリ、ユビオサエ	黄橙10YR8/6	
4887	155-1	土師器	台付甕	12-4	ノ-O14	Pit5	完形	14.3	7.4	24.8	内: ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙7.5YR7/6	< 字状口縁
4888	158-4	須恵器	杯	12-4	ノ-R14	Pit1	口縁部 2/12	12.0	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰N6/	
4889	163-8	黒色土 器	椀	12-4	ノ-R14	Pit7	高台部 1/12	-	高台部 7.0	-	内: ナデ 外: ヨコナデ	灰5Y4/1	B類
4890	163-4	灰軸陶 器	椀	12-4	ノ-R14	Pit9	高台部 3/12	-	高台部 7.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
4891	160-7	弥生土 器	壺	12-4	ノ-S14	Pit3	体部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ナデ、流水文	浅黄橙7.5YR8/4	
4892	160-6	山茶椀	椀	12-4	ノ-S14	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白N8/	
4893	161-2	土師器	鉢	12-4	ノ-S14	Pit4	底部 3/12	-	11.0	-	内: ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ケズリ?、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
4894	161-7	土師器	椀	12-4	ノ-S14	Pit5	口縁部 1/12	12.9	-	-	内: ナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	
4895	161-8	土師器	甕	12-4	ノ-S14	Pit5	口縁部 小片	-	-	-	内: ハケメ 外: ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
4896	163-7	土師器	甕	12-4	ノ-S14	Pit7	口縁部 1/12	12.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰黄褐10YR5/2	口径が大きくなる可能性あり
4897	163-5	土師器	鉢	12-4	ノ-S14	Pit8	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、工具ナデ	橙5YR6/6	
4898	158-7	土師器	椀	12-4	ノ-T14	Pit1	口縁部 1/12	10.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙2.5YR6/6	
4899	157-2	土師器	杯	12-4	ノ-T14	Pit1	口縁部 1/12以下	14.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4900	160-2	土師器	皿	12-4	ノ-T14	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	
4901	159-6	土師器	杯	12-4	ノ-T14	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	褐灰10YR4/2	
4902	160-1	土師器	甕	12-4	ノ-T14	Pit3	口縁部 1/12	21.7	-	-	内: ヨコナデ、粘土紐接合痕 外: ヨコナデ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/4	
4903	160-4	須恵器	甕	12-4	ノ-T14	Pit3	口縁部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	褐灰5YR4/1	
4904	160-3	須恵器	甕	12-4	ノ-T14	Pit3	体部 小片	-	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、波状文	灰N6/	
4905	160-5	灰軸陶 器	椀	12-4	ノ-T14	Pit3	高台部 1/12	-	高台部 8.5	-	内: ロクロナデ、重ね焼き痕 外: ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白2.5Y8/1	ハケ塗
4906	162-2	須恵器	甕	12-4	ノ-T14	Pit6	頸部 1/12	頸部 34.4	-	-	内: ロクロケズリ、ロクロナデ 外: ロクロナデ、粘土紐接合痕	暗灰N3/	
4907	163-3	灰軸陶 器	壺	12-4	ノ-T14	Pit8	高台部 2/12	-	高台部 6.6	-	内: ロクロナデ 外: ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白5Y7/1	
4908	164-2	土師器	椀	12-4	ノ-T14	Pit9	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙5YR6/6	
4909	164-3	土師器	瓶	12-4	ノ-T14	Pit9	口縁部 1/12	16.0	-	-	内: ハケメ、ヨコナデ 外: ナデ、ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	口径が大きくなる可能性あり
4910	164-1	土師器	甕	12-4	ノ-T14	Pit9	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: 工具ナデ、工具痕 外: ハケメ	にぶい黄橙10YR5/3	
4911	163-1	土師器	瓶	12-4	ノ-T14	Pit9	把手 完存	-	-	-	内: ハケメ 外: ハケメ、ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
4912	163-2	須恵器	杯	12-4	ノ-T14	Pit9	口縁部 1/12	10.6	12.0	2.4	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、ヘラ切り	灰N6/	
4913	158-6	土師器	杯	12-4	ノ-U14	Pit2	口縁部 2/12	11.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	橙7.5YR7/6	
4914	158-2	土師器	杯	12-4	ノ-U14	Pit2	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ	橙5YR7/6	
4915	156-2	土師器	高杯	12-4	ノ-U14	Pit2	脚部 12/12	-	-	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ハケメ	灰白10YR8/2	
4916	158-3	土師器	皿	12-5	ノ-H14	Pit1	口縁部 1/12	12.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4917	158-1	土師器	杯	12-5	M-H14	Pit2	口縁部 2/12	12.0	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
4918	157-3	土師器	杯	12-5	M-H14	Pit2	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4919	156-3	土師器	杯	12-5	M-H14	Pit2	口縁部 3/12	14.0	-	2.9	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙7.5YR8/4	
4920	156-6	土師器	杯	12-5	M-H14	Pit2	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4921	156-1	土師器	甕	12-5	M-H14	Pit2	口縁部 1/12	13.0	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR7/2	
4922	149-2	土師器	瓶	12-5	M-H14	Pit2	口縁部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR7/3	
4923	150-9	縄文土 器	深鉢	12-2	㌉-X3	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	褐灰7.5YR4/1	
4924	146-6	縄文土 器	深鉢	12-2	㌉-X21	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ケズリ?	にぶい黄橙10YR4/3	
4925	150-8	縄文土 器	深鉢	12-2	㌉-X21	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:刺突?	にぶい褐7.5YR5/3	
4926	150-7	土師器	椀	12-2	㌉-X21	包含層	口縁部 2/12	10.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/2	
4927	150-10	土師器	高杯	12-2	㌉-X4	包含層	脚部 4/12	-	-	-	外:ナデ (面取り)	にぶい赤橙10R6/4	二次被熱、輪羽口へ転 用か?
4928	150-5	灰釉陶 器	壺	12-2	㌉-X2	包含層	高台部 1/12	-	高台部 11.1	-	内:ロクロナデ 外:ナデ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
4931	154-8	弥生土 器	壺	12-3	㌉-X6・Y6	包含層	体部 小片	-	-	-	内:ハケメ 外:簾状文、凹線文	橙7.5YR7/6	遺構基盤層
4932	150-6	土師器	杯	12-4	㌉-X14	包含層	口縁部 1/12	15.4	-	-	内:ナデ 外:工具ナデ?、ユビオサエ	橙2.5YR6/6	
4933	157-5	黒色土 器	椀?	12-4	㌉-U14	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	灰黄2.5Y7/2	A類
4934	148-4	山茶椀	椀	12-4	㌉-N14	包含層	高台部 6/12	-	7.2	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
4935	149-6	土師器	高杯	12-5	M-P14	包含層	脚部 12/12	-	-	-	内:ヘラケズリ 外:ケズリ、ナデ	浅黄橙10YR8/3	
4936	153-2	土師器	杯	12-5	M-O14	包含層	口縁部 1/12	11.9	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	
4937	149-5	土師器	杯	12-5	M-P14	包含層	口縁部 1/12	13.5	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
4938	151-7	土師器	杯	12-5	M-Q14	包含層	口縁部 1/12	14.9	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
4939	149-3	土師器	杯	12-5	M-P14	包含層	口縁部 小片	-	-	3.5	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙7.5YR7/4	
4940	149-7	土師器	杯	12-5	M-P14	包含層	口縁部 1/12	12.8	-	-	内:左放射状暗文 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
4941	151-4	土師器	杯	12-5	M-Q13	包含層	口縁部 1/12	14.8	-	3.2	内:左放射状暗文、螺旋状暗文 外:ケズリ、ナデ、ユビオサエ	橙5YR7/6	
4942	644-1	土師器	杯	12-5	M-Q14	包含層	口縁部 9/12	13.6	-	3.4	内:左放射状暗文、内螺旋状暗文 外:ユビオサエ	橙5YR7/6	底面外面に墨書、判読 不明
4943	149-4	土師器	椀	12-5	M-P14	包含層	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
4944	151-5	土師器	椀	12-5	M-P14	包含層	体部 小片	-	-	-	内:左放射状暗文、螺旋状暗文 外:ケズリ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
4945	152-2	土師器	皿	12-5	M-P14	包含層	口縁部 9/12	16.6	-	1.9	内:内螺旋状暗文、ナデ、 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
4946	152-1	土師器	皿	12-5	M-P14	包含層	口縁部 6/12	15.8	-	2.3	内:内螺旋状暗文、ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	
4947	153-3	土師器	皿	12-5	M-O14	包含層	口縁部 1/12	12.8	-	-	内:右放射状暗文、ナデ 外:ナデ	橙2.5YR6/8	
4948	150-1	土師器	杯	12-5	M-M14	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/4	内面に煤付着
4949	642-5	土師器	杯	12-5	M-Q14	包含層	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	橙5YR6/6	底面外面に墨書、判読 不明
4950	151-8	ロクロ 土師器	皿	12-5	M-L14	包含層	底部 3/12	-	6.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/3	
4951	147-6	ロクロ 土師器	皿	12-5	M-R13	包含層	高台部 3/12	-	4.5	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	橙7.5YR7/6	
4952	149-8	土師器	甕	12-5	M-I14	包含層	口縁部 1/12	13.2	-	-	内:工具ナデ 外:ハケメ	橙7.5YR7/6	
4953	151-6	土師器	甕	12-5	M-O14	包含層	口縁部 1/12	17.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙10YR8/3	
4954	147-1	土師器	甕	12-5	M-C14	包含層	口縁部 1/12	20.0	-	-	内:ハケメ、煤付着 外:ヨコナデ	橙7.5YR6/6	
4955	151-1	土師器	甕	12-5	M-I14	包含層	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:工具ナデ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	にぶい橙7.5YR7/4	
4956	149-10	土師器	甕	12-5	M-J14	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4957	157-6	土師器	甕	12-5	㌉-X25	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
4958	150-2	黒色土 器	椀	12-5	M-M14	包含層	高台部 2/12	-	高台部 7.4	-	外:ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
4959	146-5	黒色土 器	椀	12-5	M-J14	包含層	高台部 1/12	-	高台部 7.8	-	内:ナデ、ミガキ? 外:ナデ	にぶい橙7.5YR6/4	A類
4960	153-1	陶器	壺	12-5	M-N14	包含層	高台部 2/12	-	高台部 13.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロナデ	灰白N8/	
4961	153-7	灰釉陶 器	平瓶	12-5	M-Q14	包含層	体部 1/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白N8/	把手部剥離
4962	150-3	須恵器	甕	12-5	M-M14	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白10YR8/1	酸化焼成
4963	153-4	灰釉陶 器	椀	12-5	M-Q14	包含層	口縁部 1/12	14.5	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
4964	146-3	灰釉陶 器	椀	12-5	M-J14	包含層	高台部 1/12	-	高台部 5.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
4965	151-2	山茶椀	椀	12-5	M-I14	包含層	高台部 1/12	-	高台部 6.7	-	内:ロクロナデ 外:ナデ、ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	量法 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
4966	146-4	灰軸陶器	椀	12-5	J-J14	包含層	高台部 2/12	-	高台部 7.0	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y8/1	
4967	146-2	灰軸陶器	椀	12-5	J-K14	包含層	高台部 5/12	-	高台部 7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロナデ	灰白5Y8/1	ハケ塗
4968	150-4	灰軸陶器	椀	12-5	J-M14	包含層	高台部 4/12	-	高台部 7.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
4969	149-1	灰軸陶器	壺	12-5	J-H14	包含層	高台部 4/12	-	7.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	
4970	153-5	土製品	土錘	12-5	J-I14	包含層	7/12 以下	径 0.9	-	残長 3.4	外:ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	残存重2.8g
4971	153-6	土製品	土錘	12-5	J-P13	包含層	3/12 以下	径 1.9	-	残長 2.6	外:ナデ	灰白10YR8/2	残存重8.1g
4973	643-3	緑軸陶器	椀	12-4	J-N14	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ミガキ、ヨコナデ 外:ミガキ、ヨコナデ	灰白N8/ 軸)明ナベ2.5GY7/1	耕作土直下から出土、 軟質
4975	154-3	弥生土器	壺	12-5	-	排土	底部 6/12	-	7.2	-	内:ナデ (工具ナデ?) 外:ナデ?	浅黄橙10YR8/3	
4976	154-2	土師器	台付甕	12-5	-	排土	脚台部 4/12	-	脚台部 11.0	-	内:ユビオサエ、粘土紐接合痕 外:ハケメ、ナデ	にぶい黄橙10YR7/2	
4977	154-4	須恵器	杯	12-5	-	表土	底部 2/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロナデ?	灰白N7/	高台部欠落
4978	154-7	土製品	土錘	12-5	-	排土	8/12 以下	長さ 3.9	径 0.9	-	外:ナデ	灰黄2.5Y7/2	残存重3.1g
4979	154-5	須恵器	甕	12-4	-	表土	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	暗灰N3/	
4980	165-6	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 2/12	6.4	-	1.2	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4981	165-3	土師器	皿	13-2	-	SE613001	口縁部 1/12	8.4	-	1.1	内:工具ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4982	165-7	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 1/12	9.7	-	1.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	灰白2.5Y8/1	
4983	166-1	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 2/12	9.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	灰白7.5YR8/2	
4984	167-4	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001石組内	口縁部 1/12	10.3	-	-	内:ナデ? 外:ナデ?	灰白10YR8/2	
4985	165-5	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 1/12	11.0	-	2.4	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR6/3	
4986	167-2	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001石組内	口縁部 1/12	10.9	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4987	167-1	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001石組内	口縁部 2/12	10.9	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4988	167-3	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001石組内	口縁部 1/12	11.4	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
4989	166-6	土師器	皿	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 2/12	11.5	-	2.2	内:工具ナデ 外:ユビオサエ	灰白10YR8/2	
4990	167-5	土師器	杯	13-2	J-K12	SE613001石組内	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ヘラケズリ	にぶい橙7.5YR7/4	
4991	166-7	弥生土器	壺	13-2	J-K12	SE613001	底部 3/12	-	7.8	-	内:ナデ 外:工具ナデ、ユビオサエ	にぶい黄橙10YR7/3	
4992	166-8	土師器	甕	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 1/12	17.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	灰白10YR8/2	
4993	165-2	土師器	甕	13-2	-	SE613001	口縁部 1/12	20.4	-	-	内:ナデ、ハケメ 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/3	
4994	165-8	土師器	甕	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ハケメ	淡赤橙2.5YR7/4	
4995	165-1	土師器	鍋	13-2	-	SE613001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	
4996	166-2	土師器	鍋	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	
4997	166-3	須恵器	蓋	13-2	J-K12	SE613001	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ、ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰7.5Y6/1	
4998	166-4	灰軸陶器	壺	13-2	J-K12	SE613001	高台部 2/12	-	高台部 8.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
4999	166-5	山茶椀	椀	13-2	J-K12	SE613001	高台部 3/12	-	高台部 7.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
5000	165-4	山茶椀	椀	13-2	-	SE613001	底部 4/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	高台部欠落?
5001	170-1	土師器	高杯	13-2	J-L12	SD613004	口縁部 1/12	23.8	-	-	内:ミガキ、ヨコナデ 外:ミガキ、ヨコナデ	にぶい橙7.5YR7/3	
5002	169-2	土師器	器台	13-2	J-M12	SD613004	口縁部 6/12	10.4	-	-	内:ミガキ、しぼり痕 外:ミガキ	橙7.5YR7/6	
5003	169-1	土師器	甕	13-2	J-L12	SD613004	脚台部 10/12	-	-	-	内:工具ナデ、ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ	にぶい橙5YR7/4	
5004	174-7	土師器	皿	13-2	J-U12	SD613007	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	灰黄2.5Y6/2	
5005	174-8	土師器	甕	13-2	J-U12	SD613007	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	暗灰黄2.5Y5/2	
5006	168-6	ロクロ土師器	皿	13-2	J-C12	SD613007	底部 12/12	-	3.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/2	
5007	174-5	ロクロ土師器	椀	13-2	J-B12	SD613007	底部 12/12	-	4.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR7/4	
5008	174-3	山茶椀	椀	13-2	J-V12	SD613007	高台部 5/12	-	高台部 8.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白2.5Y7/1	
5009	170-5	山茶椀	椀	13-2	J-W12	SD613007	高台部 4/12	-	7.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
5010	170-6	山茶椀	椀	13-2	J-V12	SD613007	高台部 7/12	-	7.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕、スス付着 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
5011	173-2	土師器	杯	13-2	J-S12	SD613008上層	口縁部 1/12	14.6	-	3.0	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
5012	173-3	土師器	杯	13-2	J-S12	SD613008上層	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
5013	174-2	土師器	皿	13-2	J-S12	SD613008上層	口縁部 4/12	15.8	-	3.3	内:ナデ 外:ケズリ	橙5YR7/6	
5014	173-5	土師器	甕	13-2	J-S12	SD613008上層	口縁部 2/12	16.0	-	-	内:工具ナデ、煤付着 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR4/3	

掲載番号	実測番号	種類	器種器形	調査区	地区	遺構層位	部位残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
5015	173-4	土師器	甕	13-2	A-S12	SD613008上層	口縁部 2/12	24.0	-	-	内:ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	
5016	174-6	灰釉陶器	椀	13-2	A-S12	SD613008下層	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
5017	174-4	灰釉陶器	椀	13-2	A-S12	SD613008下層	高台部 4/12	-	高台部 7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
5018	173-6	灰釉陶器	椀	13-2	A-S12	SD613008上層	口縁部 1/12	15.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰黄2.5Y7/2	ハケ塗
5019	173-1	山茶椀	椀	13-2	A-S12	SD613008上層	口縁部 3/12	14.8	高台部 5.1	5.3	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白5Y8/1	
5020	174-1	青磁	椀	13-2	A-S12	SD613008上層	口縁部 1/12	18.0	-	-	内:ロクロナデ 外:鎔蓮弁文、ロクロナデ	灰白5Y7/1 軸)灰白7-7.5Y5/2	
5023	172-3	土師器	杯	13-2	-	SD613013	口縁部 2/12	12.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
5024	167-8	土師器	高杯	13-2	-	SR613002	口縁部 1/12	20.6	-	-	内:ミガキ、工具ナデ 外:ミガキ、ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	西壁側調査区断割
5025	178-5	土師器	高杯	13-1	A-B12	SR613002	-	-	-	-	内:しぼり痕 外:ナデ (面取り)、工具ナデ	橙7.5YR7/6	西壁側調査区断割
5026	169-3	土師器	高杯	13-2	A-G12	SR613002	底部 2/12	-	11.6	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR6/6	西壁側調査区断割
5027	175-4	土師器	壺	13-1	A-B12	SR613002	口縁部 1/12	12.0	-	-	内:ミガキ、工具ナデ 外:ミガキ、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	西壁側調査区断割 小型丸底壺
5028	169-5	土師器	壺	13-2	A-F12	SR613002	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ、列点文 外:ヨコナデ	橙7.5YR6/6	西壁側調査区断割
5029	168-3	土師器	壺	13-1	A-C12	SR613002	口縁部 4/12	14.0	-	-	内:ミガキ、ナデ 外:ミガキ、列点文	橙7.5YR7/6	西壁側調査区断割
5030	177-1	土師器	甕	13-1	A-C12	SR613002	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、列点文	にぶい橙7.5YR7/4	西壁側調査区断割
5031	170-3	土師器	甕	13-2	A-F12	SR613002	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:ハケメ 外:列点文、ハケメ	にぶい黄橙10YR7/4	西壁側調査区断割 S字状口縁台付甕
5032	168-2	土師器	甕	13-2	A-F12	SR613002	口縁部 2/12	14.6	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	西壁側調査区断割 S字状口縁台付甕
5033	168-7	土師器	甕	13-2	A-G12	SR613002	口縁部 1/12	20.0	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	にぶい黄橙10YR7/3	西壁側調査区断割 S字状口縁台付甕
5034	167-7	土師器	台付甕	13-2	A-G12	SR613002	脚台部 5/12	-	-	-	内:ナデ、ユビオサエ、工具痕 外:ハケメ、ナデ	にぶい黄橙10YR7/3	粘土充填 西壁側調査区断割
5035	167-6	土師器	皿	13-2	A-F12	SR613002	口縁部 1/12	10.9	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	西壁側調査区断割
5036	168-4	土師器	杯	13-2	A-F12	SR613002	口縁部 2/12	14.4	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	西壁側調査区断割
5037	176-3	土師器	杯	13-1	A-C12	SR613002	口縁部 1/12	14.8	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	西壁側調査区断割
5038	175-3	土師器	甕	13-1	A-B12	SR613002	口縁部 1/12	23.2	-	-	内:ハケメ 外:ナデ、粘土紐接合痕	橙5YR7/6	西壁側調査区断割
5039	175-1	土師器	瓶	13-1	A-B12	SR613002	把手 完存	-	-	-	内:ハケメ、ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、ナデ、ユビオサエ	灰白10YR8/2	西壁側調査区断割
5040	729-2	製塩土器	-	13-1	A-B12	SR613002	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	志摩式 調査区西側壁面断割
5041	175-6	須恵器	壺	13-1	A-B12	SR613002	高台部 1/12	-	高台部 6.2	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、ロクロケズリ	灰白N8/	西壁側調査区断割
5042	179-3	灰釉陶器	皿	13-1	A-C12	SR613002	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	ハケ塗 西壁側調査区断割
5043	175-5	灰釉陶器	皿	13-1	A-B12	SR613002	高台部 3/12	-	高台部 8.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	ハケ塗 西壁側調査区断割
5044	175-7	山茶椀	椀	13-1	A-C12	SR613002	高台部 1/12	-	高台部 7.8	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白N8/	西壁側調査区断割
5045	176-8	山茶椀	椀	13-1	A-C12	SR613002	高台部 2/12	-	高台部 7.6	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	西壁側調査区断割
5046	168-5	土師器	杯	13-2	A-W12	SR613006	口縁部 1/12	13.6	-	2.9	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい橙5YR6/4	西壁側調査区断割
5047	169-4	土師器	杯	13-2	A-U12	SR613006	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	橙5YR6/6	
5048	169-6	土師器	杯	13-2	A-W12	SR613006	口縁部 1/12	13.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	にぶい黄橙10YR5/3	西壁側調査区断割
5049	171-3	土師器	杯または 皿	13-2	A-S12	SR613006	底部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	橙5YR7/6	西壁側調査区断割 底部外面に墨書
5050	169-7	土師器	甕	13-2	A-W12	SR613006	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ、ヨコナデ 外:ヨコナデ	橙5YR7/6	西壁側調査区断割
5051	168-1	土師器	甕	13-2	-	SR613002	口縁部 1/12	26.0	-	-	内:ナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	西壁側調査区断割
5052	169-8	黒色土器	椀	13-2	A-W12	SR613006	高台部 1/12	-	高台部 9.0	-	内:ミガキ 外:ヨコナデ	浅黄橙10YR8/3	A類 西壁側調査区断割
5053	170-4	灰釉陶器	椀	13-2	A-U12	SR613006	口縁部 小片	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y8/1	西壁側調査区断割 ハケ塗?
5054	171-1	瓦	平瓦	13-2	-	SR613006上層	1/12 以下	-	-	-	凸:縄目タタキ、ナデ 凹:ケズリ、布目痕	灰N6/	
5056	172-4	土師器	甕	13-2	A-M11	SR613010	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ヨコナデ	にぶい橙5YR6/3	
5057	176-4	縄文土器	深鉢	13-1	A-C12	包含層	底部 1/12	-	7.2	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	
5058	176-2	土師器	杯	13-1	A-C12	包含層	口縁部 2/12	15.5	-	-	内:ヨコナデ 外:ナデ	橙2.5YR7/6	
5059	176-1	土師器	甕	13-1	A-C12	包含層	口縁部 1/12	21.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	浅黄橙7.5YR8/4	
5060	176-5	山茶椀	椀	13-1	A-C12	包含層	口縁部 1/12	16.2	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
5061	176-7	山茶椀	皿	13-1	A-C12	包含層	口縁部 1/12	10.5	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白N8/	
5062	177-5	縄文土器	深鉢	13-2	A-N12	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:磨消縄文?、沈線、ナデ	にぶい褐7.5YR6/3	
5063	177-3	縄文土器	深鉢	13-2	A-H12	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ナデ	にぶい赤褐5YR4/3	
5064	177-4	縄文土器	深鉢	13-2	A-L12	包含層	口縁部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:縄文、沈線?、ナデ	にぶい橙7.5YR7/4	

掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
5065	177-6	土師器	杯	13-2	ム-V12	包含層	口縁部 2/12	14.9	-	-	内:ナデ 外:ケズリ、ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
5066	177-2	土師器	甕	13-2	ム-H12	包含層	口縁部 1/12	22.0	-	-	内:工具ナデ、ハケメ、粘土紐接合痕 外:ハケメ	浅黄橙7.5YR8/4	
5067	177-7	土師器	瓶	13-2	ム-U12	包含層	底部 小片	-	-	-	内:ケズリ 外:ケズリ、ハケメ	灰白10YR8/2	
5068	178-2	土師器	高杯	13-1	-	表土	脚部 小片	-	-	-	内:ナデ、しぼり痕 外:ミガキ、ナデ (面取り)	にぶい橙7.5YR6/4	
5069	178-3	土師器	杯	13-2	-	表土	口縁部 2/12	15.0	-	2.8	内:ヨコナデ 外:ナデ、ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
5070	178-4	土師器	盤	13-2	-	表土	高台部 1/12	-	高台部 8.0	-	内:ナデ 外:ナデ	橙7.5YR7/6	
5071	178-1	土師器	羽釜	13-2	-	表土	頸部 小片	-	-	-	内:ナデ 外:ハケメ	灰白10YR8/2	
5072	179-5	灰釉陶 器	壺	13-2	-	表土	高台部 3/12	-	高台部 7.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白10YR7/1	
5073	179-1	山茶碗	碗	13-2	-	表土	口縁部 1/12	16.0	高台部 8.0	5.1	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	黄灰2.5Y6/1	
5074	179-2	山茶碗	碗	13-2	-	表土	高台部 7/12	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
5075	179-4	山茶碗	碗	13-2	-	表土	高台部 4/12	-	高台部 8.0	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
5077	181-7	須恵器	杯	14-3	ム-J13	SD614007	口縁部 2/12	11.6	-	-	内:ナデ、ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰N5/	
5078	181-4	灰釉陶 器	碗	14-3	ム-J13	SD614007	高台部 完存	-	高台部 7.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y8/1	
5079	180-9	山茶碗	碗	14-3	ム-J13	SD614007	高台部 1/12	-	高台部 6.8	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白5Y7/1	
5080	181-8	白磁	碗	14-3	ム-J13	SD614007	体下部 2/12	-	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロケズリ、ロクロナデ	灰白7.5Y7/1	
5082	181-6	土師器	高杯	14-1	-	SR614001	口縁部 小片	-	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
5083	180-2	弥生土 器	壺	14-1	-	SR614001	口縁部 1/12	14.0	-	-	内:ミガキ? 外:ミガキ?	にぶい橙7.5YR6/4	
5084	180-8	弥生土 器	壺	14-1	-	SR614001	底部 2/12	-	6.8	-	内:ナデ、ハケメ 外:ミガキ、ナデ	明赤褐5YR5/6	
5085	180-7	弥生土 器	壺	14-1	-	SR614001	口縁部 1/12	16.0	-	-	内:ナデ 外:ミガキ	にぶい橙7.5YR6/4	
5086	180-6	弥生土 器	壺	14-1	-	SR614001	頸部 2/12	-	-	-	内:ナデ 外:ミガキ、列点文、	明黄褐10YR6/6	
5087	180-1	土師器	甕	14-1	ム-W2	SR614001	口縁部 2/12	16.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい褐7.5YR5/4	S字状口縁台付甕
5088	181-5	土師器	甕	14-1	ム-W2	SR614001	脚台部 12/12	-	脚台部 6.9	-	内:ハケメ、ナデ、ヨコナデ 外:ハケメ、ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	S字状口縁台付甕
5089	180-3	土師器	甕	14-1	ム-W2	SR614001	脚台部 3/12	-	-	-	内:ナデ、工具ナデ、ユビオサエ 外:ハケメ、ナデ	にぶい橙10YR7/2	S字状口縁台付甕
5090	182-6	土師器	皿	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 3/12	6.0	-	0.9	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
5091	186-5	土師器	皿	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 2/12	7.1	-	-	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
5092	182-5	土師器	皿	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 3/12	7.6	-	1.1	内:ナデ 外:ユビオサエ	にぶい橙7.5YR7/4	
5093	186-4	土師器	皿	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 2/12	7.9	-	1.4	内:ナデ 外:ユビオサエ、粘土紐接合痕	浅黄橙7.5YR8/4	
5094	189-4	ロクロ 土師器	碗	14-1	ム-W14	SR614003	底部 5/12	-	6.6	-	内:ナデ 外:ロクロナデ、糸切り痕	にぶい橙7.5YR7/3	
5095	186-3	土師器	鍋	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 1/12	19.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/4	
5096	182-1	土師器	鍋	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 2/12	23.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙5YR7/3	
5097	182-2	土師器	鍋	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 1/12	25.0	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ、煤付着	にぶい黄橙10YR7/3	
5098	186-2	土師器	鍋	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 1/12	25.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい褐7.5YR6/3	
5099	186-1	土師器	鍋	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 1/12	26.8	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
5100	182-3	土師器	鍋	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 1/12	34.5	-	-	内:ヨコナデ、煤付着 外:ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	
5101	182-4	土師器	鍋	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 1/12	35.4	-	-	内:ヨコナデ 外:ヨコナデ	にぶい黄橙10YR6/3	
5102	189-2	陶器	甕	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 小片	35.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	褐灰10YR6/1	
5103	184-2	陶器	壺	14-1	ム-W14	SR614003	頸部 3/12	20.0	-	-	内:ナデ、ユビオサエ 外:平行タタキ	灰白5Y7/1	
5104	189-1	陶器	鉢	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 1/12	34.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
5105	185-1	陶器	甕	14-1	ム-W14	SR614003	頸部 1/12	-	-	-	内:ナデ、粘土紐接合痕 外:タタキ	灰白N7/	
5106	185-5	山茶碗	碗	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 3/12	13.6	-	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ	灰白N8/	
5107	183-1	山茶碗	碗	14-1	ム-W14	SR614003	口縁部 2/12	15.0	-	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
5108	185-3	山茶碗	碗	14-1	ム-W14	SR614003	高台部 4/12	-	6.8	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
5109	185-2	山茶碗	碗	14-1	ム-W14	SR614003	高台部 完存	-	6.8	-	内:ロクロナデ、自然釉 外:ロクロナデ、糸切り痕、靱殻痕	灰白N8/	
5110	185-4	山茶碗	碗	14-1	ム-W14	SR614003	高台部 8/12	-	7.4	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	砂痕
5111	183-2	山茶碗	碗	14-1	ム-W14	SR614003	高台部 3/12	-	7.2	-	内:ロクロナデ、研磨痕 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
5112	183-4	山茶碗	碗	14-1	ム-W14	SR614003	底部 3/12	-	8.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白N8/	
5113	183-3	山茶碗	碗	14-1	ム-W14	SR614003	高台部 5/12	-	7.2	-	内:ロクロナデ 外:ロクロナデ、ナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	



掲載 番号	実測 番号	種類	器種 器形	調査 区	地区	遺構 層位	部位 残存度	法量 (cm)			器面調整 (技法・文様の特徴) 等	色調 (外面)	備考
								口径	底径	器高			
5114	188-1	陶器	甕	14-1	3-W14	SR614003	口縁部 2/12	30.0	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ	黄灰2.5Y6/1	
5115	184-1	陶器	甕	14-1	3-W14	SR614003	口縁部 1/12	35.4	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ	灰5Y5/1 灰白N8/	
5116	188-2	陶器	甕	14-1	3-W14	SR614003	口縁部 1/12	39.0	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ	灰白2.5Y7/1 釉)灰白7-7 5Y5/3	
5117	187-2	陶器	甕	14-1	3-W14	SR614003	体部 小片	-	-	-	内: ハケメ状の工具ナデ、粘土紐接合痕 外: 工具ナデ、タタキ	灰白2.5Y7/1	
5118	187-3	陶器	甕	14-1	3-W14	SR614003	体部 小片	-	-	-	内: ハケメ状の工具ナデ、粘土紐接合痕 外: 工具ナデ、タタキ	褐灰5YR5/1	
5119	187-4	陶器	甕	14-1	3-W14	SR614003	体部 小片	-	-	-	内: ハケメ状の工具ナデ、粘土紐接合痕 外: 工具ナデ、タタキ	黄灰2.5Y6/1	
5120	183-6	陶器	甕	14-1	3-W14	SR614003	底部 3/12	-	12.2	-	内: ナデ、ユビオサエ 外: ユビオサエ、工具ナデ	灰黄褐10YR6/2	
5121	183-7	陶器	壺	14-1	3-W14	SR614003	底部 12/12	-	10.6	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ケズリ	灰5Y6/1	
5122	183-5	陶器	壺	14-1	3-W14	SR614003	底部 4/12	-	6.8	-	内: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕 外: ケズリ、ナデ	灰5Y6/1	
5123	189-3	陶器	加工円 盤	14-1	3-W14	SR614003	全体 6/12	長 9.8	-	厚 1.0	外: ナデ、工具ナデ、粘土紐接合痕 内: 工具ナデ	黄灰2.5Y6/1	端部打ち欠き
5124	191-4	土師器	杯	14-1	3-W21	SR614004	口縁部 1/12	13.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	橙5YR6/6	
5125	191-7	土師器	杯	14-1	3-W21	SR614004	口縁部 2/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ、粘土紐接合痕	橙5YR6/6	
5126	192-4	土師器	甕	14-1	3-W21	SR614004	口縁部 1/12	20.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ハケメ	灰白10YR8/2	
5127	190-8	須恵器	蓋	14-1	3-W22	SR614004	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰黄褐10YR6/2	
5128	181-3	土師器	椀	14-1	-	SD614009	口縁部 2/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ハケメ	橙7.5YR6/6	
5129	181-1	土師器	椀	14-2	3-W9	SR614006	口縁部 1/12	12.0	-	6.5	内: ミガキ、ナデ 外: ミガキ、ケズリ	明赤褐2.5YR5/8	
5130	190-6	山茶椀	椀	14-5	3-E12・E13	SR614010	口縁部 1/12	17.4	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ、自然釉	灰白2.5Y7/1	
5131	181-2	灰釉陶 器	壺	14-5	-	SR614010	頸部 1/12	頸部 16.2	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰5Y6/1	
5132	191-3	土師器	杯	14-3	3-F13	SR614015	口縁部 1/12	12.6	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ、ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	西壁側調査区断削
5133	191-6	ロクロ 土師器	椀	14-4	3-M13	SR614016	底部 5/12	-	5.8	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	浅黄橙7.5YR8/4	西壁側調査区断削
5134	190-3	陶器	壺	14-4	-	SR614016	体部 2/12	-	-	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、ロクロナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
5135	195-2	土師器	皿	14-1	3-W16	Pit1	口縁部 3/12	7.0	-	1.2	内: ナデ 外: ユビオサエ	浅黄橙10YR8/3	
5136	194-6	山茶椀	椀	14-1	3-W16	Pit1	口縁部 1/12	14.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
5137	195-3	土師器	皿	14-1	3-W20	Pit1	口縁部 1/12	10.0	-	-	内: ヨコナデ 外: ナデ	灰白10YR8/2	
5138	194-7	山茶椀	椀	14-3	3-C13	Pit4	高台部 1/12	-	高台部 8.4	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
5139	194-8	土師器	鍋	14-3	3-E13	Pit1	口縁部 小片	-	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	灰黄褐10YR5/2	
5140	194-5	山茶椀	椀	14-3	3-E13	Pit1	口縁部 1/12	13.2	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白5Y7/1	
5141	191-9	土師器	高杯	14-1	-	表土	脚部 2/12	-	9.6	-	内: ヨコナデ 外: ミガキ	橙5YR6/6	
5142	191-8	土師器	杯	14-1	-	表土	口縁部 1/12	14.0	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ユビオサエ	黄橙7.5YR7/8	
5143	192-1	土師器	鍋	14-1	3-W14	包含層	口縁部 1/12	25.2	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/4	
5144	192-2	土師器	鍋	14-1	3-W16	包含層	口縁部 1/12	28.4	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ、煤付着	浅黄橙10YR8/3	
5145	190-5	山茶椀	椀	14-1	3-W16	包含層	口縁部 1/12	16.6	-	-	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ	灰白2.5Y7/1	
5146	190-1	陶器	壺	14-1	3-W21	包含層	体部 2/12	-	10.2	-	内: ロクロナデ 外: ケズリ	黄灰2.5Y6/1	自然釉のため調整不明 確
5147	643-4	土製品	土錘	14-1	3-X15	包含層	完形	径 1.4	-	長 3.3	外: ナデ	黄灰2.5Y4/1	5.1g
5148	190-4	山茶椀	椀	14-2	3-W14	包含層	口縁部 1/12	15.4	-	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ	灰白2.5Y6/1	
5149	190-2	山茶椀	椀	14-2	3-A13	包含層	高台部 5/12	-	6.0	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y7/1	
5150	191-1	土師器	杯	14-4	3-N13	包含層	口縁部 1/12	11.8	-	-	内: ナデ、工具ナデ 外: ナデ	浅黄橙10YR8/3	
5151	191-2	土師器	杯	14-4	3-N13	包含層	口縁部 1/12	11.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ヨコナデ	にぶい黄橙10YR7/3	
5152	190-7	山茶椀	椀	14-4	3-P13	包含層	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロクロナデ、研磨痕 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白2.5Y8/1	
5153	191-5	土師器	皿	14-1	-	表土	口縁部 2/12	6.8	-	-	内: ヨコナデ 外: ユビオサエ	淡黄2.5Y8/3	
5154	192-3	土師器	甕	14-1	-	表土	口縁部 1/12	31.0	-	-	内: ナデ、ヨコナデ 外: ヨコナデ	灰白7.5YR8/2	
5155	193-4	山茶椀	椀	14-1	-	表土	口縁部 3/12	15.4	7.0	5.3	内: ロクロナデ、煤付着 外: ロクロナデ、靱殻痕	灰白5Y7/1	
5156	194-4	山茶椀	椀	14-1	-	表土	高台部 8/12	-	6.2	-	内: ロクロナデ 外: ロクロナデ、糸切り痕	灰白5Y7/1	
5157	193-5	山茶椀	椀	14-1	-	表土	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ロクロナデ、自然釉 外: ロクロナデ	灰白7.5Y7/1	
5158	193-3	陶器	鉢	14-1	-	表土	口縁部 1/12	25.2	-	-	内: ロクロナデ、粘土紐接合痕 外: ロクロナデ、粘土紐接合痕	灰白7.5Y7/1	
5159	193-1	陶器	鉢	14-1	-	表土	底部 5/12	-	-	-	内: ロクロナデ、粘土紐接合痕 外: ロクロナデ、粘土紐接合痕	灰白5Y7/1	
5160	193-2	陶器	甕	14-1	-	表土	底部 3/12	-	11.8	-	内: 工具ナデ、粘土紐接合痕 外: ナデ、粘土紐接合痕	灰褐7.5YR6/2	常滑

第5表 第6次調査出土石器・石製品観察表

【凡例】

※掲載番号は、遺物図版・写真図版中の各遺物の番号と対応する。  
 ※実測番号は実測図作成時に各遺物の実測図に付与した整理番号である。  
 ※法量はそれぞれ最大値を代表して記した。  
 ※残存状況は、各遺物の形状・大きさ等を考慮した上で「完形・一部欠・半欠・破片」の4つに分けて記した。  
 ※重量は、小数第1位までを記し、小数第2位以下の数値については切り捨てた。

掲載番号	実測番号	種類	調査区	地区	遺構層位	法量 (cm)			加工・使用痕等	残存状況	重量 (g)	備考
						長	幅	厚さ				
73	37-5	敲石	1-1	7-A24	SK61013	17.2	6.2	5.6	敲打痕	完形	808.0	安山岩
202	4-1	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	7-Y23	SD61002	6.2	3.9	1.3	両先端打欠	完形	41.5	泥岩
203	3-6	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	7-Y23	SD61002	6.5	3.9	1.4	両先端打欠	完形	45.9	安山岩
204	4-2	敲石	1-1	7-X15	SD61002	8.7	6.7	4.0	敲打痕、擦痕	破片	276.1	安山岩
212	10-8	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	7-Y20	SD61014	5.5	2.9	0.8	両先端打欠	完形	19.3	結晶片岩
245	31-1	敲石	1-2	4-Y7	SD61022	7.2	5.0	3.7	敲打痕	破片	192.0	砂岩
265	26-5	礫石錘 (切目石錘)	1-1	7-Y23	SR61011	8.3	2.5	0.6	両先端切込み、表面一部剥離	完形	22.2	緑色片岩
285	44-7	磨石?	1-2	5-A8	Pit1	6.5	5.8	2.8	研磨、被熱痕	破片	128.3	安山岩
304	50-8	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	7-Y25	包含層	5.9	3.4	1.1	両先端打欠	完形	32.4	安山岩
305	50-6	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	7-Y22	包含層	5.5	3.2	1.4	両先端打欠	完形	31.5	流紋岩
306	50-1	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	7-X21	包含層	6.7	5.7	2.2	両先端打欠	完形	108.9	流紋岩
313	50-2	礫石錘 (打欠石錘)	1-3	7-B24	包含層	6.4	5.4	1.4	両先端打欠	完形	64.0	流紋岩
326	50-3	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	-	排土	8.3	5.0	2.0	両先端打欠	完形	124.2	流紋岩
327	50-5	礫石錘 (切目石錘)	1-1	-	排土	4.3	2.9	0.8	両先端切込み、表面一部剥離	完形	12.5	結晶片岩
328	50-7	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	-	排土	4.5	4.1	1.6	両先端打欠、表面一部剥離	完形	33.7	安山岩
329	50-4	礫石錘 (打欠石錘)	1-1	-	排土	4.7	3.2	0.8	両先端打欠	完形	18.5	流紋岩
330	51-7	剥片	1-1	-	排土	2.2	3.2	0.6	剥離	破片	3.4	サヌカイト
347	339-9	剥片	1	-	排土	1.9	2.7	0.6	剥離	破片	2.4	サヌカイト
348	51-6	剥片	1	-	排土	4.0	3.5	1.1	剥離	破片	15.2	サヌカイト
376	382-8	礫石錘 (打欠石錘)	2	5-T20	SB62028-No.1	6.5	6.0	1.7	両先端打欠	一部欠	78.9	花崗斑岩 調査時は5-T20-Pit1
439	355-11	敲石	2	-	SE62013	10.0	3.7	5.0	敲打痕、擦痕	破片	188.0	流紋岩 磨石として両用か
527	349-1	敲石	2	-	SE62027	11.6	8.4	2.6	敲打痕 (打欠痕)	半欠	402.5	安山岩
528	360-1	R F (リタッチドフレイク)	2	-	SE62018	4.3	2.6	1.3	剥離、加工痕	破片	12.3	サヌカイト 主要剥離面側に二次加工痕あり
562	325-7	剥片	2	5-X18	SK62038	3.8	2.6	0.5	剥離	破片	4.1	チャート
580	315-2	礫石錘 (打欠石錘)	2	5-S18・S19	SX62024 第15層	6.8	5.2	1.9	両先端打欠	完形	99.5	砂岩
581	315-1	敲石	2	5-S18・S19	SX62024	8.9	7.5	6.5	敲打痕	完形	621.0	流紋岩
963	266-2	敲石	2	5-K18	SD62003	9.1	4.9	5.5	敲打痕	半欠	303.0	安山岩
964	274-3	敲石	2	5-M23	SD62003	10.4	7.9	3.7	敲打痕	完形	416.0	礫岩
965	281-1	敲石	2	5-J22	SD62003	14.6	8.0	3.2	敲打痕	完形	464.0	流紋岩
966	266-1	磨石?	2	5-K17	SD62003	11.7	6.7	2.8	研磨	破片	279.7	結晶片岩
967	285-1	台石?	2	5-P22	SD62003	10.6	10.5	8.8	研磨?	破片	1,079.0	安山岩
968	285-2	砥石	2	5-M23	SD62003	8.6	6.4	6.9	研磨、擦切痕?、擦痕、敲打痕?	破片	448.0	頁岩
969	248-6	砥石	2	5-K19	SD62003	3.5	3.0	2.8	研磨、擦痕	破片	24.7	泥岩
970	258-1	砥石	2	5-K17	SD62003	13.5	9.3	9.3	研磨、擦痕	破片	1,169.0	泥岩
1122	294-1	砥石?	2	5-U23	SD62009	24.5	9.8	6.0	研磨	破片	2,280.0	粘板岩
1123	290-2	敲石	2	-	SD62009	7.1	3.6	2.0	敲打痕	破片	78.9	安山岩

掲載 番号	実測 番号	種類	調査 区	地区	遺構 層位	法量 (cm)			加工・使用痕等	残存 状況	重量 (g)	備考
						長	幅	厚さ				
1124	289-5	敲石	2	エ-T22	SD62009	7.0	9.2	2.6	敲打痕、片端打欠?	完形	241.3	流紋岩
1125	290-1	敲石?	2	エ-Q21	SD62009	15.4	5.2	5.2	敲打痕、研磨	半欠	362.2	安山岩。磨石として両用か、使用痕は顕著でない。
1126	293-6	敲石	2	エ-T22	SD62009	15.7	5.3	4.7	敲打痕	完形	552.0	流紋岩
1225	365-6	剥片	2	エ-Y21	SD62017	8.4	6.2	0.7	剥離、打痕	破片	49.2	緑色片岩 打製石斧の未成品か
1226	369-2	砥石	2	エ-M17	SD62017	6.5	4.3	4.7	研磨、擦痕、擦切痕?	破片	168.7	凝灰岩?
1234	340-5	剥片	2	エ-R20	SD62022	8.4	5.4	1.0	加工痕?	破片	52.2	緑色片岩 打製石斧未成品か
1314	334-1	磨石?	2	エ-S20	SD62025	7.4	5.3	2.2	研磨	破片	155.2	安山岩
1335	407-5	砥石	2	-	SD62029	4.7	12.1	2.2	研磨、擦痕、擦切痕?	破片	189.7	頁岩
1336	402-2	敲石	2	エ-N24	SD62029	9.8	5.8	4.5	敲打痕	完形	363.0	流紋岩 使用痕は顕著でない
1449	397-8	砥石	2	エ-M24	包含層	5.5	7.5	2.2	研磨、擦痕	破片	100.8	頁岩
1450	392-4	砥石	2	エ-K23	包含層	12.5	6.0	2.0	研磨、擦痕、擦切痕?	破片	175.0	頁岩
1451	405-3	敲石	2	ネ-A20	包含層	14.5	2.9	1.4	敲打痕	完形	112.8	安山岩 調査区南端
1452	357-6	楔形石器	2	ネ-A21	包含層	2.9	2.3	0.8	剥離、加工痕	破片	5.5	サヌカイト
1453	394-9	剥片	2	エ-U23	包含層	2.4	1.7	0.5	剥離	破片	1.8	サヌカイト
1454	397-7	剥片	2	エ-L24	包含層	5.0	4.3	1.3	剥離	破片	15.0	チャート
1466	404-2	敲石	2	-	表土	8.1	3.2	1.6	敲打痕	破片	51.5	安山岩
1467	392-3	磨石	2	-	表土	13.3	4.8	4.2	研磨、擦痕	破片	357.0	安山岩 調査区南端
1468	853-1	台石?	2	-	排土	14.0	11.2	7.6	研磨	破片	1590	安山岩
1536	204-8	剥片	3-5	ネ-M4	包含層	1.5	2.2	0.2	剥離	破片	0.5	サヌカイト
1545	204-7	基石	3-6	ネ-O6	包含層	2.3	1.1	0.8	研磨?	半欠	2.5	玄武岩
1572	412-8	剥片	4-2	ヒ-H14	Pit7	2.5	2.3	0.8	剥離	破片	2.3	サヌカイト
1573	412-7	剥片	4-2	ヒ-H12	Pit1	2.8	4.0	0.7	剥離	破片	10.3	サヌカイト
1642	860-3	打製石斧	5-1	H-K16	SD65007	15.4	6.4	1.5	剥離、加工痕	完形	262.2	緑色片岩?
1712	60-3	剥片	5-1	H-K17	SZ65004-Pit4	9.7	5.4	1.0	剥離	破片	79.1	粘板岩
1747	80-8	剥片	6-2	ヒ-S18	SK66011	4.7	5.4	0.8	剥離	破片	23.1	サヌカイト
2692	638-3	磨石?	9-4	-	表土	5.6	7.2	4.1	研磨、擦痕、擦切痕?	破片	142.3	流紋岩
2794	677-8	剥片	11-3 上層	ホ-I14・15	SK611005	2.2	1.8	0.9	剥離	破片	2.8	チャート
2811	672-1	敲石	11-3 上層	ホ-J16	SK611022	9.5	4.9	2.0	敲打痕、表面一部剥離	破片	132.8	結晶片岩
3518	453-6	敲石	11-3 上層	ホ-J18	SD611001	13.8	4.1	2.2	敲打痕	完形	175.0	結晶片岩
3662	662-1	敲石	11-2 上層	ホ-O18	SD611030	10.1	7.0	3.5	敲打痕	破片	325.0	安山岩
3698	669-3	敲石?	11-3 上層	ホ-I20	SD611076	13.7	4.7	2.0	敲打痕 (両側縁側)	完形	187.5	流紋岩 打製石斧の未成品の可能性あり
3743	684-4	剥片	11-2 上層	ホ-O17	第87層	3.0	1.9	0.7	剥離	破片	2.3	チャート
3744	684-3	R F (リタッチドフレイク)	11-2 上層	ホ-O18	第87層	3.7	3.5	0.6	剥離、加工痕	破片	6.8	サヌカイト 二次加工痕あり
3813	854-2	剥片	11-2 下層	ホ-Q20	SK611053	2.5	2.3	0.3	剥離	破片	1.8	サヌカイト
3831	853-3	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	ホ-P18-Q18	SK611054	6.9	7.1	1.7	片端打欠	一部欠	101.2	流紋岩
3832	859-3	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	ホ-P18-Q18	SK611054	7.9	4.0	1.6	両先端打欠	完形	80.3	安山岩
3932	785-1	磨石?	11-2 下層	ホ-P18	SK611057	5.5	4.7	2.6	研磨	破片	88.4	緑色片岩 下層重機掘削時
4002	859-6	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	ホ-P19	SK611058	5.7	4.1	1.1	両先端打欠	完形	42.2	流紋岩
4003	859-5	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	ホ-P19	SK611058	6.4	4.2	1.6	両先端打欠	完形	71.3	安山岩
4014	860-2	礫石錘 (切目石錘)	11-2 下層	ホ-Q19	SK611059	2.6	2.5	0.8	両先端切込み	完形	8.6	玄武岩

掲載 番号	実測 番号	種類	調査 区	地区	遺構 層位	法量 (cm)			加工・使用痕等	残存 状況	重量 (g)	備考
						長	幅	厚さ				
4035	860-5	剥片	11-2 下層	へ-Q19	SK611060	3.6	3.2	1.1	剥離	破片	7.1	サヌカイト
4044	858-1	台石	11-2 下層	へ-Q19	SK611067	27.4	16.2	15.3	研磨	一部欠	10.5	ハイアロクラスタイト？
4070	859-1	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	へ-Q19	SK611068	5.3	5.6	1.9	両先端打欠	一部欠	84.6	安山岩
4086	859-4	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	へ-P20	SK611069	7.5	6.6	2.3	両先端打欠	一部欠	152.5	頁岩
4087	860-4	剥片	11-2 下層	へ-P20	SK611069	2.1	3.3	0.8	剥離	破片	4.5	サヌカイト
4096	853-2	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	へ-P18	Pit3	5.7	3.2	1.1	両先端打欠	完形	21.9	流紋岩
4117	854-4	剥片	11-2 下層	へ-Q19	Pit3	1.9	1.5	0.3	剥離	破片	1.0	サヌカイト
4124	860-1	礫石錘 (切目石錘)	11-2 下層	へ-Q20	Pit8	5.6	3.5	1.6	両先端切込み	完形	45.9	安山岩 調査時はSK611061
4146	859-2	礫石錘 (打欠石錘)	11-5 下層	へ-J19	Pit2	7.0	5.9	1.8	両先端打欠	完形	107.5	結晶片岩
4151	854-1	敲石？	11-5 下層	へ-J20	Pit2	8.6	11.0	5.3	敲打痕、研磨	半欠	760	流紋岩。円礫、磨石として両用か
4362	844-6	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	5.0	4.0	1.4	両先端打欠	完形	41.7	流紋岩 下層重機掘削時
4363	841-2	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	5.5	4.8	2.2	片端打欠	一部欠	77.5	砂岩 下層重機掘削時
4364	842-2	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	6.6	4.6	1.9	両先端打欠	完形	81.1	砂岩 下層重機掘削時
4365	843-2	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	9.1	3.1	1.6	両先端打欠	完形	84.7	砂岩 下層重機掘削時
4366	841-6	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	6.6	3.8	1.4	両先端打欠	一部欠	47.8	砂岩 下層重機掘削時
4367	844-5	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	6.2	5.1	2.2	両先端打欠	完形	93.8	砂岩 下層重機掘削時
4368	844-3	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	6.3	4.8	1.5	両先端打欠	一部欠	53.3	砂岩 下層重機掘削時
4369	844-2	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	11.0	2.8	1.7	両先端打欠	半欠	65.1	砂岩 下層重機掘削時
4370	845-1	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 上層	へ-R19	第87層	7.1	6.1	1.7	両先端打欠	完形	101.5	砂岩 上層遺構検出面
4371	842-3	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	へ-R19	断割	7.2	4.8	1.9	両先端打欠	完形	118.3	砂岩 調査区南側壁面断割
4372	840-2	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	包含層	9.3	7.7	1.9	片端打欠	一部欠	182.3	砂岩 下層遺構検出面
4373	840-1	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	8.2	5.2	1.3	両先端打欠	一部欠	77.7	砂岩 下層重機掘削時
4374	840-3	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	7.6	4.8	1.6	両先端打欠	一部欠	71.8	砂岩 下層重機掘削時
4375	845-2	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 上層	へ-Q16	第87層	7.5	5.4	2.2	両先端打欠	完形	131.7	砂岩 上層遺構検出面
4376	841-3	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	9.0	5.0	1.2	片端打欠	一部欠	69.4	砂岩 下層重機掘削時
4377	841-5	礫石錘 (切目石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	6.5	4.0	0.8	両先端切込み	完形	29.3	砂岩 下層重機掘削時
4378	840-6	礫石錘 (切目石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	8.1	2.6	1.4	両先端切込み	完形	41.1	チャート
4379	841-1	礫石錘 (切目石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	5.6	4.7	1.6	片端切込み	一部欠	53.5	砂岩 下層重機掘削時
4380	841-7	礫石錘 (切目石錘)	11-2 上層	-	断割	5.3	2.8	0.9	片端切込み	破片	21.6	砂岩 調査区北側壁面断割
4381	841-4	礫石錘 (切目石錘)	11-2 下層	へ-P19	包含層	3.1	3.4	1.4	片端切込み	破片	20.0	砂岩 下層遺構検出時
4382	857-2	礫石錘 (打欠・切目石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	6.9	3.0	1.3	片端打欠のち切込み、片端打欠のみ	完形	39.3	砂岩 下層重機掘削時
4383	843-1	礫石錘 (打欠・切目石錘)	11-2 下層	-	第87・88層	6.1	2.7	1.3	両先端打欠のち切込み	完形	33.3	砂岩 下層重機掘削時
4384	850-3	敲石	11-2 下層	-	第87・88層	7.6	8.6	3.9	敲打痕	完形	358	砂岩 円礫、下層重機掘削時
4385	856-1	敲石？	11-2 下層	-	第87・88層	8.6	11.3	6.1	敲打痕、研磨	完形	600	砂岩。円礫、磨石として両用か、下層重機掘削時。
4386	852-1	敲石？	11-2 下層	-	第87・88層	8.8	7.8	6.4	敲打痕、研磨	完形	600	砂岩。円礫、磨石として両用か、下層重機掘削時。
4387	851-1	敲石？	11-2 下層	-	第87・88層	7.4	10.2	4.3	敲打痕、研磨	完形	458	流紋岩。円礫、磨石として両用か、下層重機掘削時。
4388	850-1	敲石？	11-2 下層	-	第87・88層	7.5	6.9	5.5	敲打痕、研磨	破片	332	花崗斑岩。磨石として両用か、下層重機掘削時。
4389	855-1	台石？	11-2 下層	-	第87・88層	25.4	15.8	5.8	研磨	完形	3.4	流紋岩。石皿の可能性もあり、下層重機掘削時。
4390	847-3	敲石？	11-2 下層	-	第87・88層	11.5	10.3	3.2	敲打痕	完形	462	流紋岩 下層重機掘削時
4391	850-2	磨石	11-2 下層	-	第87・88層	5.9	6.4	6.2	研磨、擦痕	破片	140	流紋岩 下層重機掘削時

掲載 番号	実測 番号	種類	調査 区	地区	遺構 層位	法量 (cm)			加工・使用痕等	残存 状況	重量 (g)	備考
						長	幅	厚さ				
4392	843-5	石鏃 (無茎鏃)	11-2 下層	へ-P18	包含層	1.6	1.6	0.3	剥離、加工痕	一部欠	0.5	黒曜石。先端欠 下層遺構面精査時
4393	764-7	剥片	11-2 下層	-	第87・88層	2.8	2.5	0.8	剥離	破片	4.4	チャート 下層重機掘削時
4394	843-4	剥片	11-2 下層	-	第87・88層	2.0	3.0	0.9	剥離	破片	5.9	サヌカイト
4395	860-6	剥片	11-2 下層	へ-P19	SK611064	3.4	2.6	0.7	剥離	破片	4.6	サヌカイト
4396	845-7	剥片	11-2 上層	へ-O21	第87層	1.6	1.8	0.4	剥離	破片	0.8	サヌカイト 上層遺構検出面
4397	851-2	剥片	11-2 下層	-	包含層	3.9	4.2	1.5	剥離	破片	22	チャート 下層遺構検出面
4398	845-5	剥片	11-2 上層	へ-O19	第87層	5.5	6.0	1.0	剥離	破片	34.6	サヌカイト 上層遺構検出面
4399	860-7	剥片	11-2 下層	へ-N21	包含層	3.6	4.3	0.8	剥離	破片	11.5	チャート 調査区北側断削
4400	845-6	剥片	11-2 上層	へ-O19	第87層	4.0	3.5	0.8	剥離	破片	10.1	サヌカイト 上層遺構検出面
4401	846-1	磨石	11-2 上層	へ-P15	第87層	11.0	6.1	1.4	研磨、擦痕	破片	132.1	緑泥片岩 上層遺構検出面
4402	847-2	砥石	11-2 下層	-	第87・88層	17.0	7.4	2.5	研磨、擦痕	破片	468	緑色片岩 下層重機掘削時
4403	843-3	磨製石斧?	11-2 下層	-	第87・88層	4.3	3.8	1.6	研磨	破片	31.2	泥岩。自然石をそのまま利用し研磨 下層重機掘削時
4404	846-2	打製石斧 (未成品)	11-2 下層	-	第87・88層	5.9	11.9	2.1	剥離、加工痕	破片	169.7	緑泥片岩 下層重機掘削時
4405	848-1	剥片	11-2 下層	-	第87・88層	15.8	6.7	2.9	剥離	破片	485	緑泥片岩。打製石斧製作時の剥片か 下層重機掘削時
4406	848-2	剥片	11-2 下層	-	第87・88層	10.3	10.4	3.5	剥離	破片	345	緑泥片岩。打製石斧製作時の剥片か 下層重機掘削時
4407	846-4	棒状石	11-2 上層	へ-O18	第87層	22.8	7.7	4.7	擦痕、剥離	破片	1000	泥質片岩。石棒の可能性あり 上層遺構検出面
4420	840-4	礫石錘 (打欠石錘)	11-2 下層	-	排土	7.3	6.1	2.0	両先端打欠	完形	109.0	花崗岩
4421	842-1	敲石	11-2 下層	-	排土	12.9	7.7	5.5	敲打痕	完形	830	砂岩
4422	857-1	砥石	11-2 下層	-	排土	14.0	11.3	2.2	研磨	破片	448	砂岩
4472	844-1	礫石錘 (打欠石錘)	11-3 下層	-	断削	5.2	2.8	1.4	両先端打欠	完形	32.3	流紋岩 調査区南側壁面断削
4473	845-3	礫石錘 (打欠石錘)	11-3 下層	-	断削	5.9	3.6	1.9	両先端打欠	完形	58.5	安山岩 調査区南側壁面断削
4474	844-4	礫石錘 (打欠石錘)	11-3 下層	-	包含層	5.0	4.6	2.7	両先端打欠	完形	81.2	安山岩 下層重機掘削時
4475	854-3	剥片	11-3 下層	-	包含層	2.5	2.2	0.3	剥離	破片	1.3	サヌカイト 下層重機掘削時
4576	100-1	敲石	12- 3・4	ホ-X13・Y13・ X14・Y14	SE612003掘形	6.4	7.4	2.6	敲打痕	完形	177.9	流紋岩。円礫 上層
4648	117-5	敲石	12-2	-	SD612013	11.8	5.7	4.1	敲打痕	完形	429.0	流紋岩
4807	133-6	敲石	12-5	フ-K14	SR612025	8.9	4.6	3.3	敲打痕	破片	200.3	安山岩
4884	162-1	敲石?	12-4	ホ-M14	Pit6	11.8	13.8	4.1	敲打痕、研磨	一部欠	939.0	花崗岩 磨石として両用か
4929	146-1	剥片	12-2	へ-X22	包含層	13.1	9.7	1.2	加工痕?、片側狭端部に段あり	破片	205.3	緑色片岩 打製石斧未成品か
4930	150-11	剥片	12-2	ホ-X2	包含層	2.3	1.9	0.5	剥離	破片	1.2	サヌカイト
4972	149-9	砥石	12-5	フ-J14	包含層	5.6	4.0	1.5	研磨、擦痕	破片	37.4	頁岩
4974	154-1	砥石	12-4	-	耕作土直下	6.4	4.6	1.8	研磨、擦痕、有溝?	破片	73.6	頁岩
5021	172-2	敲石	13-2	ホ-S12	SD613008下層	7.4	5.2	2.5	敲打痕、擦痕?、研磨?	破片	147.6	安山岩
5022	172-1	敲石	13-2	ホ-S12	SD613008上層	12.9	5.8	4.7	敲打痕	一部欠	362.8	安山岩
5055	171-2	敲石	13-2	ホ-U12	SR613006	8.5	4.4	3.3	敲打痕	破片	157.0	安山岩 調査区西壁断削
5076	840-5	礫石錘 (打欠石錘)	13-2	-	表採	5.4	4.4	1.6	両先端打欠	一部欠	54.0	砂岩 調査区東側
5081	181-9	剥片	14-5	ホ-B12	SD614008	2.6	3.8	0.6	剥離	破片	6.0	サヌカイト

## XII. 結 語

今回の調査面積は、9,000㎡ちかくに及び、近年の県内の調査事例としては、大規模な部類である。しかし、調査区は14ヶ所に分かれ、その大半が狭小で、溝状の調査区が主体である。したがって、遺跡の状況を把握することは困難である。

そうしたなかで、県内では沖積平野での検出例に乏しい縄文時代の遺構を検出できたことはひとつの成果である。遺構は土坑群が主体で、堅果類が出土したのがあり、灰汁抜き等の貯蔵穴が想定されるが、後述するように漁労の比重も高かったようである。

弥生時代や飛鳥・奈良時代では若干の遺構が検出でき、断片的な活動の痕跡をみることができる。鎌倉時代の溝から出土した八花鏡は、小片のため時期の特定は困難であるが、坂田寺跡から瑞雲双鸞八花鏡が奈良時代の銅鏡と共伴している。当遺跡出土のものが奈良時代にまで遡るものであれば、不明確ながらも奈良時代の集落は看過できないものとなる。

とはいえ、集落が本格化するのには平安時代中頃から鎌倉時代で、掘立柱建物や井戸、流路等で構成される集落の様相を示している。しかし、この集落も室町時代には衰え、若干の遺構を検出するに止まっている。

なお、条里に直接結びつく状況は確認できていない。条里方向に沿う平安時代の建物を数棟、中世以降の溝等を検出しているが、同時代の建物であっても方向を違えるものも多く、関連を欠く状況である。

(森川)

### (1) 縄文時代

朝見遺跡6次調査では、11-2・3区下層で縄文時代の遺構面があり、埋設土器や土坑など若干の遺構が確認された。また、遺構は確認できなかったが、他の地区でも包含層や基盤層、他時期の遺構に含まれるかたちで少量の縄文時代遺物の出土がある。

以下、朝見遺跡6次調査で出土した縄文時代遺構・遺物について簡単にまとめておきたい。

#### 1. 縄文時代遺構の所属時期

11-2・3区下層で確認した縄文時代遺構は、埋設土器が3基と土坑が14基、他にピット類がある。

当該地区の縄文土器は、中期末から後期前葉の時期に属するものが出土しているが、埋設土器や土坑の出土遺物はいずれも中津式から広瀬土坑40段階に所属しており、ピット出土遺物についても明らかな中期末に属するものは確認できなかった。従って、朝見遺跡6次調査区で確認した縄文時代遺構は、ほぼ後期初頭から前葉の間に形成されたものとみてよからう。ただし、中津式でも口縁部窓枠状区画などで特徴づけられる中津式成立期(中津I式期)<sup>③</sup>はほとんどみられず、中津式でも新しい段階であるII式期以降のものが主体を占める。

このうち埋設土器3基は、新古はあってもいずれも中津式の存続時期内に収まるとみられるが、土坑は中津式期だけでなく、広瀬土坑40段階<sup>④</sup>までのものを含む。ただし、S K 61105やS K 611057、S K 611059などは、中津式から広瀬土坑40段階までのやや時期幅のある土器が含まれており、時期を特定することは難しい。

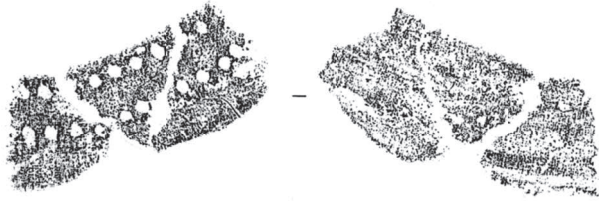
なお、包含層等から出土した土器のなかには、北白川上層式1期併行期に属する資料も含まれている。今回の調査区内では確認できなかったが、この時期まで遺構形成自体は続いていたものとみられる。

#### 2. 縄文土器について

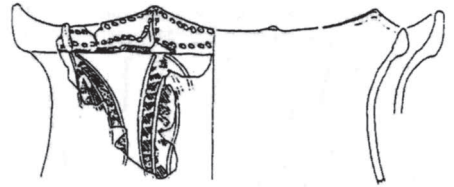
6次調査11-2・3区出土の縄文土器は、中期末の北白川C式<sup>⑤</sup>から後期前葉の北白川上層式までを含むもので、その中心は中津式から広瀬土坑40段階である。良好な縄文時代中期末葉の資料が確認された5次調査区の縄文土器ほどのまとまりをもつ資料は乏しいが、個々に見ると興味深い個体も存在する。ここでは、他地区出土のものも含め、6次調査で出土した縄文土器の特徴的な個体について、個別に確認しておきたい。

##### a 口縁部列点文をもつ土器

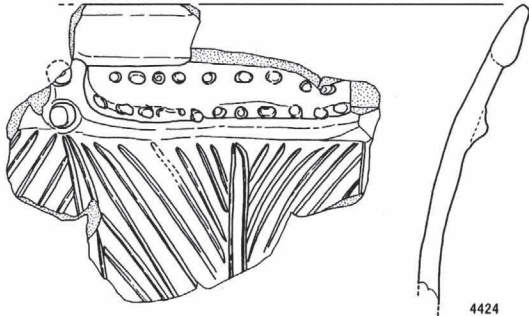
口縁部に段を形成する文様帯を設け、内部に列点



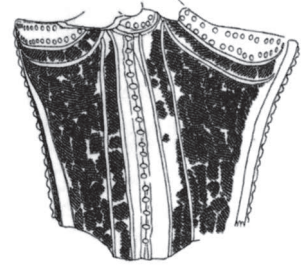
3764



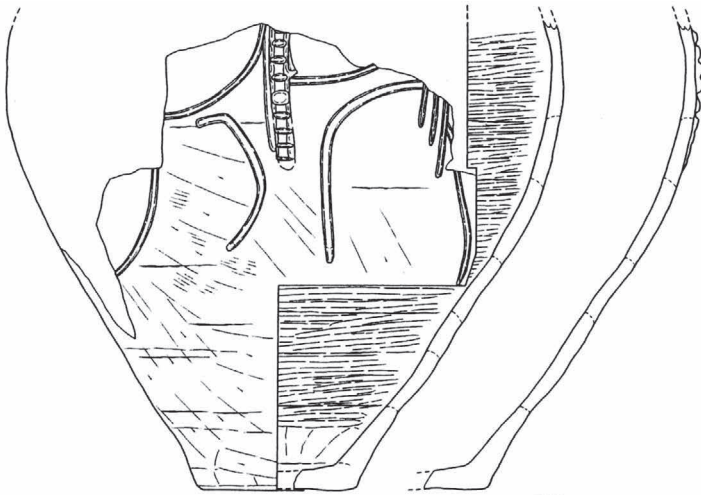
愛知県吉野遺跡 (註⑧文献)



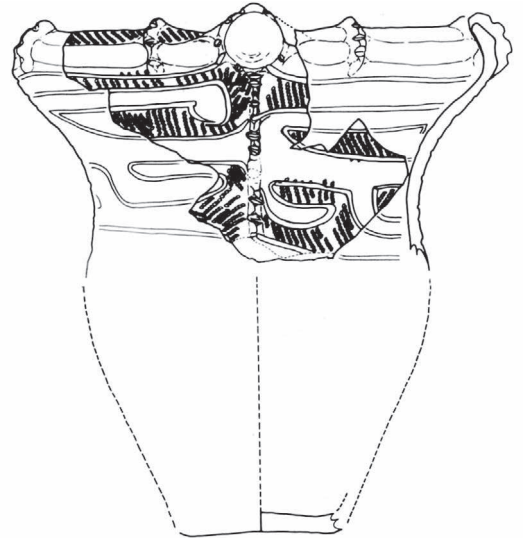
4424



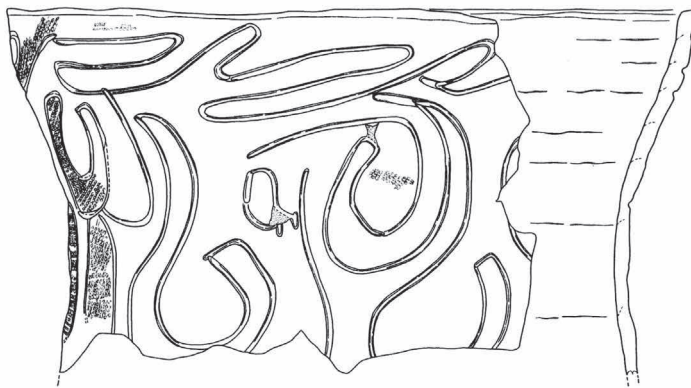
神奈川県称名寺遺跡 (註⑦文献)



3778

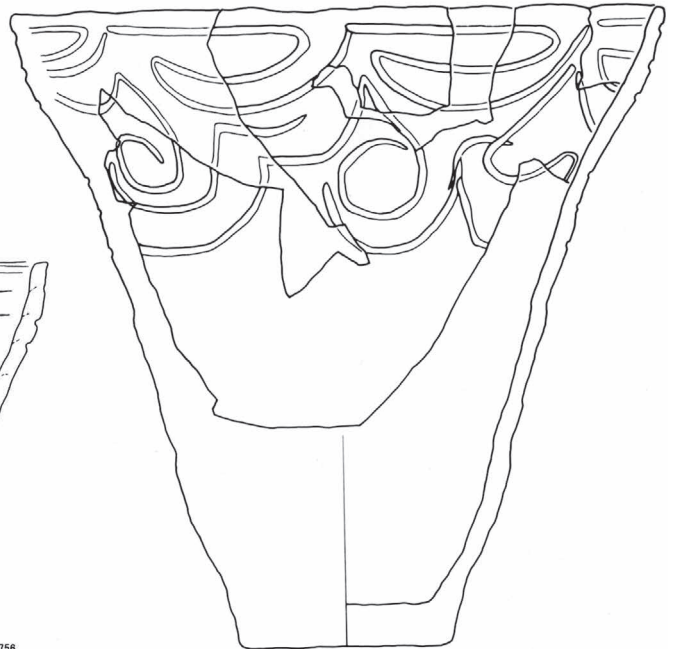


松阪市藪ノ下遺跡 (註⑨文献)



3756

朝見遺跡



564

松阪市藪ノ下遺跡 (註⑨文献)

第 155 図 口縁部列点文・垂下隆帯・横長 J 字沈線関連資料 (スケール不統一)

文を入れる 3764 は、当地にはあまり類例を見ない土器である。ただし、東日本の加曾利 E 式には、口縁端部を段状に区画し、それを口縁部文様帯とする土器が一定量存在し、そこに列点文を入れる土器もみられる。石井寛氏はこれを「列点文を具備する土器」として図版に収め、注意喚起されている<sup>7)</sup>。同様の土器は、愛知県瀬戸市吉野遺跡 S B 02 などにも存在し<sup>8)</sup>、いずれも中期末葉に所属する。これらの土器は、胴部に逆 U 字文や紡錘文などを垂下させるものが多いが、残念ながら 3764 は、口縁部文様帯の下部に沈線を入れた部位より下位は欠損のため胴部は不明である。

口縁部外面を無文とし、その下位に橋状把手の退化形態である上下凹点と隆帯による楕円形区画をもつ北白川 C 式 B 類の 4424 も、隆帯に沿って竹管状の列点文を入れるということにおいて、3764 と共通する。通常、この類の土器は隆帯区画内に羽状の縄文や刻みを入れることが多いが、このように隆帯に沿った列点施文はやや珍しいものといえよう。

#### b 垂下隆帯をもつ土器

口縁部は欠損するが、おそらく口縁部付近から下りてくるとみられる刻目の垂下隆帯を持つ埋設土器 3778 は、磨消縄文などの縄文帯を持たず、胴部を逆 C 字形沈線などで飾る。刻目の垂下隆帯自体は、当地においても松阪市藪ノ下遺跡などに類例があるが、藪ノ下遺跡例は胴部に横長の磨消縄文による J 字文（剣先文）を 2 段にわたって施文するのに対し、本例は縄文帯を伴わず、沈線のみを带状構成をとらずに疎らに単独施文する。垂下隆帯自体は、加曾利 E 式から称名寺式にかけての関東地域に類例が多く、また胴部下部の文様を連結させることなく、それぞれが閉じずに開放状態のままおかれることも、称名寺式など東日本との文様施文の共通性を想起させる。ただし、一方で、3 条の並行沈線を垂下させた分もみられるなど、西日本の福田 K 2 式との関係性を想起させる部分もあり、時期的には中津式の新段階から福田 K 2 式に至る頃に編年的位置の一端をおくと思われる<sup>12)</sup>。

#### c 口縁部に横長 J 字沈線をもつ土器

平縁の口縁部に横長の J 字文を横位に連続施文し、胴部に J 字文や逆 J 字文を縦位連結させる

3756 は、中津式 I 式新段階から II 式にかけての時期に属するもので、藪ノ下遺跡に類例がある。ただし、藪ノ下遺跡例は胴部文様が胴上部の 1 段のみで、施文も沈線だけであるのに対し、本例は上下 2 段の磨消縄文帯が一部括れ下の胴下部にも及んでいる。この意味では、本例のほうが古い様相をとどめるが、本例も縄文のネガポジが逆転した部分があったり、胴部文様の上下連結がやや不連続で、上部の J 字文の外側に沈線を重ねるかたちで下部逆 J 字を描くなど文様施文の規範が崩れつつあることは新しい要素といえる。かかる意味では、本例は中津式のなかではより II 式期に近い様相をもつものといえよう。

#### d 外面に短沈線もしくは刺突を施した土器

頸胴部に短沈線文を全面施文した 4088 をはじめ、波状口縁の波頂部から刺突文を垂下させた 3682 (11 区上層出土)、残りは悪いが口縁直下に刺突文を入れた 3020、爪形状の刺突をもつ胴部小片の 4136、それに短沈線を入れた鉢かともみられる 4089 は、器面を刺突ないしは短沈線で覆う土器である。

同様の土器は、かつて調査された松阪市新徳寺遺跡でも 3 点ほど確認でき、数はごく少数だが当地にも一定は存在するらしい。

口縁部形態をみると、口唇を丸く収める新徳寺遺跡の 118 から、4088 や新徳寺遺跡の 343 のような口縁部を逆く字形に折り返し、口唇部に沈線と刻み列を施した縁帯文的特徴をもつ土器、それに口唇部に刺突を入れた 3682 や 4089、新徳寺遺跡の 291 のようにバリエーションがあることから、年代的な新古の存在が推測される。

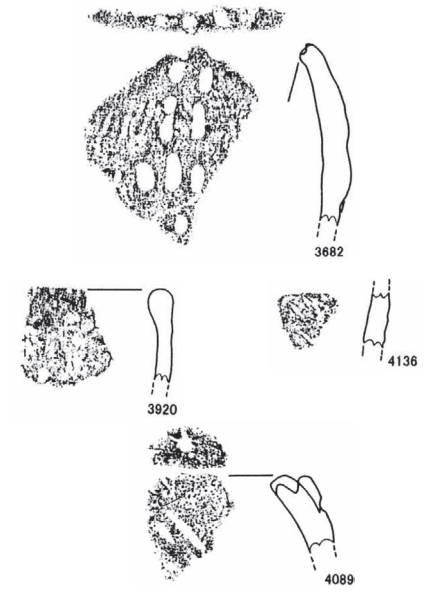
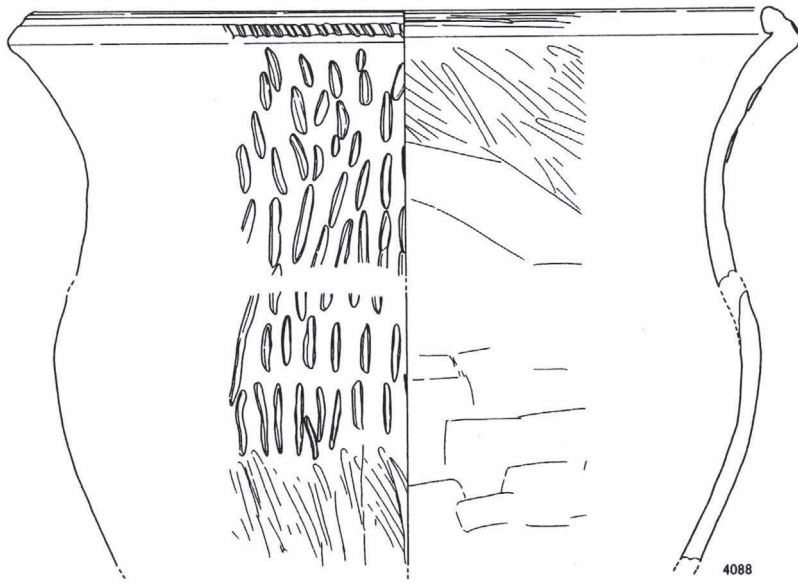
また、施文具については、

- a 類 短沈線を引いたとみられるもの (4088・4089・新徳寺 118 と 343)
- b 類 細い爪形刺突状のもの (4136 と新徳寺 291)
- c 類 工具による刺突とみられるもの (3682・3920)

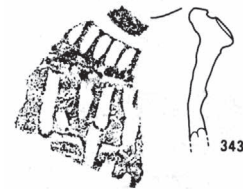
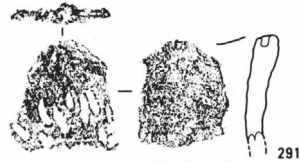
がある。このうち c 類の短沈線は、その長さに若干の差異がある。

これら土器の特徴は、「類三十稲葉式土器」と報告された愛知県岩倉市権現山遺跡出土の VI 群 14 類土器と類似しているが、権現山遺跡の施文に短沈線

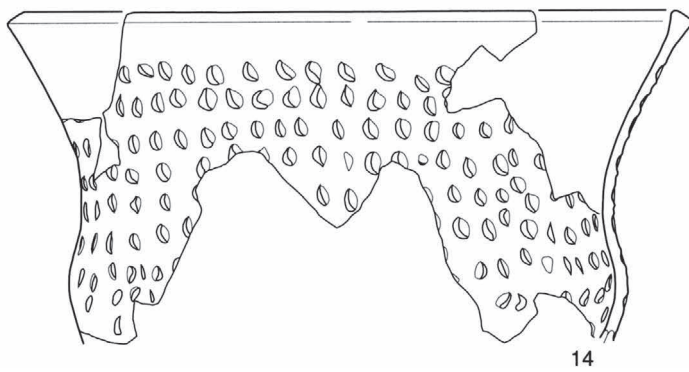




朝見遺跡



松阪市新徳寺遺跡 (註⑬文献)



愛知県権現山遺跡 (註⑭文献)

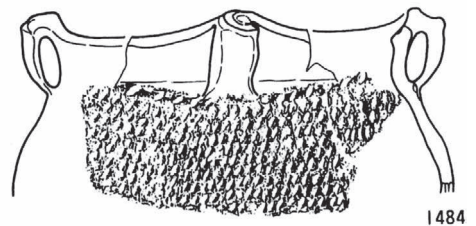


新潟県城ノ腰遺跡



新潟県城ノ腰遺跡

(註⑯文献)



新潟県城ノ腰遺跡

第 156 図 外面短沈線・刺突文関連資料 (スケール不統一)

はなく、専ら刺突によっている。新潟県で型式設定された三十稲葉式土器の刺突は、典型的なものは「花弁状刺突文」とされるもので、新潟県城之腰遺跡<sup>15</sup>など越後で典型的なものが多くみられ、権現山遺跡例の刺突もこれに相当する。朝見遺跡 3682 がこれに近いが、朝見遺跡 4088 や、それに新徳寺遺跡 118・343 など当地の典型例は短沈線の a 類である。ただ、三十稲葉式においても、新しい時期になると短沈線施文が存在するとの指摘がある<sup>16</sup>。

この視点を敷衍したうえで、愛知県権現山遺跡例と朝見遺跡 4088 を対比すると、権現山遺跡例の口縁部が口唇を肥厚させつつも外斜面を形成するものであるのに対し、朝見遺跡 4088 では口縁部を逆く字形に折り返し、より縁帯文的な傾向を強めている。つまり、権現山遺跡例と朝見遺跡 4088 は新古の関係にあり、権現山遺跡例のほうが朝見遺跡 4088 よりも先行するとみてよからう。この時期差に対応して、体部施文にも違いが生じたと考え、極めて少数の事例ではあるものの、北陸の三十稲葉式の系統が東海方面へも一部波及し、そのなかで型式変化している可能性が考えられる。

### 3. 石器・石製品にみる生業形態

今回報告する朝見遺跡では、合計 8,922m<sup>2</sup>（第 3 次調査 236m<sup>2</sup>・第 4 次調査 141m<sup>2</sup>、第 6 次調査 8,545m<sup>2</sup>）の発掘調査を行っている。

縄文時代の石器の出土をみると、全調査区を通して石鏃 1 点、打製石斧 1 点と石器類の出土がきわめて僅少である。また、スクレイパーなどの明確な剥片石器の存在も明瞭でない。これは、堅穴住居など生活に関わる縄文時代遺構が未確認であり、そのためそれら石器類も今回の調査区では遺存しなかった可能性が考えられるが、縄文土器が点々と出土していることを勘案すると、やはり石器の僅少さは目立つといわざるを得ない。

一方、多数の出土があったのは、石錘である。石錘は、長軸に糸を巻くための切り込みが設けられたものが網漁用、短軸部に切り込みが設けられたものが編物用との指摘があり、これを敷衍すると朝見遺跡出土の石錘は、いずれも網漁に用いたと考えられる。今回、石錘は 51 点が出土しており、その内訳は打欠石錘が約 8 割（40 点）、切目石錘が約 2 割（11

点）で、打欠石錘が優勢である。

漁網用の石錘は、その重量によって水面近くを泳ぐ魚を狙うものから、深さに応じて対象となる魚種が変わるとされる。本遺跡出土の石錘の重量をみると、打欠石錘が平均 65 g、切目石錘が平均 30 g となり、打欠石錘の方が 2 倍強の重要をもつ。もちろん、打欠石錘の中にも最軽 12.5 g の 327 から最重 131.7 g の 4375 があり、また切目石錘も最軽 8.6 g の 4014 から最重 53.5 g 以上（欠損部あり）の 4379 まで偏差があるが、概ね切目石錘のほうが軽く、比較的水面近くの小魚を狙う（もしくは小さな網）ための石錘だったとみてよからう。これに対して、打欠石錘は切目石錘よりも重量の偏差が大きく、切目石錘の平均重量よりも小さいか同等のものから、倍以上あるものまで存在し、対象魚種や組み合う魚網の種類などに差異があったとみられる。

ところで、石錘を用いる漁法としては、投網と刺網が代表的だが、朝見遺跡をはじめ、周辺の堀町遺跡や中坪遺跡なども含めて、調査区内の水路（溝や旧河道など）にはしばしば杭列がある。この杭列を起点に網を張れば刺網となるし、エリなど石錘を用いない網漁も可能となる。海岸線までの距離は現在で 5 km、縄文時代当時はもっと至近とみられ、朝見遺跡は金剛川と櫛田川・祓川水系に挟まれた河口低湿部に相当し、多くの分流水路の存在が想定され、実際にその一部が発掘調査で確認されている。かかる環境は鮎・フナ・タナゴ・シラハエ・ウグイなど淡水魚のみならず、干満の影響で上下するボラやズキなどの海水魚も容易に遡上が可能となる。

以上のような状況証拠も含め、朝見遺跡では海浜部の環境を利用しての漁撈活動が相当行われていたのではないかと推定される。（穂積）

## （2）集落

比較的まとまった調査区である 2 区では、掘立柱建物を中心とする集落構成の一部が明らかになっている。そこで、平安時代中頃から後半と鎌倉時代の 2 時期について考察する。

### 1. 平安時代中頃から後半（第 157 図）

この時期は南北に数条の溝が走るが、注目されるのが S B 62020 を中心とする一群である。平安時

代後期としたS B 62020 やS B 62039 からは山茶碗の出土は無く、S B 62020 柱穴から出土した土師器杯は齋宮跡第Ⅲ期第2段階まで降るもので、11世紀でも前半、平安時代中期としたS B 62028 やS E 62015 は齋宮跡第Ⅱ期第4段階から第Ⅲ期で10世紀の中頃の実年代を与えてきた<sup>⑩</sup>。出土遺物からは両者には50年以上の時期差を認めざるを得ない。これを承知の上で、以下を検討する。

S B 62020 は南北棟で棟方向がN 2° Wを測り、概ね方位にのる。桁行5間の南北に長い建物で飛鳥時代以前の掘立柱建物を彷彿させる特異な形状である。妻柱はS D 62017 との重複のため見落とした可能性もあるが、南側の柱筋よりやや外に出た位置で柱穴を検出している。これをS B 62020 の柱穴とすれば、独立棟持柱または近接棟持柱の可能性が高くなる。桁行3間が一般的な神明造とは異差があるものの、桁行5間は奇数間であり、神社建築の可能性も生まれてくる。

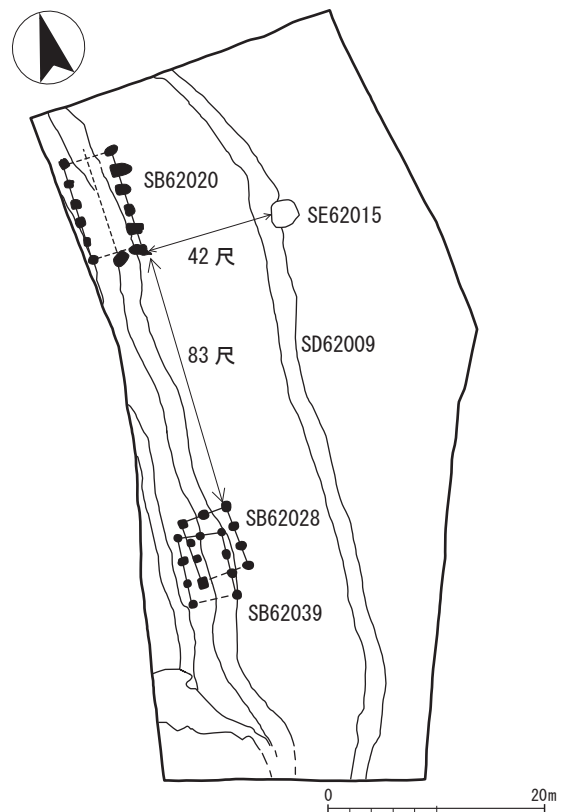
平安時代の神社建築を知る貴重な史料である長元元年の『上野国交替実録帳』には「勳十二等拔鉾大明神社 借玉殿一字 長三丈五尺 廣三丈 高三丈五尺 柱十四本 棟柱四本 檐柱十本 棟一枝 椽七十枝」と記載がある<sup>⑪</sup>。山岸常人氏は山梨県三ヶ所遺跡の掘立柱建物を考察するなかで上記記載の内容について、下記の解釈を示している。「檐柱十本」については側柱が5本ずつで桁行4間、「棟柱四本」については妻柱の外側に棟持柱を立てる神明造に似た平面形の可能性を指摘している。神明造との相違については「今では知ることができない本殿形式がかつて存在した可能性が高い<sup>⑫</sup>」としている。

これによれば、S B 62020 の桁行は奇数間であり、拔鉾大明神社借玉殿よりも神明造にちかい形態を想定できる。

S B 62020 を神社建築と仮定すると、その周囲にはS B 62028 とS E 62015 がある。S B 62028 は約25 m南方に位置する。出土遺物ではS B 62020 よりやや遡る時期とした。しかし、方向を揃えるだけでなく、S B 62020 の東側柱筋の延長上にS B 62028 の東側柱列が位置する。両者はやや離れてはいるものの、東側を正面として整然と配置されていることが分かる。したがって、遺構の状況からは両

者は同時期と考えた方が良さそうである。両者の距離は、S B 62020 の南端の側柱からS B 62028 の北端の側柱まで24.9 mを測り、1尺を約30cmとすれば83尺である。S B 62028 は3間×2間で柱掘形も小規模のため、S B 62020 に付属する雑舎的な機能を果たしたものであろう。このS B 62028 は同様な規模のS B 62039 に建替えらえる。出土遺物からもS B 62020 と同時期であるが、棟方向がやや異なる。平面形もやや歪んでおり、やや雑駁に建替えられたものと推測する。

S B 62020 の東方12.6 mにはS E 62015 がある。S B 62020 より時的に若干遡る平安時代中期としたものであるが、それとの関連が気になるところである。両者の距離は約42尺で、S B 62020 とS B 62028 との約半分に相当する。これを偶然とみるか必然とみるか。S E 62015 は重複する同時期の溝S D 62009 の埋没後に掘削されている。S D 62009 は2回の掘り直しがあり、その後にS E 62015 が掘削されたことになる。平安時代中期としたが、かなり後期に近い時期になり、S B 62020 との時間的齟齬



第157図 2区平安時代中期～後期遺構配置図 (1:700)

も小さくなる。掘立柱建物の時期も少ない出土遺物から決定せざるをえない状況を勘案し、この井戸もS B 62020に関連する可能性があるものとしておきたい。

多少の無理は承知しているが、S B 62020、S B 62028、S E 62015は統一した設計のもとに配置されたもので、井戸と雑舎を従えた神社空間の可能性を示しておきたい。その場合、S E 62015は手水舎的施設または神泉とすることができよう。しかし、山岸氏も指摘する<sup>⑤</sup>ように、神社遺構としての確定には、この場で祭祀が行われていたことを示す遺物の出土が求められる。S E 62015からは土師器杯や灰釉陶器碗等が出土しているが、出土遺物に特殊性は認められず、2区全体でみてもその様子はない。唯一、注目すべきものとして、鎌倉時代の溝S D 62014からの出土ではあるが、八花鏡の小片がある。鎌倉時代の溝ではあるが、平安時代の混入遺物も多く、この鏡自体も既述したように奈良時代にまで遡る可能性をもつ。他には、S E 62015と重複するS D 62009からのみ固形塩の容器とされる製塩土器が出土している。堅塩が祭祀に用いられたものとする見解もある<sup>⑥</sup>が、製塩土器は他の調査区からも出土しており、特筆すべき状況とは認められない。

このように出土遺物からの祭祀行為には決定力に欠ける。ここでは、神社遺構の可能性を指摘しするに止めざるを得ない。神社遺構かどうかはともかくとして、この空間は東面することを除き後世に引き継がれていない。S B 62039が雑駁に建替えられたことが、この空間の衰えを示している。

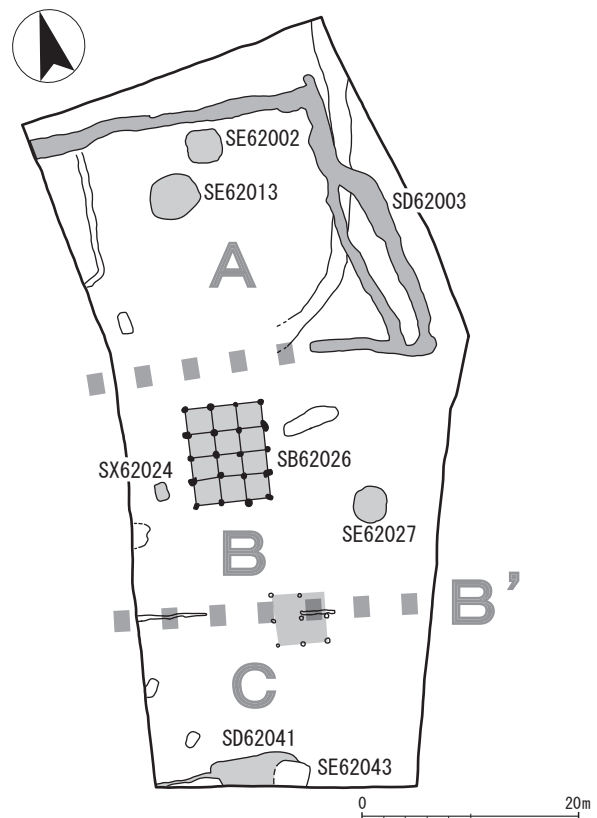
## 2. 鎌倉時代 (第158図)

前代から南北に延びる流路的な溝が目立つ中で、S D 62003は特異である。やや蛇行するもののコの字に屈曲し、ある区域を区画しているようである。区画内には井戸が2基検出されている。その南側にはS B 62026があり、東側のS E 62027はS B 62026に付属する井戸であろう。建物の西側には烏帽子や漆碗等の副葬品を伴うS X 62024がある。木棺の方向はS B 62026とほぼ揃っており、S B 62026に密接に関係する墓に想定でき、S B 62026を中心とする空間が想定できる。とすれば、S D 62003による区画域でも調査区外に建物を想定する

ことに無理がない。

中世の屋敷を検出した例に津市白山町の家野遺跡<sup>⑦</sup>がある。時期的にやや降る14世紀であるが、小規模な不整形な溝により区画されており、連続する3区画が検出されている(第159図)。ひとつの区画に主屋と雑舎や井戸が配置され、区画の規模は東西約25m、500㎡程度とされる。区画内に専用の井戸をもつものと区画の境界に井戸が位置し、共同井戸と思われる区画があり、若干の階層差を想定している。溝や建物は何回も掘り直しや建て替えが行われており、安定した継続性が認められるとされる。

この家野遺跡の状況を基に、当遺跡2区の様相を考察する。第158図のS D 62003で区画されるAは南北約24mで家野遺跡とほぼ同規模である。これから南へほぼ等距離の位置に、断片的に東西に延びる浅い溝がある。出土遺物がなく、この時期とすることができなかったが、これを境界に区画Bを想定してみた。その結果、区画Bは建物、井戸、墓で構成される屋敷となる。その南側にも区画の設定が可能で、S E 62043は区画Cの井戸ということになる。



第158図 2区鎌倉時代遺構配置図(1:700)

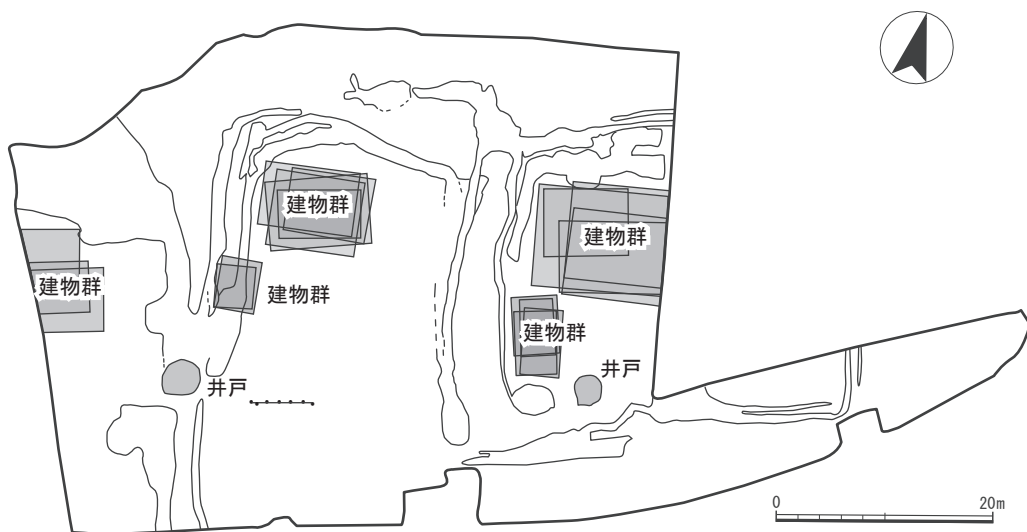
ここでも連続する3区画が想定でき、S D 62003が堀とするには程遠い不整形で小規模な溝であることを含め、家野遺跡と極めて類似した屋敷域が浮かび上がってくる。

居住者の想定については、家野遺跡では一般集落ではあるが、茶臼の出土から茶の風習を嗜むことができるある程度の上層階層を想定しており、当遺跡においても既述したように烏帽子等の副葬品を有する墓に埋葬された人物である。このように、家野遺跡で想定された一区画の幅が25m、面積500㎡程度という数値は家野遺跡のみならず、中世の一般集落における同様な階層の普遍的な区画規模に想定できる可能性が出てきたのである。他に、中世の区画をもつ集落の検出例として桑名市の志知南浦遺跡もあるが、区画幅が40mほどあり、区画溝も堀と呼べるほどの規模を呈する<sup>⑤</sup>。明らかに当遺跡より上層とせざるを得ない規模である。幅25m、500㎡という規模は、城館を筆頭に幾多の階層に分かれる中世屋敷のひとつの階層の標準であるのか、標準ではあるものの伊勢平野南部に限定されるものなのか、今後の類例に注目していきたい。

ところで、この屋敷地について、別の可能性もある。不整形な土坑状の溝S D 62041は重複するS E 62043に関連する洗い場や排水施設とする機能に加えて区画溝の機能を付加する。区画Bと区画Cの境界を改めて、区画Aの南側に2倍ちかい面積をも

つ区画B'を設定するものである。その場合、S B 62026の南方に比較的まとまった柱穴状の遺構群がある。柱穴間の距離が長いこと等もあり建物として認定しなかったが、これを桁行及び梁行2間の建物として復活させてみれば、S B 62026と概ね方向が一致し、S B 62026に付属する建物の可能性を帯びてくる。既述したように区画B'には烏帽子や漆器椀等の副葬品を有する墓をもち、区画Aに対して優位であった可能性はある。この場合、家野遺跡でいう若干の階層差よりも大きな階層差があったことになる。しかし、両者で検出した井戸はS E 62002以外の井戸枠が抜き取られており、井戸枠構造からの優劣判断は不可能である。建物等、区画Aの実態に不明な部分が多いため、決定要素がない。また、S E 62043が境界上に位置することになり、優位とする区画B'が共同井戸をもつ結果となり、釈然としない。ここでは前者を採用し、A、B、Cのそれぞれ専用井戸をもつ3区画が連続するものとしておく。

最後に、家野遺跡との相違点をみる。家野遺跡は各区画とも幾回も主屋が建替えられ、区画溝も掘り直されている。居住者の階層異動もなく、安定した継続性が認められる。これにより比較的安定した支配下に置かれた血縁の要素が強いものとしている。一方、当遺跡2区は、南面する家野遺跡に対して東面する。前代でも東面しており、何か東面せざるを



第159図 家野遺跡主要遺構配置図 (1:700) 註⑦文献を基に作成

得ない要因があったのかも知れない。継続性については、S D 62003 に若干の掘り直しと井戸の造り替えがみられるが、S B 62026 に建替えは認められず、比較的短命に終わったようである。この原因と東面することが、当集落の性格を知る手係りであるのかも知れない。

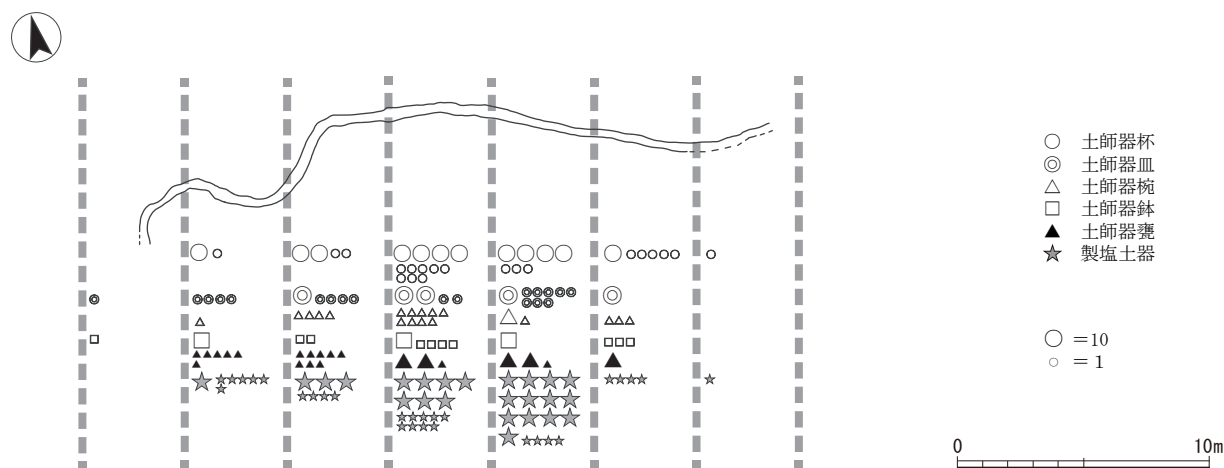
### (3) S D 611001

S D 611001 は 11 区で検出された蛇行する溝である。既述したように多量に出土した土師器杯から斎宮跡第Ⅱ期第2段階から第3段階と考えられ、9世紀中頃の時期が与えられる。調査区内を東西に延びるが、東部で直線的であるのに対し、西部では大きな蛇行を繰り返す。その形状から区画を目的とした溝とは考えられない。今回の調査でも流路の痕跡と思われる溝を多数検出しているが、これほど蛇行するものはなく、むしろ直線状のことが多い。さらに、箱型の断面形を呈することもあり流路とも考え難い。この時期の蛇行する溝となると曲水宴が思い浮かぶ。平城京東院庭園で検出されたS D 18120 は曲水宴に伴う溝とされている。直角にちかい屈曲を繰り返し、底石や側石が設けられていたようである。しかし、京都府の鳥羽離宮跡等、他の類例は屈曲が緩やかで趣が異なるとしている。S D 611001 は同様に蛇行を繰り返すが、平城京S D 18120 より緩やかに円弧を描くように蛇行し、鳥羽離宮跡等の類例にちかいものと思われる。断面形が箱型を呈することは、平城京S D 18120 と同様に側石が抜き取られ

た結果とすることも可能である。また、平城京S D 18120 は両側に曲水宴に必要な空間地が確保されているが、S D 611001 も付近には建物等の遺構がなく、溝の両側に空地が必要な曲水宴に適している。相違点としては、S D 611001 の幅が平城京S D 18120 の半分ほどに狭いことである。現在、毛越寺等で催されている曲水宴でも溝幅は1 mほどもある。溝幅が50cm以下のS D 611001 では、側石により岸直近まで水深を確保していたものと考えられるが、盃を流した時の優雅さにやや欠けるかも知れない。

次に、平城京S D 18120 との大きな相違点にS D 611001 から出土した多量の遺物もある。既述したように幅50cm以下、深さ30cm程度の小規模な溝に埋土より土器が多いと思われるほどの遺物が詰まった異常な出土状況である。この時期に遺物が充満した土坑は多くの検出例があるが、小規模な溝からのものは斎宮跡でも報告例がない。既述したように完形に接合できるものもあるが、その状況は埋納とは考えられず、投棄とする方が無難である。

第160図に遺物の出土位置及び数量を示した。全ての遺物に対する出土位置の記録がないため、その位置は4 m単位で、数量については、図示した遺物の数量による。このため正確を欠くが、大まかな傾向は把握できるものと思われる。この他に土師器の高杯、蓋、壺、甑、須恵器の甕、黒色土器、灰釉陶器、緑釉陶器等があるが、数量が僅少なため省略している。



第160図 S D 611001 遺物出土位置及び数量

出土位置に粗密があり、蛇行状態から直進状態への変更点から直進状態が始まった地点に過度の集中がみられる。蛇行する地点では、特筆するほどの密度を示していない。器種・器形においては、圧倒的に土師器であるが、齋宮跡でも出土遺物の90%以上が土師器<sup>⑧</sup>のため、注目する状況ではない。土師器の杯皿類等の食器に加え、数量は少ないものの煮炊具の甕や甔も一定量出土していることから、他の遺構と比べ杯皿類が特に多いとは言えず、むしろ一般的な状況である。

唯一、注目できるのが多量の製塩土器で、いわゆる志摩式製塩土器である。志摩式製塩土器は内陸部でも出土し、官衙や一般集落等、遺跡の性格区別によらない普遍的な出土傾向が認められる<sup>⑨</sup>。今回の調査においても、志摩式製塩土器の出土はS D 611001に限ることなく、2区や9区等の離れた調査区でも散見され、S D 611001を除けば、今回の調査での製塩土器の出土は、県内の遺跡の状況と大差ない。塩の供給地域に想定される志摩においてもその出土量は少なく、塩の需要が大きいと考えられる齋宮跡でも、それに対応できる出土量は無い<sup>⑩</sup>。新名氏は齋宮に搬入された塩の大半は俵などに詰められた状態で、土器に詰められたものは堅塩として祭祀などに用いられたものと推測している。このS D 611001からの異常な出土量であるが、その出土分布は、土師器杯等の他の遺物と連動しており、志摩式製塩土器だけが集中する状況ではない。新名氏に従えば、S D 611001 またはその近辺で集中的な祭祀が行われていたことになるが、前述したように他の出土遺物の器種構成等に祭祀的な要素は導き出せない。

以上、S D 611001 から多量に出土した土師器や志摩式製塩土器については、何ら結論を得ることができなかった。S D 611001 が異常な形態を示す溝であることは明らかである。出土遺物構成に製塩土器を除き特別な状況がなく、出土密度についても前述したように蛇行から直進へ変化する地点を密度の中心としている状況から故意に溝を土器で埋めたようにも思えない。したがって、溝の性格と出土遺物を分離して考えた方が良いのではないだろうか。S D 611001 がその機能を終えた後、埋没が遅れた地点を中心にする廃棄土坑的なものになったものと推

測する。製塩土器については、根拠を欠くものの近辺で祭祀が行われていた結果と推測せざるを得ない。祭祀に塩は必需品であるが、その容器である志摩式製塩土器は、塩を取り出した段階でその役目を終える。製塩土器自体に特別な意味はなく、役目を終えた製塩土器は他の廃棄土器類と同様扱われ、捨て去られた結果と思われる。

S D 611001 の機能については、曲水宴の施設の可能性を示した。根拠が薄弱ではあるものの、それを利用した曲水宴が催されていたものと推測したくなる。当地は齋宮近く、齋王群行路も近くを通過する環境で、齋宮が最も盛行する時期にあたる。都の影響を受けやすい土地柄と言え、曲水宴を催すことができる優雅な人々が集っていたことを想定することは、さほど無謀なことではないように思えるのである。(森川)

#### [ 註 ]

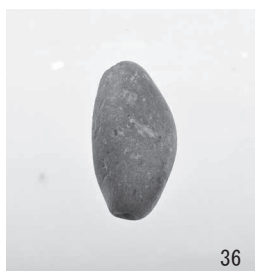
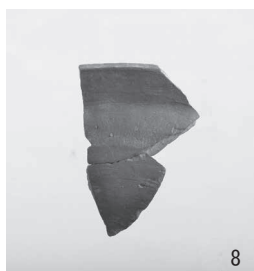
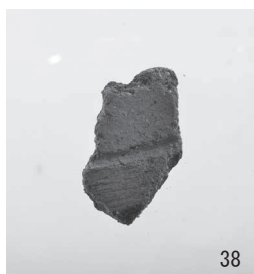
- ① 奈良国立文化財研究所『飛鳥・藤原宮発掘調査概報 11』昭和56年4月
- ② 石井由紀子「中津式・福田KⅡ式」『総覧縄文土器』アム・プロモーション 2008
- ③ 今村啓爾「称名寺式土器の研究」(上)(下)『考古学雑誌第63巻第1号・第2号』1977
- ④ 千葉豊「縁帯文土器群の成立と展開」『史林72-6』1989
- ⑤ 泉拓良「近畿地方の土器」『縄文文化の研究4 縄文土器Ⅱ』雄山閣 1981
- ⑥ 泉拓良「中期末縄文土器の分析」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ-北白川追分町縄文遺跡の調査-』京都大学埋蔵文化財研究センター 1985
- ⑦ 石井寛「関東南西部の称名寺式土器」『称名寺貝塚と称名寺式土器』横浜市歴史博物館 2016
- ⑧ 鶴岡堅証「東海地方の中期最終末から後期初頭の土器群」『称名寺貝塚と称名寺式土器』横浜市歴史博物館 2016
- ⑨ 田村陽一「藪ノ下遺跡」『近畿自動車道(久居～勢和)埋蔵文化財発掘調査報告一第2分冊1-』三重県埋蔵文化財センター 1990
- ⑩ 前掲⑦に同じ
- ⑪ 前掲③に同じ

- ⑫ 石田由紀子氏より、伊勢湾西岸域の福田KⅡ式は必ずしも3条沈線とはならず、2条沈線のままの例が多いのではないかというご教示を頂いている
- ⑬ 小濱学ほか『一般国道42号松阪・多気バイパス建設地内埋蔵文化財発掘調査報告Ⅲ 新徳寺遺跡』三重県埋蔵文化財センター1997
- ⑭ 早野浩二ほか『権現山遺跡』（愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第110集）財団法人愛知県教育サービスセンター愛知県埋蔵文化財センター2003
- ⑮ 石坂圭介「三十稲葉式土器」『総覧縄文土器』アム・プロモーション2008
- ⑯ 藤巻正信ほか『関越自動車道関係発掘調査報告書 城之腰遺跡』新潟県教育委員会1991
- ⑰ 前掲⑮に同じ
- ⑱ 渡辺誠「スタレ状圧痕の研究」『物質文化26』物質文化研究会1976
- ⑲ 鳥羽市立海の博物館 平賀大蔵氏のご教示による
- ⑳ 祓川は、現下の県内河川で最も魚種豊富とされる。
- ㉑ 斎宮歴史博物館『斎宮跡発掘調査報告Ⅰ』平成13年3月31日
- ㉒ 竹内理三編『平安遺文 古文書編第九卷4609』（株東京堂出版 昭和61年9月25日）
- ㉓ 山岸常人「三ヶ所遺跡（3次）の掘立柱建物遺構の解釈」『三ヶ所遺跡（第3次調査地点）』山梨市 山梨市教育委員会（財）山梨文化財研究所2012年3月
- ㉔ 前掲㉓に同じ
- ㉕ 新田洋「三重県における製塩に関する予察」『三重考古三』三重考古学研究会1980
- ㉖ 新名強「斎宮跡と塩」『斎宮歴史博物館研究紀要20』斎宮歴史博物館 平成23年3月31日
- ㉗ 服部久士「一志郡白山町家野遺跡」『平成元年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センター1990.3
- ㉘ 三重県埋蔵文化財センター『志知南浦遺跡発掘調査報告』2008年3月
- ㉙ 前掲㉗に同じ
- ㉚ 前掲㉙に同じ
- ㉛ 奈良国立文化財研究所『奈良国立文化財研究所年報2000-Ⅲ』2000年9月27日
- ㉜ 斎宮跡SK2650、やや時期が降るが、伊賀市浮田遺跡SK16等、多数の報告例がある。
- ・ 三重県教育委員会・三重県斎宮跡調査事務所『史跡 斎宮跡発掘調査概報』昭和58年3月
- ・ 三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センター『平成2年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告-第3分冊-』1991.3
- ㉝ 倉田直純「斎宮跡」『三重県史 資料編 考古2』平成20年3月31日
- ㉞ 山本雅靖「製塩土器出土遺跡」『三重県史 資料編 考古2』平成20年3月31日
- ㉟ 前掲㉞に同じ

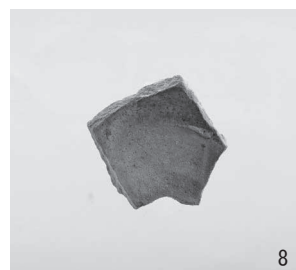
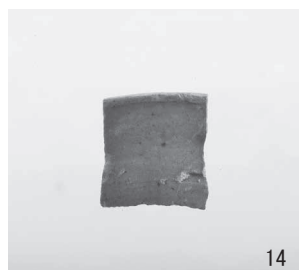
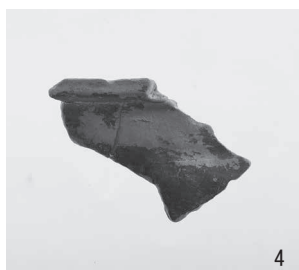


範囲確認調査

写真図版 1

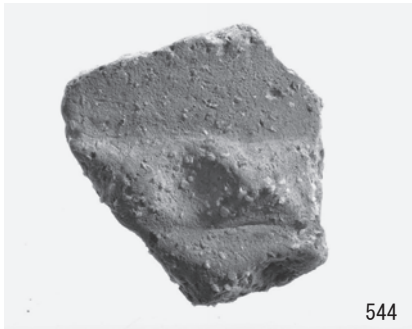
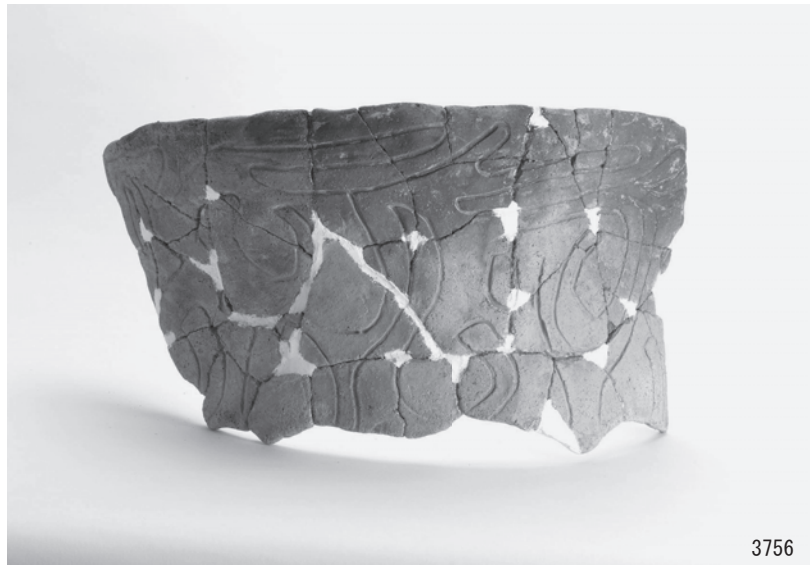


第3次調査



第4次調査







3760



3763



3758



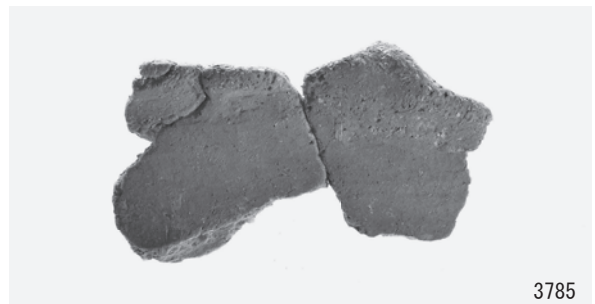
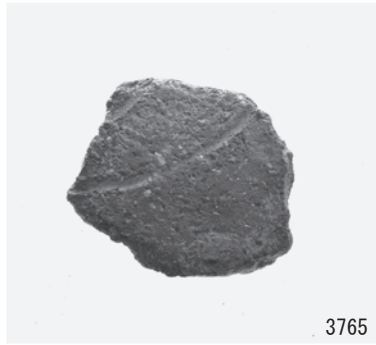
3766

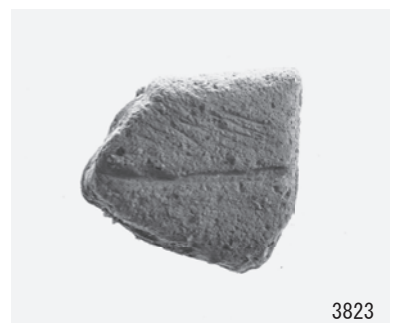
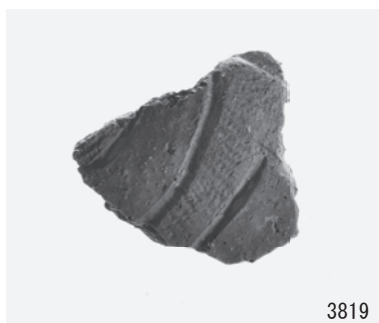
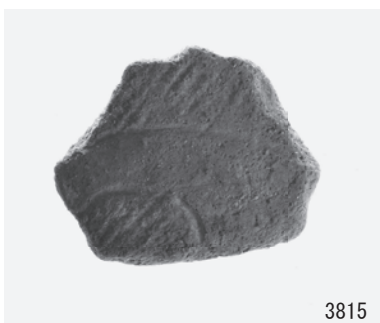
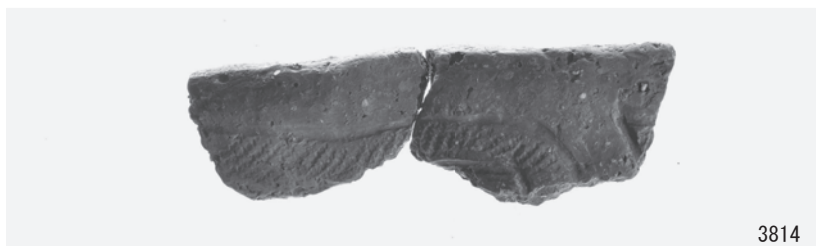
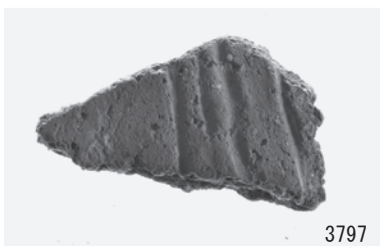
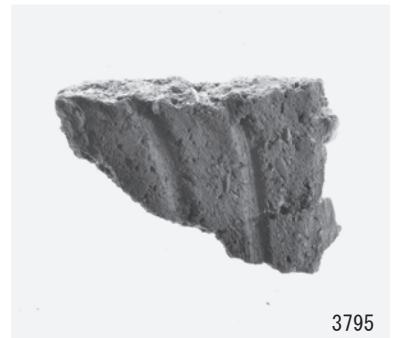
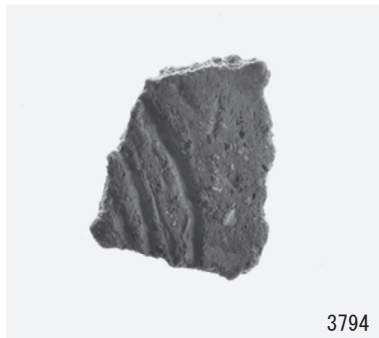


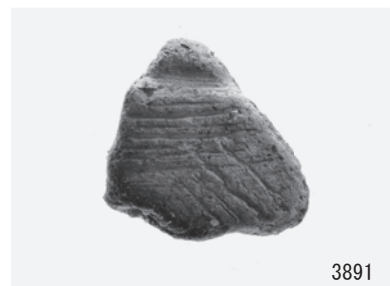
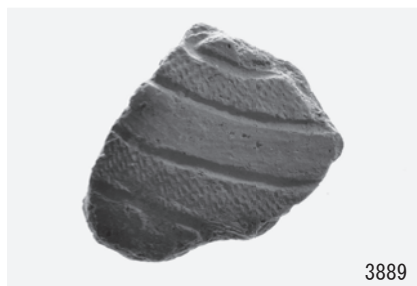
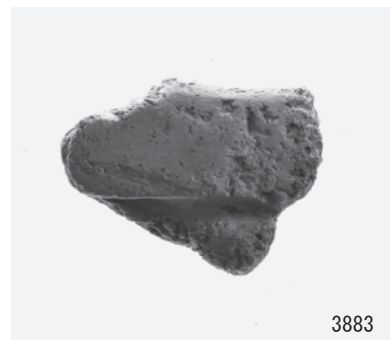
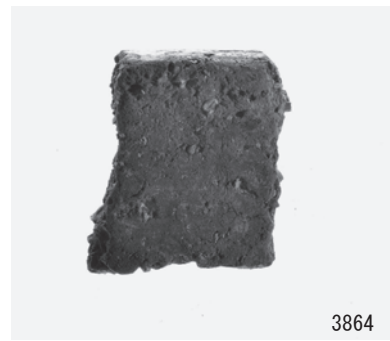
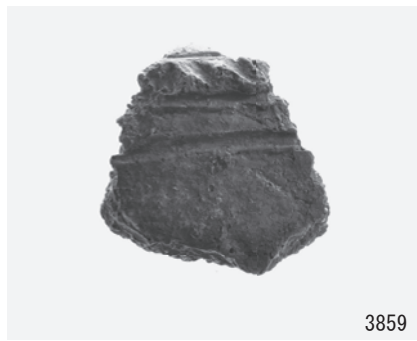
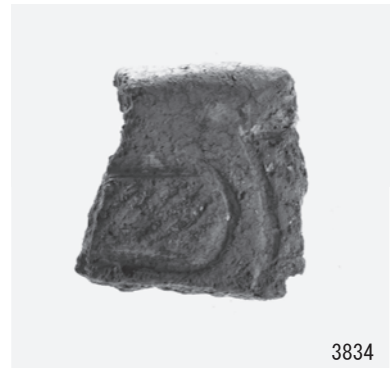
3787

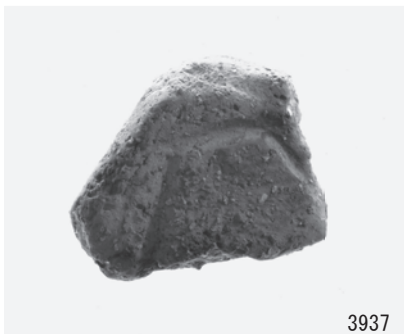
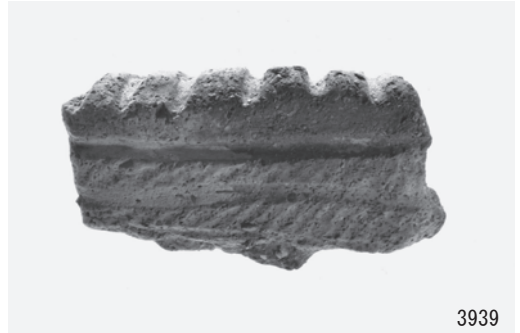
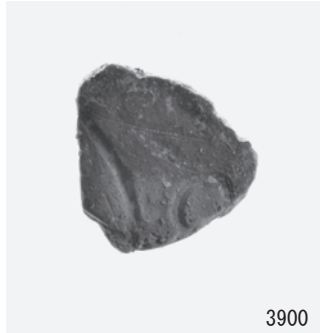
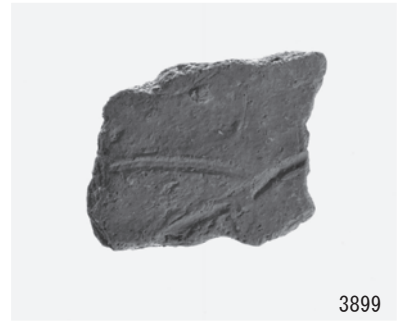
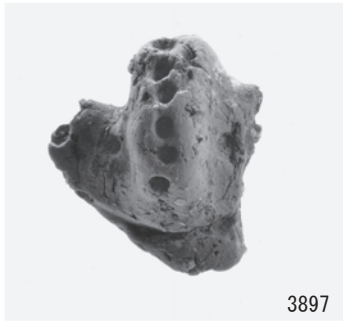


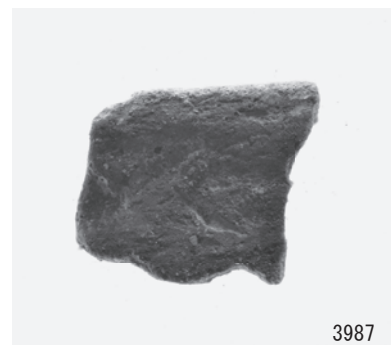
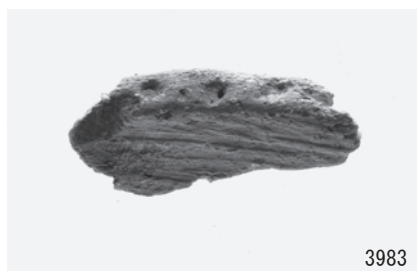
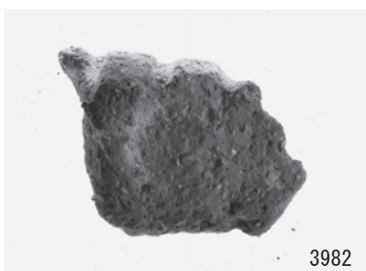
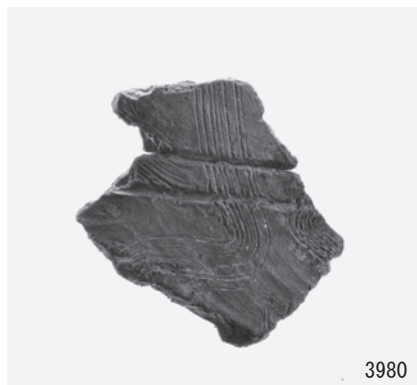
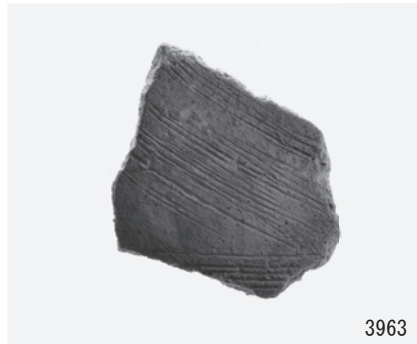
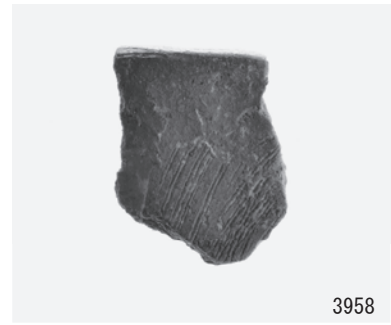
3778



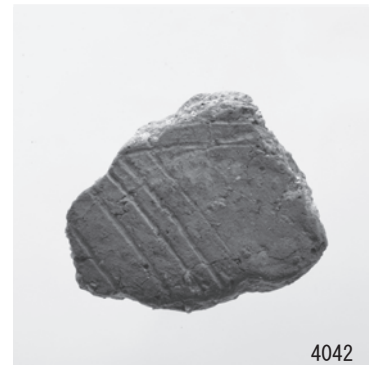
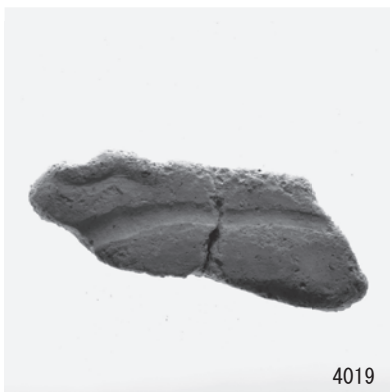
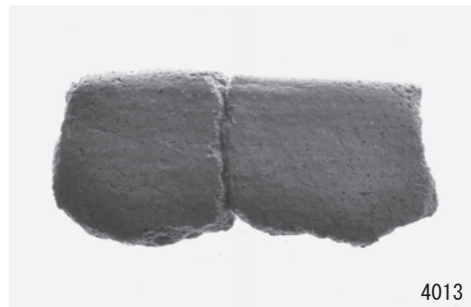
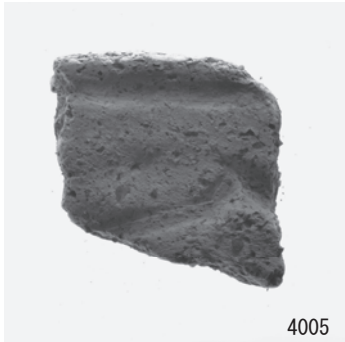
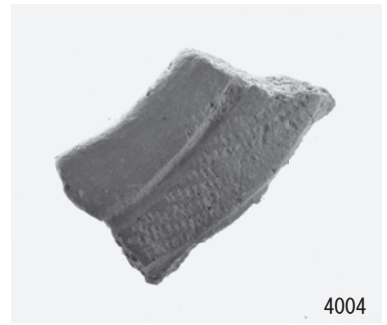
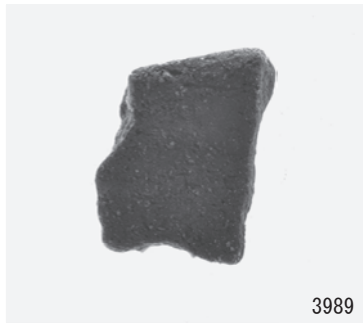


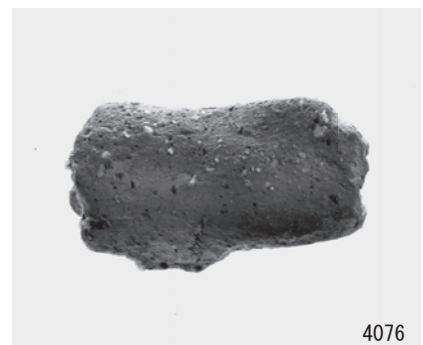
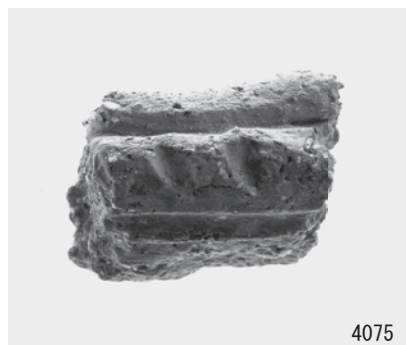
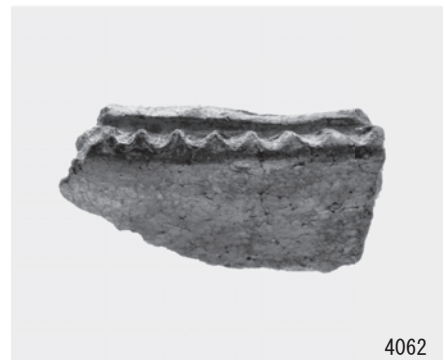
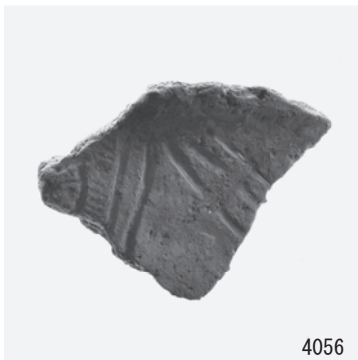
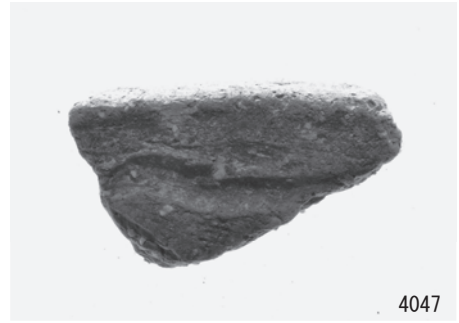
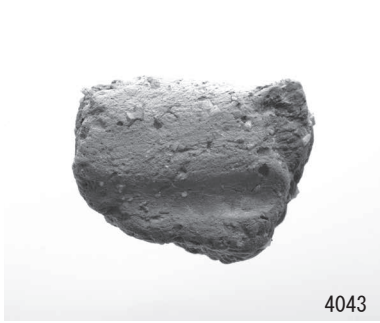


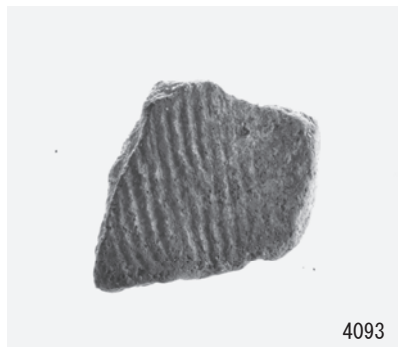
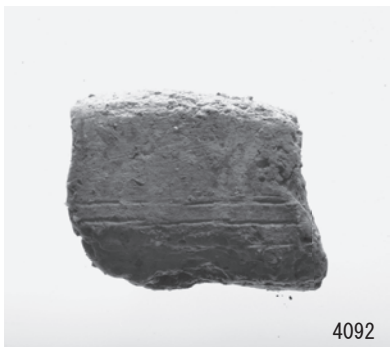
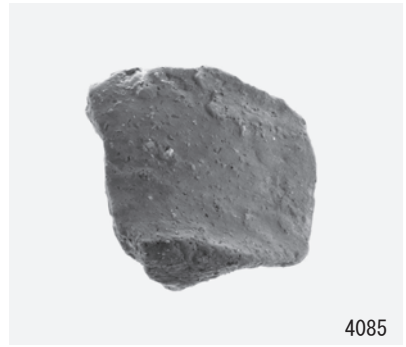
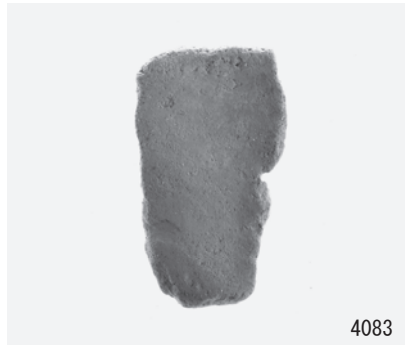
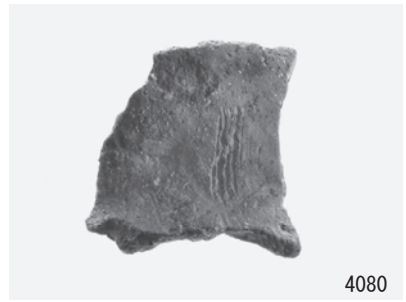


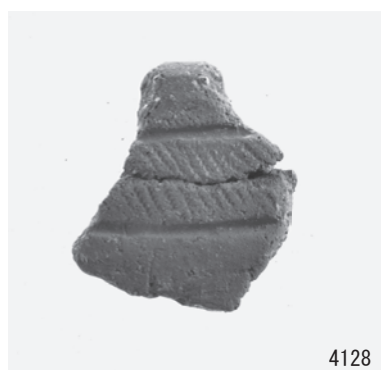
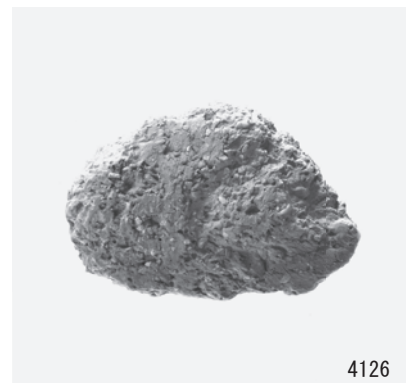
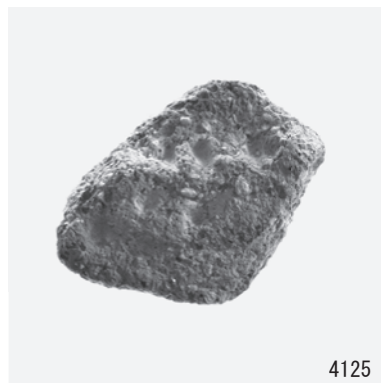
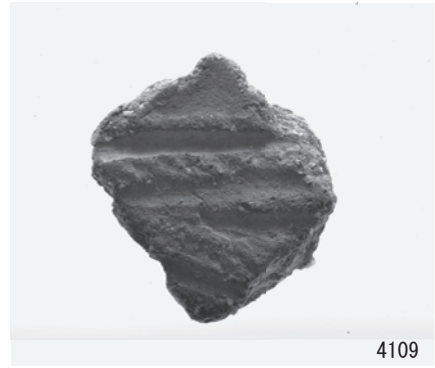
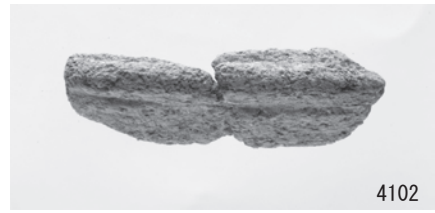


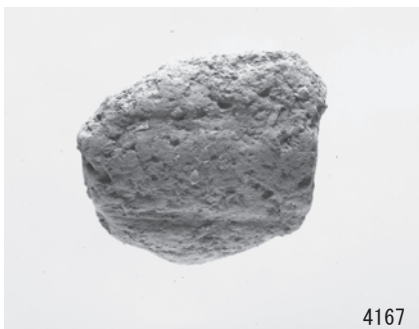
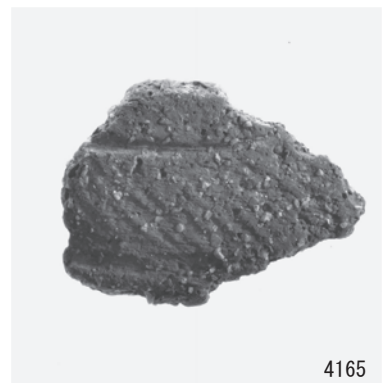
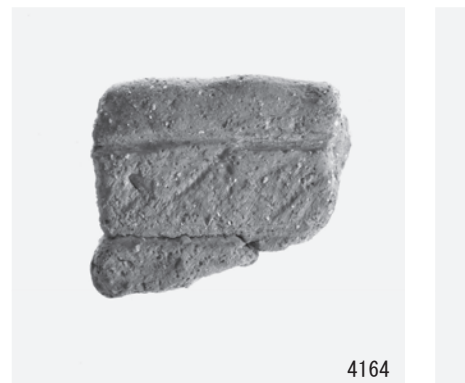
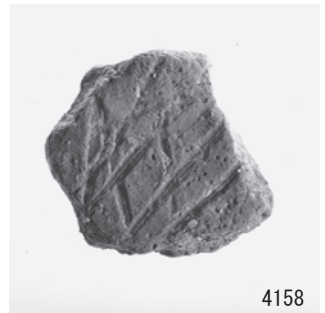
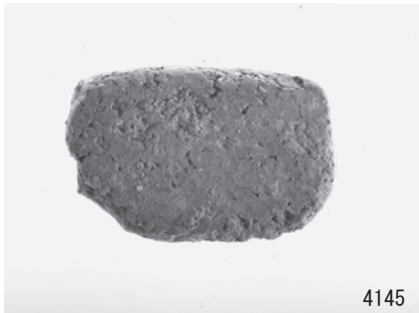
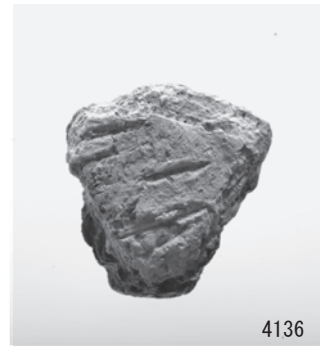
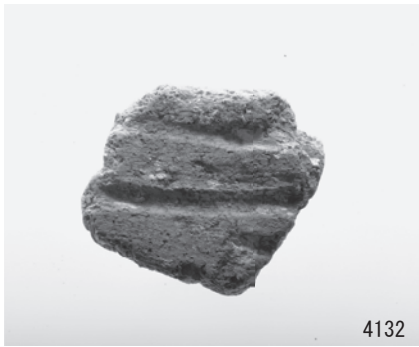


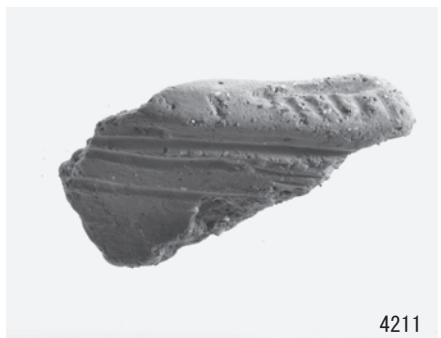
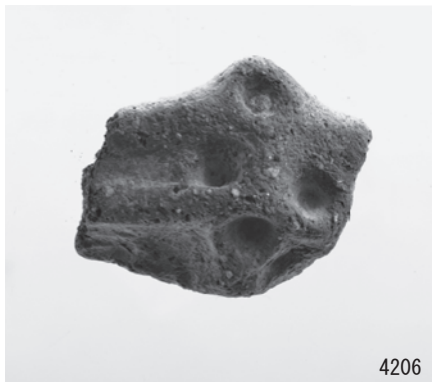
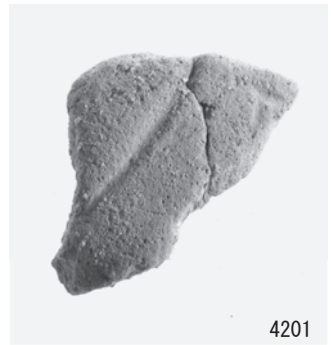
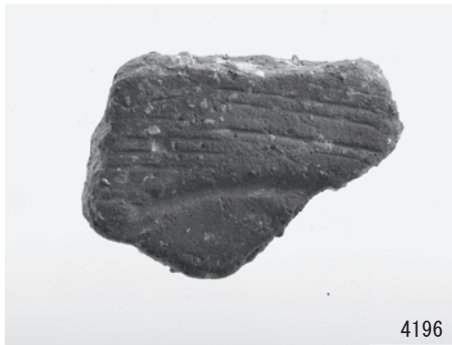


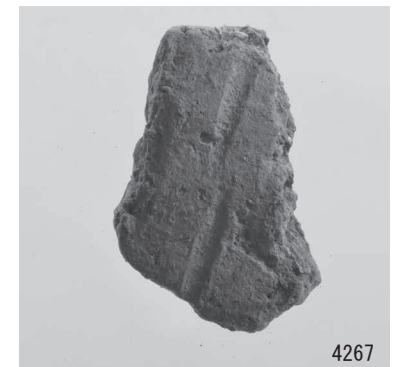
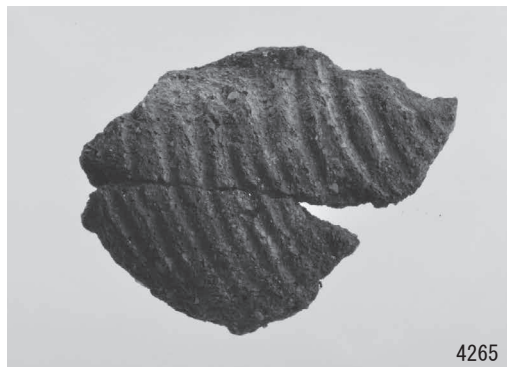
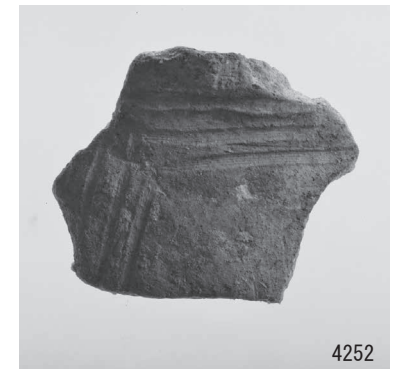
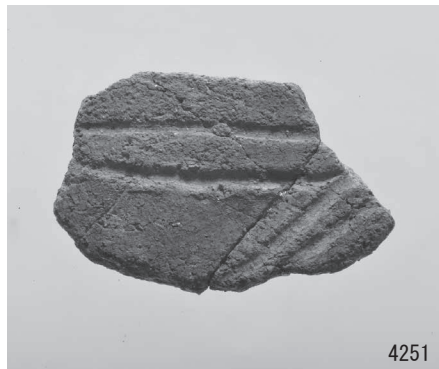
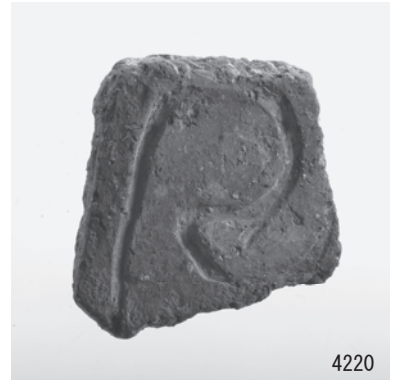
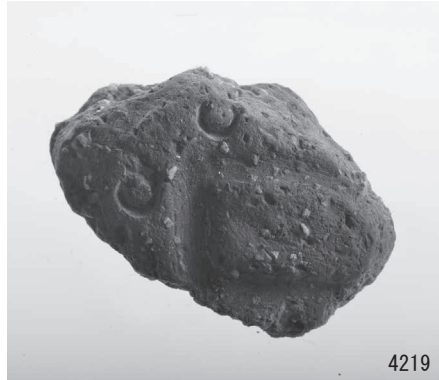
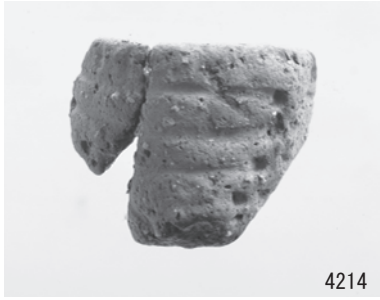


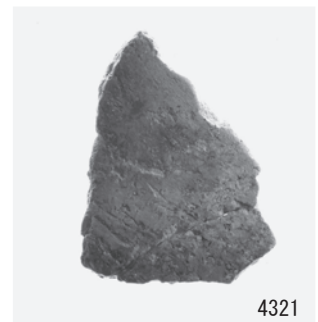
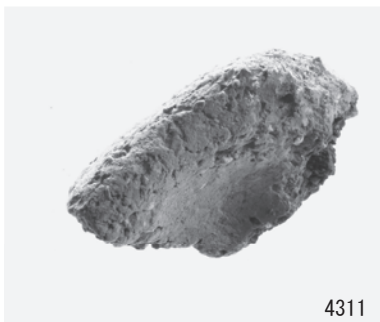
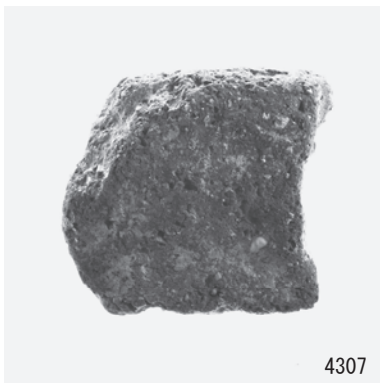
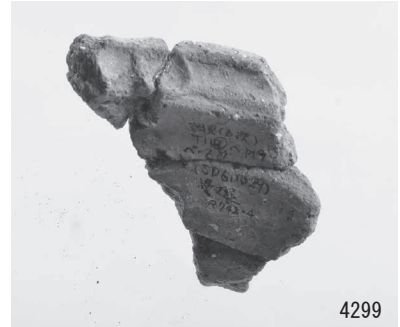
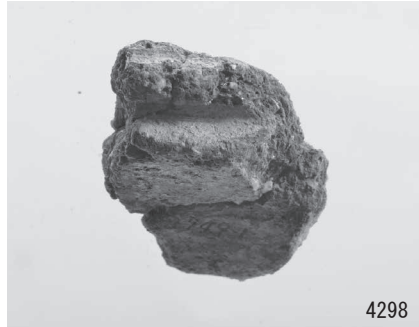
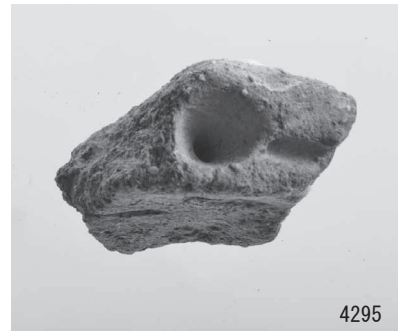




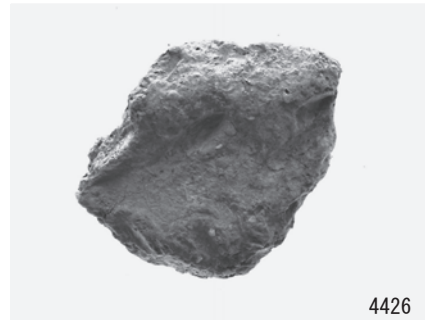
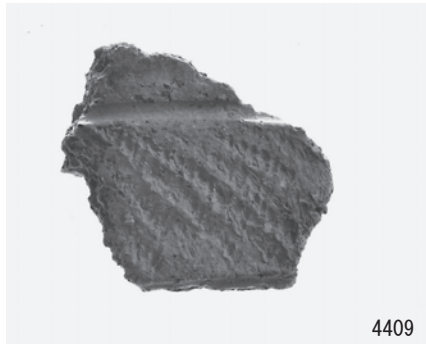
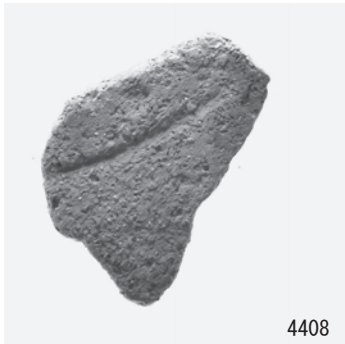






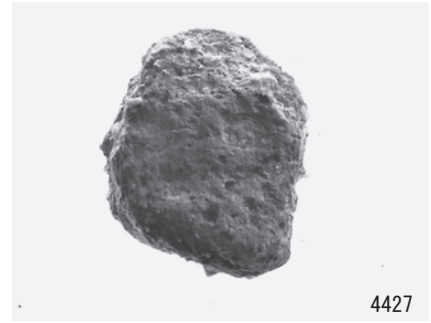








4424



4427



4428



4418



4350



4351



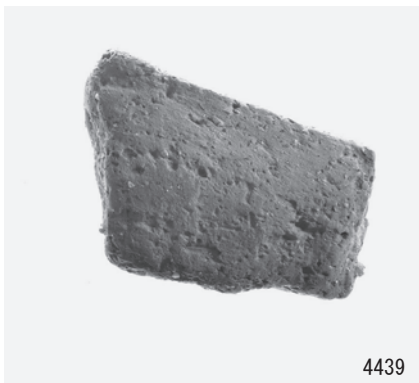
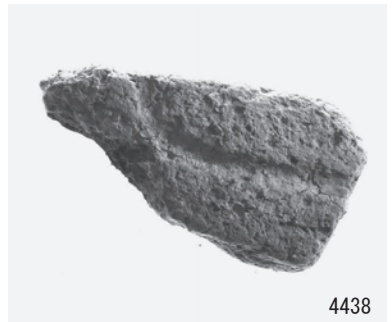
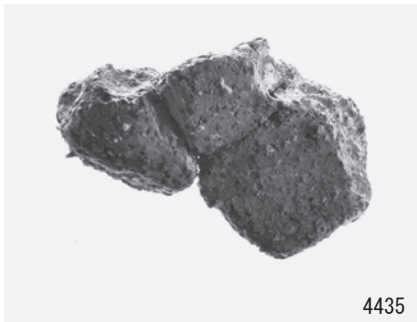
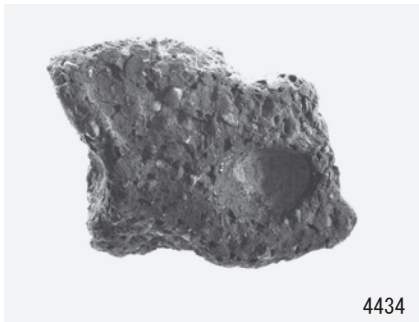
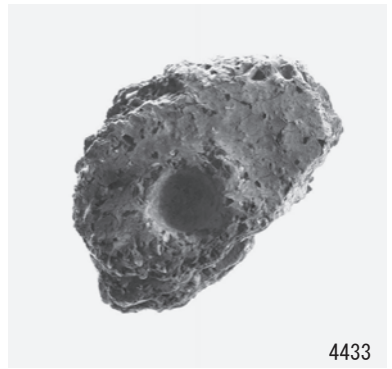
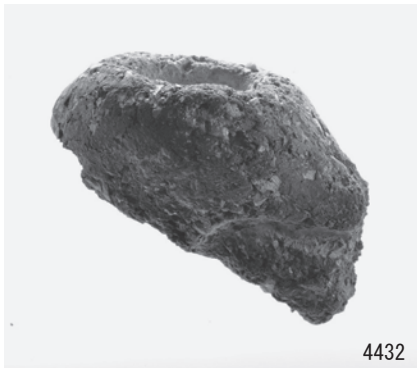
4358

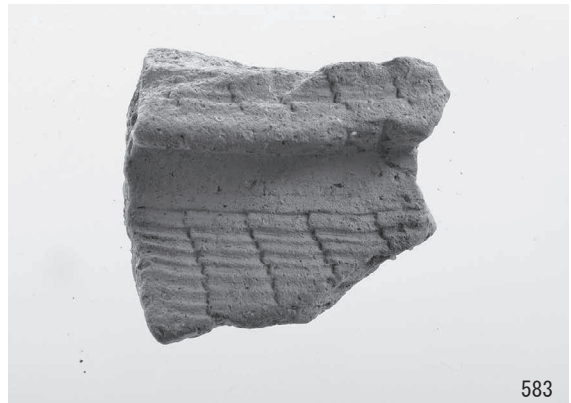
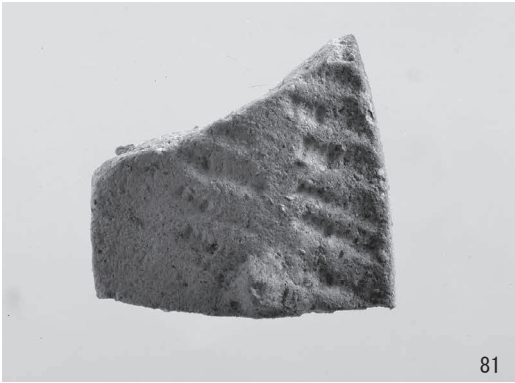


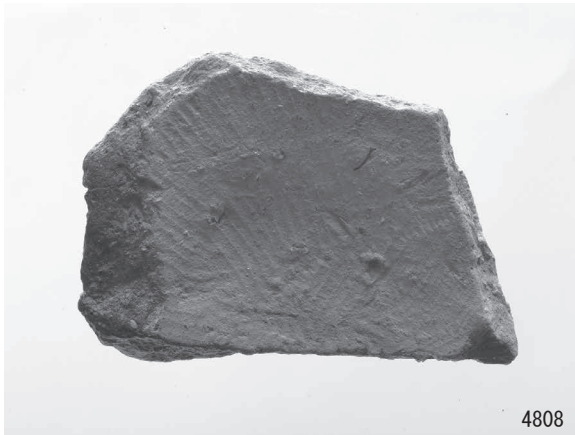
4360



4359









4887



489

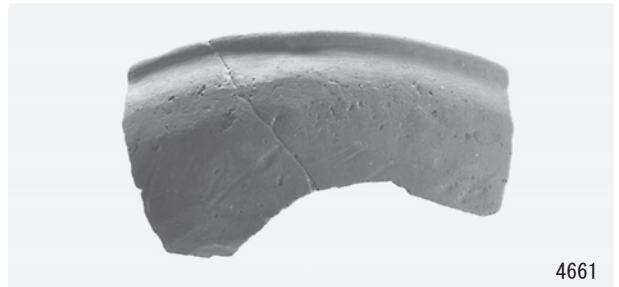


593

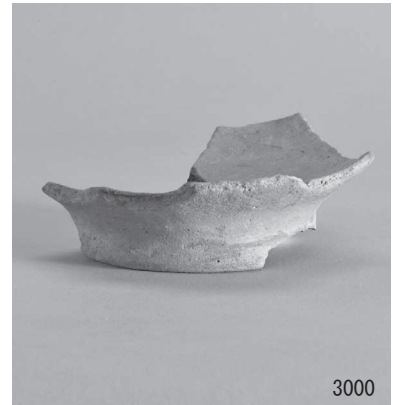


594

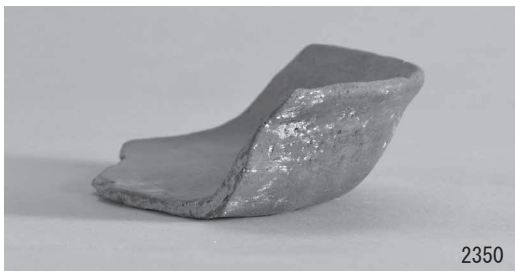
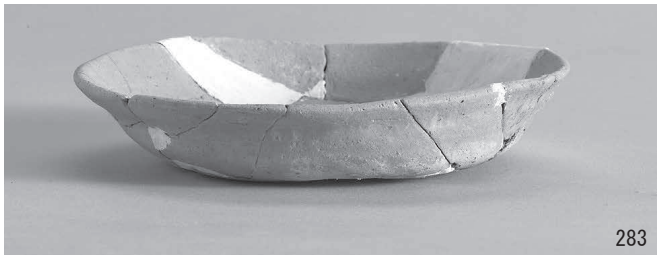
台付甕



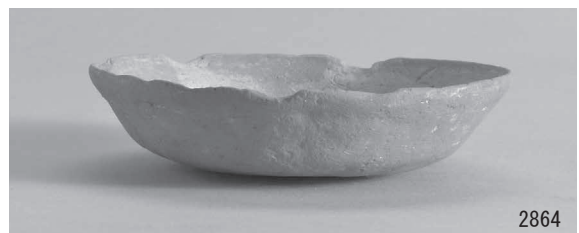
土師器碗・壺



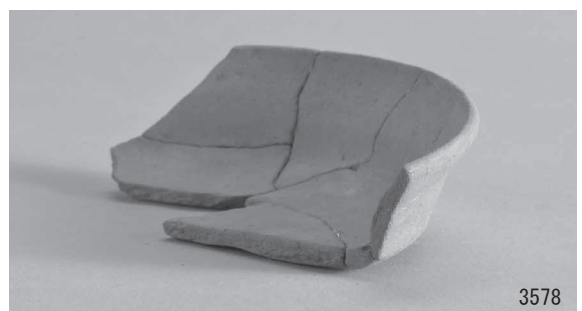


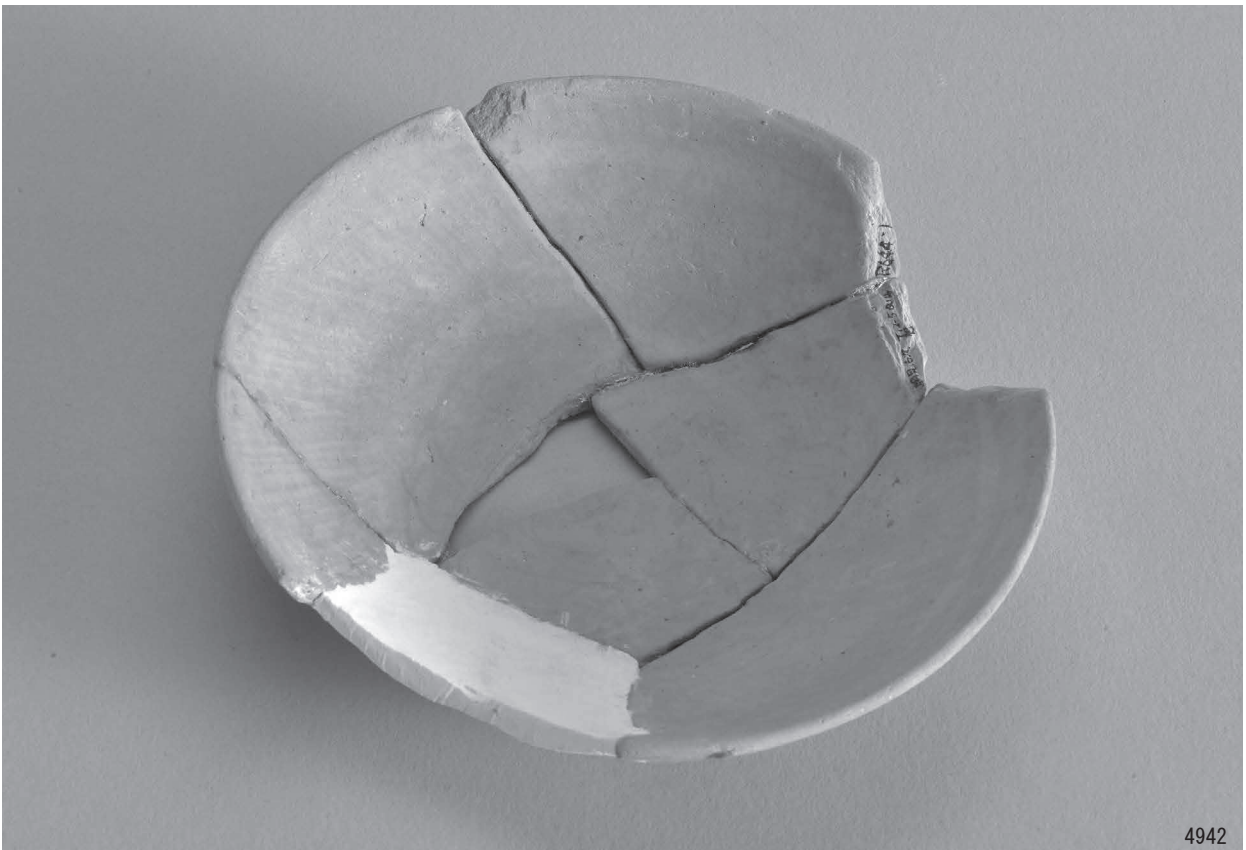
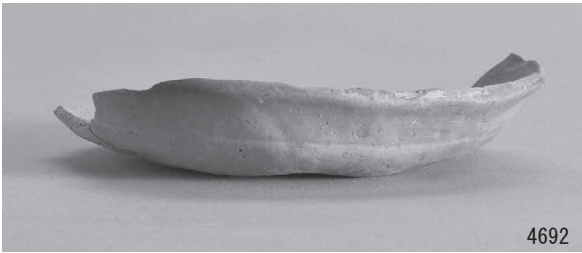
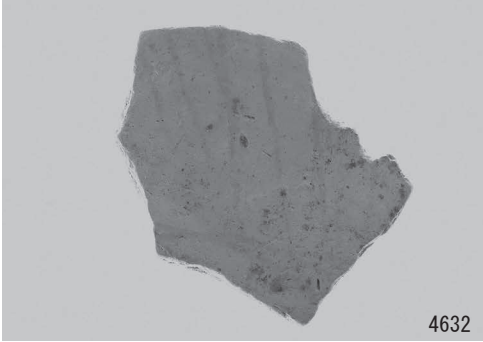
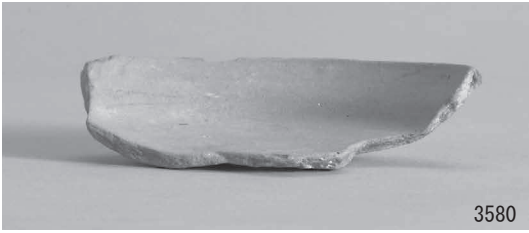


土師器杯

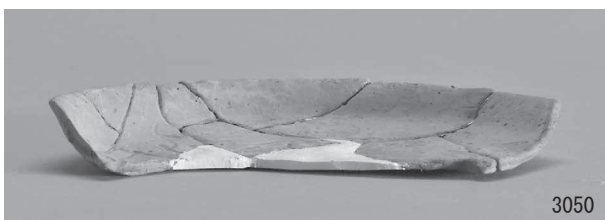
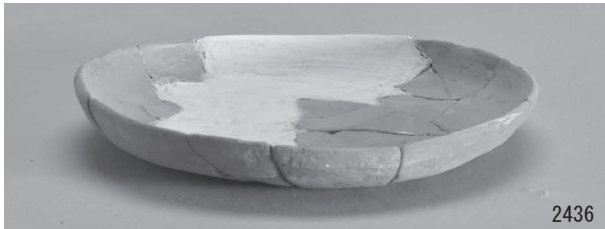


土師器杯





土師器杯





9



88



89



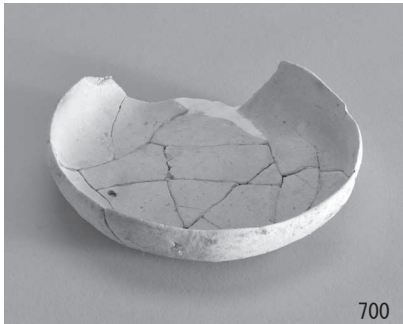
107



533



691



700



704



706



714



2722



4



620



621



639



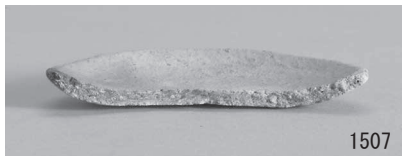
628



637



624



1507



1527



1128



1246



1369



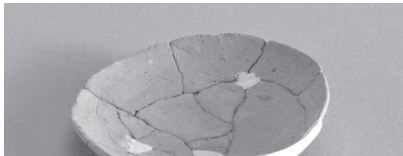
1247



1416



2723



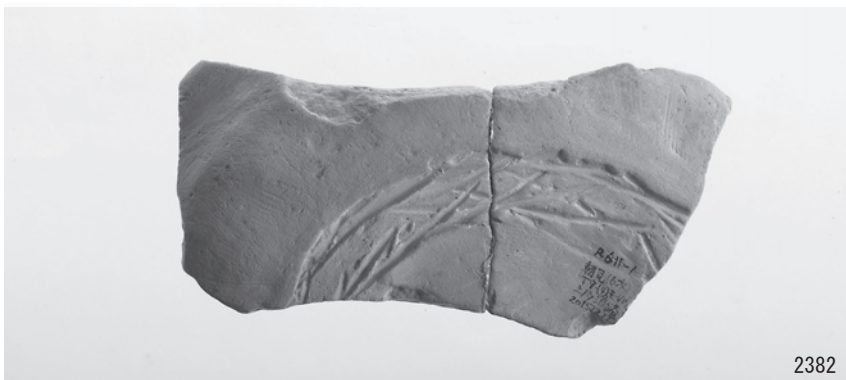
1649



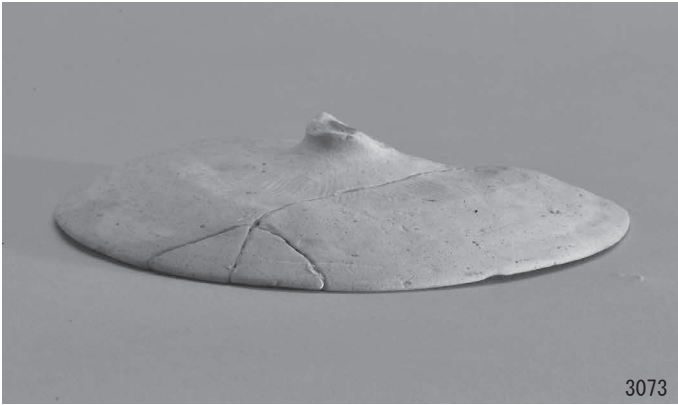
641



1624



土師器高杯



3073



3599



3168



2541



3186



3182



3188







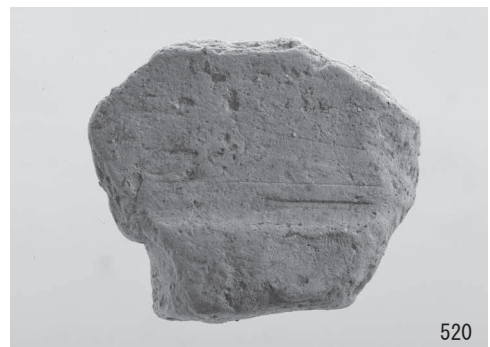
3099



3136



3082



520



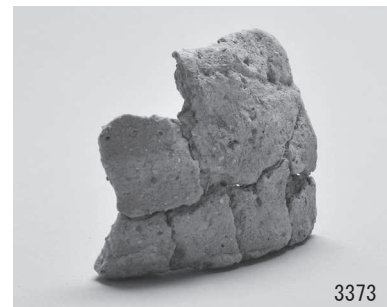
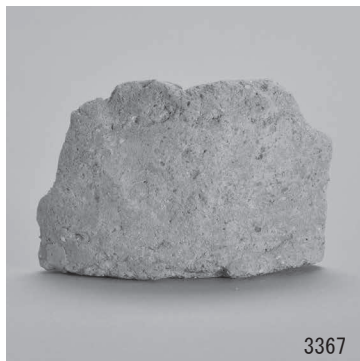
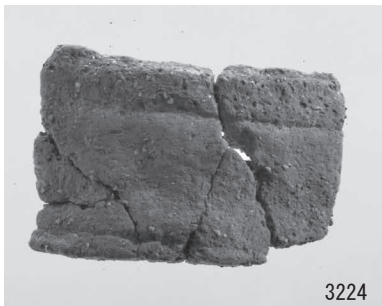
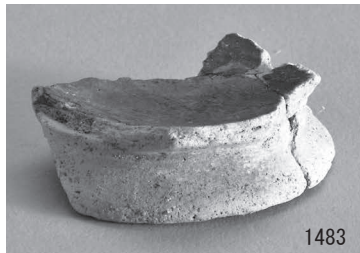
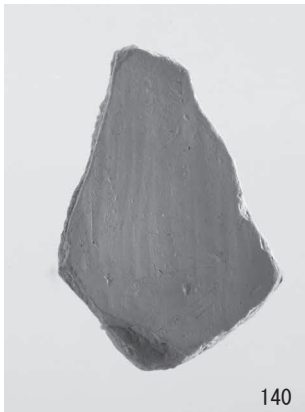
768



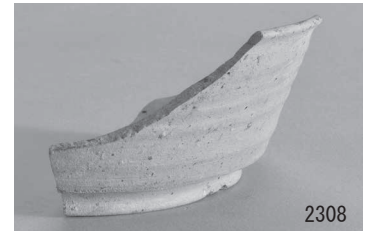
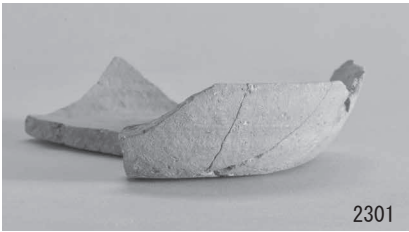
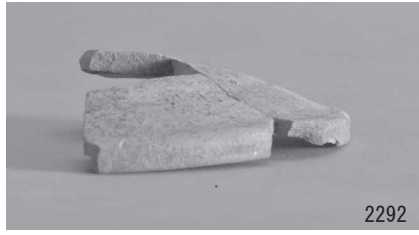
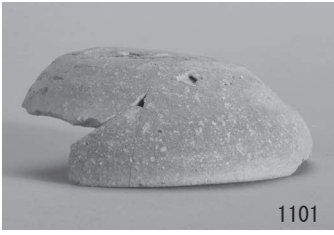
2288



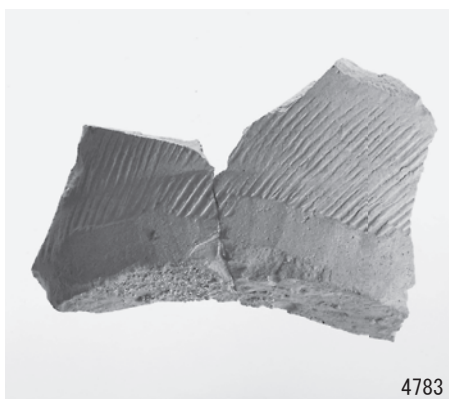
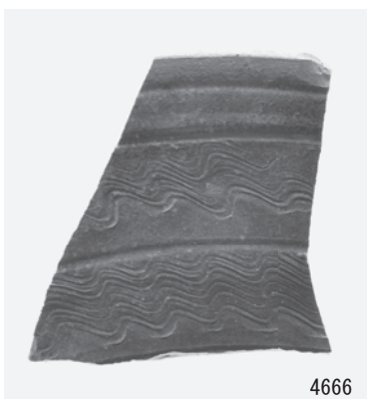
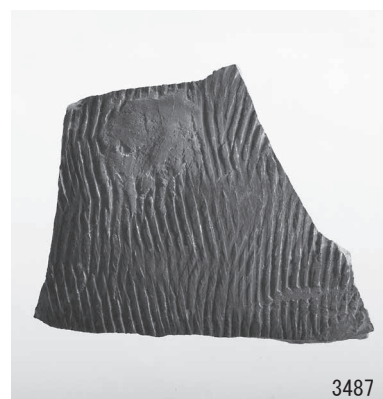
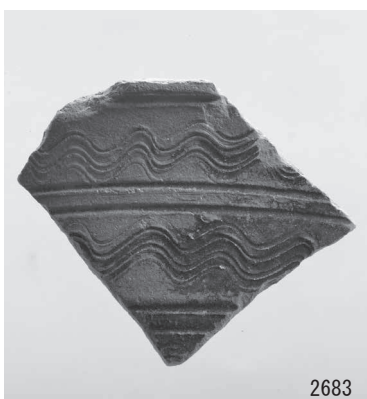
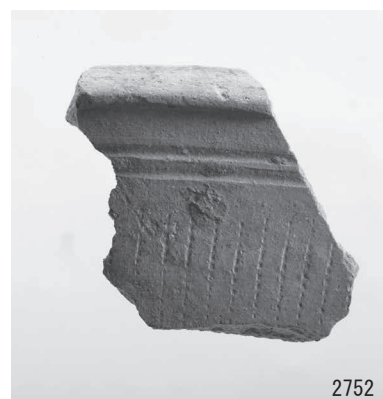
1508

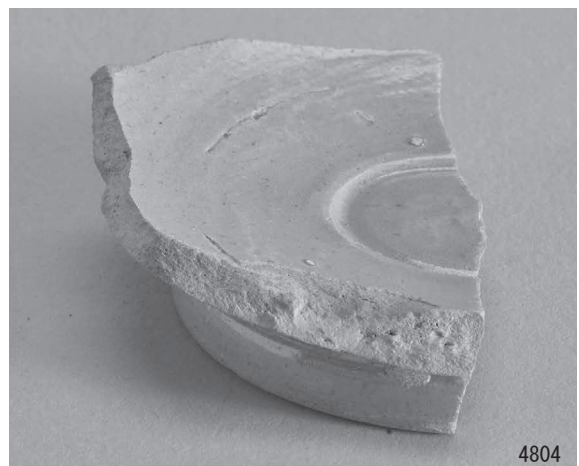
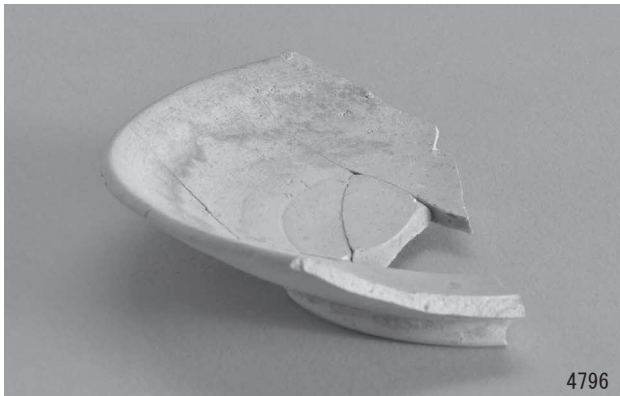
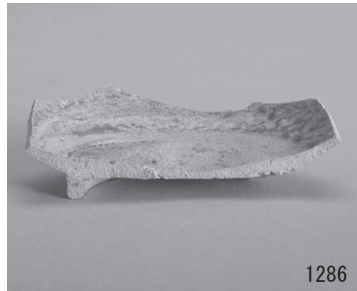
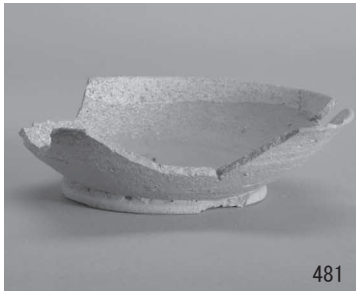
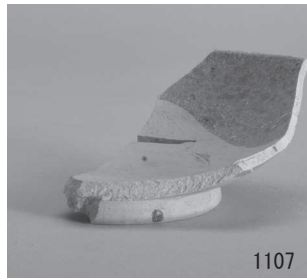
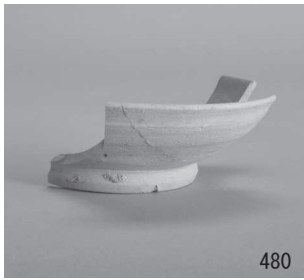


ロクロ土師器・黒色土器・製塩土器



須恵器蓋・杯・壺



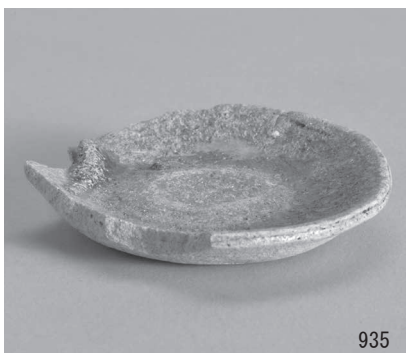
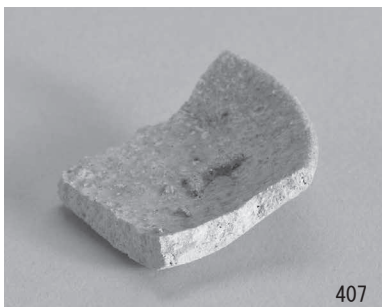




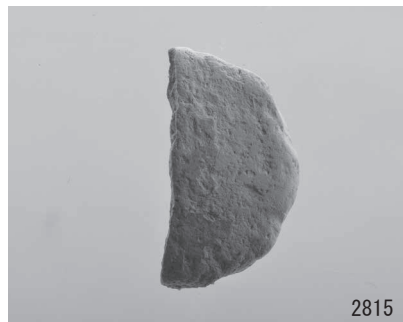
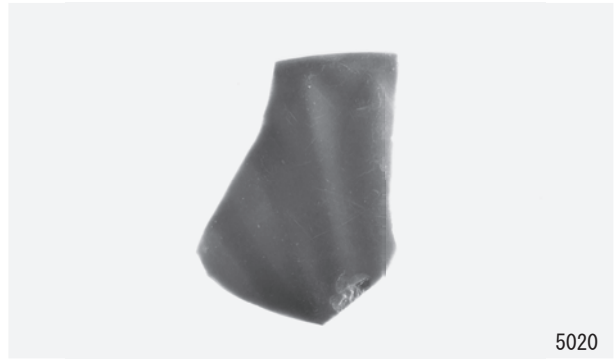
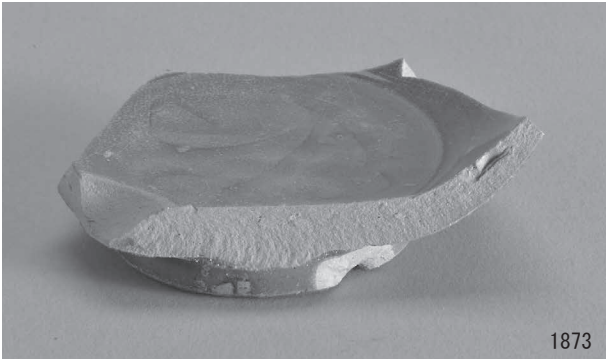
山茶碗

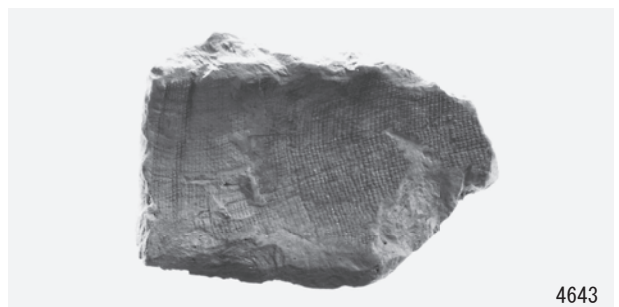
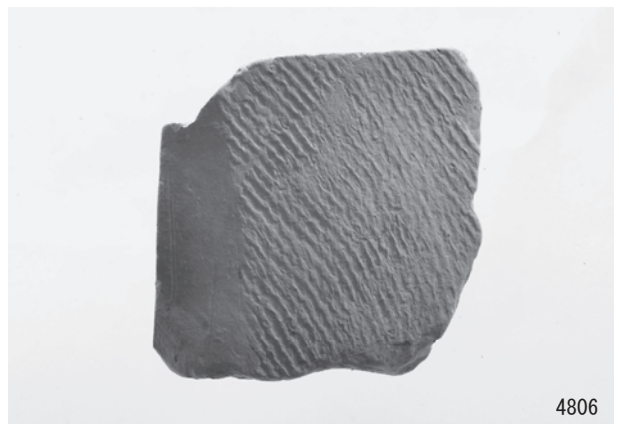
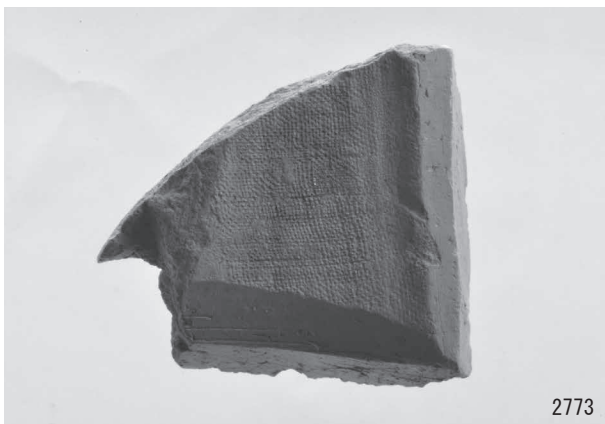
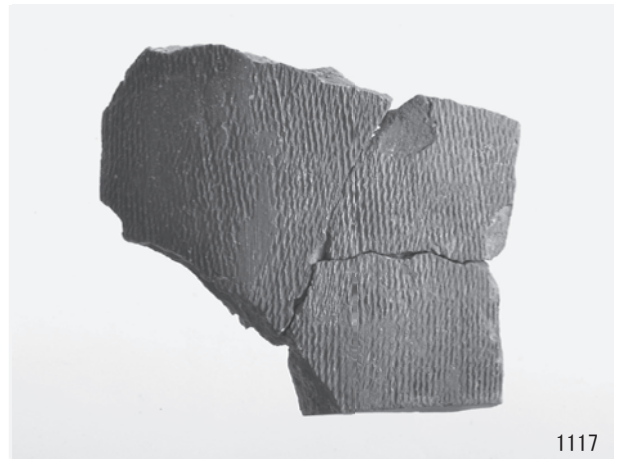
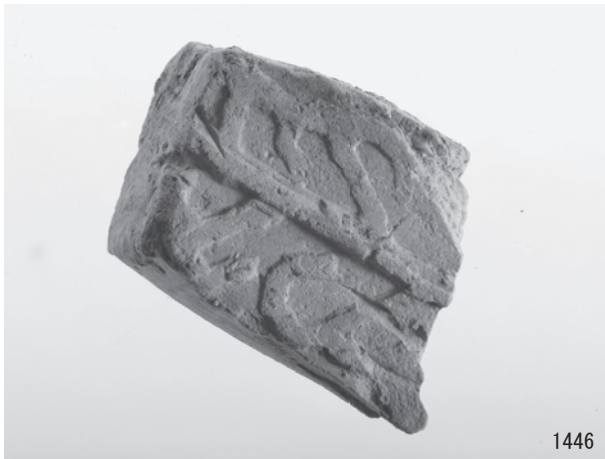






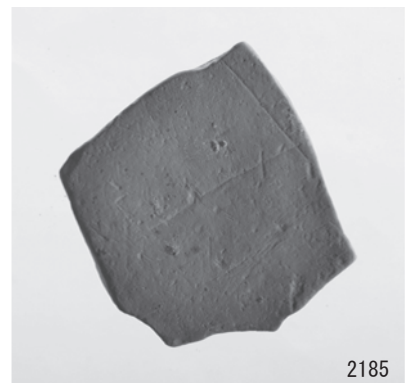
山茶碗

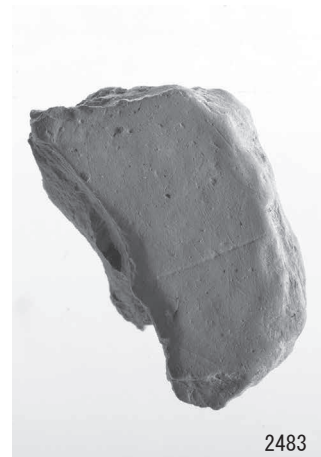
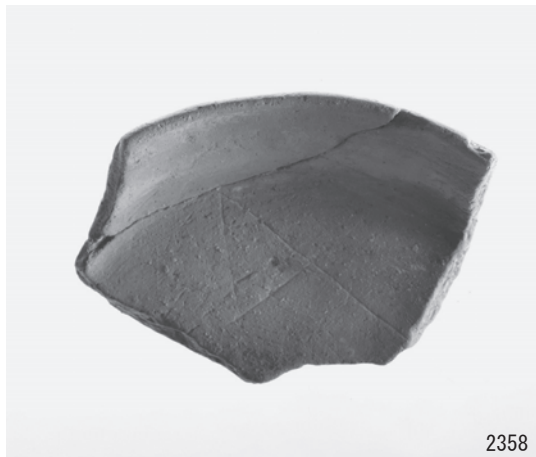
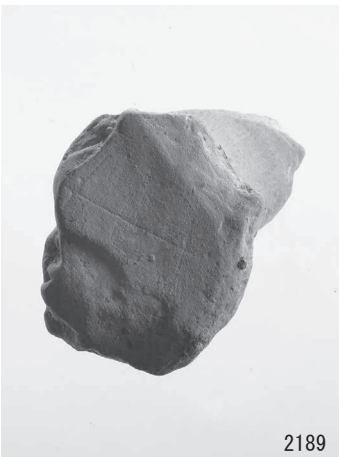


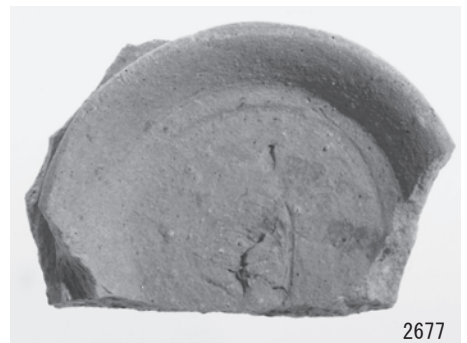
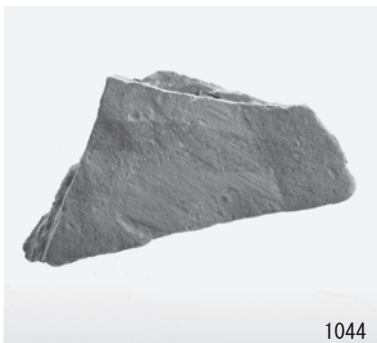
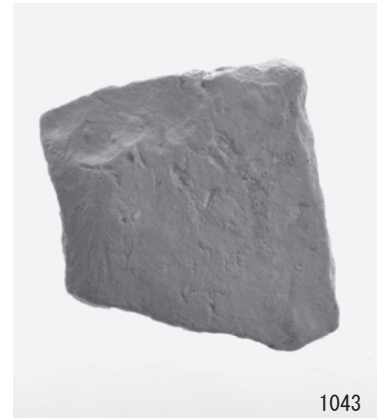
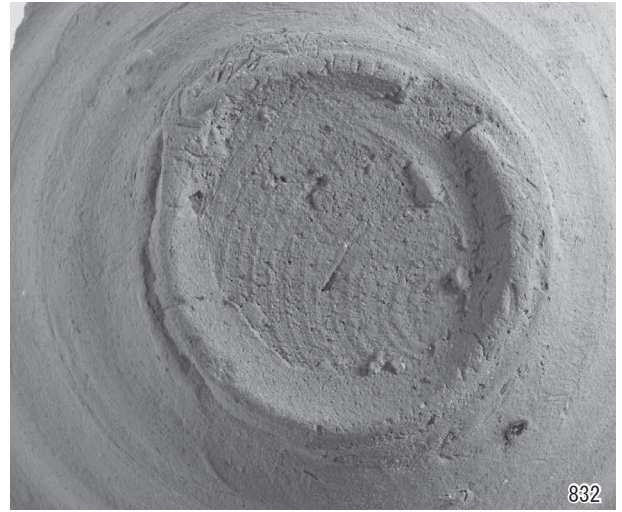
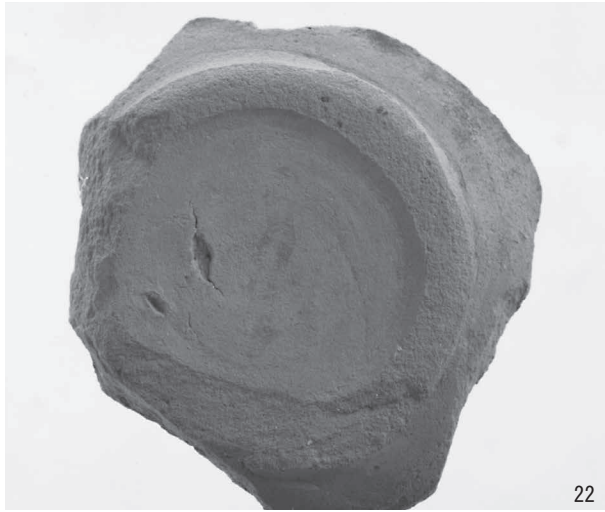


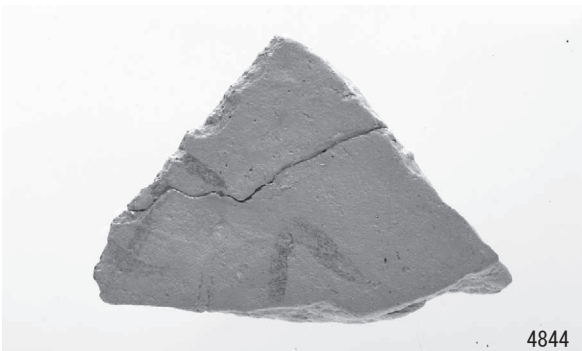
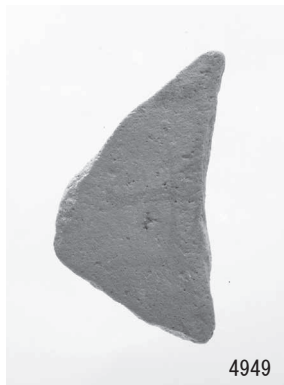
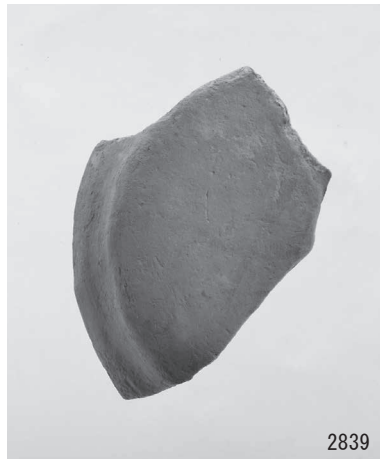


土錘

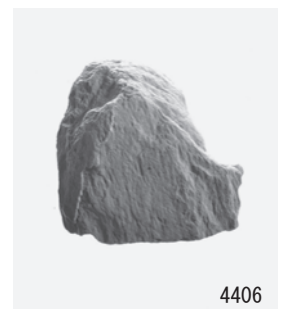
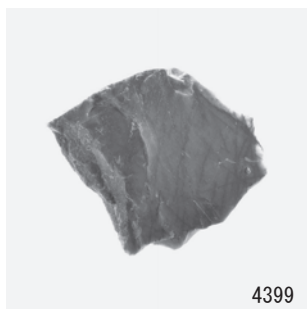
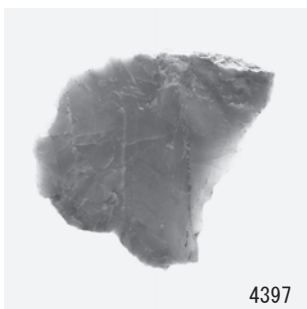
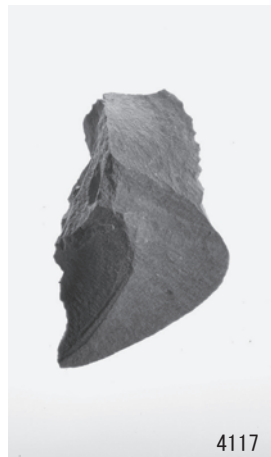
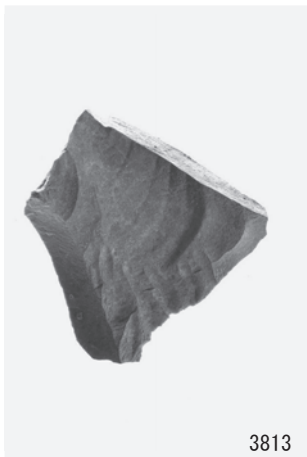


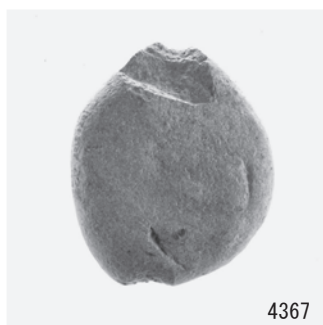
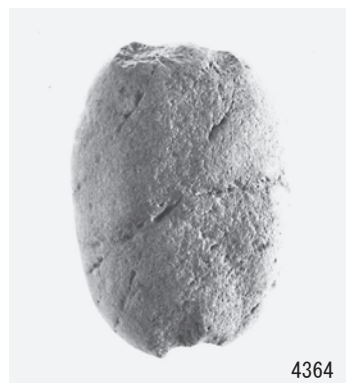
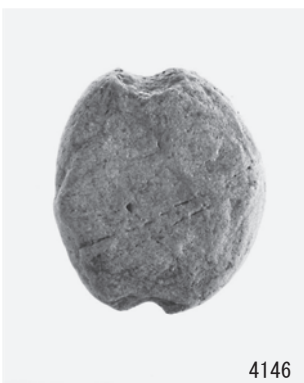
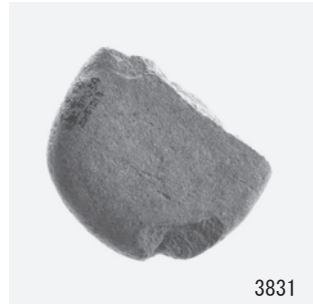
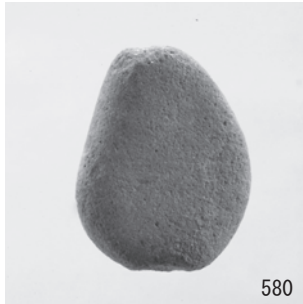
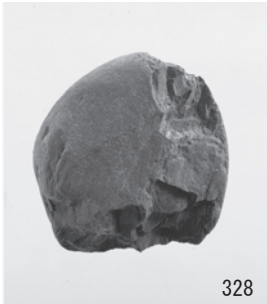
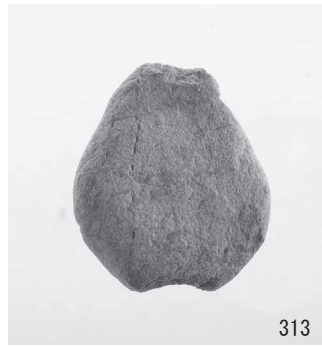


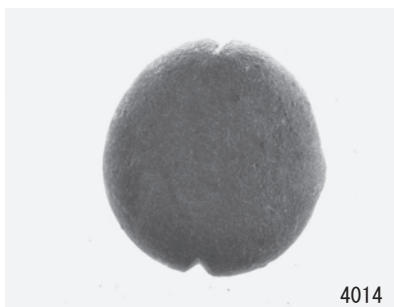
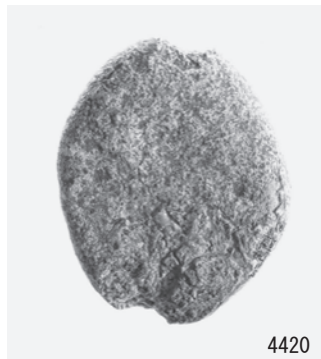


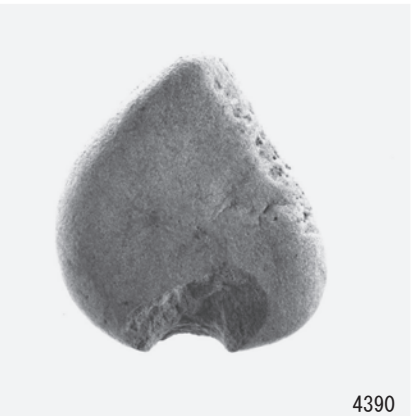
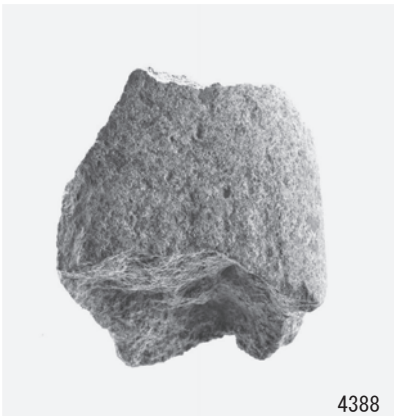
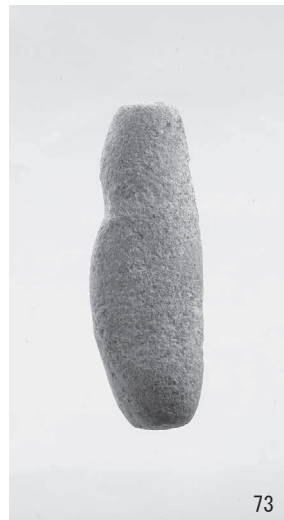


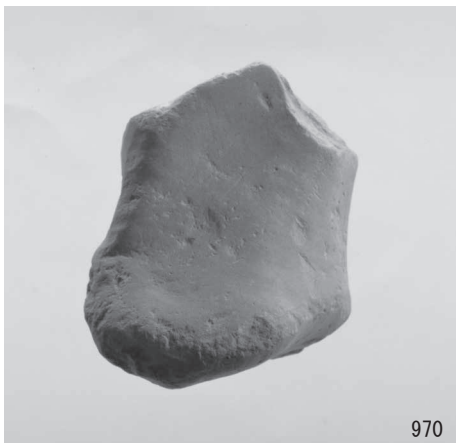
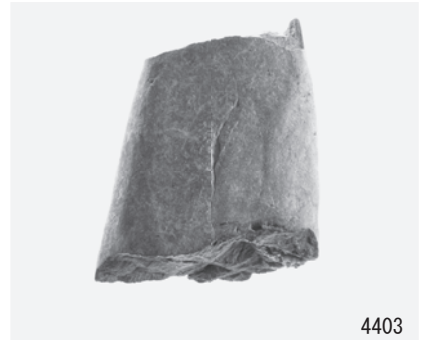
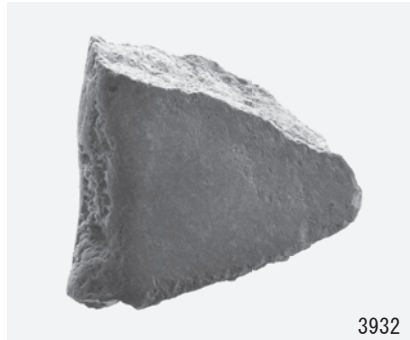
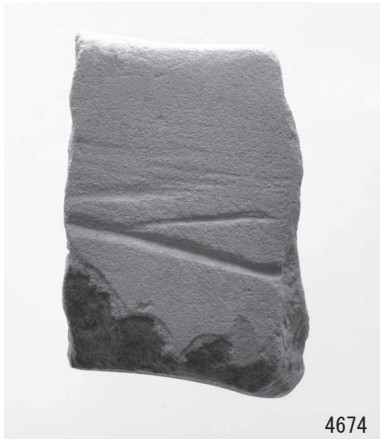
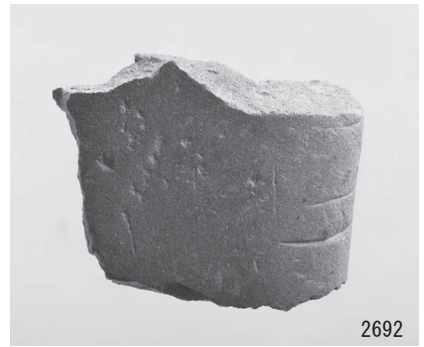
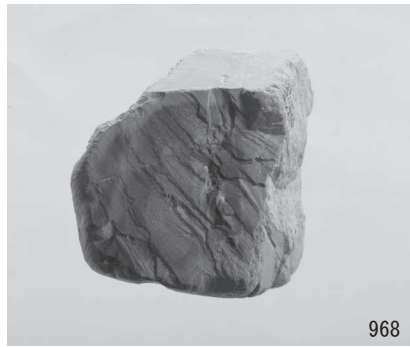
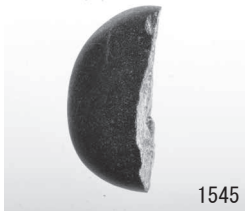




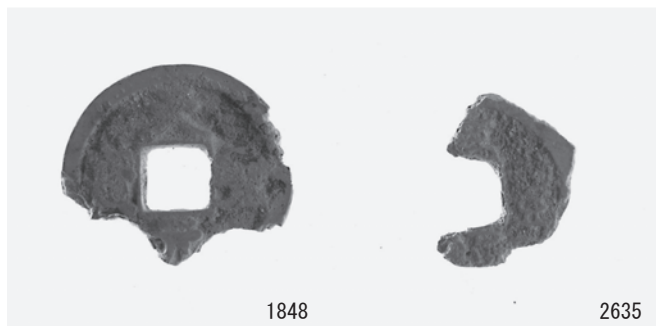
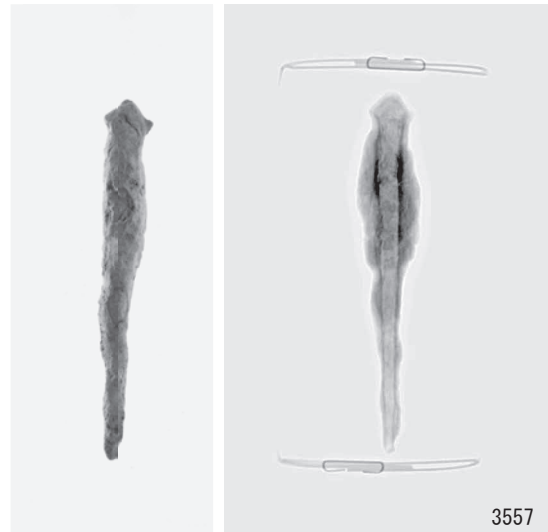








基石・砥石・台石等



# 報 告 書 抄 録

ふりがな	あさみいせき (だい3・4・6じ) はくつちようさほうこく							
書 名	朝見遺跡 (第3・4・6次) 発掘調査報告 <第2分冊：遺物編>							
副 書 名								
巻 次								
シリーズ名	三重県埋蔵文化財調査報告							
シリーズ番号	387-2							
編 著 者 名	穂積裕昌・森川常厚							
編 集 機 関	三重県埋蔵文化財センター							
所 在 地	〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503 TEL 0596 (52) 1732							
発行年月日	2020(令和2)年 3月							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コ ー ド		北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
あさみいせき 朝見遺跡	まつさかしわ やちよう 松阪市和屋町・ たつたちよう 立田町	204	a 838	34° 55' 85"	136° 57' 74"	20121211 ～ 20121214	範囲確認調査 330㎡	平成24・25・ 27年度高度 水利機能確 保基盤整備 事業(朝見上 地区)
						20130904 ～ 20130913	範囲確認調査 384㎡	
						20121210 ～ 20121211	第3次調査 236㎡	
						20130930	第4次調査 141㎡	
						20150512 ～ 20160223	第6次調査 8,545㎡	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
朝見遺跡	集落跡	縄文時代中期 末～後期前葉	埋設土器・土坑	縄文土器	下層検出			
		平安	掘立柱建物 井戸・土坑・溝	土師器・灰釉陶器 木製品	多量の製塩土器			
		鎌倉	掘立柱建物 井戸・木棺墓	土師器・山茶椀 木製品・漆椀・烏帽 子	木棺墓から漆椀・烏帽 子等が出土。			
要 約	<p>朝見遺跡の位置する榎田川下流域の沖積平野には、飯野郡の条里型地割が広がっている。今回の調査では、奈良時代から鎌倉時代の集落跡が検出された。平安時代の蛇行する小溝から多量の土器が出土したが、なかでも多量の製塩土器が注目される。また、鎌倉時代の木棺墓には漆椀や烏帽子、刀子等が副葬されていた。他に掘立柱建物、井戸等が検出されている。</p> <p>なお、下層から縄文時代中期から後期の埋設土器等の出土があり、沖積地での検出が注目される。</p>							

---

三重県埋蔵文化財調査報告 387-1

朝見遺跡（第3・4・6次）発掘調査報告  
〈第1分冊：遺構・木製品・分析編〉

2020（令和2）年3月

編集 三重県埋蔵文化財センター  
発行

印刷 株式会社アイブレーション

---





